

平成27年度国土交通省補助事業

平成27年度住宅市場整備推進等事業
住宅省エネ化推進体制強化事業

～省エネ設計・施工に関する実態調査～
報告書

平成28年3月

一般社団法人 木を活かす建築推進協議会

～省エネ設計・施工に関する実態調査～ 報告書

《目次》

1. 業務の目的	1	7. 今後の資料、講習内容、説明方法、修了考査の検討	94
2. 業務の内容	1	(1) 資料等についての検討	94
3. 調査の内容	2	①施工技術者講習の資料(テキスト、DVD、カットモデル)	
(1) 共通事項	2	②設計者講習の資料(テキスト)	
(2) 省エネ設計・施工の実態把握	2	③新たな資料の検討	
(3) 講習内容・資料検討に関する情報収集	5	(2) 講習内容、説明方法	95
(4) 講習会運営に関する情報収集	5	①基本編について(施工技術者講習、設計者講習共通)	
4. 調査の実施概要	9	②施工編について(施工技術者講習)	
(1) 調査実施概要	9	③設計編について(設計者講習)	
(2) アンケート調査票	11	(3) 講師	95
(3) 回答者の属性	15	(4) 修了考査	95
5. 省エネ設計・施工に関する実態調査結果	17	(5) 演習(設計者講習のみ)	95
(1) 普段たずさわっている断熱工法・断熱材料	17	8. 講習会運営に関する調査結果	96
(2) 施工技術者講習で説明のあった 断熱施工と実態とのギャップ	37	(1) 講習会開催の認知経路	96
(3) 今回の講習内容で施工する場合の手間	41	(2) 講習会への参加動機	97
(4) 断熱仕様について設計時に記載または 現場管理時のチェックに使用する図面	44	(3) 講習時間	98
(5) 普段設計または現場管理している 省エネ基準レベル	45	(4) 講習会運営に関する意見	103
(6) 計算経験のある断熱性能	46	(5) 講師、スタッフ、受講者への意見	107
(7) 断熱・施工方法に関する情報の主な入手先	47	9. 今後の講習会運営に関する検討	108
(8) 最適な断熱住宅を普及・建設していく ための意識啓発	48	(1) 広報・開催案内・内容案内・持参物案内	108
(9) 省エネ設計・施工に関する 実態調査結果のまとめ	49	(2) 会場・設備	108
6. 講習内容・資料検討に関する調査結果	53	(3) 講習時間	108
(1) 施工技術者講習	53	(4) 講師、会場スタッフ、受講者のマナー違反対策	109
①講習会資料(テキスト、DVD、カットモデル)		《資料編》	
②講習内容、説明方法		・平成27年度講習会アンケート調査結果	
③修了考査			
④講師の説明			
(2) 設計者講習	72		
①講習会資料(テキスト)			
②講習内容、説明方法			
③演習			
④修了考査			
⑤講師の説明			

本文中の略称凡例

- ・全国協議会：全国木造住宅生産体制強化推進協議会
- ・地域協議会：各都道府県の木造住宅生産体制強化推進協議会
- ・施工技術者講習会、施工講習 および 施工
：住宅省エネルギー技術 施工技術者講習会
- ・設計者講習会、設計講習 および 設計
：住宅省エネルギー技術 設計者講習会

1. 業務の目的

平成 27 年度国土交通省補助事業である住宅市場整備推進等事業「住宅省エネ化推進体制強化事業」において、新築住宅の省エネ基準適合率を平成 32 年度までに 100%とすることを目指し、地域の木造住宅生産を担う中小工務店の断熱施工技術の向上、及び木造住宅設計者の断熱設計技術の向上を図るため、全国各地域において施工技術者・設計者を対象とした講習会を実施した。

本業務は上記講習会において、省エネ設計・施工に関する実態調査をアンケート形式により実施し、省エネ設計・施工の現状と実態の把握を目的とする。

併せて講習会の内容、資料、運営面についてもアンケートを実施し、今後の講習会の方向性、運営方法の検討を行うことを目的とする。

2. 業務の内容

本業務の内容は以下の通りとする。

- ①アンケート調査票の作成
- ②アンケート調査票の配布、回収
- ③調査結果の集計
- ④調査結果の分析・まとめ

3. 調査の内容

本調査は省エネ設計・施工の実態把握、及び住宅省エネルギー技術施工技術者講習会・設計者講習会の運営・資料作成の検討に資する情報の収集を目的として実施した。平成24～26年度に実施された調査の4年目の調査である。調査内容は今年度もこれまでと同様としており、以下に内容を示す。

(1) 共通事項

①調査方法

調査票を用いたアンケート調査。

A 4×2枚、回答所要時間 10～15分程度の内容とした。

②回答者属性の把握

年齢層、職種、業種を把握した。

③1日講習会・半日講習会

本年度のカリキュラムは、従来の1日講習会の他に、新たに半日講習会が加わり、地域協議会の裁量により選択できるようになった。

(2) 省エネ設計・施工の実態把握

①省エネ設計・施工の実態把握の視点

省エネ設計・施工の実態把握を以下の視点から行った。

- 多用される断熱工法、断熱材料は何か。
- 現場施工者は正しい断熱施工の方法を把握しているか。
- 講習会で説明する施工方法と現状の施工実態に相違があるか。
- 設計者、現場管理者は断熱仕様の担保に何をを用いているか。
- 多用される省エネレベルは何か。
- 省エネ性能を把握するための計算がどれくらい行われているか。
- 省エネ設計・施工の情報はどこから得ているか。
- 最適な断熱住宅の普及・建設にはどの分野の意識啓発が必要か。

②調査対象者

調査対象者は、質問の内容によりそれぞれ現場施工者、設計者、現場管理者を対象とした。

●現場施工に関する質問

主に現場施工者、現場管理者の参加を想定し、各都道府県で開催された施工技術者講習の受講者を対象とした。

●設計、現場管理に関する質問

主に設計者、現場管理者の参加を想定し、各都道府県で開催された設計者講習の受講者を対象とした。

③具体的な調査内容

1) 現場施工、設計、現場管理に共通する質問

●普段携わっている断熱工法は何か、断熱材料は何か。

- ・多用される断熱工法、断熱材料は何かを把握。
- ・取合い部分における断熱工法、断熱材料にはそれぞれどのような組合せが多いかを把握。
- ・取合い部分とは「外壁と屋根・天井」、「外壁と床・基礎」とした。
- ・断熱工法毎に断熱材料は何が多用されているのかを把握。
- ・断熱工法は部位毎に以下の工法を選択肢とした。

《屋根・天井》天井断熱、屋根野地上断熱、垂木間充填断熱。

《外壁》充填断熱、外張断熱、充填外張併用断熱。

《床・基礎》床断熱(根太間充填)、床断熱(大引間充填)、床断熱(根太+大引間充填)、基礎断熱。

- ・断熱材料はグラスウール・ロックウール、発泡プラスチック系断熱材(ボード状)、その他を選択肢とした。

●断熱・施工方法の情報入手先

- ・省エネ設計・施工の情報はどこから得ているのかを把握。
- ・職場内研修、住宅生産関連団体の講習会などから、公的講習会・仕様書から、建材・設備メーカーの講習会・マニュアルから、建築雑誌から、その他を選択肢とした。

●最適な断熱住宅の普及・建設にはどの分野の意識啓発が必要か。

- ・「断熱住宅」のキーパーソンは誰かを把握。
- ・設計従事者、施工管理者、現場施工者、建築主、その他を選択肢とした。

2) 主に現場施工に関する質問

現場の施工実態と理想形(施工技術者講習会で示す原理原則)とのギャップには何があるか、どれくらいあるかを把握した。また自由記述からも意見を抽出した。現実の施工とギャップがあった場合、改善していく為には今後の講習会で何に取り組むべきか、テキストなどに何を追加または割愛すべきか、講習会以外にもギャップを埋める為にどんなサポート出来るのかを結果から考察する。

- 講習を受講して、普段の施工方法に勘違い等はあったか。
 - ・現場施工者は正しい断熱施工を把握しているかを確認。
 - ・施工技術者講習会の受講内容を基準として「今まで正しく施工していなかったところ」、「難しい・やりにくいなと感じたところ」はどこか。
 - ・「講習内容の施工」に取り組むためのハードルはどの部分か。
 - ・壁への施工、屋根への施工、天井への施工、下屋への施工、筋かい部への施工、真壁への施工、浴室への施工、気流止めの施工、基礎への施工、その他を選択肢とした。

- 適切な施工を行うにはどの程度の手間賃のアップが必要か。
 - ・現場施工者は正しい断熱施工の方法を把握しているか。
 - ・「講習内容の施工」に取り組みにくいか、取り組みやすいか。感じている負担度合いを把握。
 - ・ほとんど変わらない、坪あたり〇〇人工程度増加、坪あたり〇〇人工程度減少を選択肢とした。
 - ・人工増なら普段は「講習内容の施工」をしていないと解釈した。
 - ・人工増は何人工ほどの増となるかを把握。

3) 主に設計、現場管理に関する質問

- 断熱仕様を記載する図面、現場チェックに使う図面は何か。
 - ・設計者、現場管理者は断熱仕様の担保に何をを用いているか。
 - ・特記仕様書、仕上表、平面図、平面詳細図、矩計図、その他を選択肢とした。

- 普段携わっている省エネ基準レベルは何か。
 - ・多用されている省エネレベルを把握。
 - ・H25年基準以上、H11年基準、H4年基準、S55年基準以下を選択肢とした。

- 断熱性能の計算経験はあるか。
 - ・断熱性能を把握するための計算がどれくらい行われているかという点から、断熱設計への取り組み実態を把握。
 - ・年間冷暖房負荷、Q値(熱損失係数)、U値(部位熱貫流率)、R値(熱抵抗値)を選択肢とした。

(3) 講習内容・資料検討に関する情報収集

講習資料、講習内容、修了考査、講師について受講者の感想を把握した。また自由記述からも感想、意見を抽出した。

①調査対象者

調査対象者は施工技術者講習及び設計者講習の受講者。

②具体的な調査内容

- テキスト等の講習資料、講師
 - ・大変わかりやすかった、わかりやすかった、普通、わかりにくかった、大変わかりにくかったを選択肢とした。

- 講習内容、修了考査、演習
 - ・難しかった、難しいとは思わない、易しいを選択肢とした。

(4) 講習会運営に関する情報収集

講習会開催情報の認知経路、参加理由、講習時間について把握した。また自由記述からも感想、意見を抽出した。

①調査対象者

調査対象者は施工技術者講習及び設計者講習の受講者。

②具体的な調査内容

- 講習会開催情報の認知経路
 - ・会員になっている業界団体から配付されたリーフレットをみて、各都道府県の地域協議会からの情報、所属業界団体(会社等)からの情報・依頼、その他を選択肢とした。

●参加理由

- ・これからの業務に必要なまたは参考にできると思ったから、所属業界団体または会社等から受講を指示されたから、その他を選択肢とした。

●講習時間

- ・長い、ちょうどよい、短いを選択肢とした。

H27年度 省エネアンケート設問一覧 【☆】：H26からH27の変更点

NO	質問内容 [選択肢]	施工技術者講習	設計者講習
0	講習種別 [1.1日講習 2.半日講習] 【☆】	-	-
1	業種 [1.工務店 2.住宅メーカー/建設会社 3.設計事務所 4.その他()]	質問1	質問1
2	職種 [1.施工 2.現場管理 3.設計 4.その他()]	質問2	質問2
3	年齢層 [1.19歳以下 2.20歳代 3.30歳代 4.40歳代 5.50歳代 6.60歳代以上]	質問3	質問3
4	普段施工（設計または現場管理）している断熱工法（※：（ ）内は設計者講習での設問文面）（複数選択） ①屋根・天井[1.天井断熱 2.屋根野地上断熱 3.垂木間充填断熱] ②外壁 [1.充填断熱 2.外張断熱 3.充填外張併用断熱] ③床・基礎 [1.根太間充填床断熱 2.大引間充填床断熱 3.根太+大引間充填床断熱 4.基礎断熱]	質問11-1	質問12-1
5	上記で回答した工法で使っている断熱材（複数選択） ①屋根・天井[1.2.3] ②外壁[1.2.3] ③床・基礎[1.2.3] [1.グラスウール/ロックウール 2.発泡プラスチック系断熱材(ホド状) 3.その他()]	質問11-2	質問12-2
6	断熱施工の中で ①今まで正しく施工していなかったところ[1.2.3.4.5.6.7.8.9.10]（複数選択） ②難しい/やりにくいなと感じたところ[1.2.3.4.5.6.7.8.9.10]（複数選択） [1.壁への施工 2.屋根への施工 3.天井への施工 4.下屋への施工 5.筋かい部への施工 6.真壁への施工 7.浴室への施工 8.気流止めの施工 9.基礎への施工 10.その他()]	質問11-3	-
7	今回の講習内容で施工する場合の時間は普段と比べてどれくらい変わるか。 [1.ほとんど変わらない 2.坪あたり()人工程度増加する 3.坪あたり()人工程度減少する]	質問11-5	-
8	断熱仕様について設計時に記載する図面、または現場管理時にチェックに使用する図面（複数選択） ①屋根・天井[1.2.3.4.5.6] ②外壁[1.2.3.4.5.6] ③床・基礎[1.2.3.4.5.6] [1.特記仕様書 2.仕上表 3.平面図 4.平面詳細図 5.短計図 6.その他()]	-	質問12-3
9	普段設計または現場管理している住宅の省エネ基準レベル [1.H25年基準以上 2.H11基準 3.H4年基準 4.S55年基準以下] 【☆】	-	質問12-4
10	計算したことのある性能値（複数選択） [1.年間冷暖房負荷 2.Q値(熱損失係数) 3.U値(部位熱貫流率) 4.R値(熱抵抗値)]	-	質問12-5
11	断熱・施工方法に関する情報の主な入手先（複数選択） [1.職場内研修から 2.住宅生産関連団体の講習会などから 3.公的講習会・仕様書から 4.建材・設備メーカーの講習会・マニュアルから 5.建築雑誌から 6.その他()]	質問11-4	質問12-6
12	最適な断熱住宅を普及・建設していくにはどの分野の意識啓発が必要か（複数選択） [1.設計従事者 2.施工管理者 3.現場施工者 4.建築主 5.その他()]	質問11-6	質問12-7
13	施工技術者講習の資料について ①テキスト[1.2.3.4.5] ②DVD[1.2.3.4.5] ③カットモデル[1.2.3.4.5] ※1日講習を受講の方のみ回答ください。【☆】	質問7	-
14	[1.大変わかり易かった 2.わかり易かった 3.普通 4.わかりにくかった 5.大変わかりにくかった] 施工技術者講習の講義内容について ①基本編テキストについて 1)これからの住まい[1.2.3] 2)建築による省エネ化/設備による省エネ化[1.2.3] 3)断熱設計/開口部設計[1.2.3] 4)省エネルギー基準/関連基準と制度[1.2.3] ②施工編テキストについて[1.2.3] [1.難しかった 2.難しいとは思わない 3.易しい]	質問8	-
15	設計者講習のテキストについて [1.大変わかり易かった 2.わかり易かった 3.普通 4.わかりにくかった 5.大変わかりにくかった]	-	質問7
16	設計者講習の講義内容について ①基本編テキストについて ※1日講習を受講の方のみ回答ください。【☆】 1)これからの住まい[1.2.3] 2)建築による省エネ化/設備による省エネ化[1.2.3] 3)断熱設計/開口部設計[1.2.3] 4)省エネルギー基準/関連基準と制度[1.2.3] ②設計編テキストについて 1)外皮性能の計算[1.2.3] 2)一次エネルギー消費量の計算[1.2.3] 3)仕様基準による基準判定方法[1.2.3] [1.難しかった 2.難しいとは思わない 3.易しい]	-	質問8
17	設計者講習の演習について [1.難しかった 2.難しいとは思わない 3.易しい]	-	質問9
18	修了考査について [1.難しかった 2.難しいとは思わない 3.易しい]	質問9	質問10
19	講師の説明について [1.大変わかり易かった 2.わかり易かった 3.普通 4.わかりにくかった 5.大変わかりにくかった]	質問10	質問11
20	講習会を何で知ったか（複数選択） [1.会員になっている業界団体から配付されたリーフレットをみて 2.各都道府県の地域協議会からの情報 3.所属業界団体（会社等）からの情報、依頼 4.その他()]	質問4	質問4
21	講習会への参加理由・目的（複数選択） [1.これからの業務に必要なまたは参考にできると思ったから 2.所属業界団体または会社等から受講を指示されたから 3.その他()]	質問5	質問5
22	講習時間について [1.長い 2.ちょうどよい 3.短い]	質問6	質問6
23	自由記述	質問12	質問13

図 3-1 質問内容、対象講習一覧

平成27年度 標準カリキュラム 施工技術者講習（1日講習会）

時間割	講義科目
9:00～ 9:30 (30分)	受付
9:30～ 9:40 (10分)	開会、趣旨説明、スケジュール確認
9:40～10:40 (60分)	『施工技術者講習テキスト-基本編』 第1章 これからの住まい 第2章 建築による省エネ化 第3章 設備による省エネ化 第4章 断熱設計 第5章 開口部設計
10:40～10:50 (10分)	【休憩】
10:50～12:05 (75分)	DVD放映 断熱施工(42分)、設備配管(30分)
12:05～13:00 (55分)	【昼休憩】
13:00～14:40 (100分)	『施工技術者講習テキスト-施工編』
14:40～14:55 (15分)	【休憩】
14:55～15:15 (20分)	『施工技術者講習テキスト-基本編』 第6章 断熱リフォーム 第7章 住まい方と維持管理 第8章 省エネルギー基準 第9章 関連基準と制度
15:15～16:00 (45分)	模型解説
16:00～16:10 (10分)	修了考査問題配布、説明
16:10～16:40 (30分)	修了考査
16:40～16:55 (15分)	考査問題解説
16:55～17:00 (5分)	アンケート記入
17:00	閉会

平成27年度 標準カリキュラム 設計者講習（1日講習会）

時間割	講義科目
9:00～ 9:30 (30分)	受付
9:30～ 9:40 (10分)	開会、趣旨説明、スケジュール確認
9:40～10:40 (60分)	『施工技術者講習テキスト-基本編』 第1章 これからの住まい 第2章 建築による省エネ化 第3章 設備による省エネ化 第4章 断熱設計 第5章 開口部設計
10:40～10:50 (10分)	【休憩】
10:50～12:15 (85分)	『設計者講習テキスト』 省エネ計画編 省エネ基準編 第1章 省エネ基準の概要 第2章 外皮性能の計算
12:15～13:15 (60分)	【昼休憩】
13:15～15:15 (120分) ※小休憩10分含む	第3章 一次エネルギー消費量の計算 第4章 仕様基準による基準判定方法 第5章 外皮性能確保のための配慮事項 第6章 計算例 演習問題
15:15～15:30 (15分)	【休憩】
15:30～15:50 (20分)	『施工技術者講習テキスト-基本編』 第6章 断熱リフォーム 第7章 住まい方と維持管理 第8章 省エネルギー基準 第9章 関連基準と制度
15:50～16:00 (10分)	修了考査問題配布、説明
16:00～16:40 (40分)	修了考査(文章問題、計算問題)
16:40～16:55 (15分)	考査問題解説
16:55～17:00 (5分)	アンケート記入
17:00	閉会

図 3-2 平成 27 年度住宅省エネルギー技術講習会標準カリキュラム(1日講習会)

平成27年度 標準カリキュラム 施工技術者講習（半日講習会）

時間割	講義科目
12:30～ 13:00 (30分)	受付
13:00～ 13:10 (10分)	開会、趣旨説明、スケジュール確認
13:10～14:10 (60分)	『施工技術者講習テキスト-基本編』 第1章 これからの住まい 第2章 建築による省エネ化 第3章 設備による省エネ化 第4章 断熱設計 第5章 開口部設計 第6章 断熱リフォーム 第7章 住まい方と維持管理 第8章 省エネルギー基準 第9章 関連基準と制度
14:10～14:35 (25分)	DVD放映 断熱施工(要約編)
14:35～14:45 (10分)	【休憩】
14:45～16:25 (100分)	『施工技術者講習テキスト-施工編』
16:25～16:35 (10分)	修了考査問題配布、説明
16:35～17:05 (30分)	修了考査
17:05～17:20 (15分)	考査問題解説
17:20～17:25 (5分)	アンケート記入
17:25	閉会

平成27年度 標準カリキュラム 設計者講習（半日講習会）

時間割	講義科目
12:30～ 13:00 (30分)	受付
13:00～ 13:10 (10分)	開会、趣旨説明、スケジュール確認
13:10～14:35 (85分)	『設計者講習テキスト』 省エネ計画編 省エネ基準編 第1章 省エネ基準の概要 第2章 外皮性能の計算
14:35～14:45 (10分)	【休憩】
14:45～15:55 (70分)	第3章 一次エネルギー消費量の計算 第4章 仕様基準による基準判定方法 第5章 外皮性能確保のための配慮事項 第6章 計算例
15:55～16:15 (20分)	演習問題
16:15～16:25 (10分)	修了考査問題配布、説明
16:25～17:05 (40分)	修了考査(文章問題、計算問題)
17:05～17:20 (15分)	考査問題解説
17:20～17:25 (5分)	アンケート記入
17:25	閉会

図 3-3 平成 27 年度住宅省エネルギー技術講習会標準カリキュラム(半日講習会)

4. 調査の実施概要

(1) 調査実施概要

- ・調査対象
：主に現場施工者、現場管理者、設計者。

- ・調査期間
：2015年8月～2016年2月

- ・調査場所
：全国47都道府県で開催の平成27年度住宅省エネルギー技術施工技術者講習会及び設計者講習会会場。全801会場。

- ・アンケート票配布及び回収方法
：講習会場にて教材と共に配布。
修了考査解答用紙と共に提出を原則義務づけ。

- ・アンケート票回収数
：全国で20,912票。

地域	回答数
北海道	414
東北	2,857
関東	4,317
北陸	1,311
中部	3,420
近畿	2,753
中国	1,743
四国	1,323
九州・沖縄	2,774
全体	20,912

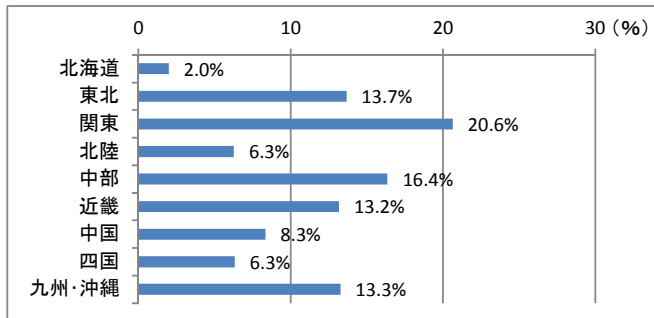


図 4-1-2a 地域別回答数(地域分けは講習会応募地域分けに倣う。以下同様。)

地域	都道府県	回答数
北海道	北海道	414
東北	青森県	567
	岩手県	629
	宮城県	540
	秋田県	211
	山形県	374
関東	福島県	536
	茨城県	380
	栃木県	360
	群馬県	421
	埼玉県	681
	千葉県	589
	東京都	920
	神奈川県	704
	山梨県	262
	北陸	新潟県
富山県		323
石川県		198
福井県		217
中部	長野県	664
	岐阜県	698
	静岡県	702
	愛知県	1,040
	三重県	316
近畿	滋賀県	249
	京都府	438
	大阪府	1,083
	兵庫県	607
	奈良県	156
中国	和歌山県	220
	鳥取県	109
	島根県	312
	岡山県	489
	広島県	635
四国	山口県	198
	徳島県	153
	香川県	295
	愛媛県	565
	高知県	310
九州・沖縄	福岡県	504
	佐賀県	264
	長崎県	367
	熊本県	460
	大分県	196
	宮崎県	260
	鹿児島県	461
沖縄県	262	
全体	20,912	

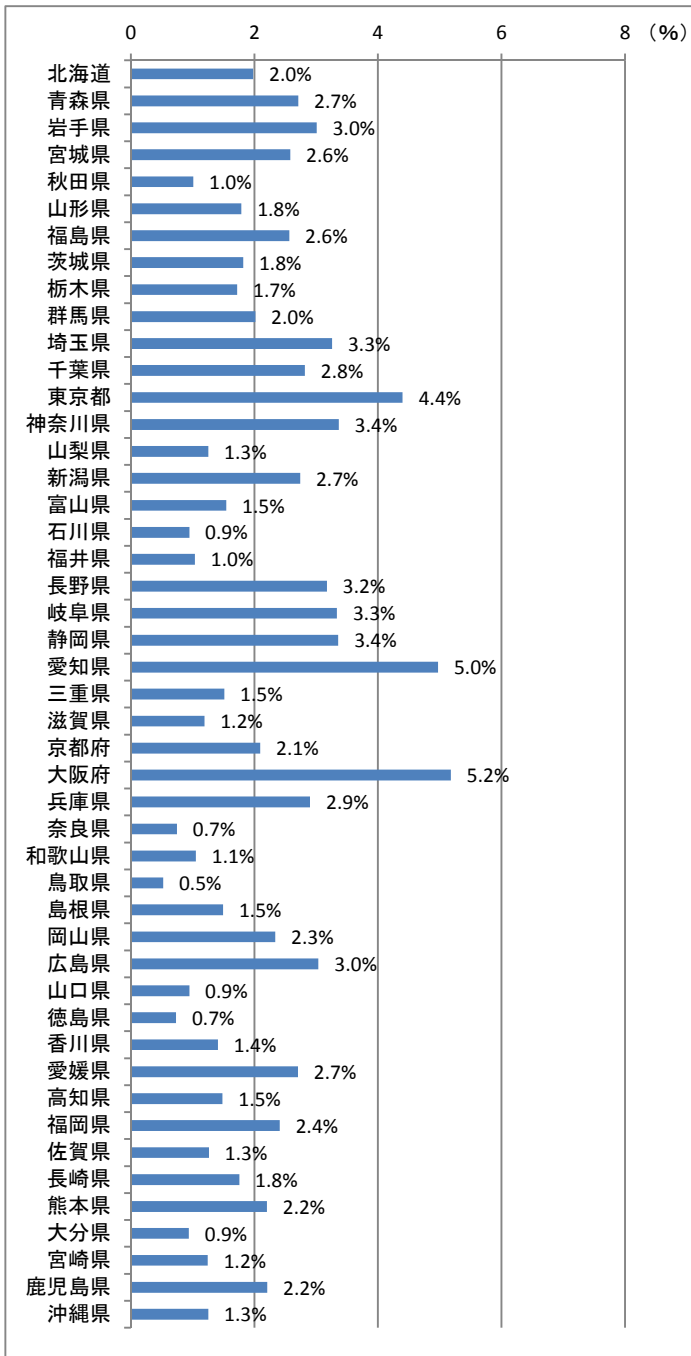


図 4-1-2b 都道府県別回答数

(2) アンケート調査票

① 施工技術者講習アンケート調査票

施工技術者講習では以下のアンケート調査票を用いた。

<u>「省エネ講習会(施工技術者講習会)」に関するアンケート</u>		施 工								
受講者各位		全国木造住宅生産体制推進協議会 事務局 一般社団法人 木を活かす建築推進協議会								
<p>この度は、省エネ講習会にご参加頂き、誠にありがとうございます。本講習会では、受講者の皆様のご意見・ご希望をお聞きして、今後の実施内容・方法の改善に役立てたいと考えております。つきましては、下記アンケートにご協力をお願い申し上げます。</p> <p>受講日:平成 年 月 日() 会場:_____会場(都道府県名でお書きください) 本日受講された講習会に○をご記入ください。(ひとつに○) 1:1日講習 2:半日講習</p>										
回答者属性	<p>質問1. 業種をお聞かせください。(ひとつに○) 1:工務店 2:住宅メーカー/建設会社 3:設計事務所 4:その他()</p> <p>質問2. 職種をお聞かせください。(ひとつに○) 1:施工 2:現場管理 3:設計 4:その他()</p> <p>質問3. 年齢層をお聞かせください。(ひとつに○) 1:19歳以下 2:20歳代 3:30歳代 4:40歳代 5:50歳代 6:60歳代以上</p>									
講習会運営に関する情報収集	<p>質問4. 本講習会を何でお知りになりましたか。(複数選択可) 1: 会員になっている業界団体から配付されたリーフレットをみて 2: 「各都道府県の地域協議会」からの情報 3: 所属業界団体(会社等)からの情報、依頼 4: その他()</p> <p>質問5. 本講習会に参加された理由・目的は何ですか。(複数選択可) 1: これからの業務に必要なまたは参考にできると思ったから 2: 所属業界団体または会社等から受講を指示されたから 3: その他()</p> <p>質問6. 今回の講義時間についてお聞きます。(ひとつに○) 1: 長い 2: ちょうどよい 3: 短い</p>									
講習内容・資料検討に関する情報収集	<p>質問7. テキスト、DVD、カットモデルについてお聞きます。(各項目ひとつに○)</p> <p>7-1. テキスト 1: 大変わかりやすかった 2: わかりやすかった 3: 普通 4: わかりにくかった 5: 大変わかりにくかった</p> <p>7-2. DVD 1: 大変わかりやすかった 2: わかりやすかった 3: 普通 4: わかりにくかった 5: 大変わかりにくかった</p> <p>7-3. カットモデル ※1日講習を受講の方のみ回答ください。 1: 大変わかりやすかった 2: わかりやすかった 3: 普通 4: わかりにくかった 5: 大変わかりにくかった</p> <p>質問8. 講義内容についてお聞きます。(各項目ひとつに○)</p> <p>8-1. 基本編テキストについて</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1)第1章 これからの住まい</td> <td style="width: 33%;">[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]</td> </tr> <tr> <td>2)第2章 建築による省エネ/第3章 設備による省エネ化</td> <td>[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]</td> </tr> <tr> <td>3)第4章 断熱設計/第5章 開口部設計</td> <td>[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]</td> </tr> <tr> <td>4)第8章 省エネルギー基準/第9章 関連基準と制度</td> <td>[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]</td> </tr> </table> <p>8-2. 施工編テキストについて [1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]</p> <p>質問9. 修了考査について (ひとつに○) 1: 難しかった 2: 難しいとは思わない 3: 易しい</p> <p>質問10. 講師の説明についてお聞きます。(ひとつに○) 1: 大変わかりやすかった 2: わかりやすかった 3: 普通 4: わかりにくかった 5: 大変わかりにくかった</p>		1)第1章 これからの住まい	[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]	2)第2章 建築による省エネ/第3章 設備による省エネ化	[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]	3)第4章 断熱設計/第5章 開口部設計	[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]	4)第8章 省エネルギー基準/第9章 関連基準と制度	[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]
1)第1章 これからの住まい	[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]									
2)第2章 建築による省エネ/第3章 設備による省エネ化	[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]									
3)第4章 断熱設計/第5章 開口部設計	[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]									
4)第8章 省エネルギー基準/第9章 関連基準と制度	[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]									
		※ 裏面に続きます								

質問11. 省エネ施工についてお答えください。

11-1. 普段施工している断熱工法に○をご記入ください。(複数選択可)

①屋根・天井	1. 天井面で断熱 2. 屋根で断熱(野地板の上に断熱材を施工) 3. 屋根面で断熱(垂木の間に断熱材を充填)
②外壁	1. 充填断熱 2. 外張断熱 3. 充填外張併用断熱
③床・基礎	1. 床(根太間断熱) 2. 床(大引き間断熱) 3. 床(根太+大引き間断熱) 4. 基礎断熱

11-2. 11-1で回答した工法で使っている断熱材に○をご記入ください。(複数選択可)

①屋根・天井	1. グラスウール、ロックウール 2. 発泡プラスチック系断熱材(ボード状) 3. その他()
②外壁	1. グラスウール、ロックウール 2. 発泡プラスチック系断熱材(ボード状) 3. その他()
③床・基礎	1. グラスウール、ロックウール 2. 発泡プラスチック系断熱材(ボード状) 3. その他()

11-3. 本日の研修で説明を受けた断熱施工の中で、「今まで正しく施工していなかったところ」「難しい・やりにくいなと感じたところ」はありましたか。(複数選択可)

① 今まで正しく施工していなかったところ	1. 壁への施工 2. 屋根への施工 3. 天井への施工 4. 下屋への施工 5. 筋かい部への施工 6. 真壁への施工 7. 浴室への施工 8. 気流止めの施工 9. 基礎への施工 10. その他()
② 難しい・やりにくいなと感じたところ	1. 壁への施工 2. 屋根への施工 3. 天井への施工 4. 下屋への施工 5. 筋かい部への施工 6. 真壁への施工 7. 浴室への施工 8. 気流止めの施工 9. 基礎への施工 10. その他()

11-4. 断熱・施工方法に関する情報の主な入手先はどこからですか。(複数選択可)

1. 職場内研修から	2. 住宅生産関連団体の講習会などから
3. 公的講習会・仕様書から	4. 建材・設備メーカーの講習会・マニュアルから
5. 建築雑誌から	6. その他()

11-5. 今回の講習内容で施工する場合の手間は普段と比べてどれくらい変わりますか。(複数選択可)

1. ほとんど変わらない	2. 坪あたり()人工程度増加する
3. 坪あたり()人工程度減少する	

11-6. 最適な断熱住宅を普及・建設していくにはどの分野の意識啓発が必要だと思いますか。(複数選択可)

1. 設計従事者	2. 施工管理者	3. 現場施工者	4. 建築主
5. その他()			

質問12. 講習会の内容等について、ご質問、ご意見があればご記入ください。

講習修了者を省エネ講習ホームページ上で公開することを予定しています。
本日はお疲れさまでした。このアンケートはお帰りの際、受付にご提出下さい。

②設計者講習アンケート調査票

設計者講習では以下のアンケート調査票を用いた。

「省エネ講習会(設計者講習会)」に関するアンケート		設 計																												
受講者各位		全国木造住宅生産体制推進協議会 事務局 一般社団法人 木を活かす建築推進協議会																												
<p>この度は、省エネ講習会にご参加頂き、誠にありがとうございます。本講習会では、受講者の皆様のご意見・ご希望をお聞きして、今後の実施内容・方法の改善に役立てたいと考えております。 つきましては、下記アンケートにご協力をお願い申し上げます。</p>																														
<p>受講日：平成 年 月 日() 会場：_____ 会場(都道府県名でお書きください) 本日受講された講習会に○をご記入ください。(ひとつに○)</p> <p>___ 1:1日講習 ___ 2:半日講習 ___</p>																														
回答者属性	<p>質問1. 業種をお聞かせください。(ひとつに○) 1:工務店 2:住宅メーカー/建設会社 3:設計事務所 4:その他()</p> <p>質問2. 職種をお聞かせください。(ひとつに○) 1:施工 2:現場管理 3:設計 4:その他()</p> <p>質問3. 年齢層をお聞かせください。(ひとつに○) ___ 1:19歳以下 ___ 2:20歳代 ___ 3:30歳代 ___ 4:40歳代 ___ 5:50歳代 ___ 6:60歳代以上 ___</p>																													
講習会運営に関する情報収集	<p>質問4. 本講習会を何でお知りになりましたか。(複数選択可) 1: 会員になっている業界団体から配付されたリーフレットをみて 2: 「各都道府県の地域協議会」からの情報 3: 所属業界団体(会社等)からの情報、依頼 4: その他()</p> <p>質問5. 本講習会に参加された理由・目的は何ですか。(複数選択可) 1: これからの業務に必要なまたは参考にできると思ったから 2: 所属業界団体または会社等から受講を指示されたから 3: その他()</p> <p>質問6. 今回の講義時間についてお聞きます。(ひとつに○) ___ 1:長い ___ 2:ちょうどよい ___ 3:短い ___</p>																													
講習内容・資料検討に関する情報収集	<p>質問7. テキストについてお聞きます。(ひとつに○) 1: 大変わかりやすかった 2: わかりやすかった 3: 普通 4: わかりにくかった 5: 大変わかりにくかった</p> <p>質問8. 講義内容についてお伺いします。(各項目ひとつに○)</p> <p>8-1. 基本編テキストについて ※1日講習を受講の方のみ回答ください。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1)第1章 これからの住まい</td> <td style="width: 20%;">[1:難しかった</td> <td style="width: 20%;">2:難しいとは思わない</td> <td style="width: 10%;">3:易しい]</td> </tr> <tr> <td>2)第2章 建築による省エネ化/第3章 設備による省エネ化</td> <td>[1:難しかった</td> <td>2:難しいとは思わない</td> <td>3:易しい]</td> </tr> <tr> <td>3)第4章 断熱設計/第5章 開口部設計</td> <td>[1:難しかった</td> <td>2:難しいとは思わない</td> <td>3:易しい]</td> </tr> <tr> <td>4)第8章 省エネルギー基準/第9章 関連基準と制度</td> <td>[1:難しかった</td> <td>2:難しいとは思わない</td> <td>3:易しい]</td> </tr> </table> <p>8-2. 設計編テキスト・省エネ基準編について</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1)第2章 外皮性能の計算</td> <td style="width: 20%;">[1:難しかった</td> <td style="width: 20%;">2:難しいとは思わない</td> <td style="width: 10%;">3:易しい]</td> </tr> <tr> <td>2)第3章 一次エネルギー消費量の計算</td> <td>[1:難しかった</td> <td>2:難しいとは思わない</td> <td>3:易しい]</td> </tr> <tr> <td>3)第4章 仕様基準による基準判定方法</td> <td>[1:難しかった</td> <td>2:難しいとは思わない</td> <td>3:易しい]</td> </tr> </table> <p>質問9. 演習についてお聞きます。(ひとつに○) 1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい</p> <p>質問10. 修了考査についてお聞きます。(ひとつに○) 1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい</p> <p>質問11. 講師の説明についてお聞きます。(ひとつに○) 1: 大変わかりやすかった 2: わかりやすかった 3: 普通 4: わかりにくかった 5: 大変わかりにくかった</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">※ 裏面に続きます</p>		1)第1章 これからの住まい	[1:難しかった	2:難しいとは思わない	3:易しい]	2)第2章 建築による省エネ化/第3章 設備による省エネ化	[1:難しかった	2:難しいとは思わない	3:易しい]	3)第4章 断熱設計/第5章 開口部設計	[1:難しかった	2:難しいとは思わない	3:易しい]	4)第8章 省エネルギー基準/第9章 関連基準と制度	[1:難しかった	2:難しいとは思わない	3:易しい]	1)第2章 外皮性能の計算	[1:難しかった	2:難しいとは思わない	3:易しい]	2)第3章 一次エネルギー消費量の計算	[1:難しかった	2:難しいとは思わない	3:易しい]	3)第4章 仕様基準による基準判定方法	[1:難しかった	2:難しいとは思わない	3:易しい]
1)第1章 これからの住まい	[1:難しかった	2:難しいとは思わない	3:易しい]																											
2)第2章 建築による省エネ化/第3章 設備による省エネ化	[1:難しかった	2:難しいとは思わない	3:易しい]																											
3)第4章 断熱設計/第5章 開口部設計	[1:難しかった	2:難しいとは思わない	3:易しい]																											
4)第8章 省エネルギー基準/第9章 関連基準と制度	[1:難しかった	2:難しいとは思わない	3:易しい]																											
1)第2章 外皮性能の計算	[1:難しかった	2:難しいとは思わない	3:易しい]																											
2)第3章 一次エネルギー消費量の計算	[1:難しかった	2:難しいとは思わない	3:易しい]																											
3)第4章 仕様基準による基準判定方法	[1:難しかった	2:難しいとは思わない	3:易しい]																											

質問12. 貴方(貴社)が行われている省エネ設計等についてお答えください。

12-1. 普段設計または現場管理している断熱工法に○をご記入ください。(複数選択可)

①屋根・天井	1. 天井面で断熱 2. 屋根で断熱(野地板の上に断熱材を施工) 3. 屋根(垂木の間に断熱材を充填)
②外壁	1. 充填断熱 2. 外張断熱 3. 充填外張併用断熱
③床・基礎	1. 床(根太間断熱) 2. 床(大引き間断熱) 3. 床(根太+大引き間断熱) 4. 基礎断熱

12-2. 12-1で回答した工法で使っている断熱材に○をご記入ください。(複数選択可)

①屋根・天井	1. グラスウール、ロックウール 2. 発泡プラスチック系断熱材(ボード状) 3. その他()
②外壁	1. グラスウール、ロックウール 2. 発泡プラスチック系断熱材(ボード状) 3. その他()
③床・基礎	1. グラスウール、ロックウール 2. 発泡プラスチック系断熱材(ボード状) 3. その他()

12-3. 断熱仕様について、設計時に記載する図面、または現場管理時にチェックに使用する図面であてはまるものに○をご記入ください。(複数選択可)

①屋根・天井	1. 特記仕様書 2. 仕上表 3. 平面図 4. 平面詳細図 5. 矩計図 6. その他()
②外壁	1. 特記仕様書 2. 仕上表 3. 平面図 4. 平面詳細図 5. 矩計図 6. その他()
③床・基礎	1. 特記仕様書 2. 仕上表 3. 平面図 4. 平面詳細図 5. 矩計図 6. その他()

12-4. 普段、目指している住宅の省エネ基準レベルに○をご記入ください。(複数選択可)

1. H25年基準以上	2. H11年基準
3. H4年基準	4. S55年基準以下

12-5. 計算したことのあるものについて、あてはまるものに○をご記入ください。(複数選択可)

1. 年間冷暖房負荷	2. Q値(熱損失係数)
3. U値(部位熱貫流率)	4. R値(熱抵抗値)

12-6. 断熱・施工方法に関する情報の主な入手先はどこからですか。(複数選択可)

1. 職場内研修から	2. 住宅生産関連団体の講習会などから
3. 公的講習会・仕様書から	4. 建材・設備メーカーの講習会・マニュアルから
5. 建築雑誌から	6. その他()

12-7. 最適な断熱住宅を普及・建設していくにはどの分野の意識啓発が必要と思いますか。(複数選択可)

1. 設計従事者	2. 施工管理者	3. 現場施工者	4. 建築主
5. その他()			

質問13. 講習会の内容等について、ご質問、ご意見があればご記入ください。

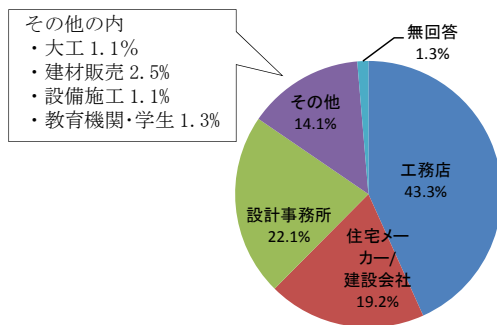
講習修了者を省エネ講習ホームページ上で公開することを予定しています。
本日はお疲れさまでした。このアンケートはお帰りの際、受付にご提出下さい。

(3) 回答者の属性

1) 業種と職種

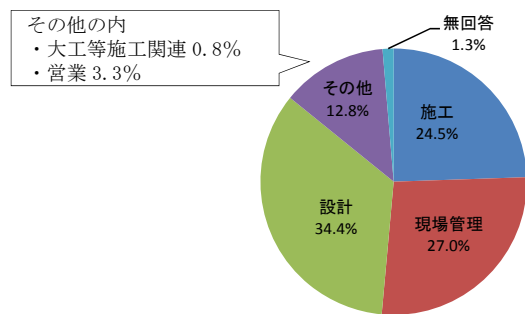
業種は工務店が 9,045 人(全体の 43.3%。以下同じ)、住宅メーカー・建設会社が 4,012 人(19.2%)、施工に関わる業種は合計 13,057 人(63.5%)であった。また設計事務所が 4,627 人(22.1%)であった。

職種は施工が 5,115 人(24.5%)、現場管理が 5,641 人(27.0%)で施工現場に関わる職種は合計 10,756 人(51.5%)、設計が 7,192 人(34.4%)であった。各職種の比率は前年度から 1 ポイント以下の差しかなく、ほぼ同じとなった。



業種	回答数	内訳	
		施工講習	設計講習
工務店	9,045	6,337	2,708
住宅メーカー/建設会社	4,012	2,328	1,684
設計事務所	4,627	827	3,800
その他	2,949	1,905	1,044
無回答	279	215	64
全体	20,912	11,612	9,300

図 4-1-3a 業種



職種	回答数	内訳	
		施工講習	設計講習
施工	5,115	4,392	723
現場管理	5,641	4,124	1,517
設計	7,192	1,376	5,816
その他	2,685	1,528	1,157
無回答	279	192	87
全体	20,912	11,612	9,300

図 4-1-3b 職種

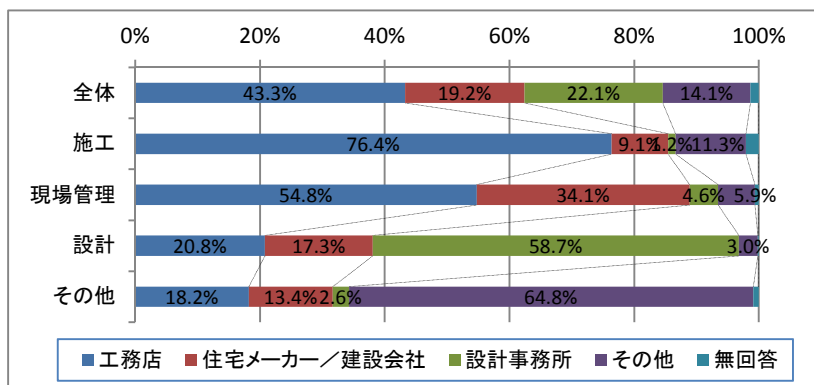


図 4-1-3c 職種別の所属業種

2) 年齢層

年齢構成は前年度と同様で、30～60代以上の各年代が万遍なく受講している。職種別も前年度と同様の傾向となっている。

年齢	回答数	内訳	
		施工講習	設計講習
10代	201	167	34
20代	2,092	1,245	847
30代	4,954	2,886	2,068
40代	5,790	3,245	2,545
50代	4,347	2,308	2,039
60代以上	3,395	1,683	1,712
無回答	133	78	55
全体	20,912	11,612	9,300

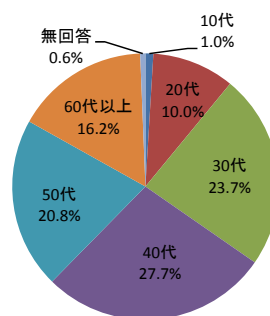


図 4-1-4a 年齢層

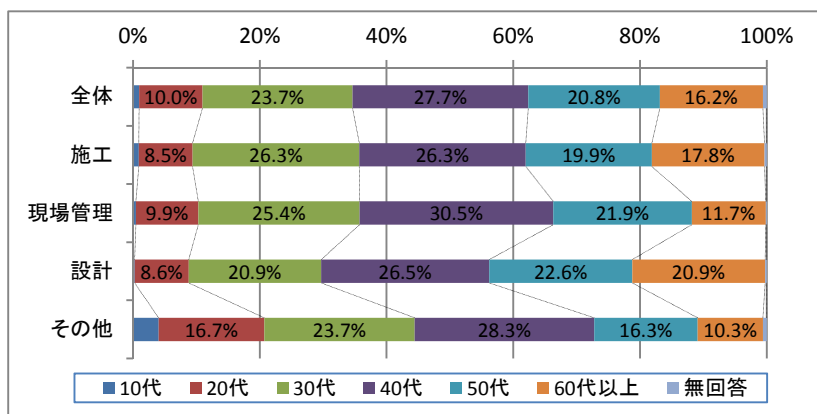


図 4-1-4b 職種別の受講者年齢層

5. 省エネ設計・施工に関する実態調査結果

省エネ設計・施工に関する実態調査においては以下の項目について結果を整理し考察を行った。

- (1) 普段たずさわっている断熱工法・断熱材料
- (2) 講習で説明のあった断熱施工と実態とのギャップ
- (3) 今回の講習内容で施工する場合の手間
- (4) 断熱仕様について設計時に記載する図面または現場管理時のチェックに使用する図面のチェックに使用する図面
- (5) 普段設計または現場管理している省エネ基準レベル
- (6) 計算経験のある断熱性能
- (7) 断熱・施工方法に関する情報の主な入手先
- (8) 最適な断熱住宅を普及・建設していくための意識啓発

(1) 普段たずさわっている断熱工法・断熱材料

A. 普段たずさわっている断熱工法

1) 「屋根・天井」にて普段たずさわっている断熱工法

普段たずさわっている屋根・天井の断熱工法は天井断熱が 64.9% で最も多い。地域別でも全地域で天井断熱が最も多い。

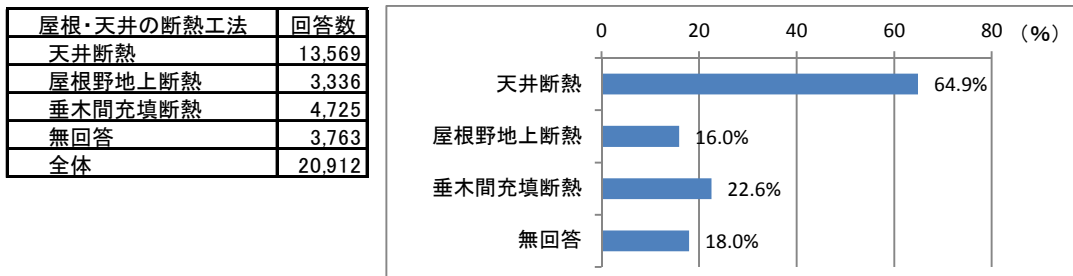


図 5-1-1a 普段たずさわっている屋根・天井の断熱工法

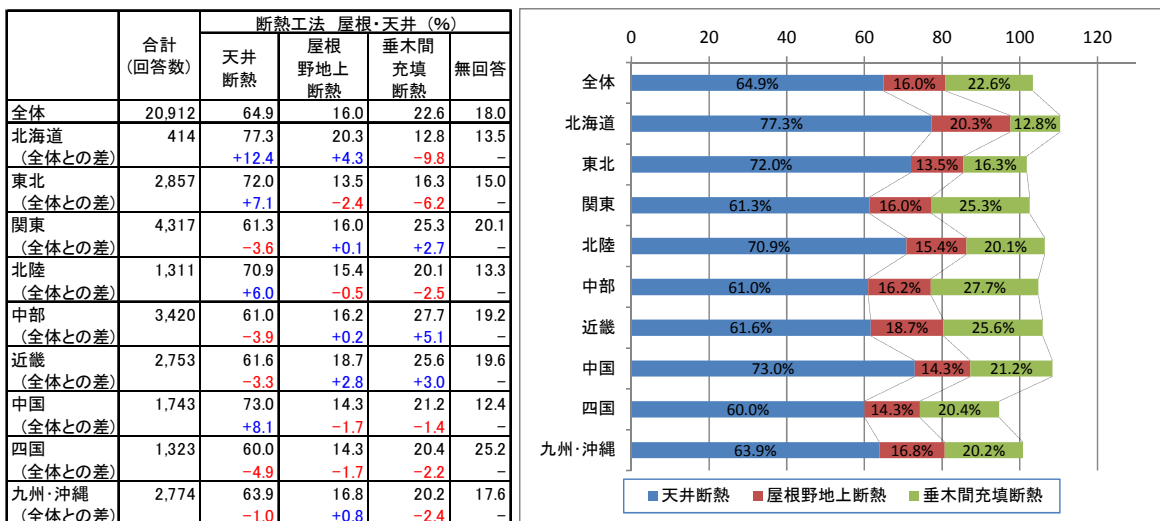


図 5-1-1b 地域別の普段たずさわっている屋根・天井の断熱工法

2) 「外壁」にて普段たずさわっている断熱工法

普段たずさわっている外壁の断熱工法は充填断熱が 69.9%で最も多い。

地域別では、北海道地域で充填外張併用断熱も充填断熱と同程度の割合となっている。併用断熱が多いことについて付加断熱の採用が多いことが推測される。その他の地域はいずれも充填断熱が約 65～77%で、外張断熱、併用断熱の割合と大きな差がある。外壁の断熱工法は北海道とその他地域とで傾向が異なっている。

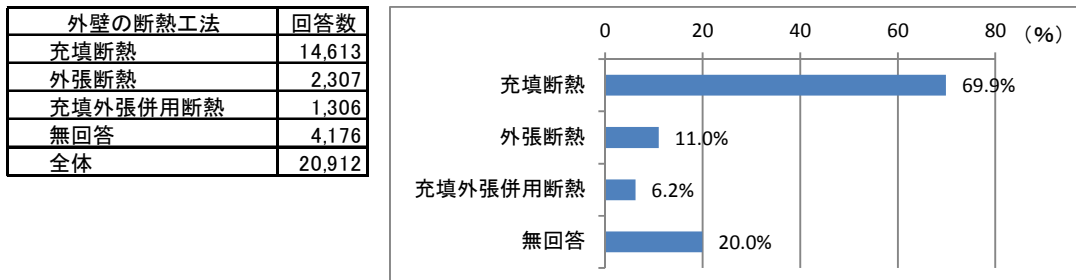


図 5-1-2a 普段たずさわっている外壁の断熱工法

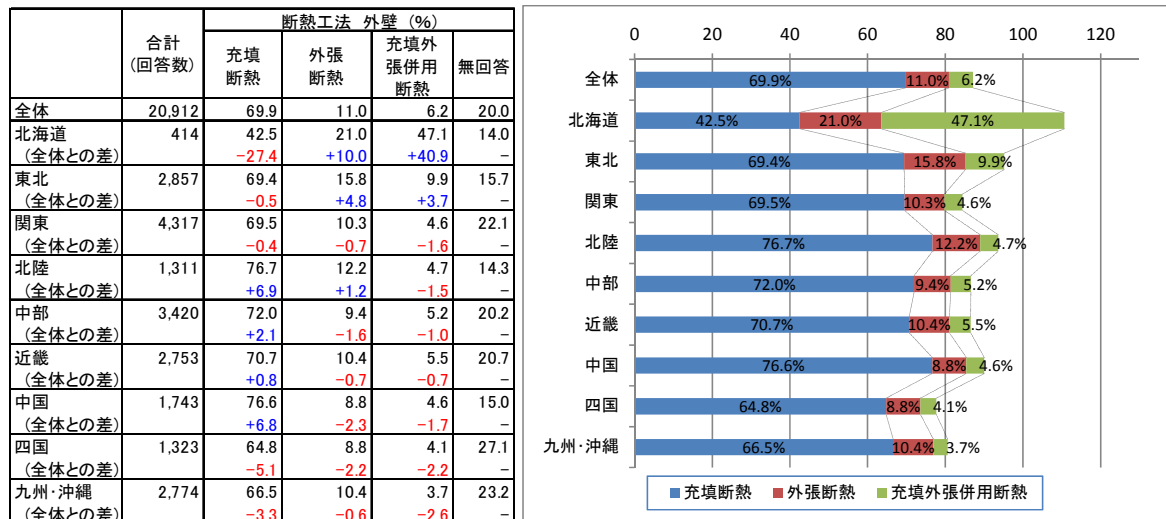


図 5-1-2b 地域別の普段たずさわっている外壁の断熱工法

3) 「床・基礎」にて普段たずさわっている断熱工法

普段たずさわっている床・基礎の断熱工法は根太間充填断熱が 39.1%で最も多いが、大引間充填断熱や基礎断熱との差は、屋根・天井や外壁の工法間に見られる差に比べると大きくない。

地域別では、北海道地域は基礎断熱が最も多く、床断熱はいずれの工法も少ない。東北地域は大引間充填断熱が最も多いが、根太間充填断熱、基礎断熱と概ね三分されている。その他の地域は、近畿地域で大引間充填断熱が最も多い以外は根太間充填断熱が最も多い。

床・基礎の断熱工法は北海道、東北とその他地域とで傾向が異なっている。

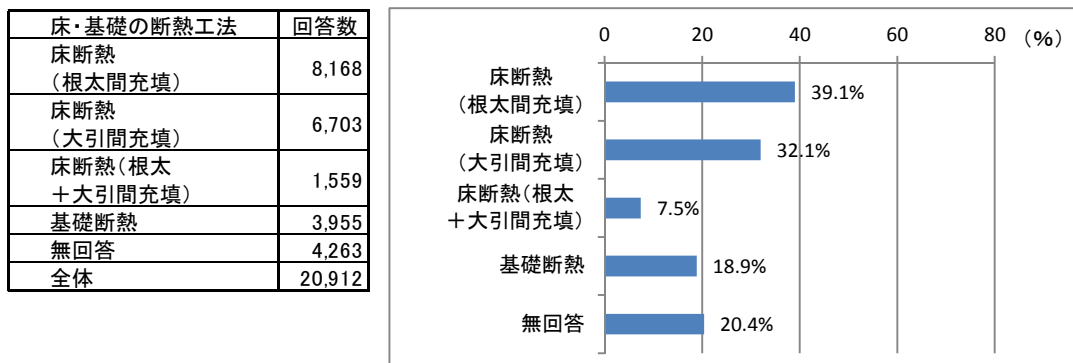


図 5-1-3a 普段たずさわっている床・基礎の断熱工法

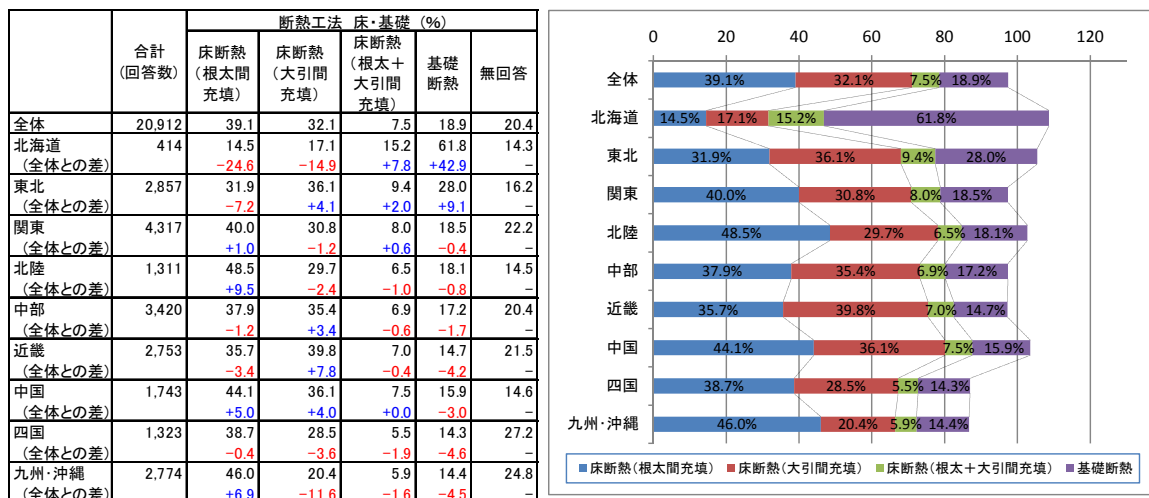


図 5-1-3b 地域別の普段たずさわっている床・基礎の断熱工法

4) 普段たずさわっている「外壁」と「屋根・天井」の断熱工法の組合せ

外壁と屋根・天井の断熱工法の組合せは、外壁の断熱工法の種類に関わらず天井断熱との組合せが最も多い。外壁外張断熱では外張同士の組合せとなる屋根野地上断熱も約5割の回答となっているが、天井断熱の割合の方が高い。

地域別では、いずれの地域も全体と同様、外壁の断熱工法の種類に関わらず天井断熱との組合せが最も多く、外壁外張断熱との組合せは屋根野地上断熱の方が垂木間充填断熱より多い。

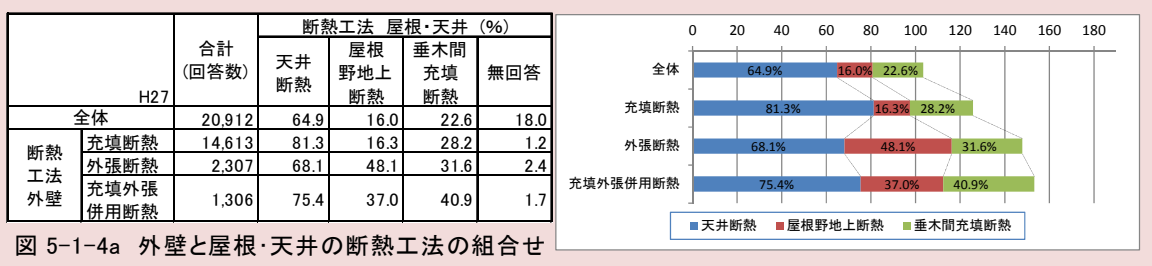


図 5-1-4a 外壁と屋根・天井の断熱工法の組合せ

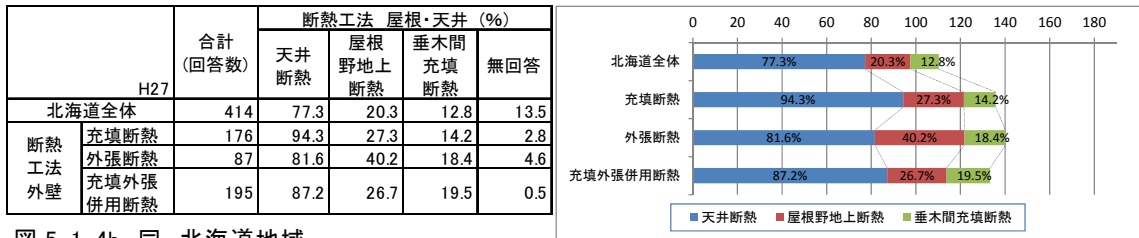


図 5-1-4b 同 北海道地域

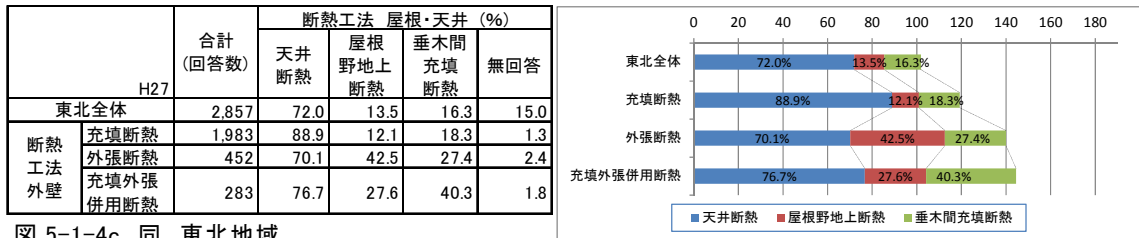


図 5-1-4c 同 東北地域

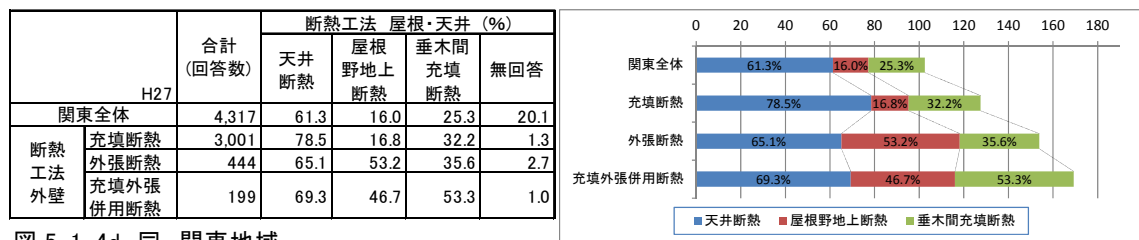


図 5-1-4d 同 関東地域

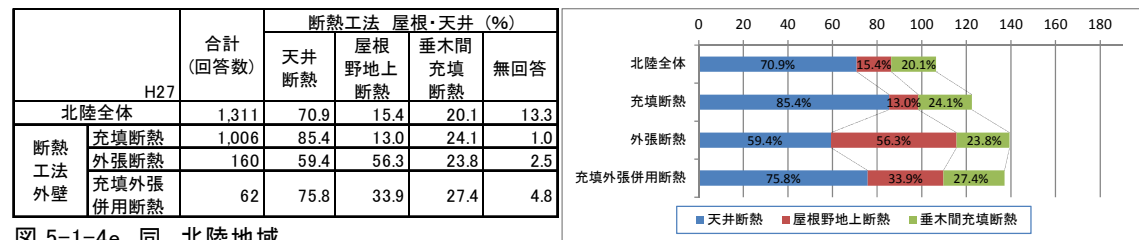
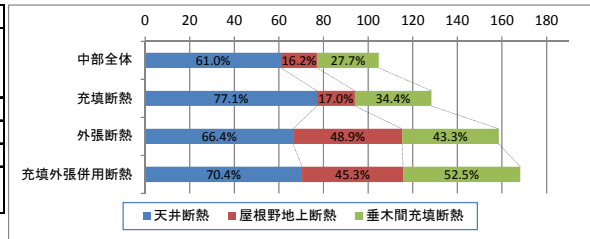


図 5-1-4e 同 北陸地域

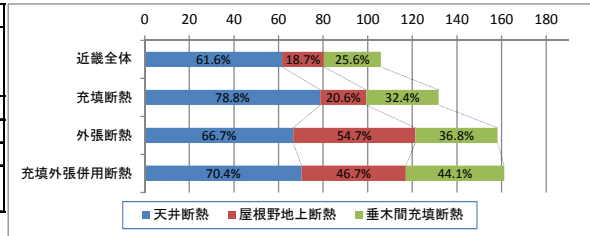
	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)				
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答	
H27						
中部全体	3,420	61.0	16.2	27.7	19.2	
断熱 工法 外壁	充填断熱	2,462	77.1	17.0	34.4	1.2
	外張断熱	321	66.4	48.9	43.3	2.5
	充填外張 併用断熱	179	70.4	45.3	52.5	2.2

図 5-1-4f 同 中部地域



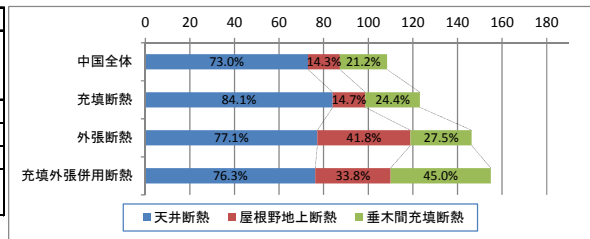
	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)				
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答	
H27						
近畿全体	2,753	61.6	18.7	25.6	19.6	
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,946	78.8	20.6	32.4	0.9
	外張断熱	285	66.7	54.7	36.8	3.9
	充填外張 併用断熱	152	70.4	46.7	44.1	4.6

図 5-1-4g 同 近畿地域



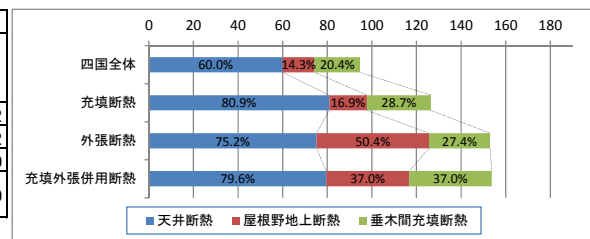
	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)				
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答	
H27						
中国全体	1,743	73.0	14.3	21.2	12.4	
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,336	84.1	14.7	24.4	0.8
	外張断熱	153	77.1	41.8	27.5	1.3
	充填外張 併用断熱	80	76.3	33.8	45.0	0.0

図 5-1-4h 同 中国地域



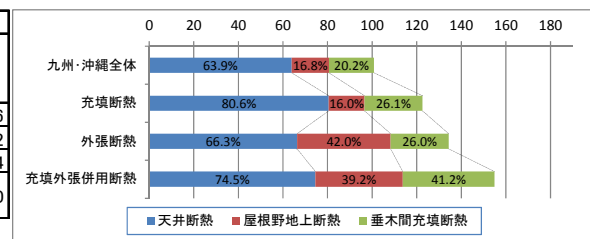
	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)				
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答	
H27						
四国全体	1,323	60.0	14.3	20.4	25.2	
断熱 工法 外壁	充填断熱	857	80.9	16.9	28.7	1.2
	外張断熱	117	75.2	50.4	27.4	0.0
	充填外張 併用断熱	54	79.6	37.0	37.0	0.0

図 5-1-4i 同 四国地域



	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)				
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答	
H27						
九州・沖縄全体	2,774	63.9	16.8	20.2	17.6	
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,846	80.6	16.0	26.1	1.2
	外張断熱	288	66.3	42.0	26.0	1.4
	充填外張 併用断熱	102	74.5	39.2	41.2	0.0

図 5-1-4j 同 九州・沖縄地域



5) 普段たずさわっている「外壁」と「床・基礎」の断熱工法の組合せ

外壁と床・基礎の断熱工法の組合せについて、外壁充填断熱は根太間充填断熱、外壁外張断熱と外壁充填外張併用断熱は基礎断熱との組合せが最も多い。

地域別では、外壁のいずれの断熱工法との組合せについても、北海道地域は基礎断熱、中国地域、四国地域、九州・沖縄地域は根太間充填断熱が最も多い。

北海道地域以外の地域では外壁充填断熱との組合せは根太間または大引間充填断熱のどちらかが最も多くなり、基礎断熱との組合せは少なくなる。

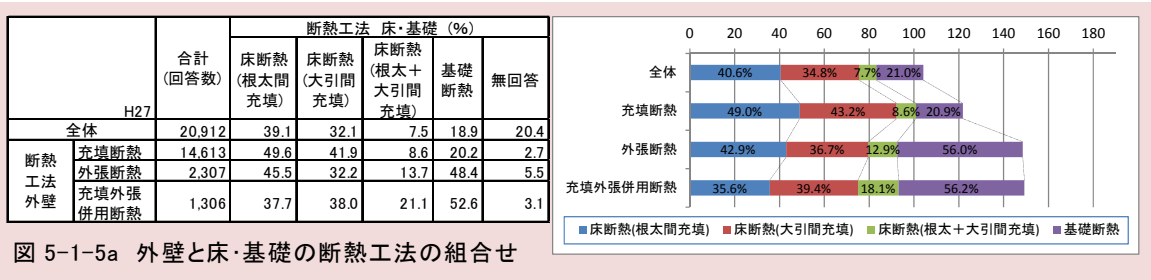


図 5-1-5a 外壁と床・基礎の断熱工法の組合せ

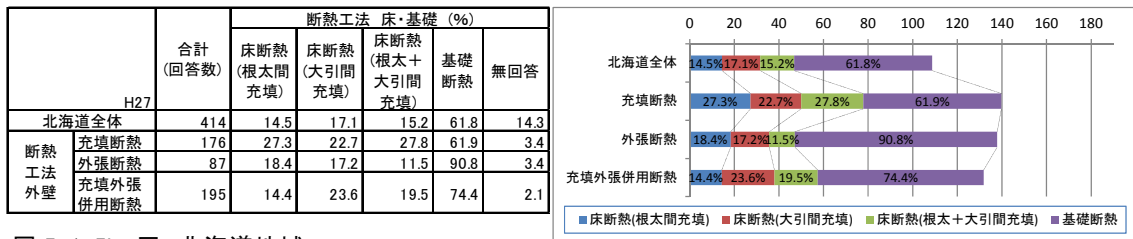


図 5-1-5b 同 北海道地域

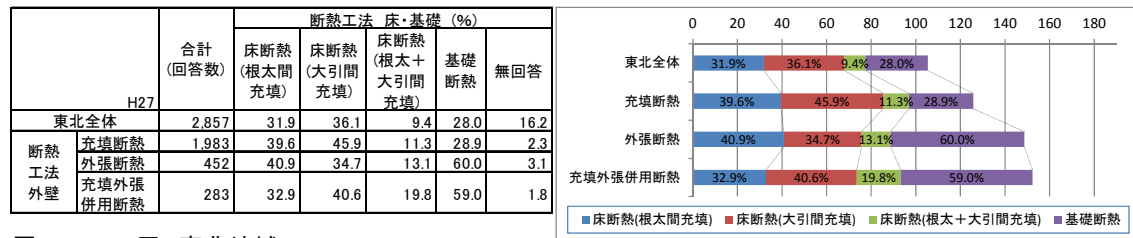


図 5-1-5c 同 東北地域

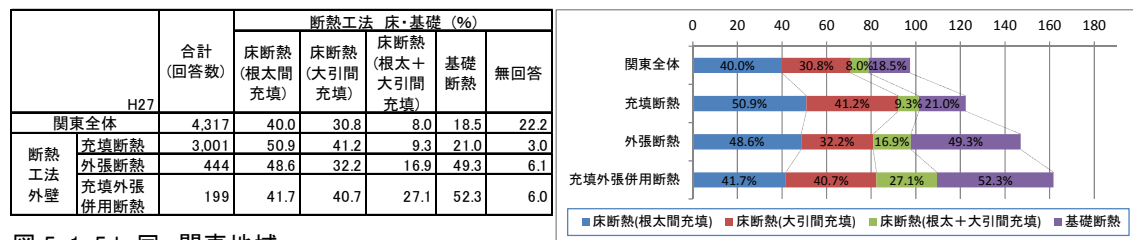


図 5-1-5d 同 関東地域

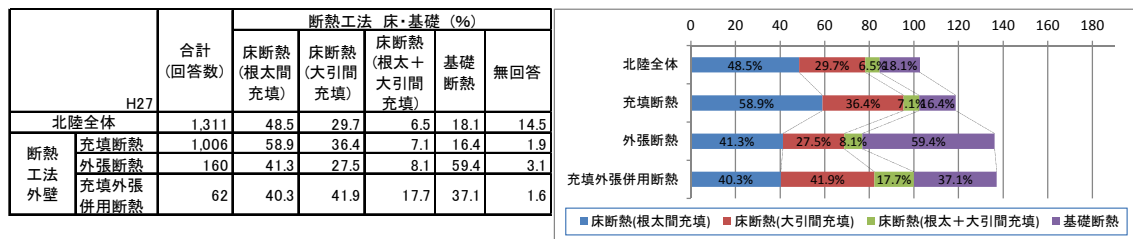
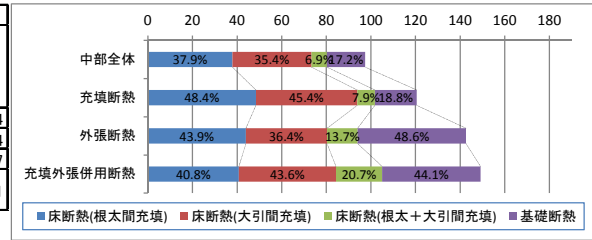


図 5-1-5e 同 北陸地域

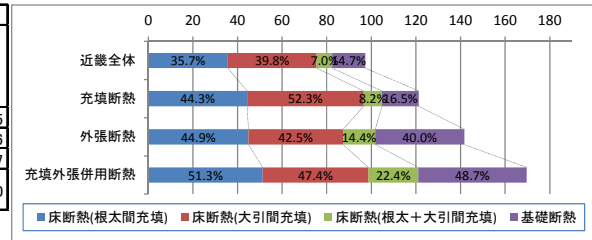
	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答	
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太+ 大引間 充填)	基礎 断熱		
H27							
中部全体	3,420	37.9	35.4	6.9	17.2	20.4	
断熱 工法 外壁	充填断熱	2,462	48.4	45.4	7.9	18.8	2.4
	外張断熱	321	43.9	36.4	13.7	48.6	3.7
	充填外張 併用断熱	179	40.8	43.6	20.7	44.1	1.1

図 5-1-5f 同 中部地域



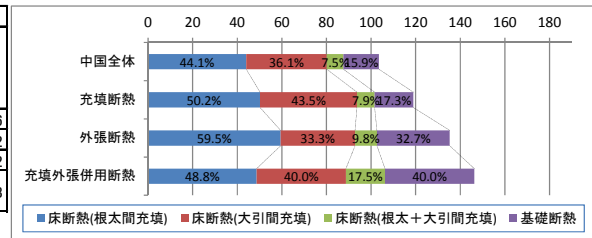
	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答	
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太+ 大引間 充填)	基礎 断熱		
H27							
近畿全体	2,753	35.7	39.8	7.0	14.7	21.5	
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,946	44.3	52.3	8.2	16.5	2.6
	外張断熱	285	44.9	42.5	14.4	40.0	7.7
	充填外張 併用断熱	152	51.3	47.4	22.4	48.7	2.0

図 5-1-5g 同 近畿地域



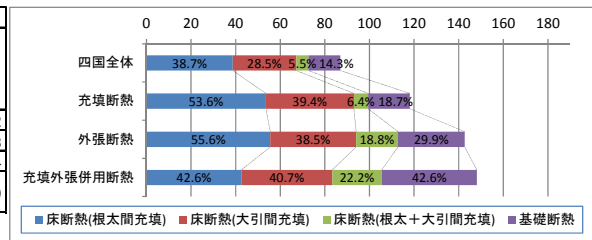
	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答	
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太+ 大引間 充填)	基礎 断熱		
H27							
中国全体	1,743	44.1	36.1	7.5	15.9	14.6	
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,336	50.2	43.5	7.9	17.3	2.2
	外張断熱	153	59.5	33.3	9.8	32.7	5.2
	充填外張 併用断熱	80	48.8	40.0	17.5	40.0	1.3

図 5-1-5h 同 中国地域



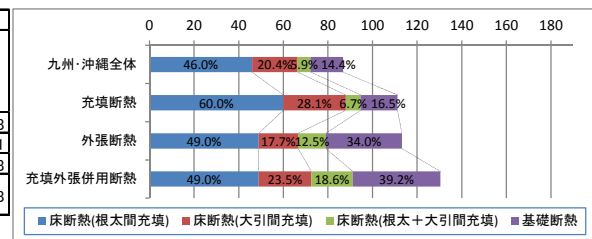
	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答	
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太+ 大引間 充填)	基礎 断熱		
H27							
四国全体	1,323	38.7	29.5	5.5	14.3	27.2	
断熱 工法 外壁	充填断熱	857	53.6	39.4	6.4	18.7	2.3
	外張断熱	117	55.6	38.5	18.8	29.9	3.4
	充填外張 併用断熱	54	42.6	40.7	22.2	42.6	1.9

図 5-1-5i 同 四国地域



	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答	
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太+ 大引間 充填)	基礎 断熱		
H27							
九州・沖縄全体	2,774	46.0	20.4	5.9	14.4	24.8	
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,846	60.0	28.1	6.7	16.5	4.1
	外張断熱	288	49.0	17.7	12.5	34.0	10.8
	充填外張 併用断熱	102	49.0	23.5	18.6	39.2	10.8

図 5-1-5j 同 九州・沖縄地域



B. 普段たずさわっている断熱材料

1) 「屋根・天井」にて普段たずさわっている断熱材料

普段たずさわっている屋根・天井の断熱材料は、グラスウール・ロックウールが77.8%で最も多い。

地域別にみても全ての地域でグラスウール・ロックウールが最も多くなっている。

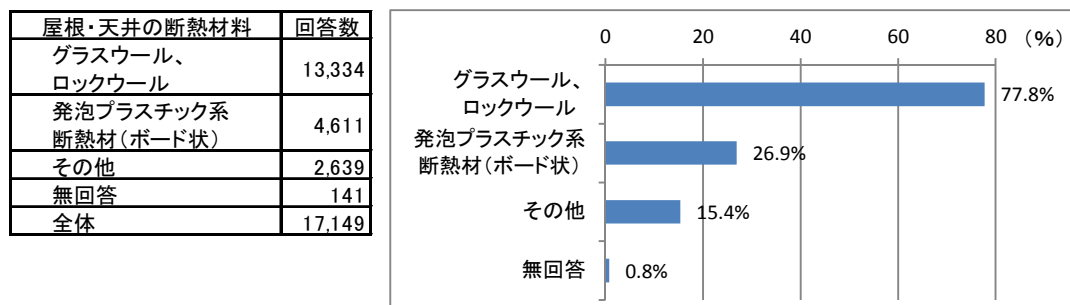


図 5-1-6a 普段たずさわっている屋根・天井の断熱材料

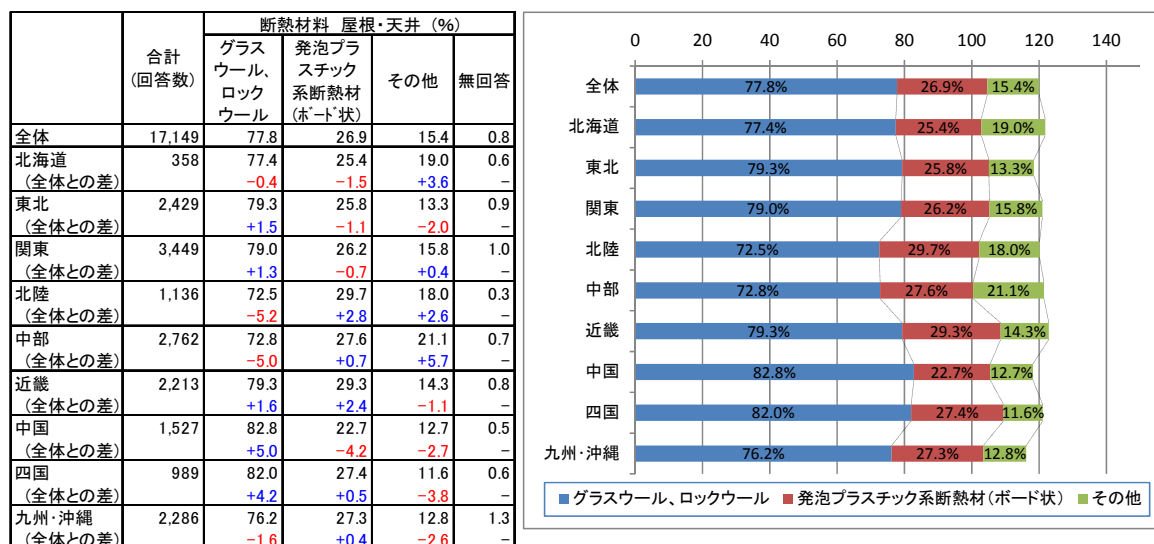


図 5-1-6b 地域別の普段たずさわっている屋根・天井の断熱材料

屋根・天井の断熱材料「その他」	回答数	%
セルローズファイバー	499	2.9%
吹込グラスウール、ロックウール	12	0.1%
吹込その他	64	0.4%
現場発泡ウレタン(a)	774	4.5%
発泡プラスチック系(ホ-ド状)(b)	87	0.5%
ウレタン(aかbか不明)	275	1.6%
ポリエステル	33	0.2%
木質系	38	0.2%
羊毛	57	0.3%
コルク	1	0.0%
未分類	392	2.3%
2種類以上の記載のあるもの	65	0.4%
その他記入有り合計	2,297	13.4%
その他全体	2,639	15.4%
全体	17,149	100.0%

図 5-1-6c 普段たずさわっている屋根・天井の断熱材料「その他」記述

2) 「外壁」にて普段たずさわっている断熱材料

普段たずさわっている外壁の断熱材料は、グラスウール・ロックウールが78.2%で最も多い。

地域別にみても全ての地域でグラスウール・ロックウールが最も多くなっている。

北海道地域は他の地域と異なり、発泡プラスチック系断熱材(ボード状)も多く、断熱工法で充填外張併用断熱が多くなっていることと関係すると考えられる(外壁にて普段たずさわっている断熱工法の項目を参照)。

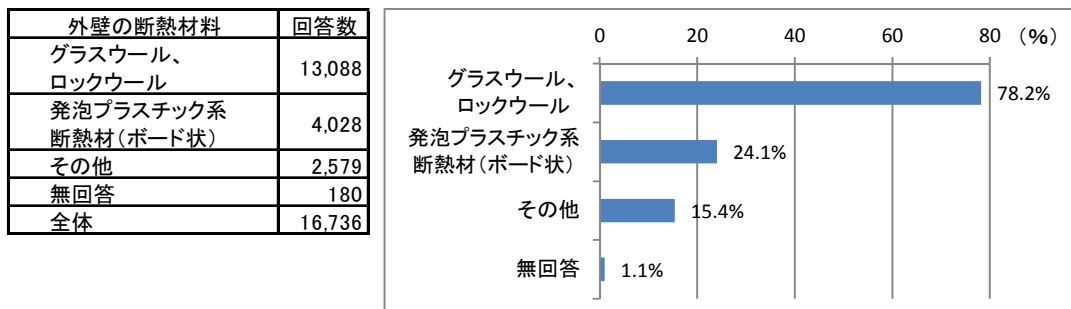


図 5-1-7a 普段たずさわっている外壁の断熱材料

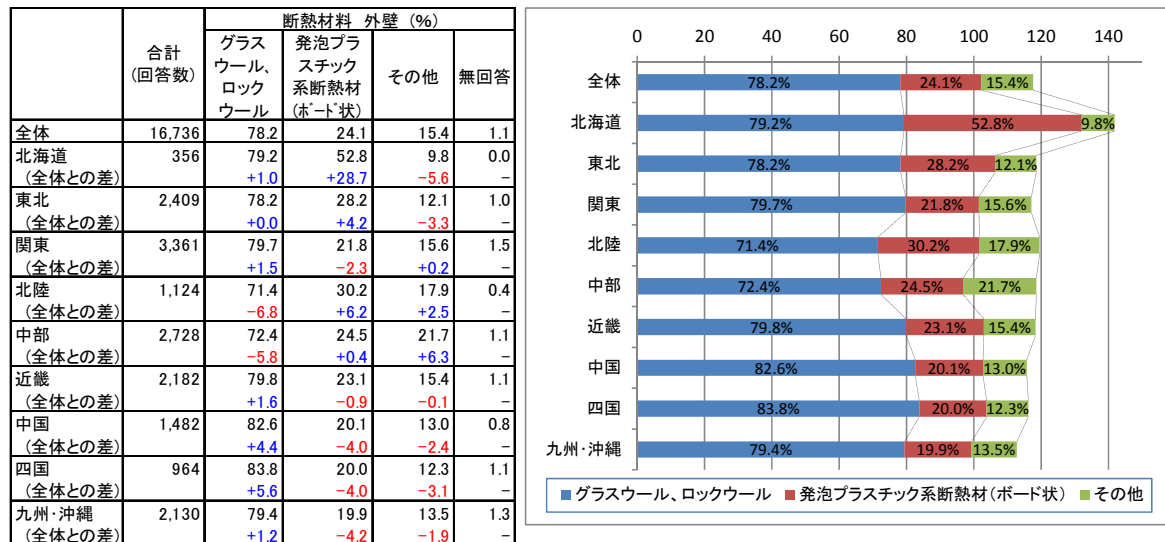


図 5-1-7b 地域別の普段たずさわっている外壁の断熱材料

外壁の断熱材料「その他」	回答数	%
セルローズファイバー	419	2.5%
吹込グラスウール、ロックウール	2	0.0%
吹込その他	9	0.1%
現場発泡ウレタン(a)	947	5.7%
発泡プラスチック系(ボード状)(b)	89	0.5%
ウレタン(aかbか不明)	139	0.8%
ポリエステル	37	0.2%
木質系	37	0.2%
羊毛	81	0.5%
コルク	4	0.0%
未分類	422	2.5%
2種類以上の記載のあるもの	66	0.4%
その他記入有り合計	2,252	13.5%
その他全体	2,579	15.4%
全体	16,736	100.0%

図 5-1-7c 普段たずさわっている外壁の断熱材料「その他」記述

3) 「床・基礎」にて普段たずさわっている断熱材料

普段たずさわっている床・基礎の断熱材料は発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が79.8%で最も多い。

地域別にみても全ての地域で発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。北海道地域はグラスウール・ロックウールの割合が他の地域より高くなっている。工法との組合せでみても他の地域と異なり、床断熱にグラスウール・ロックウールを使う割合が高い(床・基礎の断熱工法と材料の組合せの項目を参照)。

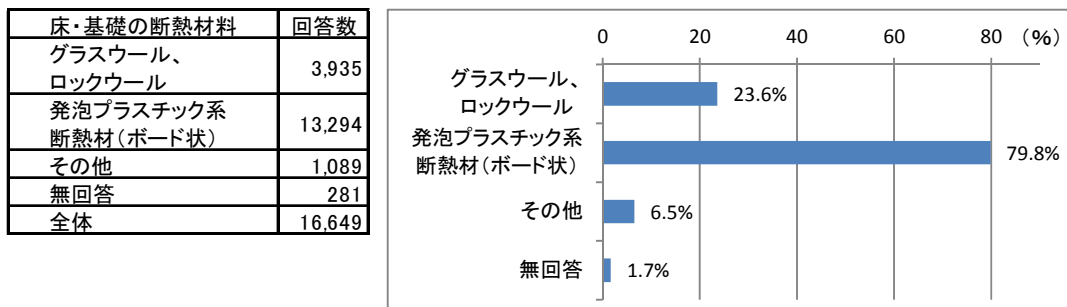


図 5-1-8a 普段たずさわっている床・基礎の断熱材料

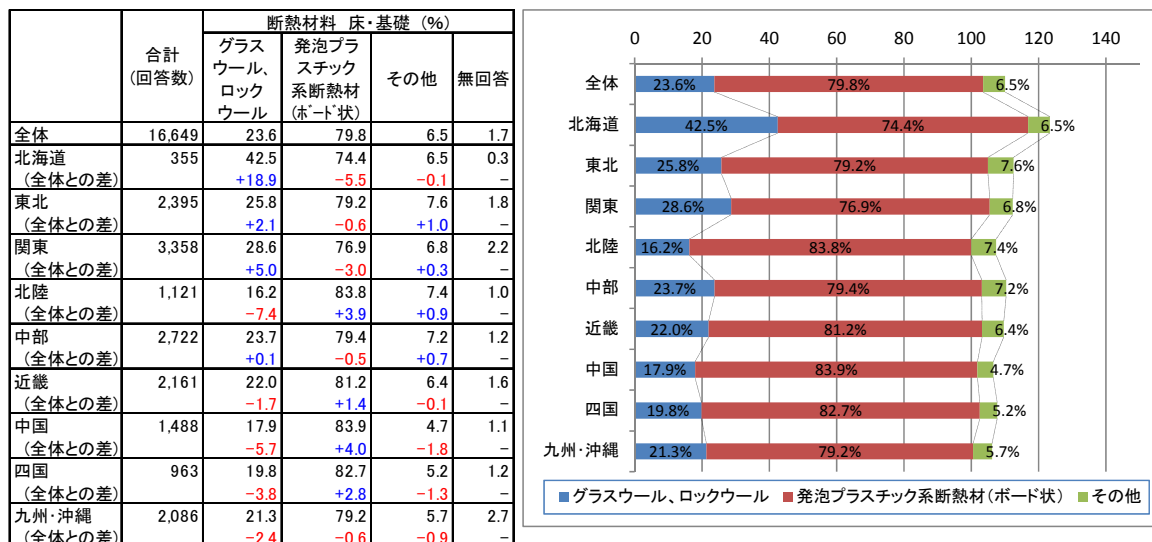


図 5-1-8b 地域別の普段たずさわっている床・基礎の断熱材料

床・基礎の断熱材料「その他」	回答数	%
セルローズファイバー	141	0.8%
吹込グラスウール、ロックウール	0	0.0%
吹込その他	2	0.0%
現場発泡ウレタン(a)	266	1.6%
発泡プラスチック系(ボード状)(b)	195	1.2%
ウレタン(aかbか不明)	66	0.4%
ポリエステル	11	0.1%
木質系	21	0.1%
羊毛	25	0.2%
コルク	1	0.0%
未分類	136	0.8%
2種類以上の記載のあるもの	19	0.1%
その他記入有り合計	883	5.3%
その他全体	1,089	6.5%
全体	16,649	100.0%

図 5-1-8c 普段たずさわっている床・基礎の断熱材料「その他」記述

4) 普段たずさわっている「外壁」と「屋根・天井」の断熱材料の組合せ

外壁と屋根・天井の断熱材料の組合せは、グラスウール・ロックウール同士、発泡プラスチック系断熱材(ボード状)同士、その他の断熱材料同士というように同じ断熱材料同士の組合せが最も多い。

外壁の発泡プラスチック系断熱材(ボード状)は、屋根・天井をグラスウール・ロックウールとする組合せも多い。その他同士の組合せは、その内の約6割が同じ断熱材料を使用している(例えば、外壁と天井ともセルローズファイバー)。

地域別にみると北海道地域は全体と異なり、外壁が発泡プラスチック系断熱材(ボード状)であっても屋根・天井はグラスウール・ロックウールとする組合せが最も多い。その他の地域は全体と同様の傾向になっている。

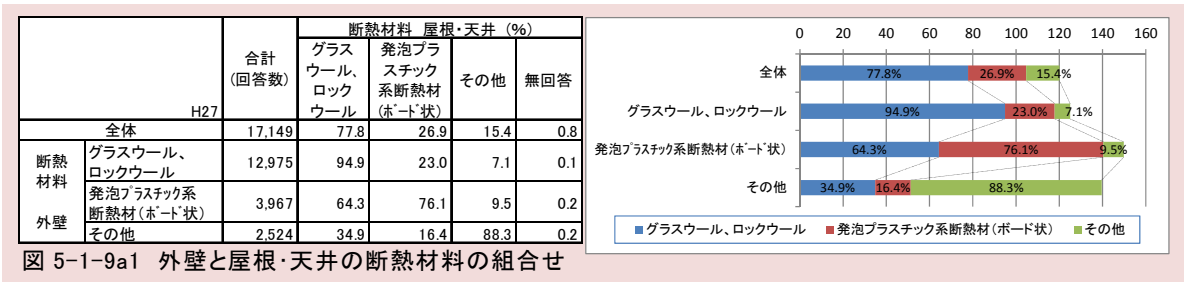


図 5-1-9a1 外壁と屋根・天井の断熱材料の組合せ

H27 断熱材料 屋根・天井「その他」 × 断熱材料 外壁「その他」	回答数	%
セルローズファイバー × セルローズファイバー	366	16.4%
吹込GW/RW × 吹込GW/RW	2	0.1%
吹込その他 × 吹込その他	5	0.2%
現場発泡ウレタン(a) × 現場発泡ウレタン(a)	682	30.6%
発泡プラスチック系(ボード状)(b) × 発泡プラスチック系(ボード状)(b)	64	2.9%
ウレタン(aかbか不明) × ウレタン(aかbか不明)	103	4.6%
ポリエステル × ポリエステル	29	1.3%
木質系 × 木質系	25	1.1%
羊毛 × 羊毛	54	2.4%
コルク × コルク	1	0.0%
同じ断熱材料の組合せ 合計	1,331	59.7%
異なる断熱材料の組合せ.片方未記入.両方未記入	897	40.3%
断熱材料 屋根・天井「その他」 × 断熱材料 外壁「その他」 合計	2,228	100.0%

図 5-1-9a2 外壁と屋根・天井の断熱材料「その他」同士の組合せ

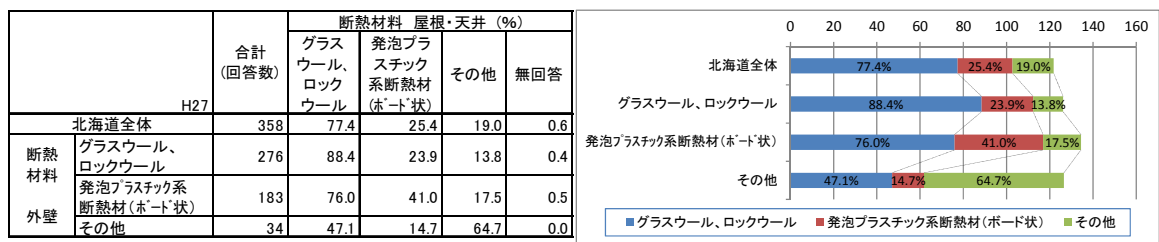


図 5-1-9b 同 北海道地域

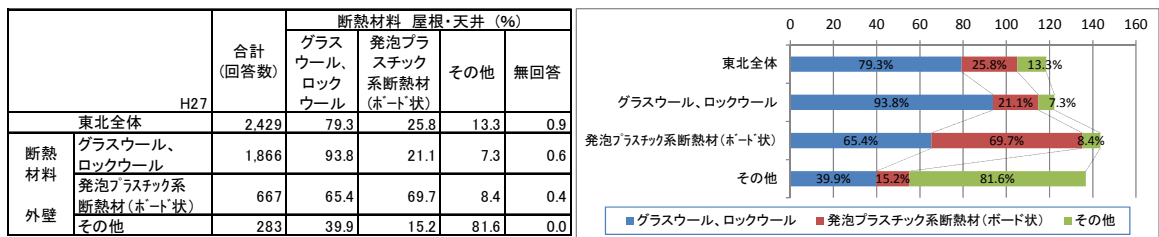
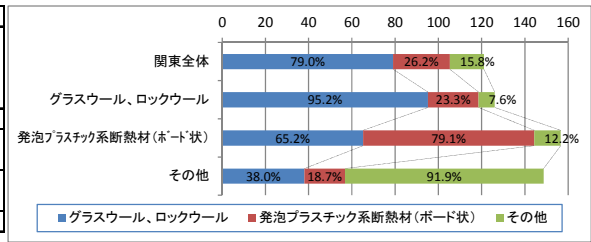


図 5-1-9c 同 東北地域

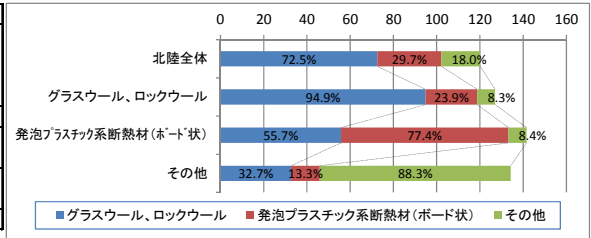
	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27 関東全体		3,449	79.0	26.2	15.8	1.0
断熱 材料	グラスウール、 ロックウール	2,645	95.2	23.3	7.6	0.1
	発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	729	65.2	79.1	12.2	0.3
外壁	その他	518	38.0	18.7	91.9	0.2

図 5-1-9d 同 関東地域



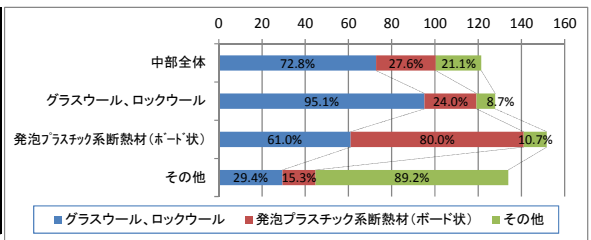
	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27 北陸全体		1,136	72.5	29.7	18.0	0.3
断熱 材料	グラスウール、 ロックウール	800	94.9	23.9	8.3	0.1
	発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	332	55.7	77.4	8.4	0.0
外壁	その他	196	32.7	13.3	88.3	0.5

図 5-1-9e 同 北陸地域



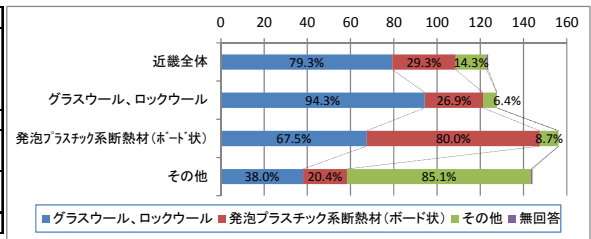
	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27 中部全体		2,762	72.8	27.6	21.1	0.7
断熱 材料	グラスウール、 ロックウール	1,957	95.1	24.0	8.7	0.0
	発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	656	61.0	80.0	10.7	0.0
外壁	その他	581	29.4	15.3	89.2	0.0

図 5-1-9f 同 中部地域



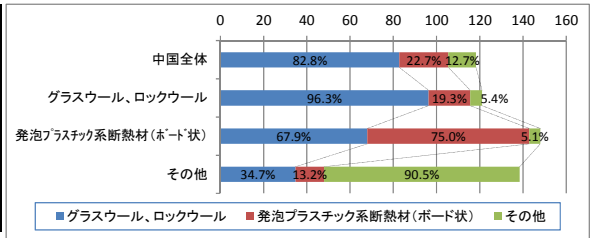
	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27 近畿全体		2,213	79.3	29.3	14.3	0.8
断熱 材料	グラスウール、 ロックウール	1,727	94.3	26.9	6.4	0.1
	発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	495	67.5	80.0	8.7	0.0
外壁	その他	329	38.0	20.4	85.1	0.6

図 5-1-9g 同 近畿地域



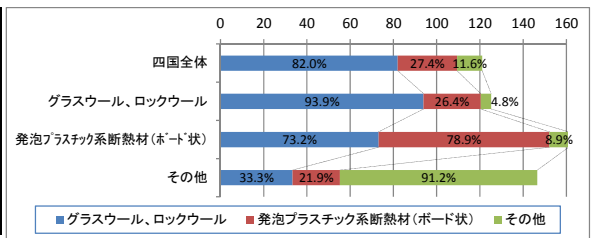
	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27 中国全体		1,527	82.8	22.7	12.7	0.5
断熱 材料	グラスウール、 ロックウール	1,219	96.3	19.3	5.4	0.0
	発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	296	67.9	75.0	5.1	0.0
外壁	その他	190	34.7	13.2	90.5	0.0

図 5-1-9h 同 中国地域



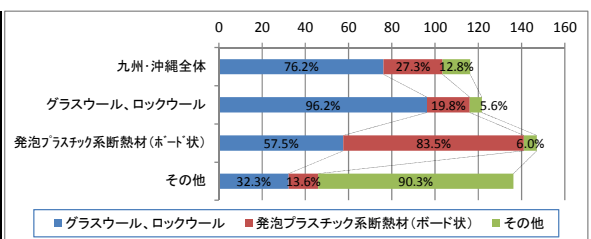
	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27 四国全体		989	82.0	27.4	11.6	0.6
断熱 材料	グラスウール、 ロックウール	807	93.9	26.4	4.8	0.0
	発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	190	73.2	78.9	8.9	0.0
外壁	その他	114	33.3	21.9	91.2	0.0

図 5-1-9i 同 四国地域



	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27 九州・沖縄全体		2,286	76.2	27.3	12.8	1.3
断熱 材料	グラスウール、 ロックウール	1,678	96.2	19.8	5.6	0.1
	発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	419	57.5	83.5	6.0	0.0
外壁	その他	279	32.3	13.6	90.3	0.0

図 5-1-9j 同 九州・沖縄地域



5) 普段たずさわっている「外壁」と「床・基礎」の断熱材料の組合せ

外壁と床・基礎の断熱材料の組合せは外壁の断熱材料の種類に関わらず、床・基礎を発泡プラスチック系断熱材(ボード状)とする組合せが最も多い。

地域別にみても、全ての地域で外壁の断熱材料の種類に関わらず、床・基礎を発泡プラスチック系断熱材(ボード状)とする組合せが最も多い。

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答	
全体	H27 16,649	23.6	79.8	6.5	1.7	
断熱材料	グラスウール、ロックウール	12,717	28.5	81.5	3.2	0.9
外壁	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	3,900	28.3	92.5	3.7	0.9
	その他	2,524	12.4	70.0	35.5	1.2

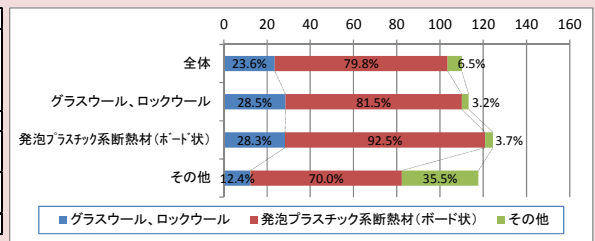


図 5-1-10a 外壁と床・基礎の断熱材料の組合せ

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答	
北海道全体	H27 355	42.5	74.4	6.5	0.3	
断熱材料	グラスウール、ロックウール	273	53.5	71.8	4.4	0.4
外壁	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	184	38.6	89.1	2.7	0.5
	その他	35	17.1	74.3	34.3	0.0

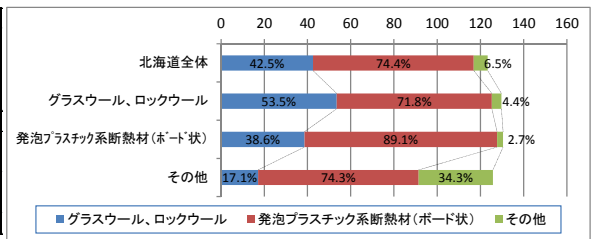


図 5-1-10b 同 北海道地域

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答	
東北全体	H26 2,395	25.8	79.2	7.6	1.8	
断熱材料	グラスウール、ロックウール	1,840	31.9	80.3	4.3	1.1
外壁	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	669	27.1	95.5	3.3	0.9
	その他	284	14.4	59.2	53.2	1.4

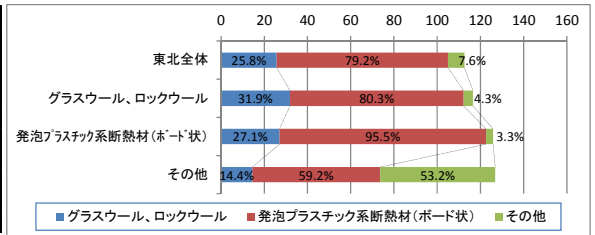


図 5-1-10c 同 東北地域

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答	
関東全体	H27 3,358	28.6	76.9	6.8	2.2	
断熱材料	グラスウール、ロックウール	2,599	33.6	79.1	3.5	1.0
外壁	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	705	33.6	92.3	5.2	1.0
	その他	518	18.3	68.7	37.6	1.2

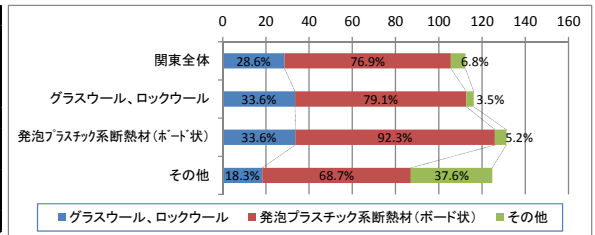


図 5-1-10d 同 関東地域

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答	
北陸全体	H27 1,121	16.2	83.8	7.4	1.0	
断熱材料	グラスウール、ロックウール	787	21.0	86.7	2.7	0.5
外壁	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	333	15.3	94.3	2.1	1.2
	その他	197	9.1	68.0	35.0	0.5

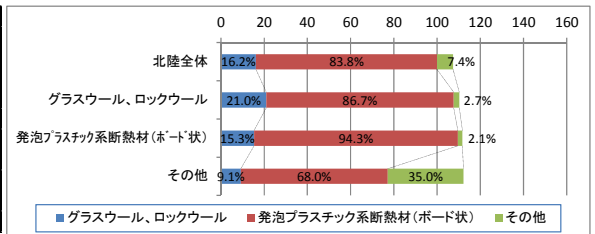


図 5-1-10e 同 北陸地域

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27 中部全体		2,722	23.7	79.4	7.2	1.2
断熱 材料 外壁	グラスウール、 ロックウール	1,921	31.1	80.2	3.2	0.5
	発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	650	26.9	92.2	3.4	0.8
	その他	586	9.2	75.3	28.7	0.5

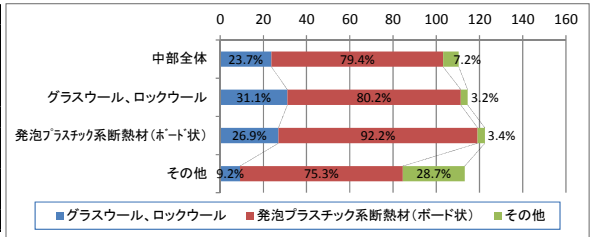


図 5-1-10f 同 中部地域

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27 近畿全体		2,161	22.0	81.2	6.4	1.6
断熱 材料 外壁	グラスウール、 ロックウール	1,701	25.6	83.2	3.3	1.0
	発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	481	31.2	91.7	4.6	0.6
	その他	324	14.8	69.8	34.3	2.2

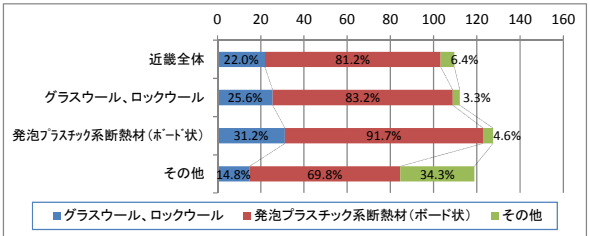


図 5-1-10g 同 近畿地域

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27 中国全体		1,488	17.9	83.9	4.7	1.1
断熱 材料 外壁	グラスウール、 ロックウール	1,200	20.8	84.9	2.4	0.3
	発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	290	25.9	90.3	2.1	1.7
	その他	190	4.2	80.0	27.9	1.1

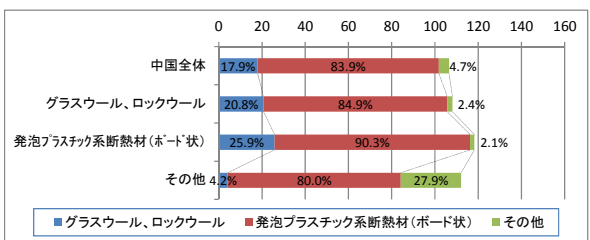


図 5-1-10h 同 中国地域

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27 四国全体		963	19.8	82.7	5.2	1.2
断熱 材料 外壁	グラスウール、 ロックウール	788	22.8	84.3	2.5	0.8
	発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	192	29.2	91.1	5.7	0.5
	その他	115	6.1	74.8	33.9	0.9

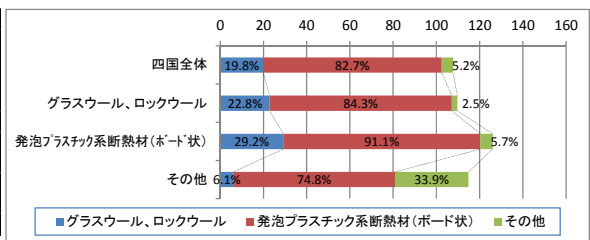


図 5-1-10i 同 四国地域

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27 九州・沖縄全体		2,086	21.3	79.2	5.7	2.7
断熱 材料 外壁	グラスウール、 ロックウール	1,608	24.4	82.0	2.2	1.4
	発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	396	27.0	91.7	3.3	0.8
	その他	275	12.7	64.4	35.3	2.5

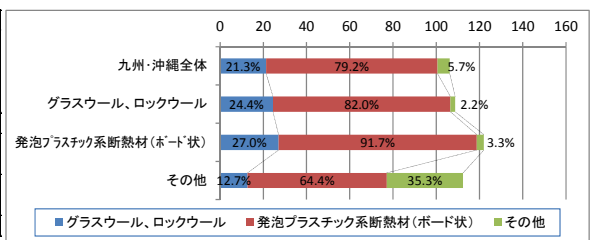


図 5-1-10j 同 九州・沖縄地域

C. 普段たずさわっている断熱工法と材料の組合せ

1) 普段たずさわっている「屋根・天井」の断熱工法と材料の組合せ

屋根・天井の断熱工法と材料の組合せは、いずれの工法についてもグラスウール・ロックウールの使用が最も多くなっている。屋根野地上断熱では発泡プラスチック系断熱材(ボード状)もグラスウール・ロックウールと同程度となっている。

地域別では、東北地域と北陸地域以外の地域で屋根・天井のいずれの工法についてもグラスウール・ロックウールの使用が最も多くなっている。東北地域、北陸地域、九州・沖縄地域では、屋根野地上断熱で発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。

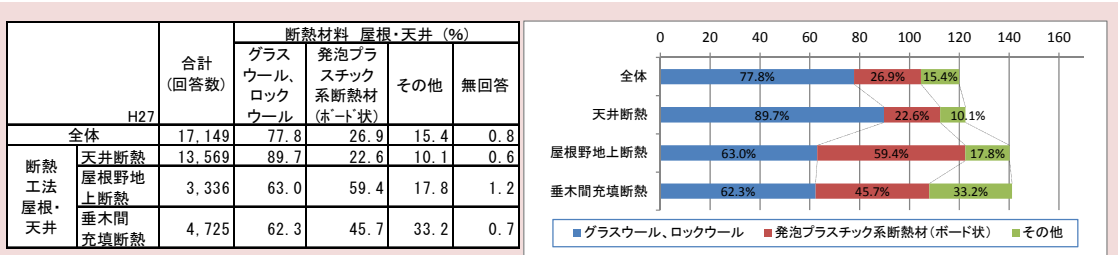


図 5-1-11a 屋根・天井の断熱工法と材料の組合せ

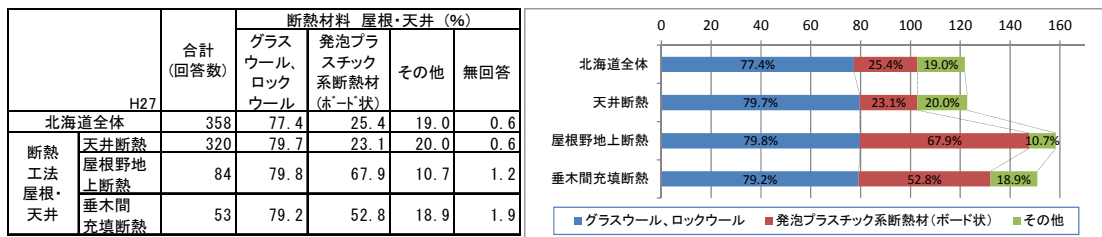


図 5-1-11b 同 北海道地域

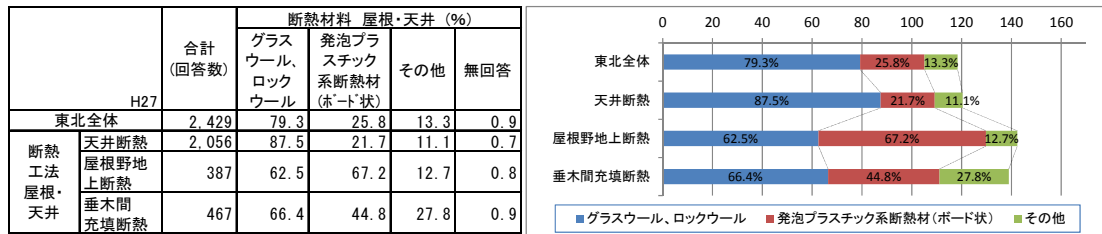


図 5-1-11c 同 東北地域

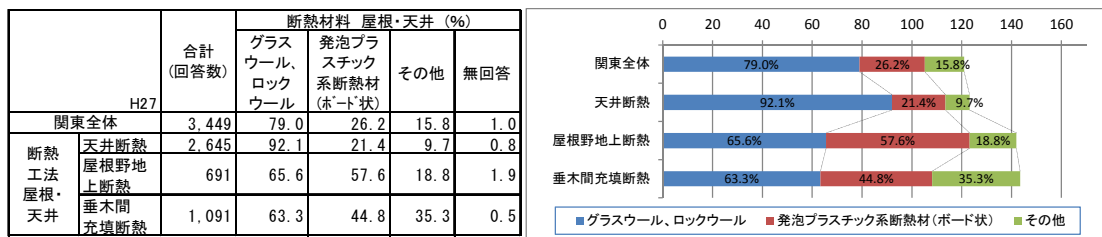


図 5-1-11d 同 関東地域

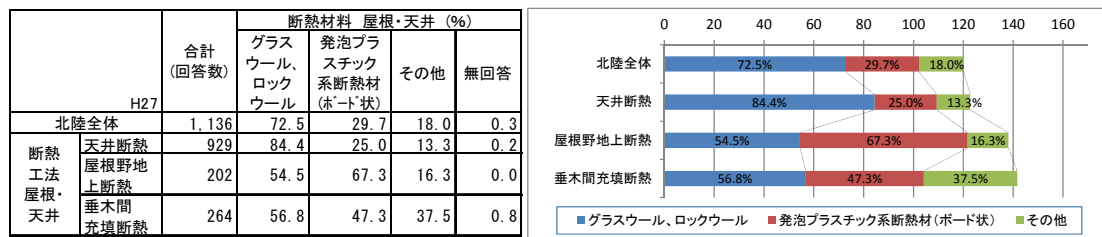
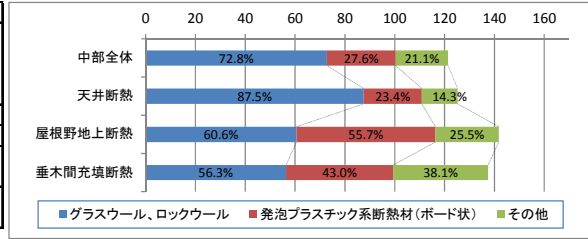


図 5-1-11e 同 北陸地域

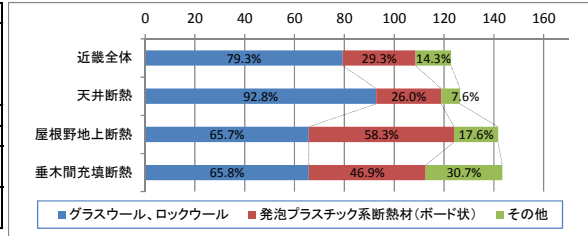
	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
中部全体	2,762	72.8	27.6	21.1	0.7	
断熱 工法 屋根・ 天井	天井断熱	2,085	87.5	23.4	14.3	0.5
	屋根野地 上断熱	553	60.6	55.7	25.5	1.3
	垂木間 充填断熱	946	56.3	43.0	38.1	0.5

図 5-1-11f 同 中部地域



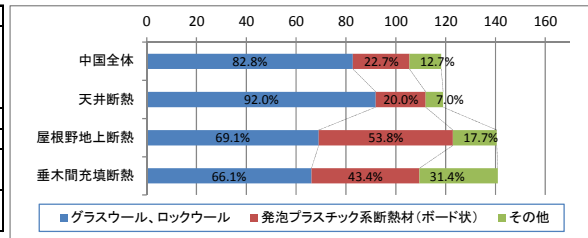
	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
近畿全体	2,213	79.3	29.3	14.3	0.8	
断熱 工法 屋根・ 天井	天井断熱	1,696	92.8	26.0	7.6	0.4
	屋根野地 上断熱	516	65.7	58.3	17.6	1.2
	垂木間 充填断熱	704	65.8	46.9	30.7	0.7

図 5-1-11g 同 近畿地域



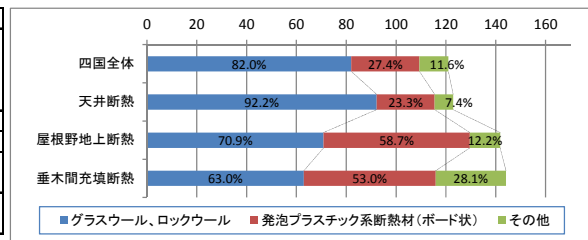
	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
中国全体	1,527	82.8	22.7	12.7	0.5	
断熱 工法 屋根・ 天井	天井断熱	1,272	92.0	20.0	7.0	0.5
	屋根野地 上断熱	249	69.1	53.8	17.7	0.4
	垂木間 充填断熱	369	66.1	43.4	31.4	0.5

図 5-1-11h 同 中国地域



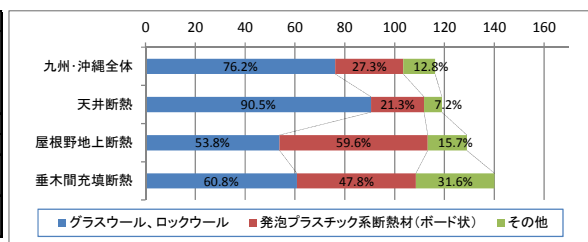
	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
四国全体	989	82.0	27.4	11.6	0.6	
断熱 工法 屋根・ 天井	天井断熱	794	92.2	23.3	7.4	0.5
	屋根野地 上断熱	189	70.9	58.7	12.2	0.5
	垂木間 充填断熱	270	63.0	53.0	28.1	0.4

図 5-1-11i 同 四国地域



	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
九州・沖縄全体	2,286	76.2	27.3	12.8	1.3	
断熱 工法 屋根・ 天井	天井断熱	1,772	90.5	21.3	7.2	1.0
	屋根野地 上断熱	465	53.8	59.6	15.7	1.7
	垂木間 充填断熱	561	60.8	47.8	31.6	1.2

図 5-1-11j 同 九州・沖縄地域



2) 普段たずさわっている「外壁」の断熱工法と材料の組合せ

外壁の断熱工法と断熱材料の組合せは、いずれの工法についてもグラスウール・ロックウールの使用が最も多くなっている。外張断熱では発泡プラスチック系断熱材(ボード状)もグラスウール・ロックウールと同程度となっている。

地域別では、北海道地域、東北地域、中部地域が充填断熱、充填外張併用断熱にグラスウール・ロックウール、外張断熱に発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。関東地域、近畿地域、中国地域、四国地域、九州・沖縄地域では全体と同じくいずれの断熱工法についてもグラスウール・ロックウールが最も多く異なっている。

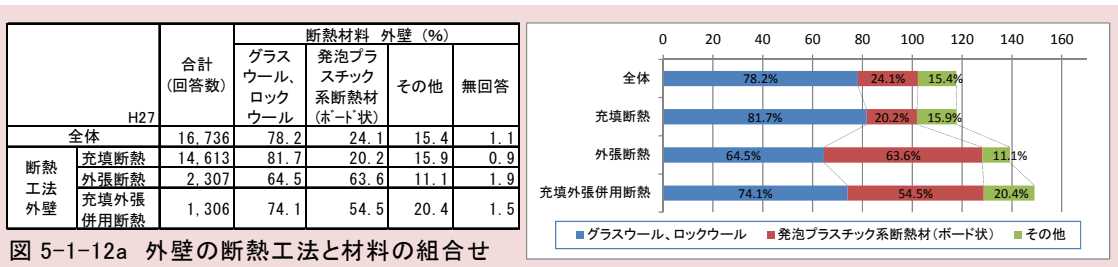


図 5-1-12a 外壁の断熱工法と材料の組合せ

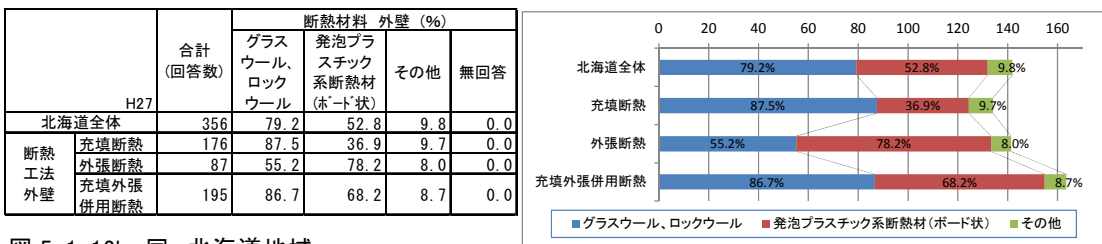


図 5-1-12b 同 北海道地域

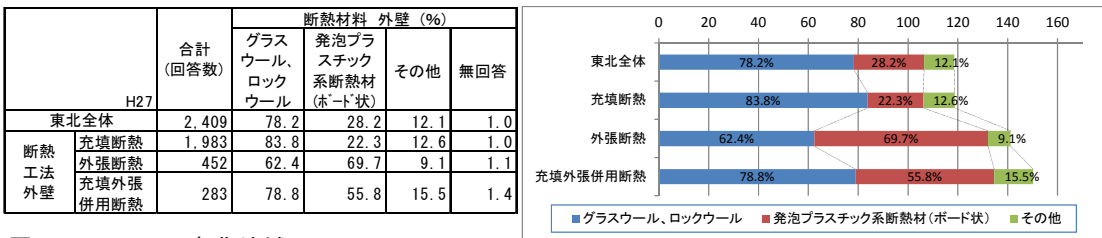


図 5-1-12c 同 東北地域

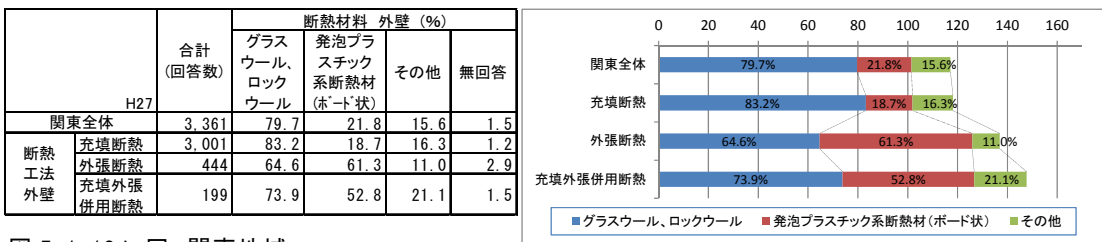


図 5-1-12d 同 関東地域

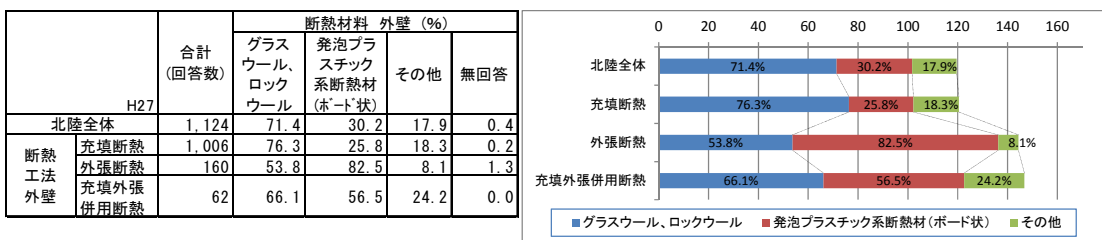
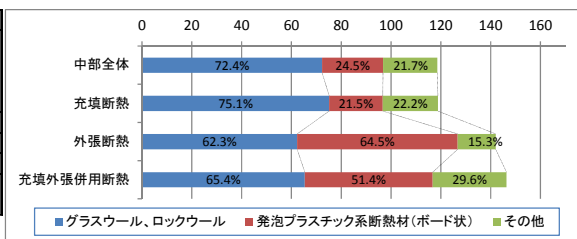


図 5-1-12e 同 北陸地域

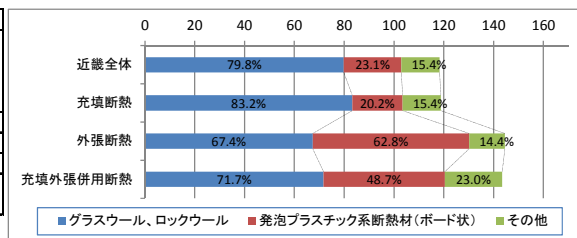
	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
中部全体	2,728	72.4	24.5	21.7	1.1	
断熱 工法 外壁	充填断熱	2,462	75.1	21.5	22.2	0.8
	外張断熱	321	62.3	64.5	15.3	2.5
	充填外張 併用断熱	179	65.4	51.4	29.6	1.1

図 5-1-12f 同 中部地域



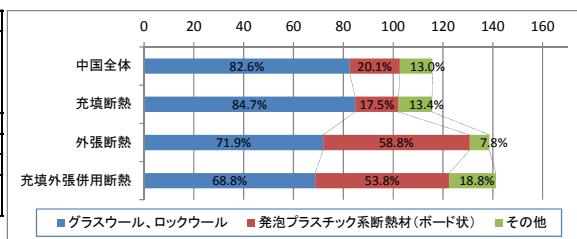
	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
近畿全体	2,182	79.8	23.1	15.4	1.1	
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,946	83.2	20.2	15.4	0.9
	外張断熱	285	67.4	62.8	14.4	2.1
	充填外張 併用断熱	152	71.7	48.7	23.0	2.6

図 5-1-12g 同 近畿地域



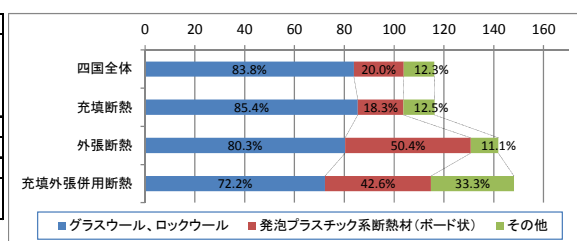
	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
中国全体	1,482	82.6	20.1	13.0	0.8	
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,336	84.7	17.5	13.4	0.7
	外張断熱	153	71.9	58.8	7.8	1.3
	充填外張 併用断熱	80	68.8	53.8	18.8	3.8

図 5-1-12h 同 中国地域



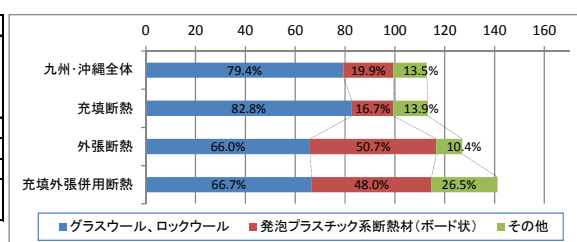
	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
四国全体	964	83.8	20.0	12.3	1.1	
断熱 工法 外壁	充填断熱	857	85.4	18.3	12.5	0.9
	外張断熱	117	80.3	50.4	11.1	1.7
	充填外張 併用断熱	54	72.2	42.6	33.3	1.9

図 5-1-12i 同 四国地域



	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
九州・沖縄全体	2,130	79.4	19.9	13.5	1.3	
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,846	82.8	16.7	13.9	1.1
	外張断熱	288	66.0	50.7	10.4	1.7
	充填外張 併用断熱	102	66.7	48.0	26.5	2.0

図 5-1-12j 同 九州・沖縄地域



3) 普段たずさわっている「床・基礎」の断熱工法と材料の組合せ

床・基礎の断熱工法と断熱材料の組合せは、いずれの工法も発泡プラスチック系断熱材(ボード状)との組合せが最も多くなっている。

地域別で見ると、北海道地域はいずれの床断熱工法でもグラスウール・ロックウールとの組合せが最も多く、その他の地域は全体の傾向と同様となっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答	
H27						
全体	16,649	23.6	79.8	6.5	1.7	
断熱工法	床断熱(根太間充填)	8,168	29.1	79.7	4.2	1.7
	床断熱(大引間充填)	6,703	24.0	81.6	8.0	1.4
	床断熱(根太+大引間充填)	1,559	39.3	75.8	9.1	2.7
床・基礎	床断熱	14,608	25.9	79.4	5.8	1.6
	基礎断熱	3,955	22.4	85.4	11.7	1.5

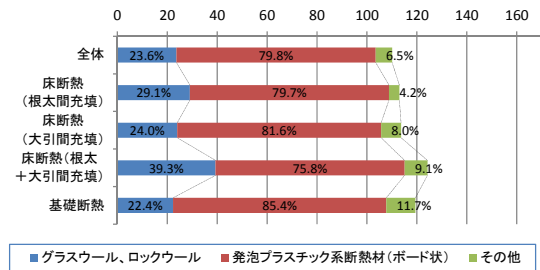


図 5-1-13a 床・基礎の断熱工法と材料の組合せ

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答	
H27						
北海道全体	355	42.5	74.4	6.5	0.3	
断熱工法	床断熱(根太間充填)	60	85.0	63.3	0.0	1.7
	床断熱(大引間充填)	71	67.6	63.4	8.5	0.0
	床断熱(根太+大引間充填)	63	85.7	55.6	9.5	0.0
床・基礎	床断熱	256	30.1	88.7	6.3	0.0
	基礎断熱	256	30.1	88.7	6.3	0.0

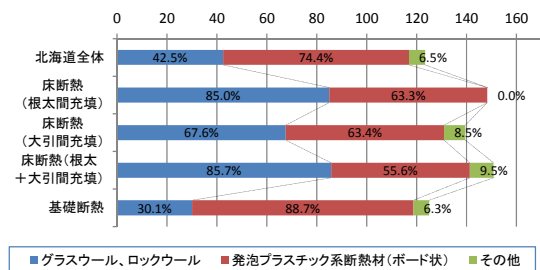


図 5-1-13b 同 北海道地域

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答	
H27						
東北全体	2,395	25.8	79.2	7.6	1.8	
断熱工法	床断熱(根太間充填)	911	35.7	79.3	5.5	1.3
	床断熱(大引間充填)	1,032	26.8	80.0	8.3	1.8
	床断熱(根太+大引間充填)	269	46.1	74.0	8.6	3.0
床・基礎	床断熱	801	25.2	85.5	10.2	1.9
	基礎断熱	801	25.2	85.5	10.2	1.9

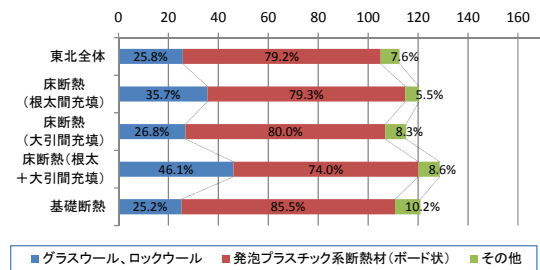


図 5-1-13c 同 東北地域

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答	
H27						
関東全体	3,358	28.6	76.9	6.8	2.2	
断熱工法	床断熱(根太間充填)	1,728	33.0	76.7	4.9	2.5
	床断熱(大引間充填)	1,330	32.6	78.8	8.0	1.4
	床断熱(根太+大引間充填)	346	41.9	74.0	11.0	3.2
床・基礎	床断熱	800	25.3	84.8	13.9	1.4
	基礎断熱	800	25.3	84.8	13.9	1.4

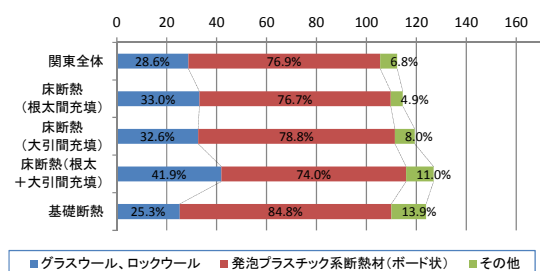


図 5-1-13d 同 関東地域

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答	
H27						
北陸全体	1,121	16.2	83.8	7.4	1.0	
断熱工法	床断熱(根太間充填)	636	21.2	84.0	4.4	0.8
	床断熱(大引間充填)	389	14.4	86.6	9.8	1.0
	床断熱(根太+大引間充填)	85	23.5	83.5	8.2	0.0
床・基礎	床断熱	237	13.5	84.8	14.3	2.1
	基礎断熱	237	13.5	84.8	14.3	2.1

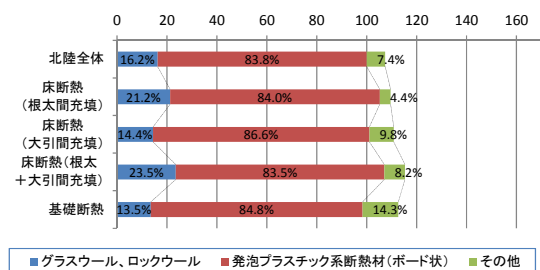
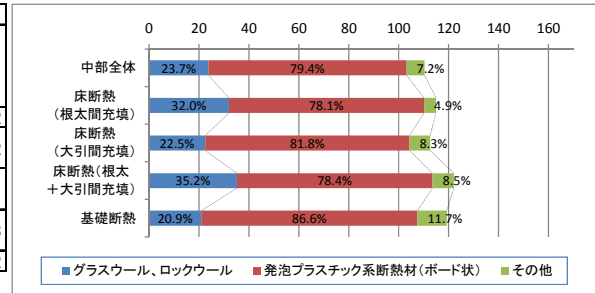


図 5-1-13e 同 北陸地域

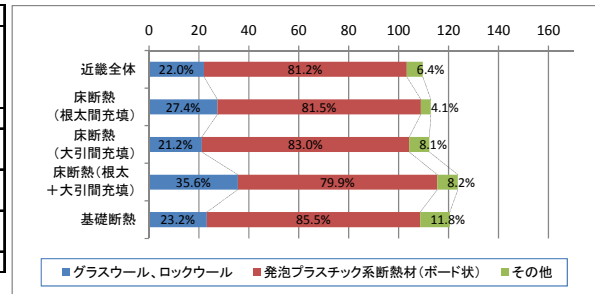
		合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)			
			グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答
H27						
中部全体		2,722	23.7	79.4	7.2	1.2
断熱工法	床断熱(根太間充填)	1,295	32.0	78.1	4.9	1.2
	床断熱(大引間充填)	1,212	22.5	81.8	8.3	1.1
床・基礎	床断熱(根太+大引間充填)	236	35.2	78.4	8.5	1.3
	基礎断熱	588	20.9	86.6	11.7	1.2

図 5-1-13f 同 中部地域



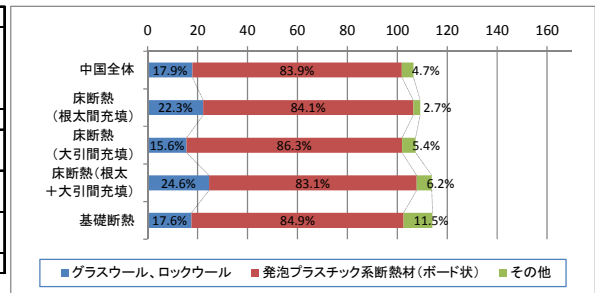
		合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)			
			グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答
H27						
近畿全体		2,161	22.0	81.2	6.4	1.6
断熱工法	床断熱(根太間充填)	982	27.4	81.5	4.1	1.3
	床断熱(大引間充填)	1,096	21.2	83.0	8.1	1.7
床・基礎	床断熱(根太+大引間充填)	194	35.6	79.9	8.2	4.1
	基礎断熱	406	23.2	85.5	11.8	1.0

図 5-1-13g 同 近畿地域



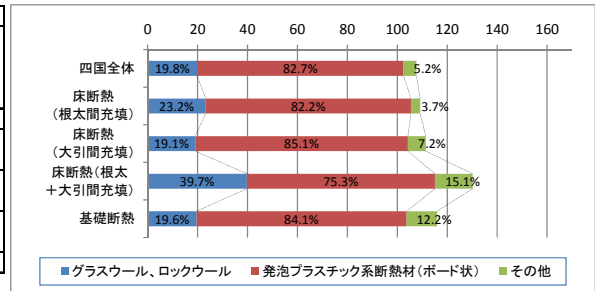
		合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)			
			グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答
H27						
中国全体		1,488	17.9	83.9	4.7	1.1
断熱工法	床断熱(根太間充填)	768	22.3	84.1	2.7	0.7
	床断熱(大引間充填)	629	15.6	86.3	5.4	1.1
床・基礎	床断熱(根太+大引間充填)	130	24.6	83.1	6.2	2.3
	基礎断熱	278	17.6	84.9	11.5	1.4

図 5-1-13h 同 中国地域



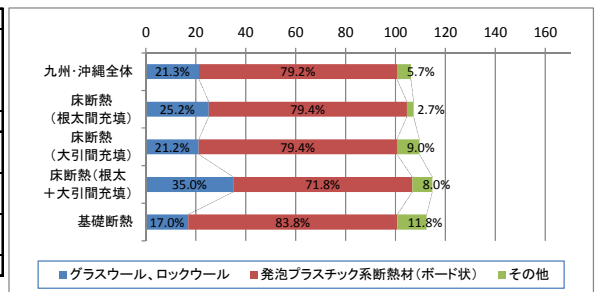
		合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)			
			グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答
H27						
四国全体		963	19.8	82.7	5.2	1.2
断熱工法	床断熱(根太間充填)	512	23.2	82.2	3.7	1.4
	床断熱(大引間充填)	377	19.1	85.1	7.2	0.5
床・基礎	床断熱(根太+大引間充填)	73	39.7	75.3	15.1	1.4
	基礎断熱	189	19.6	84.1	12.2	1.1

図 5-1-13i 同 四国地域



		合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)			
			グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答
H27						
九州・沖縄全体		2,086	21.3	79.2	5.7	2.7
断熱工法	床断熱(根太間充填)	1,276	25.2	79.4	2.7	3.1
	床断熱(大引間充填)	567	21.2	79.4	9.0	1.8
床・基礎	床断熱(根太+大引間充填)	163	35.0	71.8	8.0	4.9
	基礎断熱	400	17.0	83.8	11.8	2.5

図 5-1-13j 同 九州・沖縄地域



(2) 施工技術者講習で説明のあった断熱施工と実態とのギャップ

施工技術者講習で説明のあった「断熱層・気密層・防湿層がきちんと連続し、気流止めが設置され、筋かい廻りにしっかり断熱材を充填しつつ防湿フィルムも適切に取り付けられる等の施工」をする場合と、現場における施工実態との間には、以下のようなギャップが見られた。

1) 今まで正しく施工していなかったところ

講習で説明のあった断熱施工の中で「今まで正しく施工していなかったところ」は、気流止めの施工、筋かい部への施工が多い。

地域別では、北海道地域の設問回答率が約 35%と、他地域に比べて大幅に少なく、その他の地域は全体と同じく、気流止めの施工、筋かい部への施工が多い。

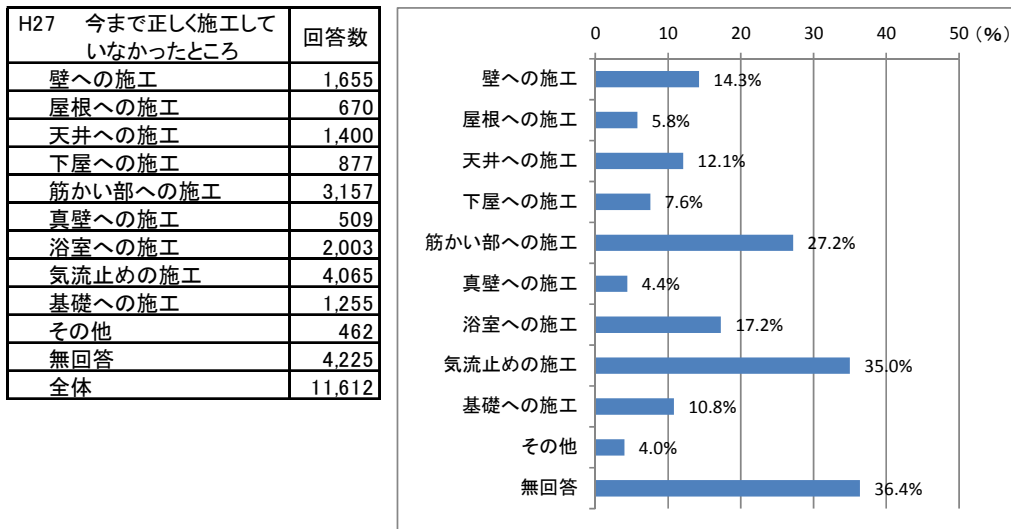


図 5-2-1a 今まで正しく施工していなかったところ

H27	全体の回答数合計	設問に回答有り票数合計	設問に回答有り票数 %	今まで正しく施工していなかったところ %										
				壁への施工	屋根への施工	天井への施工	下屋への施工	筋かい部への施工	真壁への施工	浴室への施工	気流止めの施工	基礎への施工	その他	無回答
全体	11,612	7,387	63.6	14.3	5.8	12.1	7.6	27.2	4.4	17.2	35.0	10.8	4.0	36.4
北海道	172	60	34.9	4.1	1.7	0.6	5.2	4.1	1.2	4.1	10.5	2.9	11.6	65.1
東北	1,748	1,064	60.9	11.9	4.1	9.1	5.4	25.2	4.2	12.0	32.3	7.7	4.2	39.1
関東	2,514	1,580	62.8	15.1	6.4	13.0	9.0	27.4	4.6	18.7	34.9	10.8	3.7	37.2
北陸	648	452	69.8	14.8	5.1	15.4	6.9	27.9	4.5	17.7	41.7	10.2	4.9	30.2
中部	1,858	1,117	60.1	12.2	4.1	11.1	6.0	24.9	4.3	14.4	34.0	9.2	4.0	39.9
近畿	1,478	930	62.9	12.8	7.1	12.2	7.8	27.0	3.5	18.0	35.2	11.8	3.5	37.1
中国	942	702	74.5	18.6	7.4	16.8	8.6	34.3	6.3	20.9	40.0	14.9	4.7	25.5
四国	812	463	57.0	12.3	4.4	10.0	6.9	23.3	4.7	13.4	28.8	10.7	4.4	43.0
九州・沖縄	1,440	1,019	70.8	19.0	7.9	13.0	9.6	32.3	4.1	25.1	39.7	14.3	2.4	29.2

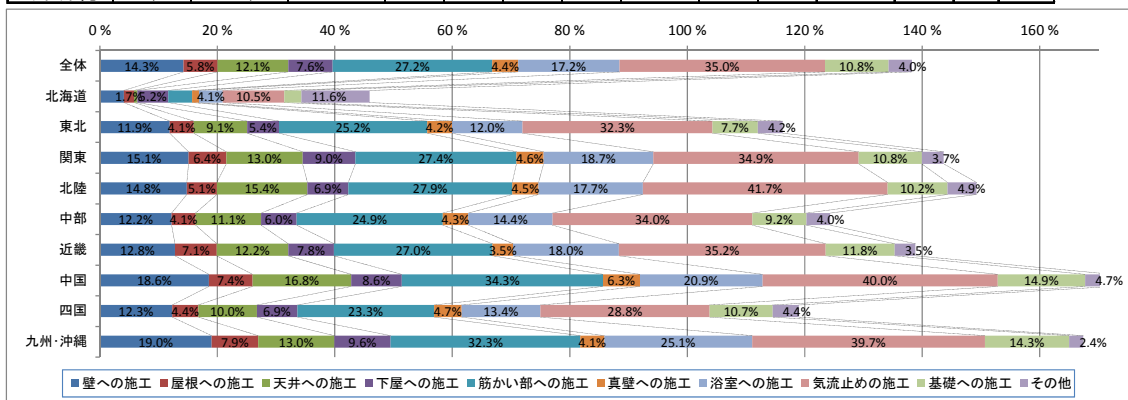


図 5-2-1b 地域別の今まで正しく施工していなかったところ

2) 難しい・やりにくいと感じたところ

講習で説明のあった断熱施工の中で「難しい・やりにくいと感じたところ」は、今まで正しく施工していなかったところと同様、筋かい部への施工、気流止めの施工が多いが、最も多い回答は筋かい部への施工となっている。

地域別では、今まで正しく施工していなかったところと同様、北海道地域の設問回答率が他地域に比べて少なく、断熱施工への慣れが関係していると考えられる。又北海道地域で最も多い回答は前年度同様、「下屋への施工」であった。

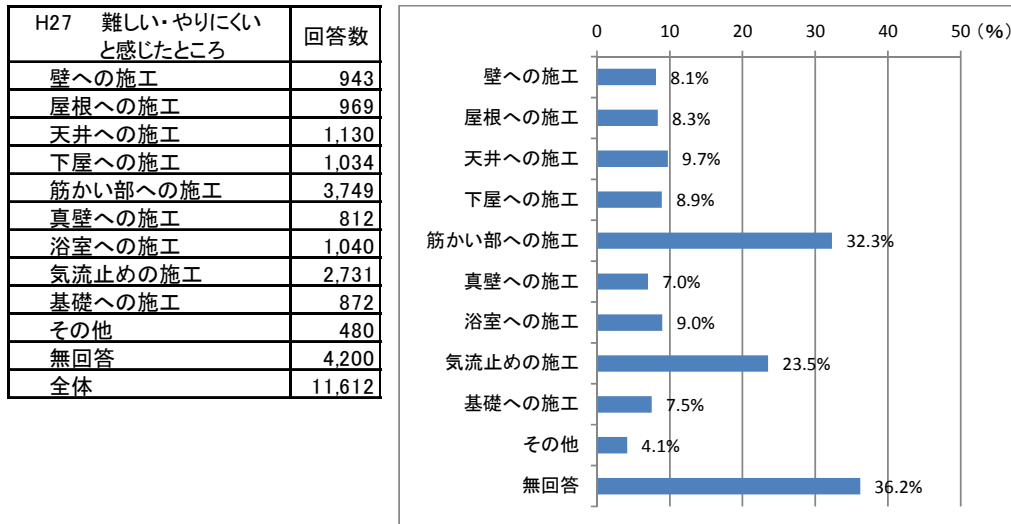


図 5-2-2a 難しい・やりにくいと感じたところ

H27	全体の回答数合計	設問に回答有り票数合計	設問に回答有り票数 %	難しい・やりにくいと感じたところ %										
				壁への施工	屋根への施工	天井への施工	下屋への施工	筋かい部への施工	真壁への施工	浴室への施工	気流止めの施工	基礎への施工	その他	無回答
全体	11,612	7,412	63.8	8.1	8.3	9.7	8.9	32.3	7.0	9.0	23.5	7.5	4.1	36.2
北海道	172	86	50.0	2.9	6.4	1.2	14.0	11.0	3.5	8.1	12.8	1.7	9.9	50.0
東北	1,748	1,075	61.5	6.8	6.5	6.6	8.0	30.5	6.5	7.1	20.6	4.6	4.5	38.5
関東	2,514	1,596	63.5	8.6	9.7	10.5	9.5	32.5	8.0	9.8	24.2	7.4	3.9	36.5
北陸	648	465	71.8	9.9	9.1	11.6	11.1	35.8	7.7	11.0	30.2	7.9	5.2	28.2
中部	1,858	1,148	61.8	8.0	6.9	10.1	8.2	30.7	7.5	7.3	23.3	6.8	3.9	38.2
近畿	1,478	920	62.2	6.7	8.8	10.4	8.7	30.0	6.0	8.7	25.6	9.6	3.9	37.8
中国	942	677	71.9	10.8	10.5	12.8	10.2	38.2	9.0	10.5	22.9	7.9	4.9	28.1
四国	812	480	59.1	6.2	5.0	9.1	6.8	31.0	5.4	7.6	22.4	7.3	4.2	40.9
九州・沖縄	1,440	965	67.0	9.9	10.1	9.4	8.8	36.3	5.8	11.0	23.3	10.4	3.0	33.0

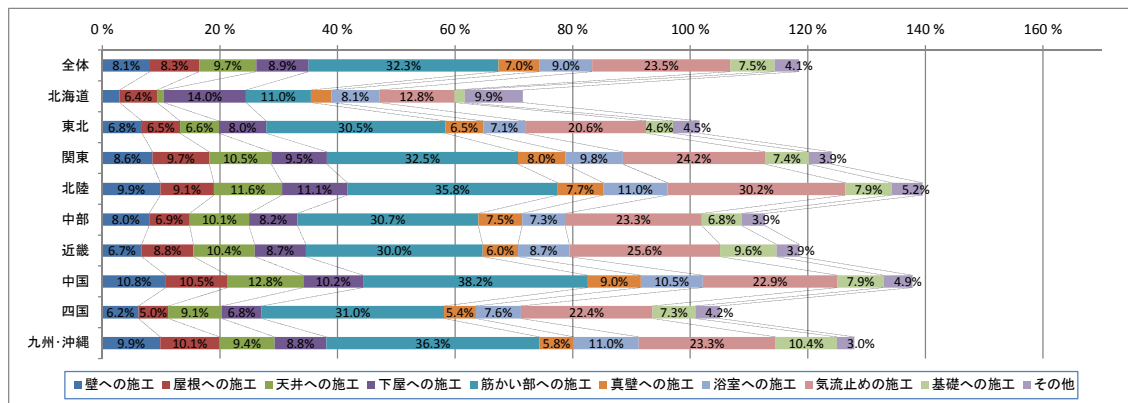


図 5-2-2b 地域別の難しい・やりにくいと感じたところ

3) 講習の断熱施工とこれまで行ってきた施工とのギャップについて

講習で説明のあった断熱施工とこれまで行ってきた施工とのギャップについて、自由記述では以下のような記述があった。(全 31 回答を整理)

()内は回答数

●施工できていなかった(18)

- ・施工の面で少々間違っって工事をしていた所があり改良することが出来ました。
- ・普段施工している作業が間違っていたので正しい施工方法がわかってとても勉強になった。
- ・今までの断熱工事が正しく出来ていなかった事が痛いほどわかった。
- ・今後は講義内容、テキストを参考に正しい断熱工事をしていきたい。
- ・今まで知らないで施工していた部分が多くありました。
- ・今まで気流止めなしに現場を進めてきた…壁内結露が起きているかと思うと恐ろしい。
- ・購入単価が安すぎて、こんなにていねいな施工ができていないのが現実。ユニットバスまわりの断熱方法については工務店によってバラバラ。
- ・実務にて是正すべき所がはっきりしました。
- ・気流止めの詳細など、いままで施工してこなかった箇所が改めて、確認できました。
- ・今迄行っていた断熱方法に誤りが多く、今回の講義が非常にためになった。
- ・当社現場では発泡プラスチック系断熱材を採用していますが受け金具に強度がないので、施工後床下をのぞくと下地合板との間に隙間が生じていたり滑落している事を良く見受けます。
- ・普段から断熱材の施工には気を配っていたつもりですがこれまでの方法が十分ではなかったことが分かりました。
- ・ちゃんと理解しないまま施工していたことが多く、正しく施工できてなかったことが分かりました。
- ・当たり前をやっていたことが間違いだらけだった。 等

●施工できている(6)

- ・普段新築工事でやっている事なので、特にわからない事はなかった。
- ・当社での施工内容がほぼ合っていたのでまちがいはなかった事がわかり安心しました。
- ・普通当たり前に行っている事だったので再認識できてよかった。
- ・H25 省エネ基準に達した施工、断熱、気密 (全測定) しているので、あまり参考にならなかった。

- ・ごく普通に行っている内容でした。工務店にとっては当たり前の内容でしたが、現場管理をしていると、設備屋の施工不良が目につきます。
- ・新築の場合は今までの施工で正しかったと思われるので特に問題なし。

●その他(7)

- ・断熱材施工が大変だなと理解した。施工する大工さんに教えるのも大変だと思うが一つ一つじっくり教えて行きたい。
- ・自分の会社の仕事が正しい施工をしているかが分からない。今日学んだ内容の視点で確認しようと思う。
- ・これを知ってしまうと、もう戻れない気がするが、正しく施工するのは大変むづかしいと感じた。
- ・理想の断熱施工と現場、契約内容による大工の現実に困惑しています。住宅の事を考えればどんなことでも追及したいのですが、そこまでのこだわりを持たない大工の今の現状にジレンマを日々感じています。
- ・施工方法が難しく感じました。この講習を会社の大工にも受けてもらい当社なりの施工方法を考えたいと思います。
- ・ビデオ通りに本当に施工できるであろうか。 等

(3) 今回の講習内容で施工する場合の手間

1) 施工手間は増加か減少か

今回の講習内容で施工する場合の手間について、坪あたり人工が増加するという回答が約 37%、どれくらい人工が増加するかについては平均 1.4 人工の増であった。

職種別では、施工の「人工増」、設計の「人工はほとんど変わらない」が全体より多くなっている。また現場管理はそのどちらも全体より多くなっている。

地域別では北海道地域、東北地域で、「人工はほとんど変わらない」への回答が多く、本講習内容程度の施工へのハードルは低いと考えられる。

自由記述からは、講習内容レベルの省エネ施工を行うためには、増える手間と施工費の確保がポイントとになることがうかがえる。

H27 手間	回答数
ほとんど変わらない	3,639
坪あたり人工が増加する	4,345
坪あたり人工が減少する	58
無回答	3,605
全体	11,612

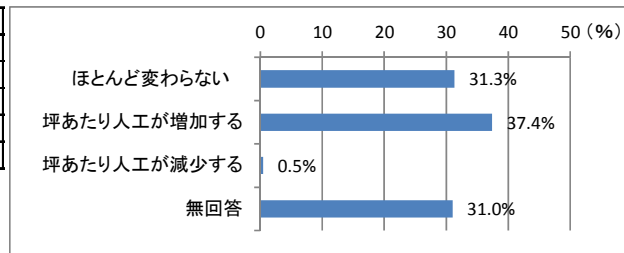


図 5-3-1a 今回の講習内容で施工する場合の手間

	合計 (回答数)	今回の講習内容で施工する場合の手間は 普段と比べてどれくらい変わるか (%)			
		ほとんど 変わらない	坪あたり人工 が増加する	坪あたり人工 が減少する	無回答
H27					
全体	11,612	31.3	37.4	0.5	31.0
施工 (全体との差)	4,392	27.2 -4.1	44.5 +7.1	0.7 +0.2	27.8 -
現場管理 (全体との差)	4,124	38.6 +7.2	40.7 +3.3	0.3 -0.2	20.6 -
設計 (全体との差)	1,376	34.4 +3.0	30.0 -7.4	0.3 -0.2	35.5 -
その他 (全体との差)	1,528	22.3 -9.0	16.6 -20.9	0.5 -0.0	61.3 -

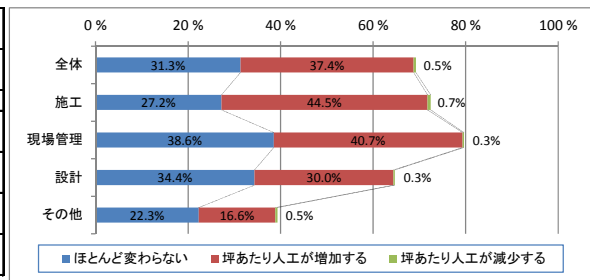


図 5-3-1b 職種別の今回の講習内容で施工する場合の手間

	合計 (回答数)	今回の講習内容で施工する場合の手間は 普段と比べてどれくらい変わるか (%)			
		ほとんど 変わらない	坪あたり人工 が増加する	坪あたり人工 が減少する	無回答
H27					
全体	11,612	31.3	37.4	0.5	31.0
北海道 (全体との差)	172	50.0 +18.7	25.6 -11.8	0.6 +0.1	24.4 -
東北 (全体との差)	1,748	40.8 +9.5	29.9 -7.6	0.6 +0.1	29.1 -
関東 (全体との差)	2,514	27.4 -4.0	39.2 +1.8	0.5 -0.0	33.1 -
北陸 (全体との差)	648	31.6 +0.3	41.8 +4.4	0.5 -0.0	26.4 -
中部 (全体との差)	1,858	33.3 +2.0	34.4 -3.0	0.5 -0.0	32.1 -
近畿 (全体との差)	1,478	31.9 +0.6	36.0 -1.4	0.5 +0.0	31.9 -
中国 (全体との差)	942	26.3 -5.0	46.6 +9.2	0.7 +0.2	26.9 -
四国 (全体との差)	812	31.9 +0.6	31.0 -6.4	0.2 -0.3	36.9 -
九州・沖縄 (全体との差)	1,440	24.2 -7.1	45.8 +8.4	0.3 -0.2	29.9 -

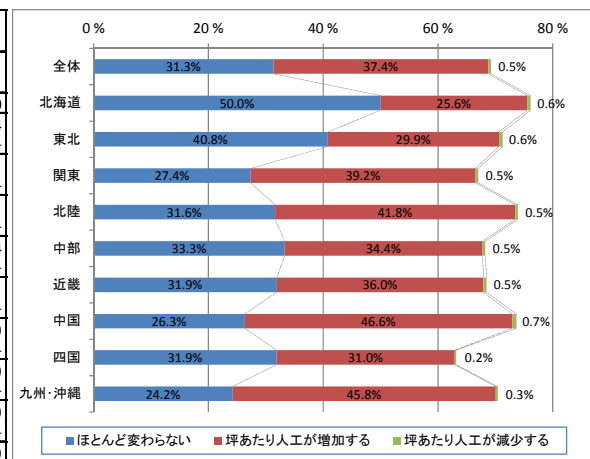


図 5-3-1c 地域別の今回の講習内容で施工する場合の手間

2) 今回の講習内容で施工する場合の手間について

今回の講習内容で施工する場合の手間について、自由記述では以下のような記述があった。(全30回答を整理)

【手間が掛かる、施工費が上がる】

- ・ 今回の講習のような断熱工事をするとなると、かなり手間がかかる事と思います。
- ・ かなり手間のかかる施工が多々あった。
- ・ 断熱材の入れ方には、今までよりかなりの手間がかかるのは確実なので、大変だと正直なところ思いました。
- ・ 大変な手間な為、費用もそうとうだと思った。
- ・ 建築費用が上がるのは間違いない。
- ・ 正しく施工するには手間がかかるが大事。

【現実的ではない、実際は難しい】

- ・ 現場と理想が違い過ぎると思う。手間が増えるのにその分の利益が伴っていない。
- ・ 施工人工、資材の増加に伴い、工事費の増加がないと困る。
- ・ この断熱材の施工方法だと手間がかかりすぎてかせげない。
- ・ 理想と現実を考えてほしい。手間が少ないのに工事のうるささにうんざり。これからもこのような工事を職人さん達はしなないと思う。
- ・ 手間賃が上がらないとやんないよ、こんなの。
- ・ 筋かい部の施工に関しフィルムをはがして施工するには、もっと簡単にはがせないと1棟全てをやるには手間がかかりすぎる。
- ・ やはり金額・施工時間・施工期間がかぎられてくるので正直難しいと思いました。
- ・ 施工時間が増える事、断熱金額等検討する部分があり、実現が難しい気がする。
- ・ これだけ大変な断熱施工をすれば価格は高くなる。基準だけ上げてでも価格アップが実際施工する人に渡っているかが問題。金額が上がらなければ手間を除くことを考えるのは人の性だと思う。
- ・ 配線配管部分の断熱処理は誰がするのか施工手間出ないのに大工に負担を強いる業界の体質があり、実質配線配管が無ければまだまし。
- ・ 不可能。

【予算、工期の確保が必要】

- ・ 手間があればやりたい。
- ・ 言うのはかんたん。それだけの単価、工期があれば問題ない。

【施工費増はどこが負担するか】

- ・ 施工手間が増えてしまう。それと施主に納得してもらって価格に反映できるかが問題。
- ・ それなりの手間代を見てやったところで、施主は喜ぶのだろうか。支払うのは施主。もう少し考えていただきたいです。
- ・ 省エネ施工によって建築費の増額は必至です。補助で賄えるのか、建築主に負担して頂くのか。現実問題として坪単価の上昇は大問題です。
- ・ コストとの関連に伴う、工期及び全体の請負金額増加を施主の負担が多くなる事が気になる。

【対応策など】

- ・ 全てを確実にやっていくにはかなりの人工がかかると思う。大手のハウスメーカーなどの大工への施工の手間をもう少し上げ、見合った手間を払うよう検討するべき。
- ・ この施工をすると実コストが上がります。メーカー、ビルダー等、低コスト住宅の坪単価等を含め、実際の坪単価とは大きくかけ離れているので、行政による坪単価の明確化を望みます。
- ・ これからはじめてやってみます。人工はどのくらいかかるかわかりませんがやってみます。

(4) 断熱仕様について設計時に記載または現場管理時のチェックに使用する図面

断熱仕様について設計時に記載する図面または現場管理時にチェックに使用する図面は、屋根・天井、外壁、床・基礎のいずれの部位についても矩計図、仕上表、特記仕様書が主に用いられている。

床・基礎部分について「その他」の記述では、基礎伏図を主とした構造関連図書が全体の約5%見られた。

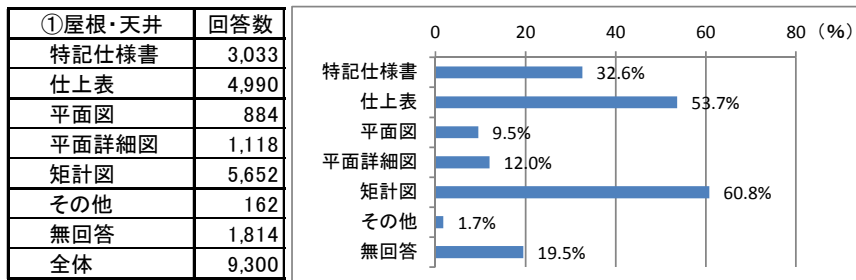


図 5-4a 断熱仕様について設計時に記載または現場管理時にチェックする図面 ①屋根・天井

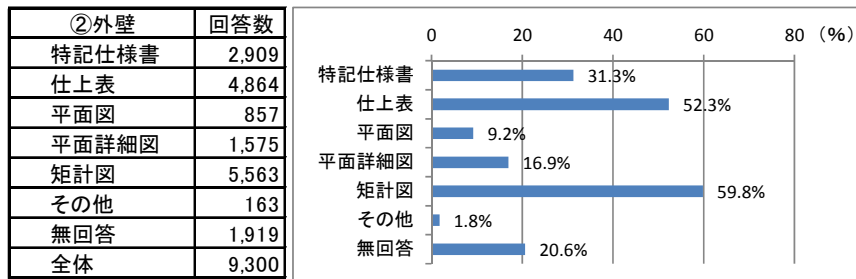


図 5-4b 断熱仕様について設計時に記載または現場管理時にチェックする図面 ②外壁

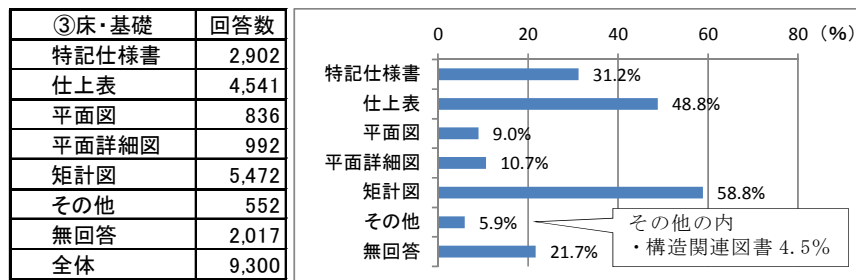


図 5-4c 断熱仕様について設計時に記載または現場管理時にチェックする図面 ③床・基礎

(5) 普段設計または現場管理している省エネ基準レベル

普段設計または現場管理している住宅の省エネ基準レベルは、「平成25年基準以上」が約52%と最も多く、「平成11年基準」は約30%、「平成4年基準」は約3%となっている。「平成11年基準」以上を合計すると約82%となり、前年度の「平成11年基準」以上から16ポイント高くなり、「平成4年基準」は14ポイント低くなっている。(今年度から設問の選択肢が変更された。)

地域別では北海道地域、東北地域、北陸地域等で「平成25年基準以上」の割合が全体より高い結果となった。

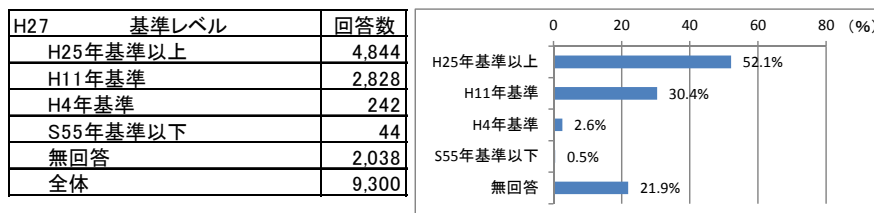
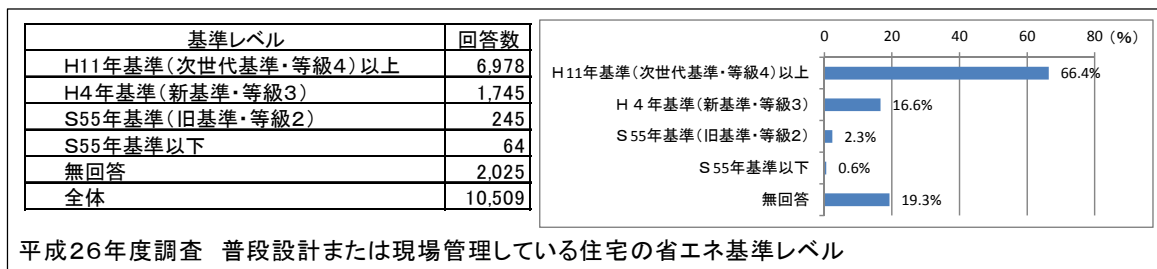


図 5-5a 普段設計または現場管理している住宅の省エネ基準レベル



平成26年度調査 普段設計または現場管理している住宅の省エネ基準レベル

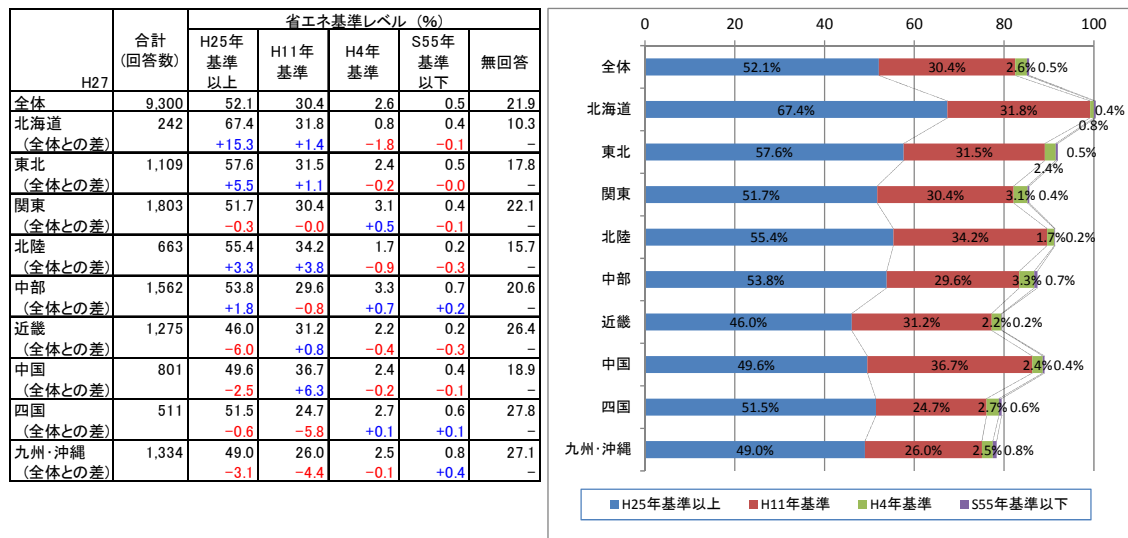


図 5-5b 地域別の普段設計または現場管理している住宅の省エネ基準レベル

(6) 計算経験のある断熱性能

計算経験のある断熱性能について、Q値(熱損失係数)は約3割、U値(部位熱貫流率)とR値(熱抵抗値)が2割強の回答となっている。

地域別では、北海道地域と中部地域が全ての項目について全体より高い割合であった。一方、四国地域、九州・沖縄地域で全ての項目において全体より低い割合となっている。

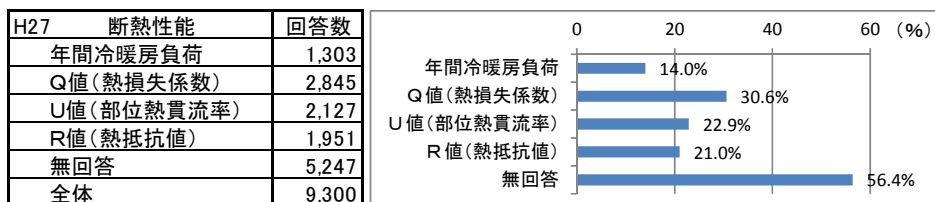


図 5-6a 計算したことのある断熱性能

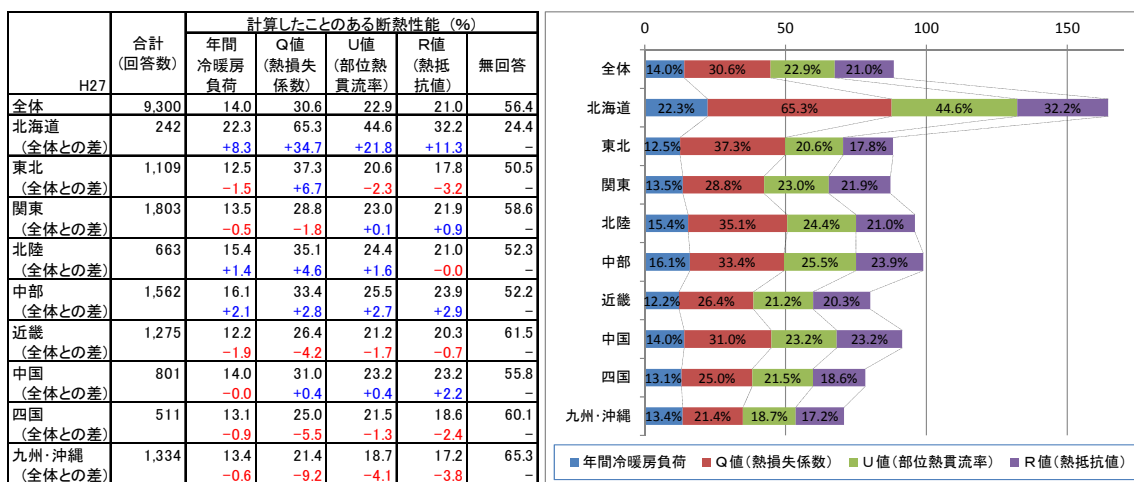


図 5-6b 地域別の計算したことのある断熱性能

(7) 断熱・施工方法に関する情報の主な入手先

断熱・施工方法に関する情報の主な入手先は、全体でも、いずれの職種でも「建材・設備メーカーの講習会・マニュアルから」が最も多い。設計は「公的講習会・仕様書から」、「建築雑誌から」が全体より多くなっている。

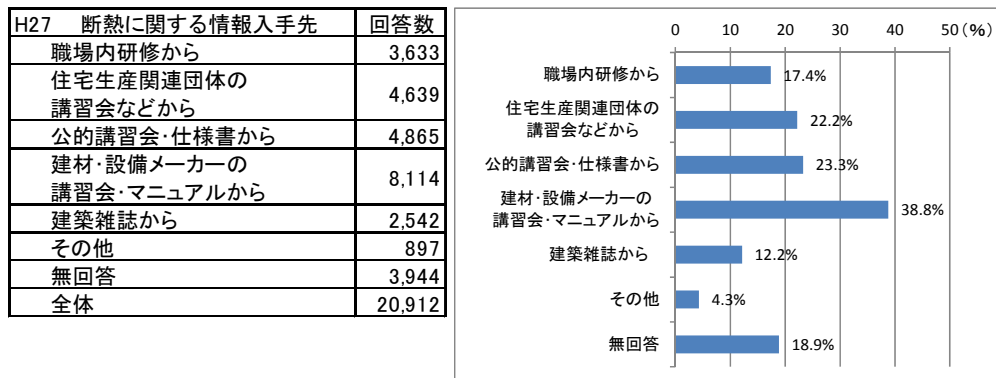


図 5-7a 断熱・施工方法に関する情報の主な入手先

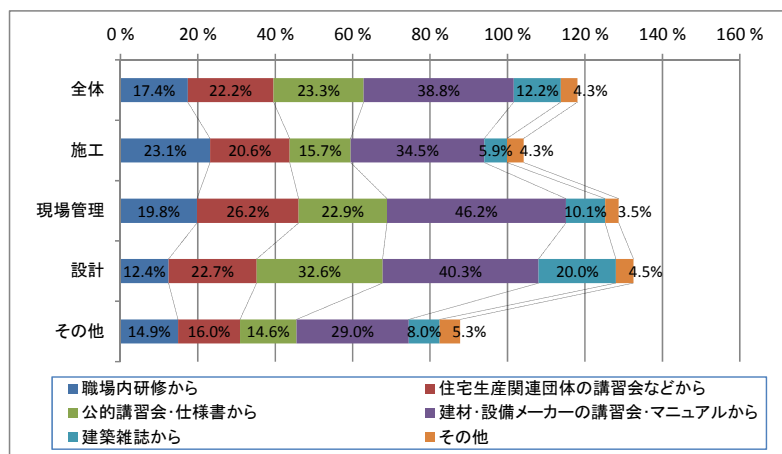


図 5-7b 職種別の断熱・施工方法に関する情報の主な入手先

断熱に関する情報入手先「その他」	回答数	%
職場関係	34	0.2%
建材メーカー、専門施工業者	12	0.1%
インターネット	195	0.9%
所属団体	80	0.4%
専門メディア	4	0.0%
仕様書、マニュアル	20	0.1%
人的ネットワーク	112	0.5%
その他講習会等	26	0.1%
ハウスメーカー	9	0.0%
現場	22	0.1%
海外情報	1	0.0%
自分で調べる	14	0.1%
省エネ団体	10	0.0%
未分類	54	0.3%
不明	4	0.0%
その他記入有り合計	597	2.9%
その他全体	897	4.3%
全体	20,912	100.0%

図 5-7c 断熱・施工方法に関する情報の主な入手先「その他」記述

(8) 最適な断熱住宅を普及・建設していくための意識啓発

最適な断熱住宅を普及・建設していくにはどの分野の意識啓発が必要かについては、「現場施工者」が約 55%で最も多いが、「設計従事者」、「現場施工者」も 50%弱となっている。「建築主」は約 23%とであった。職種別では、施工、現場管理で「現場施工者」、設計で「設計従事者」が全体より高い割合となっている。また設計は最も建築主と近い立場にある為か、全体より「建築主」が高い割合になっている。

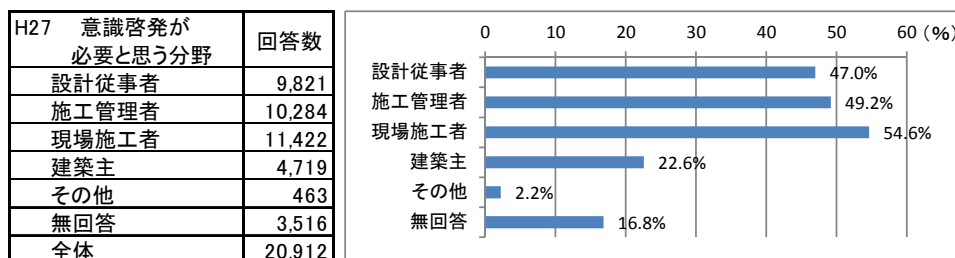


図 5-8a 最適な断熱住宅を普及・建設していくにはどの分野の意識啓発が必要か

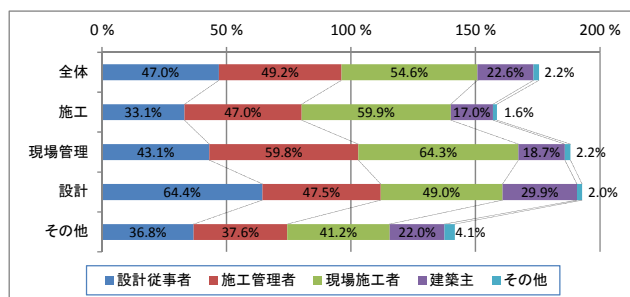


図 5-8b 職種別の最適な断熱住宅を普及・建設していくにはどの分野の意識啓発が必要か

意識啓発が必要「その他」	回答数	%
設計従事者	2	0.0%
施工管理者	0	0.0%
現場施工者	39	0.2%
建築主	21	0.1%
設備施工者	8	0.0%
工務店、建設会社	10	0.0%
元請	4	0.0%
経営者	37	0.2%
営業	46	0.2%
会社全体	3	0.0%
建材メーカー	19	0.1%
建材販売	11	0.1%
ハウスメーカー	2	0.0%
不動産業者	6	0.0%
検査機関	3	0.0%
公的機関	0	0.0%
行政、政治家	45	0.2%
マスコミ	8	0.0%
関係する全ての人、複数指摘	71	0.3%
国民、一般の人々	8	0.0%
その他	31	0.1%
不明	39	0.2%
その他記入有り合計	413	2.0%
その他全体	463	2.2%
全体	20,912	100.0%

図 5-8c 最適な断熱住宅を普及・建設していくにはどの分野の意識啓発が必要か「その他」記述

(9) 省エネ設計・施工に関する実態調査結果のまとめ

省エネ設計・施工の実態について実態調査結果を以下に整理した。

1) 回答者属性

回答者の職種は現場施工者 25%、現場管理者 27%、設計者 34%、その他 13%であった。前年度と概ね同様の割合であった。

2) 多用される断熱工法、断熱材料

多用される断熱工法、断熱材料、組合せは以下の通り。北海道地域はその他地域との違いが顕れている。傾向は前年度と同様であった。

●断熱工法

- 《屋根・天井》 ・ 天井断熱 65%が最多。
 - ・ その内 90%はグラスウール・ロックウール。
 - ・ 地域別に見ても北海道含め全地域で天井断熱が最多。
- 《 外 壁 》 ・ 充填断熱 70%が最多。
 - ・ その内 82%はグラスウール・ロックウール。
 - ・ 北海道地域は充填外張併用断熱 47%が最多で他地域と異なる。
- 《床・基礎》 ・ 根太間充填断熱 39%が最多。
 - ・ その内 80%は発泡プラスチック系断熱材(ボード状)。
 - ・ 北海道地域は基礎断熱 62%が最多で他地域と異なる。

●断熱材料

- 《屋根・天井》 ・ グラスウール・ロックウール 78%が最多。
 - ・ 地域別に見ても北海道含め全地域でグラスウール・ロックウールが最多。
- 《 外 壁 》 ・ グラスウール・ロックウール 78%が最多。
 - ・ 地域別に見ても北海道含め全地域でグラスウール・ロックウールが最多。
- 《 床 》 ・ 発泡プラスチック系断熱材(ボード状) 79%が最多。
 - ・ 北海道地域は床断熱のいずれの工法もグラスウール・ロックウールが最多。
- 《 基 礎 》 ・ 発泡プラスチック系断熱材(ボード状) 85%が最多。
 - ・ 地域別に見ても北海道含め全地域で発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最多。

● 取合い部分における断熱工法、断熱材料

《外壁×屋根・天井》断熱工法

- ・全体では外壁の断熱工法の種類に関わらず天井断熱との組合せが最多。外壁外張断熱でも外張同士となる屋根野地上断熱との組合せより、天井断熱との組合せの方が多。
- ・地域別に見ても北海道含め全地域で外壁の断熱工法の種類に関わらず天井断熱との組合せが最多。

《外壁×床・基礎》断熱工法

- ・外壁充填断熱は全体では根太間充填断熱との組合せが最多。
- ・外壁外張断熱と外壁充填外張併用断熱は、全体では基礎断熱との組合せが最多。
- ・北海道地域は他の地域と異なり外壁のいずれの断熱工法との組合せについても基礎断熱が最多。
- ・中国地域、四国地域、九州・沖縄地域は外壁のいずれの断熱工法との組合せについても根太間充填断熱が最多。

《外壁×屋根・天井》断熱材料

- ・外壁と屋根・天井の断熱材料の組合せは、グラスウール・ロックウール同士、発泡プラスチック系断熱材(ボード状)同士、その他の断熱材料同士というように、全体では同じ断熱材料同士の組合せが最多。地域別でも北海道地域を除き、同じ断熱材料同士の組合せが最多。
- ・北海道地域は外壁が発泡プラスチック系断熱材(ボード状)であっても屋根・天井はグラスウール・ロックウールとする組合せが最多。

《外壁×床・基礎》断熱材料

- ・外壁の断熱材料の種類に関わらず床・基礎を発泡プラスチック系断熱材(ボード状)とする組合せが最多。
- ・地域別に見ても北海道含め全地域で、外壁の断熱材料の種類に関わらず床・基礎を発泡プラスチック系断熱材(ボード状)とする組合せが最多。

3) 現場施工者は正しい断熱施工の方法を把握しているか。

受講後、普段の施工方法で勘違い等があったとしたもの、また受講内容で施工を行う場合の手間賃増減については以下の通りであった。北海道地域は講習内容レベルの断熱施工に慣れていることが影響していると考えられ、その他の地域とは結果が異なっている。傾向は前年度と同様であった。

●正しく施工できていなかった部分(施工技術者講習内容を基準として)

- ・正しく施工できていなかった部分は、気流止め 35%、筋かい部 27%が多い。
- ・北海道地域は無回答 65%でその他の地域より回答が少ないことから断熱施工に慣れていることが影響していると考えられる。

●受講して難しい、やりにくいと感じた部分(施工技術者講習内容を基準として)

- ・難しい、やりにくいと感じた部分は、筋かい部 32%、気流止め 24%が多い。
- ・北海道地域は無回答 50%でその他の地域より回答が少ないことから断熱施工に慣れていることが影響していると考えられる。

●断熱施工の手間賃増減(施工技術者講習内容で施工を行う場合)

- ・受講内容で断熱施工を行う場合、人工増 37%が最多、ほとんど変わらない 31%、人工減 1%、無回答 31%であった。
- ・人工増の回答について、坪あたり平均 1.4 人工増であった。
- ・人工増の回答は講習内容の施工をしていないと言える。
- ・ほとんど変わらないが最多となったのは、北海道地域 50%、東北地域 41%で、その他地域と異なる。普段から講習内容程度の施工を行っていると考えられる。

4) 設計者、現場管理者は断熱仕様の担保に何を用いているか。

- ・断熱仕様を担保するものとして、断熱仕様を記載する図面、現場チェックに使う図面に何を用いているかを把握した。
- ・矩計図 61%、仕上表 54%、特記仕様書 33%が多い。
(屋根・天井の結果。外壁、床・基礎もほぼ同じ結果)
- ・床・基礎部分について「その他」の記述では、基礎伏図を主とした構造関連図書(5%)が目立つ。

5) 多用される省エネレベルは何か。

- ・多用される省エネレベルは平成 25 年基準 52%、平成 11 年基準 30%、平成 4 年基準 3%であった。
- ・平成 25 年基準は北海道が 67%、東北が 58%であった。

6) 性能を把握するための計算がどれくらい行われているか。

- ・断熱性能値について計算経験があるのはQ値 31%、年間冷暖房負荷 14%、U値 23%、R値 21%であった。
- ・北海道地域はQ値 65%を筆頭に全ての項目について全体より高い割合となっている。北陸地域もに全項目で全体より高い割合となっている。

7) 省エネ設計・施工の情報はどこから得ているのか。

- ・断熱・施工方法に関する情報の主な入手先は、建材・設備メーカーの講習会・マニュアルから 39%が最多。

8) 最適な断熱住宅の普及・建設にはどの分野の意識啓発が必要か。

- ・意識啓発が必要とされる分野は現場施工者 55%が最多、現場管理者 49%、設計者 47%、建築主 23%であった。

6. 講習内容・資料検討に関する調査結果

(1) 施工技術者講習

①講習会資料(テキスト、DVD、カットモデル)

1) 施工技術者講習テキスト

施工技術者講習では基本編及び施工編のテキストが使用されたが、9割以上の受講者がわかりやすい、あるいは普通と感じており、構成・内容は適切であったと言える。

自由記述では、「イラストが非常にわかりやすい」、「図入りで分かりやすい」、「断熱施工におけるチェック項目がよく分かった」、「お客様に対する説明のヒントになりそうな良いもの」という感想が見られた。一方、「目がチカチカするのでこの紙の色はやめてほしい」、「熱地域区分も参考であると判り易い」という意見・要望があった。

職種別にみると、わかりやすかったと感じた割合について施工は全体より低く、現場管理と設計は全体より高かった。

テキスト	回答数
大変わかりやすかった	2,886
わかりやすかった	5,977
普通	2,259
わかりにくかった	152
大変わかりにくかった	14
無回答	324
全体	11,612

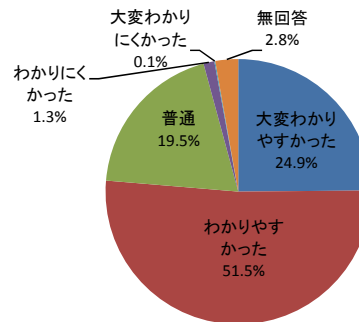
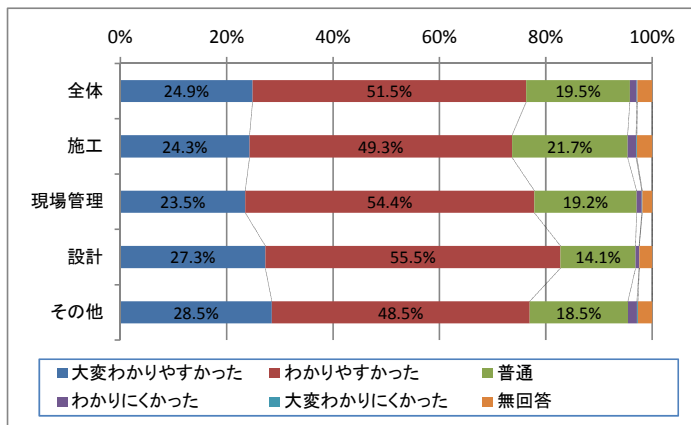


図 6-1-1a テキストのわかりやすさ



	合計 (回答数)	テキスト (%)					
		大変 わかり やす かった	わ か り や す か っ た	普 通	わ か り に く か っ た	大 変 わ か り に く か っ た	無 回 答
全体	11,612	24.9	51.5	19.5	1.3	0.1	2.8
施工	4,392	24.3	49.3	21.7	1.6	0.1	2.9
(全体との差)		-0.6	-2.1	+2.3	+0.3	+0.0	-
現場管理	4,124	23.5	54.4	19.2	1.0	0.1	1.8
(全体との差)		-1.4	+2.9	-0.2	-0.3	-0.0	-
設計	1,376	27.3	55.5	14.1	0.7	0.1	2.4
(全体との差)		+2.4	+4.1	-5.4	-0.7	-0.0	-
その他	1,528	28.5	48.5	18.5	1.7	0.2	2.7
(全体との差)		+3.6	-3.0	-1.0	+0.4	+0.1	-

図 6-1-1b 職種別でのテキストのわかりやすさ

2) 施工技術者講習 施工DVD

テキストと同様、DVDについても9割以上の受講者がわかりやすい、あるいは普通と感じている。

自由記述では、「実際施工している様子があったのでわかりやすかった」、「動画を見ながらの解説がわかりやすくて良かった」、「帰って会社の仲間に見てもらえる」という感想が見られた。一方、「半分は初歩的であった」、「設備編は簡素化できる」、「設備編も寒冷地版を編集して欲しい」、「ホームページ等で見られると良い」といった意見・要望があった。

職種別もテキストと同様に、わかりやすかったと感じた割合について施工は全体より低く、現場管理と設計は全体より高かった。

DVD	回答数
大変わかりやすかった	3,408
わかりやすかった	5,708
普通	1,742
わかりにくかった	53
大変わかりにくかった	13
無回答	688
全体	11,612

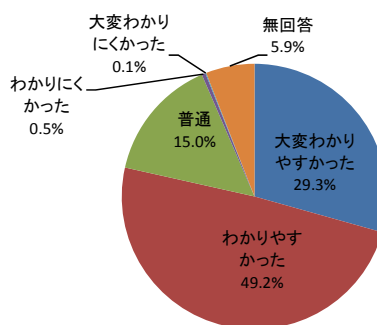
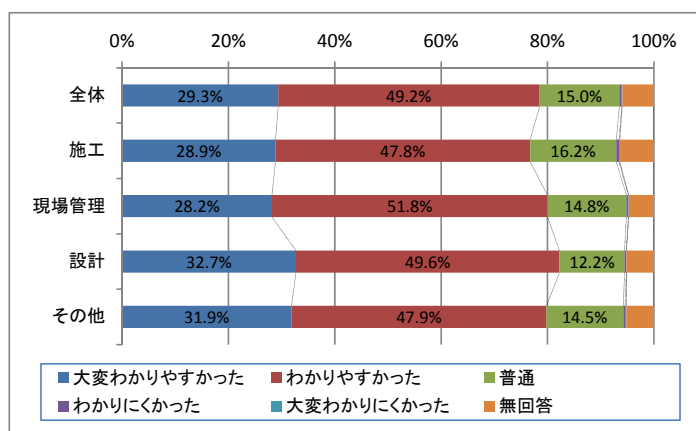


図 6-1-2a DVDのわかりやすさ



	合計 (回答数)	DVD (%)					
		大変 わかりや すかった	わかりや すかった	普 通	わかりに くかった	大変 わかりに くかった	無回答
H27施工							
全体	11,612	29.3	49.2	15.0	0.5	0.1	5.9
施工	4,392	28.9	47.8	16.2	0.5	0.1	6.4
(全体との差)		-0.5	-1.3	+1.2	+0.1	+0.0	-
現場管理	4,124	28.2	51.8	14.8	0.4	0.1	4.7
(全体との差)		-1.1	+2.6	-0.2	-0.1	-0.0	-
設計	1,376	32.7	49.6	12.2	0.4	0.0	5.2
(全体との差)		+3.4	+0.4	-2.8	-0.1	-0.1	-
その他	1,528	31.9	47.9	14.5	0.3	0.3	5.2
(全体との差)		+2.5	-1.3	-0.5	-0.1	+0.1	-

図 6-1-2b 職種別でのDVDのわかりやすさ

3) 施工技術者講習用カットモデル

カットモデルは8割以上の受講者がわかりやすい、あるいは普通と感じている。尚、北海道地域の講習及び半日講習ではカットモデルを使用していない。

自由記述では、「模型の出来がいまいち」、「間違っ作られているしボロボロ」、「もう少し大きいと見やすくて良い」、「筋違もあるとより分かりやすい」、「各部所の施工解説と合わせた模型製作をしてもらえれば」という意見があった。

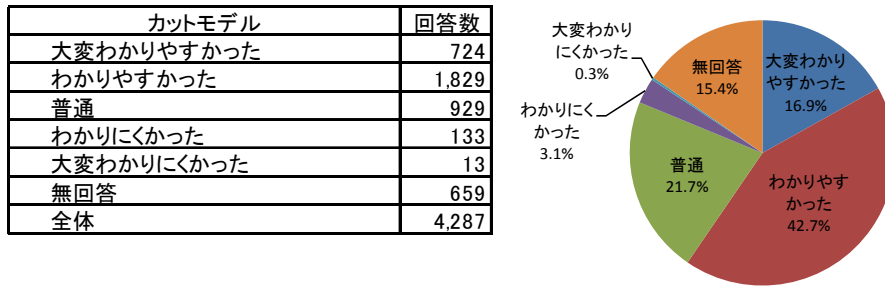
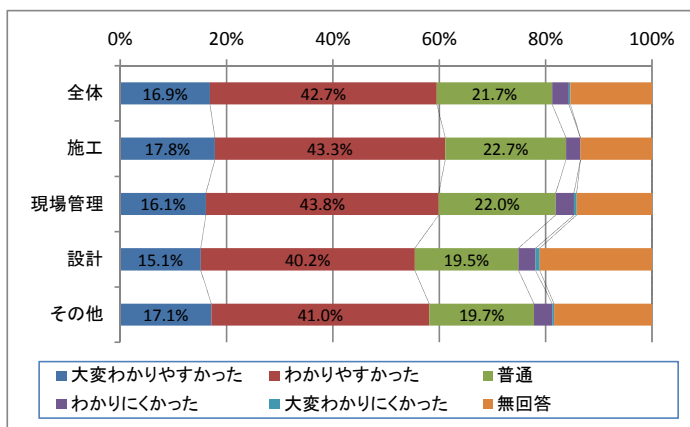


図 6-1-3a カットモデルのわかりやすさ



	合計 (回答数)	カットモデル (%)					
		大変 わかりや すかった	わかりや すかった	普 通	わかりに くかった	大変 わかりに くかった	無回答
全体	4,287	16.9	42.7	21.7	3.1	0.3	15.4
施工	1,733	17.8	43.3	22.7	2.7	0.0	13.4
(全体との差)		+0.9	+0.7	+1.1	-0.4	-0.3	-
現場管理	1,451	16.1	43.8	22.0	3.4	0.5	14.2
(全体との差)		-0.8	+1.1	+0.3	+0.3	+0.2	-
設計	502	15.1	40.2	19.5	3.2	0.8	21.1
(全体との差)		-1.7	-2.4	-2.1	+0.1	+0.5	-
その他	554	17.1	41.0	19.7	3.4	0.4	18.4
(全体との差)		+0.3	-1.7	-2.0	+0.3	+0.1	-

図 6-1-3b 職種別でのカットモデルのわかりやすさ

4) 施工技術者講習資料への意見、要望

施工技術者講習資料について、自由記述では以下のような意見、要望があった。

(全 70 回答を整理)

()内は回答数

●資料全般(10)

- 【好評】・テキスト、DVDが分かりやすくていいと思います。
・テキスト、講義、DVD共に充実した内容で勉強になりました。
・解りやすかったです。DVDも講義(テキスト)もカットモデル。
・テキスト、DVDともに実践的で◎。等

●施工技術者講習テキスト(14)

- 【好評】・講習テキストが分かりやすかった。
・施工編のテキストは大変わかりやすいです。
・テキストがカラーで見やすかった。
・テキストに使用されているイラストが非常にわかりやすい。
・断熱施工におけるチェック項目がよく分かった。
・テキストの内容は専門的内容にかかわらず、お客様に対する説明のヒントになりそうな良いものだと思います。
【不評】・目がチカチカするのでこの紙の色はやめてほしい。
・内容をこなそうとして、数値等の説明が少ないテキストになっている。例) 地区指定等
【要望】・熱地域区分も参考であると判り易いと感じました。

●DVD(21)

- 【好評】・DVDがわかりやすかった。
・DVDで実際施工している様子があったのでわかりやすかった。
・DVDでの動画を見ながらの解説がわかりやすくて良かったです。
・DVDが付いているのはよい。帰って会社の仲間に見てもらえる。
・DVDを大工、でんき、設備の職人さん達と見る事にします。
・現場に新規入場の際には、一度DVDを見る様に義務付けたいと思った。(全ての業者に)等
【不評】・DVDは半分は初歩的であった。
【要望】・DVDの内容が簡素化できると思う。特に空気、給排水…編(30分)内容は15分でまとめられると思う。
・施工DVDの設備編についても寒冷地盤として編集して欲しいです。おそらく全国共通だと思いますが、少々気密加工の仕方が変わってくると思います(細かいですが)。
・基礎断熱のDVDも観たかった
・(DVDの内容を)ホームページ等で見られると、仕事で忙しい大工さんも家庭で見られると思います。等

●カットモデル(12)

【好評】・カットモデルはとてもわかりやすく良かった。

- ・模型が参考になりました。
- ・模型を見ながら説明をしていただいた点が、前半の解説のすべてのまとめとなり、とてもよかったです。
- ・カットモデル内にあるスタイルフォーム等の断熱材を生で見る事が出来、とても分かりやすかった。等

【不評】・模型の出来がいまいちだった。

- ・模型解説は意味ない。受講人数が多くて見えないし、模型も間違っ
て作られているしボロボロだし、時間の無駄。

【要望】・カットモデルがもう少し大きいと見やすく良いと思う。

- ・カットモデルに筋違もあるとより分かりやすかったです。
- ・各部所の施工解説と合わせてして頂ける様に模型の製作をしてもらえればと感じました。等

●他の資料・説明の要望(8)

- ・写真、図で簡単に理解できるもの。
- ・現場で実際に施工する職人さん大工さんに解りやすいマニュアルの様なものがあれば良いと思う。
- ・各断熱施工方法のメリットや注意点が比較できる様なまとめがあるとよりわかりやすい。
- ・不良施工や正しい施工をした現場のサーモ画像があると分かりやすいと思います。(夏、冬それぞれ)
- ・様々な工法に対応した資料がほしいです。
- ・断熱材メーカーに同じような標準仕様があるともっと多くの人にも理解してもらえるのでは。ホームページで見られるようにしたら良いのではないか。等

②講習内容、説明方法

1) 基本編「第1章 これからの住まい」について

基本編「第1章 これからの住まい」について、難しいと感じている受講者は約1割となっている。職種別でみると難しいと感じた割合は施工が全体より高く、地域別では北海道地域が他地域に比べて、難しいと思わなかった割合が高い。

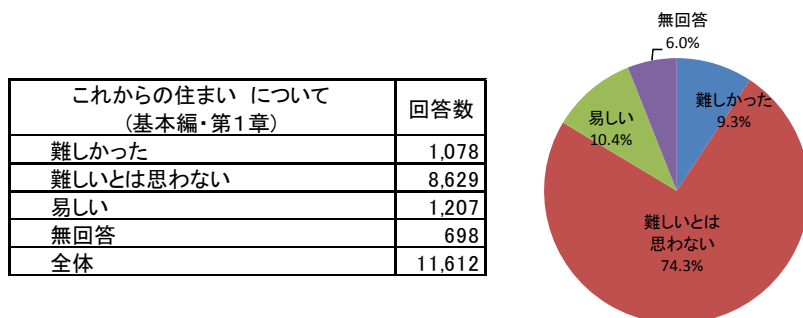


図 6-1-4a 基本編「第1章 これからの住まい」について

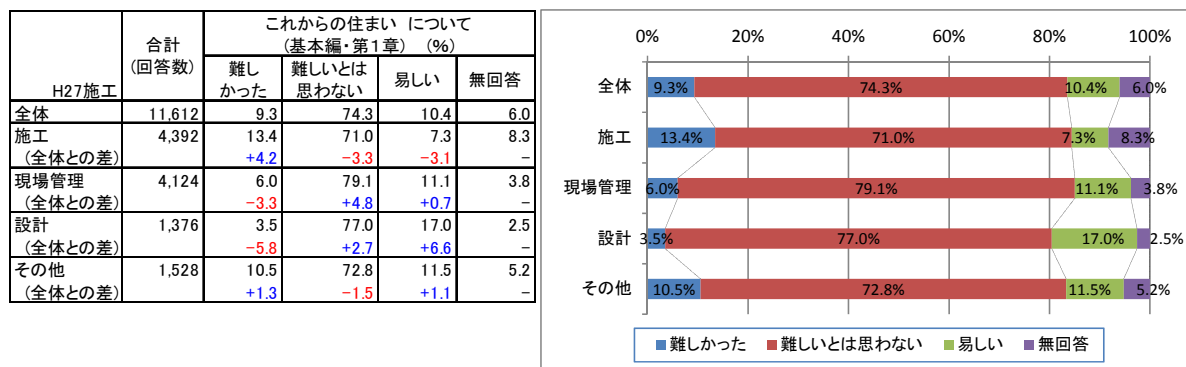


図 6-1-4b 職種別の基本編「第1章 これからの住まい」について

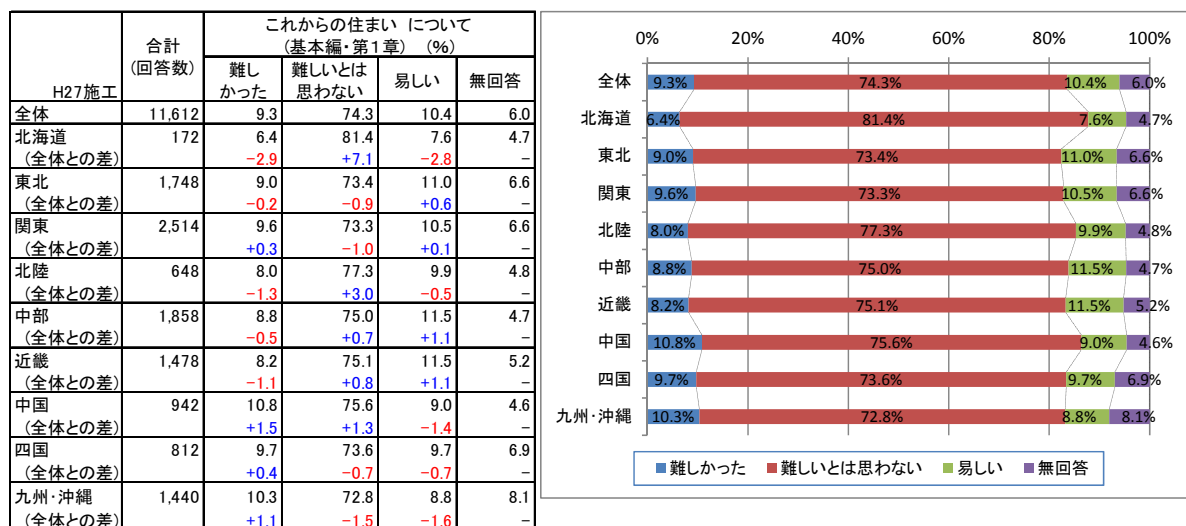


図 6-1-4c 地域別の基本編「第1章 これからの住まい」について

2) 基本編「第2章 建築による省エネ化」「第3章 設備による省エネ化」について

第1章と同様、基本編「第2章 建築による省エネ化」「第3章 設備による省エネ化」について難しいと感じている受講者は約1割となっている。職種別にみても難しいと感じた割合は施工が全体より高く、地域別では北海道地域が他地域に比べて、難しいと思わなかった割合が高い。

建築による省エネ化/設備による省エネ化について(基本編・第2章、第3章)	回答数
難しかった	1,187
難しいとは思わない	8,582
易しい	1,124
無回答	719
全体	11,612

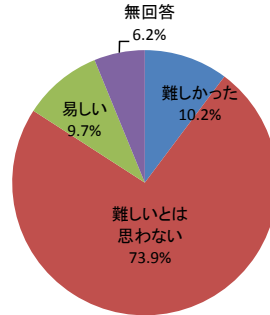


図 6-1-5a 基本編「第2章 建築による省エネ化」「第3章 設備による省エネ化」について

職種	合計 (回答数)	建築による省エネ化/設備による省エネ化について(基本編・第2章、第3章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
H27施工					
全体	11,612	10.2	73.9	9.7	6.2
施工	4,392	14.5	70.1	6.8	8.6
(全体との差)		+4.2	-3.8	-2.8	-
現場管理	4,124	7.0	78.7	10.5	3.8
(全体との差)		-3.2	+4.8	+0.8	-
設計	1,376	4.7	76.3	16.3	2.8
(全体との差)		-5.6	+2.4	+6.6	-
その他	1,528	11.1	73.7	9.9	5.3
(全体との差)		+0.9	-0.2	+0.2	-

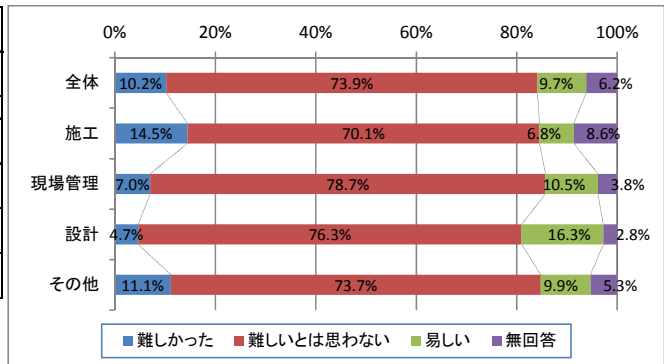


図 6-1-5b 職種別の基本編「第2章 建築による省エネ化」「第3章 設備による省エネ化」について

地域	合計 (回答数)	建築による省エネ化/設備による省エネ化について(基本編・第2章、第3章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
H27施工					
全体	11,612	10.2	73.9	9.7	6.2
北海道	172	7.0	79.7	8.1	5.2
(全体との差)		-3.2	+5.7	-1.5	-
東北	1,748	9.8	73.0	10.2	7.0
(全体との差)		-0.4	-0.9	+0.5	-
関東	2,514	10.7	73.0	9.7	6.6
(全体との差)		+0.5	-1.0	+0.0	-
北陸	648	9.3	76.5	9.4	4.8
(全体との差)		-1.0	+2.6	-0.3	-
中部	1,858	9.7	75.2	10.4	4.6
(全体との差)		-0.5	+1.3	+0.8	-
近畿	1,478	9.4	74.6	10.8	5.2
(全体との差)		-0.8	+0.7	+1.1	-
中国	942	10.6	75.3	9.0	5.1
(全体との差)		+0.4	+1.4	-0.7	-
四国	812	11.0	72.9	9.0	7.1
(全体との差)		+0.7	-1.0	-0.7	-
九州・沖縄	1,440	11.5	72.1	8.0	8.4
(全体との差)		+1.3	-1.8	-1.7	-

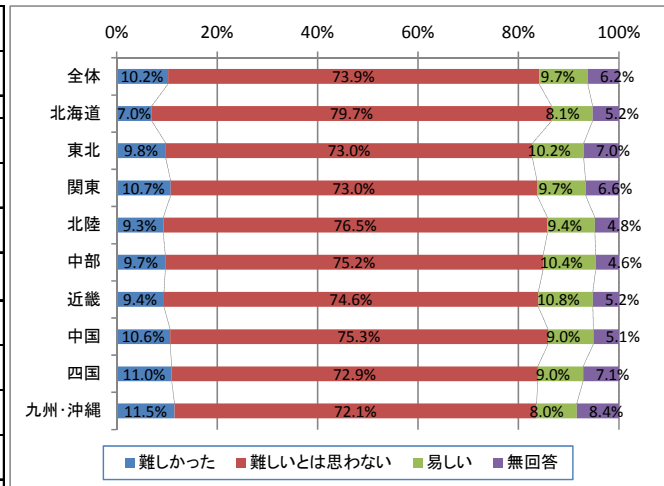


図 6-1-5c 地域別の基本編「第2章 建築による省エネ化」「第3章 設備による省エネ化」について

3) 基本編「第4章 断熱設計」「第5章 開口部設計」について

第1章と同様、基本編「第4章 断熱設計」「第5章 開口部設計」について難しいと感じている受講者は約1割となっている。職種別にみても難しいと感じた割合は施工が全体より高く、地域別では北海道地域が他地域に比べて、難しいと思わなかった割合が高い。

断熱設計/開口部設計 について (基本編・第4章、第5章)	回答数
難しかった	1,397
難しいとは思わない	8,425
易しい	1,046
無回答	744
全体	11,612

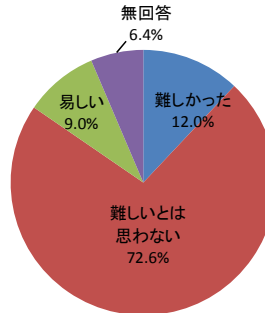


図 6-1-6a 基本編「第4章 断熱設計」「第5章 開口部設計」について

職種	合計 (回答数)	断熱設計/開口部設計 について (基本編・第4章、第5章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
H27施工					
全体	11,612	12.0	72.6	9.0	6.4
施工	4,392	15.6	68.2	7.1	9.1
(全体との差)		+3.6	-4.3	-1.9	-
現場管理	4,124	9.2	77.2	9.7	3.9
(全体との差)		-2.8	+4.6	+0.7	-
設計	1,376	5.5	77.7	14.2	2.7
(全体との差)		-6.6	+5.1	+5.2	-
その他	1,528	14.6	71.8	8.0	5.6
(全体との差)		+2.6	-0.8	-1.0	-

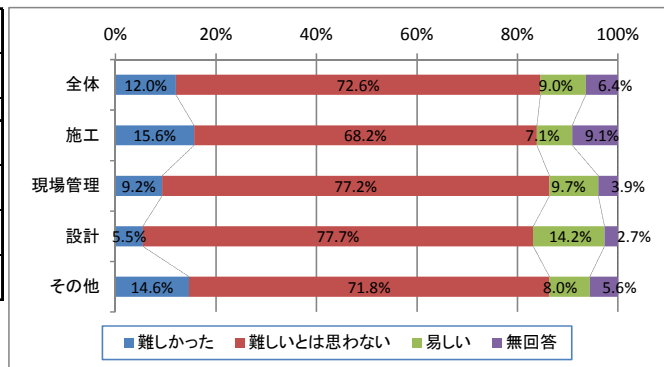


図 6-1-6b 職種別の基本編「第4章 断熱設計」「第5章 開口部設計」について

地域	合計 (回答数)	断熱設計/開口部設計 について (基本編・第4章、第5章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
H27施工					
全体	11,612	12.0	72.6	9.0	6.4
北海道	172	5.8	80.8	8.1	5.2
(全体との差)		-6.2	+8.3	-0.9	-
東北	1,748	10.6	72.3	9.7	7.4
(全体との差)		-1.4	-0.2	+0.7	-
関東	2,514	12.8	71.6	8.8	6.8
(全体との差)		+0.8	-1.0	-0.3	-
北陸	648	11.7	74.4	9.0	4.9
(全体との差)		-0.3	+1.8	-0.1	-
中部	1,858	10.5	75.1	9.6	4.8
(全体との差)		-1.5	+2.5	+0.6	-
近畿	1,478	11.4	73.6	10.1	4.9
(全体との差)		-0.6	+1.1	+1.1	-
中国	942	12.2	74.2	8.2	5.4
(全体との差)		+0.2	+1.6	-0.8	-
四国	812	13.9	69.5	9.0	7.6
(全体との差)		+1.9	-3.1	-0.0	-
九州・沖縄	1,440	14.5	69.1	7.5	8.9
(全体との差)		+2.5	-3.5	-1.5	-

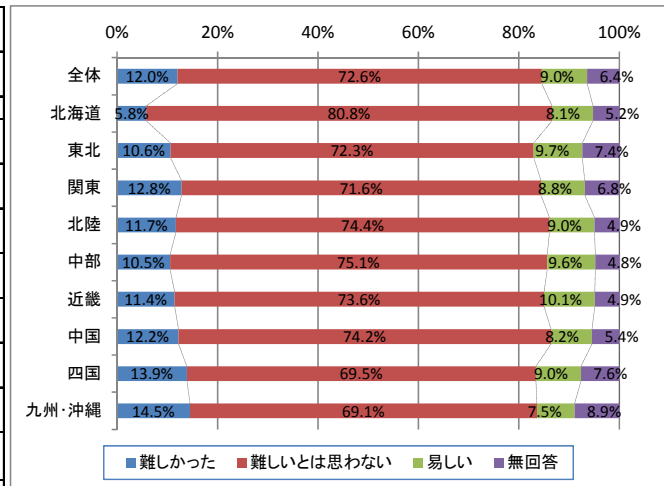


図 6-1-6c 地域別の基本編「第4章 断熱設計」「第5章 開口部設計」について

4) 基本編「第8章 省エネルギー基準」「第9章 関連基準と制度」について

基本編「第8章 省エネルギー基準」「第9章 関連基準と制度」については2割弱の受講者が難しいと感じている。職種別にみると難しいと感じた割合は施工が全体より高く、地域別では北海道地域が他地域に比べて、難しいと思わなかった割合が高い。

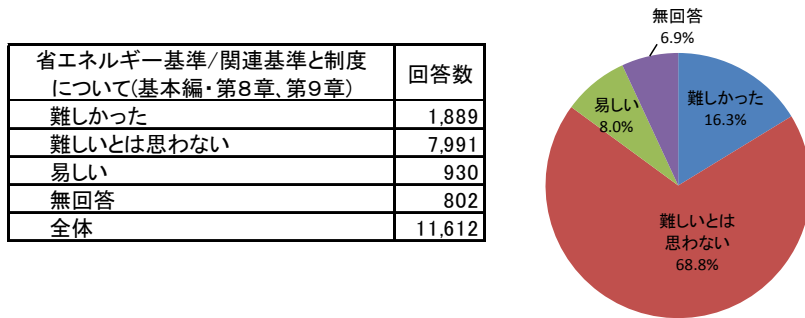


図 6-1-7a 基本編「第8章 省エネルギー基準」「第9章 関連基準と制度」について

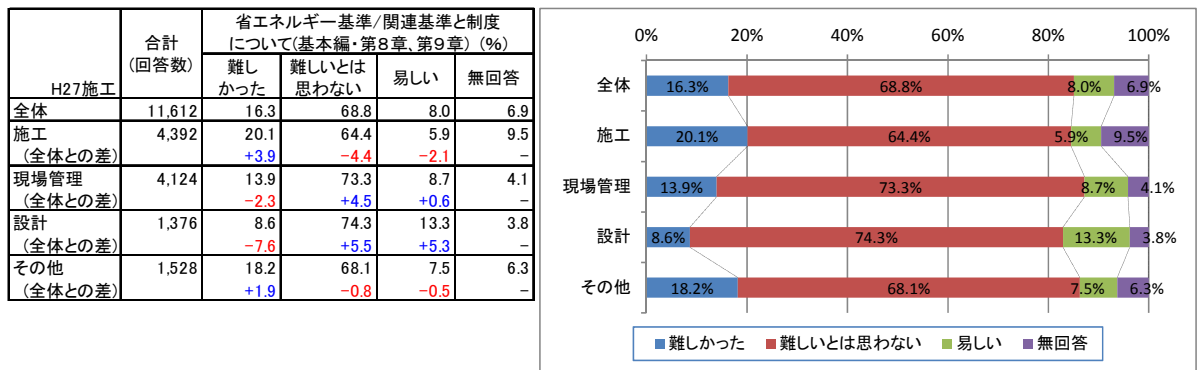


図 6-1-7b 職種別の基本編「第8章 省エネルギー基準」「第9章 関連基準と制度」について

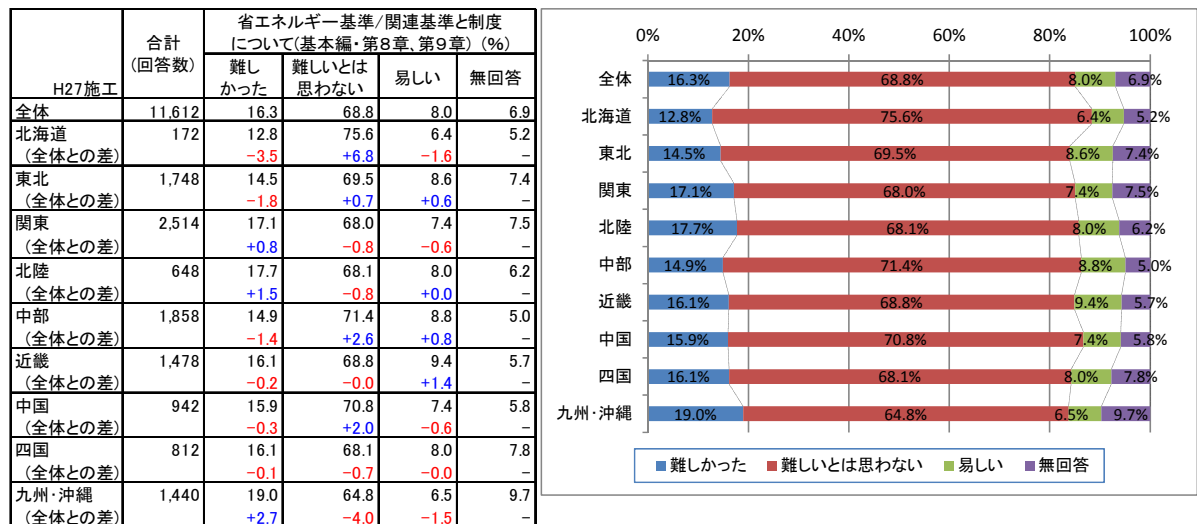


図 6-1-7c 地域別の基本編「第8章 省エネルギー基準」「第9章 関連基準と制度」について

5) 施工編テキストについて

施工編テキストについては難しいと感じている受講者は約1割となっている。職種別でみると難しいと感じた割合は施工が全体より高く、地域別では北海道地域が他地域に比べて、難しいと思わなかった割合が高い。

施工編テキストについて		回答数
難しかった		1,293
難しいとは思わない		8,105
易しい		982
無回答		1,232
全体		11,612

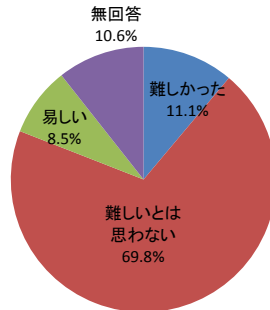


図 6-1-8a 施工編テキストについて

H27施工	合計 (回答数)	施工編テキストについて (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	11,612	11.1	69.8	8.5	10.6
施工 (全体との差)	4,392	14.6 +3.5	65.6 -4.2	6.6 -1.9	13.3
現場管理 (全体との差)	4,124	7.8 -3.3	75.0 +5.2	9.3 +0.9	7.9
設計 (全体との差)	1,376	5.6 -5.5	72.8 +3.0	13.5 +5.1	8.1
その他 (全体との差)	1,528	14.5 +3.4	69.0 -0.8	7.2 -1.3	9.2

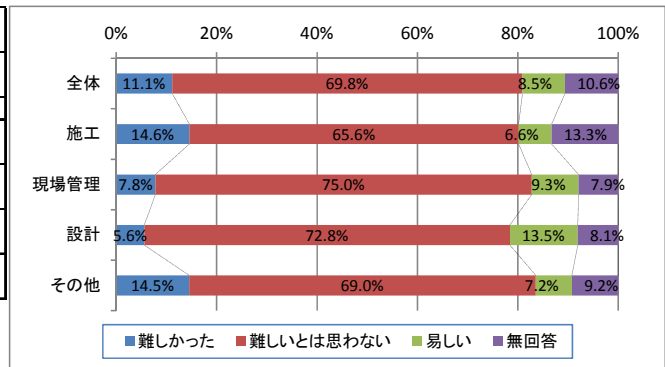


図 6-1-8b 職種別の施工編テキストについて

H27施工	合計 (回答数)	施工編テキストについて (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	11,612	11.1	69.8	8.5	10.6
北海道 (全体との差)	172	5.2 -5.9	73.8 +4.0	7.0 -1.5	14.0
東北 (全体との差)	1,748	9.8 -1.4	70.7 +0.9	9.0 +0.6	10.5
関東 (全体との差)	2,514	12.1 +1.0	68.7 -1.1	8.2 -0.2	10.9
北陸 (全体との差)	648	10.8 -0.3	70.2 +0.4	8.2 -0.3	10.8
中部 (全体との差)	1,858	10.0 -1.1	71.9 +2.1	9.0 +0.6	9.0
近畿 (全体との差)	1,478	10.6 -0.5	70.5 +0.7	10.0 +1.6	8.9
中国 (全体との差)	942	11.8 +0.6	70.9 +1.1	7.6 -0.8	9.7
四国 (全体との差)	812	12.4 +1.3	69.2 -0.6	8.4 -0.1	10.0
九州・沖縄 (全体との差)	1,440	12.8 +1.6	66.0 -3.8	6.7 -1.8	14.5

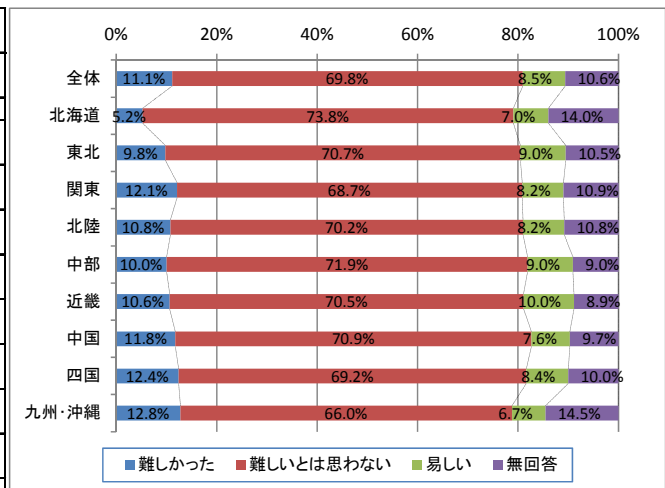


図 6-1-8c 地域別の施工編テキストについて

6) 講習内容、説明方法への意見、要望

施工技術者講習における講習内容、説明方法について、自由記述では以下のような意見、要望があった。(全 219 回答を整理)

()内は回答数

●内容重複 不評(16)

- ・ビデオとテキストの重複があって長く感じました。
- ・テキスト説明とDVDが重複していてムダに感じました。
- ・DVDと午後の講義内容が重複しているのでどちらかを短縮すれば午後開始の完全半日にできるのでは。
- ・DVDを観た後に同じ内容をまた聞くのは二重に話を聞く事。どちらか省いた方が良い。
- ・施工編テキスト解説についてはDVD放映で十分。1時間40分も時間をとってテキストを解説しなくても、DVDの補足として要点を30分程度にまとめてくれた方が絶対に良いと思う。 等

●読み上げる講習 不評(39)

- ・テキストを全部よまなくてもよかったのでは。
- ・説明もほとんど読み上げているだけだったので単調だった。
- ・解説がテキストを読み上げるだけなのでメリハリがなく感じる。
- ・講義が完全にテキストの読み上げになってしまい集中できない受講者が多く見受けられた。
- ・テキストをただ読むだけでいまいち内容が頭に入らなかった。
- ・テキストをただ読んでいるだけで補足が少なかった。
- ・本の棒読みならDVDの講師でも良い。
- ・講師がテキストを読むだけならビデオの方がわかりやすい。
- ・テキストを読むだけでなく…
- ・もう少し工夫してほしい。
- ・もう少し言い方を変えたり、分かりやすく説明してほしい。
- ・施工例等を不適、適等で説明してほしい。
- ・もう少し何か実体験のお話とかあれば注目できるのですが…。
- ・テキストを読むだけなら…
- ・必要なかのように思う。
- ・あまり意味が無いように思います。
- ・講習でなくても良いと思う。
- ・誰でもできます。
- ・各自で読めばいいだけなのは。 等

●要望 ポイントを絞った説明(7)

- ・ポイントをもっと絞れば良いかな。

- ・重要な所を強めにして話してもらえると更に良かった。
- ・時間の関係もあるため抜粋した方が良かったと思います。
- ・特に気を付ける部分について、説明を重点的にしてほしい。 等

●要望 説明箇所が分かるように(1)

- ・講師の講義がページ数を言ってすぐに説明しているため、場所（説明してる箇所）がわかりにくかった。

●要望 DVD、パワーポイント等映像活用(4)

- ・DVDの内容の方が頭に入るのもっと増やして欲しい。
- ・パワーポイント等を利用してビジュアル的に講義してもらう方が頭に入りやすいです。 等

●要望 具体例、実例による説明(13)

- ・実例を交えた説明がほしかった。成功や失敗例なども。
- ・不適切な例がもっと多いと意識が向上すると思います。
- ・実際の施工例を出し、どのくらい効果があるのか実際に知りたい。
- ・講師の方の体験や、最新の事例などあれば、もっと有意義な時間になると感じました。 等

●要望 実習・実演のある講習(9)

- ・実習等、実際にやらせて頂くような機会があってもいい。
- ・現場実習が有った方が良い。
- ・今回は施工者用との事なので実際に断熱充填や気密テープ貼り方等の実習があってもよいのでは。
- ・実際に断熱材を入れる実演があった方が良いのでは。全部は難しいと思うので例えば筋かいまわりの施工とか実演があった方がわかりやすいと思う。 等

●要望 新基準、関連制度の詳しい説明(6)

- ・新制度等の説明をちゃんとして欲しい。
- ・地域型グリーン化及びネットゼロ・エネ等のメリット等を分かりやすく解説してほしい。
- ・省エネの将来性を詳しく聞きたかった。 等

●要望 質疑応答の時間確保(7)

- ・質疑応答の時間を作ってください。
- ・受講者からの質問に対してのやりとりや、意見交換の時間があっても良かった様に思いました。 等

- 要望 受講者の相談窓口(2)
 - ・今後実務において発生する不明点や疑問についての問い合わせ相談先があるとよいのですが。
 - ・実務中に、設計・施工、共、相談になる窓口がほしい。(断熱メーカーではない所)特に木造住宅の設計と施工を関連付けて話ができるところが欲しい。

- 要望 講習資料の事前配付(2)
 - ・講義が早い為、あらかじめテキストを頂けると良い。
 - ・講習の前に事前テキストに目を通しておけばよかったです。

- 要望 習得レベルに合わせた講習会(1)
 - ・段階的、ステップアップ式の講習会も良いのではないのでしょうか。

- 要望 講習会の次の開催、多数開催(14)
 - ・1日講習より2日間講習が良い。
 - ・半日2日間程に分けてやりたかったです。
 - ・知識、施工力、意識、全てを向上させる為にも3日くらいかけてじっくりと取り組む必要があると思う。
 - ・講習会で内容をくわしく知りたいので、もっと開催してほしい。
 - ・開催日程を増やして頂きたいです。
 - ・講習会を年に1回必ず開いてほしい。
 - ・何年かに1回はやってほしい。
 - ・2~3年に一度はこのような講習会を定期的に実施していただきたい。
 - ・定期的3~4年毎の講習を行う事が良い。 等

- 要望 当該地域向け講習(3)
 - ・ある程度、地域にあったものが望ましい気がします。
 - ・省エネ地域区分に応じた講習内容にしてもらいたい。やらなければいけないのか、やらなくても良いのか、紛らわしい。
 - ・日本全域に渡っての解説であるので、地元の部分のみ解説になればもっと省略して考えられる。

- 要望 設備、建材等他業種向け講習(1)
 - ・設備の講習有れば良いです。

- 要望 リフォーム向け講習(3)
 - ・断熱改修についてもっと時間をかけて欲しい。
 - ・省エネリフォーム(断熱リフォーム)の内容がもっとあっても良い。
 - ・断熱リフォームについての情報を多くほしい。

●要望 講習内容以外の説明(8)

- ・RC工法についての講習も是非行ってもらいたい。
- ・戸建だけではなく、共同住宅(例、鉄骨ALCとかRC)の住戸についての講習もして頂きたい。 等

●要望 講習内容等へのその他要望(31)

- ・もう少し詳しくうかがいたかったです。
- ・基本編でもっと図やグラフの内容を説明してほしかった。
- ・ラインを引く所をもう少し教えてほしい。
- ・受講者参加型の話にすると、皆考えながら聞けるかな?
- ・実際に施工している人の話を聞きたい。
- ・講習を受けた人が、他の人、職人さんなどに伝えやすいような方法も教えてほしいと思いました。
- ・1日講習の方が良い。
- ・大雪に対しての省エネ施工技術も知りたかった。
- ・換気設備についての説明がもう少し欲しかった。
- ・充填の内容が多く、その他の工法も知りたい。
- ・繊維系断熱材の施工方法が多く、それ以外の断熱材についても説明がほしかった。
- ・外張断熱のサイディング縦張時の通気横胴縁施工方法は難しいので説明が欲しい。
- ・気密シート利用についての施工方法を学びたい。
- ・新しい製品の説明してほしい。気密断熱材その他。 等

●講習内容等 不評(17)

- ・基本編の講習が分かりにくい所があった。
- ・テキスト説明をしっかりと行ってほしかった。内容が伝わりにくかった。
- ・講習に合わせて正誤表の説明があったほうがよいと思いました。
- ・旧講習の方が良かったかもしれない。
- ・GW中心の講習会が気になる。
- ・断熱材のメーカーが教えるままに指導していないか。
- ・熱橋の措置、羽子板等はふれないんですね。アンカーボルト類はあったけど。
- ・「省エネ」と銘うっているのに、極端に断熱に特化しているのは何故ですか。テキストでも「建築」と「設備」の2つの手法があると解説しているのに、建築の中の更に断熱だけとは…。もっと広く浅くてもよいのでは。省エネ≠断熱では。 等

●講習内容等 好評(26)

- ・講習内容もわかりやすくテキストもわかりやすいと思います。
- ・十分な内容だと思いました。
- ・要点をおさえていて聞きやすかった。
- ・適切な内容にて講習内容がまとめてあり、わかりやすかった。
- ・映像とテキストの両方での説明でとても良く、また講師の方の説明も良かった。
- ・テキストでの説明からDVDでの視聴で繰り返し模型での確認に到る迄、充実した講習であったと思います。
- ・大切な点を繰り返し講義して下さった点がとてもよかった。
- ・1回の講習でくり返し学習が出来たので、理解しやすかったです。
- ・模型解説時は講師の方や受講生の生の声が聞けて勉強になりました。
- ・細かい場所の具体的な施工のやり方が知れたので、実際に施工する際にも迷うことがなくなると思う。
- ・施工の際の注意点の説明がわかりやすくて良かった。現場にすぐ反映したいと思う。
- ・考査後の解説いいと思いました。
- ・定期的な講習は大切だと思いました。
- ・こういった講習はハウスメーカー等ではあたりまえに行われているかもしれないが、小さな工務店クラスではなかなか受講する機械がないので、とてもたすかります。
- ・眠くらならないように工夫されていて良い。
- ・今までなかったのが不思議。意味ある講習でした。
- ・素晴らしいと講習会だと思います。 等

●講習会内容 その他(9)

- ・設計講習とダブルで受講したが、基本編の冊子が2冊になるので持参すれば良かったなと思いました。(エコじゃないですよネ)
- ・事業主単位で、講習会ができるような出張講習会があるとよいと思います。(各企業に訪問して講習会)
- ・省エネ基準が変わる度々、講習は受けております。似たような講習を1日かけて何度も受けるのは無駄に思えます。1回受けている人は、車の講習と同じく、30分講習、1時間講習とか変更部分のみの講習になりませんか。 等

③ 修了考査

1) 修了考査

施工技術者講習における修了考査について1割強の受講者が難しいと感じている。職種別でみると難しいと感じた割合は施工が全体より高く、現場管理・設計は低い。

修了考査 【施工技術者講習】	回答数
難しかった	1,422
難しいとは思わない	7,021
易しい	1,378
無回答	1,791
全体	11,612

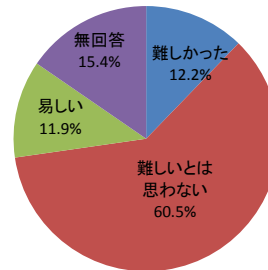


図 6-1-9a 【施工技術者講習】修了考査について

H27施工	合計 (回答数)	修了考査 【施工技術者講習】 (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	11,612	12.2	60.5	11.9	15.4
施工	4,392	15.9	58.6	8.3	17.2
(全体との差)		+3.6	-1.8	-3.6	-
現場管理	4,124	9.3	63.8	13.9	13.0
(全体との差)		-3.0	+3.4	+2.0	-
設計	1,376	5.9	61.5	17.6	15.0
(全体との差)		-6.4	+1.0	+5.7	-
その他	1,528	15.1	58.4	11.8	14.6
(全体との差)		+2.9	-2.0	-0.0	-

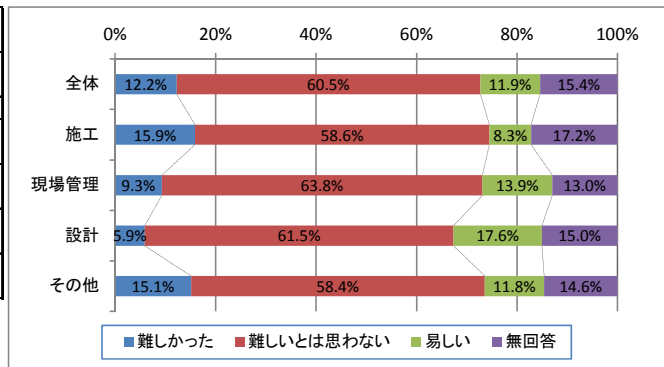


図 6-1-9b 【施工技術者講習】職種別の修了考査について

H27施工	合計 (回答数)	修了考査 【施工技術者講習】 (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	11,612	12.2	60.5	11.9	15.4
北海道	172	12.2	57.6	7.0	23.3
(全体との差)		-0.0	-2.9	-4.9	-
東北	1,748	11.4	60.6	11.0	16.9
(全体との差)		-0.8	+0.2	-0.8	-
関東	2,514	14.4	58.2	10.9	16.4
(全体との差)		+2.2	-2.3	-0.9	-
北陸	648	10.6	65.1	10.3	13.9
(全体との差)		-1.6	+4.7	-1.5	-
中部	1,858	11.0	61.1	12.8	15.1
(全体との差)		-1.2	+0.6	+0.9	-
近畿	1,478	9.9	60.1	15.8	14.1
(全体との差)		-2.3	-0.4	+4.0	-
中国	942	11.1	61.6	13.1	14.2
(全体との差)		-1.1	+1.1	+1.2	-
四国	812	13.8	60.7	12.2	13.3
(全体との差)		+1.5	+0.3	+0.3	-
九州・沖縄	1,440	13.9	61.2	9.5	15.4
(全体との差)		+1.6	+0.7	-2.4	-

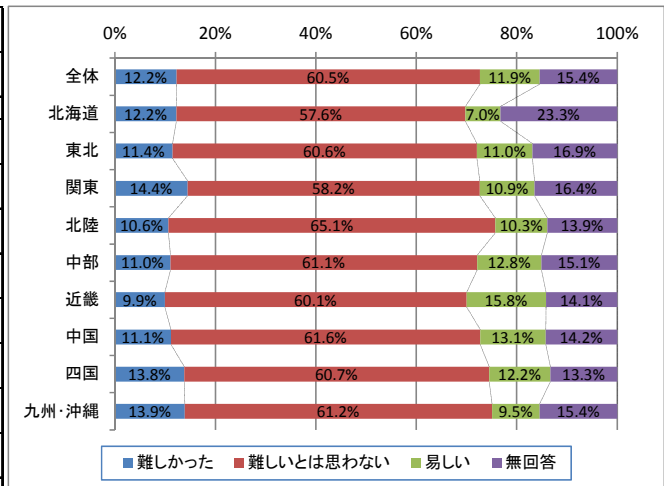


図 6-1-9c 【施工技術者講習】地域別の修了考査について

2) 修了考査への意見、要望

施工技術者講習における修了考査について、自由記述では以下のような意見、要望があった。(全5回答を整理)

()内は回答数

●不評(4)

- ・考査に誤字がある。
- ・考査問題合格の基準と問題のレベルが低すぎる。講義中寝ていても合格してしまいます。
- ・考査の時間が長すぎる。15分でも長いくらい。
- ・修了考査の問題はテキストのコピーであるため、一部不適切な問題がある。講習会側も不適切に対応している。

●要望(1)

- ・講習修了考査の問題が易しすぎる。もったきびしくして、不合格者には再度受講させる方が良い。

④講師の説明

1) 講師の説明

施工技術者講習における講師の説明についてわかりやすい、または普通と感じている受講者が合わせて約9割であった。

自由記述では、好評であった点について、「話し等工夫されており飽きずに受けられた」、「実際に現場に入っている人が講師だと判り易い」という感想が見られた。

一方不評であった点については、講師の声の大きさ、滑舌、話すテンポ、抑揚の無さに対する指摘や、講師として勉強不足、理解不足、準備不足であるといったことや、時間通りに進行できていないといった指摘があった。

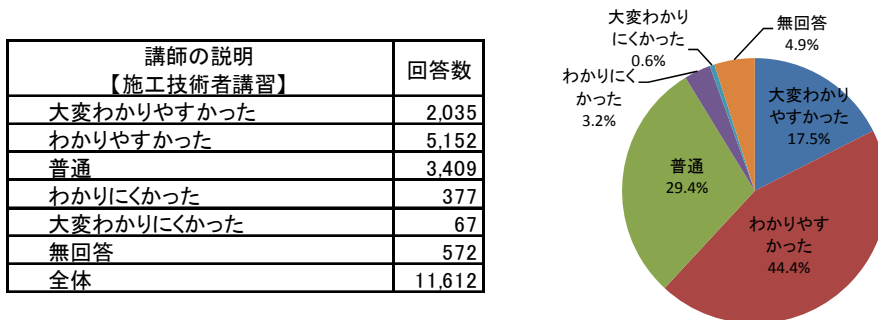


図 6-1-10 【施工技術者講習】講師の説明について

2) 講師の説明への意見、要望

施工技術者講習における講師の説明について、自由記述では以下のような意見、要望があった。（全43回答を整理）

()内は回答数

●好評 (13)

- ・講師の方の説明が分かりやすかった。
 - ・実務を行っている方が講師をされているので、現実的で分かりやすい内容でした。
 - ・実際に現場に入っている人が講師だと判り易い。
 - ・講師の方の話し等工夫されており、飽きずに受けられました。
 - ・自分の経験等も含み、テキストの棒読みでなかったのが聞きやすかった。
- 等

●不評 話し方 (18)

- ・しゃべりが早口だと思います。
- ・言葉が聞きとりづらかった。
- ・講師の滑舌が悪い。
- ・声が小さいので聞こえない。
- ・声がもう少し大きければ良かった。

- ・ゆっくり、はっきり話してほしい。
- ・ねむくなる口調だった。
- ・マイクの使い方が悪い。
- ・「えー」などのつなぎ言葉や「等ら」という言葉遣いがとても気になった。等

●不評 質(9)

- ・講師の説明能力を高めて下さい
- ・講師のテキスト読み間違いが多い。
- ・漢字読めてない。ききづらい。
- ・講師のかたの説明がわかりにくかったです。テキストのどのページを説明しているのかがとくにわかりにくかったです。
- ・講師の方についてですが、講習の教え方に工夫がほしいです。一級建築士だから講師をやるというのではなく、それなりの準備をして講習にのぞんでもらいたいです。等

●不評 進行(3)

- ・タイムスケジュール通りにしてほしい。時間割がルーズ。
- ・カリキュラム時間通り進めて欲しい。等

(2) 設計者講習

①講習会資料（テキスト）

1) 設計者講習テキスト

設計者講習では基本編及び設計編のテキストが使用されたが、9割近くの受講者がわかりやすい、あるいは普通と感じており、構成・内容は適切であったと言える。

自由記述では、「分かりやすくまとまっていた」、「計算練習がとても分かりやすい」、「実務で活用できるレベル」、「後日計算する時に参考にしながら使えるもの」等の感想がある一方、「索引があると今後調べる時に便利」、「参照するページや関連するページをもう少し記入してほしい」、「全体をまとめたページにその詳細がどこにあるか書いてあるとより使いやすい」、「質問が多い項目をテキストに入れてほしい」、「自習用の演習問題を作ってほしい」等の意見・要望が見られた。また誤記が多いとの指摘があった。

職種別にみると、わかりやすかったと感じた割合について施工、現場管理は全体より低く、設計は全体より高かった。

講習会資料 (設計者テキスト)	回答数
大変わかりやすかった	1,665
わかりやすかった	4,053
普通	2,515
わかりにくかった	596
大変わかりにくかった	100
無回答	371
全体	9,300

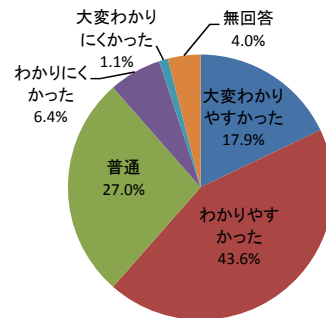
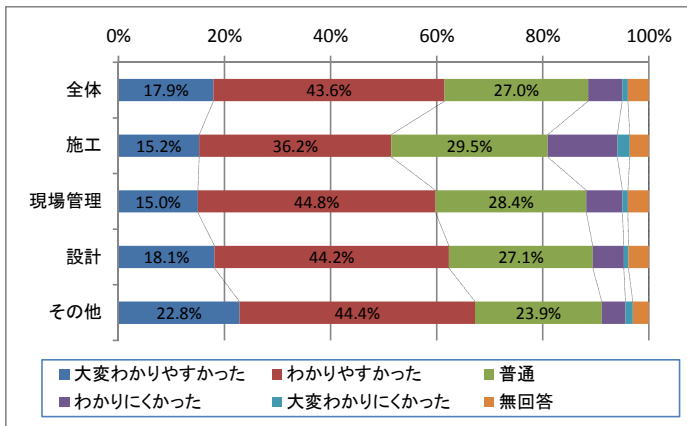


図 6-2-1a テキストのわかりやすさ



H27設計	合計 (回答数)	講習会資料(設計者テキスト)					
		大変 わかりや すかった	わかりや すかった	普 通	わかりに くかった	大変 わかりに くかった	無回答
全体	9,300	17.9	43.6	27.0	6.4	1.1	4.0
施工	723	15.2	36.2	29.5	13.1	2.4	3.6
(全体との差)		-2.7	-7.3	+2.4	+6.7	+1.3	-
現場管理	1,517	15.0	44.8	28.4	6.8	1.1	4.0
(全体との差)		-2.9	+1.2	+1.4	+0.4	-0.0	-
設計	5,816	18.1	44.2	27.1	5.8	0.9	3.9
(全体との差)		+0.2	+0.6	+0.1	-0.6	-0.2	-
その他	1,157	22.8	44.4	23.9	4.5	1.4	3.0
(全体との差)		+4.9	+0.8	-3.2	-1.9	+0.3	-

図 6-2-1b 職種別でのテキストのわかりやすさ

2) 設計者講習資料への意見、要望

設計者講習資料について、自由記述では以下のような意見、要望があった。
(全 81 回答を整理)

※()内は回答数

- テキスト 設計編・第3章 一次エネルギー消費量の計算(3)
 - ・一次消費エネルギーの講義が非常に分かりにくかった。
 - ・ソフトの説明が分かりにくい。
 - ・一次エネルギー消費量の計算手法の説明が非常に分かりやすく、事例や削減効果を教えていただき勉強になりました。

- テキスト 設計編・第4章 仕様基準による基準判定方法(1)
 - ・省エネ基準編第4章仕様基準による基準判定方法から、特に難しかったです。

- テキスト 要望(15)
 - ・テキストの内容が重複も多いのもう少しシンプルだと分かりやすくなるように思いました。
 - ・表が本分と巻末に散らばっているので、出来れば巻末に再掲も含めて、全部まとまっていると嬉しい(別冊でも可)
 - ・テキストに単語の索引があると、今後調べる時に便利かなと思いました。
 - ・参照するページや関連するページをもう少し記入していただけると、さがすのにまよわない(理解しやすい)と思います。
 - ・関連ページの整理票的な書式があると良い。
 - ・テキストに建具の図解も欲しいです。一重構造、二重構造
 - ・防露計算や透湿抵抗値の表をつけてほしい
 - ・テキストの文字が小さくて読めないところ、反転文字で読めないところがある。読めるようお願いしたい。
 - ・テキストはPDF等でHP上にUPしていただけると有難い。 等

- テキスト 誤植多い(17)
 - ・テキストの正誤がありすぎる。
 - ・テキスト正誤表はカラーじゃないと見づらいです。
 - ・間違いだらけのテキストを替えてもらいたい(有料可)
 - ・テキストのページ表示が間違っていて混乱しました。
 - ・テキストの参考ページの記載の誤りはなくしてほしい。 等

●テキスト 表など探しづらい(1)

- ・ λ や μ 、窓等の数値が、テキストのどの部分を見ればよいか分かりにくかった。テキストの最後に資料としてまとまっているなら、その中に表などまとめてほしいと思う。

●テキスト その他不評(6)

- ・テキストがもう少しわかりやすい方がいいと思いました。
- ・テキストの図において一部文字が分かりづらい絵が数か所あった
- ・マスクが濃すぎてよく読めない、テキストがイラストの文字が読みにくい 等

●テキスト その他好評(24)

- ・テキストが分かりやすくまとまっていた。
- ・テキストが非常に良い。1000円の受講料でこのクオリティは大変ありがたいです。
- ・テキストが非常に見やすいので、申請の時役立ちそうです。いろいろ他の所で資料をもらってはいるが、その中でも特に見やすいです。
- ・一次消費エネルギーのほか、断熱等級にふれる内容の説明もあり、大変良いテキストをいただきました。
- ・計算例などがまとまっていて、計算練習がとても分かりやすいテキストと思いました。ありがとうございました。
- ・テキストがとてもわかりやすかったです。建築主の意識を高めるための説明が難しかったです、こちらを参考にさせていただきます。
- ・熱伝導率等の係数が記載してある資料をいただけてよかった。今までは、メーカーのカタログ等を申請に添付していたため、探すのが手間だった。
- ・テキストは非常に分かりやすく、資料等も実務で活用できるレベルだと思います。内容の充実した講習で良かったです。
- ・今回のテキストは、後日計算する時に参考にしながら使えるものだと思います。
- ・沖縄版のテキストがあって、わかりやすかったです。 等

●他の資料・説明の要望(14)

【計算プログラム・ソフト】

- ・Excel等の表計算に入力できる資料、プログラムなどが欲しいです。
- ・もう少し簡略化するようなシステム・ソフトを開発して、設計者の負担を減らしてほしい。 等

【その他】

- ・また全体をまとめたページにその詳細がどこにあるか書いてあるとより使いやすいと思いました。
- ・実務でわからない部分が多すぎるので質問が多い項目が先にテキストに入っているとうれしい。実務でわからない時に役に立つと思う。
- ・計算演習をもっとしてみたい。講習時間内では難しいと思うので演習問題(自習用)を作って頂くとありがたいです。
- ・予習プリントがあれば、理解が進むと思う。
- ・事例集の充実を図っていただきたい。
- ・床断熱工法の場合の、玄関、浴室まわりの簡潔な収まり。バリエーション。
- ・簡略計算方法-1の表の組立方の例があると計算をチェックする側にとってのモデルができるので、監理しやすいのではと思った。
- ・コスト比較があると良い。等

②講習内容、説明方法

1) 基本編「第1章 これからの住まい」について

基本編「第1章 これからの住まい」について、難しいと感じている受講者は約1割となっている。難しいと感じた割合を職種別でみると施工が全体より高く、地域別では四国地域、九州・沖縄地域等が全体より高くなっている。

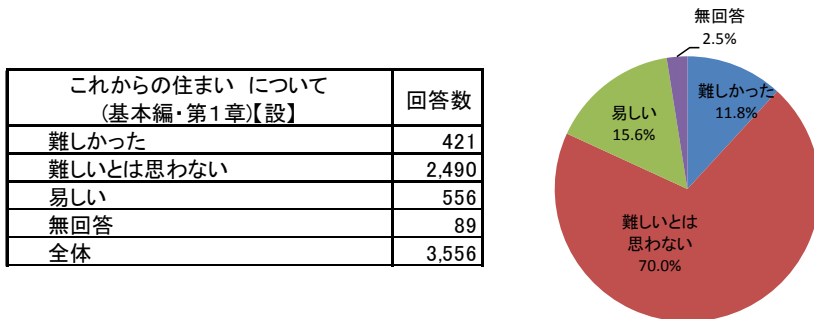


図 6-2-2a 基本編「第1章 これからの住まい」について

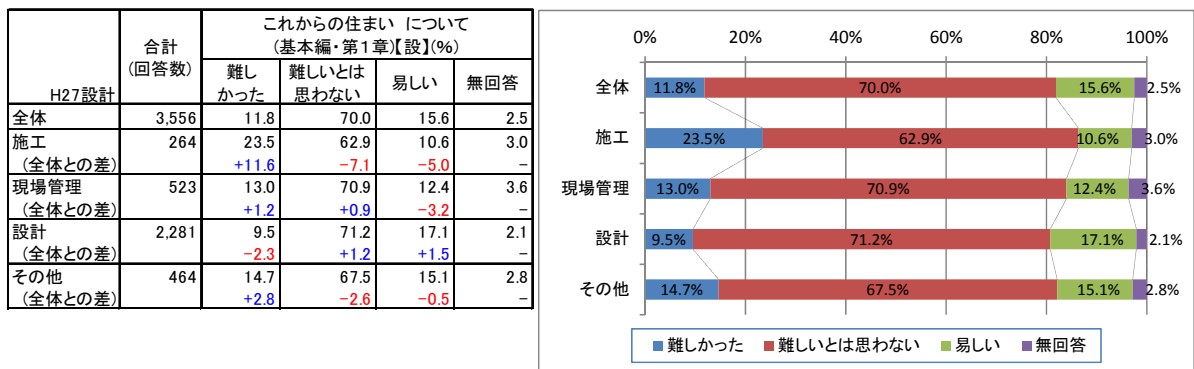


図 6-2-2b 職種別の基本編「第1章 これからの住まい」について

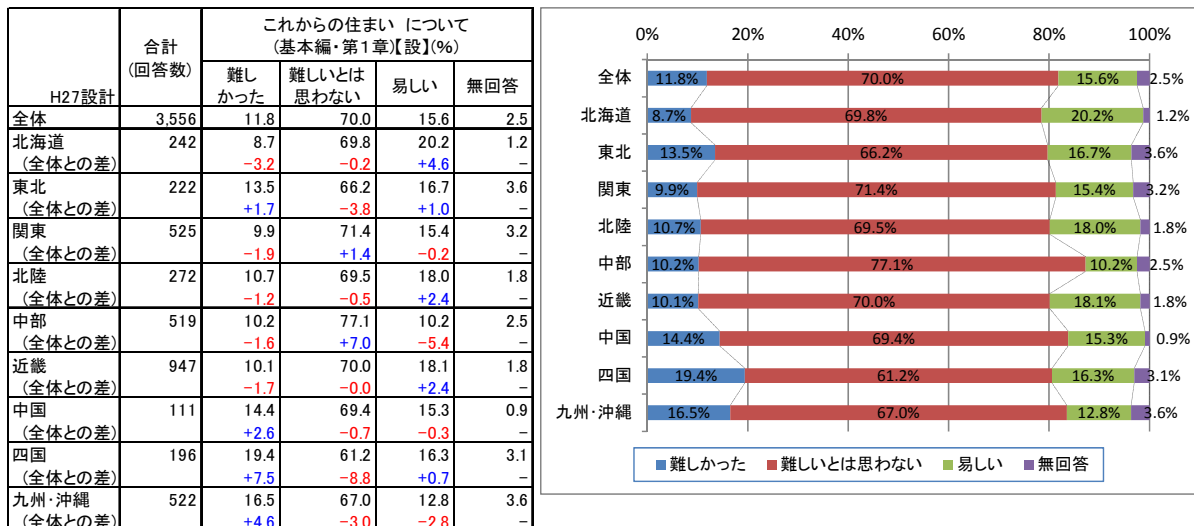


図 6-2-2c 地域別の基本編「第1章 これからの住まい」について

2) 基本編「第2章 建築による省エネ化」「第3章 設備による省エネ化」について

基本編「第2章 建築による省エネ化」「第3章 設備による省エネ化」について難しいと感じている受講者は1割強となっている。難しいと感じた割合を職種別でみると施工が全体より高く、地域別では、四国地域、九州・沖縄地域等が全体より高くなっている。

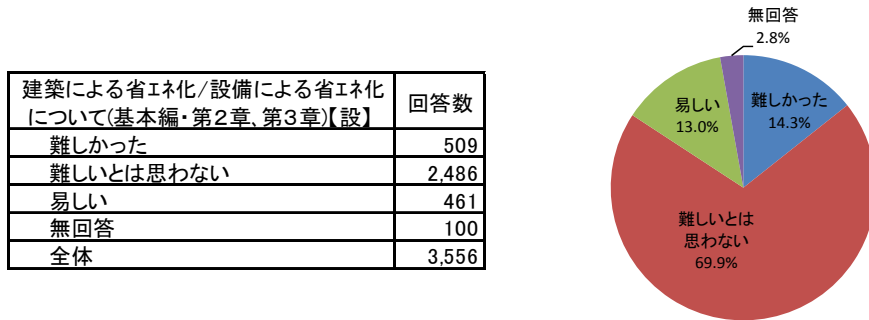


図 6-2-3a 基本編「第2章 建築による省エネ化」「第3章 設備による省エネ化」について

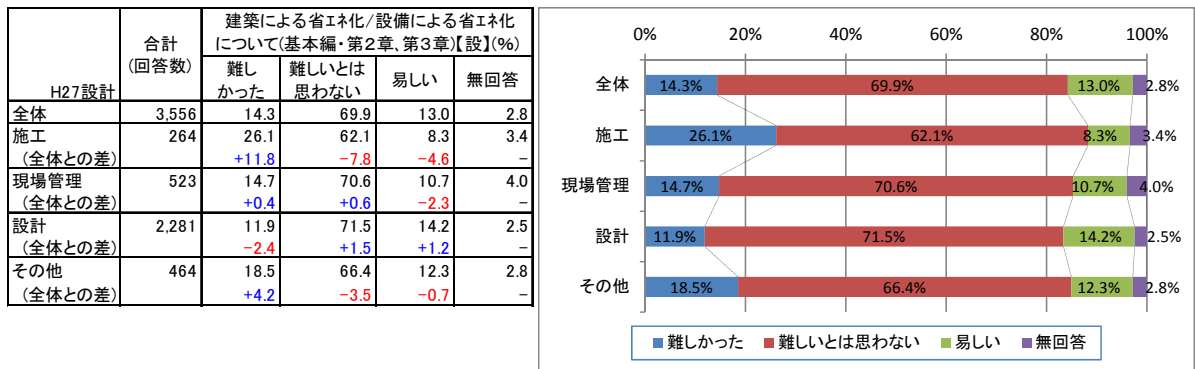


図 6-2-3b 職種別の基本編「第2章 建築による省エネ化」「第3章 設備による省エネ化」について

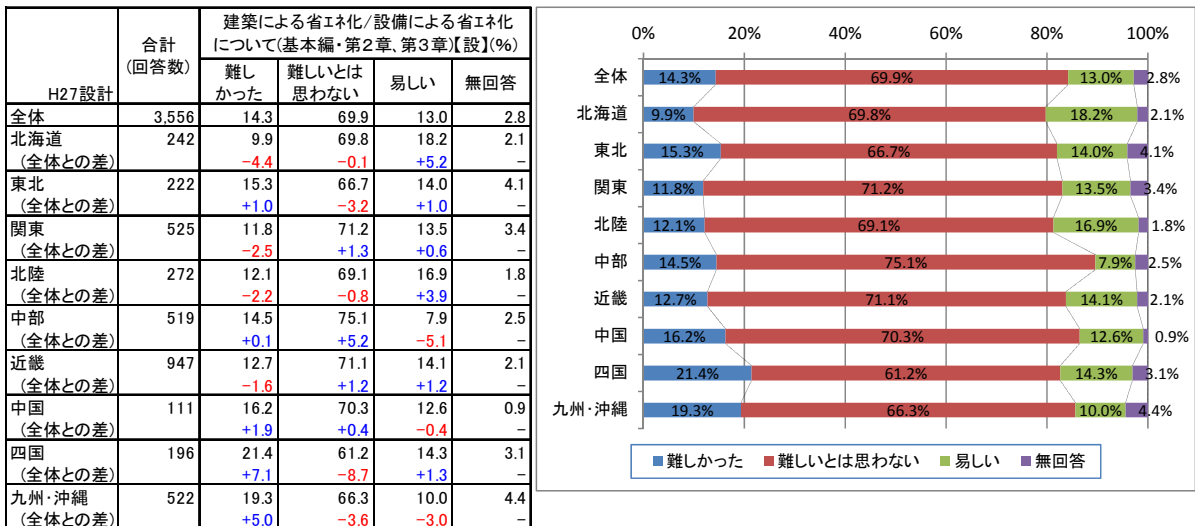


図 6-2-3c 地域別の基本編「第2章 建築による省エネ化」「第3章 設備による省エネ化」について

3) 基本編「第4章 断熱設計」「第5章 開口部設計」について

基本編「第4章 断熱設計」「第5章 開口部設計」について難しいと感じている受講者は約2割となっている。難しいと感じた割合を職種別でみると施工が全体より高く、地域別では四国地域、九州・沖縄地域等が全体より高くなっている。

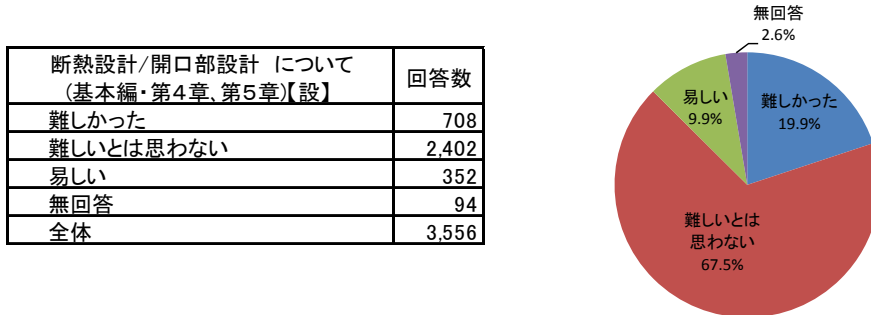


図 6-2-4a 基本編「第4章 断熱設計」「第5章 開口部設計」について

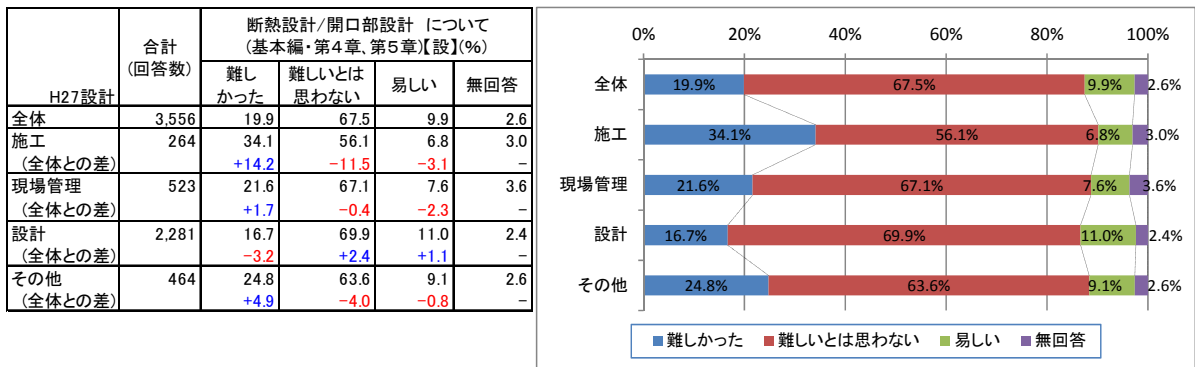


図 6-2-4b 職種別の基本編「第4章 断熱設計」「第5章 開口部設計」について

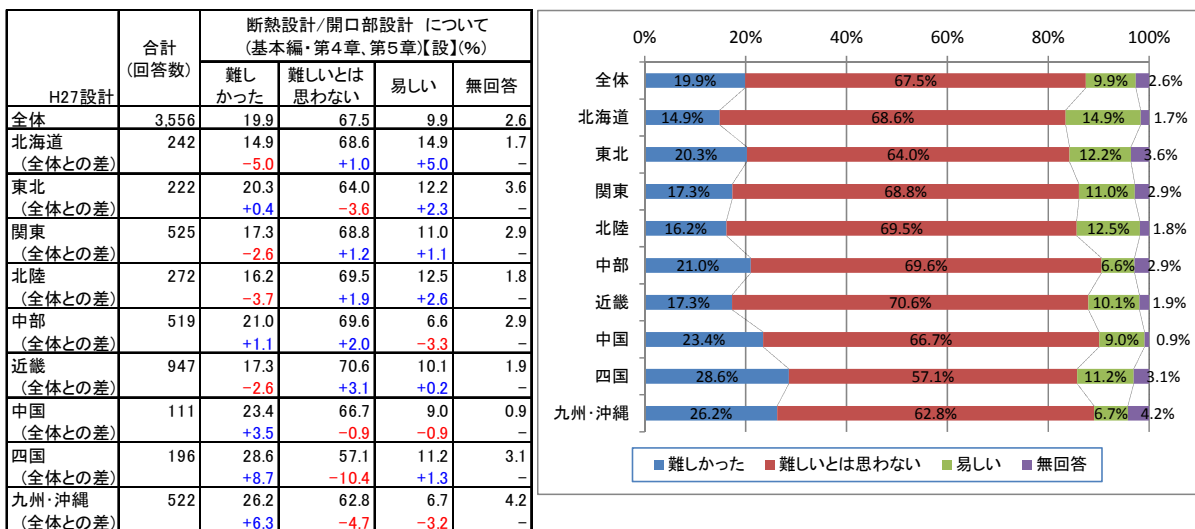


図 6-2-4c 地域別の基本編「第4章 断熱設計」「第5章 開口部設計」について

4) 基本編「第8章 省エネルギー基準」「第9章 関連基準と制度」について

基本編「第8章 省エネルギー基準」「第9章 関連基準と制度」については2割弱の受講者が難しいと感じている。難しいと感じた割合を職種別でみると施工が全体より高く、地域別では四国地域、九州・沖縄地域等が全体より高くなっている。

省エネルギー基準/関連基準と制度 について(基本編・第8章、第9章)【設】	回答数
難しかった	680
難しいとは思わない	2,416
易しい	329
無回答	131
全体	3,556

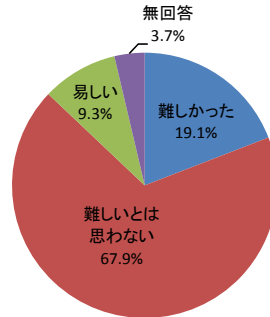


図 6-2-5a 基本編「第8章 省エネルギー基準」「第9章 関連基準と制度」について

H27設計	合計 (回答数)	省エネルギー基準/関連基準と制度 について(基本編・第8章、第9章)【設】(%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	3,556	19.1	67.9	9.3	3.7
施工 (全体との差)	264	33.3 +14.2	56.8 -11.1	5.7 -3.6	4.2
現場管理 (全体との差)	523	20.7 +1.5	67.5 -0.4	7.5 -1.8	4.4
設計 (全体との差)	2,281	16.1 -3.0	70.3 +2.4	10.2 +1.0	3.3
その他 (全体との差)	464	23.5 +4.4	63.4 -4.6	8.8 -0.4	4.3

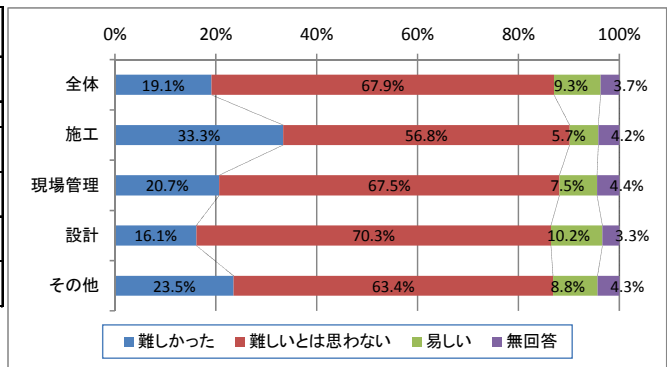


図 6-2-5b 職種別の基本編「第8章 省エネルギー基準」「第9章 関連基準と制度」について

H27設計	合計 (回答数)	省エネルギー基準/関連基準と制度 について(基本編・第8章、第9章)【設】(%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	3,556	19.1	67.9	9.3	3.7
北海道 (全体との差)	242	14.5 -4.7	69.8 +1.9	13.6 +4.4	2.1
東北 (全体との差)	222	20.7 +1.6	62.6 -5.3	10.8 +1.6	5.9
関東 (全体との差)	525	16.0 -3.1	69.9 +2.0	9.7 +0.5	4.4
北陸 (全体との差)	272	16.5 -2.6	69.1 +1.2	11.8 +2.5	2.6
中部 (全体との差)	519	17.7 -1.4	71.7 +3.7	6.4 -2.9	4.2
近畿 (全体との差)	947	16.7 -2.4	71.2 +3.2	9.6 +0.4	2.5
中国 (全体との差)	111	19.8 +0.7	69.4 +1.4	9.0 -0.2	1.8
四国 (全体との差)	196	27.0 +7.9	59.2 -8.8	10.2 +1.0	3.6
九州・沖縄 (全体との差)	522	27.8 +8.7	60.2 -7.8	6.7 -2.5	5.4

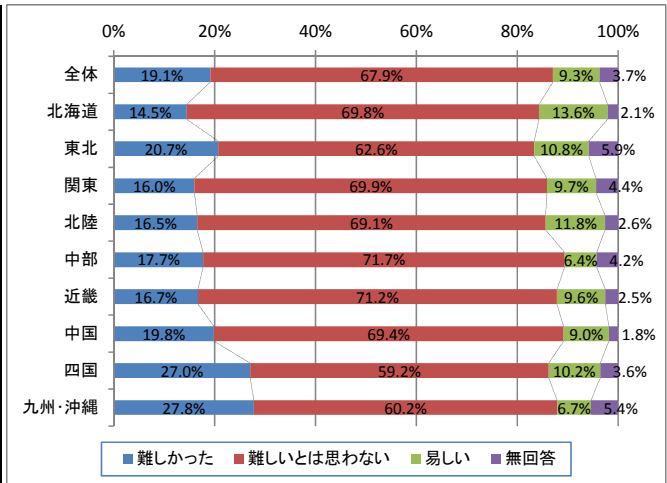


図 6-2-5c 地域別の基本編「第8章 省エネルギー基準」「第9章 関連基準と制度」について

5) 設計編「第2章 外皮性能の計算」について

設計編「第2章 外皮性能の計算」については4割弱の受講者が難しいと感じている。難しいと感じた割合を職種別でみると施工、現場管理が全体より高く、地域別では北海道地域、九州・沖縄地域等で全体より高くなっている。

外皮性能の計算 について (設計編・第2章)	回答数
難しかった	3,324
難しいとは思わない	3,881
易しい	269
無回答	1,826
全体	9,300

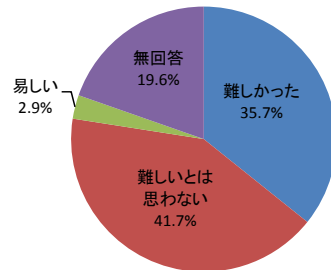


図 6-2-6a 設計編「第2章 外皮性能の計算」について

H27設計	合計 (回答数)	外皮性能の計算 について (設計編・第2章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	35.7	41.7	2.9	19.6
施工 (全体との差)	723	48.7 +12.9	26.0 -15.7	1.2 -1.6	24.1 -
現場管理 (全体との差)	1,517	39.5 +3.7	35.9 -5.8	2.0 -0.9	22.6 -
設計 (全体との差)	5,816	32.9 -2.8	46.0 +4.2	3.2 +0.3	17.9 -
その他 (全体との差)	1,157	37.8 +2.0	39.0 -2.8	3.5 +0.6	19.8 -

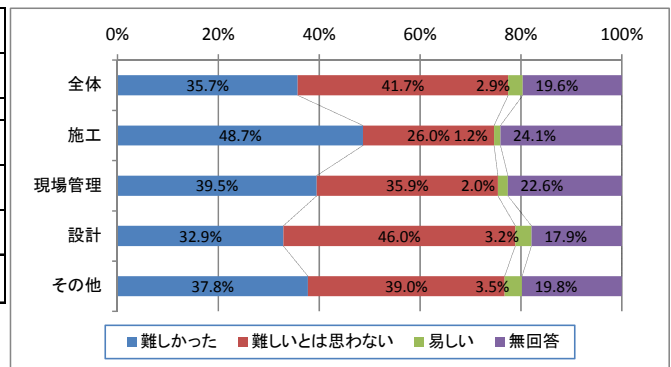


図 6-2-6b 職種別の設計編「第2章 外皮性能の計算」について

H27設計	合計 (回答数)	外皮性能の計算 について (設計編・第2章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	35.7	41.7	2.9	19.6
北海道 (全体との差)	242	39.7 +3.9	53.3 +11.6	6.2 +3.3	0.8 -
東北 (全体との差)	1,109	32.7 -3.0	38.6 -3.1	2.8 -0.1	25.9 -
関東 (全体との差)	1,803	33.7 -2.1	43.0 +1.3	3.2 +0.3	20.1 -
北陸 (全体との差)	663	37.3 +1.5	40.0 -1.8	3.3 +0.4	19.5 -
中部 (全体との差)	1,562	34.4 -1.4	43.7 +1.9	2.8 -0.1	19.2 -
近畿 (全体との差)	1,275	37.5 +1.7	49.3 +7.6	3.1 +0.2	10.1 -
中国 (全体との差)	801	31.8 -3.9	40.0 -1.8	1.9 -1.0	26.3 -
四国 (全体との差)	511	37.4 +1.6	38.6 -3.2	3.7 +0.8	20.4 -
九州・沖縄 (全体との差)	1,334	41.2 +5.5	34.1 -7.6	2.0 -0.9	22.6 -

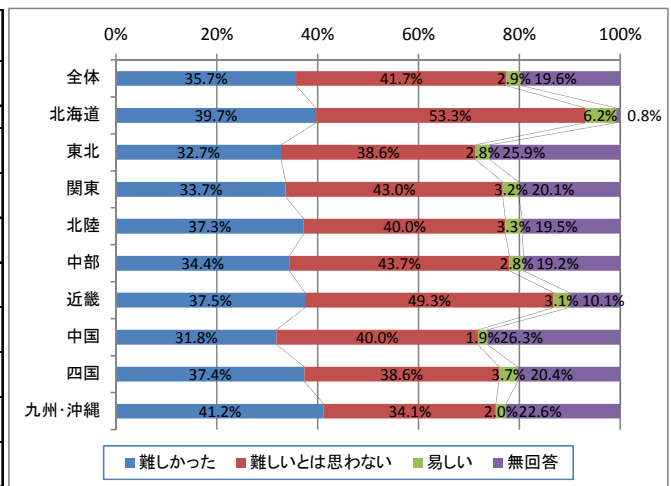


図 6-2-6c 地域別の設計編「第2章 外皮性能の計算」について

6) 設計編「第3章 一次エネルギー消費量の計算」について

設計編「第3章 一次エネルギー消費量の計算」については3割強の受講者が難しいと感じている。難しいと感じた割合を職種別でみると施工、現場管理が全体より高く、地域別では北海道地域、九州・沖縄地域等で全体より高くなっている。

一次エネルギー消費量の計算 について(設計編・第3章)	回答数
難しかった	3,182
難しいとは思わない	3,966
易しい	314
無回答	1,838
全体	9,300

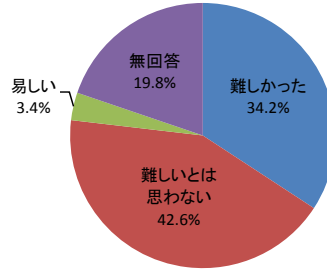


図 6-2-7a 設計編「第3章 一次エネルギー消費量の計算」について

H27設計	合計 (回答数)	一次エネルギー消費量の計算 について(設計編・第3章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	34.2	42.6	3.4	19.8
施工 (全体との差)	723	46.3 +12.1	28.1 -14.6	1.2 -2.1	24.3 -
現場管理 (全体との差)	1,517	38.0 +3.8	36.8 -5.9	2.6 -0.8	22.6 -
設計 (全体との差)	5,816	31.3 -4.4	46.8 +5.1	3.8 +0.9	18.0 -
その他 (全体との差)	1,157	36.9 +2.7	39.5 -3.1	3.5 +0.2	20.1 -

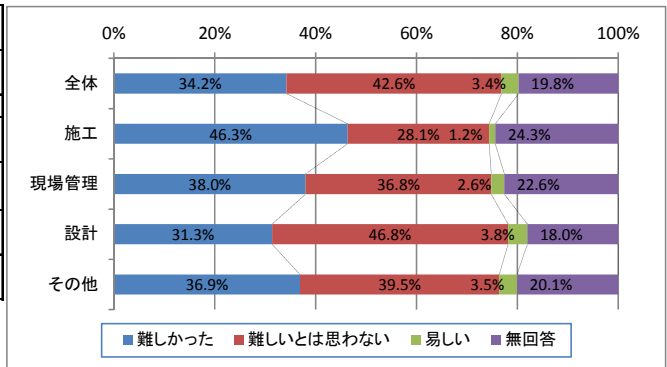


図 6-2-7b 職種別の設計編「第3章 一次エネルギー消費量の計算」について

H27設計	合計 (回答数)	一次エネルギー消費量の計算 について(設計編・第3章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	34.2	42.6	3.4	19.8
北海道 (全体との差)	242	41.7 +7.5	50.8 +8.2	6.2 +2.8	1.2 -
東北 (全体との差)	1,109	31.7 -2.6	39.0 -3.6	3.3 -0.0	26.0 -
関東 (全体との差)	1,803	30.7 -3.5	44.8 +2.1	4.0 +0.7	20.5 -
北陸 (全体との差)	663	35.4 +1.2	42.5 -0.1	2.9 -0.5	19.2 -
中部 (全体との差)	1,562	33.4 -0.8	43.9 +1.3	3.4 +0.0	19.3 -
近畿 (全体との差)	1,275	35.7 +1.5	50.6 +7.9	3.6 +0.2	10.1 -
中国 (全体との差)	801	31.2 -3.0	40.6 -2.1	2.0 -1.4	26.2 -
四国 (全体との差)	511	35.4 +1.2	39.1 -3.5	4.5 +1.1	20.9 -
九州・沖縄 (全体との差)	1,334	40.0 +5.8	34.9 -7.8	2.4 -1.0	22.7 -

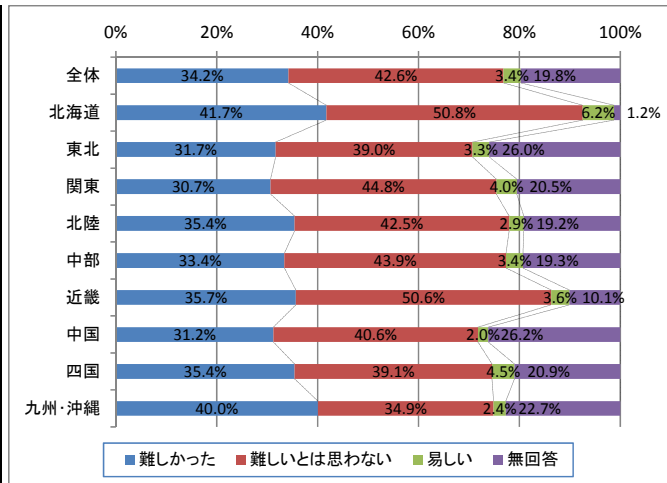


図 6-2-7c 地域別の設計編「第3章 一次エネルギー消費量の計算」について

7) 設計編「第4章 仕様基準による基準判定方法」について

設計編「第4章 仕様基準による基準判定方法」については約3割の受講者が難しいと感じている。難しいと感じた割合を職種別でみると施工、現場管理が全体より高く、地域別では北海道地域、九州・沖縄地域等で全体より高くなっている。

仕様基準による基準判定方法 について(設計編・第4章)	回答数
難しかった	2,857
難しいとは思わない	4,253
易しい	314
無回答	1,876
全体	9,300

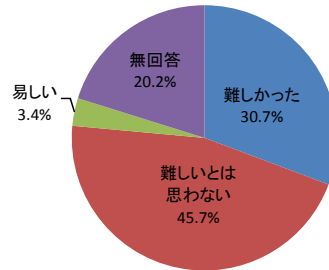


図 6-2-8a 設計編「第4章 仕様基準による基準判定方法」について

H27設計	合計 (回答数)	仕様基準による基準判定方法 について(設計編・第4章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	30.7	45.7	3.4	20.2
施工 (全体との差)	723	43.2 +12.4	30.6 -15.2	1.4 -2.0	24.9 -
現場管理 (全体との差)	1,517	34.2 +3.5	40.5 -5.2	2.0 -1.3	23.2 -
設計 (全体との差)	5,816	27.8 -2.9	49.8 +4.0	4.0 +0.6	18.4 -
その他 (全体との差)	1,157	33.4 +2.7	43.0 -2.7	3.5 +0.1	20.1 -

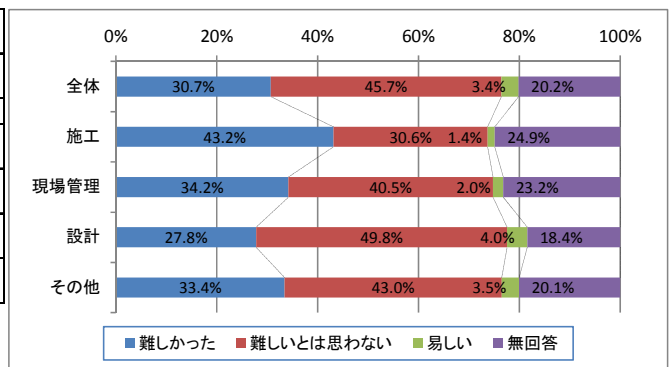


図 6-2-8b 職種別の設計編「第4章 仕様基準による基準判定方法」について

H27設計	合計 (回答数)	仕様基準による基準判定方法 について(設計編・第4章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	30.7	45.7	3.4	20.2
北海道 (全体との差)	242	34.7 +4.0	57.4 +11.7	6.6 +3.2	1.2 -
東北 (全体との差)	1,109	29.4 -1.3	40.8 -5.0	3.7 +0.3	26.1 -
関東 (全体との差)	1,803	28.1 -2.7	47.4 +1.6	3.6 +0.2	21.0 -
北陸 (全体との差)	663	32.4 +1.7	44.6 -1.1	3.3 -0.1	19.6 -
中部 (全体との差)	1,562	30.2 -0.6	47.1 +1.4	2.9 -0.4	19.8 -
近畿 (全体との差)	1,275	30.5 -0.2	55.1 +9.4	3.8 +0.4	10.6 -
中国 (全体との差)	801	27.3 -3.4	43.2 -2.5	2.7 -0.6	26.7 -
四国 (全体との差)	511	31.7 +1.0	42.9 -2.9	4.1 +0.7	21.3 -
九州・沖縄 (全体との差)	1,334	36.4 +5.6	38.1 -7.7	2.5 -0.9	23.1 -

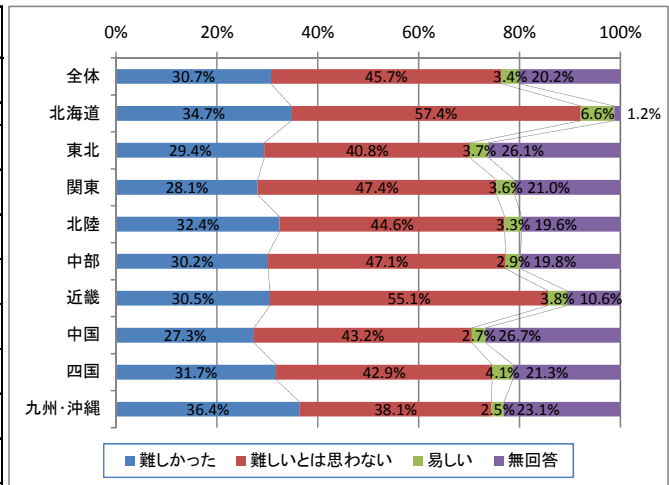


図 6-2-8c 地域別の設計編「第4章 仕様基準による基準判定方法」について

8) 講習内容、説明方法への意見、要望

設計者講習における講習内容、説明方法について、自由記述では以下のような意見、要望があった。(全 330 回答を整理)

※()内は回答数

●内容重複 不評(1)

- ・基本編と施工編で内容がダブっているものがある。

●読み上げる講習 不評(25)

- ・テキストを読むだけなので・・・
- ・受講する側は分かりにくい。
- ・全く頭に入ってこなかった。
- ・メリハリがない。
- ・別紙で重要箇所をまとめてもらって勉強させてもらう方が良かった。
- ・このような講習はただ時間の無駄だった。
- ・テキストを読むだけでなく・・・
- ・大事なポイントを教えてほしいです。
- ・読んでもわかりにくいところなど教えてほしかったです。
- ・講師ならではのプレゼンが欲しかった。
- ・テキストを読むだけなら・・・
- ・読めばわかる。
- ・自習のほうが良い。
- ・読むだけの講習は不要だと思う。
- ・誰でもできます。
- ・テキストをただ読まれるような講習はやめてほしい。 等

●要望 ポイントを絞った説明(12)

- ・テキストに沿って重要なポイントを話してほしい。
- ・大切な所はゆっくり話して頂きたい。
- ・何を知るために何を学ぶかなど全体から部分に至る説明がほしい。
- ・概要と詳細の説明の仕方の区切りや重要度の高い部分と低い部分のメリハリをつける。 等

●要望 説明箇所が分かるように(10)

- ・次にどのページのどの行を説明されるのか、先に伝えて頂けると分かりやすいと思います。
- ・ページ数を繰り返して欲しい。
- ・途中で説明が飛びすぎてどの部の説明か分からなかった。
- ・テキストの前後ページ移動が多く分かりにくい部分がありました。

- ・パワーポイントなどないと話されているテキストの場所がわからなかったため、多々聞き逃すことが多かった。 等

●DVD・パワーポイント等映像活用(19)

- ・映像講義もあれば分かりやすいと思う。
- ・パワーポイントを使用してほしい。
- ・パワーポイント等で重点を伝えた方が良くと思います。
- ・プロジェクターetcを使って説明した方が分かりやすい
- ・プロジェクターにうつして実践しながら講習会をひらいて頂きたい。
- ・ホワイトボードまたは黒板形式。
- ・計算例演習はホワイトボード又はスクリーンで講習して欲しかった。
- ・講師の手元を映してくれるものがあれば良いと思う(テキストのページのどこを指しているのかなど)。
- ・講師のレベルを統一という意味ではDVDによる講習の方がよいかも
もしれません。 等

●要望 具体例・実例による説明(4)

- ・実際の施工例などあるとわかりやすい。
- ・特殊な事例(設計)を含めて頂ければなおOKかと。
- ・演習において実施設計で起きる例をまじえると理解が深まると思います。
- ・具体的な話を交えて説明して欲しかった。

●要望 実習・実演の講習(59)

- ・計算問題を主体にやってもらった方がわかりやすいです。
- ・難しいと思うが、演習を解きながらその部分の説明をすれば分かりやすいと思う。
- ・具体的な計算演習をたくさんやりたい。
- ・長くてもよいので、一貫した演習(計算時間)を多くした方が良い。
- ・実際の図面にてそれぞれ演習をし不明な点等質疑応答する方法など。
- ・一次エネルギー消費量の計算については実演して頂けると分かりやすいと思う。
- ・省エネルギー性能のプログラムは実際にPCで入力する所も見せてほしい。
- ・WEBプログラムをプロジェクター等に映して実際に入力して見せてくれるともっとわかりやすいと思う。
- ・実務的にはPCで講習をやった方がいいです。
- ・一次エネルギーの計算についても、何らかの形で演習ができれば良かったかも、とは思いました。
- ・もっと演習問題に時間を割く内容の講習会があれば参加したいです。

・実務向けシミュレーション講習を段階的にやってほしい。 等

●新基準、関連制度の詳しい説明(4)

- ・法改正等、講習会があると大変助かります。
- ・今後の法改正の流れなどももう少し背景として教えていただくと良いと思いました。
- ・4/1以降の開口部比率上限撤廃について、また建築物省エネ法についても、口頭で構わないので情報なりお聞きしたかったです。 等

●要望 質疑応答の時間確保(8)

- ・質疑応答も設けて欲しい。
- ・質問時間または質問用紙が欲しい。 等

●要望 受講者の相談窓口(4)

- ・実際に計算する場合に相談できる窓口等があれば教えてほしい。なければ作ってほしい。省エネ住宅について分かっている方に対応して頂ける所で、FAXやメールでやり取りできるような。
- ・今後仕様や制度内容等を質問できる連絡先を載せて(教えて)ほしい。
- ・実務になると難しそうな感じがしました。気軽にできる相談先があると助かります。
- ・今後、実務の時に質問が出来る窓口を作ってください。 等

●要望 講習資料の事前配付(4)

- ・テキストを事前にもらえれば下読みできるのでうれしい。
- ・講習会テキストの事前配布が良いと思います。 等

●要望 習得レベルに合わせた講習会(4)

- ・できればもっと初期段階の人向けのものもがあると大変助かります。
- ・設計技術者講習も初級、中級、上級の様により深く学べるシステムとしてほしい。
- ・実務に対応した応用編等の講習(数時間程度)があっても良いように思います。 等

●要望 該当地域向け講習(2)

- ・地域区分毎に分けた講習をしてほしい。
- ・北海道の実状に合わせた部品による計算方式の充実を例に講習を受けたい。

●要望 講習会の次の開催、多数開催(19)

- ・2日間くらいに分けて理解する内容でかなりきつい。

- ・早口で進まないとなせない講習なら、複数日に分ける等の工夫をしないと理解は深まらないように思う。
- ・計算については別日で設けてほしい。
- ・講習会を増やしてもっと勉強したいと思います。（学びたい）
- ・今後も定期的な開催を希望します。
- ・こういう講習会をもっと増やしてほしい 等

●要望 リフォーム向け講習会(1)

- ・新築・リフォーム別の詳細講習を希望いたします。

●社内教育、情報共有(2)

- ・社内で内容を共有したいと思う。
- ・社内教育用として今回のテキストをWEBで公開して頂きたい。

●要望 講習内容以外の説明(23)

- ・RCによる集合住宅についても講習してほしい。
- ・木造以外で共同住宅等についても講習をやってほしい。
- ・戸建住宅以外、例えば長屋、共同住宅、寄宿舎の分類と計算法や、複合建築物の講習会を是非行ってほしい。
- ・改修やRC造等の講習があれば参加したいです。
- ・住宅以外の事務所ビル等を対象にした講習会をやってほしい。
- ・建築物省エネ法についても講習の案内をして頂きたい。 等

●講習内容等 その他要望(93)

- ・もう少し基本的なところを説明して欲しいと思いました。
- ・省エネにする全体的な流れや目標をもう少し知りたかったです。周知させるにはその説明を広めることから始まると思います。
- ・法規から始まり流れをもっとしてもらいたい。たとえば仕様基準と性能基準のもっと詳細な説明など。設備は省いてもよいのでは。
- ・もう少し詳しく説明してほしい。
- ・内容が基本とはいえ簡単すぎる。もう少し内容が濃い事を期待していました。
- ・省エネのロジックについて、もう少し解りやすく説明するべきかと思った。設計の手法についての検討がしづらいと思われる。
- ・書類の説明があると分かりやすいと思った。この書類を出すや、実際の図面集など。
- ・省エネ申請の具体的な申請書、計算式の事例と、担当者の協議ポイントが知りたい。
- ・グループでさせてほしい。名刺交換したい。
- ・1日で設計と施工同時開催していただけますと有難いです。

- ・ 施行者と別内容になっていますが、設計者も施工方法等が分かっているかないと性能を担保する事が出来ないため、せめてDVDを見るだけでも施工方法にふれて頂ければと思いました。
- ・ もっと試験らしくしても良いと思う。
- ・ 試験はなしにして下さい。
- ・ 「設計」講習会に参加したため「施工」技術者講習テキストの説明は不要だと感じた。「施工」の方はテキスト配布だけで良いと思う。
- ・ 要望です。技術者講習に大工等施工する方が参加しなければと思えるような仕組みを作ってほしいです。 等

● 講習内容等 不評(19)

- ・ もう少していねいに省エネをじっくり学びたい。
- ・ ちょっと詰め込み過ぎな気がします。
- ・ 根底的な説明がなく、何のためのものなのか、何の申請届け出に必要なのかが不明であり、内容も頭に入ってこない。
- ・ 短時間に飛ばしすぎのため講習会での理解度が悪すぎます。もっと構成の改善を求めます。こんな端折った講習で終了証交付など間違っている。
- ・ 半日講習で計算できればよいというのではなく、一日講習で省エネ基準の根拠、意義と合わせて知る必要があると感じた。なぜこうなっているのか、いまひとつ納得できない。
- ・ 設計者講習向けテキストの基本編について何も触れられなかったが、もし講習に不要であれば配布しない方が良い。費用の無駄遣いとも思われる。
- ・ 受講者へ教える姿勢がない。初めに意見書く的な説明があり、おかしいと思う。
- ・ 7月時点の情報なのは分かるが、最新情報で話をするべき。 等

● 講習内容等 好評(14)

- ・ 演習、考査があるのが、理解が深まって良いと思いました。
- ・ 考査のあと解説があるのは有難いです。
- ・ 時間の割に丁寧な指導でした。
- ・ 講師の話し方が上手で分かりやすく、テキストも見やすく理解しやすかった。絵の多いテキストで良いと思った。
- ・ 狙いどころが明確なのありがたい
- ・ 開始時間もあまり早くなく、終了も良い時間で終了するので良いと思う。 等

③ 演習

1) 演習

設計者講習における演習について3割弱の受講者が難しいと感じている。難しいと感じた割合を職種別でみると施工、現場管理が全体より高く、地域別では北海道地域北陸地域、九州・沖縄地域で全体より高くなっている。

自由記述では「演習があったので分かりやすかった」、「演習の回答が速くて理解するのが大変だった」、「穴埋めではなく自身で全て記載する方がよいと思う」等の意見があった。

演習 【設計者講習】		回答数
難しかった		2,668
難しいとは思わない		5,116
易しい		853
無回答		663
全体		9,300

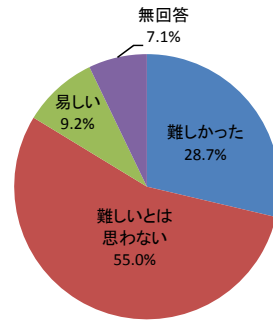


図 6-2-9a 【設計者講習】演習について

H27設計	合計 (回答数)	演習 【設計者講習】 (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	28.7	55.0	9.2	7.1
施工	723	44.3	42.9	3.2	9.7
(全体との差)		+15.6	-12.1	-6.0	-
現場管理	1,517	35.3	50.3	6.2	8.2
(全体との差)		+6.6	-4.7	-3.0	-
設計	5,816	25.0	58.6	10.4	6.0
(全体との差)		-3.7	+3.6	+1.2	-
その他	1,157	29.1	52.1	10.9	7.9
(全体との差)		+0.4	-2.9	+1.7	-

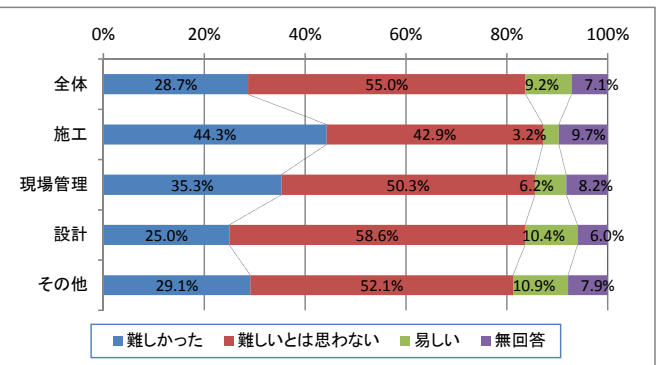


図 6-2-9b 【設計者講習】職種別の演習について

H27設計	合計 (回答数)	演習 【設計者講習】 (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	28.7	55.0	9.2	7.1
北海道	242	32.2	52.1	11.2	4.5
(全体との差)		+3.5	-2.9	+2.0	-
東北	1,109	29.9	51.9	8.5	9.6
(全体との差)		+1.2	-3.1	-0.7	-
関東	1,803	24.9	58.4	10.8	5.9
(全体との差)		-3.8	+3.4	+1.6	-
北陸	663	31.7	52.3	9.0	6.9
(全体との差)		+3.0	-2.7	-0.1	-
中部	1,562	25.3	57.5	9.5	7.7
(全体との差)		-3.4	+2.5	+0.3	-
近畿	1,275	27.6	57.1	9.4	5.9
(全体との差)		-1.1	+2.1	+0.2	-
中国	801	30.0	54.2	8.9	7.0
(全体との差)		+1.3	-0.8	-0.3	-
四国	511	28.0	54.8	8.8	8.4
(全体との差)		-0.7	-0.2	-0.4	-
九州・沖縄	1,334	35.2	50.5	7.0	7.3
(全体との差)		+6.5	-4.5	-2.2	-

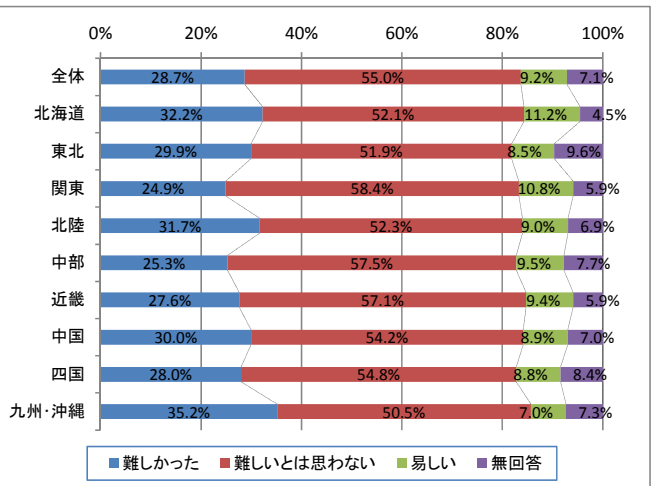


図 6-2-9c 【設計者講習】地域別の演習について

2) 演習への意見、要望

設計者講習における演習について自由記述では以下のような意見、要望があった。
(全 11 回答を整理)

※()内は回答数

●好評(7)

- ・演習によって理解が深まりました。
- ・演習があったので分かりやすかったです。
- ・演習問題が特に今後の実務へ即応用できると思いました。
- ・演習問題は記入されている部分が多く、わかりやすかった。
- ・演習問題で的を得ました。実践的で大変良いと思います。
- ・演習もあったので実務に近い講習内容でとても参考になりました。
- ・プリント演習後の解答と解説は分かりやすかった。

●不評(2)

- ・演習の回答が速くて理解するのが大変だった。もっとくわしく丁寧に解説してほしい。特に計算や係数を調べるのにページを提示して受講者が書き入れる時間がほしかった。

●要望(2)

- ・演習問題は答えを探して埋めるのではなく、自身で全て記載する方がよいと思う。ほんの一部の穴埋め問題では、理解しているかの判断ができないのではないか。
- ・はしょられた(基礎部分)の演習も出来ればよかったです。

④ 修了考査

1) 修了考査

施工技術者講習における修了考査について2割強の受講者が難しいと感じている。難しいと感じた割合を職種別でみると施工、現場管理が全体より高く、地域別では東九州・沖縄地域等で全体より高くなっている。

修了考査 【設計者講習】		回答数
難しかった		2,101
難しいとは思わない		5,259
易しい		1,011
無回答		929
全体		9,300

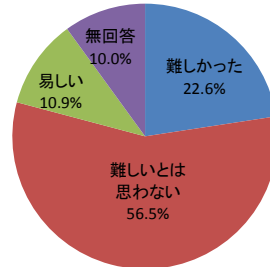


図 6-2-10a 【設計者講習】修了考査について

H27設計	合計 (回答数)	修了考査 【設計者講習】 (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	22.6	56.5	10.9	10.0
施工	723	38.0	45.4	5.1	11.5
(全体との差)		+15.4	-11.2	-5.8	-
現場管理	1,517	27.4	54.7	7.8	10.1
(全体との差)		+4.8	-1.8	-3.0	-
設計	5,816	19.7	58.9	12.2	9.2
(全体との差)		-2.9	+2.4	+1.3	-
その他	1,157	21.4	55.1	12.4	11.1
(全体との差)		-1.2	-1.4	+1.5	-

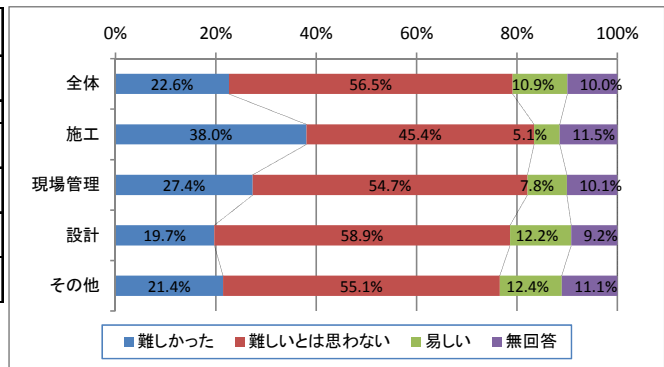


図 6-2-10b 【設計者講習】職種別の修了考査について

H27設計	合計 (回答数)	修了考査 【設計者講習】 (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	22.6	56.5	10.9	10.0
北海道	242	23.6	52.1	13.6	10.7
(全体との差)		+1.0	-4.5	+2.8	-
東北	1,109	24.5	53.2	9.6	12.6
(全体との差)		+1.9	-3.3	-1.2	-
関東	1,803	18.7	60.2	12.1	9.0
(全体との差)		-3.9	+3.6	+1.3	-
北陸	663	25.5	54.9	9.4	10.3
(全体との差)		+2.9	-1.6	-1.5	-
中部	1,562	21.7	56.4	10.1	11.8
(全体との差)		-0.9	-0.1	-0.8	-
近畿	1,275	19.9	59.2	12.9	7.9
(全体との差)		-2.7	+2.7	+2.1	-
中国	801	21.2	57.4	11.2	10.1
(全体との差)		-1.4	+0.9	+0.4	-
四国	511	24.7	55.8	10.6	9.0
(全体との差)		+2.1	-0.8	-0.3	-
九州・沖縄	1,334	28.3	53.4	9.2	9.1
(全体との差)		+5.7	-3.1	-1.7	-

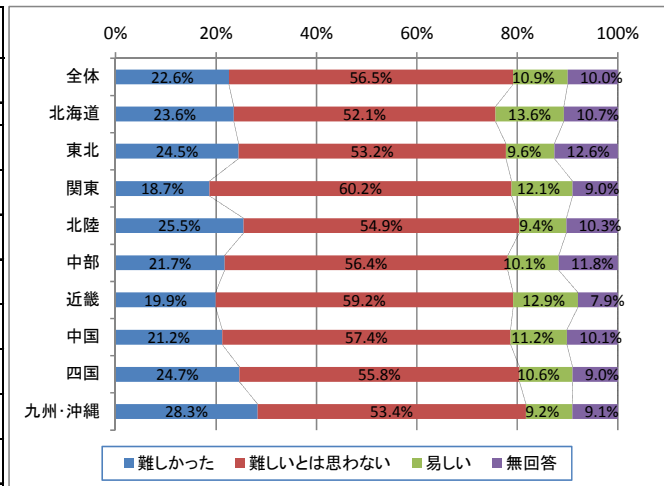


図 6-2-10c 【設計者講習】地域別の修了考査について

2) 修了考査への意見、要望

設計者講習における修了考査について、自由記述では以下のような意見、要望があった。(全5回答を整理)

※()内は回答数

●不評(3)

- ・修了考査を難しくしていないのは、合格者を増やすため? 不要な配慮だと思います。適正なレベルに上げた方が資格自体の品位を上げると思います。
- ・早口で考える時間がない中の終了考査は難しく、経験者でないと回答するのは大変ではないかと思ひます。
- ・修了考査が有ると聞いて、計算方法のみに注意が向いてしまった。考査は必要ないと思ひます。

●要望(2)

- ・修了者をHP上に載せる事やお金を払い修了証を発行してもらうことは、住宅の省エネ化をより向上させるためや、消費者保護のためならば、修了考査をもう少し厳格に管理すべきかと思ひました。
- ・考査の解答欄の見出し(1と2)を、問題用紙の方にも書いてもらった方がわかりやすいと思ひました。

⑤講師の説明

1) 講師の説明

設計者講習における講師の説明についてわかりやすい、または普通と感じている受講者が合わせて8割強であった。

自由記述では、好評であった点について、「実務をしている講師なので的がずれてない」、「良くまとめられていてわかりやすかった」という感想が見られた。

一方不評であった点については、声の大きさ、滑舌、早口、準備不足、勉強不足、進行が下手といった指摘があった。また、私見を交えた説明を不快に感じている感想も見られた。

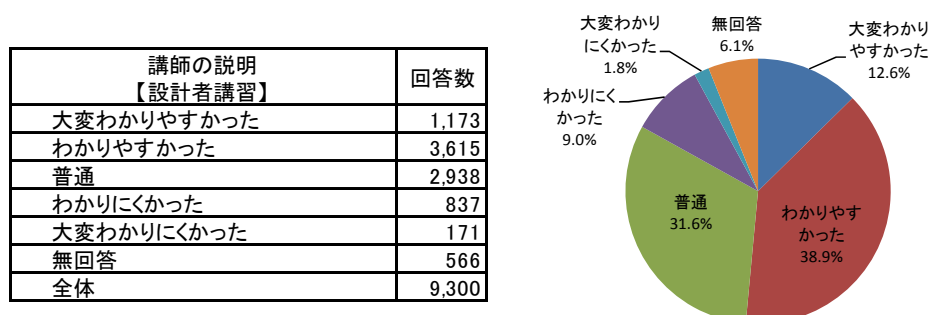


図 6-2-11 【設計者講習】講師の説明について

2) 講師の説明への意見、要望

設計者講習における講師の説明について、自由記述では以下のような意見、要望があった。（全 70 回答を整理）

●好評(12)

- ・講師の先生の説明がわかりやすく、良く理解できました。
- ・講師の先生の主観を入れずに説明してくださったので、一番分かりやすかったです。
- ・講師の説明がとても良かった。
- ・実際に実務をされている方でしたので、的がずれてなくて、ストレスなく話が聞けました。
- ・講師は良くまとめられていて、わかりやすかったです。 等

●不評 話し方(41)

- ・聞きとりにくい。
- ・聞きづらかった。
- ・早口で聞き取れないところがある。
- ・講師の声が小さく聞きとりづらい部分があった。
- ・聞きとれない。スピードの問題ではなく滑舌。
- ・滑舌、早口、読み間違い等で非常にストレスのたまる講習でした。
- ・講師の方には言葉がとおるよう心がけて欲しい。

- ・講師の方がぼそぼそと話していて、聞きとりにくかった。
- ・声がこもり聞き取りづらかったです。
- ・セキが多くて聞きづらかったです。
- ・講師の話しが聞き苦しい程悪かった。
- ・講習は読みまちがいも多く聞きづらかった。
- ・もう少しゆっくりしゃべって欲しかった。
- ・語尾を明確に発言されませんので聞き取れません。もう少しはっきり話してください。
- ・説明の途中で笑いだすのはやめてほしい。意味がわからない。
- ・マイクが割れるかのような大きな声で、また語尾部分は小さな声聞き取れなかった。等

●不評 質(11)

- ・説明は良く勉強してから講義してほしい
- ・私的意見が散見された。
- ・午後の先生は問題ありますね。窓のひさし計算は「やらなくて良い」とお話されていましたが。少々配慮を欠いたお話だと捉えます。発言に責任をお持ちいただけたらと思います。もっと勉強してください。
- ・漢字の「読み」がいくつか気になりました。
- ・予習をして講習していただかないと時間の無駄。又、語尾に「…だと思う」や「…の様な気がする」はやめていただきたい。講師に習っている方からすれば断定的な話をしてほしい。
- ・講師の方が「～のような気がする」という発言は不適切である。不快。きちんと明確に発言できるよう準備すべきである。
- ・「こっちの」「あっちの」と言われてもどれを指しているのか分かりません。講師が下調べをした上で講習してほしい。時間もお金も使ってきたので残念です。
- ・講師の先生には、先生らしく、もっとしっかりしてほしいです。説明ミス、自身の担当ではない間の居眠り etc…。等

●不評 進行(6)

- ・早すぎです。午前 15 分も余るのならばもう少し丁寧に進めてほしかったです。
- ・時間があまったら他のとこの説明をするか早く終わった方がいい。
- ・講習の時間配分を間違えるなんて、下準備を以下にしていなかだ。もっと真剣に取り組んでほしい。
- ・時間が限られた講習会なので講師の方も時間配分、内容等を分かりやすくスピーディーに講習してほしいと思いました。等

7. 今後の資料、講習内容、説明方法、修了考査の検討

(1) 資料等についての検討

①施工技術者講習の資料（テキスト、DVD、カットモデル）

テキスト（基本編・施工編）、DVD、カットモデルのいずれについても、ほとんどの受講者がわかりやすい、または普通と回答しており、来年度以降予定されている施工技術者講習の資料として、このままの内容で特に支障は無いと考えられる。前年度同様、より良い資料とするため、以下について今後の検討が望まれる。

1) テキスト

今年度の自由記述では誤字脱字について指摘は1つだけであったが、再度テキストをチェックし、修正・改善が必要な部分是对処していく。

2) DVD

DVDについてはわかりやすい、具体的な施工手順を確認できるということなどから概ね好評である。自由記述ではホームページでも見たいという意見があった。前年度テキストはデジタルブックとしてホームページから閲覧できるようになっているが、主に講習を受講できない人を対象とし、これまでは行っていなかったDVD映像のホームページでの閲覧の検討が考えられる。

3) カットモデル

施工技術者講習会は今年度で4ヶ年を終え、カットモデルの劣化が目立ち、前年度も特にメンテナンスを行っていないことから、修復、リニューアルの検討が必要と考えられる。

②設計者講習の資料（テキスト）

設計者講習では基本編及び設計編のテキストが使用されたが、9割近くの受講者がわかりやすい、あるいは普通と感じている。今後は再度テキストをチェックし、修正・改善が必要な部分是对処していく。

③新たな資料の検討

前年度、要望のあった省エネについてエンドユーザーへの説明を念頭においた、営業で使える資料については、今年度、省エネ技術への啓蒙を目的とした経営者向け講習を試験的に実施する中で、説明資料として作成した。今後、それらを完結にまとめたリーフレットなどの検討が考えられる。

(2) 講習内容、説明方法

①基本編について（施工技術者講習、設計者講習共通）

基本編の講習内容、説明方法については、難しいと感じる受講者が前年度と同様、1割～2割であった。来年度から建築物省エネ法が施行されることに対応し、基本編テキストの第8章、第9章の内容改訂が必要となる。

②施工編について（施工技術者講習）

施工編の講習内容、説明方法については、前年度と同様、難しいと感じる受講者が約1割であった。来年度も引き続き同様の内容・説明で講習を行う。

③設計編について（設計者講習）

設計編について、「第2章 外皮性能の計算」、「第3章 一次エネルギー消費量の計算」、「第4章 仕様基準による基準判定方法」は、これまでと同様、3～4割の受講者が難しいと感じている。来年度は、よりポイントを押さえた説明をする為のシナリオや、テンポの速い講習中に目的のページを探しやすいようテキスト小口のインデックスをより詳しくする等、よりわかりやすく受講できるような対策を検討する。

(3) 講師

施工技術者講習、設計者講習共、講師についてはこれまでと同様、話し方（声が小さい・大きすぎる、ペースが速い、滑舌が悪い、単調等）、講師の質（説明が分かりにくい、理解不足、私見を入れる等）、講習の進め方（進行が不慣れ、時間通りに終わらない等）について指摘があった。今年度から質・進め方についてのフォローとして、テキストの説明すべき重要な部分には頁端部に予め目印を印刷しておくといった改良を加えているが、先の指摘は依然として無くならない。来年度は建築物省エネ法施行に対応した既存講師へのフォローアップ講習の検討が必要とされるが、その講習を実施する場合は、先に指摘のあった点についても根本的な注意喚起、指導が必要と考えられる。

(4) 修了考査

施工技術者講習、設計者講習共、修了考査についてはいくつか、問題の内容についてテキストと不整合があるといった指摘があり、確認の上、対応する。

(5) 演習（設計者講習のみ）

演習については前年度同様、3割弱の受講者が難しいと感じているが、これは初めて実際に計算を行う受講者が相当数いることが影響していると考えられる。自由記述では演習にもっと時間を割いてほしいといった要望も見られ、実践的な教材として来年度も引き続き同様の内容・説明で講習を行う。

8. 講習会運営に関する調査結果

(1) 講習会開催の認知経路

講習会開催の認知経路は、所属業界団体からの情報・依頼、および会員になっている業界団体のリーフレットを見てへの回答が多く、地域協議会からは1割弱となっている。職種別では施工と現場管理で所属業界団体からの情報・依頼、設計では会員になっている業界団体のリーフレットを見てへの回答が最も多い。

その他の認知経路で主なものは、インターネットが2.0%、クチコミが2.2%、所属団体・会社等が2.8%であった。

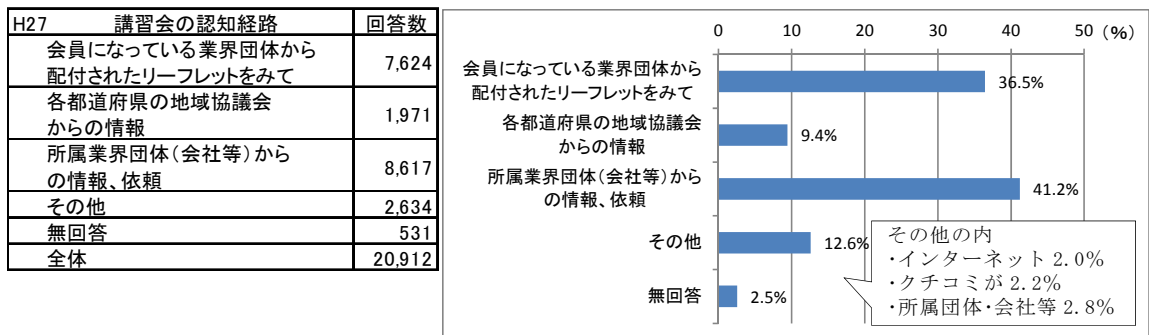


図 8-1a 講習会開催の認知経路

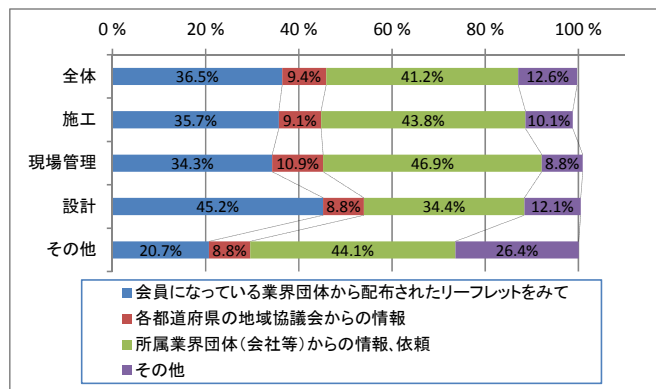


図 8-1b 職種別の講習会開催の認知経路

(2) 講習会への参加動機

講習会への参加動機については、これからの業務に必要または参考にできると思ったからへの回答が8割強、所属団体からの受講指示への回答は2割弱であった。自発的な動機が大半を占めている。

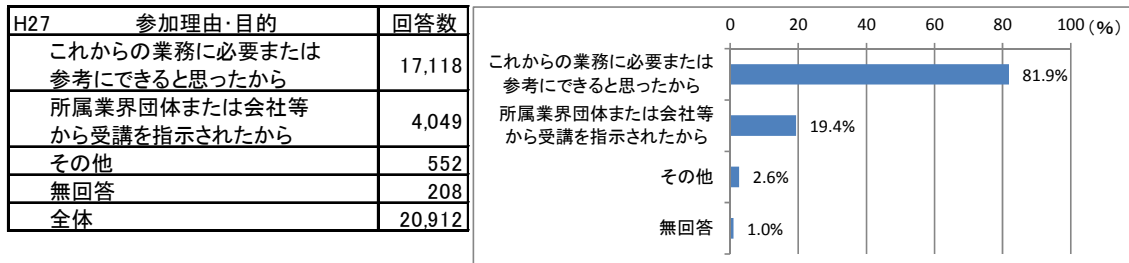


図 8-2a 講習会への参加動機

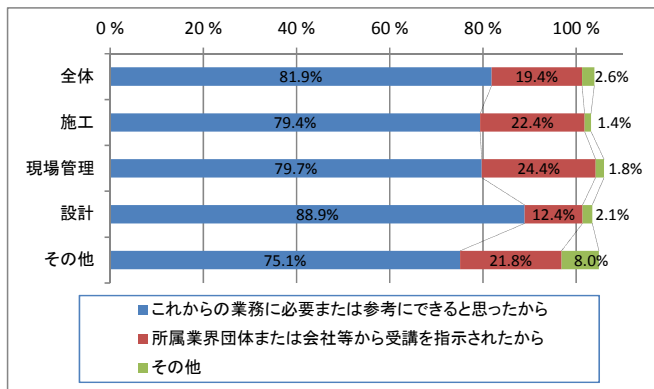


図 8-2b 職種別の参加動機

(3) 講習時間

① 講習時間

講習時間について、受講者の7割弱が「ちょうど良い」、約2割が「長い」と感じている。施工技術者講習、設計者講習それぞれについても同様であった。

前年度と比較し講習時間は「ちょうど良い」への回答が増えているが、前年度までの自由記述に見受けられた要望に対応し、今年度は1日講習会と半日講習会の2パターンのカリキュラムを設けたことが影響していると考えられる。1日講習会と半日講習会の受講者別に見ると、1日講習会では6割弱が「ちょうど良い」、約3割が「長い」、半日講習会では7割超が「ちょうど良い」、1割超が「長い」へ回答しており、講習時間の点では半日講習会の方がより受講しやすいと感じられているようである。

自由記述では、施工・設計両講習とも休憩時間が少ない、休けいをこまめに入れて欲しいという意見があった。また設計者講習では、演習に時間を掛けて欲しい、WEBプログラムの説明は不要という意見が多く見受けられた。施工、設計の両講習共に半日講習会では時間不足、1日講習の方が良かったとの意見もあった。

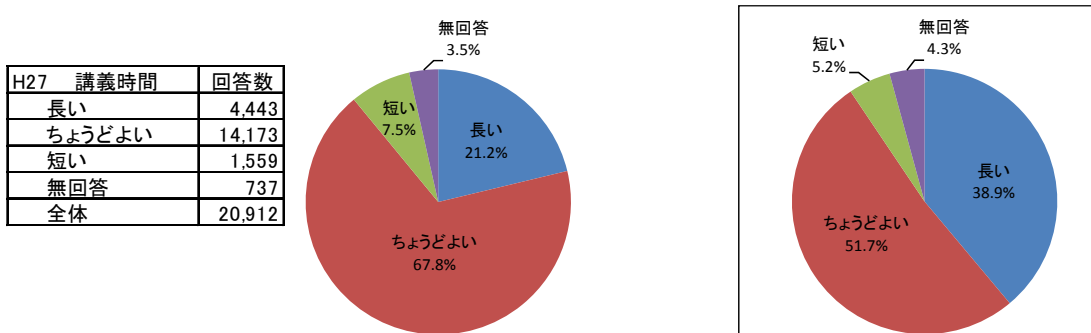


図 8-3a 講習時間の長さの感じ方 全体

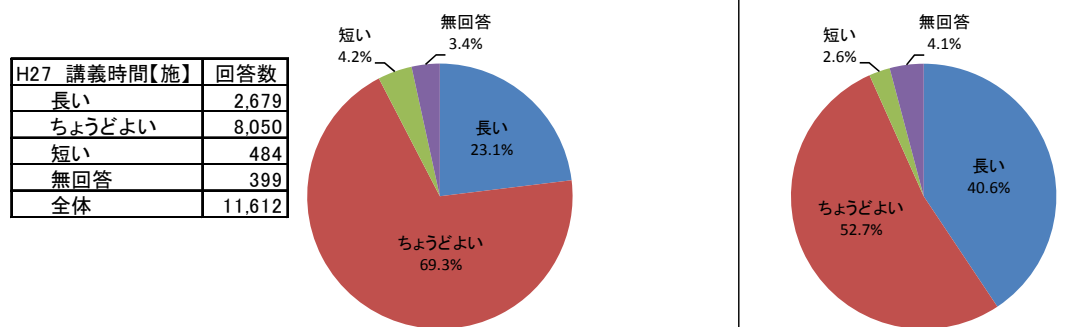


図 8-3b 講習時間の長さの感じ方 施工技術者講習

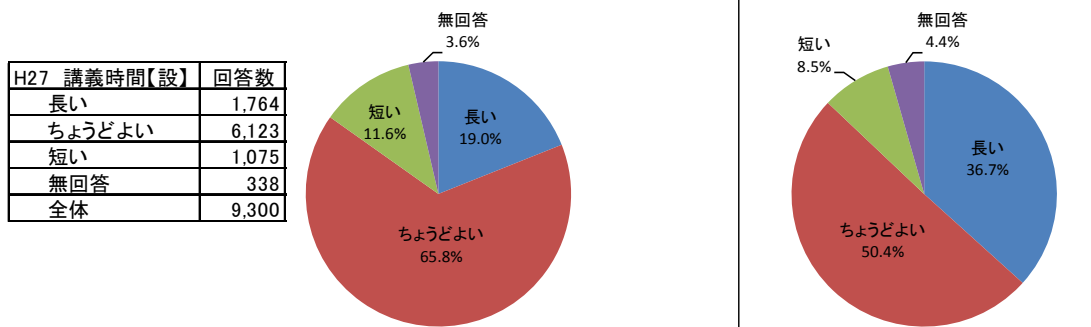
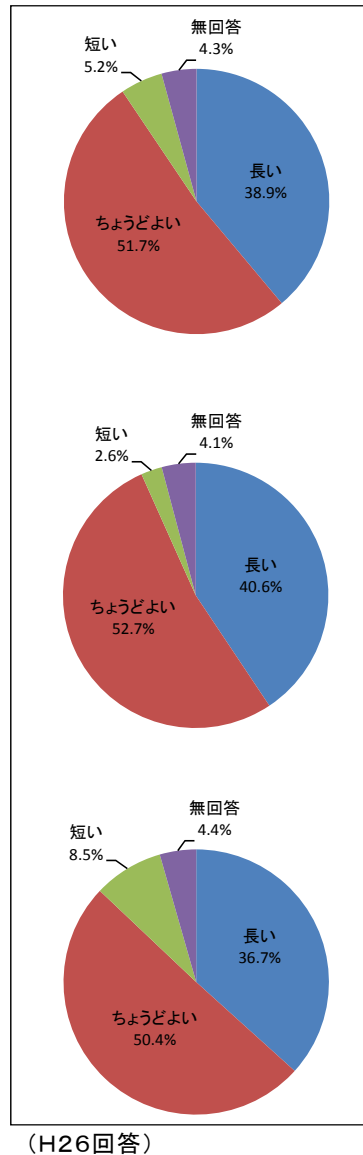


図 8-3c 講習時間の長さの感じ方 設計者講習



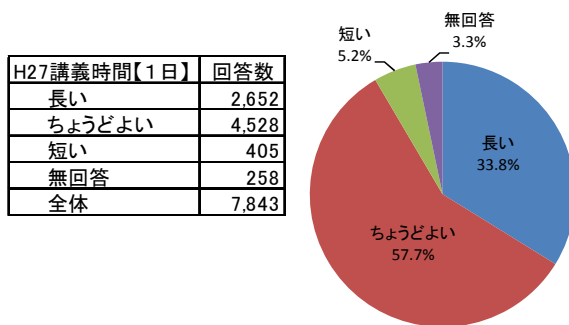


図 8-3d 講習時間の長さの感じ方 1日講習会

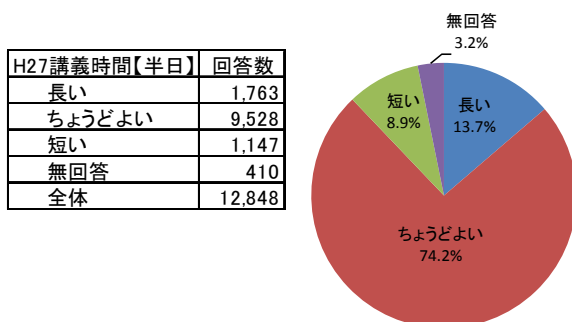


図 8-3e 講習時間の長さの感じ方 半日講習会

②講習時間への意見、要望

講習時間について、自由記述では以下のような意見、要望があった。
(施工講習 71 回答、設計講習 246 回答を整理)

施工講習

●講習時間が不足、説明速い(46)

- ・時間が少ない。
- ・もっと時間があれば良い。
- ・早すぎです。
- ・かけ足で進行していて時間が足りないと思いました。
- ・進行が早くて理解していない間に次に進んでしまいます。
- ・もう少しゆっくり講習してほしい。
- ・講習会の時間が少なく、テキストの棒読みだった。
- ・もっと充填ポイントはゆっくり説明した方がいい。
- ・もう少し時間をかけゆっくりと勉強したかった。
- ・半日ではなく、1日以上じっくり講習会があれば…
- ・講義の内容はとばしすぎ。1日講習の方がよい。
- ・半日の講習会のせいか、テキスト説明も急ぎ足で大変でした。
- ・1日を半日講習になったので仕方ないと思いますが、テキストをもう少し詳しく聞きたかった。

- ・カットモデルを説明してくれる時間はなかった。あるのも修了際で分かった。 等

● 講習時間が長い(8)

- ・時間を短くして欲しい。
- ・半日の講習でちょうど良いと思います。
- ・時間が長い、3時くらいでおわってほしい。 等

● 時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間(17)

- ・休憩時間をとって下さい。
- ・休憩は50～60分に1度5分は入れてもよいのでは？
- ・もう少し休みを入れてほしい。ねむくなる。
- ・午前も午後も中に1回トイレ休憩を入れて欲しい。集中力持続の問題と、仕事の連絡等もあり
- ・休み時間が少ない。電話対応が困難。
- ・休憩回数を減らして、もう少し講習の時間を増やした方がいいと思う。
- ・テキストの解説時間が少ないと感じた。
- ・基本編をもう少しじっくりお聞きしたかったです。
- ・施工編の講習にもっと時間をかけて欲しい。
- ・模型解説の時間を増やし施工方法の解説をもっとしてほしかった。
- ・考査の解説は不要。時間短縮願います。
- ・考査抜きのゆとりのある講習を改めて受講したいと思います。 等

設計講習

● 講習時間が不足、説明速い(167)

- ・時間が短いと思う。
- ・内容のわりに時間が短い。
- ・これだけの内容を一日するのはなかなか難しいものがあると思う。
- ・これで受講の皆さんが理解していると思えない。短すぎる。
- ・もう少しゆっくり講習お願いします
- ・説明が速い。何が重要か分からない。
- ・もう少しじっくりと勉強したかった。
- ・もう少し時間かけて説明してほしい。
- ・時間が短い。1日かけても良いのでは。
- ・時間が短いため早口になってしまう。→旧講習でもいいのでは
- ・外皮性能+一次エネルギー計算の講習時間は1日必要ではないか。
- ・半日コースのためか、だいぶ速い説明で飲み込むまで大変だった
- ・半日講習は少し無理があるように思う。半日講習の場合、計算例をもとに並行して講習をすればより解りやすいと思う。

- ・計算をもっとゆっくり解説してほしかった。やっぱり1日が良いです。
- ・設計は、半日だと少し進み方が早く、テキストは読みながらでしたが、理解するという面では時間が短いのではないかと思います。
- ・今年から半日講習とのことですが、理解するには時間が短かすぎると思います。以前受講した建材メーカーの同様の講習会は4日間かけてました。
- ・半日ということで時間的縛りが少なく済むのは良かったが、知識向上のためにはもう半日分あって、中身も濃い方が個人的には良かったと思う。 等

●講習時間はちょうど良い(2)

- ・半日講習で十分良いと思う。
- ・時間は長時間だったものの、長いと全く感じませんでした。

●講習時間が長い(3)

- ・講習会の時間が長い。
- ・時間を短くしてほしい。 等

●時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間(74)

- ・休憩が少ないです。
- ・休憩の回数が少ないと思います。
- ・休憩をこまめにいただきたいです
- ・50分程度に一度休憩がほしい(集中力が続かない)
- ・トイレ休み5分は短い。
- ・業務連絡等があるのでこまめに休憩等を入れてほしい。
- ・内容はまとまっているが、講義の順番とテキストの順番が前後していて醜い。
- ・基本編よりも設計編で講義時間を確保して頂けると嬉しく思います。
- ・午前中の部はなくして、午後の内容を充実すべきだと思います。時間のムダだと強く感じました。
- ・技術者とダブった内容ならば、技術受講者は半日免除など考えてほしい。
- ・昼をまたぐのではなく、PMのみでやってほしかった。
- ・半日なら午後半日にしてほしい
- ・外皮性能など計算には実際に実習に時間をかけるように。説明だけではわからない。
- ・演習にもっと時間をかけて欲しかった。
- ・テキストの説明からいきなり演習問題だったのでやり方に戸惑った。一度問題の解き方を解説して欲しかった。

- ・優遇策などにもっと時間を割いてもいいのでは(メリット面)。
- ・WEBプログラムの入力方法等もう少し詳しく説明が欲しい。
- ・WEBプログラムの利用の仕方までは講習内でする必要がない気がします。
- ・考査時間はちょっと長すぎると思います。
- ・試験はもう少し短くても良いのではないのでしょうか。 等

(4) 講習会運営に関する意見

講習会の運営に関して、自由記述では以下のような意見、要望があった。

(施工講習 38 回答、設計講習 66 回答を整理)

施工講習

- 広報・開催案内・内容案内、持参物案内(3)
 - ・ 設計講習があることをもう少し早い段階で周知していただけたらと思います。
 - ・ 申込時にここまで難しいと思わなかったので、HP 等で情報をもう少し知ればよいと思った。
 - ・ 使用テキストは「施工編」と思っていた。設計と同じ「沖縄版」利用なら前もって告知して頂きたかった。

- 開催時期・曜日(1)
 - ・ 土、日に実施されている講習会が他の都道府県でなかなかなかったので、参加できて良かったです。。

- 受講料・修了証発行手数料(1)
 - ・ 安い費用でためになった。コスパすばらしいです。

- 合格者の公開(2)
 - ・ 本講習会修了者の社会的責任を請けるが価値が付加すると良いのですが。
 - ・ 講習修了者の公開で「半日」と記載するのは一般への公開として逆にマイナスではないか。テキストが同じ審査も同じなら、配慮すべきかと。

- 講習会場(29)
 - 【開催地要望】
 - ・ 講習会を開催する地域（場所）・回数等を増やして頂きたい。遠方の会場へ出向くのは仕事状況を調整するのが大変である。

 - 【駐車場不備・昼食不便】
 - ・ 駐車場の停め場がなく困った。
 - ・ 会場付近の昼食場所がないので困った。
 - ・ 有料でも昼食があったら皆さん喜ぶと思います。

 - 【会場が狭い】
 - ・ 会場が少しせまい。

【空調ができていない】

- ・会場が寒いです。
- ・室内が暑かった。
- ・暖房がきいていて眠くなった。 等

【マイク不備、不調】

- ・会場のマイクからの声が聞きとりにくかったです。
- ・音響環境が悪く、講師の言葉がよく聞き取れないので改善してほしいです。 等

【会場案内図不備】

- ・受験票に会場場所を入れて欲しかった。駐車場案内（参考）を入れて欲しかった。
- ・講習会の会場がわかりにくかった。はっきりした地図が欲しい。

【その他不評】

- ・DVDが見えませんでした。映し場所を変えた方が良いと思います。
- ・後ろの時計は前にして下さい。（もしくは時間をあわすこと）
- ・喫煙所が欲しい。
- ・講習会場の環境が非常に悪い。
- ・工事の騒音はあらかじめ分かった事なのに対応していない。
- ・となりの会場のイベントがうるさかった。
- ・色々セミナー等参加したがここまで不親切なのは初めてでした。 等

●講習会運営その他(2)

- ・冬場は帰宅時寒いので、始まりの講習開始時間を早めにすべきと感じます。
- ・カード発行に時間がかかりすぎです。

設計講習

●広報・開催案内・内容案内、持参物案内(11)

- ・施工管理者向けも受けると良いとあったが、どこが違うか説明してもらえると良かった。
- ・講習内容についてどれくらいのレベルか事前にわかればいい。パンフレットでハッキリ明示してほしい。
- ・1日講習の存在を知らなかった。
- ・修了証を申込まなかった人は講習を受けたことにならないのか。HPからでは分かりにくい。
- ・講習会の案内が届いたのは講習会の直前でした。講習会の情報発信について工夫して頂きたい。

- ・持ち物に、付箋と書いておいていただいたほうが良いかと。
- ・持ち物に計算機が必要な件をアナウンスして頂ければありがたいです。等

●開催時期・曜日(3)

- ・休日(土・日)のプログラムを増やしていただけると助かりました
- ・土、日曜日の開催では工務店等の社員は参加しづらい。水、木曜日等の開催にしていただけると助かります。
- ・できれば月曜日は避けてほしい。等

●受講料・修了証発行手数料(5)

- ・講習費が安くて受講しやすかった。
- ・1,000円でこれだけ充実したテキストが手に入るのは、素晴らしいと思う。
- ・DVDなしの団体割引料金を設定してほしい。等

●講習会場(42)

【交通の便悪い・昼食が不便】

- ・開催場所が駅に近い方が有難いです。
- ・お弁当を頼めるようにしてもらいたい。

【会場が狭い】

- ・横のイスとのスペースがせまい。
- ・一日受講なのに三人掛けのテーブルに押し込まれて気分が悪くなる。改善すべきです。
- ・会場広いのに机の間隔が狭い、後ろの人がイスを蹴ってきて不快だった。

【空調ができていない】

- ・会場が寒かったです。
- ・非常に寒かったです。出来ればもう少し早くエアコンをつけてほしかったです。
- ・会場がとても暑かった。
- ・空調が暑かったです。頭がボーとしてしまいます。
- ・会場の温熱環境が悪いので、断熱空調の甲新の重要性が良くわかった。等

【マイク不備、不調】

- ・マイクの音が聞こえにくい時があった。

- ・講習会中のマイクの音量は少し大きめの方が良いと思います。
- ・マイクが聞きとりにくく少し理解が出来にくかった。
- ・マイクの性能が絶対的に悪く非常に聞き取りにくい。研修にならない等

【会場が暗い】

- ・照明が暗く、テキストが見づらかった。

【受付・進行の段取りが悪い】

- ・司会の段取りが良くない。

【その他不評】

- ・時計が見当たりません。修了考査もあるのでホワイトボードの部分にでも時計をつけた方が良いでしょう。
- ・バッグ、コート等の置き場がない
- ・会場での空調の音が大きく、講義が聞き取りにくかった。
- ・会場に女子トイレがなく、また汚物入れもなく困りました。等

【好評】

- ・ぎゅうぎゅう詰めではなく、席に余裕のある配置をしていただきましてありがとうございます。
- ・開始時刻、終了時刻の設定も日常業務に最も影響しない時刻で、(午前中業務の区切り、交通渋滞)配慮がされていてとても良いと思います。

●講習会運営その他(5)

- ・開始時間を早くしてほしい。
- ・講習時間終了時を4:30にさせていただくと次の行動に移しやすいのですが。
- ・終了時間が遅いので、保育園の迎えに間に合う時間にしてほしい。
- ・公開希望しません。
- ・講習会の修了証の発行に時間がかかっているようですが、発行時期はいつかをあらかじめ連絡してほしい(長くかかっても予定日はあるはず)。修了考査の合否も発効前にあらかじめ連絡してほしいです。

(5) 講師、スタッフ、受講者への意見

講師、スタッフ、受講者の態度やマナーの悪さについて、自由記述では以下のような意見、指摘があった。(施工講習 4 回答、設計講習 5 回答)

施工講習

【スタッフ】

- ・ 考査中の受付女性の私語がうるさいですね！毎度そんな気がします
- ・ 受講をさまたげる受講元には退席していただきたい。

【受講者】

- ・ 室内と隣の会話が気になり、講師の方の話がききとりづらかった。集中できません。こんな会場は初めてです。
- ・ おしゃべりはやめさせて欲しい。うるさい。

設計講習

【講師】

- ・ 考査の時、講師の方の話し声が気になった。
- ・ 講師の方が試験中ずっと話し声が聞こえ大変迷惑である。講師の資質に問題。今度検討されたし。
- ・ テスト中に講師の方がずっと私語をしていたのでやめてほしい。うるさい。

【スタッフ】

- ・ 講習中、テキスト回収者のヒールの足音が気になった(スニーカーをはいてほしい)・
- ・ 最初に挨拶をされた会長様(?)の話された内容が正直不愉快だった。あんな内容を話されるのであればでて来てほしくない。受講者のやる気をなくすような言葉かけは遠慮願います。

9. 今後の講習会運営に関する検討

今年度の施工技術者講習は目標受講者数 18,410 人に対し実際の受講者数は 12,463 人、目標達成率は約 68%、設計者講習は目標受講者数 14,210 人に対し受講者数は 10,047 人、目標達成率は約 71%、全体では目標受講者数 32,620 人に対し受講者数は 22,510 人、目標達成率は約 70%、施工技術者講習、設計者講習共に目標達成には至らなかった。来年度も予定されている省エネ技術講習会において、より受講しやすく、また快適に受講できるように対策し、目標受講者数の達成を目指す。

(1) 広報・開催案内・内容案内・持参物案内

今年度も講習会の内容、レベル、施工講習と設計講習の違いといったことを申込前の事前に知りたいという意見が少数ではあるがあった。ホームページの申込画面に「標準カリキュラムを確認できるリンクを設ける」、「昨年度テキストではあるがデジタルブックを閲覧することで講習内容やレベルを確認できることを明示する」といった対応が考えられる。またデジタルブックについては、自由記述にも見られたテキストの事前配布に代わる予習教材として使ってもらうことも同時にアナウンスすることが考えられる。

また今年度も設計者講習では電卓が必要であることを知らなかった受講者がおり、ホームページ及び各地域協議会のアナウンス、窓口に案内を徹底する。

(2) 会場・設備

各地域協議会の会場選定に当たっては事務局閲覧用ホームページ掲載のチェック項目活用を来年度も引き続き促し、快適に受講できるように対応していく。特に設計者講習では、演習の際に広いスペースが必要となるため、3人掛け用の長机を2名で使用するよう配慮するよう周知する。

(3) 講習時間

今年度からこれまでの1日講習に加え、新たに半日講習を実施した。受講者数の拡大を目的とし、拘束時間の長さが妨げとなりこれまで受講できなかった人を対象に半日のカリキュラムを設けた。1日講習と半日講習の開催数は各地域協議会の裁量によるが全国で1日講習は255回（施工154回、設計101回）、半日講習は546回（施工324回、設計222回）が開催された。講習時間の長さについて、前年度まではアンケート回答者の約5割がちょうど良いとしていたが、半日講習では7割超が講習時間はちょうど良いと回答しており、受講しやすさの面で半日講習は効果があると言える。自由記述の中では、1日講習より半日講習の方が良かったといった意見もあり、受講者がいずれかを選択可能であること、また講習会内容について、申し込み時にホームページでよくわかるようにアナウンスする必要がある。

(4) 講師、会場スタッフ、受講者のマナー違反对策

今年度も注意を促す側の会場スタッフ、講師、受講者に対するマナー違反への指摘が施工4件、設計5件と少ない数ではあるが前年度と同程度あった。殆どが修了審査中の講師、スタッフ、受講者の私語についての指摘で、開催者側の改善は当然として、会場スタッフから受講者への注意喚起も徹底されなければならない。

《資料編》

- ・平成 27 年度講習会アンケート調査結果

概要

- ・ 調査対象
：主に現場施工者、現場管理者、設計者。

- ・ 調査期間
：2015 年 8 月～2016 年 2 月

- ・ 調査場所
：全国 47 都道府県で開催の平成 27 年度住宅省エネルギー技術
施工技術者講習会及び設計者講習会会場。延べ 801 会場。

- ・ アンケート票配布及び回収方法
：講習会場にて教材と共に配布。
終了考査解答用紙と共に提出を原則義務づけ。

- ・ アンケート票回収数
：全国で 20,912 票。

地域	回答数	施工	設計
北海道	414	172	242
東北	2,857	1,748	1,109
関東	4,317	2,514	1,803
北陸	1,311	648	663
中部	3,420	1,858	1,562
近畿	2,753	1,478	1,275
中国	1,743	942	801
四国	1,323	812	511
九州・沖縄	2,774	1,440	1,334
全体	20,912	11,612	9,300

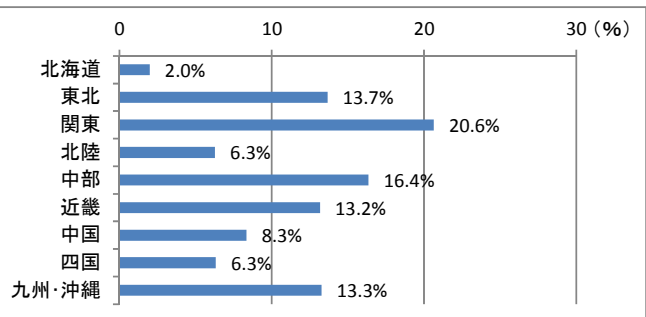


図 4-1-2a 地域別回答数(地域分けは講習会応募地域分けに倣う。以下同様。)

地域	都道府県	回答数	施工	設計
北海道	北海道	414	172	242
東北	青森県	567	375	192
	岩手県	629	396	233
	宮城県	540	331	209
	秋田県	211	76	135
	山形県	374	227	147
	福島県	536	343	193
	茨城県	380	236	144
関東	栃木県	360	208	152
	群馬県	421	213	208
	埼玉県	681	407	274
	千葉県	589	396	193
	東京都	920	517	403
	神奈川県	704	403	301
	山梨県	262	134	128
	新潟県	573	294	279
	富山県	323	172	151
	石川県	198	90	108
北陸	福井県	217	92	125
	長野県	664	357	307
	岐阜県	698	518	180
	静岡県	702	378	324
	愛知県	1,040	414	626
	三重県	316	191	125
	滋賀県	249	141	108
	京都府	438	276	162
	大阪府	1,083	502	581
	兵庫県	607	328	279
近畿	奈良県	156	111	45
	和歌山県	220	120	100
	鳥取県	109	42	67
	島根県	312	208	104
中国	岡山県	489	269	220
	広島県	635	292	343
	山口県	198	131	67
	徳島県	153	108	45
	香川県	295	177	118
四国	愛媛県	565	345	220
	高知県	310	182	128
	福岡県	504	355	149
	佐賀県	264	170	94
九州・沖縄	長崎県	367	148	219
	熊本県	460	300	160
	大分県	196	96	100
	宮崎県	260	138	122
	鹿児島県	461	179	282
	沖縄県	262	54	208
全体	20,912	11,612	9,300	

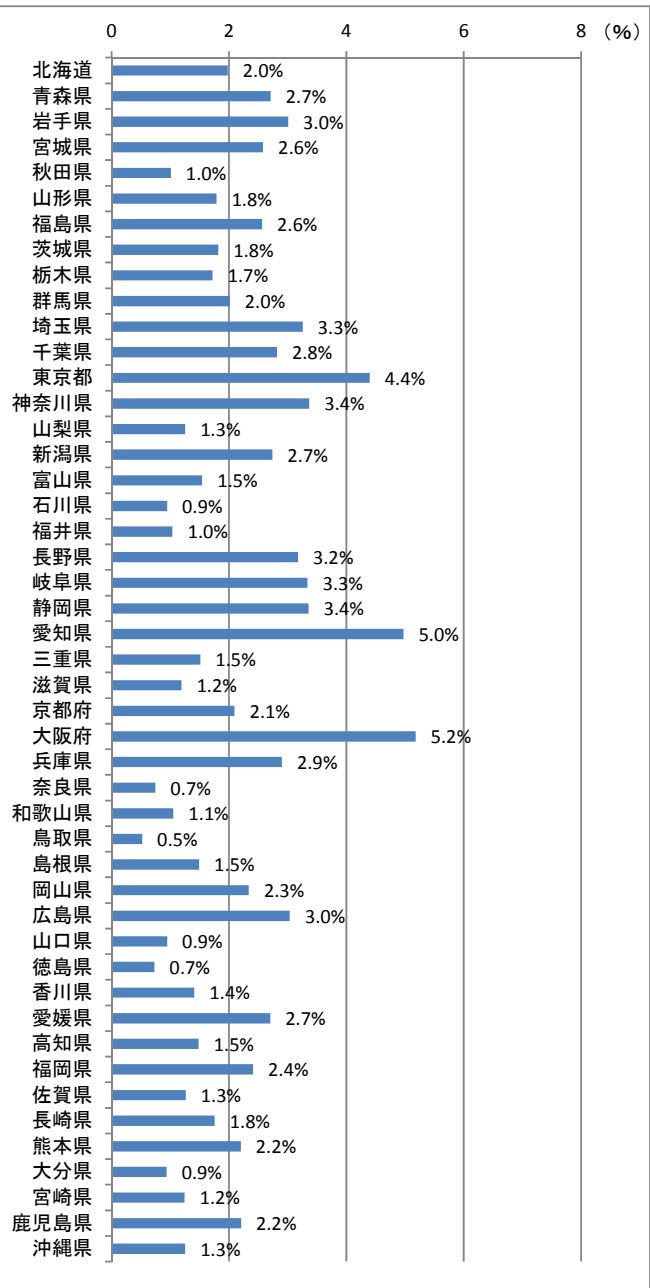


図 4-1-2b 都道府県別回答数

質問内容、対象講習一覧

H27年度 省エネアンケート設問一覧

【☆】：H26からH27の変更点

	NO	質問内容 [選択肢]	施工技術者講習	設計者講習	
一	0	講習種別 [1.1日講習 2.半日講習] 【☆】	-	-	
属性	1	業種 [1.工務店 2.住宅メーカー/建設会社 3.設計事務所 4.その他()]	質問1	質問1	
	2	職種 [1.施工 2.現場管理 3.設計 4.その他()]	質問2	質問2	
	3	年齢層 [1.19歳以下 2.20歳代 3.30歳代 4.40歳代 5.50歳代 6.60歳代以上]	質問3	質問3	
省エネ設計・施工の実態把握	4	普段施工(設計または現場管理)している断熱工法(※:()内は設計者講習での設問文面)(複数選択) ①屋根・天井[1.天井断熱 2.屋根野地上断熱 3.垂木間充填断熱] ②外壁 [1.充填断熱 2.外張断熱 3.充填外張併用断熱] ③床・基礎 [1.根太間充填床断熱 2.大引間充填床断熱 3.根太+大引間充填床断熱 4.基礎断熱]	質問11-1	質問12-1	
	5	上記で回答した工法で使っている断熱材(複数選択) ①屋根・天井[1.2.3] ②外壁[1.2.3] ③床・基礎[1.2.3] [1.グラスウール・ロックウール 2.発泡プラスチック系断熱材(ホト状) 3.その他()]	質問11-2	質問12-2	
	6	断熱施工の中で ①今まで正しく施工していなかったところ[1.2.3.4.5.6.7.8.9.10](複数選択) ②難しいやりにくいなど感じたところ[1.2.3.4.5.6.7.8.9.10](複数選択) [1.壁への施工 2.屋根への施工 3.天井への施工 4.下屋への施工 5.筋かい部への施工 6.真壁への施工 7.浴室への施工 8.気流止めの施工 9.基礎への施工 10.その他()]	質問11-3	-	
	7	今回の講習内容で施工する場合の手間は普段と比べてどれくらい変わるか。 [1.ほとんど変わらない 2.坪あたり()人工程度増加する 3.坪あたり()人工程度減少する]	質問11-5	-	
	8	断熱仕様について設計時に記載する図面、または現場管理時にチェックに使用する図面(複数選択) ①屋根・天井[1.2.3.4.5.6] ②外壁[1.2.3.4.5.6] ③床・基礎[1.2.3.4.5.6] [1.特記仕様書 2.仕上表 3.平面図 4.平面詳細図 5.短計図 6.その他()]	-	質問12-3	
	9	普段設計または現場管理している住宅の省エネ基準レベル [1.H25年基準以上 2.H11基準 3.H4年基準 4.S55年基準以下]【☆】	-	質問12-4	
	10	計算したことのある性能値(複数選択) [1.年間冷暖房負荷 2.Q値(熱損失係数) 3.U値(部位熱貫流率) 4.R値(熱抵抗値)]	-	質問12-5	
	11	断熱・施工方法に関する情報の主な入手先(複数選択) [1.職場内研修から 2.住宅生産関連団体の講習会などから 3.公的講習会・仕様書から 4.建材・設備メーカーの講習会・マニュアルから 5.建築雑誌から 6.その他()]	質問11-4	質問12-6	
	12	最適な断熱住宅を普及・建設していくにはどの分野の意識啓発が必要か(複数選択) [1.設計従事者 2.施工管理者 3.現場施工者 4.建築主 5.その他()]	質問11-6	質問12-7	
	講習内容・資料関連	13	施工技術者講習の資料について ①テキスト[1.2.3.4.5] ②DVD[1.2.3.4.5] ③カットモデル[1.2.3.4.5] ※1日講習を受講の方のみ回答ください。【☆】 [1.大変わかり易かった 2.わかり易かった 3.普通 4.わかりにくかった 5.大変わかりにくかった]	質問7	-
		14	施工技術者講習の講義内容について ①基本編テキストについて 1)これからの住まい[1.2.3] 2)建築による省エネ化/設備による省エネ化[1.2.3] 3)断熱設計/開口部設計[1.2.3] 4)省エネルギー基準/関連基準と制度[1.2.3] ②施工編テキストについて[1.2.3] [1.難しかった 2.難しいとは思わない 3.易しい]	質問8	-
		15	設計者講習のテキストについて [1.大変わかり易かった 2.わかり易かった 3.普通 4.わかりにくかった 5.大変わかりにくかった]	-	質問7
16		設計者講習の講義内容について ①基本編テキストについて ※1日講習を受講の方のみ回答ください。【☆】 1)これからの住まい[1.2.3] 2)建築による省エネ化/設備による省エネ化[1.2.3] 3)断熱設計/開口部設計[1.2.3] 4)省エネルギー基準/関連基準と制度[1.2.3] ②設計編テキストについて 1)外皮性能の計算[1.2.3] 2)一次エネルギー消費量の計算[1.2.3] 3)仕様基準による基準判定方法[1.2.3] [1.難しかった 2.難しいとは思わない 3.易しい]	-	質問8	
17		設計者講習の演習について[1.難しかった 2.難しいとは思わない 3.易しい]	-	質問9	
18		修了審査について[1.難しかった 2.難しいとは思わない 3.易しい]	質問9	質問10	
19		講師の説明について [1.大変わかり易かった 2.わかり易かった 3.普通 4.わかりにくかった 5.大変わかりにくかった]	質問10	質問11	
講習会運営関連	20	講習会を何で知ったか(複数選択) [1.会員になっている業界団体から配付されたリーフレットをみて 2.各都道府県の地域協議会からの情報 3.所属業界団体(会社等)からの情報、依頼 4.その他()]	質問4	質問4	
	21	講習会への参加理由・目的(複数選択) [1.これからの業務に必要なまたは参考にと考えたから 2.所属業界団体または会社等から受講を指示されたから 3.その他()]	質問5	質問5	
	22	講義時間について [1.長い 2.ちょうどよい 3.短い]	質問6	質問6	
共通	23	自由記述	質問12	質問13	

アンケート調査票

① 施工者講習アンケート調査票

「省エネ講習会(施工技術者講習会)」に関するアンケート

施工

受講者各位

全国木造住宅生産体制推進協議会 事務局
一般社団法人 木を活かす建築推進協議会

この度は、省エネ講習会にご参加頂き、誠にありがとうございます。本講習会では、受講者の皆様のご意見・ご希望をお聞きして、今後の実施内容・方法の改善に役立てたいと考えております。つきましては、下記アンケートにご協力をお願い申し上げます。

受講日:平成 年 月 日() 会場:_____ 会場(都道府県名でお書きください)
本日受講された講習会に○をご記入ください。(ひとつに○)

1:1日講習 2:半日講習

回答者属性

質問1. 業種をお聞かせください。(ひとつに○)

1:工務店 2:住宅メーカー/建設会社 3:設計事務所 4:その他()

質問2. 職種をお聞かせください。(ひとつに○)

1:施工 2:現場管理 3:設計 4:その他()

質問3. 年齢層をお聞かせください。(ひとつに○)

1:19歳以下 2:20歳代 3:30歳代 4:40歳代 5:50歳代 6:60歳代以上

講習会運営に関する情報収集

質問4. 本講習会を何でお知りになりましたか。(複数選択可)

1: 会員になっている業界団体から配付されたリーフレットをみて
2: 「各都道府県の地域協議会」からの情報
3: 所属業界団体(会社等)からの情報、依頼
4: その他()

質問5. 本講習会に参加された理由・目的は何ですか。(複数選択可)

1: これからの業務に必要なまたは参考にできると思ったから
2: 所属業界団体または会社等から受講を指示されたから
3: その他()

質問6. 今回の講義時間についてお聞きます。(ひとつに○)

1: 長い 2: ちょうどよい 3: 短い

講習内容・資料検討に関する情報収集

質問7. テキスト、DVD、カットモデルについてお聞きます。(各項目ひとつに○)

7-1. テキスト

1: 大変わかりやすかった 2: わかりやすかった 3: 普通 4: わかりにくかった 5: 大変わかりにくかった

7-2. DVD

1: 大変わかりやすかった 2: わかりやすかった 3: 普通 4: わかりにくかった 5: 大変わかりにくかった

7-3. カットモデル ※1日講習を受講の方のみ回答ください。

1: 大変わかりやすかった 2: わかりやすかった 3: 普通 4: わかりにくかった 5: 大変わかりにくかった

質問8. 講義内容についてお伺いします。(各項目ひとつに○)

8-1. 基本編テキストについて

1)第1章 これからの住まい [1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]

2)第2章 建築による省エネ化/第3章 設備による省エネ化 [1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]

3)第4章 断熱設計/第5章 開口部設計 [1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]

4)第8章 省エネルギー基準/第9章 関連基準と制度 [1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]

8-2. 施工編テキストについて

[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]

質問9. 修了考査について (ひとつに○)

1: 難しかった 2: 難しいとは思わない 3: 易しい

質問10. 講師の説明についてお聞きます。(ひとつに○)

1: 大変わかりやすかった 2: わかりやすかった 3: 普通 4: わかりにくかった 5: 大変わかりにくかった

※ 裏面に続きます

質問11. 省エネ施工についてお答えください。

11-1. 普段施工している断熱工法に○をご記入ください。(複数選択可)

①屋根・天井	1. 天井面で断熱 2. 屋根で断熱(野地板の上に断熱材を施工) 3. 屋根面で断熱(垂木の間に断熱材を充填)
②外壁	1. 充填断熱 2. 外張断熱 3. 充填外張併用断熱
③床・基礎	1. 床(根太間断熱) 2. 床(大引き間断熱) 3. 床(根太+大引き間断熱) 4. 基礎断熱

11-2. 11-1で回答した工法で使っている断熱材に○をご記入ください。(複数選択可)

①屋根・天井	1. グラスウール、ロックウール 2. 発泡プラスチック系断熱材(ボード状) 3. その他()
②外壁	1. グラスウール、ロックウール 2. 発泡プラスチック系断熱材(ボード状) 3. その他()
③床・基礎	1. グラスウール、ロックウール 2. 発泡プラスチック系断熱材(ボード状) 3. その他()

11-3. 本日の研修で説明を受けた断熱施工の中で、「今まで正しく施工していなかったところ」「難しい・やりにくいなと感じたところ」はありましたか。(複数選択可)

① 今まで正しく施工していなかったところ	1. 壁への施工 2. 屋根への施工 3. 天井への施工 4. 下屋への施工 5. 筋かい部への施工 6. 真壁への施工 7. 浴室への施工 8. 気流止めの施工 9. 基礎への施工 10. その他()
② 難しい・やりにくいなと感じたところ	1. 壁への施工 2. 屋根への施工 3. 天井への施工 4. 下屋への施工 5. 筋かい部への施工 6. 真壁への施工 7. 浴室への施工 8. 気流止めの施工 9. 基礎への施工 10. その他()

11-4. 断熱・施工方法に関する情報の主な入手先はどこからですか。(複数選択可)

1. 職場内研修から	2. 住宅生産関連団体の講習会などから
3. 公的講習会・仕様書から	4. 建材・設備メーカーの講習会・マニュアルから
5. 建築雑誌から	6. その他()

11-5. 今回の講習内容で施工する場合の手間は普段と比べてどれくらい変わりますか。(複数選択可)

1. ほとんど変わらない	2. 坪あたり()人工程度増加する
3. 坪あたり()人工程度減少する	

11-6. 最適な断熱住宅を普及・建設していくにはどの分野の意識啓発が必要だと思いますか。(複数選択可)

1. 設計従事者	2. 施工管理者	3. 現場施工者	4. 建築主
5. その他()			

質問12. 講習会の内容等について、ご質問、ご意見があればご記入ください。

講習修了者を省エネ講習ホームページ上で公開することを予定しています。
本日はお疲れさまでした。このアンケートはお帰りの際、受付にご提出下さい。

②設計者講習アンケート調査票

「省エネ講習会(設計者講習会)」に関するアンケート

設計

受講者各位

全国木造住宅生産体制推進協議会 事務局
一般社団法人 木を活かす建築推進協議会

この度は、省エネ講習会にご参加頂き、誠にありがとうございます。本講習会では、受講者の皆様のご意見・ご希望をお聞きして、今後の実施内容・方法の改善に役立てたいと考えております。
つきましては、下記アンケートにご協力をお願い申し上げます。

受講日:平成 年 月 日() 会場:_____会場(都道府県名でお書きください)

本日受講された講習会に○をご記入ください。(ひとつに○)

1:1日講習 2:半日講習

回答者属性	質問1. 業種をお聞かせください。(ひとつに○)	1:工務店 2:住宅メーカー/建設会社 3:設計事務所 4:その他()
	質問2. 職種をお聞かせください。(ひとつに○)	1:施工 2:現場管理 3:設計 4:その他()
	質問3. 年齢層をお聞かせください。(ひとつに○)	1:19歳以下 2:20歳代 3:30歳代 4:40歳代 5:50歳代 6:60歳代以上
講習会運営に関する情報収集	質問4. 本講習会を何でお知りになりましたか。(複数選択可)	1: 会員になっている業界団体から配付されたリーフレットをみて 2: 「各都道府県の地域協議会」からの情報 3: 所属業界団体(会社等)からの情報、依頼 4: その他()
	質問5. 本講習会に参加された理由・目的は何ですか。(複数選択可)	1: これからの業務に必要なまたは参考にできると思ったから 2: 所属業界団体または会社等から受講を指示されたから 3: その他()
	質問6. 今回の講義時間についてお聞きします。(ひとつに○)	1:長い 2:ちょうどよい 3:短い
講習内容・資料検討に関する情報収集	質問7. テキストについてお聞きします。(ひとつに○)	1: 大変わかりやすかった 2: わかりやすかった 3: 普通 4: わかりにくかった 5: 大変わかりにくかった
	質問8. 講義内容についてお伺いします。(各項目ひとつに○)	8-1. 基本編テキストについて ※1日講習を受講の方のみ回答ください。
	1)第1章 これからの住まい	[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]
	2)第2章 建築による省エネ化/第3章 設備による省エネ化	[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]
	3)第4章 断熱施工/第5章 開口部設計	[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]
	4)第8章 省エネルギー基準/第9章 関連基準と制度	[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]
	8-2. 設計編テキスト・省エネ基準編について	
	1)第2章 外皮性能の計算	[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]
	2)第3章 一次エネルギー消費量の計算	[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]
	3)第4章 仕様基準による基準判定方法	[1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい]
	質問9. 演習についてお聞きします。(ひとつに○)	1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい
質問10. 修了審査についてお聞きします。(ひとつに○)	1:難しかった 2:難しいとは思わない 3:易しい	
質問11. 講師の説明についてお聞きします。(ひとつに○)	1: 大変わかりやすかった 2: わかりやすかった 3: 普通 4: わかりにくかった 5: 大変わかりにくかった	

*裏面に続きます

質問12. 貴方(貴社)が行われている省エネ設計等についてお答えください。

12-1. 普段設計または現場管理している断熱工法に○をご記入ください。(複数選択可)

①屋根・天井	1. 天井面で断熱 2. 屋根で断熱(野地板の上に断熱材を施工) 3. 屋根(垂木の間に断熱材を充填)
②外壁	1. 充填断熱 2. 外張断熱 3. 充填外張併用断熱
③床・基礎	1. 床(根太間断熱) 2. 床(大引き間断熱) 3. 床(根太+大引き間断熱) 4. 基礎断熱

12-2. 12-1で回答した工法で使っている断熱材に○をご記入ください。(複数選択可)

①屋根・天井	1. グラスウール、ロックウール 2. 発泡プラスチック系断熱材(ボード状) 3. その他()
②外壁	1. グラスウール、ロックウール 2. 発泡プラスチック系断熱材(ボード状) 3. その他()
③床・基礎	1. グラスウール、ロックウール 2. 発泡プラスチック系断熱材(ボード状) 3. その他()

12-3. 断熱仕様について、設計時に記載する図面、または現場管理時にチェックに使用する図面であてはまるものに○をご記入ください。(複数選択可)

①屋根・天井	1. 特記仕様書 2. 仕上表 3. 平面図 4. 平面詳細図 5. 矩計図 6. その他()
②外壁	1. 特記仕様書 2. 仕上表 3. 平面図 4. 平面詳細図 5. 矩計図 6. その他()
③床・基礎	1. 特記仕様書 2. 仕上表 3. 平面図 4. 平面詳細図 5. 矩計図 6. その他()

12-4. 普段、目指している住宅の省エネ基準レベルに○をご記入ください。(複数選択可)

1. H25年基準以上	2. H11年基準
3. H4年基準	4. S55年基準以下

12-5. 計算したことのあるものについて、あてはまるものに○をご記入ください。(複数選択可)

1. 年間冷暖房負荷	2. Q値(熱損失係数)
3. U値(部位熱貫流率)	4. R値(熱抵抗値)

12-6. 断熱・施工方法に関する情報の主な入手先はどこからですか。(複数選択可)

1. 職場内研修から	2. 住宅生産関連団体の講習会などから
3. 公的講習会・仕様書から	4. 建材・設備メーカーの講習会・マニュアルから
5. 建築雑誌から	6. その他()

12-7. 最適な断熱住宅を普及・建設していくにはどの分野の意識啓発が必要と思いますか。(複数選択可)

1. 設計従事者	2. 施工管理者	3. 現場施工者	4. 建築主
5. その他()			

質問13. 講習会の内容等について、ご質問、ご意見があればご記入ください。

講習修了者を省エネ講習ホームページ上で公開することを予定しています。
本日はお疲れさまでした。このアンケートは、お帰りの際、受付にご提出下さい。

平成 27 年度住宅省エネルギー技術講習会標準カリキュラム

平成27年度 標準カリキュラム 施工技術者講習 (1日講習会)

時間割	講義科目
9:00～9:30 (30分)	受付
9:30～9:40 (10分)	開会、趣旨説明、スケジュール確認
9:40～10:40 (60分)	『施工技術者講習テキスト-基本編』 第1章 これからの住まい 第2章 建築による省エネ化 第3章 設備による省エネ化 第4章 断熱設計 第5章 開口部設計
10:40～10:50 (10分)	【休憩】
10:50～12:05 (75分)	DVD放映 断熱施工(42分)、設備配管(30分)
12:05～13:00 (55分)	【昼休憩】
13:00～14:40 (100分)	『施工技術者講習テキスト-施工編』
14:40～14:55 (15分)	【休憩】
14:55～15:15 (20分)	『施工技術者講習テキスト-基本編』 第6章 断熱リフォーム 第7章 住まい方と維持管理 第8章 省エネルギー基準 第9章 関連基準と制度
15:15～16:00 (45分)	模型解説
16:00～16:10 (10分)	修了審査問題配布、説明
16:10～16:40 (30分)	修了審査
16:40～16:55 (15分)	審査問題解説
16:55～17:00 (5分)	アンケート記入
17:00	閉会

平成27年度 標準カリキュラム 設計者講習 (1日講習会)

時間割	講義科目
9:00～9:30 (30分)	受付
9:30～9:40 (10分)	開会、趣旨説明、スケジュール確認
9:40～10:40 (60分)	『施工技術者講習テキスト-基本編』 第1章 これからの住まい 第2章 建築による省エネ化 第3章 設備による省エネ化 第4章 断熱設計 第5章 開口部設計
10:40～10:50 (10分)	【休憩】
10:50～12:15 (85分)	『設計者講習テキスト』 省エネ計画編 省エネ基準編 第1章 省エネ基準の概要 第2章 外皮性能の計算
12:15～13:15 (60分)	【昼休憩】
13:15～15:15 (120分) ※小休憩10分含む	第3章 一次エネルギー消費量の計算 第4章 仕様基準による基準判定方法 第5章 外皮性能確保のための配慮事項 第6章 計算例 演習問題
15:15～15:30 (15分)	【休憩】
15:30～15:50 (20分)	『施工技術者講習テキスト-基本編』 第6章 断熱リフォーム 第7章 住まい方と維持管理 第8章 省エネルギー基準 第9章 関連基準と制度
15:50～16:00 (10分)	修了審査問題配布、説明
16:00～16:40 (40分)	修了審査(文章問題、計算問題)
16:40～16:55 (15分)	審査問題解説
16:55～17:00 (5分)	アンケート記入
17:00	閉会

平成27年度 標準カリキュラム 施工技術者講習 (半日講習会)

時間割	講義科目
12:30～13:00 (30分)	受付
13:00～13:10 (10分)	開会、趣旨説明、スケジュール確認
13:10～14:10 (60分)	『施工技術者講習テキスト-基本編』 第1章 これからの住まい 第2章 建築による省エネ化 第3章 設備による省エネ化 第4章 断熱設計 第5章 開口部設計 第6章 断熱リフォーム 第7章 住まい方と維持管理 第8章 省エネルギー基準 第9章 関連基準と制度
14:10～14:35 (25分)	DVD放映 断熱施工(要約編)
14:35～14:45 (10分)	【休憩】
14:45～16:25 (100分)	『施工技術者講習テキスト-施工編』
16:25～16:35 (10分)	修了審査問題配布、説明
16:35～17:05 (30分)	修了審査
17:05～17:20 (15分)	審査問題解説
17:20～17:25 (5分)	アンケート記入
17:25	閉会

平成27年度 標準カリキュラム 設計者講習 (半日講習会)

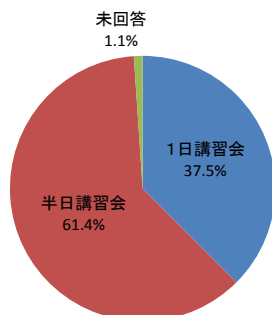
時間割	講義科目
12:30～13:00 (30分)	受付
13:00～13:10 (10分)	開会、趣旨説明、スケジュール確認
13:10～14:35 (85分)	『設計者講習テキスト』 省エネ計画編 省エネ基準編 第1章 省エネ基準の概要 第2章 外皮性能の計算
14:35～14:45 (10分)	【休憩】
14:45～15:55 (70分)	第3章 一次エネルギー消費量の計算 第4章 仕様基準による基準判定方法 第5章 外皮性能確保のための配慮事項 第6章 計算例
15:55～16:15 (20分)	演習問題
16:15～16:25 (10分)	修了審査問題配布、説明
16:25～17:05 (40分)	修了審査(文章問題、計算問題)
17:05～17:20 (15分)	審査問題解説
17:20～17:25 (5分)	アンケート記入
17:25	閉会

平成 27 年度住宅省エネルギー技術講習会標準カリキュラム 左:1日講習会 右:半日講習会

1日講習会・半日講習会別回答数

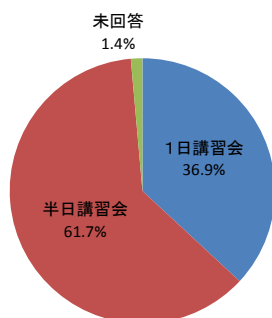
- 全体の回答数は「1日講習会」が37.5%、「半日講習会」が61.4%であった。
- 施工技術者講習の回答数は「1日講習会」が36.9%、「半日講習会」が61.7%であった。
- 設計者講習の回答数は「1日講習会」が38.2%、「半日講習会」が61.1%であった。

H27	1日・半日別 【全体】	回答数
	1日講習会	7,843
	半日講習会	12,848
	未回答	221
	全体	20,912



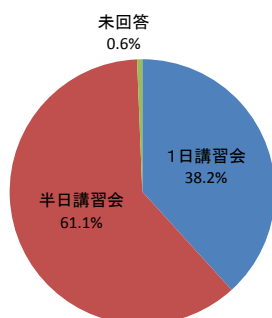
1日講習会・半日講習会別回答数 全体

H27	1日・半日別 【施工技術者講習】	回答数
	1日講習会	4,287
	半日講習会	7,164
	未回答	161
	全体	11,612



1日講習会・半日講習会別回答数 施工技術者講習

H27	1日・半日別 【設計者講習】	回答数
	1日講習会	3,556
	半日講習会	5,684
	未回答	60
	全体	9,300



1日講習会・半日講習会別回答数 設計者講習

質問 1 業種をお聞かせ下さい。

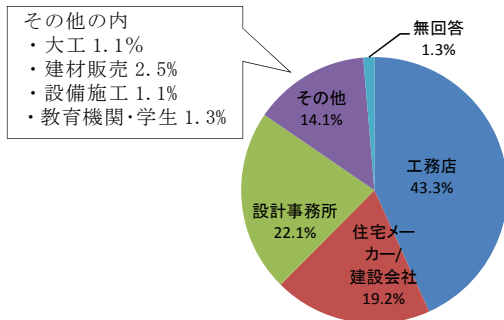
- 「工務店」が 43.3% (前年度比-2.1 ポイント) で最も多く、「設計事務所」が 22.1% (同+1.9 ポイント)、「住宅メーカー／建設会社」が 19.2% (同-1.8 ポイント) の回答であった。「その他」は 14.1% (同+2.0 ポイント) でその内、「大工」1.1%、「建材販売」2.5% であった。
- 昨年度と比較した参加の割合は、「設計事務所」が増加し、「工務店」「住宅メーカー／建設会社」が減少している。

《職種別》

- 「施工」の所属先は、「工務店」が 76.4% で最も多く、「住宅メーカー／建設会社」が 9.1%、「設計事務所」が 1.2% の回答があった。
- 「現場管理」の所属先は、「工務店」が 54.8% で最も多く、「住宅メーカー／建設会社」が 34.1%、「設計事務所」は 4.6% であった。
- 「設計」の所属先は、「設計事務所」が 58.7% で最も多く、「工務店」が 20.8%、「住宅メーカー／建設会社」が 17.3% であった。

《地域別》

- 「工務店」は、中国 (48.5%)～関東 (40.6%) でいずれの地域も 40% 台であった。
- 「住宅メーカー／建設会社」は、北海道 (29.7%)、東北 (24.3%)、北陸 (23.3%)、九州・沖縄 (22.3%) が 20% を超える。他の地域は 13.7% (近畿)～19.3% (関東) の範囲であった。



業種	回答数	内訳	
		施工講習	設計講習
工務店	9,045	6,337	2,708
住宅メーカー/建設会社	4,012	2,328	1,684
設計事務所	4,627	827	3,800
その他	2,949	1,905	1,044
無回答	279	215	64
全体	20,912	11,612	9,300

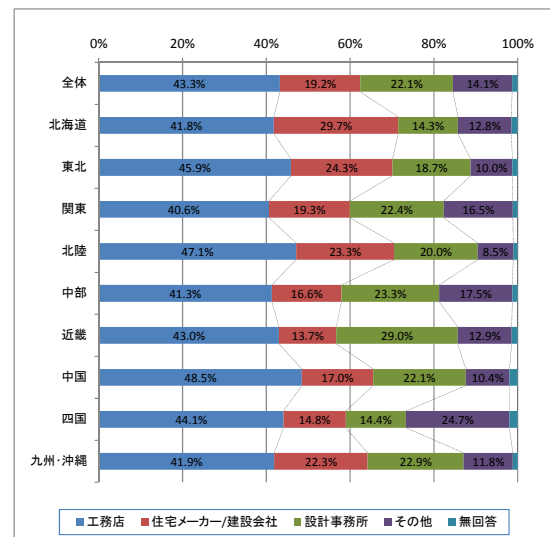


図 4-1-3a 業種

地域別の所属業種

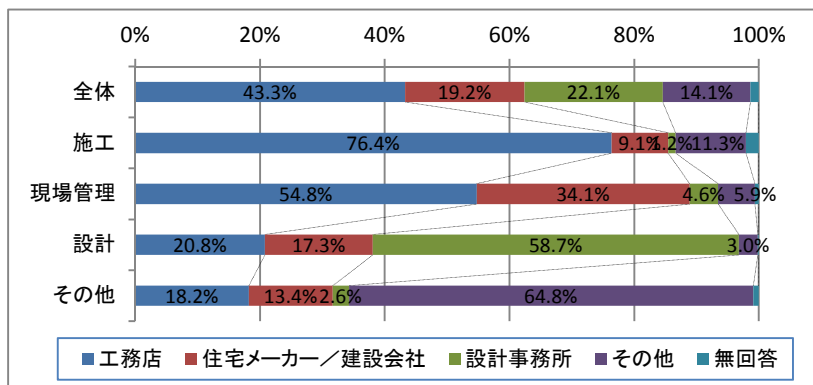


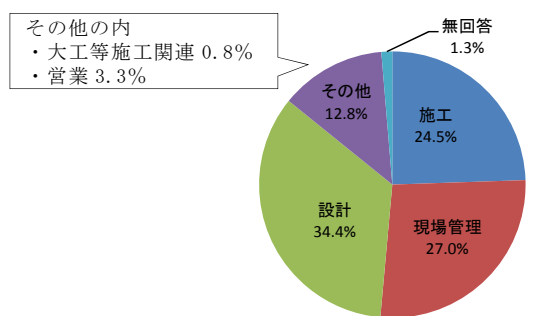
図 4-1-3c 職種別の所属業種

質問2 職種をお聞かせ下さい。

- 「設計」が34.4%(前年度比-0.5ポイント)で最も多く、次いで「現場管理」が27.0%(同-0.7ポイント)、「施工」が24.5%(同+0.2ポイント)であった。「その他」は12.8%(同+1.0ポイント)で、主な内訳は「営業」が3.3%、「大工等施工関連」が0.8%であった。
- 昨年度と比較した参加の割合は、いずれの職種も同程度であった。

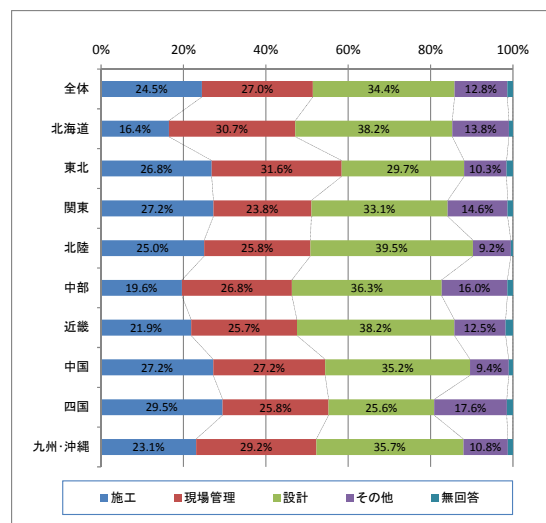
《地域別》

- 「施工」は東北(26.8%)、関東(27.2%)、北陸(25.0%)、近畿(21.9%)、中国(27.2%)、四国(29.5%)、九州・沖縄(23.1%)が20%台、北海道は(16.4%)、中部(19.6%)が20%を下回っている。
- 「現場管理」は北海道(30.7%)、東北(31.6%)が30%を超え、その他地域は20%台であった。
- 「設計」は東北(29.7%)、四国(25.6%)以外は30%を超えている。
- 北海道の受講者は他地域と比べ「施工」の割合が低い。



職種	回答数	内訳	
		施工講習	設計講習
施工	5,115	4,392	723
現場管理	5,641	4,124	1,517
設計	7,192	1,376	5,816
その他	2,685	1,528	1,157
無回答	279	192	87
全体	20,912	11,612	9,300

図 4-1-3b 職種



地域別の受講者職種

質問3 年齢層をお聞かせ下さい。

●「30代」23.7%（前年度比-2.3ポイント）、「40代」27.7%（同+0.9ポイント）、「50代」20.8%（同-1.0ポイント）、「60代以上」16.2%（同+1.9ポイント）であった。「10代」「20代」は合わせて11.0%（同+0.5ポイント）であった。

●昨年度と比較した参加の割合は、「40代」「60代以上」が増加、「30代」「50代」が減少している。

《職種別》

●「施工」、「設計」は全体平均と比較して「60代以上」の割合が高い。

●「現場管理」は30代～50代の年齢層が多い。

《地域別》

●「10代」の割合は四国が3.0%（前年度比+1.1ポイント）と他地域と比較して割合が高い。

●「30代」「40代」は各地域共、概ね20～30%の割合であった。

●「50代」は関東、北陸、中国、四国で20%を下回っている。

●「60代以上」は北海道が12.3%（同+0.2ポイント）と他地域と比較して割合が低い。

年齢	回答数	内訳	
		施工講習	設計講習
10代	201	167	34
20代	2,092	1,245	847
30代	4,954	2,886	2,068
40代	5,790	3,245	2,545
50代	4,347	2,308	2,039
60代以上	3,395	1,683	1,712
無回答	133	78	55
全体	20,912	11,612	9,300

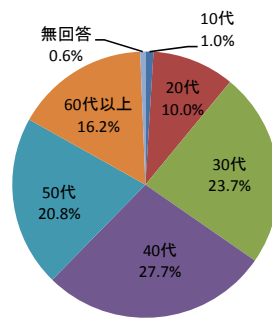
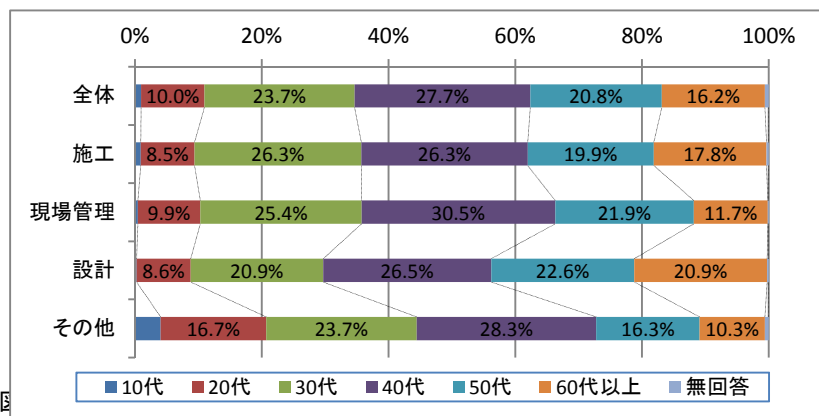
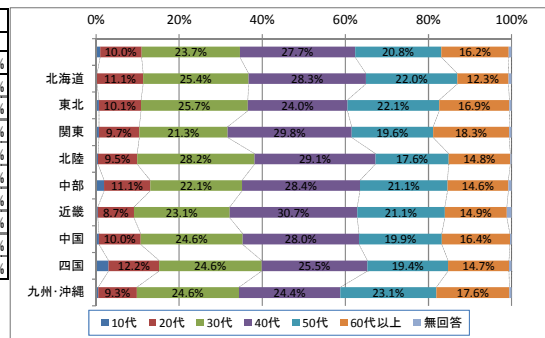


図 4-1-4a 年齢層



図

地域	H27	回答数 合計	年齢層						
			10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答
全体		20,912	1.0%	10.0%	23.7%	27.7%	20.8%	16.2%	0.6%
北海道		414	0.2%	11.1%	25.4%	28.3%	22.0%	12.3%	0.7%
東北		2,857	0.7%	10.1%	25.7%	24.0%	22.1%	16.9%	0.5%
関東		4,317	0.7%	9.7%	21.3%	29.8%	19.6%	18.3%	0.6%
北陸		1,311	0.5%	9.5%	28.2%	29.1%	17.6%	14.8%	0.3%
中部		3,420	1.9%	11.1%	22.1%	28.4%	21.1%	14.6%	0.8%
近畿		2,753	0.4%	8.7%	23.1%	30.7%	21.1%	14.9%	1.1%
中国		1,743	0.7%	10.0%	24.6%	28.0%	19.9%	16.4%	0.4%
四国		1,323	3.0%	12.2%	24.6%	25.5%	19.4%	14.7%	0.6%
九州・沖縄		2,774	0.5%	9.3%	24.6%	24.4%	23.1%	17.6%	0.5%



地域別の受講者年齢層

質問4 普段たずさわっている断熱工法に○をご記入ください。(複数回答)

①屋根・天井

- 普段たずさわっている「屋根・天井」の断熱工法は「天井断熱」が最も多く 64.9%、「垂木間充填断熱」が 22.6%、「屋根野地上断熱」が 16.0%であった。
- 天井断熱が多い点は、前年度調査と同様であった。

《地域別》

- いずれの地域についても「天井断熱」が他の工法より際立って多い。
- 「屋根野地上断熱」と「垂木間充填断熱」は、北海道では前者が多く、その他の地域は後者が多い。

屋根・天井の断熱工法	回答数
天井断熱	13,569
屋根野地上断熱	3,336
垂木間充填断熱	4,725
無回答	3,763
全体	20,912

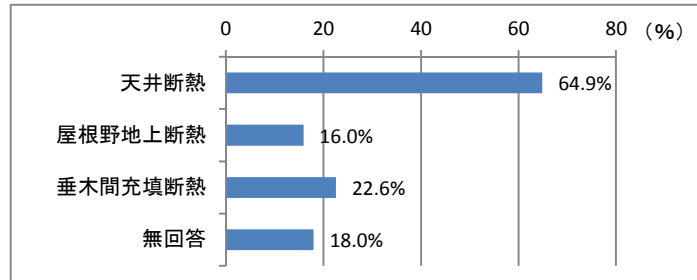
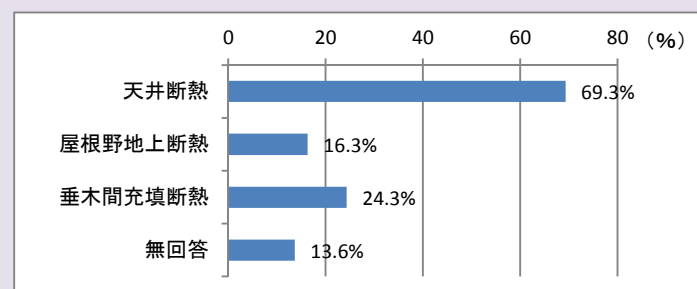


図 5-1-1a 普段たずさわっている屋根・天井の断熱工法

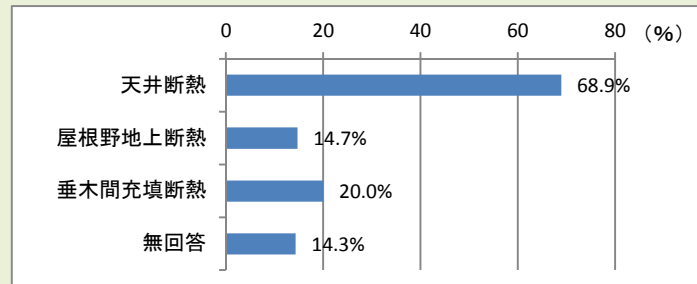
屋根・天井の断熱工法	回答数
天井断熱	16,640
屋根野地上断熱	3,916
垂木間充填断熱	5,834
無回答	3,271
全体	24,009

《H26調査》
普段たずさわっている
屋根・天井の断熱工法



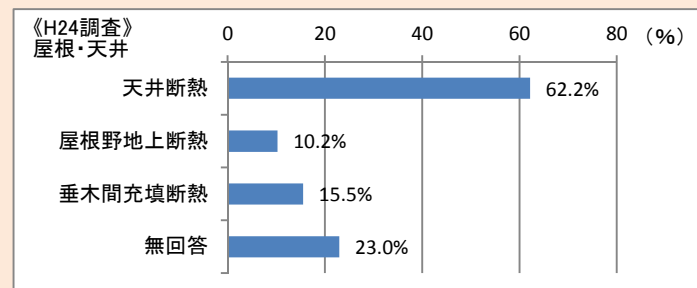
屋根・天井の断熱工法	回答数
天井断熱	15,861
屋根野地上断熱	3,382
垂木間充填断熱	4,601
無回答	3,297
全体	23,019

《H25調査》
普段たずさわっている
屋根・天井の断熱工法



《H24調査》 屋根・天井の断熱工法	回答数
天井断熱	6,854
屋根野地上断熱	1,128
垂木間充填断熱	1,711
無回答	2,531
全体	11,028

《H24調査》
普段たずさわっている
屋根・天井の断熱工法



	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)			
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答
全体	20,912	64.9	16.0	22.6	18.0
北海道 (全体との差)	414	77.3 +12.4	20.3 +4.3	12.8 -9.8	13.5 -
東北 (全体との差)	2,857	72.0 +7.1	13.5 -2.4	16.3 -6.2	15.0 -
関東 (全体との差)	4,317	61.3 -3.6	16.0 +0.1	25.3 +2.7	20.1 -
北陸 (全体との差)	1,311	70.9 +6.0	15.4 -0.5	20.1 -2.5	13.3 -
中部 (全体との差)	3,420	61.0 -3.9	16.2 +0.2	27.7 +5.1	19.2 -
近畿 (全体との差)	2,753	61.6 -3.3	18.7 +2.8	25.6 +3.0	19.6 -
中国 (全体との差)	1,743	73.0 +8.1	14.3 -1.7	21.2 -1.4	12.4 -
四国 (全体との差)	1,323	60.0 -4.9	14.3 -1.7	20.4 -2.2	25.2 -
九州・沖縄 (全体との差)	2,774	63.9 -1.0	16.8 +0.8	20.2 -2.4	17.6 -

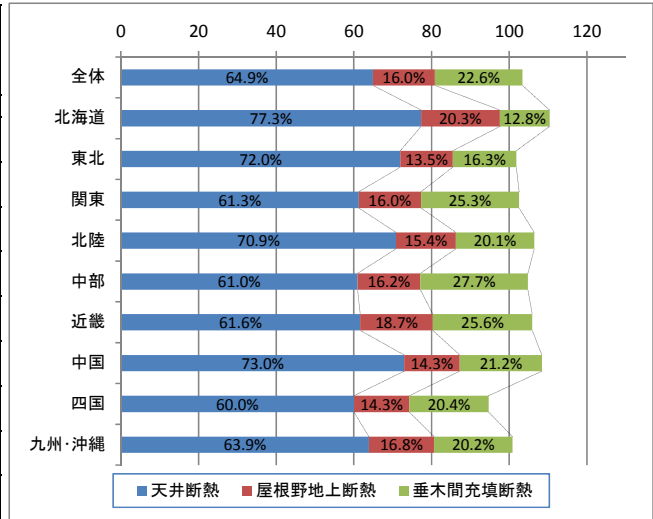
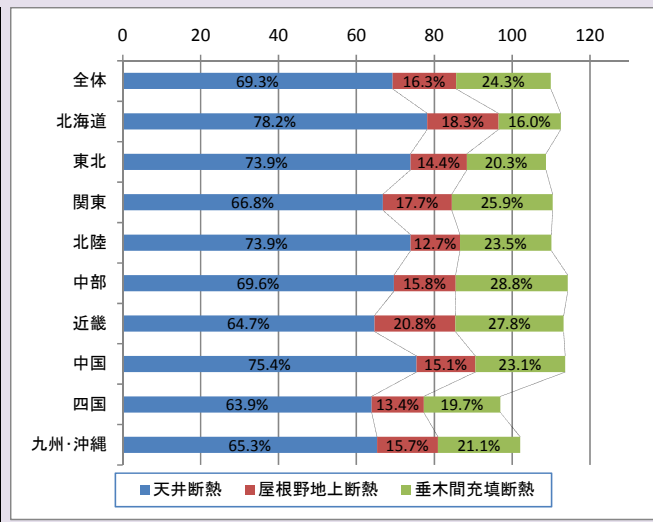


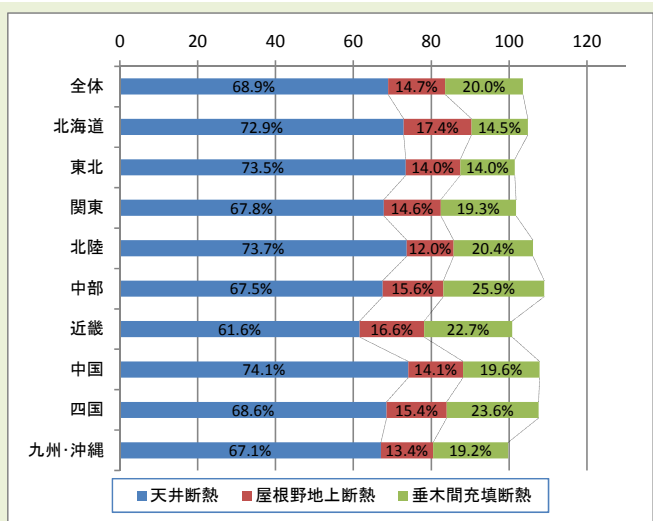
図 5-1-1b 地域別の普段たずさわっている屋根・天井の断熱工法

	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)			
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答
全体	24,009	69.3	16.3	24.3	13.6
北海道 (全体との差)	840	78.2 +8.9	18.3 +2.0	16.0 -8.3	11.2 -
東北 (全体との差)	3,032	73.9 +4.6	14.4 -1.9	20.3 -4.0	12.9 -
関東 (全体との差)	5,805	66.8 -2.5	17.7 +1.4	25.9 +1.6	15.5 -
北陸 (全体との差)	1,768	73.9 +4.6	12.7 -3.6	23.5 -0.8	8.5 -
中部 (全体との差)	4,022	69.6 +0.3	15.8 -0.5	28.8 +4.5	11.2 -
近畿 (全体との差)	2,679	64.7 -4.7	20.8 +4.4	27.8 +3.5	13.1 -
中国 (全体との差)	2,089	75.4 +6.1	15.1 -1.2	23.1 -1.2	9.9 -
四国 (全体との差)	1,170	63.9 -5.4	13.4 -2.9	19.7 -4.6	24.2 -
九州・沖縄 (全体との差)	2,604	65.3 -4.0	15.7 -0.6	21.1 -3.2	17.1 -



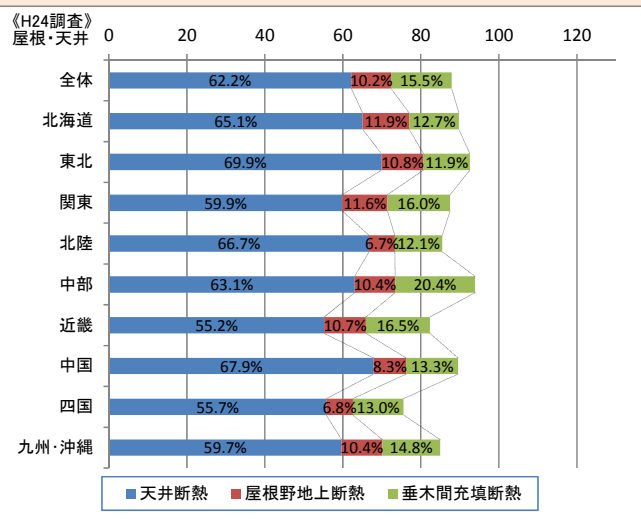
《H26調査》地域別の普段たずさわっている屋根・天井の断熱工法

	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)			
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答
全体	23,019	68.9	14.7	20.0	14.3
北海道 (全体との差)	828	72.9 +4.0	17.4 +2.7	14.5 -5.5	17.9 -
東北 (全体との差)	3,259	73.5 +4.6	14.0 -0.7	14.0 -6.0	14.7 -
関東 (全体との差)	6,105	67.8 -1.1	14.6 -0.0	19.3 -0.7	14.9 -
北陸 (全体との差)	1,409	73.7 +4.8	12.0 -2.7	20.4 +0.4	10.4 -
近畿 (全体との差)	2,626	61.6 -7.3	16.6 +1.9	22.7 +2.7	18.4 -
中国 (全体との差)	1,941	74.1 +5.2	14.1 -0.6	19.6 -0.4	11.8 -
四国 (全体との差)	1,043	68.6 -0.4	15.4 +0.7	23.6 +3.6	12.9 -
九州・沖縄 (全体との差)	2,524	67.1 -1.8	13.4 -1.3	19.2 -0.8	15.5 -



《H25調査》地域別の普段たずさわっている屋根・天井の断熱工法

《H24調査》	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)			
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答
全体	11,028	62.2	10.2	15.5	23.0
北海道	361	65.1	11.9	12.7	18.8
(全体との差)		+2.9	+1.7	-2.8	-
東北	1,197	69.9	10.8	11.9	16.9
(全体との差)		+7.8	+0.5	-3.7	-
関東	2,880	59.9	11.6	16.0	24.7
(全体との差)		-2.3	+1.3	+0.5	1.7
北陸	841	66.7	6.7	12.1	20.5
(全体との差)		+4.6	-3.6	-3.4	-
中部	1,927	63.1	10.4	20.4	20.0
(全体との差)		+0.9	+0.2	+4.9	-
近畿	1,173	55.2	10.7	16.5	28.5
(全体との差)		-6.9	+0.4	+0.9	-
中国	854	67.9	8.3	13.3	19.0
(全体との差)		+5.8	-1.9	-2.2	-
四国	454	55.7	6.8	13.0	35.0
(全体との差)		-6.4	-3.4	-2.5	-
九州・沖縄	1,341	59.7	10.4	14.8	25.1
(全体との差)		-2.5	+0.2	-0.7	-



《H24調査》地域別の普段たずさわっている屋根・天井の断熱工法

質問4 普段たずさわっている断熱工法に○をご記入ください。(複数回答)

②外壁

- 普段たずさわっている「外壁」の断熱工法は「充填断熱」が最も多く 69.9%、「外張断熱」が 11.0%、「充填外張併用断熱」が 6.2%であった。
- 充填断熱が多い点は、前年度調査と同様であった。

《地域別》

- 北海道は「充填断熱」が 42.5%、「充填外張併用断熱」が 47.1%と同程度に多く、「外張断熱」が 21.0%であった。他地域と傾向が異なる。
- 北海道以外の地域においては「充填断熱」がいずれも 60%を超え最多、「外張断熱」は 8.8% (中国他)～15.8% (東北)、「充填外張併用断熱」は東北が 9.9%の他はいずれも 6%以下であった。

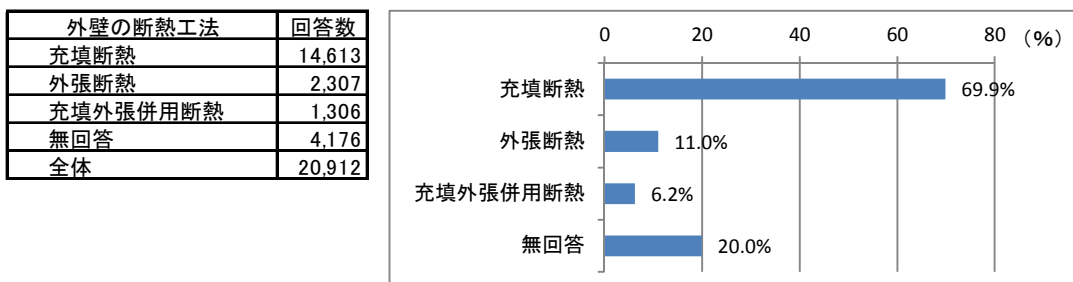
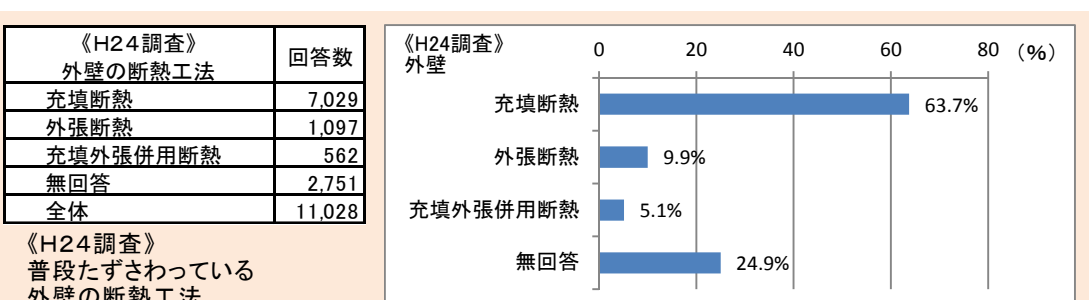
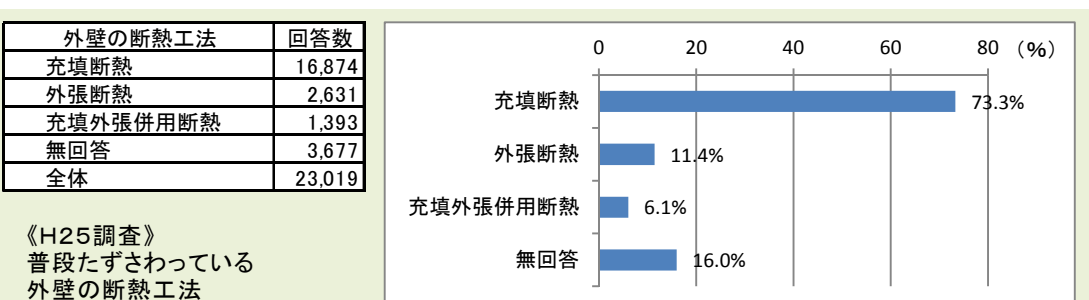
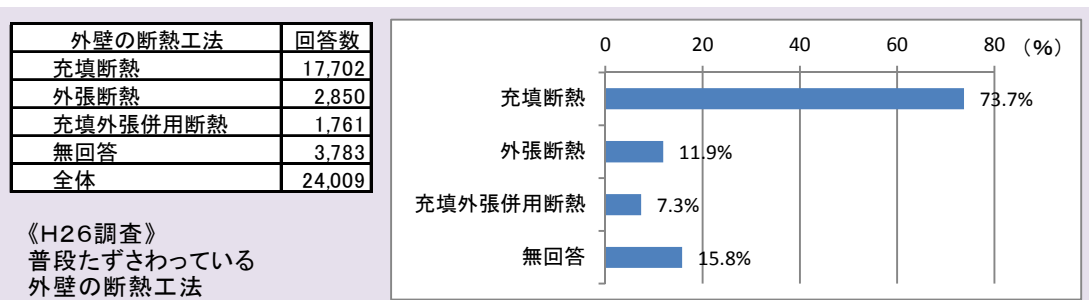


図 5-1-2a 普段たずさわっている外壁の断熱工法



	合計 (回答数)	断熱工法 外壁 (%)			無回答
		充填 断熱	外張 断熱	充填外 張併用 断熱	
全体	20,912	69.9	11.0	6.2	20.0
北海道	414	42.5	21.0	47.1	14.0
(全体との差)		-27.4	+10.0	+40.9	-
東北	2,857	69.4	15.8	9.9	15.7
(全体との差)		-0.5	+4.8	+3.7	-
関東	4,317	69.5	10.3	4.6	22.1
(全体との差)		-0.4	-0.7	-1.6	-
北陸	1,311	76.7	12.2	4.7	14.3
(全体との差)		+6.9	+1.2	-1.5	-
中部	3,420	72.0	9.4	5.2	20.2
(全体との差)		+2.1	-1.6	-1.0	-
近畿	2,753	70.7	10.4	5.5	20.7
(全体との差)		+0.8	-0.7	-0.7	-
中国	1,743	76.6	8.8	4.6	15.0
(全体との差)		+6.8	-2.3	-1.7	-
四国	1,323	64.8	8.8	4.1	27.1
(全体との差)		-5.1	-2.2	-2.2	-
九州・沖縄	2,774	66.5	10.4	3.7	23.2
(全体との差)		-3.3	-0.6	-2.6	-

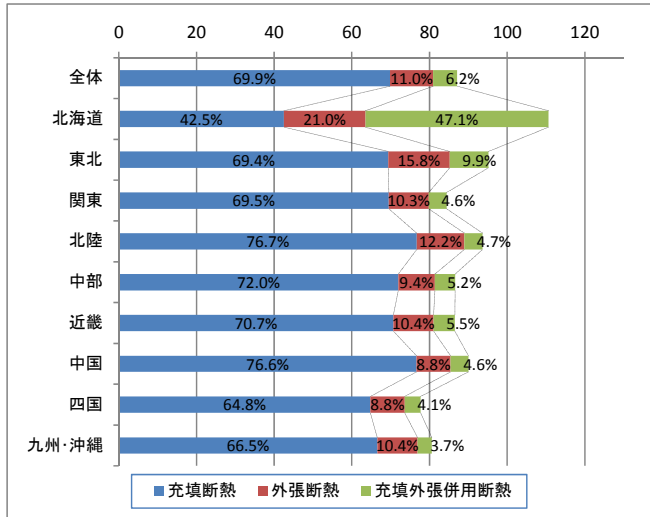
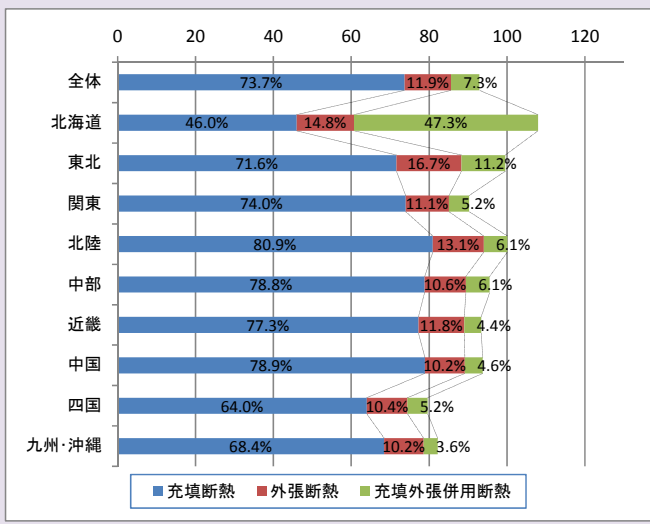


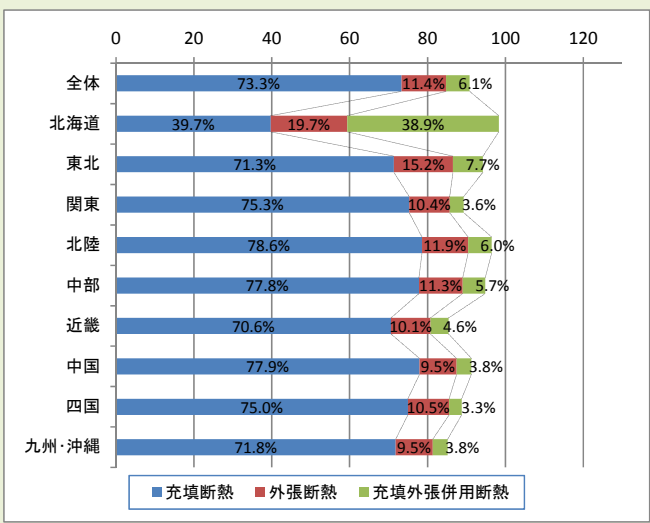
図 5-1-2b 地域別の普段たずさわっている外壁の断熱工法

	合計 (回答数)	断熱工法 外壁 (%)			無回答
		充填 断熱	外張 断熱	充填外 張併用 断熱	
全体	24,009	73.7	11.9	7.3	15.8
北海道	840	46.0	14.8	47.3	11.1
(全体との差)		-27.8	+2.9	+39.9	-
東北	3,032	71.6	16.7	11.2	13.8
(全体との差)		-2.1	+4.9	+3.9	-
関東	5,805	74.0	11.1	5.2	17.6
(全体との差)		+0.2	-0.8	-2.1	-
北陸	1,768	80.9	13.1	6.1	9.5
(全体との差)		+7.2	+1.2	-1.2	-
中部	4,022	78.8	10.6	6.1	12.9
(全体との差)		+5.1	-1.2	-1.3	-
近畿	2,679	77.3	11.8	4.4	14.5
(全体との差)		+3.5	-0.1	-3.0	-
中国	2,089	78.9	10.2	4.6	12.9
(全体との差)		+5.2	-1.6	-2.7	-
四国	1,170	64.0	10.4	5.2	27.1
(全体との差)		-9.7	-1.4	-2.1	-
九州・沖縄	2,604	68.4	10.2	3.6	22.5
(全体との差)		-5.3	-1.7	-3.8	-



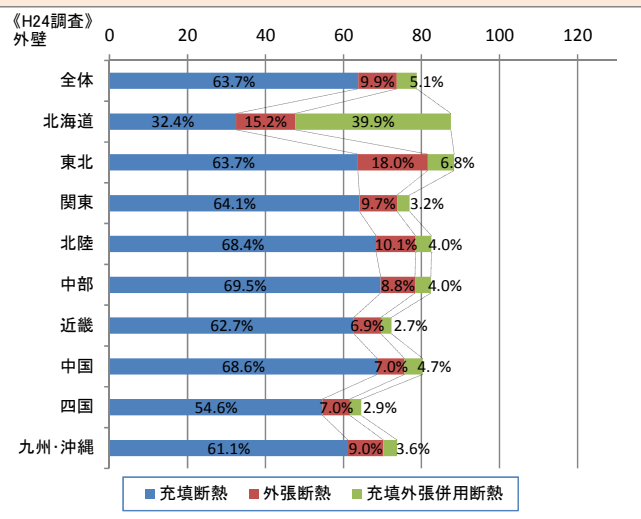
《H26調査》地域別の普段たずさわっている外壁の断熱工法

	合計 (回答数)	断熱工法 外壁 (%)			無回答
		充填 断熱	外張 断熱	充填外 張併用 断熱	
全体	23,019	73.3	11.4	6.1	16.0
北海道	828	39.7	19.7	38.9	18.4
(全体との差)		-33.6	+8.3	+32.8	-
東北	3,259	71.3	15.2	7.7	15.5
(全体との差)		-2.0	+3.8	+1.7	-
関東	6,105	75.3	10.4	3.6	16.5
(全体との差)		+2.0	-1.0	-2.4	-
北陸	1,409	78.6	11.9	6.0	10.9
(全体との差)		+5.3	+0.4	-0.0	-
中部	3,284	77.8	11.3	5.7	12.4
(全体との差)		+4.5	-0.1	-0.3	-
近畿	2,626	70.6	10.1	4.6	19.9
(全体との差)		-2.7	-1.3	-1.4	-
中国	1,941	77.9	9.5	3.8	14.4
(全体との差)		+4.6	-2.0	-2.2	-
四国	1,043	75.0	10.5	3.3	15.8
(全体との差)		+1.7	-0.9	-2.8	-
九州・沖縄	2,524	71.8	9.5	3.8	19.2
(全体との差)		-1.5	-1.9	-2.2	-



《H25調査》地域別の普段たずさわっている外壁の断熱工法

《H24調査》	合計 (回答数)	断熱工法 外壁 (%)			無回答
		充填 断熱	外張 断熱	充填外 張併用 断熱	
全体	11,028	63.7	9.9	5.1	24.9
北海道	361	32.4	15.2	39.9	17.5
(全体との差)		-31.3	+5.3	+34.8	-
東北	1,197	63.7	18.0	6.8	18.4
(全体との差)		-0.1	+8.0	+1.7	-
関東	2,880	64.1	9.7	3.2	26.7
(全体との差)		+0.4	-0.3	-1.9	-
北陸	841	68.4	10.1	4.0	21.9
(全体との差)		+4.6	+0.2	-1.1	-
中部	1,927	69.5	8.8	4.0	21.6
(全体との差)		+5.8	-1.1	-1.0	-
近畿	1,173	62.7	6.9	2.7	30.1
(全体との差)		-1.1	-3.0	-2.4	-
中国	854	68.6	7.0	4.7	22.7
(全体との差)		+4.9	-2.9	-0.4	-
四国	454	54.6	7.0	2.9	37.4
(全体との差)		-9.1	-2.9	-2.2	-
九州・沖縄	1,341	61.1	9.0	3.6	28.6
(全体との差)		-2.6	-0.9	-1.5	-



《H24調査》地域別の普段たずさわっている外壁の断熱工法

質問4 普段たずさわっている断熱工法に○をご記入ください。(複数回答)

③床・基礎

- 普段たずさわっている「床・基礎」の断熱工法は「根太間充填断熱」が最も多く 39.1%、「大引間充填断熱」が 32.1%、「根太+大引間充填断熱」が 7.5%、「基礎断熱」が 18.9%であった。
- 根太間充填断熱が多い点は、前年度調査と同様であった。

《地域別》

- 北海道は「基礎断熱」が最も多く 61.8%であった。他地域とは床断熱と基礎断熱の割合が逆転し、異なる傾向であった。
- 東北は「根太間充填断熱」が 31.9%、「大引間充填断熱」が 36.1%、「基礎断熱」が 28.0%で概ね三分され、他地域と異なる傾向であった。
- 上記2地域以外では、「根太間充填断熱」が近畿 35.7%～北陸 48.5%、「大引間充填断熱」が九州・沖縄 22.4%～近畿 44.8%、「基礎断熱」は九州・沖縄 20.4%～近畿 39.8%であった。

床・基礎の断熱工法	回答数
床断熱 (根太間充填)	8,168
床断熱 (大引間充填)	6,703
床断熱(根太 +大引間充填)	1,559
基礎断熱	3,955
無回答	4,263
全体	20,912

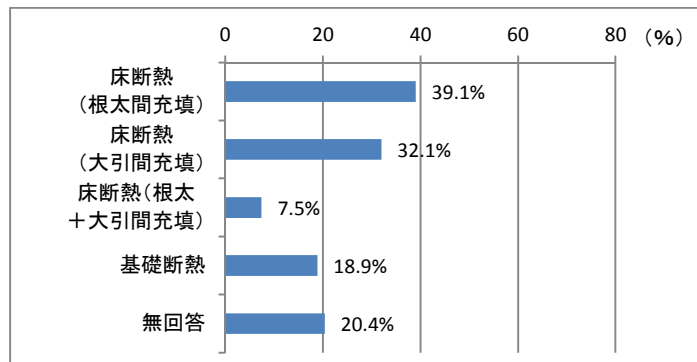
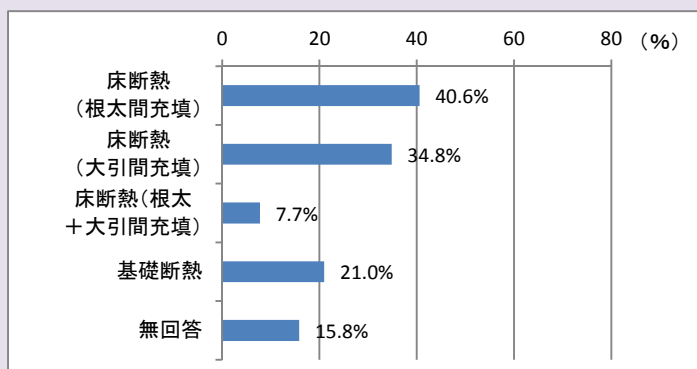


図 5-1-3a 普段たずさわっている床・基礎の断熱工法

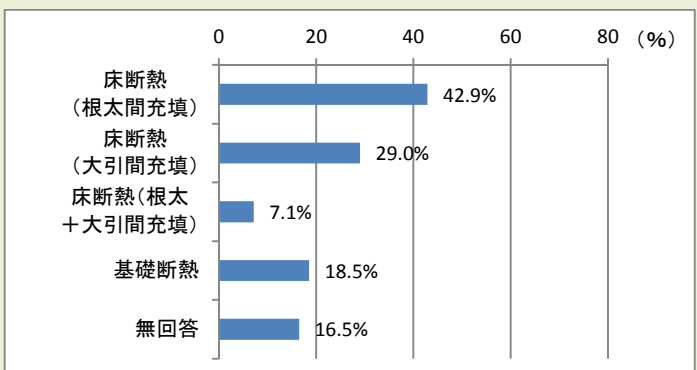
床・基礎の断熱工法	回答数
床断熱 (根太間充填)	9,743
床断熱 (大引間充填)	8,366
床断熱(根太 +大引間充填)	1,850
基礎断熱	5,039
無回答	3,800
全体	24,009

《H26調査》
普段たずさわっている
床・基礎の断熱工法



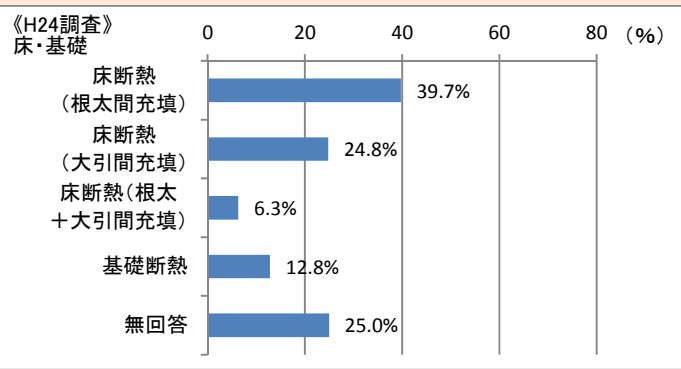
床・基礎の断熱工法	回答数
床断熱 (根太間充填)	9,864
床断熱 (大引間充填)	6,680
床断熱(根太 +大引間充填)	1,637
基礎断熱	4,263
無回答	3,788
全体	23,019

《H25調査》
普段たずさわっている
床・基礎の断熱工法



《H24調査》 床・基礎の断熱工法	回答数
床断熱 (根太間充填)	4,381
床断熱 (大引間充填)	2,735
床断熱(根太 +大引間充填)	696
基礎断熱	1,411
無回答	2,752
全体	11,028

《H24調査》
普段たずさわっている
床・基礎の断熱工法



	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太 + 大引間 充填)	基礎 断熱	
全体	20,912	39.1	32.1	7.5	18.9	20.4
北海道 (全体との差)	414	14.5 -24.6	17.1 -14.9	15.2 +7.8	61.8 +42.9	14.3
東北 (全体との差)	2,857	31.9 -7.2	36.1 +4.1	9.4 +2.0	28.0 +9.1	16.2
関東 (全体との差)	4,317	40.0 +1.0	30.8 -1.2	8.0 +0.6	18.5 -0.4	22.2
北陸 (全体との差)	1,311	48.5 +9.5	29.7 -2.4	6.5 -1.0	18.1 -0.8	14.5
中部 (全体との差)	3,420	37.9 -1.2	35.4 +3.4	6.9 -0.6	17.2 -1.7	20.4
近畿 (全体との差)	2,753	35.7 -3.4	39.8 +7.8	7.0 -0.4	14.7 -4.2	21.5
中国 (全体との差)	1,743	44.1 +5.0	36.1 +4.0	7.5 +0.0	15.9 -3.0	14.6
四国 (全体との差)	1,323	38.7 -0.4	28.5 -3.6	5.5 -1.9	14.3 -4.6	27.2
九州・沖縄 (全体との差)	2,774	46.0 +6.9	20.4 -11.6	5.9 -1.6	14.4 -4.5	24.8

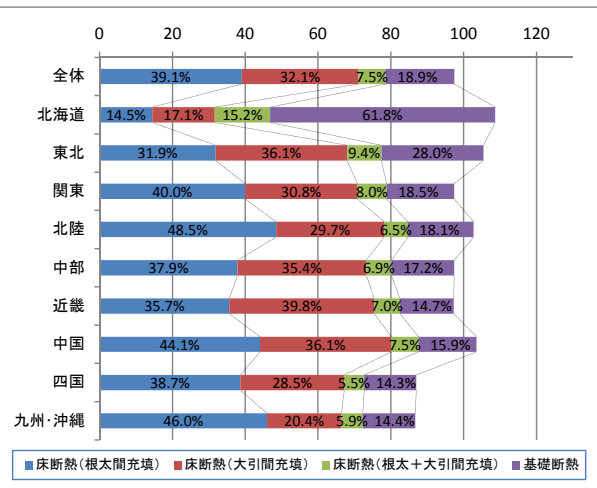
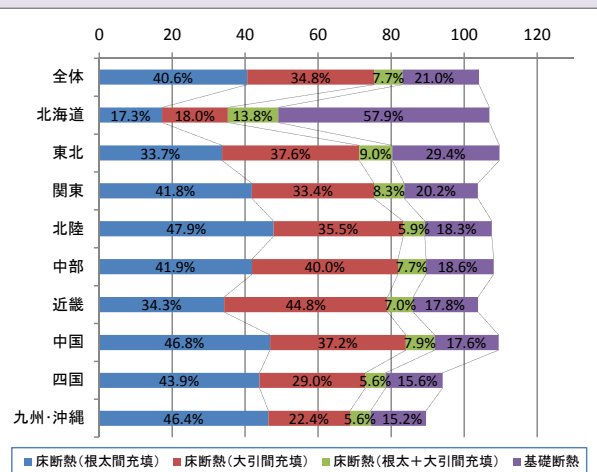


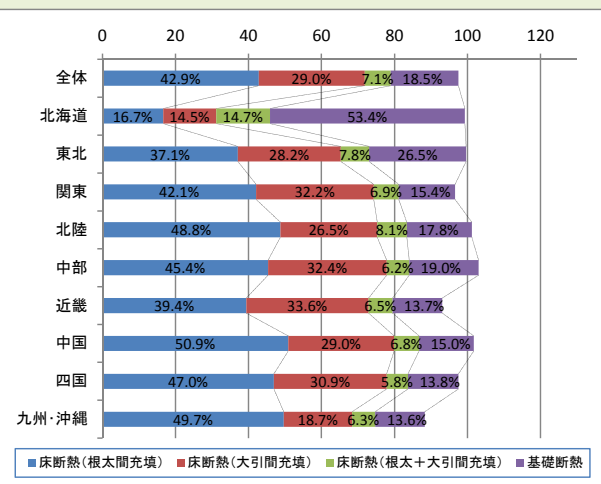
図 5-1-3b 地域別の普段たずさわっている床・基礎の断熱工法

	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太 + 大引間 充填)	基礎 断熱	
全体	24,009	40.6	34.8	7.7	21.0	15.8
北海道 (全体との差)	840	17.3 -23.3	18.0 -16.9	13.8 +6.1	57.9 +36.9	12.9
東北 (全体との差)	3,032	33.7 -6.9	37.6 +2.8	9.0 +1.3	29.4 +8.4	14.3
関東 (全体との差)	5,805	41.8 +1.3	33.4 -1.4	8.3 +0.6	20.2 -0.8	17.3
北陸 (全体との差)	1,768	47.9 +7.3	35.5 +0.6	5.9 -1.8	18.3 -2.7	10.3
中部 (全体との差)	4,022	41.9 +1.3	40.0 +5.2	7.7 -0.0	18.6 -2.4	12.4
近畿 (全体との差)	2,679	34.3 -6.3	44.8 +9.9	7.0 -0.7	17.8 -3.2	15.4
中国 (全体との差)	2,089	46.8 +6.2	37.2 +2.3	7.9 +0.2	17.6 -3.4	11.7
四国 (全体との差)	1,170	43.9 +3.4	29.0 -5.9	5.6 -2.1	15.6 -5.4	25.7
九州・沖縄 (全体との差)	2,604	46.4 +5.8	22.4 -12.5	5.6 -2.1	15.2 -5.8	23.6



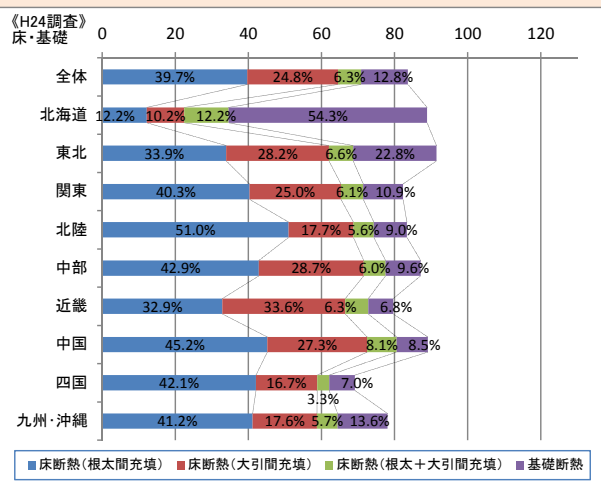
《H26調査》地域別の普段たずさわっている床・基礎の断熱工法

	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太十 大引間 充填)	基礎 断熱	
全体	23,019	42.9	29.0	7.1	18.5	16.5
北海道	828	16.7	14.5	14.7	53.4	19.2
(全体との差)		-26.2	-14.5	+7.6	+34.9	-
東北	3,259	37.1	28.2	7.8	26.5	16.3
(全体との差)		-5.7	-0.9	+0.7	+8.0	-
関東	6,105	42.1	32.2	6.9	15.4	16.8
(全体との差)		-0.7	+3.2	-0.2	-3.1	-
北陸	1,409	48.8	26.5	8.1	17.8	11.3
(全体との差)		+5.9	-2.5	+1.0	-0.7	-
中部	3,284	45.4	32.4	6.2	19.0	12.6
(全体との差)		+2.6	+3.4	-0.9	+0.5	-
近畿	2,626	39.4	33.6	6.5	13.7	20.7
(全体との差)		-3.5	+4.6	-0.6	-4.8	-
中国	1,941	50.9	29.0	6.8	15.0	14.2
(全体との差)		+8.1	-0.0	-0.3	-3.5	-
四国	1,043	47.0	30.9	5.8	13.8	14.4
(全体との差)		+4.1	+1.9	-1.3	-4.7	-
九州・沖縄	2,524	49.7	18.7	6.3	13.6	21.0
(全体との差)		+6.8	-10.3	-0.8	-4.9	-



《H25調査》地域別の普段たずさわっている床・基礎の断熱工法

《H24調査》	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太十 大引間 充填)	基礎 断熱	
全体	11,028	39.7	24.8	6.3	12.8	25.0
北海道	361	12.2	10.2	12.2	54.3	18.3
(全体との差)		-27.5	-14.6	+5.9	+41.5	-
東北	1,197	33.9	28.2	6.6	22.8	19.2
(全体との差)		-5.8	+3.4	+0.3	+10.0	-
関東	2,880	40.3	25.0	6.1	10.9	25.9
(全体との差)		+0.6	+0.2	-0.2	-1.9	-
北陸	841	51.0	17.7	5.6	9.0	22.0
(全体との差)		+11.3	-7.1	-0.7	-3.8	-
中部	1,927	42.9	28.7	6.0	9.6	22.0
(全体との差)		+3.1	+3.9	-0.3	-3.2	-
近畿	1,173	32.9	33.6	6.3	6.8	30.0
(全体との差)		-6.8	+8.8	-0.0	-6.0	-
中国	854	45.2	27.3	8.1	8.5	21.0
(全体との差)		+5.5	+2.5	+1.8	-4.2	-
四国	454	42.1	16.7	3.3	7.0	36.8
(全体との差)		+2.3	-8.1	-3.0	-5.7	-
九州・沖縄	1,341	41.2	17.6	5.7	13.6	30.1
(全体との差)		+1.4	-7.2	-0.6	+0.9	-



《H24調査》地域別の普段たずさわっている床・基礎の断熱工法

質問4 普段たずさわっている断熱工法に○をご記入ください。(複数回答)

④「外壁」と「屋根・天井」の断熱工法の組合せ

〔全体〕「外壁」と「屋根・天井」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 81.3%、「屋根野地上断熱」が 16.3%、「垂木間充填断熱」が 28.2%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 68.1%、「屋根野地上断熱」も 48.1%、「垂木間充填断熱」は 31.6%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 75.4%、「屋根野地上断熱」が 37.0%、「垂木間充填断熱」が 40.9%であった。
- 外壁のいずれの工法との組合せについても天井断熱が最も多くなっている。

断熱工法 外壁	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)				
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答	
H27 全体		20,912	64.9	16.0	22.6	18.0
断熱 工法 外壁	充填断熱	14,613	81.3	16.3	28.2	1.2
	外張断熱	2,307	68.1	48.1	31.6	2.4
	充填外張 併用断熱	1,306	75.4	37.0	40.9	1.7

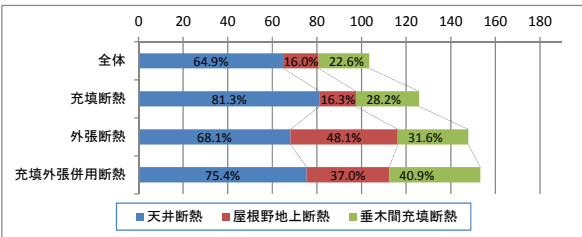


図 5-1-4a 外壁と屋根・天井の断熱工法の組合せ

〔北海道地域〕「外壁」と「屋根・天井」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 94.3%、「屋根野地上断熱」が 27.3%、「垂木間充填断熱」が 14.2%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 81.6%、「屋根野地上断熱」が 40.2%、「垂木間充填断熱」が 18.4%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 87.2%、「屋根野地上断熱」が 26.7%、「垂木間充填断熱」が 19.5%であった。
- 北海道は、外壁のいずれの工法との組合せについても天井断熱が最も多くなっている。

断熱工法 外壁	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)				
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答	
H27 北海道全体		414	77.3	20.3	12.8	13.5
断熱 工法 外壁	充填断熱	176	94.3	27.3	14.2	2.8
	外張断熱	87	81.6	40.2	18.4	4.6
	充填外張 併用断熱	195	87.2	26.7	19.5	0.5

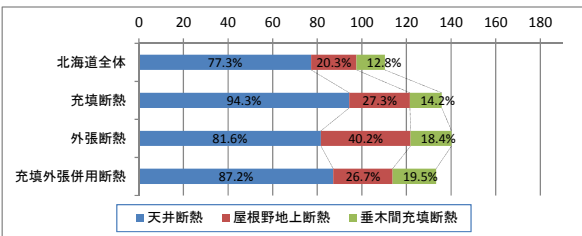


図 5-1-4b 同 北海道地域

〔東北地域〕「外壁」と「屋根・天井」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 88.9%、「屋根野地上断熱」が 12.1%、「垂木間充填断熱」が 18.3%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 70.1%、「屋根野地上断熱」が 42.5%、「垂木間充填断熱」が 27.4%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 76.7%、「屋根野地上断熱」が 27.6%、「垂木間充填断熱」が 40.3%であった。
- 東北は、外壁のいずれの工法との組合せについても天井断熱が最も多くなっている。

断熱工法 外壁	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)				
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答	
H27 東北全体		2,857	72.0	13.5	16.3	15.0
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,983	88.9	12.1	18.3	1.3
	外張断熱	452	70.1	42.5	27.4	2.4
	充填外張 併用断熱	283	76.7	27.6	40.3	1.8

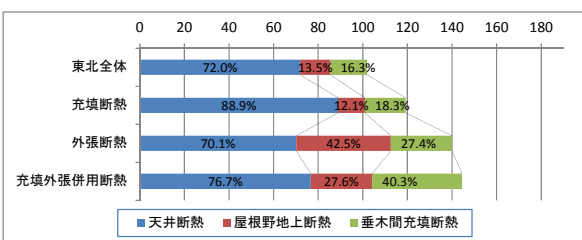


図 5-1-4c 同 東北地域

〔関東地域〕「外壁」と「屋根・天井」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 78.5%、「屋根野地上断熱」が 16.8%、「垂木間充填断熱」が 32.2%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 65.1%、「屋根野地上断熱」が 53.2%、垂木間充填断熱が 35.6%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 69.3%、「屋根野地上断熱」が 46.7%、「垂木間充填断熱」が 53.3%であった。
- 関東は、外壁のいずれの工法との組合せについても天井断熱が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)				
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答	
H27						
関東全体	4,317	61.3	16.0	25.3	20.1	
断熱 工法 外壁	充填断熱	3,001	78.5	16.8	32.2	1.3
	外張断熱	444	65.1	53.2	35.6	2.7
	充填外張 併用断熱	199	69.3	46.7	53.3	1.0

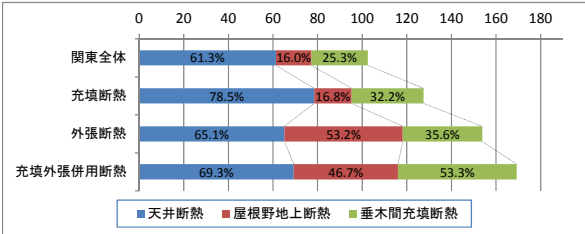


図 5-1-4d 同 関東地域

〔北陸地域〕「外壁」と「屋根・天井」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 85.4%、「屋根野地上断熱」が 13.0%、「垂木間充填断熱」が 24.1%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 59.4%、「屋根野地上断熱」が 56.3%、「垂木間充填断熱」が 23.8%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 75.8%、「屋根野地上断熱」が 33.9%、「垂木間充填断熱」が 27.4%であった。
- 北陸は、外壁のいずれの工法との組合せについても天井断熱が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)				
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答	
H27						
北陸全体	1,311	70.9	15.4	20.1	13.3	
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,006	85.4	13.0	24.1	1.0
	外張断熱	160	59.4	56.3	23.8	2.5
	充填外張 併用断熱	62	75.8	33.9	27.4	4.8

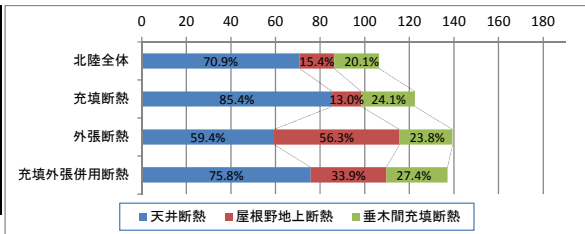


図 5-1-4e 同 北陸地域

〔中部地域〕「外壁」と「屋根・天井」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 77.1%、「屋根野地上断熱」が 17.0%、「垂木間充填断熱」が 34.4%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 66.4%、「屋根野地上断熱」も 48.9%、「垂木間充填断熱」が 43.3%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 70.4%、「屋根野地上断熱」が 45.3%、「垂木間充填断熱」が 52.5%であった。
- 中部は、外壁のいずれの工法との組合せについても天井断熱が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)				
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答	
H27						
中部全体	3,420	61.0	16.2	27.7	19.2	
断熱 工法 外壁	充填断熱	2,462	77.1	17.0	34.4	1.2
	外張断熱	321	66.4	48.9	43.3	2.5
	充填外張 併用断熱	179	70.4	45.3	52.5	2.2

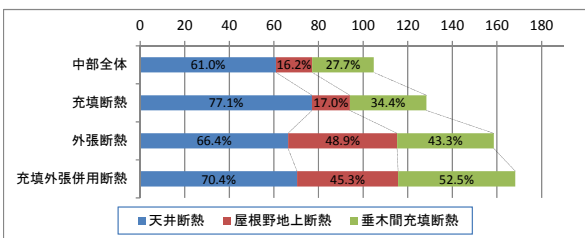


図 5-1-4f 同 中部地域

[近畿地域] 「外壁」と「屋根・天井」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 78.8%、「屋根野地上断熱」が 20.6%、「垂木間充填断熱」が 32.4%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 66.7%、「屋根野地上断熱」が 54.7%、「垂木間充填断熱」が 36.8%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 70.4%であった。「屋根野地上断熱」が 46.7%、「垂木間充填断熱」が 44.1%と同程度の割合であった。
- 近畿は、外壁のいずれの工法との組合せについても天井断熱が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)				
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答	
H27						
近畿全体	2,753	61.6	18.7	25.6	19.6	
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,946	78.8	20.6	32.4	0.9
	外張断熱	285	66.7	54.7	36.8	3.9
	充填外張 併用断熱	152	70.4	46.7	44.1	4.6

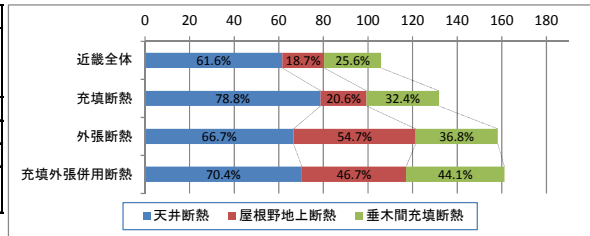


図 5-1-4g 同 近畿地域

[中国地域] 「外壁」と「屋根・天井」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 84.1%、「屋根野地上断熱」が 14.7%、「垂木間充填断熱」が 24.4%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 77.1%、「屋根野地上断熱」が 41.8%、「垂木間充填断熱」が 27.5%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 76.3%、「屋根野地上断熱」が 33.8%、「垂木間充填断熱」が 45.0%であった。
- 中国は、外壁のいずれの工法との組合せについても天井断熱が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)				
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答	
H27						
中国全体	1,743	73.0	14.3	21.2	12.4	
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,336	84.1	14.7	24.4	0.8
	外張断熱	153	77.1	41.8	27.5	1.3
	充填外張 併用断熱	80	76.3	33.8	45.0	0.0

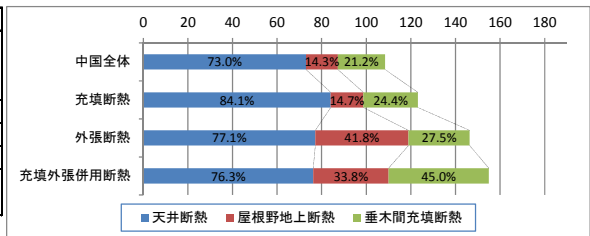


図 5-1-4h 同 中国地域

[四国地域] 「外壁」と「屋根・天井」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 80.9%、「屋根野地上断熱」が 16.9%、「垂木間充填断熱」が 28.7%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 75.2%、「屋根野地上断熱」が 50.4%、「垂木間充填断熱」も 27.4%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「天井断熱」が 79.6%、「屋根野地上断熱」「垂木間充填断熱」が 37.0%であった。
- 四国は、外壁のいずれの工法との組合せについても天井断熱が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱工法 屋根・天井 (%)				
		天井 断熱	屋根 野地上 断熱	垂木間 充填 断熱	無回答	
H27						
四国全体	1,323	60.0	14.3	20.4	25.2	
断熱 工法 外壁	充填断熱	857	80.9	16.9	28.7	1.2
	外張断熱	117	75.2	50.4	27.4	0.0
	充填外張 併用断熱	54	79.6	37.0	37.0	0.0

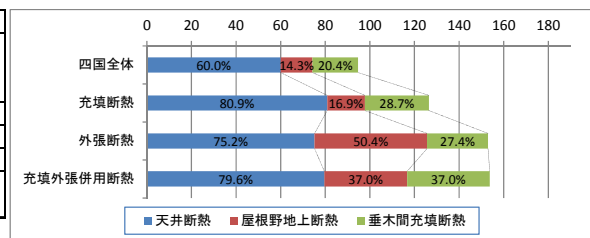


図 5-1-4i 同 四国地域

[九州・沖縄地域] 「外壁」と「屋根・天井」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 80.6%、「屋根野地上断熱」が 16.0%、「垂木間充填断熱」が 26.1%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 66.3%、「屋根野地上断熱」が 42.0%、「垂木間充填断熱」が 26.0%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「天井断熱」が最も多く 64.5%であった。「屋根野地上断熱」が 39.2%、「垂木間充填断熱」が 41.2%で同程度の割合であった。
- 九州・沖縄は、外壁のいずれの工法との組合せについても天井断熱が最も多くなっている。

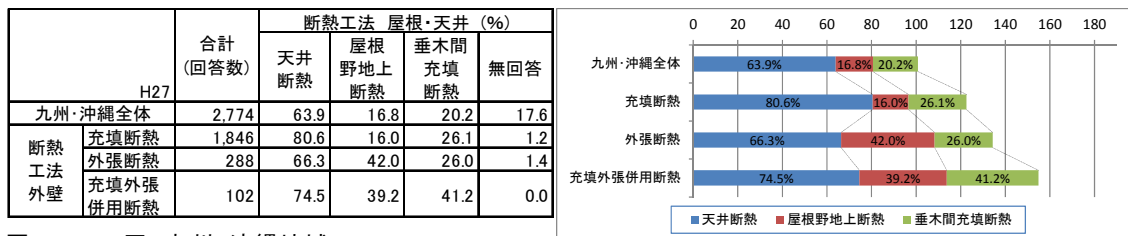


図 5-1-4j 同 九州・沖縄地域

質問4 普段たずさわっている断熱工法に○をご記入ください。(複数回答)

⑤「外壁」と「床・基礎」の断熱工法の組合せ

〔全体〕「外壁」と「床・基礎」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「根太間充填断熱」が49.6%、「大引間充填断熱」が41.9%、「根太+大引間充填断熱」が8.6%、「基礎断熱」が20.2%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「基礎断熱」が最も多く48.4%、「根太間充填断熱」が45.5%、「大引間充填断熱」が32.2%、「根太+大引間充填断熱」が13.7%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「基礎断熱」が最も多く52.6%、「根太間充填断熱」が37.7%、「大引間充填断熱」が38.0%、「根太+大引間充填断熱」が21.1%であった。
- 外壁の外張工法と併用工法について、床の工法との組合せは似通った傾向で、「基礎断熱」との組合せが多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答	
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太+ 大引間 充填)	基礎 断熱		
H27							
全体	20,912	39.1	32.1	7.5	18.9	20.4	
断熱 工法	充填断熱	14,613	49.6	41.9	8.6	20.2	2.7
	外張断熱	2,307	45.5	32.2	13.7	48.4	5.5
外壁	充填外張 併用断熱	1,306	37.7	38.0	21.1	52.6	3.1

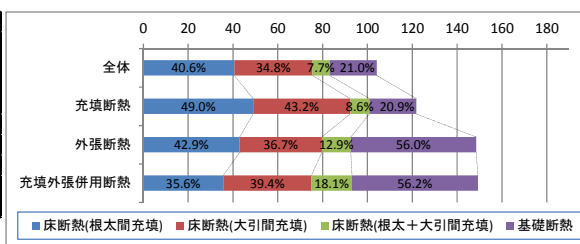


図 5-1-5a 外壁と床・基礎の断熱工法の組合せ

〔北海道地域〕「外壁」と「床・基礎」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「基礎断熱」が61.9%、「根太間充填断熱」が27.3%、「大引間充填断熱」が22.7%、「根太+大引間充填断熱」が27.8%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「基礎断熱」が90.8%、「根太間充填断熱」が18.4%、「大引間充填断熱」が17.2%、「根太+大引間充填断熱」が11.5%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「基礎断熱」が74.4%、「根太間充填断熱」が14.4%、「大引間充填断熱」が23.6%、「根太+大引間充填断熱」が19.5%であった。
- 北海道は、いずれの外壁断熱工法との組合せについても基礎断熱が最多であった。特に外張、併用の場合は基礎断熱の割合が高くなっている。

	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答	
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太+ 大引間 充填)	基礎 断熱		
H27							
北海道全体	414	14.5	17.1	15.2	61.8	14.3	
断熱 工法	充填断熱	176	27.3	22.7	27.8	61.9	3.4
	外張断熱	87	18.4	17.2	11.5	90.8	3.4
外壁	充填外張 併用断熱	195	14.4	23.6	19.5	74.4	2.1

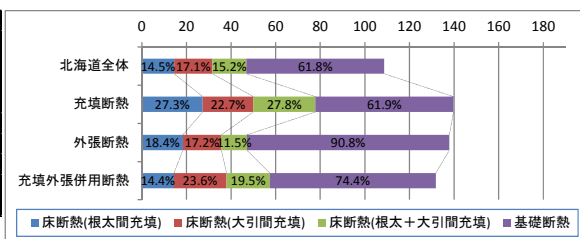


図 5-1-5b 同 北海道地域

〔東北地域〕「外壁」と「床・基礎」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「基礎断熱」が28.9%、「根太間充填断熱」が39.6%、「大引間充填断熱」が45.9%、「根太+大引間充填断熱」が11.3%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「基礎断熱」が60.0%、「根太間充填断熱」が40.9%、「大引間充填断熱」が34.7%、「根太+大引間充填断熱」が13.1%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「基礎断熱」が59.0%、「根太間充填断熱」が32.9%、「大引間充填断熱」が40.6%、「根太+大引間充填断熱」が19.8%であった。
- 東北は、外壁充填断熱は根太間、大引間の床断熱との組合せの割合が高くなる。外壁外張りとは併用断熱は基礎断熱との組合せの割合が最も高い。

	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太+ 大引間 充填)	基礎 断熱	
H27						
東北全体	2,857	31.9	36.1	9.4	28.0	16.2
断熱 工法						
充填断熱	1,983	39.6	45.9	11.3	28.9	2.3
外張断熱	452	40.9	34.7	13.1	60.0	3.1
外壁						
充填外張 併用断熱	283	32.9	40.6	19.8	59.0	1.8

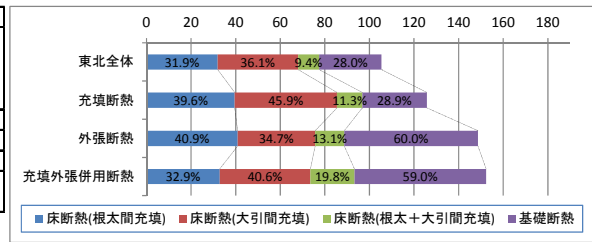


図 5-1-5c 同 東北地域

〔関東地域〕「外壁」と「床・基礎」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「基礎断熱」が 21.0%、「根太間充填断熱」が 50.9%、「大引間充填断熱」が 41.2%、「根太+大引間充填断熱」が 9.3%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「基礎断熱」が 49.3%、「根太間充填断熱」が 48.6%、「大引間充填断熱」が 32.2%、「根太+大引間充填断熱」が 16.9%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「基礎断熱」が 52.3%、「根太間充填断熱」が 41.7%、「大引間充填断熱」が 40.7%、「根太+大引間充填断熱」が 27.1%であった。
- 関東は、外壁充填断熱で根太間、大引間の床断熱との組合せが高くなる。外壁外張りとは併用断熱は基礎断熱との組合せの割合が最も高いが、根太間床断熱も共に 40%を超える。

	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太+ 大引間 充填)	基礎 断熱	
H27						
関東全体	4,317	40.0	30.8	8.0	18.5	22.2
断熱 工法						
充填断熱	3,001	50.9	41.2	9.3	21.0	3.0
外張断熱	444	48.6	32.2	16.9	49.3	6.1
外壁						
充填外張 併用断熱	199	41.7	40.7	27.1	52.3	6.0

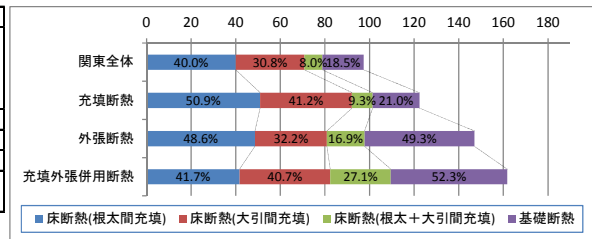


図 5-1-5d 同 関東地域

〔北陸地域〕「外壁」と「床・基礎」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「基礎断熱」が 16.4%、「根太間充填断熱」が 58.9%、「大引間充填断熱」が 36.4%、「根太+大引間充填断熱」が 7.1%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「基礎断熱」が 59.4%、「根太間充填断熱」が 41.3%、「大引間充填断熱」が 27.5%、「根太+大引間充填断熱」が 8.1%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「基礎断熱」が 37.1%、「根太間充填断熱」が 40.3%、「大引間充填断熱」が 41.9%、「根太+大引間充填断熱」が 17.7%であった。
- 北陸は、外壁充填断熱と根太間充填断熱、外壁外張断熱と基礎断熱、外壁併用断熱と大引間充填断熱との組合せが最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太+ 大引間 充填)	基礎 断熱	
H27						
北陸全体	1,311	48.5	29.7	6.5	18.1	14.5
断熱 工法						
充填断熱	1,006	58.9	36.4	7.1	16.4	1.9
外張断熱	160	41.3	27.5	8.1	59.4	3.1
外壁						
充填外張 併用断熱	62	40.3	41.9	17.7	37.1	1.6

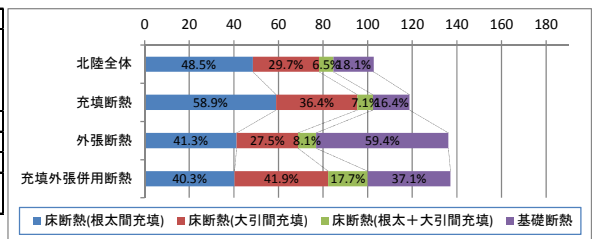


図 5-1-5e 同 北陸地域

[中部地域] 「外壁」と「床・基礎」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「基礎断熱」が 18.8%、「根太間充填断熱」が 48.4%、「大引間充填断熱」が 45.4%、「根太+大引間充填断熱」が 7.9%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「基礎断熱」が 48.6%、「根太間充填断熱」が 43.9%、「大引間充填断熱」が 36.4%、「根太+大引間充填断熱」が 13.7%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「基礎断熱」が 44.1%、「根太間充填断熱」が 40.8%、「大引間充填断熱」が 43.6%、「根太+大引間充填断熱」が 20.7%であった。
- 中部は、外壁充填断熱と根太間または大引間充填断熱、外壁外張断熱と基礎断熱または根太間充填断熱、外壁併用断熱と基礎断熱または大引間充填断熱との組合せの割合が高くなっている。

	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答	
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太+ 大引間 充填)	基礎 断熱		
中部全体	3,420	37.9	35.4	6.9	17.2	20.4	
断熱 工法 外壁	充填断熱	2,462	48.4	45.4	7.9	18.8	2.4
	外張断熱	321	43.9	36.4	13.7	48.6	3.7
	充填外張 併用断熱	179	40.8	43.6	20.7	44.1	1.1

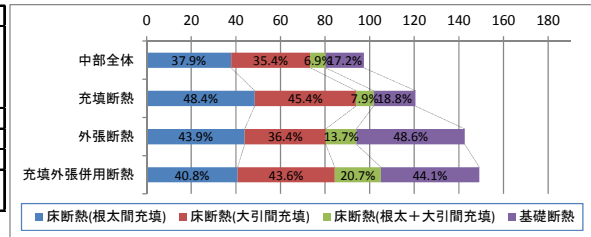


図 5-1-5f 同 中部地域

[近畿地域] 「外壁」と「床・基礎」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「基礎断熱」が 16.5%、「根太間充填断熱」が 44.3%、「大引間充填断熱」が 52.3%、「根太+大引間充填断熱」が 8.2%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「基礎断熱」が 40.0%、「根太間充填断熱」が 44.9%、「大引間充填断熱」が 42.5%、「根太+大引間充填断熱」が 14.4%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「基礎断熱」が 48.7%、「根太間充填断熱」が 51.3%、「大引間充填断熱」が 47.4%、「根太+大引間充填断熱」が 22.4%であった。
- 近畿は外壁充填と大引間充填断熱、外壁外張・外壁併用と根太間充填断熱との組合せが最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答	
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太+ 大引間 充填)	基礎 断熱		
近畿全体	2,753	35.7	39.8	7.0	14.7	21.5	
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,946	44.3	52.3	8.2	16.5	2.6
	外張断熱	285	44.9	42.5	14.4	40.0	7.7
	充填外張 併用断熱	152	51.3	47.4	22.4	48.7	2.0

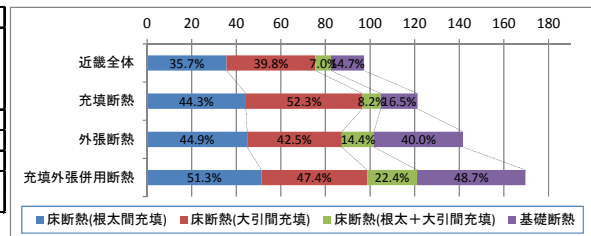


図 5-1-5g 同 近畿地域

[中国地域] 「外壁」と「床・基礎」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「基礎断熱」が 17.3%、「根太間充填断熱」が 50.2%、「大引間充填断熱」が 43.5%、「根太+大引間充填断熱」が 7.9%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「基礎断熱」が 32.7%、「根太間充填断熱」が 59.5%、「大引間充填断熱」が 33.3%、「根太+大引間充填断熱」が 9.8%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「基礎断熱」が 40.0%、「根太間充填断熱」が 48.8%、「大引間充填断熱」が 40.0%、「根太+大引間充填断熱」が 17.5%であった。
- 中国は、いずれの外壁断熱工法との組合せについても根太間充填断熱が最多であった。

	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答	
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太+ 大引間 充填)	基礎 断熱		
H27							
中国全体	1,743	44.1	36.1	7.5	15.9	14.6	
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,336	50.2	43.5	7.9	17.3	2.2
	外張断熱	153	59.5	33.3	9.8	32.7	5.2
	充填外張	80	48.8	40.0	17.5	40.0	1.3
	併用断熱						

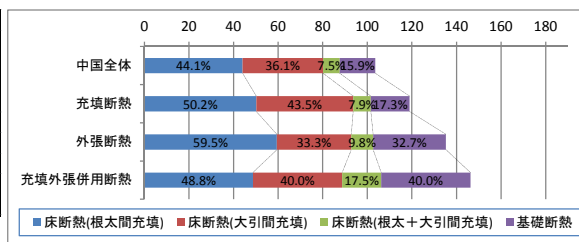


図 5-1-5h 同 中国地域

[四国地域] 「外壁」と「床・基礎」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「基礎断熱」が 18.7%、「根太間充填断熱」が 53.6%、「大引間充填断熱」が 39.4%、「根太+大引間充填断熱」が 6.4%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「基礎断熱」が 29.9%、「根太間充填断熱」が 55.6%、「大引間充填断熱」が 38.5%、「根太+大引間充填断熱」が 18.8%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「基礎断熱」が 42.6%、「根太間充填断熱」が 42.6%、「大引間充填断熱」が 40.7%、「根太+大引間充填断熱」が 22.2%であった。
- 四国は、いずれの外壁断熱工法との組合せについても根太間充填断熱が最多であった。併用断熱については基礎断熱も根太間充填断熱と同様に最多であった。

	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答	
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太+ 大引間 充填)	基礎 断熱		
H27							
四国全体	1,323	38.7	28.5	5.5	14.3	27.2	
断熱 工法 外壁	充填断熱	857	53.6	39.4	6.4	18.7	2.3
	外張断熱	117	55.6	38.5	18.8	29.9	3.4
	充填外張	54	42.6	40.7	22.2	42.6	1.9
	併用断熱						

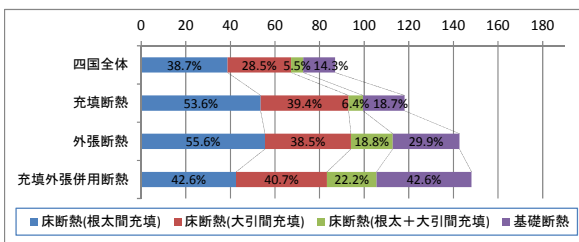


図 5-1-5i 同 四国地域

[九州・沖縄地域] 「外壁」と「床・基礎」の断熱工法の組合せ

- 「外壁充填断熱」との組合せは「基礎断熱」が 16.5%、「根太間充填断熱」が 60.0%、「大引間充填断熱」が 28.1%、「根太+大引間充填断熱」が 6.7%であった。
- 「外壁外張断熱」との組合せは「基礎断熱」が 34.0%、「根太間充填断熱」が 49.0%、「大引間充填断熱」が 17.7%、「根太+大引間充填断熱」が 12.5%であった。
- 「外壁充填外張併用断熱」との組合せは「基礎断熱」が 39.2%、「根太間充填断熱」が 49.0%、「大引間充填断熱」が 23.5%、「根太+大引間充填断熱」が 18.6%であった。
- 九州・沖縄は、いずれの外壁断熱工法との組合せについても根太間充填断熱が最多であった。

	合計 (回答数)	断熱工法 床・基礎 (%)				無回答	
		床断熱 (根太間 充填)	床断熱 (大引間 充填)	床断熱 (根太+ 大引間 充填)	基礎 断熱		
H27							
九州・沖縄全体	2,774	46.0	20.4	5.9	14.4	24.8	
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,846	60.0	28.1	6.7	16.5	4.1
	外張断熱	288	49.0	17.7	12.5	34.0	10.8
	充填外張	102	49.0	23.5	18.6	39.2	10.8
	併用断熱						

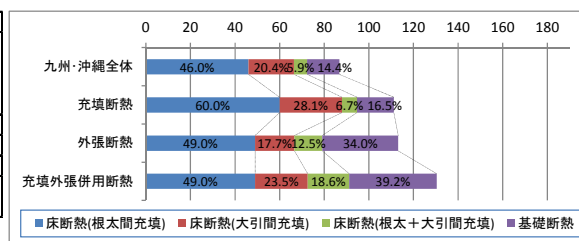


図 5-1-5j 同 九州・沖縄地域

質問5 質問4で回答した工法で使っている断熱材に○をご記入ください。(複数回答)

①屋根・天井

- 普段たずさわっている「屋根・天井」の断熱材は「グラスウール・ロックウール」が最も多く 77.8%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 26.9%、「その他」が 15.4%であった。
- グラスウール・ロックウールが多い点は、前年度調査と同様であった。

《地域別》

- いずれの地域も「グラスウール・ロックウール」が北陸 72.5%～中国 82.8%で最多、「発泡プラスチック系断熱材」は北海道 25.4%～北陸 29.7%となっている。
- いずれの地域も前年度調査と同様の傾向となっている。

屋根・天井の断熱材料	回答数
グラスウール、 ロックウール	13,334
発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	4,611
その他	2,639
無回答	141
全体	17,149

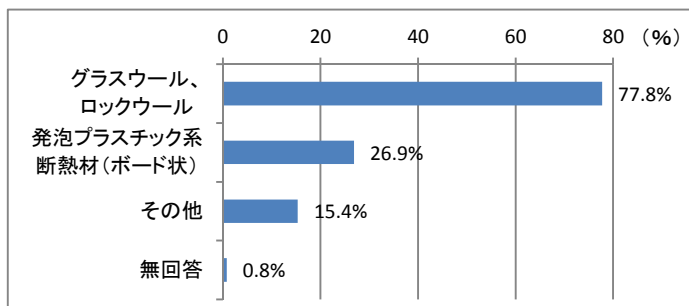
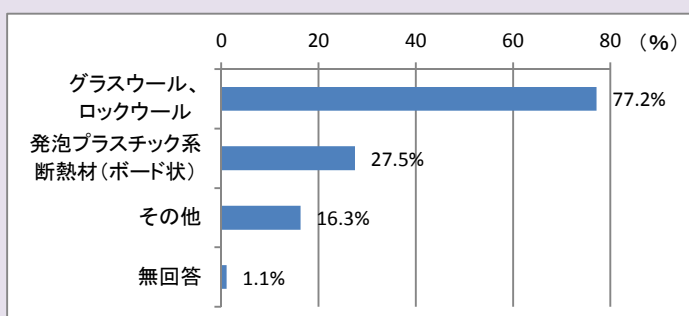


図 5-1-6a 普段たずさわっている屋根・天井の断熱材料

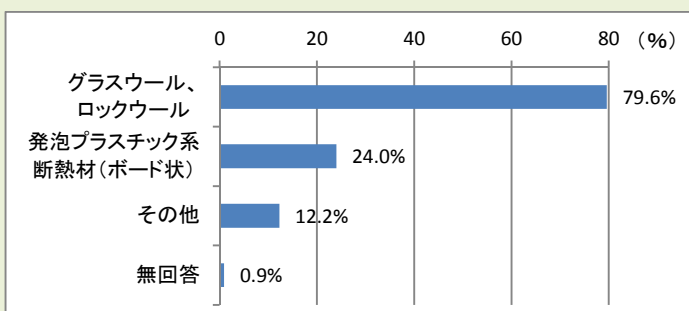
屋根・天井の断熱材料	回答数
グラスウール、 ロックウール	16,007
発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	5,700
その他	3,382
無回答	232
全体	20,738

《H26調査》
普段たずさわっている
屋根・天井の断熱材料



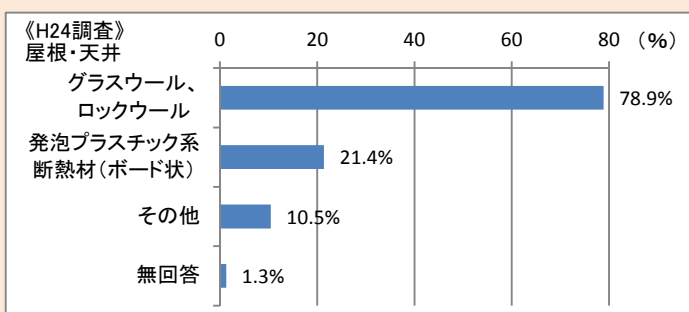
屋根・天井の断熱材料	回答数
グラスウール、 ロックウール	15,703
発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	4,730
その他	2,415
無回答	181
全体	19,722

《H25調査》
普段たずさわっている
屋根・天井の断熱材料



《H24調査》 屋根・天井の断熱材料	回答数
グラスウール、 ロックウール	6,702
発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	1,817
その他	888
無回答	107
全体	8,497

《H24調査》
普段たずさわっている
屋根・天井の断熱材料



	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)			無回答
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	
全体	17,149	77.8	26.9	15.4	0.8
北海道 (全体との差)	358	77.4 -0.4	25.4 -1.5	19.0 +3.6	0.6 -
東北 (全体との差)	2,429	79.3 +1.5	25.8 -1.1	13.3 -2.0	0.9 -
関東 (全体との差)	3,449	79.0 +1.3	26.2 -0.7	15.8 +0.4	1.0 -
北陸 (全体との差)	1,136	72.5 -5.2	29.7 +2.8	18.0 +2.6	0.3 -
中部 (全体との差)	2,762	72.8 -5.0	27.6 +0.7	21.1 +5.7	0.7 -
近畿 (全体との差)	2,213	79.3 +1.6	29.3 +2.4	14.3 -1.1	0.8 -
中国 (全体との差)	1,527	82.8 +5.0	22.7 -4.2	12.7 -2.7	0.5 -
四国 (全体との差)	989	82.0 +4.2	27.4 +0.5	11.6 -3.8	0.6 -
九州・沖縄 (全体との差)	2,286	76.2 -1.6	27.3 +0.4	12.8 -2.6	1.3 -

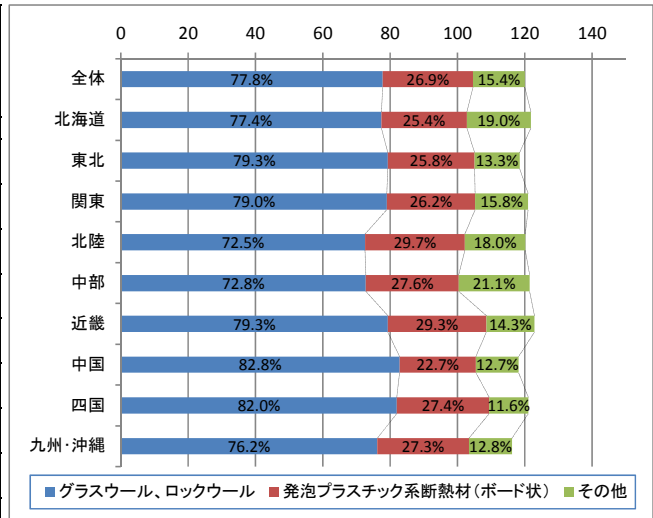
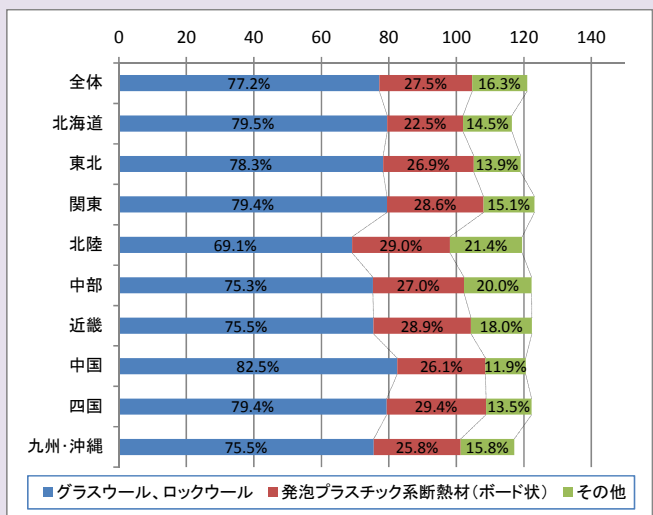


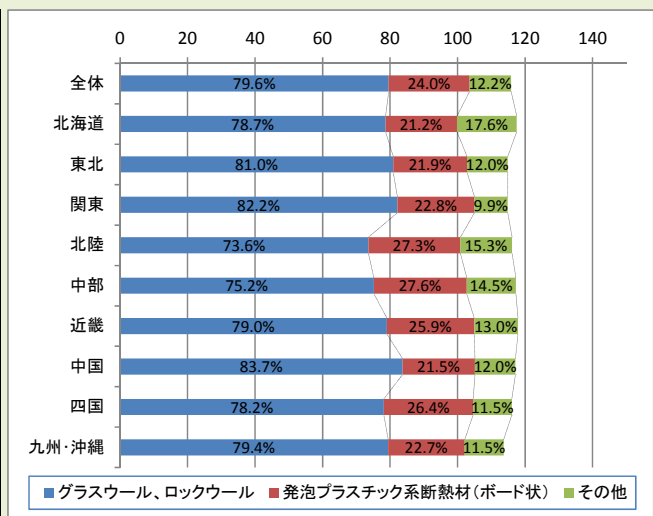
図 5-1-6b 地域別の普段たずさわっている屋根・天井の断熱材料

	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)			無回答
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	
全体	20,738	77.2	27.5	16.3	1.1
北海道 (全体との差)	746	79.5 +2.3	22.5 -5.0	14.5 -1.8	1.7 -
東北 (全体との差)	2,642	78.3 +1.1	26.9 -0.6	13.9 -2.5	1.1 -
関東 (全体との差)	4,906	79.4 +2.2	28.6 +1.1	15.1 -1.2	0.9 -
北陸 (全体との差)	1,618	69.1 -8.1	29.0 +1.6	21.4 +5.1	0.7 -
中部 (全体との差)	3,572	75.3 -1.9	27.0 -0.4	20.0 +3.7	1.2 -
近畿 (全体との差)	2,327	75.5 -1.7	28.9 +1.4	18.0 +1.7	1.1 -
中国 (全体との差)	1,882	82.5 +5.3	26.1 -1.3	11.9 -4.4	1.2 -
四国 (全体との差)	887	79.4 +2.2	29.4 +1.9	13.5 -2.8	1.0 -
九州・沖縄 (全体との差)	2,158	75.5 -1.7	25.8 -1.7	15.8 -0.5	1.4 -



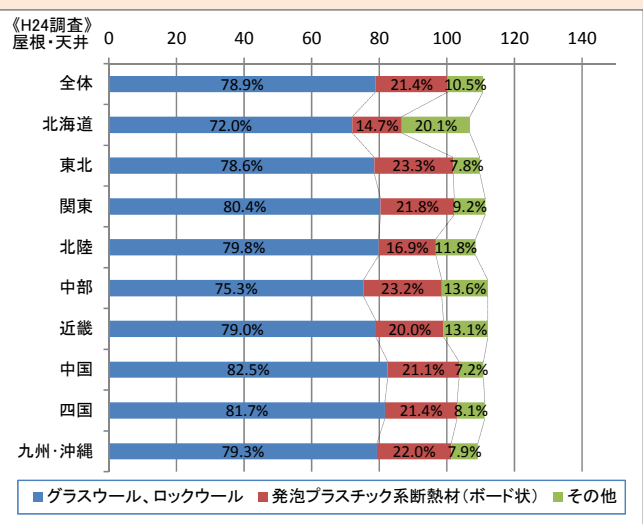
《H26調査》地域別の普段たずさわっている屋根・天井の断熱材料

	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)			無回答
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	
全体	19,722	79.6	24.0	12.2	0.9
北海道 (全体との差)	680	78.7 -0.9	21.2 -2.8	17.6 +5.4	0.7 -
東北 (全体との差)	2,781	81.0 +1.4	21.9 -2.1	12.0 -0.2	0.8 -
関東 (全体との差)	5,195	82.2 +2.6	22.8 -1.2	9.9 -2.4	0.8 -
北陸 (全体との差)	1,262	73.6 -6.0	27.3 +3.3	15.3 +3.0	1.0 -
中部 (全体との差)	2,908	75.2 -4.4	27.6 +3.6	14.5 +2.3	1.1 -
近畿 (全体との差)	2,143	79.0 -0.6	25.9 +1.9	13.0 +0.7	1.0 -
中国 (全体との差)	1,712	83.7 +4.1	21.5 -2.5	12.0 -0.3	1.1 -
四国 (全体との差)	908	78.2 -1.4	26.4 +2.4	11.5 -0.8	1.2 -
九州・沖縄 (全体との差)	2,133	79.4 -0.2	22.7 -1.2	11.5 -0.8	0.8 -



《H25調査》地域別の普段たずさわっている屋根・天井の断熱材料

《H24調査》	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)			
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答
全体	8,497	78.9	21.4	10.5	1.3
北海道 (全体との差)	293	72.0 -6.9	14.7 -6.7	20.1 +9.7	2.4 -
東北 (全体との差)	995	78.6 -0.3	23.3 +1.9	7.8 -2.6	0.9 -
関東 (全体との差)	2,169	80.4 +1.5	21.8 +0.4	9.2 -1.3	1.6 -
北陸 (全体との差)	669	79.8 +0.9	16.9 -4.5	11.8 +1.4	0.9 -
中部 (全体との差)	1,541	75.3 -3.6	23.2 +1.8	13.6 +3.2	1.2 -
近畿 (全体との差)	839	79.0 +0.1	20.0 -1.4	13.1 +2.7	0.6 -
中国 (全体との差)	692	82.5 +3.6	21.1 -0.3	7.2 -3.2	1.3 -
四国 (全体との差)	295	81.7 +2.8	21.4 -0.0	8.1 -2.3	0.7 -
九州・沖縄 (全体との差)	1,004	79.3 +0.4	22.0 +0.6	7.9 -2.6	1.7 -



《H24調査》地域別の普段たずさわっている屋根・天井の断熱材料

屋根・天井の断熱材料「その他」	回答数	%
セルローズファイバー	499	2.9%
吹込グラスウール、ロックウール	12	0.1%
吹込その他	64	0.4%
現場発泡ウレタン(a)	774	4.5%
発泡プラスチック系(ボード状)(b)	87	0.5%
ウレタン(aかbか不明)	275	1.6%
ポリエステル	33	0.2%
木質系	38	0.2%
羊毛	57	0.3%
コルク	1	0.0%
未分類	392	2.3%
2種類以上の記載のあるもの	65	0.4%
その他記入有り合計	2,297	13.4%
その他全体	2,639	15.4%
全体	17,149	100.0%

図 5-1-6c 普段たずさわっている屋根・天井の断熱材料「その他」記述

質問5 質問4で回答した工法で使っている断熱材に○をご記入ください。(複数回答)

②外壁

- 普段たずさわっている「外壁」の断熱材は「グラスウール・ロックウール」が最も多く 78.2%、「発泡プラスチック系断熱材」が 24.1%、「その他」が 15.4%であった。
- グラスウール・ロックウールが多い点は、前年度調査と同様であった。

《地域別》

- いずれの地域も「グラスウール・ロックウール」が北陸 71.4%～四国 83.8%で最多であった。
- 「発泡プラスチック系断熱材」では北海道が 52.8%で他地域と比較して割合が高いのは前年度調査と同様であった。

外壁の断熱材料	回答数
グラスウール、 ロックウール	13,088
発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	4,028
その他	2,579
無回答	180
全体	16,736

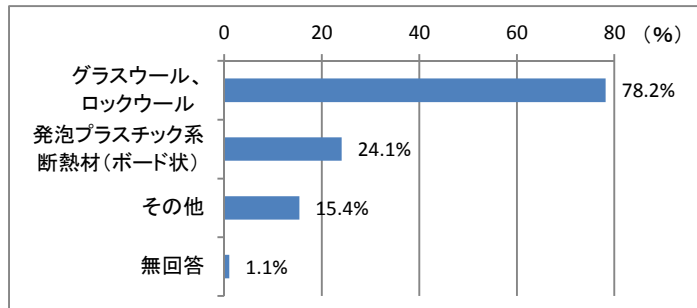
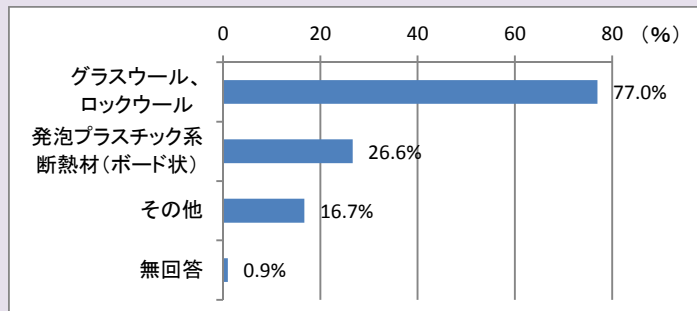


図 5-1-7a 普段たずさわっている外壁の断熱材料

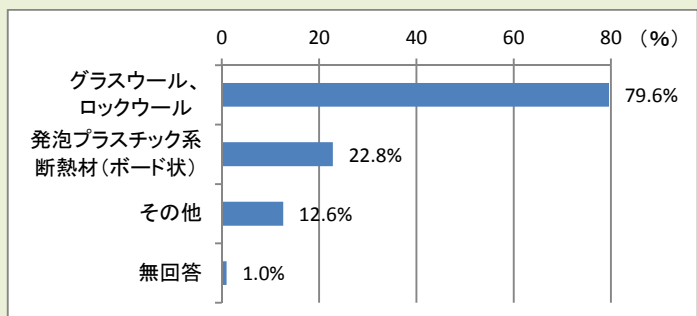
外壁の断熱材料	回答数
グラスウール、 ロックウール	15,566
発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	5,378
その他	3,375
無回答	192
全体	20,226

《H26調査》
普段たずさわっている
外壁の断熱材料



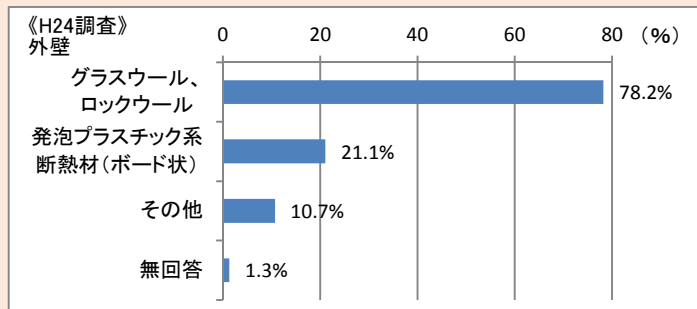
外壁の断熱材料	回答数
グラスウール、 ロックウール	15,391
発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	4,416
その他	2,432
無回答	185
全体	19,342

《H25調査》
普段たずさわっている
外壁の断熱材料



《H24調査》 外壁の断熱材料	回答数
グラスウール、 ロックウール	6,475
発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	1,743
その他	883
無回答	107
全体	8,277

《H24調査》
普段たずさわっている
外壁の断熱材料



	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)			
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答
全体	16,736	78.2	24.1	15.4	1.1
北海道 (全体との差)	356	79.2 +1.0	52.8 +28.7	9.8 -5.6	0.0 -
東北 (全体との差)	2,409	78.2 +0.0	28.2 +4.2	12.1 -3.3	1.0 -
関東 (全体との差)	3,361	79.7 +1.5	21.8 -2.3	15.6 +0.2	1.5 -
北陸 (全体との差)	1,124	71.4 -6.8	30.2 +6.2	17.9 +2.5	0.4 -
中部 (全体との差)	2,728	72.4 -5.8	24.5 +0.4	21.7 +6.3	1.1 -
近畿 (全体との差)	2,182	79.8 +1.6	23.1 -0.9	15.4 -0.1	1.1 -
中国 (全体との差)	1,482	82.6 +4.4	20.1 -4.0	13.0 -2.4	0.8 -
四国 (全体との差)	964	83.8 +5.6	20.0 -4.0	12.3 -3.1	1.1 -
九州・沖縄 (全体との差)	2,130	79.4 +1.2	19.9 -4.2	13.5 -1.9	1.3 -

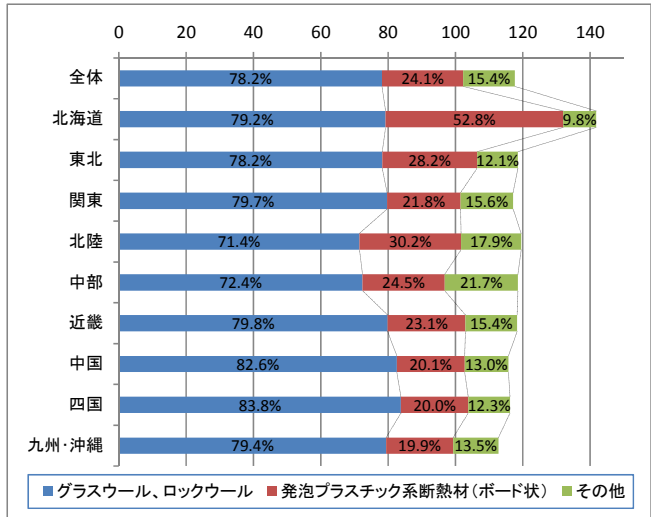
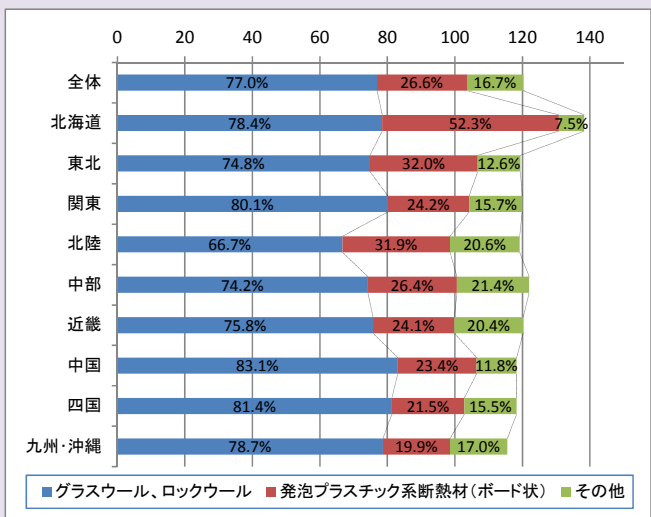


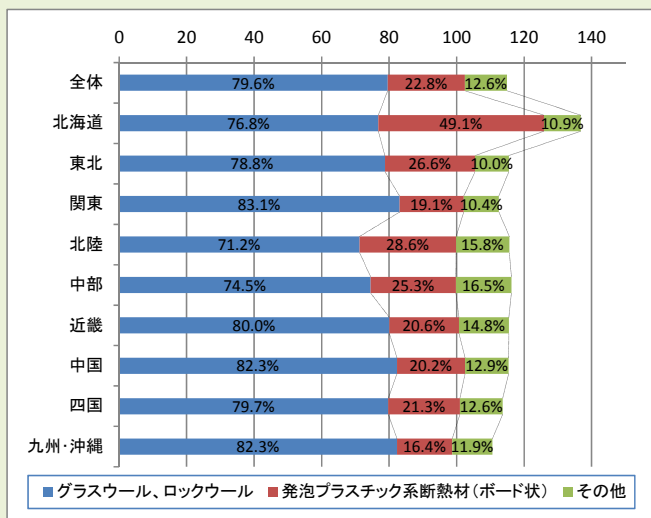
図 5-1-7b 地域別の普段たずさわっている外壁の断熱材料

	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)			
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答
全体	20,226	77.0	26.6	16.7	0.9
北海道 (全体との差)	747	78.4 +1.5	52.3 +25.8	7.5 -9.2	1.2 -
東北 (全体との差)	2,613	74.8 -2.1	32.0 +5.4	12.6 -4.1	1.1 -
関東 (全体との差)	4,783	80.1 +3.1	24.2 -2.4	15.7 -1.0	1.1 -
北陸 (全体との差)	1,600	66.7 -10.3	31.9 +5.3	20.6 +3.9	1.1 -
中部 (全体との差)	3,504	74.2 -2.8	26.4 -0.2	21.4 +4.7	0.8 -
近畿 (全体との差)	2,290	75.8 -1.2	24.1 -2.5	20.4 +3.8	0.8 -
中国 (全体との差)	1,819	83.1 +6.1	23.4 -3.2	11.8 -4.9	0.8 -
四国 (全体との差)	853	81.4 +4.4	21.5 -5.1	15.5 -1.2	0.7 -
九州・沖縄 (全体との差)	2,017	78.7 +1.7	19.9 -6.7	17.0 +0.3	0.9 -



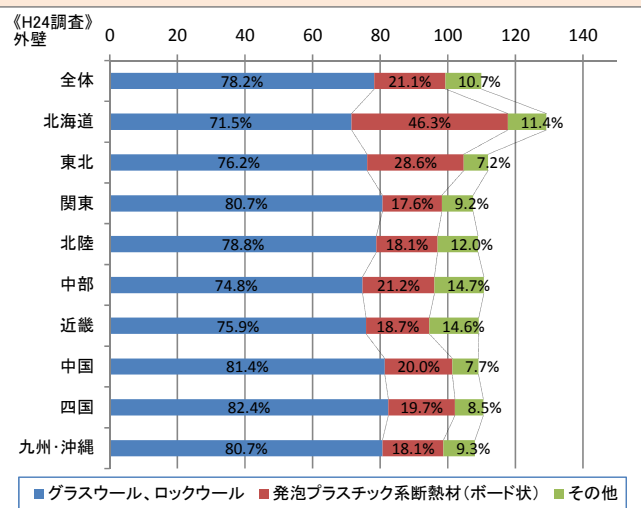
《H26調査》地域別の普段たずさわっている外壁の断熱材料

	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)			
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答
全体	19,342	79.6	22.8	12.6	1.0
北海道 (全体との差)	676	76.8 -2.8	49.1 +26.3	10.9 -1.6	1.0 -
東北 (全体との差)	2,755	78.8 -0.8	26.6 +3.8	10.0 -2.6	0.7 -
関東 (全体との差)	5,098	83.1 +3.5	19.1 -3.7	10.4 -2.2	1.1 -
北陸 (全体との差)	1,255	71.2 -8.3	28.6 +5.8	15.8 +3.2	0.7 -
中部 (全体との差)	2,877	74.5 -5.1	25.3 +2.4	16.5 +3.9	1.1 -
近畿 (全体との差)	2,103	80.0 +0.5	20.6 -2.2	14.8 +2.3	1.0 -
中国 (全体との差)	1,661	82.3 +2.7	20.2 -2.6	12.9 +0.3	1.1 -
四国 (全体との差)	878	79.7 +0.2	21.3 -1.5	12.6 +0.1	0.9 -
九州・沖縄 (全体との差)	2,039	82.3 +2.8	16.4 -6.5	11.9 -0.7	0.8 -



《H25調査》地域別の普段たずさわっている外壁の断熱材料

《H24調査》	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)			無回答
		グラスウール、 ロックウール	発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)	その他	
全体	8,277	78.2	21.1	10.7	1.3
北海道 (全体との差)	298	71.5 -6.8	46.3 +25.3	11.4 +0.7	2.3 -
東北 (全体との差)	977	76.2 -2.1	28.6 +7.5	7.2 -3.5	0.7 -
関東 (全体との差)	2,112	80.7 +2.5	17.6 -3.4	9.2 -1.5	1.8 -
北陸 (全体との差)	657	78.8 +0.6	18.1 -2.9	12.0 +1.4	1.2 -
中部 (全体との差)	1,511	74.8 -3.4	21.2 +0.2	14.7 +4.0	1.1 -
近畿 (全体との差)	820	75.9 -2.4	18.7 -2.4	14.6 +4.0	1.1 -
中国 (全体との差)	660	81.4 +3.1	20.0 -1.1	7.7 -2.9	1.1 -
四国 (全体との差)	284	82.4 +4.2	19.7 -1.3	8.5 -2.2	0.4 -
九州・沖縄 (全体との差)	958	80.7 +2.5	18.1 -3.0	9.3 -1.4	1.6 -



《H24調査》地域別の普段たずさわっている外壁の断熱材料

外壁の断熱材料「その他」	回答数	%
セルローズファイバー	419	2.5%
吹込グラスウール、ロックウール	2	0.0%
吹込その他	9	0.1%
現場発泡ウレタン(a)	947	5.7%
発泡プラスチック系(ボード状)(b)	89	0.5%
ウレタン(aかbか不明)	139	0.8%
ポリエステル	37	0.2%
木質系	37	0.2%
羊毛	81	0.5%
コルク	4	0.0%
未分類	422	2.5%
2種類以上の記載のあるもの	66	0.4%
その他記入有り合計	2,252	13.5%
その他全体	2,579	15.4%
全体	16,736	100.0%

図 5-1-7c 普段たずさわっている外壁の断熱材料「その他」記述

質問5 質問4で回答した工法で使っている断熱材に○をご記入ください。(複数回答)

③床・基礎

- 普段たずさわっている「床・基礎」の断熱材は「発泡プラスチック系断熱材」が最も多く 79.8%、「グラスウール・ロックウール」が 23.6%、「その他」が 6.5%であった。

- 発泡プラスチック系断熱材が多い点は、前年度調査と同様であった。

《地域別》

- いずれの地域も「発泡プラスチック系断熱材」が北海道 74.4%～中国 83.9%で最多であった。
- 「グラスウール・ロックウール」は北海道が 42.5%で他地域と比較して割合が高い。その他の地域は北陸 16.2%～関東 28.6%となっている。

床・基礎の断熱材料	回答数
グラスウール、 ロックウール	3,935
発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	13,294
その他	1,089
無回答	281
全体	16,649

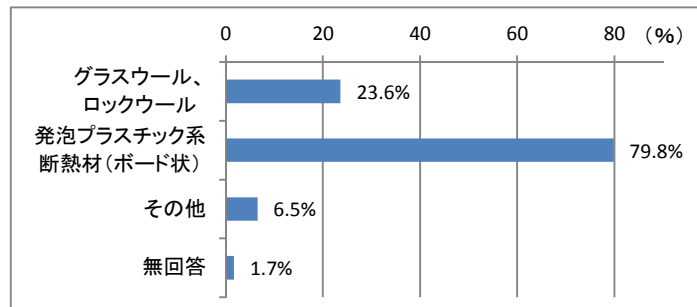
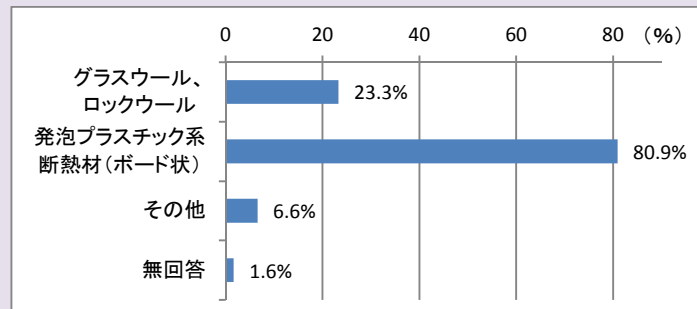


図 5-1-8a 普段たずさわっている床・基礎の断熱材料

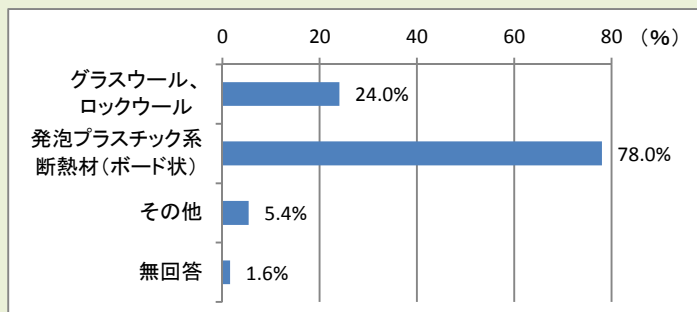
床・基礎の断熱材料	回答数
グラスウール、 ロックウール	4,710
発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	16,356
その他	1,328
無回答	330
全体	20,209

《H26調査》
普段たずさわっている
床・基礎の断熱材料



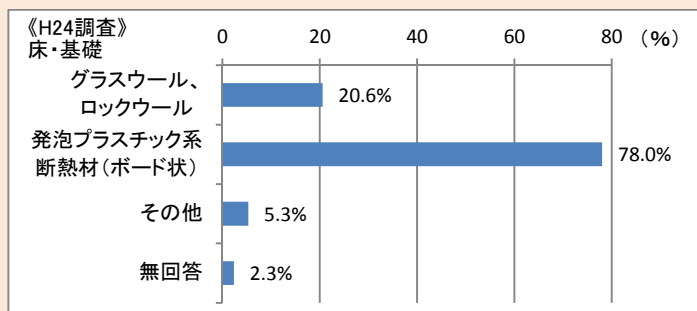
床・基礎の断熱材料	回答数
グラスウール、 ロックウール	4,625
発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	15,000
その他	1,033
無回答	302
全体	19,231

《H25調査》
普段たずさわっている
床・基礎の断熱材料



《H24調査》 床・基礎の断熱材料	回答数
グラスウール、 ロックウール	1,702
発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	6,459
その他	438
無回答	194
全体	8,276

《H24調査》
普段たずさわっている
床・基礎の断熱材料



	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)			無回答
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	
全体	16,649	23.6	79.8	6.5	1.7
北海道 (全体との差)	355	42.5 +18.9	74.4 -5.5	6.5 -0.1	0.3 -
東北 (全体との差)	2,395	25.8 +2.1	79.2 -0.6	7.6 +1.0	1.8 -
関東 (全体との差)	3,358	28.6 +5.0	76.9 -3.0	6.8 +0.3	2.2 -
北陸 (全体との差)	1,121	16.2 -7.4	83.8 +3.9	7.4 +0.9	1.0 -
中部 (全体との差)	2,722	23.7 +0.1	79.4 -0.5	7.2 +0.7	1.2 -
近畿 (全体との差)	2,161	22.0 -1.7	81.2 +1.4	6.4 -0.1	1.6 -
中国 (全体との差)	1,488	17.9 -5.7	83.9 +4.0	4.7 -1.8	1.1 -
四国 (全体との差)	963	19.8 -3.8	82.7 +2.8	5.2 -1.3	1.2 -
九州・沖縄 (全体との差)	2,086	21.3 -2.4	79.2 -0.6	5.7 -0.9	2.7 -

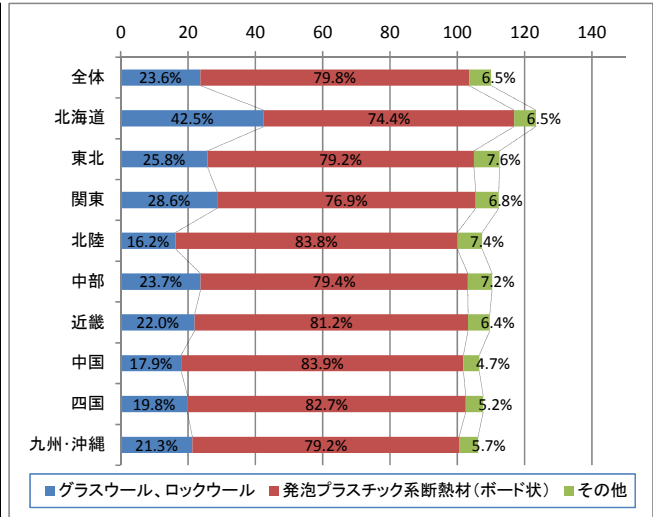
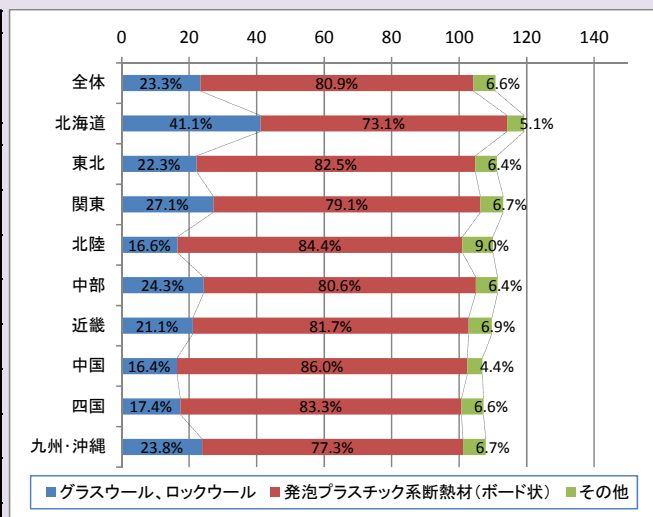


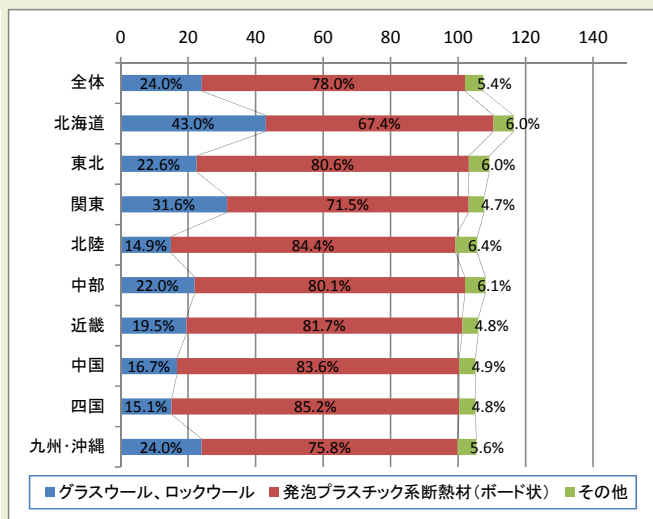
図 5-1-8b 地域別の普段たずさわっている床・基礎の断熱材料

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)			無回答
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	
全体	20,209	23.3	80.9	6.6	1.6
北海道 (全体との差)	732	41.1 +17.8	73.1 -7.8	5.1 -1.5	1.6 -
東北 (全体との差)	2,597	22.3 -1.0	82.5 +1.6	6.4 -0.1	1.7 -
関東 (全体との差)	4,803	27.1 +3.8	79.1 -1.8	6.7 +0.2	1.6 -
北陸 (全体との差)	1,586	16.6 -6.7	84.4 +3.5	9.0 +2.4	1.2 -
中部 (全体との差)	3,522	24.3 +1.0	80.6 -0.4	6.4 -0.1	1.6 -
近畿 (全体との差)	2,267	21.1 -2.2	81.7 +0.8	6.9 +0.4	1.6 -
中国 (全体との差)	1,844	16.4 -6.9	86.0 +5.1	4.4 -2.1	1.6 -
四国 (全体との差)	869	17.4 -5.9	83.3 +2.4	6.6 -0.0	1.5 -
九州・沖縄 (全体との差)	1,989	23.8 +0.5	77.3 -3.6	6.7 +0.2	2.0 -



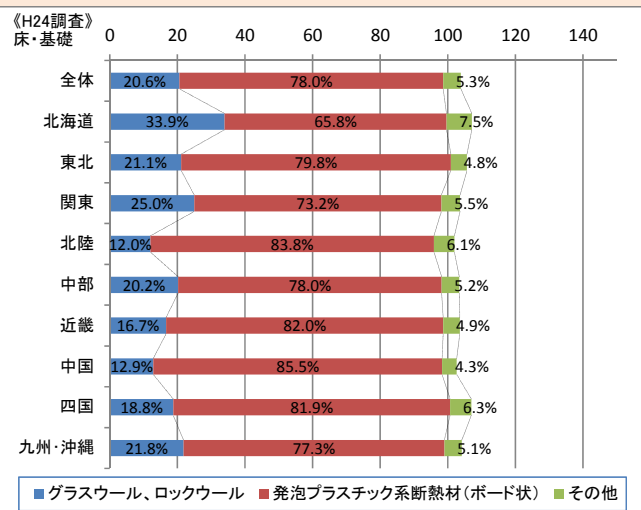
《H26調査》地域別の普段たずさわっている床・基礎の断熱材料

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)			無回答
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	
全体	19,231	24.0	78.0	5.4	1.6
北海道 (全体との差)	669	43.0 +19.0	67.4 -10.6	6.0 +0.6	1.2 -
東北 (全体との差)	2,729	22.6 -1.5	80.6 +2.6	6.0 +0.7	1.1 -
関東 (全体との差)	5,080	31.6 +7.6	71.5 -6.5	4.7 -0.7	1.6 -
北陸 (全体との差)	1,250	14.9 -9.2	84.4 +6.4	6.4 +1.0	1.5 -
中部 (全体との差)	2,869	22.0 -2.1	80.1 +2.1	6.1 +0.8	1.6 -
近畿 (全体との差)	2,083	19.5 -4.5	81.7 +3.7	4.8 -0.6	1.8 -
中国 (全体との差)	1,665	16.7 -7.4	83.6 +5.6	4.9 -0.5	1.9 -
四国 (全体との差)	893	15.1 -8.9	85.2 +7.2	4.8 -0.6	1.5 -
九州・沖縄 (全体との差)	1,993	24.0 -0.0	75.8 -2.2	5.6 +0.2	1.8 -



《H25調査》地域別の普段たずさわっている床・基礎の断熱材料

《H24調査》	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				無回答
		グラスウール、 ロックウール	発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)	その他		
全体	8,276	20.6	78.0	5.3	2.3	
北海道	295	33.9	65.8	7.5	3.1	
(全体との差)		+13.3	-12.3	+2.2	-	
東北	967	21.1	79.8	4.8	1.2	
(全体との差)		+0.5	+1.8	-0.5	-	
関東	2,135	25.0	73.2	5.5	3.4	
(全体との差)		+4.4	-4.9	+0.2	-	
北陸	656	12.0	83.8	6.1	1.7	
(全体との差)		-8.5	+5.8	+0.8	-	
中部	1,503	20.2	78.0	5.2	2.5	
(全体との差)		-0.3	-0.1	-0.1	-	
近畿	821	16.7	82.0	4.9	1.8	
(全体との差)		-3.9	+3.9	-0.4	-	
中国	675	12.9	85.5	4.3	1.9	
(全体との差)		-7.7	+7.4	-1.0	-	
四国	287	18.8	81.9	6.3	0.7	
(全体との差)		-1.8	+3.8	+1.0	-	
九州・沖縄	937	21.8	77.3	5.1	2.3	
(全体との差)		+1.2	-0.8	-0.2	-	



《H24調査》地域別の普段たずさわっている床・基礎の断熱材料

床・基礎の断熱材料「その他」	回答数	%
セルローズファイバー	141	0.8%
吹込グラスウール、ロックウール	0	0.0%
吹込その他	2	0.0%
現場発泡ウレタン(a)	266	1.6%
発泡プラスチック系(ボード状)(b)	195	1.2%
ウレタン(aかbか不明)	66	0.4%
ポリエステル	11	0.1%
木質系	21	0.1%
羊毛	25	0.2%
コルク	1	0.0%
未分類	136	0.8%
2種類以上の記載のあるもの	19	0.1%
その他記入有り合計	883	5.3%
その他全体	1,089	6.5%
全体	16,649	100.0%

図 5-1-8c 普段たずさわっている床・基礎の断熱材料「その他」記述

質問5 質問4で回答した工法で使っている断熱材に○をご記入ください。(複数回答)

④「外壁」と「屋根・天井」の断熱材料の組合せ

〔全体〕「外壁」と「屋根・天井」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が94.9%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が23.0%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が76.1%、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が64.3%であった。外壁にグラスウール等を使用する場合程の差は見られない。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは、「屋根・天井にその他の断熱材」が88.3%、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が34.9%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」と「屋根・天井にその他の断熱材」の組合せは、その内の約6割が両方に同じ断熱材料を使用した組合せとなっている。(例えば屋根・天井、外壁共にセルローズファイバーである組合せ)

	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)			
		グラスウール、 ロックウール	発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)	その他	無回答
全体	17,149	77.8	26.9	15.4	0.8
断熱材料					
グラスウール、 ロックウール	12,975	94.9	23.0	7.1	0.1
外壁					
発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	3,967	64.3	76.1	9.5	0.2
その他	2,524	34.9	16.4	88.3	0.2

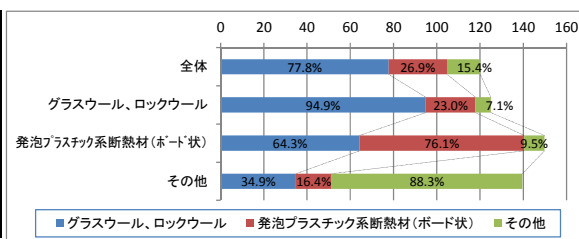


図 5-1-9a1 外壁と屋根・天井の断熱材料の組合せ

H27 断熱材料 屋根・天井「その他」 × 断熱材料 外壁「その他」	回答数	%
セルローズファイバー × セルローズファイバー	366	16.4%
吹込GWRW × 吹込GWRW	2	0.1%
吹込その他 × 吹込その他	5	0.2%
現場発泡ウレタン(a) × 現場発泡ウレタン(a)	682	30.6%
発泡プラスチック系(ボード状)(b) × 発泡プラスチック系(ボード状)(b)	64	2.9%
ウレタン(aかbか不明) × ウレタン(aかbか不明)	103	4.6%
ポリエステル × ポリエステル	29	1.3%
木質系 × 木質系	25	1.1%
羊毛 × 羊毛	54	2.4%
コルク × コルク	1	0.0%
同じ断熱材料の組合せ 合計	1,331	59.7%
異なる断熱材料の組合せ(片方未記入、両方未記入)	897	40.3%
断熱材料 屋根・天井「その他」 × 断熱材料 外壁「その他」 合計	2,228	100.0%

図 5-1-9a2 外壁と屋根・天井の断熱材料「その他」同士の組合せ

〔北海道地域〕「外壁」と「屋根・天井」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が88.4%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が23.9%、「屋根・天井にその他の断熱材」が13.8%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が76.0%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が41.0%、「屋根・天井にその他の断熱材」が17.5%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは、「屋根・天井にその他の断熱材」が64.7%、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が47.1%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が14.7%であった。
- 北海道は、外壁がグラスウール・ロックウール、発泡プラスチック系断熱材のいずれについても、屋根・天井はグラスウール・ロックウールとの組合せが最多であった。

	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
北海道全体	358	77.4	25.4	19.0	0.6	
断熱 材料	グラスウール、 ロックウール	276	88.4	23.9	13.8	0.4
外壁	発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	183	76.0	41.0	17.5	0.5
	その他	34	47.1	14.7	64.7	0.0

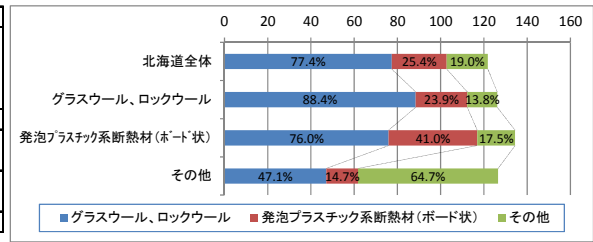


図 5-1-9b 同 北海道地域

〔東北地域〕「外壁」と「屋根・天井」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 93.8%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 21.1%であった。「屋根・天井にその他の断熱材」が 7.3%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 65.4%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 69.7%、「屋根・天井にその他の断熱材」が 8.4%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは、「屋根・天井にその他の断熱材」が 81.6%、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 39.9%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 15.2%であった。
- 東北は、外壁断熱材料と屋根・天井断熱材料の組合せは、グラスウール・ロックウール同士、発泡プラスチック系断熱材同士、その他同士がそれぞれ最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
東北全体	2,429	79.3	25.8	13.3	0.9	
断熱 材料	グラスウール、 ロックウール	1,866	93.8	21.1	7.3	0.6
外壁	発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	667	65.4	69.7	8.4	0.4
	その他	283	39.9	15.2	81.6	0.0

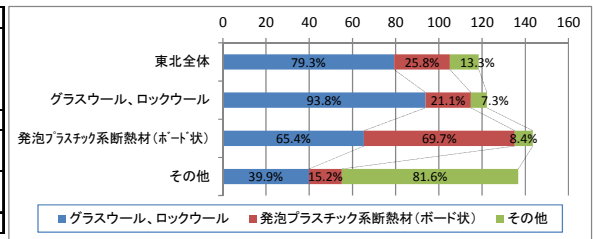


図 5-1-9c 同 東北地域

〔関東地域〕「外壁」と「屋根・天井」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 95.2%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 23.3%、「屋根・天井にその他の断熱材」が 7.6%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 65.2%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 79.1%、「屋根・天井にその他の断熱材」が 12.2%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは、「屋根・天井にその他の断熱材」が 91.9%、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 38.0%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 18.7%であった。
- 関東は、外壁断熱材料と屋根・天井断熱材料の組合せは、グラスウール・ロックウール同士、発泡プラスチック系断熱材同士、その他同士がそれぞれ最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
関東全体	3,449	79.0	26.2	15.8	1.0	
断熱 材料	グラスウール、 ロックウール	2,645	95.2	23.3	7.6	0.1
外壁	発泡プラスチック系 断熱材(ボード状)	729	65.2	79.1	12.2	0.3
	その他	518	38.0	18.7	91.9	0.2

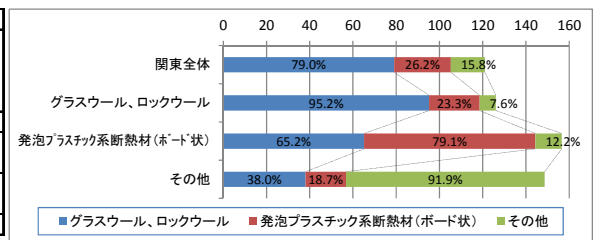


図 5-1-9d 同 関東地域

〔北陸地域〕「外壁」と「屋根・天井」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 94.9%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 23.9%で、「屋根・天井にその他の断熱材」が 8.3%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 55.7%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 77.4%、「屋根・天井にその他の断熱材」が 8.4%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは、「屋根・天井にその他の断熱材」が 88.3%、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 32.7%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 13.3%であった。
- 北陸は、外壁断熱材料と屋根・天井断熱材料の組合せは、グラスウール・ロックウール同士、発泡プラスチック系断熱材同士、その他同士がそれぞれ最も多くなっている。

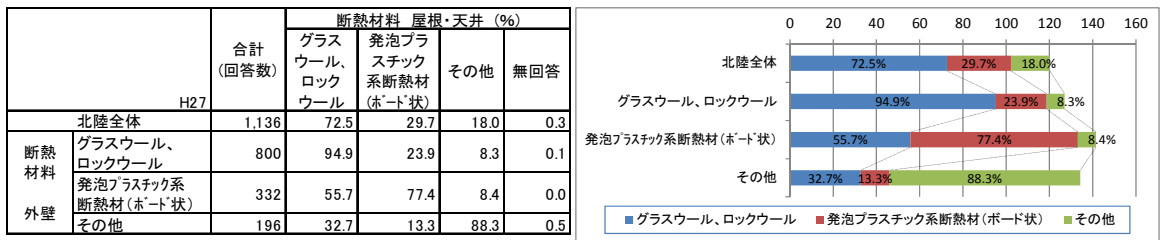


図 5-1-9e 同 北陸地域

〔中部地域〕「外壁」と「屋根・天井」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 95.1%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 24.0%、「屋根・天井にその他の断熱材」が 8.7%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 61.0%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 80.0%、「屋根・天井にその他の断熱材」が 10.7%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは、「屋根・天井にその他の断熱材」が 89.2%、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 29.4%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 15.3%であった。
- 中部は、外壁断熱材料と屋根・天井断熱材料の組合せは、グラスウール・ロックウール同士、発泡プラスチック系断熱材同士、その他同士がそれぞれ最も多くなっている。

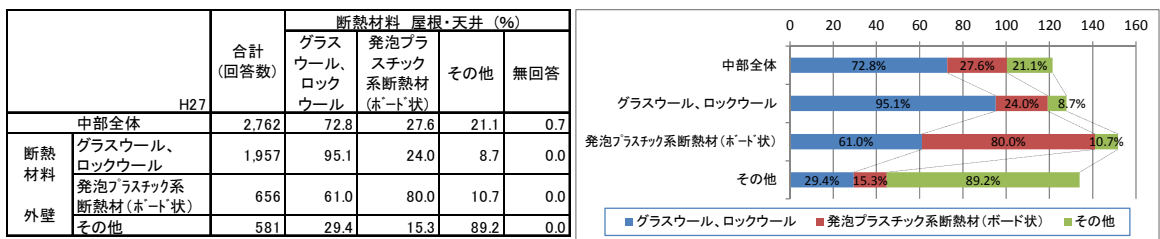


図 5-1-9f 同 中部地域

〔近畿地域〕「外壁」と「屋根・天井」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 94.3%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 26.9%、「屋根・天井にその他の断熱材」が 6.4%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 67.5%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 80.0%、「屋根・天井にその他の断熱材」が 8.7%であった。

- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは「屋根・天井にその他の断熱材」が 85.1%、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 38.0%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 20.4%であった。
- 近畿は、外壁断熱材料と屋根・天井断熱材料の組合せは、グラスウール・ロックウール同士、発泡プラスチック系断熱材同士、その他同士がそれぞれ最も多くなっている。

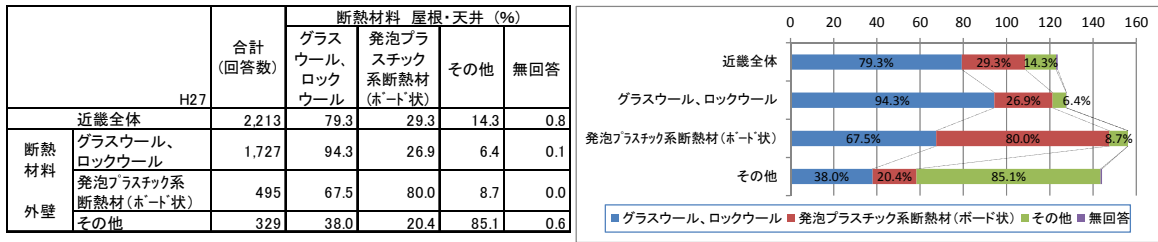


図 5-1-9g 同 近畿地域

〔中国地域〕「外壁」と「屋根・天井」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 96.3%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 19.3%、「屋根・天井にその他の断熱材」が 5.4%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 67.9%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 75.0%、「屋根・天井にその他の断熱材」が 5.1%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは、「屋根・天井にその他の断熱材」が 90.5%、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 34.7%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 13.2%であった。
- 中国は、外壁断熱材料と屋根・天井断熱材料の組合せは、グラスウール・ロックウール同士、発泡プラスチック系断熱材同士、その他同士がそれぞれ最も多くなっている。

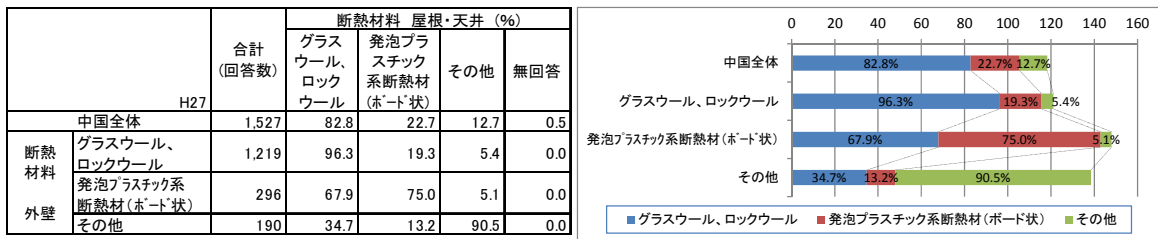


図 5-1-9h 同 中国地域

〔四国地域〕「外壁」と「屋根・天井」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 93.9%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 26.4%、「屋根・天井にその他の断熱材」が 4.8%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 73.2%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 78.9%、「屋根・天井にその他の断熱材」が 8.9%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは、「屋根・天井にその他の断熱材」が 91.2%、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 33.3%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 21.9%であった。
- 四国は、外壁断熱材料と屋根・天井断熱材料の組合せは、グラスウール・ロックウール同士、発泡プラスチック系断熱材同士、その他同士がそれぞれ最も多くなっている。

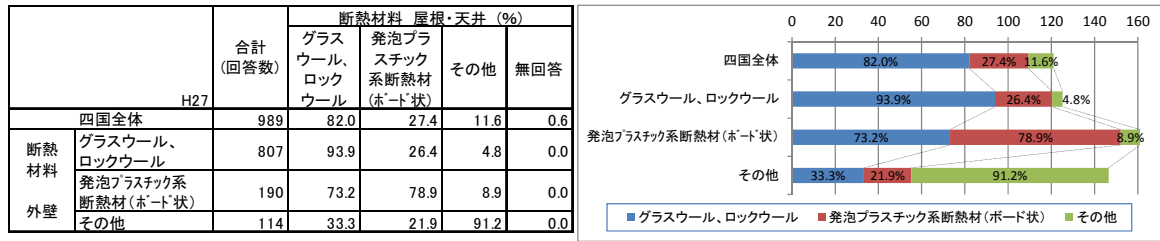


図 5-1-9i 同 四国地域

〔九州・沖縄地域〕「外壁」と「屋根・天井」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 96.2%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 19.8%、「屋根・天井にその他の断熱材」が 5.6%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 57.5%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 83.5%、「屋根・天井にその他の断熱材」が 6.0%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは、「屋根・天井にその他の断熱材」が 90.3%、「屋根・天井にグラスウール・ロックウール」が 32.3%、「屋根・天井に発泡プラスチック系断熱材」が 13.6%であった。
- 九州・沖縄は、外壁断熱材料と屋根・天井断熱材料の組合せは、グラスウール・ロックウール同士、発泡プラスチック系断熱材同士、その他同士がそれぞれ最も多くなっている。

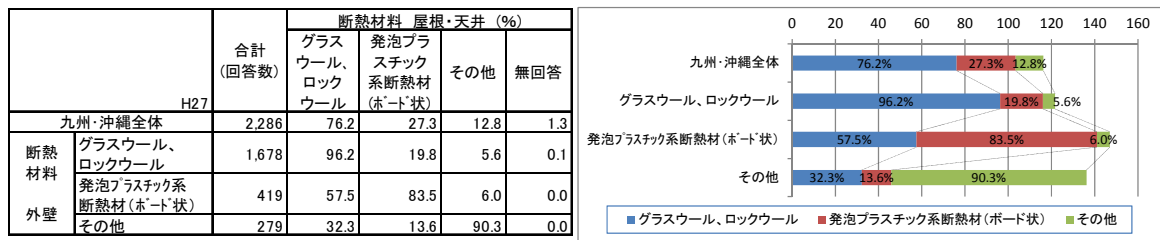


図 5-1-9j 同 九州・沖縄地域

質問5 質問4で回答した工法で使っている断熱材に○をご記入ください。(複数回答)

⑤「外壁」と「床・基礎」の断熱材料の組合せ

〔全体〕「外壁」と「床・基礎」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が81.5%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が28.5%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が92.5%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が28.3%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が70.0%、「床・基礎にその他の断熱材」が35.5%であった。
- 外壁にどの断熱材を使用しても、床・基礎には発泡プラスチック系断熱材を使用する割合が高い。
- 「外壁にその他の断熱材」と「床・基礎にその他の断熱材」の組合せは、その内の6割弱が両方に同じ断熱材を使用した組合せとなっている。(例えば外壁、床・基礎共に現場発泡ウレタンである組合せ)

		合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)			
			グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答
全体		H27 16,649	23.6	79.8	6.5	1.7
断熱材料 外壁	グラスウール、ロックウール	12,717	28.5	81.5	3.2	0.9
	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	3,900	28.3	92.5	3.7	0.9
	その他	2,524	12.4	70.0	35.5	1.2

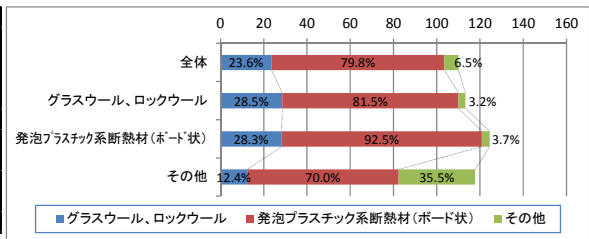


図 5-1-10a1 外壁と床・基礎の断熱材料の組合せ

H27 断熱材料 外壁「その他」 × 断熱材料 床・基礎「その他」	回答数	%
セルローズファイバー × セルローズファイバー	130	14.5%
吹込GW.RW × 吹込GW.RW	0	0.0%
吹込その他 × 吹込その他	1	0.1%
現場発泡ウレタン(a) × 現場発泡ウレタン(a)	227	25.4%
発泡プラスチック系(ボード状)(b) × 発泡プラスチック系(ボード状)(b)	59	6.6%
ウレタン(aかbか不明) × ウレタン(aかbか不明)	47	5.3%
ポリエステル × ポリエステル	10	1.1%
木質系 × 木質系	15	1.7%
羊毛 × 羊毛	24	2.7%
コルク × コルク	1	0.1%
同じ断熱材料の組合せ 合計	514	57.4%
異なる断熱材料の組合せ.片方未記入.両方未記入	381	42.6%
断熱材料 屋根・天井「その他」 × 断熱材料 外壁「その他」 合計	895	100.0%

図 5-1-10a2 外壁と床・基礎の断熱材料「その他」同士の組合せ

〔北海道地域〕「外壁」と「床・基礎」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が71.8%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が53.5%、「床・基礎にその他の断熱材」が4.4%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が89.1%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が38.6%、「屋根・天井にその他の断熱材」が2.7%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは「床・基礎にその他の断熱材」が34.3%、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が74.3%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が17.1%であった。
- 北海道は、外壁にどの断熱材を使用しても、床・基礎には発泡プラスチック系断熱材を使用する割合が高い。

		合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)			
			グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答
北海道全体		H27 355	42.5	74.4	6.5	0.3
断熱材料 外壁	グラスウール、ロックウール	273	53.5	71.8	4.4	0.4
	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	184	38.6	89.1	2.7	0.5
	その他	35	17.1	74.3	34.3	0.0

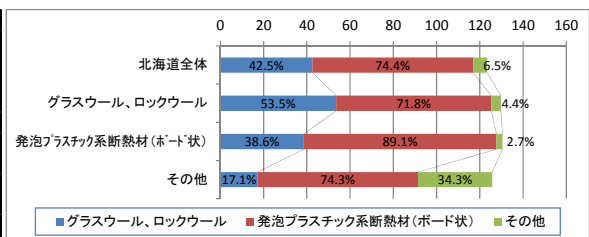


図 5-1-10b 同 北海道地域

〔東北地域〕「外壁」と「床・基礎」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が80.3%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が31.9%、「床・基礎にその他の断熱材」が4.3%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が95.5%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が27.1%、「屋根・天井にその他の断熱材」が3.3%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは「床・基礎にその他の断熱材」が53.2%、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が59.2%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が14.4%であった。
- 東北は、外壁にどの断熱材を使用しても、床・基礎には発泡プラスチック系断熱材を使用する割合が高い。

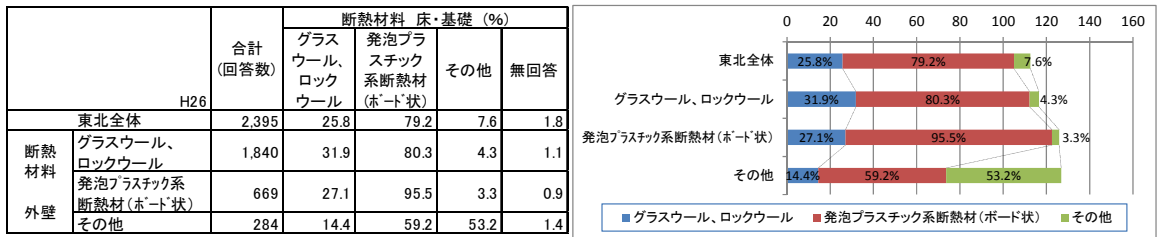


図 5-1-10c 同 東北地域

〔関東地域〕「外壁」と「床・基礎」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が79.1%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が33.6%、「床・基礎にその他の断熱材」が3.5%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が92.3%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が33.6%、「屋根・天井にその他の断熱材」が5.2%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは「床・基礎にその他の断熱材」が37.6%、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が68.7%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が18.3%であった。
- 関東は、外壁にどの断熱材を使用しても、床・基礎には発泡プラスチック系断熱材を使用する割合が高い。

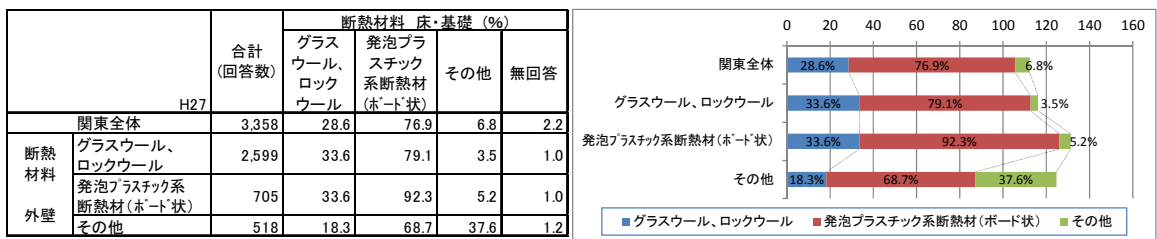


図 5-1-10d 同 関東地域

〔北陸地域〕「外壁」と「床・基礎」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が86.7%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が21.0%、「床・基礎にその他の断熱材」が2.7%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が94.3%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が15.3%、「屋根・天井にその他の断熱材」が2.1%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは「床・基礎にその他の断熱材」が35.0%、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が68.0%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が9.1%であった。
- 北陸は、外壁にどの断熱材を使用しても、床・基礎には発泡プラスチック系断熱材を使用する割合が高い。

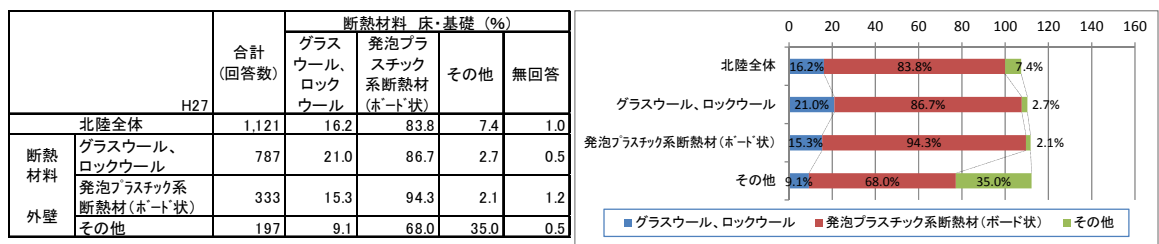


図 5-1-10e 同 北陸地域

[中部地域] 「外壁」と「床・基礎」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が 80.2%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が 31.1%、「床・基礎にその他の断熱材」が 3.2%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が 92.2%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が 26.9%、「屋根・天井にその他の断熱材」が 3.4%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは「床・基礎にその他の断熱材」が 28.7%、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が 75.3%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が 9.2%であった。
- 中部は、外壁にどの断熱材を使用しても、床・基礎には発泡プラスチック系断熱材を使用する割合が高い。

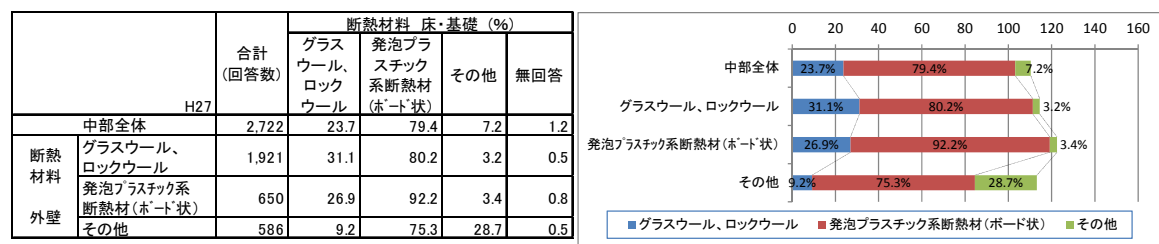


図 5-1-10f 同 中部地域

[近畿地域] 「外壁」と「床・基礎」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が 83.2%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が 25.6%、「床・基礎にその他の断熱材」が 3.3%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が 91.7%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が 31.2%、「屋根・天井にその他の断熱材」が 4.6%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは「床・基礎にその他の断熱材」が 34.3%、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が 69.8%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が 14.8%であった。
- 近畿は、外壁にどの断熱材を使用しても、床・基礎には発泡プラスチック系断熱材を使用する割合が高い。

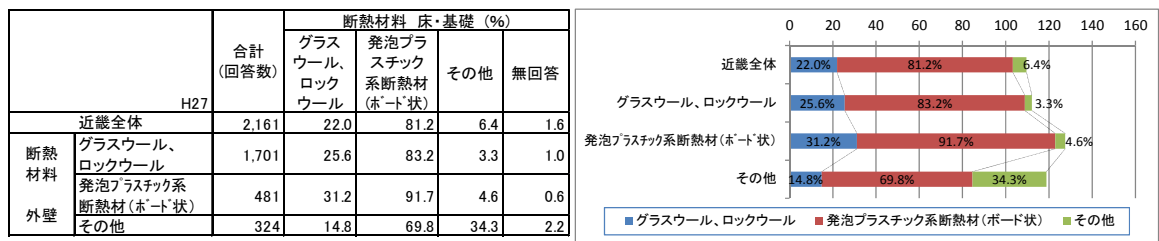


図 5-1-10g 同 近畿地域

[中国地域] 「外壁」と「床・基礎」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が84.9%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が20.8%、「床・基礎にその他の断熱材」が2.4%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が90.3%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が25.9%、「屋根・天井にその他の断熱材」が2.1%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは「床・基礎にその他の断熱材」が27.9%、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が80.0%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が4.2%であった。
- 中国は、外壁にどの断熱材を使用しても、床・基礎には発泡プラスチック系断熱材を使用する割合が高い。

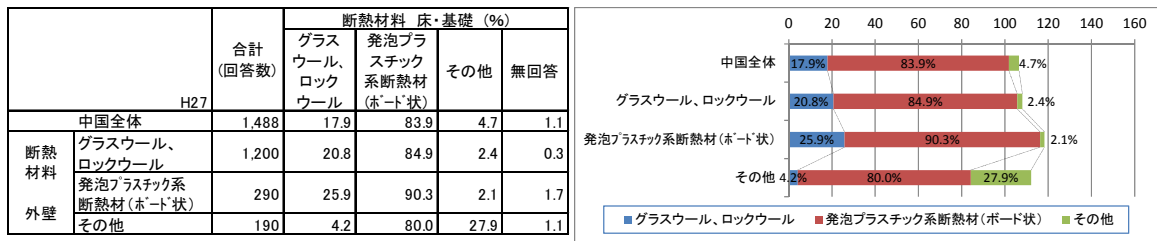


図 5-1-10h 同 中国地域

[四国地域] 「外壁」と「床・基礎」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が84.3%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が22.8%、「床・基礎にその他の断熱材」が2.5%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が91.1%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が29.2%、「屋根・天井にその他の断熱材」が5.7%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは「床・基礎にその他の断熱材」が33.9%、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が74.8%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が6.1%であった。
- 四国は、外壁にどの断熱材を使用しても、床・基礎には発泡プラスチック系断熱材を使用する割合が高い。

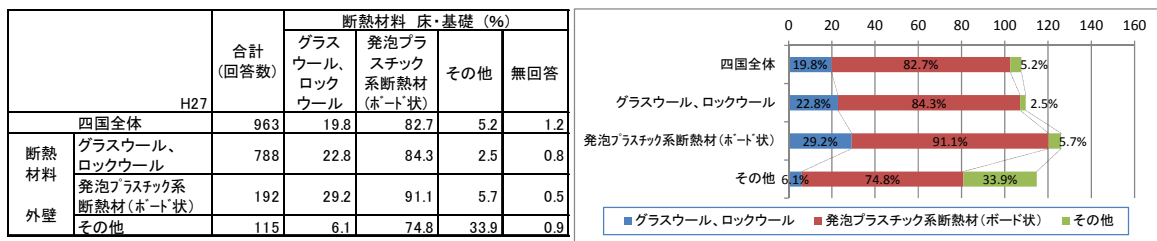


図 5-1-10i 同 四国地域

[九州・沖縄地域] 「外壁」と「床・基礎」の断熱材料の組合せ

- 「外壁にグラスウール・ロックウール」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が82.0%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が24.4%、「床・基礎にその他の断熱材」が2.2%であった。
- 「外壁に発泡プラスチック系断熱材」との組合せは、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が91.7%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が27.0%、「屋根・天井にその他の断熱材」が3.3%であった。
- 「外壁にその他の断熱材」との組合せは「床・基礎にその他の断熱材」が35.3%、「床・基礎に発泡プラスチック系断熱材」が64.4%、「床・基礎にグラスウール・ロックウール」が12.7%であった。

- 九州・沖縄は、外壁にどの断熱材を使用しても、床・基礎には発泡プラスチック系断熱材を使用する割合が高い。

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)			
		グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答
九州・沖縄全体	2,086	21.3	79.2	5.7	2.7
断熱材料					
グラスウール、ロックウール	1,608	24.4	82.0	2.2	1.4
発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	396	27.0	91.7	3.3	0.8
外壁					
その他	275	12.7	64.4	35.3	2.5

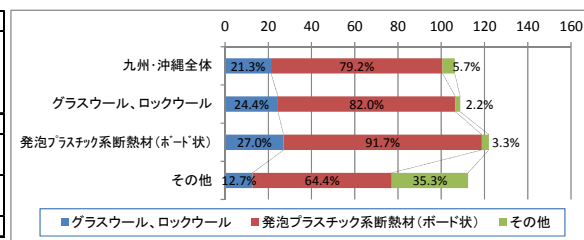


図 5-1-10j 同 九州・沖縄地域

質問4 断熱工法 × 質問5 断熱材料

①「屋根・天井」の断熱工法と材料の組合せ

〔全体〕「屋根・天井」の断熱工法と材料の組合せ

- 「天井断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 89.7%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 22.6%、「その他」が 10.1%であった。
- 「屋根野地上断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 63.0%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 59.4%、「その他」が 17.8%であった。
- 「垂木間充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 62.3%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 45.7%、「その他」が 33.2%であった。
- 屋根・天井のどの工法についてもグラスウール・ロックウールが最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)			
		グラスウール、 ロックウール	発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)	その他	無回答
全体	17,149	77.8	26.9	15.4	0.8
断熱工法					
天井断熱	13,569	89.7	22.6	10.1	0.6
屋根野地上断熱	3,336	63.0	59.4	17.8	1.2
垂木間充填断熱	4,725	62.3	45.7	33.2	0.7

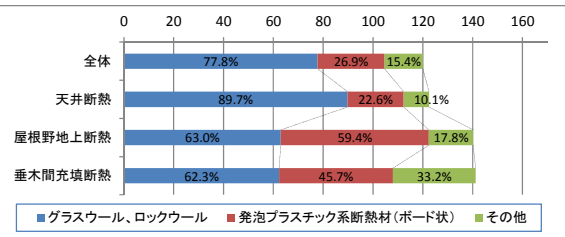


図 5-1-11a 屋根・天井の断熱工法と材料の組合せ

〔北海道地域〕「屋根・天井」の断熱工法と材料の組合せ

- 「天井断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 79.7%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 23.1%、「その他」が 20.0%であった。
- 「屋根野地上断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 79.8%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 67.9%、「その他」が 10.7%であった。
- 「垂木間充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 79.2%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 52.8%、「その他」が 18.9%であった。
- 北海道は、屋根・天井のどの工法についてもグラスウール・ロックウールが最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)			
		グラスウール、 ロックウール	発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)	その他	無回答
北海道全体	358	77.4	25.4	19.0	0.6
断熱工法					
天井断熱	320	79.7	23.1	20.0	0.6
屋根野地上断熱	84	79.8	67.9	10.7	1.2
垂木間充填断熱	53	79.2	52.8	18.9	1.9

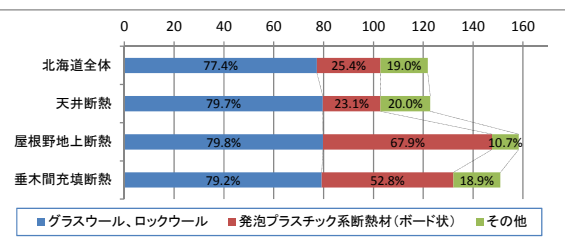


図 5-1-11b 同 北海道地域

〔東北地域〕「屋根・天井」の断熱工法と材料の組合せ

- 「天井断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 87.5%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 21.7%、「その他」が 11.1%であった。
- 「屋根野地上断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 67.2%、「グラスウール・ロックウール」が 62.5%、「その他」が 12.7%であった。
- 「垂木間充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 66.4%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 44.8%、「その他」が 27.8%であった。
- 東北は、天井断熱・垂木間充填断熱でグラスウール・ロックウール、屋根野地上断熱で発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プ ラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
東北全体	2,429	79.3	25.8	13.3	0.9	
断熱 工法 屋根・ 天井	天井断熱	2,056	87.5	21.7	11.1	0.7
	屋根野地 上断熱	387	62.5	67.2	12.7	0.8
	垂木間 充填断熱	467	66.4	44.8	27.8	0.9

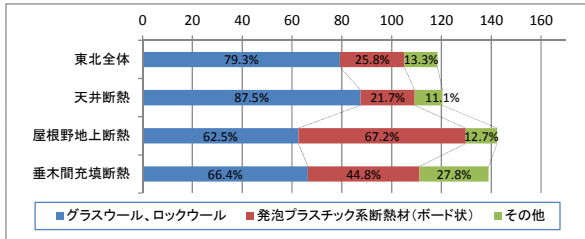


図 5-1-11c 同 東北地域

〔関東地域〕「屋根・天井」の断熱工法と材料の組合せ

- 「天井断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 92.1%、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が 21.4%、「その他」が 9.7%であった。
- 「屋根野地上断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 65.6%、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が 57.6%、「その他」が 18.8%であった。
- 「垂木間充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 63.3%、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が 44.8%、「その他」が 35.3%であった。
- 関東は、屋根・天井のどの工法についてもグラスウール・ロックウールが最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プ ラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
関東全体	3,449	79.0	26.2	15.8	1.0	
断熱 工法 屋根・ 天井	天井断熱	2,645	92.1	21.4	9.7	0.8
	屋根野地 上断熱	691	65.6	57.6	18.8	1.9
	垂木間 充填断熱	1,091	63.3	44.8	35.3	0.5

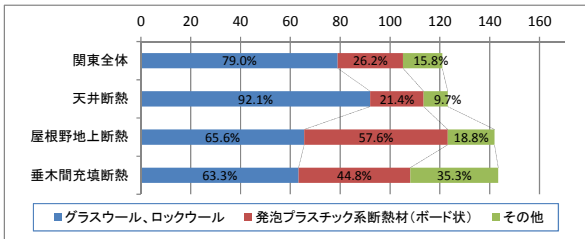


図 5-1-11d 同 関東地域

〔北陸地域〕「屋根・天井」の断熱工法と材料の組合せ

- 「天井断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 84.4%、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が 25.0%、「その他」が 13.3%であった。
- 「屋根野地上断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が最も多く 67.3%、「グラスウール・ロックウール」が 54.5%、「その他」が 16.3%であった。
- 「垂木間充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 56.8%、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が 47.3%、「その他」が 37.5%であった。
- 北陸は、天井断熱・垂木間充填断熱でグラスウール・ロックウール、屋根野地上断熱で発泡プラスチック系断熱材 (ボード状) が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プ ラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
北陸全体	1,136	72.5	29.7	18.0	0.3	
断熱 工法 屋根・ 天井	天井断熱	929	84.4	25.0	13.3	0.2
	屋根野地 上断熱	202	54.5	67.3	16.3	0.0
	垂木間 充填断熱	264	56.8	47.3	37.5	0.8

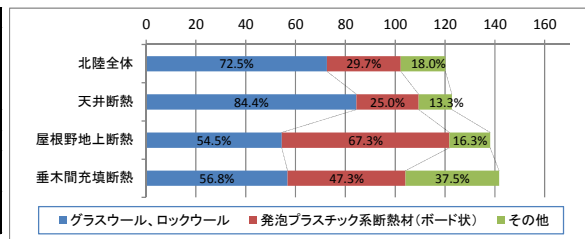


図 5-1-11e 同 北陸地域

〔中部地域〕「屋根・天井」の断熱工法と材料の組合せ

- 「天井断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 87.5%、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が 23.4%、「その他」が 14.3%であった。
- 「屋根野地上断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 60.6%、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が 55.7%、「その他」が 25.5%であった。
- 「垂木間充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 56.3%、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が 43.0%、「その他」が 38.1%であった。

- 中部は、屋根・天井のどの工法についてもグラスウール・ロックウールが最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プ ラステ ック 系断熱 材 (ボード 状)	その他	無回答	
H27						
中部全体						
	2,762	72.8	27.6	21.1	0.7	
断熱 工法 屋根・ 天井	天井断熱	2,085	87.5	23.4	14.3	0.5
	屋根野地 上断熱	553	60.6	55.7	25.5	1.3
	垂木間 充填断熱	946	56.3	43.0	38.1	0.5

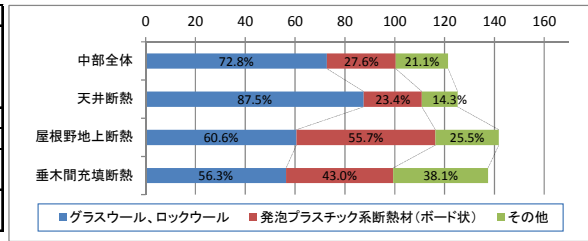


図 5-1-11f 同 中部地域

[近畿地域] 「屋根・天井」の断熱工法と材料の組合せ

- 「天井断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 92.8%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 26.0%、「その他」が 7.6%であった。
- 「屋根野地上断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 65.7%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 58.3%、「その他」が 17.6%であった。
- 「垂木間充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 65.8%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 46.9%、「その他」が 30.7%であった。
- 近畿は、屋根・天井のどの工法についてもグラスウール・ロックウールが最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プ ラステ ック 系断熱 材 (ボード 状)	その他	無回答	
H27						
近畿全体						
	2,213	79.3	29.3	14.3	0.8	
断熱 工法 屋根・ 天井	天井断熱	1,696	92.8	26.0	7.6	0.4
	屋根野地 上断熱	516	65.7	58.3	17.6	1.2
	垂木間 充填断熱	704	65.8	46.9	30.7	0.7

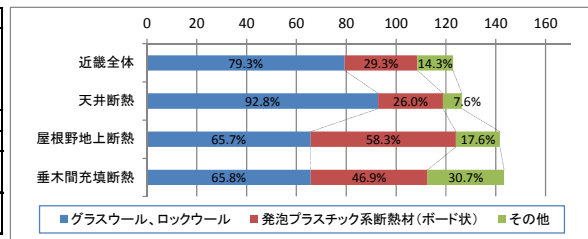


図 5-1-11g 同 近畿地域

[中国地域] 「屋根・天井」の断熱工法と材料の組合せ

- 「天井断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 92.0%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 20.0%、「その他」が 7.0%であった。
- 「屋根野地上断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 69.1%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 53.8%、「その他」が 17.7%であった。
- 「垂木間充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 66.1%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 43.4%、「その他」が 31.4%であった。
- 中国は、屋根・天井のどの工法についてもグラスウール・ロックウールが最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プ ラステ ック 系断熱 材 (ボード 状)	その他	無回答	
H27						
中国全体						
	1,527	82.8	22.7	12.7	0.5	
断熱 工法 屋根・ 天井	天井断熱	1,272	92.0	20.0	7.0	0.5
	屋根野地 上断熱	249	69.1	53.8	17.7	0.4
	垂木間 充填断熱	369	66.1	43.4	31.4	0.5

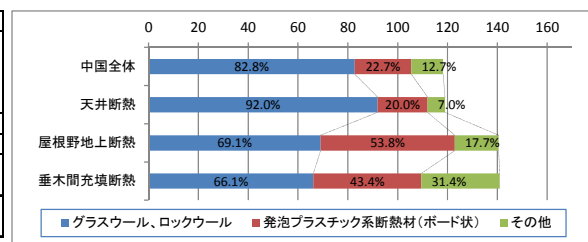


図 5-1-11h 同 中国地域

[四国地域] 「屋根・天井」の断熱工法と材料の組合せ

- 「天井断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 92.2%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 23.3%、「その他」が 7.4%であった。
- 「屋根野地上断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 70.9%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 58.7%、「その他」が 12.2%であった。
- 「垂木間充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 63.0%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 53.0%、「その他」が 28.1%であった。

●四国は、屋根・天井のどの工法についてもグラスウール・ロックウールが最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プ ラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
四国全体	989	82.0	27.4	11.6	0.6	
断熱 工法 屋根・ 天井	天井断熱	794	92.2	23.3	7.4	0.5
	屋根野地 上断熱	189	70.9	58.7	12.2	0.5
	垂木間 充填断熱	270	63.0	53.0	28.1	0.4

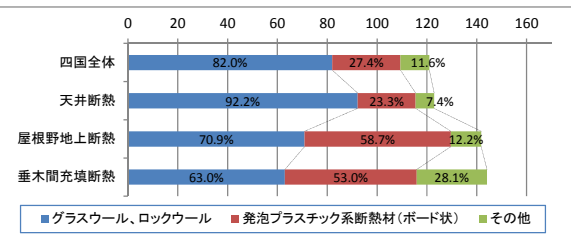


図 5-1-11i 同 四国地域

[九州・沖縄地域] 「屋根・天井」の断熱工法と材料の組合せ

- 「天井断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 90.5%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 21.3%、「その他」が 7.2%であった。
- 「屋根野地上断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 59.6%、「グラスウール・ロックウール」が 53.8%、「その他」が 15.7%であった。
- 「垂木間充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 60.8%、発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 47.8%、「その他」が 31.6%であった。
- 九州・沖縄は、天井断熱・垂木間充填断熱でグラスウール・ロックウール、屋根野地上断熱で発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 屋根・天井 (%)				
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プ ラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
九州・沖縄全体	2,286	76.2	27.3	12.8	1.3	
断熱 工法 屋根・ 天井	天井断熱	1,772	90.5	21.3	7.2	1.0
	屋根野地 上断熱	465	53.8	59.6	15.7	1.7
	垂木間 充填断熱	561	60.8	47.8	31.6	1.2

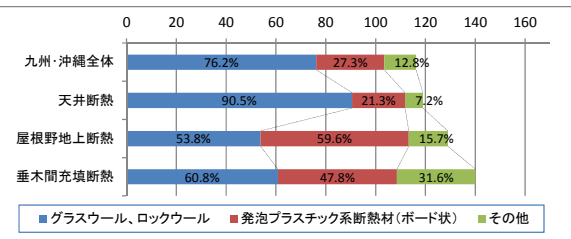


図 5-1-11j 同 九州・沖縄地域

①屋根・天井 材料その他 × 工法	吹込用				現場発泡 ウレタン (a)	発泡プ ラ スチック 系 (b)	ウレタン (aかbか 不明)	ホリエ ステル	木 質 系	羊 毛	コ ル ク	未 分 類	2種 類 以 上 記 載	小 計	地 域 合 計	回 答 数 合 計
	木質 繊維系	無機 繊維系	ど ち ら か 不 明													
	セル ロ ー ス フ ァ イ バ ー	GW RW														
北海道	天井	26	3	20	2	1	3	0	0	1	0	1	2	59	77	3,078
	野地上	2	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	1	8		
	垂木間	3	0	2	3	0	1	0	0	1	0	0	0	10		
東北	天井	58	5	25	49	3	20	0	1	2	0	22	5	190	344	
	野地上	5	1	1	13	3	7	0	2	2	0	6	0	40		
	垂木間	9	1	4	51	6	15	0	7	4	0	15	2	114		
関東	天井	74	0	8	60	6	20	2	2	5	0	34	9	220	653	
	野地上	23	0	1	24	8	8	0	2	5	0	27	7	105		
	垂木間	60	0	4	115	6	42	1	8	9	0	68	15	328		
北陸	天井	31	2	2	31	5	6	4	1	4	0	21	2	109	226	
	野地上	3	0	1	9	3	3	2	0	1	0	5	2	29		
	垂木間	9	0	0	45	3	12	0	0	0	0	19	0	88		
中部	天井	74	1	3	64	11	27	16	2	6	0	42	16	262	709	3,078
	野地上	19	0	0	30	6	11	9	10	0	0	30	5	120		
	垂木間	45	0	2	129	12	47	8	9	3	0	61	11	327		
近畿	天井	25	0	1	25	6	14	2	1	9	0	16	6	105	368	
	野地上	12	0	1	25	8	8	3	0	5	0	12	3	77		
	垂木間	31	0	1	74	3	20	1	1	6	0	43	6	186		
中国	天井	28	0	0	27	4	11	1	0	4	0	8	0	83	226	
	野地上	9	0	0	20	2	3	0	0	1	0	3	0	38		
	垂木間	21	0	0	50	2	13	0	0	2	0	16	1	105		
四国	天井	17	1	0	15	4	7	0	0	2	0	6	3	55	140	
	野地上	5	0	0	6	3	1	0	0	0	0	5	0	20		
	垂木間	9	0	0	26	4	12	0	2	2	0	9	1	65		
九州・ 沖縄	天井	32	0	0	39	4	13	0	1	2	1	16	2	110	335	
	野地上	9	0	0	23	5	7	0	0	0	1	15	1	61		
	垂木間	40	0	1	67	6	19	0	1	0	0	25	5	164		
小 計	天井	365	12	59	312	44	121	25	8	35	1	166	45	1,193	H27	
	野地上	87	1	7	151	39	48	14	14	14	1	103	19	498		
	垂木間	227	1	14	560	42	181	10	28	27	0	256	41	1,387		
材料合計		679	14	80		1023	125	350	49	50	76	2	525	105		
回答数合計			773				3,078									

図 5-1-11k 屋根・天井の断熱工法と材料の組合せ 地域別「その他」記述

質問4 断熱工法 × 質問5 断熱材料

②「外壁」の断熱工法と材料の組合せ

〔全体〕「外壁」の断熱工法と材料の組合せ

- 「充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 81.7%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 20.2%、「その他」が 15.9%であった。
- 「外張断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 64.5%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 63.6%、「その他」が 11.1%であった。
- 「充填外張併用断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 74.1%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 54.5%、「その他」が 20.4%であった。
- 外壁のどの工法についてもグラスウール・ロックウールが最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)			無回答	
		グラスウール、 ロックウール	発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)	その他		
全体	16,736	78.2	24.1	15.4	1.1	
断熱工法 外壁	充填断熱	14,613	81.7	20.2	15.9	0.9
	外張断熱	2,307	64.5	63.6	11.1	1.9
	充填外張併用断熱	1,306	74.1	54.5	20.4	1.5

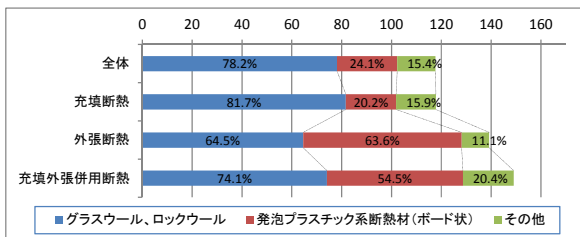


図 5-1-12a 外壁の断熱工法と材料の組合せ

〔北海道地域〕「外壁」の断熱工法と材料の組合せ

- 「充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 87.5%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 36.9%、「その他」が 9.7%であった。
- 「外張断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 78.2%、「グラスウール・ロックウール」が 55.2%、「その他」が 8.0%であった。
- 「充填外張併用断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 86.7%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 68.2%、「その他」が 8.7%であった。
- 北海道は、充填断熱と併用断熱ではグラスウール・ロックウール、外張断熱では発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)			無回答	
		グラスウール、 ロックウール	発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)	その他		
北海道全体	356	79.2	52.8	9.8	0.0	
断熱工法 外壁	充填断熱	176	87.5	36.9	9.7	0.0
	外張断熱	87	55.2	78.2	8.0	0.0
	充填外張併用断熱	195	86.7	68.2	8.7	0.0

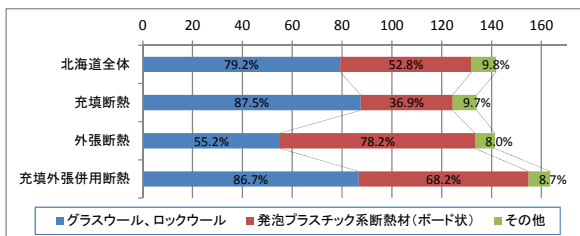


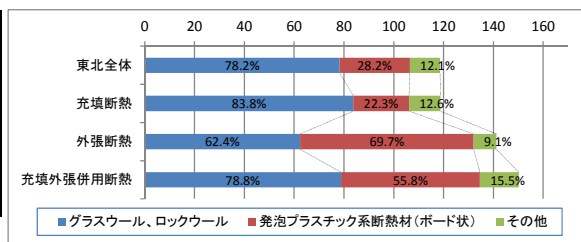
図 5-1-12b 同 北海道地域

〔東北地域〕「外壁」の断熱工法と材料の組合せ

- 「充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 83.8%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 22.3%、「その他」が 12.6%であった。
- 「外張断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 69.7%、「グラスウール・ロックウール」が 62.4%、「その他」が 9.1%であった。
- 「充填外張併用断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 78.8%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 55.8%、「その他」が 15.5%であった。
- 東北は、充填断熱と併用断熱ではグラスウール・ロックウール、外張断熱では発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)			無回答	
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他		
H27						
東北全体	2,409	78.2	28.2	12.1	1.0	
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,983	83.8	22.3	12.6	1.0
	外張断熱	452	62.4	69.7	9.1	1.1
	充填外張 併用断熱	283	78.8	55.8	15.5	1.4

図 5-1-12c 同 東北地域

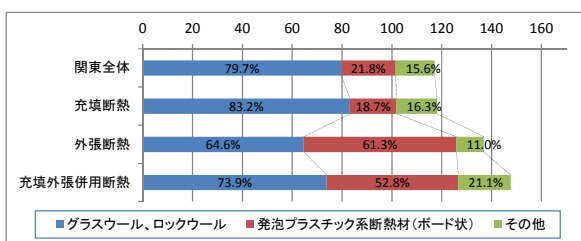


〔関東地域〕「外壁」の断熱工法と材料の組合せ

- 「充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 83.2%、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が 18.7%、「その他」が 16.3%であった。
- 「外張断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 64.6%、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が 61.3%、「その他」が 11.0%であった。
- 「充填外張併用断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 73.9%、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が 52.8%、「その他」が 21.1%であった。
- 外壁のどの工法についてもグラスウール・ロックウールが最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)			無回答	
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他		
H27						
関東全体	3,361	79.7	21.8	15.6	1.5	
断熱 工法 外壁	充填断熱	3,001	83.2	18.7	16.3	1.2
	外張断熱	444	64.6	61.3	11.0	2.9
	充填外張 併用断熱	199	73.9	52.8	21.1	1.5

図 5-1-12d 同 関東地域

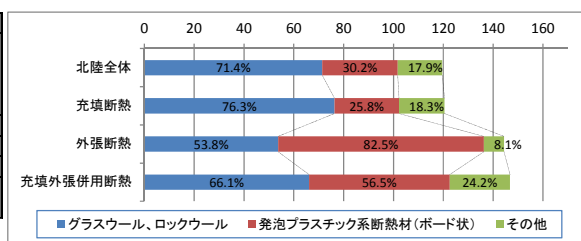


〔北陸地域〕「外壁」の断熱工法と材料の組合せ

- 「充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 76.3%、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が 25.8%、「その他」が 18.3%であった。
- 「外張断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が最も多く 82.5%、「グラスウール・ロックウール」が 53.8%、「その他」が 8.1%であった。
- 「充填外張併用断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 66.1%、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が 56.5%、「その他」が 24.2%であった。
- 北陸は、充填断熱と併用断熱ではグラスウール・ロックウール、外張断熱では発泡プラスチック系断熱材 (ボード状) が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)			無回答	
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他		
H27						
北陸全体	1,124	71.4	30.2	17.9	0.4	
断熱 工法 外壁	充填断熱	1,006	76.3	25.8	18.3	0.2
	外張断熱	160	53.8	82.5	8.1	1.3
	充填外張 併用断熱	62	66.1	56.5	24.2	0.0

図 5-1-12e 同 北陸地域



〔中部地域〕「外壁」の断熱工法と材料の組合せ

- 「充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 75.1%、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が 21.5%、「その他」が 22.2%であった。
- 「外張断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が最も多く 64.5%、「グラスウール・ロックウール」が 62.3%、「その他」が 15.3%であった。
- 「充填外張併用断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 65.4%、「発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)」が 51.4%、「その他」が 29.6%であった。

- 中部は、充填断熱と併用断熱ではグラスウール・ロックウール、外張断熱では発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)			無回答	
		グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他		
H27						
中部全体	2,728	72.4	24.5	21.7	1.1	
断熱工法 外壁	充填断熱	2,462	75.1	21.5	22.2	0.8
	外張断熱	321	62.3	64.5	15.3	2.5
	充填外張併用断熱	179	65.4	51.4	29.6	1.1

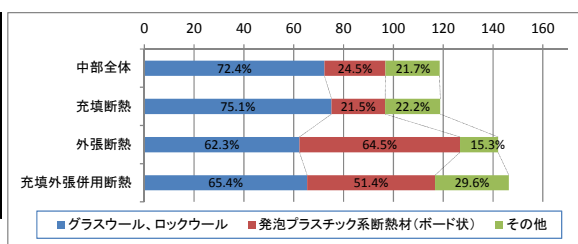


図 5-1-12f 同 中部地域

〔近畿地域〕「外壁」の断熱工法と材料の組合せ

- 「充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 83.2%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 20.2%、「その他」が 15.4%であった。
- 「外張断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 67.4%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 62.8%、「その他」が 14.4%であった。
- 「充填外張併用断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 71.7%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 48.7%、「その他」が 23.0%であった。
- 外壁のどの工法についてもグラスウール・ロックウールが最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)			無回答	
		グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他		
H27						
近畿全体	2,182	79.8	23.1	15.4	1.1	
断熱工法 外壁	充填断熱	1,946	83.2	20.2	15.4	0.9
	外張断熱	285	67.4	62.8	14.4	2.1
	充填外張併用断熱	152	71.7	48.7	23.0	2.6

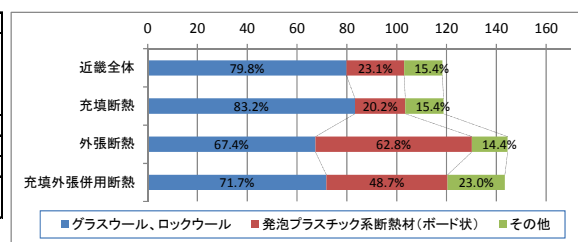


図 5-1-12g 同 近畿地域

〔中国地域〕「外壁」の断熱工法と材料の組合せ

- 「充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 84.7%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 17.5%、「その他」が 13.4%であった。
- 「外張断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 71.9%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 58.8%、「その他」が 7.8%であった。
- 「充填外張併用断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 68.8%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 53.8%、「その他」が 18.8%であった。
- 中国は、外壁のどの工法についてもグラスウール・ロックウールが最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)			無回答	
		グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他		
H27						
中国全体	1,482	82.6	20.1	13.0	0.8	
断熱工法 外壁	充填断熱	1,336	84.7	17.5	13.4	0.7
	外張断熱	153	71.9	58.8	7.8	1.3
	充填外張併用断熱	80	68.8	53.8	18.8	3.8

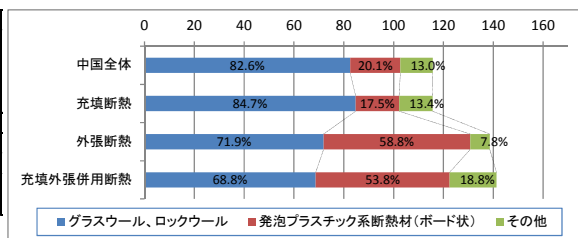


図 5-1-12h 同 中国地域

[四国地域] 「外壁」の断熱工法と材料の組合せ

- 「充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 85.4%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 18.3%、「その他」が 12.5%であった。
- 「外張断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 80.3%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 50.4%、「その他」が 11.1%であった。
- 「充填外張併用断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 72.2%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 42.6%、「その他」が 33.3%であった。
- 四国は、外壁のどの工法についてもグラスウール・ロックウールが最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)			無回答
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他	
H27					
四国全体	964	83.8	20.0	12.3	1.1
断熱 工法 外壁	充填断熱	85.4	18.3	12.5	0.9
	外張断熱	80.3	50.4	11.1	1.7
	充填外張 併用断熱	54	72.2	42.6	33.3

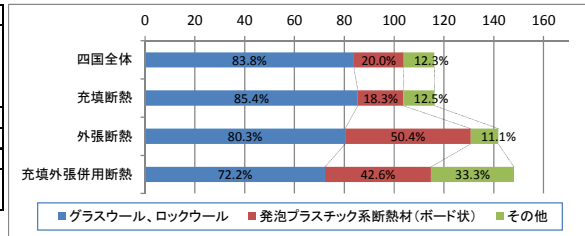


図 5-1-12i 同 四国地域

[九州・沖縄地域] 「外壁」の断熱工法と材料の組合せ

- 「充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 82.8%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 16.7%、「その他」が 13.9%であった。
- 「外張断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が 66.0%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 50.7%、「その他」が 10.4%であった。
- 「充填外張併用断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く 66.7%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が 48.0%、「その他」が 26.5%であった。
- 九州・沖縄は、外壁のどの工法についてもグラスウール・ロックウールが最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 外壁 (%)			無回答	
		グラス ウール、 ロック ウール	発泡プラ スチック 系断熱材 (ボード状)	その他		
H27						
九州・沖縄全体	2,130	79.4	19.9	13.5	1.3	
断熱 工法 外壁	充填断熱	82.8	16.7	13.9	1.1	
	外張断熱	288	66.0	50.7	10.4	1.7
	充填外張 併用断熱	102	66.7	48.0	26.5	2.0

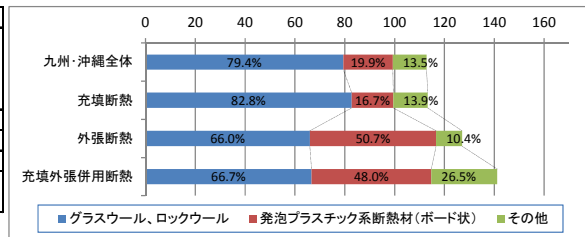


図 5-1-12j 同 九州・沖縄地域

②外壁 材料その他 × 工法	吹込用			現場発泡 ウレタン (a)	発泡プ ラ ス チック系 (ホード状) (b)	ウレタン (aかbか 不明)	ホ ^リ エ ステ ル	木 質 系	羊 毛	コ ル ク	未 分 類	2種 類 以 上 記 載	小 計	地 域 合 計	回 答 数 合 計	
	木質 繊維系	無機 繊維系	ど ち ら か 不 明													
	セルローズ ファイバー	GW RW														
北海道	充填	3	1	2	7	1	1	0	0	1	0	0	0	16	40	
	外張	1	1	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	7		
	併用	2	0	1	7	2	1	0	1	1	0	0	2	17		
東北	充填	24	0	1	96	11	27	0	7	4	2	38	4	214	289	
	外張	4	0	0	10	6	2	0	0	2	1	10	0	35		
	併用	2	0	0	20	3	1	0	4	0	2	6	2	40		
関東	充填	91	0	2	164	11	24	3	5	25	0	85	14	424	495	
	外張	10	0	0	8	4	0	0	1	0	0	8	5	36		
	併用	13	0	0	7	1	0	0	0	0	0	9	5	35		
北陸	充填	29	0	0	81	5	4	4	1	10	0	30	2	166	191	
	外張	3	0	0	4	4	1	0	0	0	0	0	0	12		
	併用	3	0	0	4	1	1	1	0	0	0	2	1	13		
中部	充填	71	1	2	220	13	25	20	5	14	0	99	17	487	573	2,475
	外張	7	0	0	5	5	1	3	4	3	0	12	4	44		
	併用	11	0	0	6	4	1	0	8	1	0	5	6	42		
近畿	充填	50	0	1	107	1	18	3	2	14	0	46	10	252	311	
	外張	6	0	0	8	2	1	2	0	2	0	7	2	30		
	併用	9	0	0	5	1	1	1	0	0	0	9	3	29		
中国	充填	28	0	0	80	6	10	2	0	4	0	24	0	154	173	
	外張	2	0	0	4	0	0	0	1	0	0	1	0	8		
	併用	5	0	0	3	2	0	0	0	0	0	1	0	11		
四国	充填	18	0	1	40	5	10	0	1	3	0	14	2	94	124	
	外張	1	0	0	6	2	0	0	0	0	0	2	1	12		
	併用	10	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1	3	18		
九州・ 沖縄	充填	63	0	0	103	2	11	0	1	2	1	40	5	228	279	
	外張	2	0	0	4	4	2	0	0	0	1	11	1	25		
	併用	5	0	0	10	1	1	0	0	0	0	9	0	26		
小 計	充填	377	2	9	898	55	130	32	22	77	3	376	54	2,035		
	外張	36	1		49	31	8	5	6	7	2	51	13	209		
	併用	60		1	66	15	6	2	13	2	2	42	22	231		
材料合計		473	3	10	1013	101	144	39	41	86	7	469	89			
回答数合計		486			2,475											H27

図 5-1-12k 外壁の断熱工法と材料の組合せ 地域別「その他」記述

質問4 断熱工法 × 質問5 断熱材料

③「床・基礎」の断熱工法と材料の組合せ

〔全体〕「床・基礎」の断熱工法と材料の組合せ

- 「根太間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く79.7%、「グラスウール・ロックウール」が29.1%、「その他」が4.2%であった。
- 「大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く81.6%、「グラスウール・ロックウール」が24.0%、「その他」が8.0%であった。
- 「根太+大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く75.8%、「グラスウール・ロックウール」が39.3%、「その他」が9.1%であった。
- 「基礎断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く85.4%、「グラスウール・ロックウール」が22.4%、「その他」が11.7%であった。
- 床・基礎のどの工法についても発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。

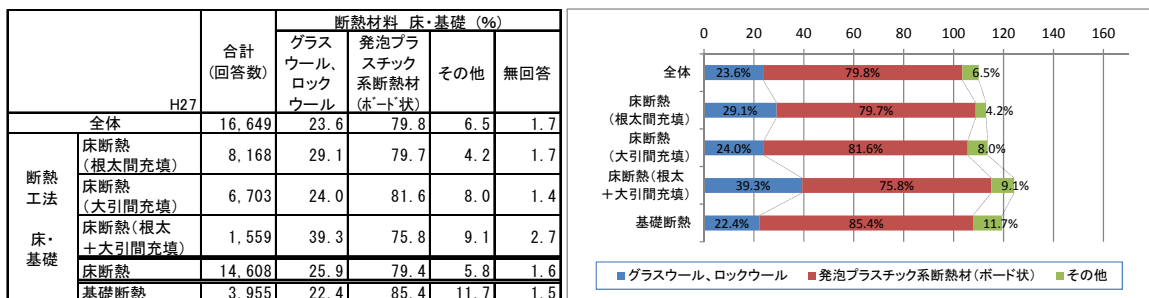


図 5-1-13a 床・基礎の断熱工法と材料の組合せ

〔北海道地域〕「床・基礎」の断熱工法と材料の組合せ

- 「根太間充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く85.0%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が63.3%であった。
- 「大引間充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く67.6%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が63.4%、「その他」が8.5%であった。
- 「根太+大引間充填断熱」は、「グラスウール・ロックウール」が最も多く85.7%、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が55.6%、「その他」が9.5%であった。
- 「基礎断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く88.7%、「グラスウール・ロックウール」が30.1%、「その他」が6.3%であった。
- 北海道は、床断熱ではグラスウール・ロックウール、基礎断熱では発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。

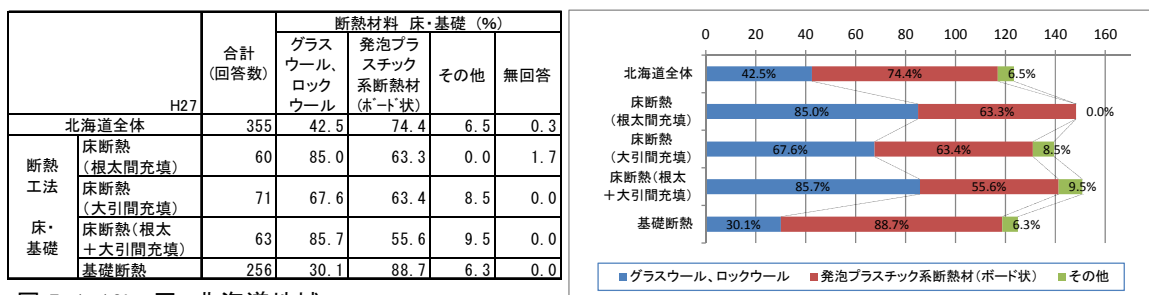


図 5-1-13b 同 北海道地域

〔東北地域〕「床・基礎」の断熱工法と材料の組合せ

- 「根太間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く79.3%、「グラスウール・ロックウール」が35.7%、「その他」が5.5%であった。
- 「大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く80.0%、「グラスウール・ロックウール」が26.8%、「その他」が8.3%であった。

- 「根太+大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 74.0%、「グラスウール・ロックウール」が 46.1%、「その他」が 8.6%であった。
- 「基礎断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 85.5%、「グラスウール・ロックウール」が 25.2%、「その他」が 10.2%であった。
- 東北は、床・基礎のどの工法についても発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラスウール、 ロックウール	発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
東北全体	2,395	25.8	79.2	7.6	1.8	
断熱 工法	床断熱 (根太間充填)	911	35.7	79.3	5.5	1.3
	床断熱 (大引間充填)	1,032	26.8	80.0	8.3	1.8
床・ 基礎	床断熱(根太 +大引間充填)	269	46.1	74.0	8.6	3.0
	基礎断熱	801	25.2	85.5	10.2	1.9

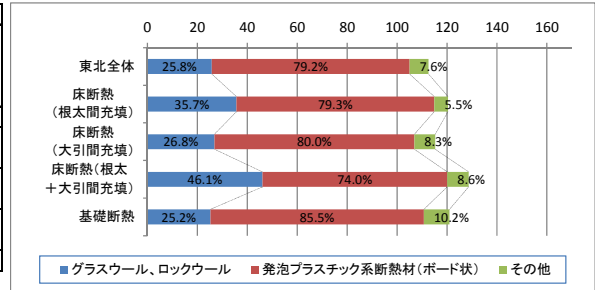


図 5-1-13c 同 東北地域

〔関東地域〕「床・基礎」の断熱工法と材料の組合せ

- 「根太間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 76.7%、「グラスウール・ロックウール」が 33.0%、「その他」が 4.9%であった。
- 「大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 78.8%、「グラスウール・ロックウール」が 32.6%、「その他」が 8.0%であった。
- 「根太+大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 74.0%、「グラスウール・ロックウール」が 41.9%、「その他」が 11.0%であった。
- 「基礎断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 84.8%、「グラスウール・ロックウール」が 25.3%、「その他」が 13.9%であった。
- 関東は、床・基礎のどの工法についても発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラスウール、 ロックウール	発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
関東全体	3,358	28.6	76.9	6.8	2.2	
断熱 工法	床断熱 (根太間充填)	1,728	33.0	76.7	4.9	2.5
	床断熱 (大引間充填)	1,330	32.6	78.8	8.0	1.4
床・ 基礎	床断熱(根太 +大引間充填)	346	41.9	74.0	11.0	3.2
	基礎断熱	800	25.3	84.8	13.9	1.4

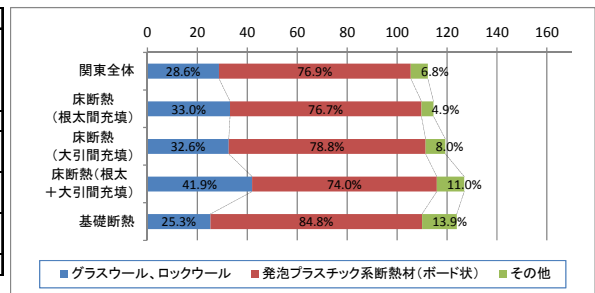


図 5-1-13d 同 関東地域

〔北陸地域〕「床・基礎」の断熱工法と材料の組合せ

- 「根太間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 84.0%、「グラスウール・ロックウール」が 21.2%、「その他」が 4.4%であった。
- 「大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 86.6%、「グラスウール・ロックウール」が 14.4%、「その他」が 9.8%であった。
- 「根太+大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 83.5%、「グラスウール・ロックウール」が 23.5%、「その他」が 8.2%であった。
- 「基礎断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 84.8%、「グラスウール・ロックウール」が 13.5%、「その他」が 14.3%であった。
- 北陸は、床・基礎のどの工法についても発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答	
H27 北陸全体		1,121	16.2	83.8	7.4	1.0
断熱工法	床断熱(根太間充填)	636	21.2	84.0	4.4	0.8
	床断熱(大引間充填)	389	14.4	86.6	9.8	1.0
床・基礎	床断熱(根太+大引間充填)	85	23.5	83.5	8.2	0.0
	基礎断熱	237	13.5	84.8	14.3	2.1

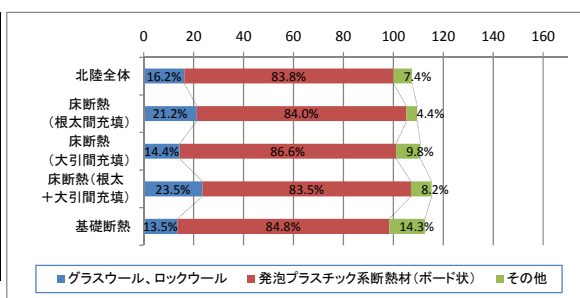


図 5-1-13e 同 北陸地域

〔中部地域〕「床・基礎」の断熱工法と材料の組合せ

- 「根太間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 78.1%、「グラスウール・ロックウール」が 32.0%、「その他」が 4.9%であった。
- 「大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 81.8%、「グラスウール・ロックウール」が 22.5%、「その他」が 8.3%であった。
- 「根太+大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 78.4%、「グラスウール・ロックウール」が 35.2%、「その他」が 8.5%であった。
- 「基礎断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 86.6%、「グラスウール・ロックウール」が 20.9%、「その他」が 11.7%であった。
- 中部は、床・基礎のどの工法についても発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答	
H27 中部全体		2,722	23.7	79.4	7.2	1.2
断熱工法	床断熱(根太間充填)	1,295	32.0	78.1	4.9	1.2
	床断熱(大引間充填)	1,212	22.5	81.8	8.3	1.1
床・基礎	床断熱(根太+大引間充填)	236	35.2	78.4	8.5	1.3
	基礎断熱	588	20.9	86.6	11.7	1.2

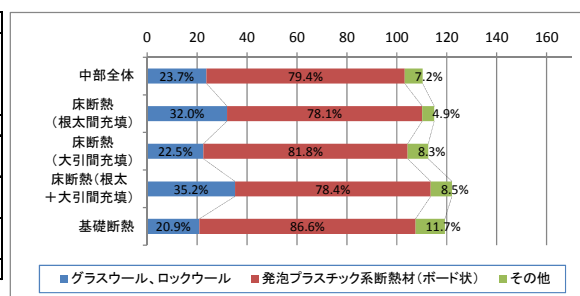


図 5-1-13f 同 中部地域

〔近畿地域〕「床・基礎」の断熱工法と材料の組合せ

- 「根太間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 81.5%、「グラスウール・ロックウール」が 27.4%、「その他」が 4.1%であった。
- 「大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 83.0%、「グラスウール・ロックウール」が 21.2%、「その他」が 8.1%であった。
- 「根太+大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 79.9%、「グラスウール・ロックウール」が 35.6%、「その他」が 8.2%であった。
- 「基礎断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 85.5%、「グラスウール・ロックウール」が 23.2%、「その他」が 11.8%であった。
- 近畿は、床・基礎のどの工法についても発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答	
H27 近畿全体		2,161	22.0	81.2	6.4	1.6
断熱工法	床断熱(根太間充填)	982	27.4	81.5	4.1	1.3
	床断熱(大引間充填)	1,096	21.2	83.0	8.1	1.7
床・基礎	床断熱(根太+大引間充填)	194	35.6	79.9	8.2	4.1
	基礎断熱	406	23.2	85.5	11.8	1.0

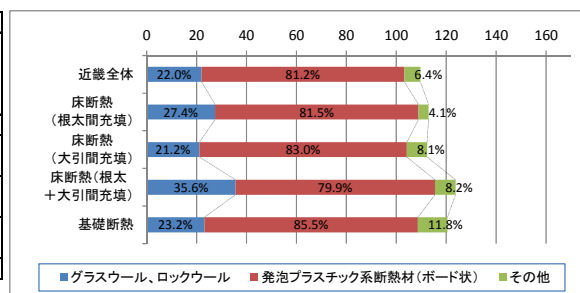


図 5-1-13g 同 近畿地域

〔中国地域〕「床・基礎」の断熱工法と材料の組合せ

- 「根太間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 84.1%、「グラスウール・ロックウール」が 22.3%、「その他」が 2.7%であった。
- 「大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 86.3%、「グラスウール・ロックウール」が 15.6%、「その他」が 5.4%であった。
- 「根太+大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 83.1%、「グラスウール・ロックウール」が 24.6%、「その他」が 6.2%であった。
- 「基礎断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 84.9%、「グラスウール・ロックウール」が 17.6%、「その他」が 11.5%であった。
- 中国は、床・基礎のどの工法についても発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。

		合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)			
			グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答
中国全体		1,488	17.9	83.9	4.7	1.1
断熱工法	床断熱(根太間充填)	768	22.3	84.1	2.7	0.7
	床断熱(大引間充填)	629	15.6	86.3	5.4	1.1
	床断熱(根太+大引間充填)	130	24.6	83.1	6.2	2.3
床・基礎	基礎断熱	278	17.6	84.9	11.5	1.4

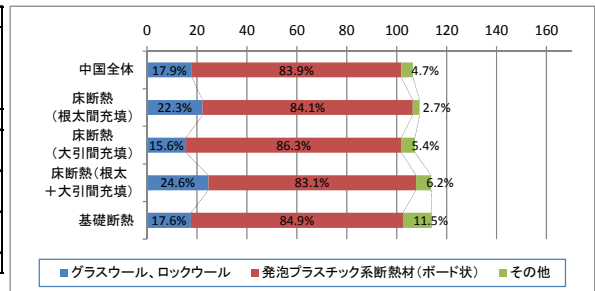


図 5-1-13h 同 中国地域

〔四国地域〕「床・基礎」の断熱工法と材料の組合せ

- 「根太間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 82.2%、「グラスウール・ロックウール」が 23.2%、「その他」が 3.7%であった。
- 「大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 85.1%、「グラスウール・ロックウール」が 19.1%、「その他」が 7.2%であった。
- 「根太+大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 75.3%、「グラスウール・ロックウール」が 39.7%、「その他」が 15.1%であった。
- 「基礎断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 84.1%、「グラスウール・ロックウール」が 19.6%、「その他」が 12.2%であった。
- 四国は、床・基礎のどの工法についても発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。

		合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)			
			グラスウール、ロックウール	発泡プラスチック系断熱材(ボード状)	その他	無回答
四国全体		963	19.8	82.7	5.2	1.2
断熱工法	床断熱(根太間充填)	512	23.2	82.2	3.7	1.4
	床断熱(大引間充填)	377	19.1	85.1	7.2	0.5
	床断熱(根太+大引間充填)	73	39.7	75.3	15.1	1.4
床・基礎	基礎断熱	189	19.6	84.1	12.2	1.1

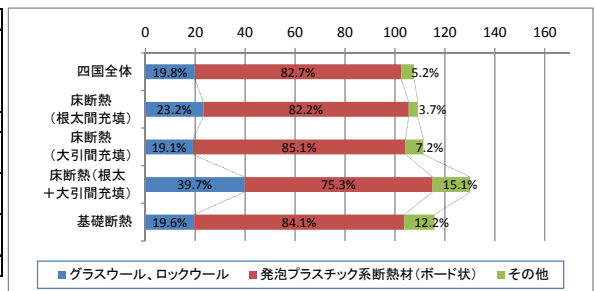


図 5-1-13i 同 四国地域

〔九州・沖縄地域〕「床・基礎」の断熱工法と材料の組合せ

- 「根太間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 79.4%、「グラスウール・ロックウール」が 25.2%、「その他」が 2.7%であった。
- 「大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 79.4%、「グラスウール・ロックウール」が 21.2%、「その他」が 9.0%であった。
- 「根太+大引間充填断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 71.8%、「グラスウール・ロックウール」が 35.0%、「その他」が 8.0%であった。

- 「基礎断熱」は、「発泡プラスチック系断熱材(ボード状)」が最も多く 83.8%、「グラスウール・ロックウール」が 17.0%、「その他」が 11.8%であった。
- 九州・沖縄は、床・基礎のどの工法についても発泡プラスチック系断熱材(ボード状)が最も多くなっている。

	合計 (回答数)	断熱材料 床・基礎 (%)				
		グラスウール、 ロックウール	発泡プラスチック系断熱材 (ボード状)	その他	無回答	
H27						
九州・沖縄全体	2,086	21.3	79.2	5.7	2.7	
断熱工法	床断熱(根太間充填)	1,276	25.2	79.4	2.7	3.1
	床断熱(大引間充填)	567	21.2	79.4	9.0	1.8
床・基礎	床断熱(根太+大引間充填)	163	35.0	71.8	8.0	4.9
	基礎断熱	400	17.0	83.8	11.8	2.5

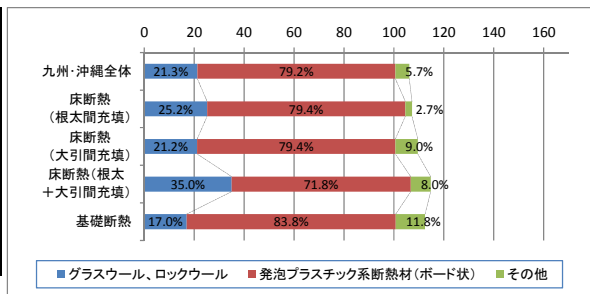


図 5-1-13j 同 九州・沖縄地域

③床・基礎材料その他 × 工法	吹込用			現場発泡ウレタン (a)	発泡プラスチック系断熱材(ボード状) (b)	ウレタン (aかbか不明)	ホリエステル	木質系	羊毛	コルク	未分類	2種類以上記載	小計	地域合計	回答数合計	
	木質繊維系	無機繊維系	どちらか不明													
	セルローズファイバー	GW RW														
北海道	根太間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	1,186
	大引間	0	0	0	3	1	1	0	0	1	0	0	0	6		
	根+大	1	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	5		
	基礎	1	0	0	4	7	0	0	0	1	0	2	0	15		
東北	根太間	4	0	0	22	4	3	0	3	0	1	6	1	44	209	
	大引間	9	0	0	27	15	4	0	2	0	0	13	2	72		
	根+大	4	0	0	7	3	1	0	0	0	0	3	0	18		
	基礎	2	0	0	46	7	8	0	0	0	0	11	1	75		
関東	根太間	11	0	0	14	16	1	3	4	4	0	13	1	67	260	
	大引間	26	0	0	16	13	1	2	1	4	0	15	4	82		
	根+大	13	0	0	4	3	1	0	1	0	0	7	0	29		
	基礎	13	0	1	33	10	5	0	0	1	0	18	1	82		
北陸	根太間	3	0	0	10	4	1	1	0	1	0	3	0	23	96	
	大引間	14	0	0	6	9	2	0	0	1	0	3	0	35		
	根+大	3	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	7		
	基礎	3	0	0	18	5	1	0	0	0	0	4	0	31		
中部	根太間	6	0	0	9	15	6	1	1	2	0	7	3	50	202	
	大引間	12	0	0	14	21	11	2	5	2	0	10	3	80		
	根+大	3	0	0	4	1	1	1	1	0	0	1	1	13		
	基礎	5	0	0	20	8	11	1	0	0	0	10	4	59		
近畿	根太間	3	0	0	6	6	1	1	0	4	0	5	1	27	145	
	大引間	11	0	0	21	16	2	3	0	5	0	7	3	68		
	根+大	2	0	0	4	1	1	1	0	0	0	1	1	11		
	基礎	4	0	0	16	4	1	0	1	0	0	13	0	39		
中国	根太間	3	0	0	3	5	1	0	0	0	0	2	0	14	70	
	大引間	3	0	0	9	7	0	0	0	3	0	5	0	27		
	根+大	1	0	0	2	2	0	0	0	0	0	1	0	6		
	基礎	1	0	0	8	6	1	0	0	1	0	6	0	23		
四国	根太間	4	0	0	4	4	1	0	2	0	0	1	0	16	62	
	大引間	6	0	0	5	6	3	0	0	0	0	2	0	22		
	根+大	2	0	0	3	3	0	0	0	0	0	1	0	9		
	基礎	2	0	0	7	5	1	0	0	0	0	0	0	15		
九州・沖縄	根太間	9	0	0	3	7	4	0	0	0	0	5	0	28	116	
	大引間	14	0	0	7	11	4	0	0	0	0	5	1	42		
	根+大	3	0	0	1	1	2	0	0	0	0	2	1	10		
	基礎	0	0	0	18	4	5	0	0	0	0	8	1	36		
小計	根太間	43			71	61	18	6	10	11	1	42	6	269		
	大引間	95			108	99	28	7	8	16		60	13	434		
	根+大	32		1	27	17	7	2	2			17	3	108		
	基礎	31		1	170	56	33	1	1	3		72	7	375		
材料合計	201		2	376	233	86	16	21	30	1	191	29				
回答数合計		203				1,186									H27	

図 5-1-13k 床・基礎の断熱工法と材料の組合せ 地域別「その他」記述

質問6 本日の研修で説明を受けた断熱施工の中で、以下の点はどうか。(複数回答)

①「今まで正しく施工していなかったところ」

- 本日の研修で説明を受けた断熱施工の中で「今まで正しく施工していなかったところ」は、「気流止めの施工」が35.0%、「筋かい部への施工」が27.2%、「浴室への施行」が17.2%、「壁への施工」が14.3%であった。

《地域別》

- 北海道地域は、「気流止めの施工」が10.5%で最多、他の項目は0.6%(天井への施工)~5.2%(下屋への施工)、無回答が65.1%であった。「今まで正しく施工していなかったところ」への回答率は他地域と比較して大幅に少ない。
- その他の地域では、いずれの地域についても「気流止めの施工」が最多で28.8%(四国)~41.7%(北陸)、次いで「筋かい部への施工」が23.3%(四国)~34.3%(中国)であった。

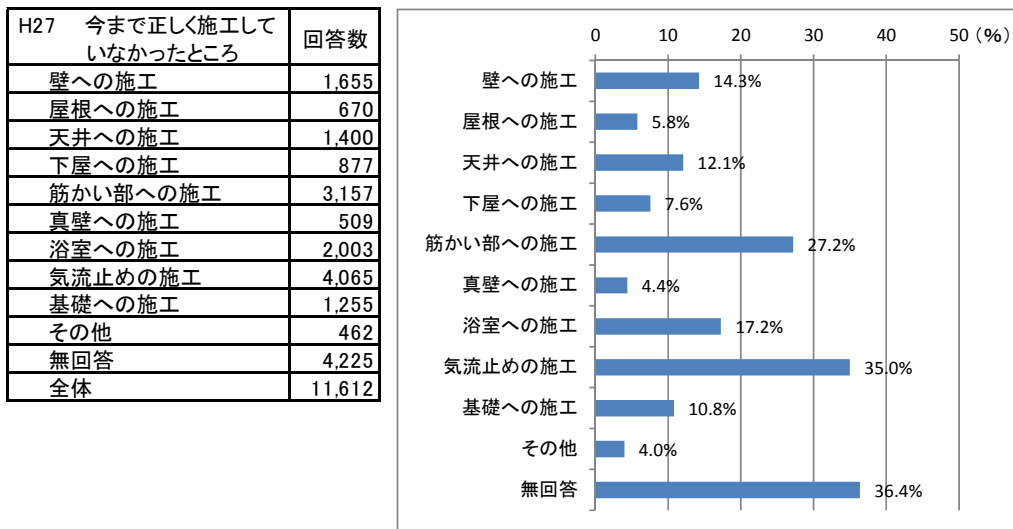


図 5-2-1a 今まで正しく施工していなかったところ

H27	全体の回答数合計	設問に回答有り票数合計	設問に回答有り票数 %	今まで正しく施工していなかったところ %												
				壁への施工	屋根への施工	天井への施工	下屋への施工	筋かい部への施工	真壁への施工	浴室への施工	気流止めの施工	基礎への施工	その他	無回答		
全体	11,612	7,387	63.6	14.3	5.8	12.1	7.6	27.2	4.4	17.2	35.0	10.8	4.0	36.4		
北海道	172	60	34.9	4.1	1.7	0.6	5.2	4.1	1.2	4.1	10.5	2.9	11.6	65.1		
東北	1,748	1,064	60.9	11.9	4.1	9.1	5.4	25.2	4.2	12.0	32.3	7.7	4.2	39.1		
関東	2,514	1,580	62.8	15.1	6.4	13.0	9.0	27.4	4.6	18.7	34.9	10.8	3.7	37.2		
北陸	648	452	69.8	14.8	5.1	15.4	6.9	27.9	4.5	17.7	41.7	10.2	4.9	30.2		
中部	1,858	1,117	60.1	12.2	4.1	11.1	6.0	24.9	4.3	14.4	34.0	9.2	4.0	39.9		
近畿	1,478	930	62.9	12.8	7.1	12.2	7.8	27.0	3.5	18.0	35.2	11.8	3.5	37.1		
中国	942	702	74.5	18.6	7.4	16.8	8.6	34.3	6.3	20.9	40.0	14.9	4.7	25.5		
四国	812	463	57.0	12.3	4.4	10.0	6.9	23.3	4.7	13.4	28.8	10.7	4.4	43.0		
九州・沖縄	1,440	1,019	70.8	19.0	7.9	13.0	9.6	32.3	4.1	25.1	39.7	14.3	2.4	29.2		

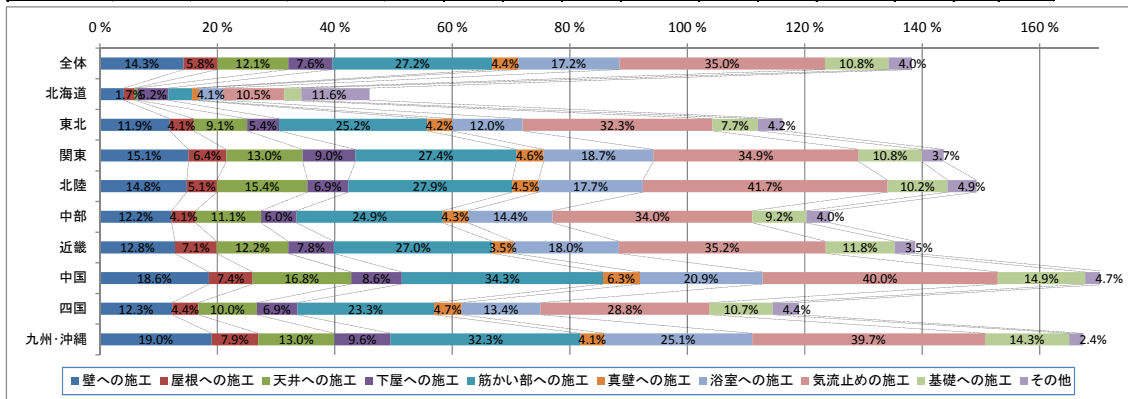


図 5-2-1b 地域別の今まで正しく施工していなかったところ

今まで正しく施工していなかったところ「その他」	H27 テキスト	回答数	%
施工できている	—	220	1.9%
殆どできていない	—	7	0.1%
気密・防湿施工	基4章2.3-4	16	0.1%
通気層	基4章2.6	0	0.0%
気流止め	基4章2.7	2	0.0%
基礎	施1.1	2	0.0%
特殊な部分の基礎断熱	施1.2	17	0.1%
床	施2.1	3	0.0%
床と壁の取合い部	施2.2	1	0.0%
外気に接する床	施2.3	0	0.0%
外壁	施3	12	0.1%
開口部まわり	施4	14	0.1%
天井	施5.1	0	0.0%
壁と天井の取合い部	施5.2	3	0.0%
屋根	施6	1	0.0%
下屋	施7	1	0.0%
配線配管まわり他	施8	64	0.6%
リフォーム	基6章	1	0.0%
取合い	—	5	0.0%
DVD パルコニー	—	1	0.0%
未分類	—	27	0.2%
不明	—	6	0.1%
その他記入有り合計		403	3.5%
その他全体		462	4.0%
全体		11,612	100.0%

今まで正しく施工していなかったところ 「その他」記述内容	数
施工できている	220
ありませんでした。	1
ない	13
なし	142
ナシ	10
なし。正しく施工されている。	1
やりにくく感じたことはありません。	1
過剰に施工している部分があるが、 足りない部分はなし。	1
該当なし	1
行なっている	1
今まで完璧	1
出来ている	1
全てできている	1
特になし	2
特になし	38
無	2
無し	4
殆どできていない	7
していない	1
ほとんど	1
全て	3
全部	2
気密・防湿施工	18
シート	1
気密シート	2
気密テープ	1
気密テープが不十分だった。	1
気密の考え、熱橋部等	1
気密関連	1
気密層の連続	1
防湿フィルム	1
防湿フィルム(発泡ウレタン部)	1
防湿フィルム(別張)	1
防湿フィルムの連続施工	1
防湿層	1
防湿層の連続	1
防湿層の連続性	1
防湿面の処理	1
気流止め	2
気流止め	2
基礎	2
基礎と土台廻り	1
基礎下配管	1
特殊な部分の基礎断熱	16
フロ、玄関に気密パッキンをつかっていない。	1
気密パッキンの使い方	1
減噪外側	1
玄関	3
玄関の施工	1
玄関まわり	1
玄関廻り	2
玄関基礎	1
玄関土間	1
玄関等内土間	1
玄関部の基礎断熱、框の下部の 立上部、室内側で取付しました。	1
土間周囲	1
土間断熱	1
浴室基礎部分	1
床	3
床	1
床下気密テープ	1
壁の断熱材を床に施工しているところ。	1
床と壁の取合い部	1
壁・床との取合い	1
外壁	12
アンカーボルト	1
アンカーボルトやホールダウンなど	1

今まで正しく施工していなかったところ 「その他」記述内容	数
(外壁つづき)	
アンカーボルト部	1
スジカイ	1
ホールダウン等へのウレタン等	1
外部貫通部	1
貫通部分の施工	1
金物の断熱補強	1
金物熱橋部	1
床への30の返し	1
熱橋となる金物の断熱施工	1
防湿シート友善30mm変しての施工	1
開口部まわり	14
サッシまわり	3
サッシまわりのテープ	1
サッシ回り	1
開口回り	1
開口部	3
開口部への施工	1
開口部廻り	1
開口部周りの気密施工	1
開口部周りの断熱	1
窓まわり	3
壁と天井の取合い部	2
間仕切りと天井の取合い	1
間仕切り壁上部の断熱	1
壁、天井の気密施工	1
屋根	1
勾配天井の屋根断熱施工	1
下屋	1
下屋根の取り、壁との取合い、 ベランダ下の取り	1
配線配管まわり他	64
エアコンスリーブ等は後穴にしていた。 天井点検口は普通の物使っていた。	1
コンセント	2
コンセント、スイッチBOXまわり	1
コンセント、スイッチまわり	1
コンセント、スイッチまわり、ダクト貫通部	1
コンセント、スイッチ廻りの施工	1
コンセント、ダクト廻り	1
コンセント、ダクト廻り	1
コンセント、換気口	1
コンセント、換気扇廻りの気密	1
コンセント、設備配管廻り	1
コンセントボックス	2
コンセントボックス、スリーブ廻りの徹底	1
コンセントボックスのテープ貼	1
コンセントボックスまわり	2
コンセントボックス廻り	1
コンセントボックス他の防フィルム施工	1
コンセントまわり	1
コンセントまわりの気密施工	1
コンセント廻り	3
コンセント部分	1
スイッチBOX	1
スイッチ等の気密	1
スリーブまわり	1
ダクト廻り	1
加切の施工でのかんきからみ 換気、設備の貫通部への施工	1
貫通部の処理が余った。電気管、 スリーブ内側	1
貫通部分、電気スイッチ部分	1
気密コンセントボックスカバー	1
気密コンセントボックスカバー、防湿フィルム	1
床下点検口の断熱	1
設備	2
設備まわり	1
設備廻り	1

今まで正しく施工していなかったところ 「その他」記述内容	数
(配線配管まわり他つづき)	
設備貫通部の気密	1
設備関係	3
設備取合い	1
設備設置周辺	1
設備配管	1
設備配管、天井、床点検口	1
設備配管まわり	2
天井点検口	1
電気、配管まわり	1
電気BOX	1
電気BOX廻り	1
電気ボックス	1
電気ボックスまわり	1
電気設備等	1
配管、ダクトまわり	1
配管まわり	1
配管廻り	1
配管周り	1
配線、配管部	1
配線配管廻りの施工	1
リフォーム	1
リフォームの場合の気流止め	1
取合い	5
とりあい	1
外壁と屋根のとりあい部	1
取合い	1
取合い部の施工	1
取合い部分	1
DVD パルコニー	1
ベランダ下部ハンチ部	1
未分類	27
2×4を施工しているのに特になしです グラスウールの施工	1
したことがない	1
スイッチBOXやダクト、筋違への施工部分 セルロースにて防湿シート必要か？ ギモンです。(経験上)	1
ディテール	1
まだ行ったことがありません	1
わからない	1
気密シート、バルコニー下、 サッシ廻り気密層	1
業者にまかせているのでOK	1
経験なし	1
見習いのため、不勉強でわからない	1
細かい所に気を付けていなかった	1
細い所、筋違、吊木等との取合 施工したことがないため、分からない 施工をしたことがないので分からない 施工経験なし	1
充填断熱	1
吹付のため容易	1
吹付の為不明	1
全体的細部な部分の施工、気密シート	1
知らない	1
難しかった	1
防水工事の為、内装未経験 未施工	2
不明	6
?	1
etc...	1
いいです	1
基礎外断熱は気流止めいらない？ 通気必要。※外壁屋根 外断熱	1
不明	1
木造がないので？	1

今まで正しく施工していなかったところ「その他」記述

質問6 本日の研修で説明を受けた断熱施工の中で、以下の点はどうか。(複数回答)

②「難しい・やりにくいと感じたところ」はありましたか。

- 本日の研修で説明を受けた断熱施工の中で「難しい・やりにくいと感じたところ」は、「筋かい部への施工」が32.3%、「気流止めの施工」が23.5%であった。

《地域別》

- 北海道地域は、「下屋への施工」が14.0%で最多、「気流止めの施工」が12.8%、「筋かい部への施工」が11.0%、無回答が50.0%であった。「難しい・やりにくいと感じたところ」も「今まで正しく施工していなかったところ」と同様、回答率は他地域と比較して大幅に少ない。
- その他の地域では、いずれの地域についても、「筋かい部への施工」が最多で30.0%(近畿)～38.2%(中国)、次いで「気流止めの施工」が20.6%(東北)～30.2%(北陸)となっている。

H27 難しい・やりにくいと感じたところ	回答数
壁への施工	943
屋根への施工	969
天井への施工	1,130
下屋への施工	1,034
筋かい部への施工	3,749
真壁への施工	812
浴室への施工	1,040
気流止めの施工	2,731
基礎への施工	872
その他	480
無回答	4,200
全体	11,612

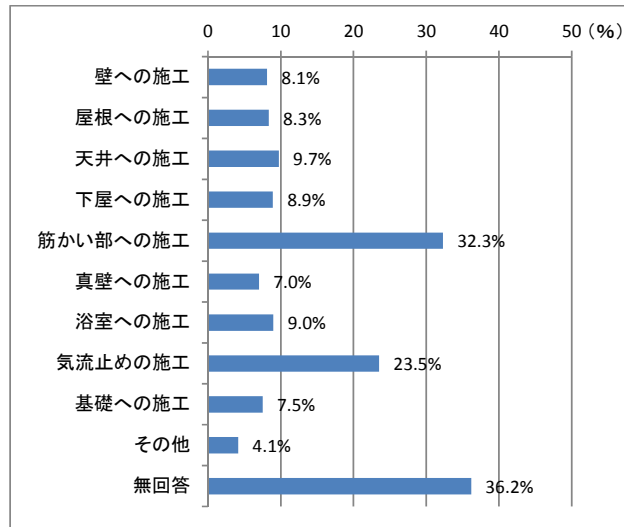


図 5-2-2a 難しい・やりにくいと感じたところ

H27	全体の回答数合計	設問に回答有り票数合計	設問に回答有り票数 %	難しい・やりにくいと感じたところ %										
				壁への施工	屋根への施工	天井への施工	下屋への施工	筋かい部への施工	真壁への施工	浴室への施工	気流止めの施工	基礎への施工	その他	無回答
全体	11,612	7,412	63.8	8.1	8.3	9.7	8.9	32.3	7.0	9.0	23.5	7.5	4.1	36.2
北海道	172	86	50.0	2.9	6.4	1.2	14.0	11.0	3.5	8.1	12.8	1.7	9.9	50.0
東北	1,748	1,075	61.5	6.8	6.5	6.6	8.0	30.5	6.5	7.1	20.6	4.6	4.5	38.5
関東	2,514	1,596	63.5	8.6	9.7	10.5	9.5	32.5	8.0	9.8	24.2	7.4	3.9	36.5
北陸	648	465	71.8	9.9	9.1	11.6	11.1	35.8	7.7	11.0	30.2	7.9	5.2	28.2
中部	1,858	1,148	61.8	8.0	6.9	10.1	8.2	30.7	7.5	7.3	23.3	6.8	3.9	38.2
近畿	1,478	920	62.2	6.7	8.8	10.4	8.7	30.0	6.0	8.7	25.6	9.6	3.9	37.8
中国	942	677	71.9	10.8	10.5	12.8	10.2	38.2	9.0	10.5	22.9	7.9	4.9	28.1
四国	812	480	59.1	6.2	5.0	9.1	6.8	31.0	5.4	7.6	22.4	7.3	4.2	40.9
九州・沖縄	1,440	965	67.0	9.9	10.1	9.4	8.8	36.3	5.8	11.0	23.3	10.4	3.0	33.0

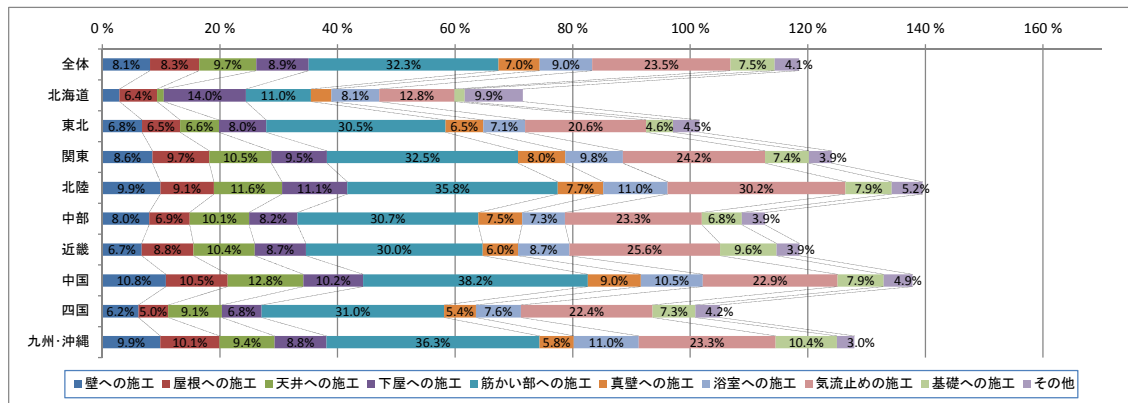


図 5-2-2b 地域別の難しい・やりにくいと感じたところ

今まで正しく施工して いなかったところ「その他」	H27 テキスト	回答数	%
感じない	—	181	1.6%
殆ど	—	6	0.1%
気密・防湿施工	基4章2.3-4	5	0.0%
通気層	基4章2.6	0	0.0%
気流止め	基4章2.7	0	0.0%
基礎	施1.1	1	0.0%
特殊な部分の基礎断熱	施1.2	16	0.1%
床	施2.1	1	0.0%
床と壁の取合い部	施2.2	0	0.0%
外気に接する床	施2.3	3	0.0%
外壁	施3	14	0.1%
開口部まわり	施4	11	0.1%
天井	施5.1	2	0.0%
壁と天井の取合い部	施5.2	1	0.0%
屋根	施6	3	0.0%
下屋	施7	2	0.0%
配線配管まわり他	施8	113	1.0%
リフォーム	基6章	0	0.0%
取合い	—	9	0.1%
DVD バルコニー	—	6	0.1%
未分類	—	39	0.3%
不明	—	5	0.0%
その他記入有り合計		418	3.6%
その他全体		480	4.1%
全体		11,612	100.0%

難しい・やりにくいなど感じたところ 「その他」記述内容	数
感じない	181
とくになし	1
ない	11
ないと思う	1
なし	116
ナシ	6
ナシ、難しいと感じた時点で だめだと思う	1
やりにくいと感じたことはありません。	1
該当なし	1
全てできている	1
全体的に難しい点がない	1
特になし	37
特になし	37
無	2
無し	1
殆ど	6
すべて	3
全て	2
全部	1
気密・防湿施工	5
気密の連続	1
断熱・気密の連続性	1
防湿シート	1
防湿シートの施工	1
防湿フィルム	1
気密・防湿施工	1
基礎まわりの蟻害対策が難	1
特殊な部分の基礎断熱	16
UBまわりの段取りは特に 気をつけたいです	1
基礎(玄関サッシ周り)	1
玄関	6
玄関、土間	1
玄関周りの施工	1
玄関土間	1
玄関等	1
玄関部分	1
土間	1
土間周り	1
土間周囲	1
床	1
床	1
外気に接する床	3
外気に接する2F床断熱	1
外気に接する床	1
外壁軒天	1
外壁	14
カベきわ	1
スジカイ	1
スジカイの入れ方	1
スジカイ周りの防湿フィルムの施工	1
ドブチ施工	1
横断線部分のガラスウール	1
貫通部の施工、スキマ埋め	1
貫通部分	1
貫通部分の施工	1
防かじとホールダウン金物が 重なる所がせまい。	1
金物	1
金物(構造金物)	1
金物の断熱補強	1
網線組をするので防湿シート の施工が大変	1
開口部まわり	11
サッシ	1

難しい・やりにくいなど感じたところ 「その他」記述内容	数
(開口部まわりつづき)	
サッシ廻り	1
サッシ周り	1
開口下端の断熱	1
開口式	1
開口部	4
窓まわり	1
窓廻り	1
天井	2
こうばい天井等	1
天井ビニル	1
壁と天井の取合い部	1
天井面の気密シート張り (間仕切部)	1
屋根	3
屋根の外断熱施工	1
屋根断熱と外壁断熱の とりあいに通気トモ	1
桁上断熱の工法	1
下屋	2
下屋との取合部の通気構造 がいまいちわからない。	1
下屋部分	1
配線配管まわり他	113
コンセント	2
コンセント、スイッチ等	1
コンセント、スリーブ、電気工事	1
コンセント、スリーブまわり	1
コンセント、ダクトの取合い	1
コンセント、換気口	1
コンセント、換気扇まわりなど	1
コンセント、照明	1
コンセント、設備配管廻り	1
コンセントBOX	1
コンセントスイッチボックス	1
コンセントボックス	2
コンセントボックス、電気屋と 大工のからみ所	1
コンセントボックスまわり	3
コンセントボックスまわり、 扇付施工	1
コンセントまわり	1
コンセント廻り	1
コンセント廻り、外壁貫通部	1
コンセント取付	1
コンセント等	2
コンセント等忘れそう!!	1
コンセント部、貫通部	1
コンセント部や換気扇のスリーブ部	1
コンセント部分	1
スイッチ、コンセントまわり	1
スイッチ/コンセント/スリーブ管廻り	1
スイッチBOX	1
スイッチボックス	1
スイッチボックスなどの室内側気密	1
スイッチボックス周り	1
スリーブまわり	1
ダクト	1
ダクト周り	1
加部・床配管の貫通処理	1
各設備配管の貫通部	1
換気ダクト廻り	1
貫通部(設備)	1
気密コンセントボックスカバー	1
気密テープ、設備配管	1
照明部分の天井断熱	1

難しい・やりにくいなど感じたところ 「その他」記述内容	数
(配線配管まわり他つづき)	
設備	4
設備、ダクト	1
設備、電気照明まわり	1
設備、配線配管との取合い	1
設備とのり合わせ	1
設備との取合い部	1
設備の配管、スイッチ	1
設備の部分	1
設備まわり	1
設備廻り	3
設備開口まわり	1
設備貫通部の気密	1
設備関係	1
設備関係の断熱、気密施工	1
設備関連	1
設備関連の配管納まり等	1
設備業者の断熱管理	1
設備取合い	1
設備取合	1
設備廻り	1
設備設置周辺	1
設備等との取合い	1
設備等	3
設備配管への施工	1
設備配管廻り等	1
設備部	1
点検口	1
電気、設備の配管	1
電気、配管	1
電気・水道関係	1
電気・設備の貫通処理	1
電気BOX	1
電気BOX廻り	2
電気ボックス	1
電気関係との取合い	1
電気工事との取合い	1
電気設備	1
電気配線	1
電気配線、設備配管	1
電気配線、配管部	1
電線貫通部の処理と工程 のタイミング	1
配管、配線等	1
配管まわり	2
配管廻り	2
配管廻り、電気ボックス廻り	1
配管周り	1
配管線	1
配管部	2
配管部(貫通)施工	1
配管部分仕舞	1
配線、換気ダクト	1
配線、配管	1
配線、配管まわり	1
配線まわり	1
配線廻り	1
配線配管まわり	1
配線配管まわりの施工	1
取合い	9
縦(天)壁とあい	1
取合い	2
取合い部	2
取合い部の施工	1
取合い部分	2
取合い部	1

難しい・やりにくいなど感じたところ 「その他」記述内容	数
DVD バルコニー	6
バルコニー	1
バルコニー、屋根、壁の取合い	1
バルコニー下	1
ベランダ部	1
下屋、バルコニー等と、外壁の気密・断	1
下屋にかかるとバルコニー	1
未分類	39
2・4と壁の取合い部	1
2×4.6を施工しているため 特になしです	1
PBが直貼りではないので それが問題	1
いろいろ	1
ガラスウールの施工難しい	1
ガラスウールの施工	1
したことがない	1
ディテール	1
煙突との取合い、高温のため くっつけられない、密閉空間は 高温になり危険なので。	1
開口部、コンセント等設備へ の施工貫通部	1
完全にする場合、全体的に 手間がかかる	1
関係会社からの情報提供	1
気密シート、サッシ廻り気密層	1
業者にまかせているのでOK	1
経緯なし	1
後付エアコン、サッシ控すまき	1
後付けAO貫通部、シーリング、 ブラケット照明、手すりetcの 長ビス貫通と防湿層と欠損	1
工法が違うので何とも...	1
考え方の再確認	1
施工したことがないので、 分からない	1
施工をしたことがないので 分からない	1
施工経験なし	2
吹付のため容易	1
全てのすき間	2
全てを網羅し、完結に仕上げる点、	1
全体的に手間がかかる	1
他業者が関係するところ (施工手準が変わる為)	1
大工さんに周知してもらおうが大変	1
大工手間の問題	1
内断熱は大変そうだなあ...	1
難しかった	1
入隅部分の施工	1
熱橋部 欠損しやす部分	1
庇等、外壁に取り付ける部位	1
未施工	1
浴室以外は研修と同じ 施工方法をしている	1
不明	5
?	1
いいです	1
キャッチを付けた時	1
外壁断熱と年々野線の取合い	1
不明	1

難しい・やりにくいと感じたところ「その他」記述

質問7 今回の講習内容で施工する場合の手間は普段と比べてどれくらい変わりますか。

- 今回の講習内容で施工する場合の手間については「坪あたり人工が増加する」が最も多く 37.4%、「ほとんど変わらない」が 31.3%、「坪あたり人工が減少する」が 0.5%であった。

- 増加の平均は 1.4 人工。

《職種別》

- 「坪あたり人工が増加する」は全体と比較して、「施工」が 44.5%、「現場管理」が 40.7%と高く、「設計」は 30.0%と低い。

- 「ほとんど変わらない」は全体と比較して、「施工」は 27.2%と低く、「現場管理」が 38.6%、「設計」が 34.4%と高い。

《地域別》

- 「ほとんど変わらない」は、北海道の 50.0%、東北の 40.8%が全体より高い。

- 「坪あたり人工が増加する」は、北海道の 25.6%、東北の 29.9%、四国の 31.0%が全体と比較して低い。

- 「坪あたり人工が減少する」はいずれの地域も 0.2% (四国)～0.7% (中国)と低い。

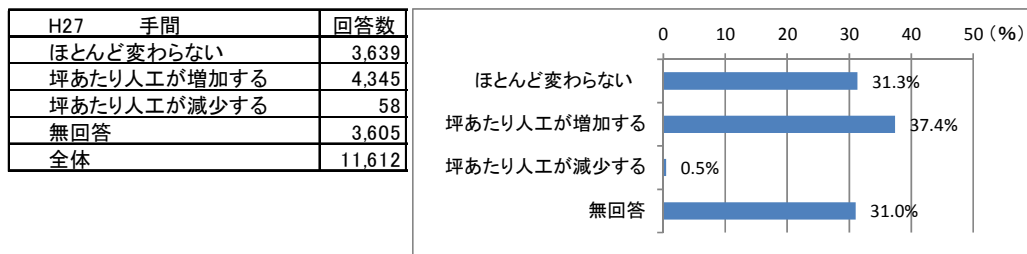


図 5-3-1a 今回の講習内容で施工する場合の手間

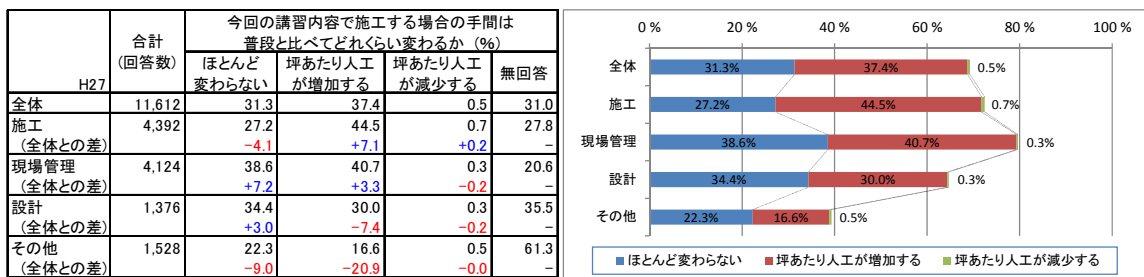


図 5-3-1b 職種別の今回の講習内容で施工する場合の手間

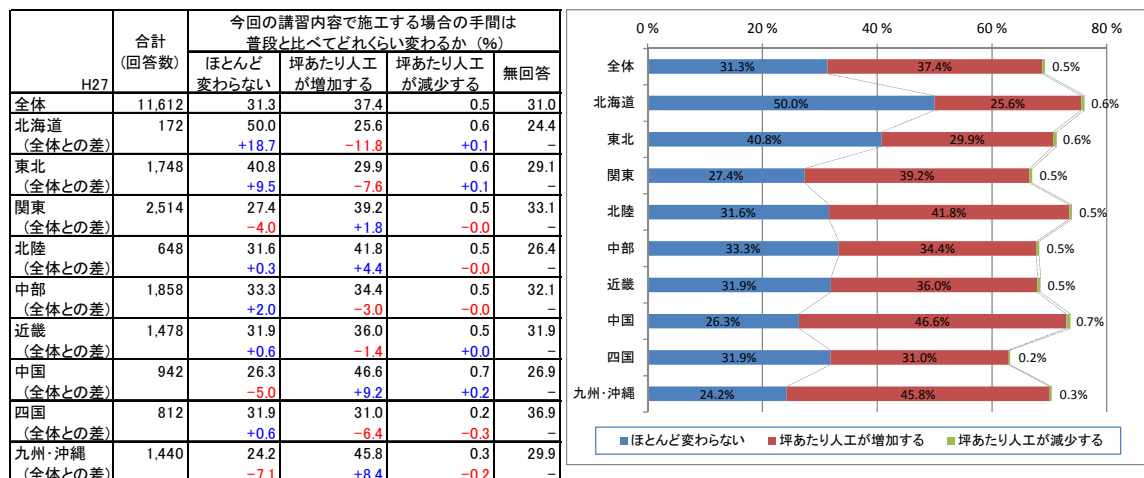


図 5-3-1c 地域別の今回の講習内容で施工する場合の手間

質問8 断熱仕様について、設計時に記載する図面、または現場管理時にチェックに使用する図面ではまるもの全てに○をつけてください。(複数回答)

①屋根・天井

- 「屋根・天井」の断熱仕様について、設計時に記載する図面、または現場管理時にチェックに使用する図面は、「矩計図」の60.8%、「仕上表」の53.7%が多く、「特記仕様書」が32.6%、「平面図」が9.5%、「平面詳細図」が12.0%であった。

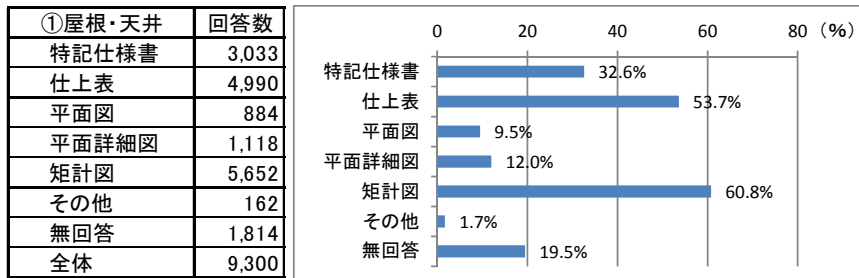


図 5-4a 断熱仕様について設計時に記載または現場管理時にチェックする図面 ①屋根・天井

断熱仕様チェック使用図面 ①屋根・天井「その他」	回答数	%
その他意匠図	57	0.6%
仕様関連図書	5	0.1%
構造関連図書	13	0.1%
設備関連図書	1	0.0%
断熱関連図書	28	0.3%
施工関連図書	4	0.0%
各種申請図書	0	0.0%
設計書	1	0.0%
見積書	4	0.0%
未分類	17	0.2%
その他記入有り合計	130	1.4%
その他全体	162	1.7%
全体	9,300	100.0%

断熱仕様チェック使用図面 ①屋根・天井「その他」記述内容	数
その他意匠図	57
ディテール	1
屋根及天井伏面	1
屋根伏、天井伏	1
屋根伏、天伏	1
屋根伏図	2
仕上表	1
詳細図	4
場合によっては部分詳細図	1
断面	1
断面、部詳	1
断面詳細一覧表	1
断面詳細図	1
断面図	10
断面図、断面詳細図	1
天井伏	1
天井伏図	5
天伏	1
天伏図	1
天伏図他	1
展開図	2
標準断面図	1
部分詳細	3
部分詳細図	5
立面	4
立面、断面	1
立面図	5
仕様関連図書	5
仕様書	2

断熱仕様チェック使用図面 ①屋根・天井「その他」記述内容 (仕様関連図書つづき)	数
仕様書オリジナル	1
断熱材特記	1
標準仕様書	1
構造関連図書	13
各種伏図	1
基礎伏図	1
構造仕様書	1
構造図	1
伏図	9
設備関連図書	1
設備図	1
断熱関連図書	28
外皮計算表	1
外皮性能一覧表	1
省エネ計算書	1
断熱パネル図	1
断熱パネル図面	1
断熱位置図	1
断熱化構造工事図	1
断熱割付図	1
断熱材、割付図	1
断熱仕様図	4
断熱詳細図	2
断熱範囲図	5
断熱伏図	4
断熱伏図、断熱詳細	1
断熱利用	1
防寒伏図	2

断熱仕様チェック使用図面 ①屋根・天井「その他」記述内容	数
施工関連図書	4
パネル図	1
施工マニュアル	1
施工仕様書	1
施工図	1
設計書	1
設計書(数量調査)	1
見積書	4
見積書	4
未分類	17
カタログ等	1
したことない	1
チェックミートエラーマニュアル(自社)	1
なし	2
屋根伏図、小屋伏図	1
記載なし	1
共通図	1
契約書類、断熱案内図	1
口頭	1
口頭指示	1
指示	1
指示書による	1
自社規定マニュアル	1
準耐火仕様書	1
部品表	1
別紙にて打ち合せメモにする	1

設計時に記載または現場管理時にチェックする図面 ①屋根・天井 「その他」記述

質問8 断熱仕様について、設計時に記載する図面、または現場管理時にチェックに使用する図面ではまるもの全てに○をつけてください。(複数回答)

②外壁

- 「外壁」の断熱仕様について、設計時に記載する図面、または現場管理時にチェックに使用する図面は、「矩計図」の59.8%、「仕上表」の52.3%が多く、「特記仕様書」が31.3%、「平面図」が9.2%、「平面詳細図」が16.9%であった。

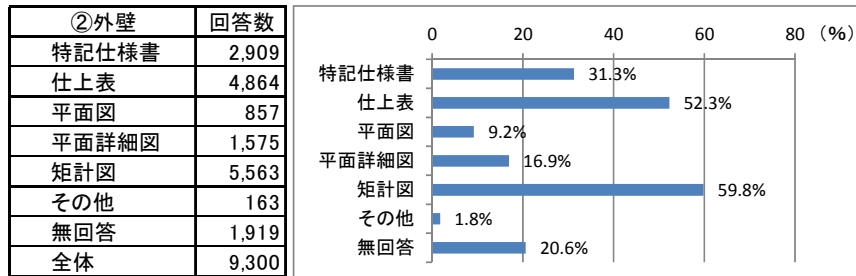


図 5-4b 断熱仕様について設計時に記載または現場管理時にチェックする図面 ②外壁

断熱仕様チェック使用図面 ②外壁「その他」	回答数	%
その他意匠図	69	0.7%
仕様関連図書	4	0.0%
構造関連図書	5	0.1%
設備関連図書	1	0.0%
断熱関連図書	29	0.3%
施工関連図書	3	0.0%
各種申請図書	0	0.0%
設計書	1	0.0%
見積書	3	0.0%
未分類	15	0.2%
その他記入有り合計	130	1.4%
その他全体	163	1.8%
全体	9,300	100.0%

断熱仕様チェック使用図面 ②外壁「その他」記述内容	数
その他意匠図	69
ディテール	1
外壁詳細図	1
外壁立面図	1
仕上表	1
詳細図	4
場合によっては部分詳細図	1
断面	1
断面、部詳	1
断面詳細一覧表	1
断面詳細図	3
断面図	7
断面図、断面詳細図	1
展開図	1
展開図+断面	1
標準断面図	1
部分詳細	1
部分詳細図	5
立面	9
立面、断面	1
立面図	26
立面伏図	1
仕様関連図書	4
仕様書	2
仕様書オリジナル	1
標準仕様書	1

断熱仕様チェック使用図面 ②外壁「その他」記述内容	数
構造関連図書	5
基礎伏図	2
構造仕様書	1
伏図	2
設備関連図書	1
設備関係	1
断熱関連図書	29
外皮計算表	1
外皮性能一覧表	1
省エネ計算書	1
断熱パネル図	1
断熱パネル立面図	1
断熱案内図、契約図書	1
断熱位置図	1
断熱化構造工事図	1
断熱割付図	1
断熱材、割付図	1
断熱材特記	1
断熱仕様図	4
断熱詳細図	2
断熱範囲図	5
断熱伏図	4
断熱伏図、断熱詳細	1
防寒伏図	2

断熱仕様チェック使用図面 ②外壁「その他」記述内容	数
施工関連図書	3
パネル図	1
施工マニュアル	1
施工図	1
設計書	1
設計書(数量調査)	1
見積書	3
見積書	3
未分類	15
カタログ等	1
したことない	1
チェックミートエラーマニュアル(自社)	1
なし	2
ボード	1
記載なし	1
口頭	1
口頭指示	1
広面図	1
指示	1
指示書による	1
自社規定マニュアル	1
準耐火仕様書	1
部品表	1

設計時に記載または現場管理時にチェックする図面 ②外壁 「その他」記述

質問8 断熱仕様について、設計時に記載する図面、または現場管理時にチェックに使用する図面ではまるもの全てに○をつけてください。(複数回答)

③床・基礎

- 「床・基礎」の断熱仕様について、設計時に記載する図面、または現場管理時にチェックに使用する図面は、「矩計図」の58.8%、「仕上表」の48.8%が多く、「特記仕様書」が31.2%、「平面図」が9.0%、「平面詳細図」が10.7%であった。
- その他の内、主に基礎に関する図面を中心とした構造関連図書が、全体の4.5%であった。

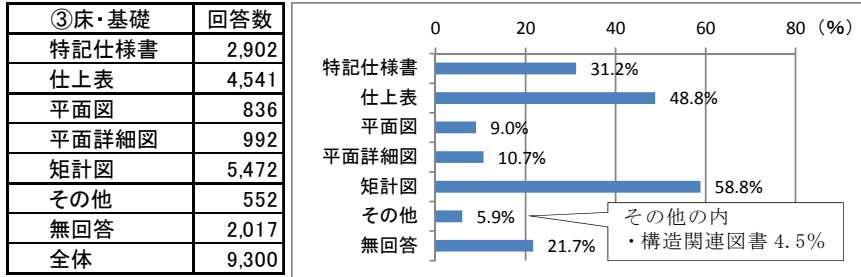


図 5-4c 断熱仕様について設計時に記載または現場管理時にチェックする図面 ③床・基礎

断熱仕様チェック使用図面 ③床・基礎「その他」	回答数	%
その他意匠図	36	0.4%
仕様関連図書	4	0.0%
構造関連図書	419	4.5%
設備関連図書	1	0.0%
断熱関連図書	22	0.2%
施工関連図書	2	0.0%
各種申請図書	0	0.0%
設計書	1	0.0%
見積書	3	0.0%
未分類	16	0.2%
その他記入有り合計	504	5.4%
その他全体	552	5.9%
全体	9,300	100.0%

断熱仕様チェック使用図面 ③床・基礎「その他」記述内容	数	断熱仕様チェック使用図面 ③床・基礎「その他」記述内容	数	断熱仕様チェック使用図面 ③床・基礎「その他」記述内容	数
その他意匠図	36	(構造関連図書つづき)		断熱関連図書	22
ディテール	1	基礎断面詳細図	1	外皮計算表	1
仕上表	1	基礎断面図	5	外皮性能一覧表	1
詳細図	5	基礎納まり図	1	省エネ計算書	1
詳細図(部位別)	1	基礎伏	29	断熱パネル図	1
場合によっては部分詳細図	1	基礎伏、基礎詳細	1	断熱位置図	1
断面、部詳	1	基礎伏、共通図	1	断熱化構造工事図	1
断面詳細一覧表	1	基礎伏、床伏図	1	断熱割付図	1
断面詳細図	2	基礎伏せ	1	断熱材、割付図	1
断面詳細図(部位)	1	基礎伏せ、基礎断面図	1	断熱材特記	1
断面図	7	基礎伏せ部、基礎詳細	1	断熱仕様図	4
断面図、断面詳細図	1	基礎伏図	246	断熱詳細図	2
展開図	1	基礎伏図、基礎詳細図	1	断熱範囲図	4
展開図+断面	1	基礎伏図、基礎リスト	1	断熱伏図	2
標準断面図	1	基礎伏図、基礎詳細図	2	防寒伏図	1
部分詳細	2	基礎伏図、詳細図	1	施工関連図書	2
部分詳細図	4	基礎伏図、断面	1	パネル図	1
立面	2	基礎伏図、土台伏図	1	施工図	1
立面図	3	基礎伏図・詳細図	1	設計書	1
仕様関連図書	4	基礎伏図・断熱伏図	1	設計書(数量調書)	1
仕様書	2	基礎伏図・配筋図	1	見積書	3
仕様書オリジナル	1	基礎伏図床伏図	1	見積書	3
標準仕様書	1	基礎伏図他	1	未分類	16
構造関連図書	419	基礎伏図等	1	カタログ等	1
2階床伏図	1	基礎平面図	1	したことない	1
キソ	1	構造仕様書	1	チェックミートエラーマニュアル(自社)	1
キソ詳細	1	構造図	3	なし	2
キリ伏	1	構造図、基礎伏	1	基礎伏、詳細	1
フレカット図	1	床、基礎詳細図	1	記載なし	1
各種伏図	1	床、基礎伏、断面図	1	口頭	1
各伏図	2	床伏、基礎伏	1	口頭指示	1
各伏図に記入	1	床伏図	6	指示	1
基礎	2	断面・基礎伏	1	自社規定マニュアル	1
基礎伏伏図	1	配筋図	1	断熱案内図、契約図書	1
基礎詳細	2	伏図	37	部品表	1
基礎詳細図	11	伏図に表示	1	部分詳細図、基礎伏図	1
基礎図	34	伏図等	1	別紙にて打ち合せメモにする	1
基礎図面	1	設備関連図書	1	防寒伏図及び基礎図	1
基礎断一基礎図	1	設備関係	1		
基礎断熱詳細図	1				

設計時に記載または現場管理時にチェックする図面 ③床・基礎 「その他」記述

質問9 普段、設計または現場管理している住宅の省エネ基準レベルに○をご記入下さい。(複数回答)

- 普段、設計または現場管理している住宅の省エネ基準レベルは、「平成25年基準以上」が最も多く52.1%、「平成11年基準」が30.4%、「平成4年基準」が2.6%、「昭和55年基準以下」は0.5%であった。今年度から設問の選択肢が変更された。
- 「平成11年基準」以上の合計は82.5%となり、前年度の「平成11年基準」以上66.4%から16ポイント高くなっている。
- 「平成4年基準」は昨年度の16.6%から14ポイント低くなっている。

《地域別》

- 「平成25年基準以上」は全体と比較して、北海道が15.3ポイント、東北が5.5ポイント高く、「平成11年基準」は中国が6.3ポイント高い。

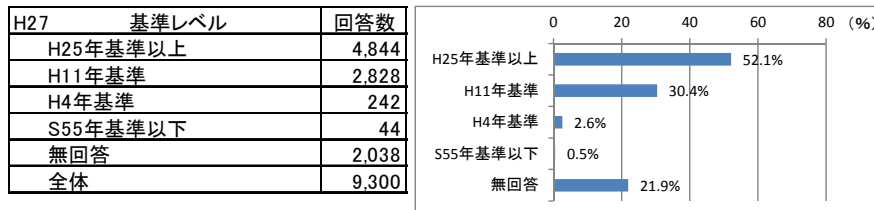
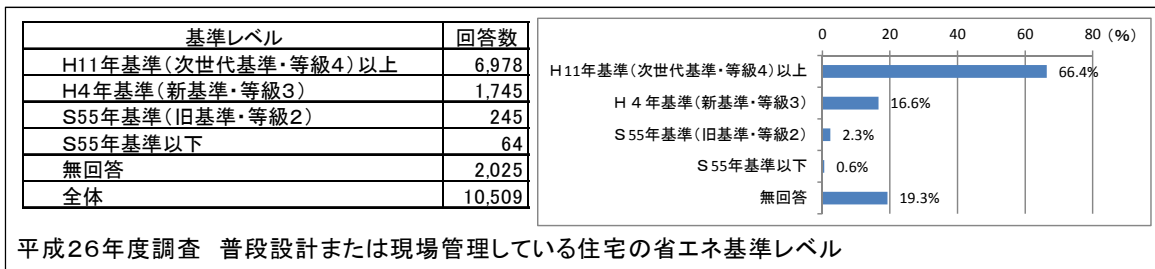


図 5-5a 普段設計または現場管理している住宅の省エネ基準レベル



平成26年度調査 普段設計または現場管理している住宅の省エネ基準レベル

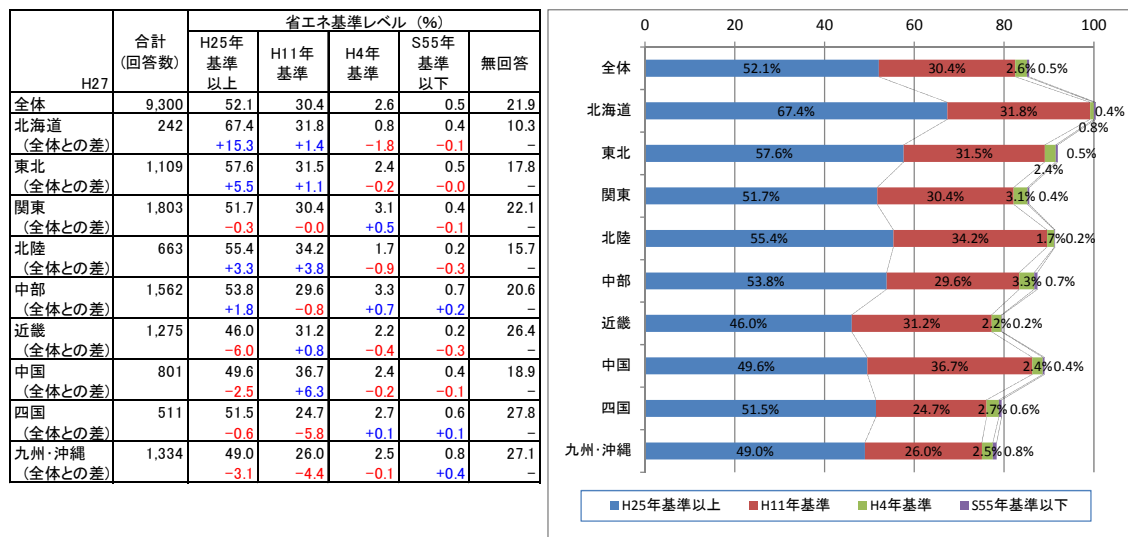


図 5-5b 地域別の普段設計または現場管理している住宅の省エネ基準レベル

質問10 計算したことのあるものについて、あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答)

- 計算したことのあるものについては、「Q値(熱損失係数)」が最も多く30.6%、「年間冷暖房負荷」が14.0%、「U値(部位熱貫流率)」が22.9%、「R値(熱抵抗値)」が21.0%であった。

《地域別》

- 北海道は、「年間冷暖房負荷」の8.3ポイント、「Q値」の34.7ポイント、「U値」の21.8ポイント、「R値」の11.3ポイントと全ての項目で全体より高い。特に「Q値」「U値」は際立っている。
- 中部も全ての項目で全体より高い。
- 近畿、四国、九州・沖縄は全項目で全体より低い。

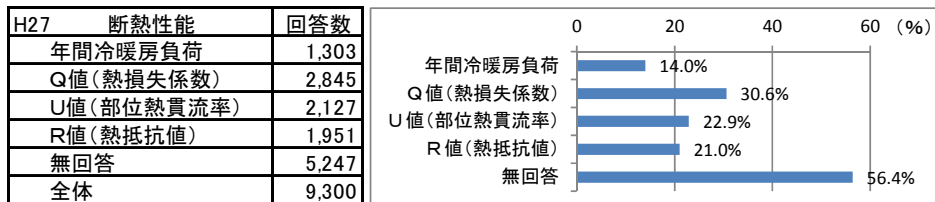


図 5-6a 計算したことのある断熱性能

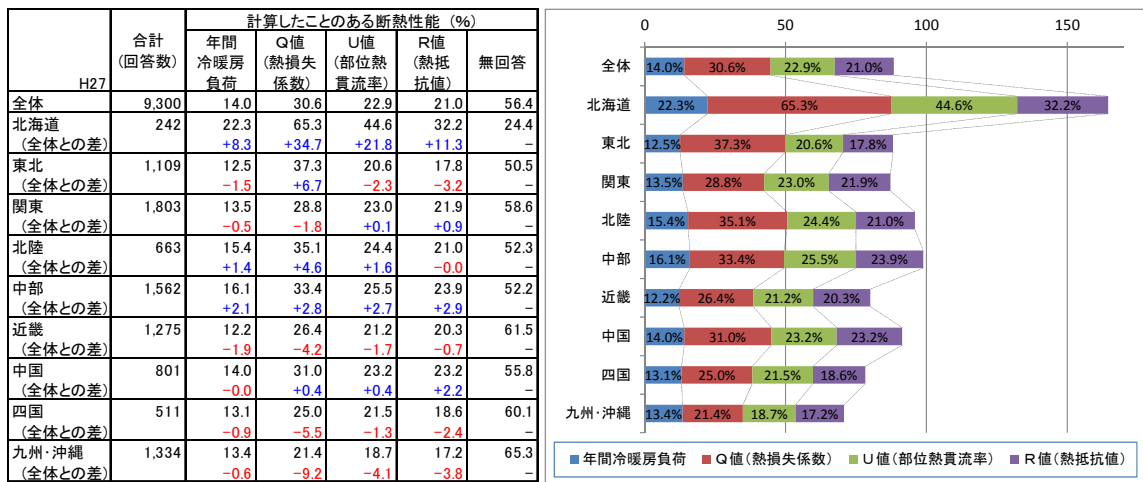


図 5-6b 地域別の計算したことのある断熱性能

質問 1 1 断熱・施工方法に関する情報の主な入手先はどこからですか。(複数回答)

- 断熱・施工方法に関する情報の主な入手先は「建材・設備メーカーの講習会・マニュアルから」が 38.8%、「住宅生産関連団体の講習会などから」が 22.2%、「公的講習会・仕様書から」が 23.3%であった。

《職種別》

- 「施工」は、「建材・設備メーカーの講習会・マニュアルから」が 34.5%で最も多い。「職場内研修から」が 23.1%で他の職種と比較して割合が高い。
- 「現場管理」は、「建材・設備メーカーの講習会・マニュアルから」が最も多く 46.2%、「住宅生産関連団体の講習会などから」が 26.2%、「公的講習会・仕様書から」が 22.9%であった。
- 「設計」は、「建材・設備メーカーの講習会・マニュアルから」が 40.3%で最も多い。「公的講習会・仕様書から」は 32.6%、「建築雑誌から」が 20.0%で他の職種と比較して割合が高い。

H27 断熱に関する情報入手先	回答数
職場内研修から	3,633
住宅生産関連団体の講習会などから	4,639
公的講習会・仕様書から	4,865
建材・設備メーカーの講習会・マニュアルから	8,114
建築雑誌から	2,542
その他	897
無回答	3,944
全体	20,912

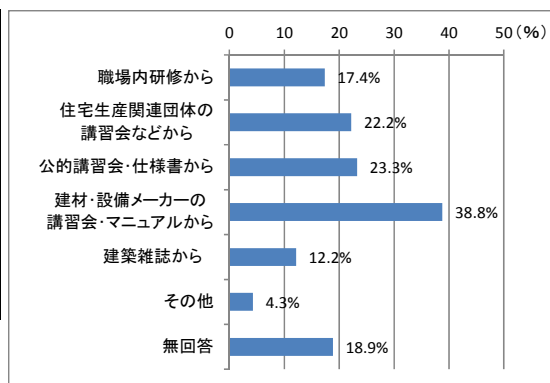


図 5-7a 断熱・施工方法に関する情報の主な入手先

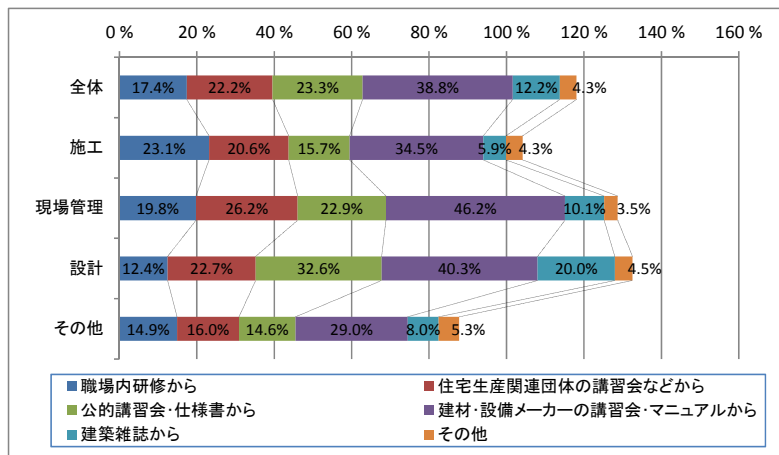


図 5-7b 職種別の断熱・施工方法に関する情報の主な入手先

断熱に関する情報入手先「その他」	回答数	%
職場関係	34	0.2%
建材メーカー、専門施工業者	12	0.1%
インターネット	195	0.9%
所属団体	80	0.4%
専門メディア	4	0.0%
仕様書、マニュアル	20	0.1%
人的ネットワーク	112	0.5%
その他講習会等	26	0.1%
ハウスメーカー	9	0.0%
現場	22	0.1%
海外情報	1	0.0%
自分で調べる	14	0.1%
省エネ団体	10	0.0%
未分類	54	0.3%
不明	4	0.0%
その他記入有り合計	597	2.9%
その他全体	897	4.3%
全体	20,912	100.0%

図 5-7c 断熱・施工方法に関する情報の主な入手先「その他」記述

情報入手先「その他」記述内容	数
職場関係	34
会社	8
会社から	5
会社から設計士から	1
各職長と話し合いなど	1
自社	1
自社案	1
自社特有	1
社員から	1
社員の回覧	1
社長から	1
上司から	2
上司より	1
上司等	1
職場	1
職場上司	1
親方	1
親方にすめられました。	1
前会社 北海道	1
前職場	1
同じ会社の大工	1
本社・設計部	1
本部	1
建材メーカー・専門施工業者	12
FP工法	1
ダウマク等メーカー	1
メーカー	1
メーカーから	1
メーカーなので自ら作成	1
メーカーに問い合わせる	1
メーカーの営業	1
メーカーメルマガなど	1
メーカー営業	1
メーカー説明	1
建材メーカーのメール	1
断熱メーカーさんにすめられた	1
インターネット	195
FaceBook	2
FB	1
Google	1
HP	9
HP	1
HP data	1
HPから	1
HPから	1
HPなどネットによる	1
HP等	2
net	2
PC,HP	1
web	7
web	1
Webサイト	1
webなど	1
webメール	1
web等	1
You Tube等	1
インターネット	51
インターネット	31
インターネットHP	1
インターネットから	1
インターネットで	1
インターネットで調査	1
インターネットの情報	1
インターネット検索	1
インターネット等	2
ウェブ	1
ネット	27
ネット	21
ネットから	1
ネットにて	1
ネット検索	1
ネット上のホームページ	1
ネット情報	1
パソコン	1
パソコン	1
フェイスブック	1
ホームページ	3
メーカーHP	1
メーカーHP	3
メーカーHP	1
各団体HP	1
各団体や企業のHP	1
福井コンピューターのサイト	1
所属団体	80
FC	1
FCメーカー本部から	1
FC住宅メーカー本部	1
JIA	2
OMソーラー 東京	1
ソーラーサーキット工法マイス	1
タクラフ、テクノストラクチャ	1
高断熱施工認定	1
フランチャイズ	1
フランチャイズ本部	1
フランチャイズ本部より	1
加入しているハウスメーカーから	1

情報入手先「その他」記述内容	数
(所属団体つづき)	
加盟している本部	1
関係団体等から	1
京建協	1
京建労働事務局	1
建設会社	1
建設関係	1
建設国和	1
建設埼玉	1
建設組合	3
建設労働組合	2
建築工事事務所協会	1
建築士会	6
建築士会	4
建築士会の通知	1
建築士会会報	2
建築士会事務局	1
建築士会他	1
建築士会等より	1
建築士会報、ホームページ	1
建築組合	6
建築組合から	2
建築団体のML	1
所属団体	1
所属団体からの情報	1
千葉県木材振興協会の案内	1
千葉士建	2
全建から	1
全建総連	1
組合	9
組合(千葉士建)	1
組合より	1
組合建設	1
組合建設長崎	1
大建労	1
長崎県建設産業労働	1
士建	2
士建	1
入会している組織から	1
浜建労	1
福建労	2
専門メディア	4
関連書籍より	1
書籍	1
書籍	1
専門本	1
仕様書、マニュアル	20
7年程大工として勤めていた	1
勤務先の標準施工要領より	1
カタログ	2
ゼロエネルギー住宅の資料より	1
ハウスメーカー仕様	1
ハウスメーカー本部の仕様	1
フラット35S仕様書など	1
フラット35仕様等	1
メーカーカタログ	3
メーカー規定	1
会社の施工マニュアル	1
建築工事共通仕様書	1
元請の仕様、詳細	1
現場マニュアル	1
施工マニュアル	1
他社仕様書	1
東京都仕様書	1
特記仕様書	1
人的ネットワーク	112
コンサル会社より	1
サッシ屋より	1
ゼネコン	1
なかま内	1
マルダイ	1
まわりの職人	1
下請業者打合せ	1
株式会社	1
監理者から(設計)	1
協力会社から	1
建材屋から	1
建材屋調べ	1
建材仕入業者より	1
建築士	1
建築士が常時いるので	1
元請け	1
工務店	4
工務店	3
工務店より	1
材木やさん	1
材木店	1
材料屋さん	1
施工業者から	1
施工業者からの情報	1
取引関連	1
取引先業者との会話等	1
取引先工務店から	1
取引材木店	1
準教授から	1
紹介	1
職人	1

情報入手先「その他」記述内容	数
(人的ネットワークつづき)	
職人から	1
情報おける大工	1
人から	1
人づて	1
設計	2
設計士	3
設計士	1
設計士から	1
設計士より	1
設計事務所	3
設計事務所	1
設計事務所から	1
設計者、施行者からの	1
ヒアリング、ロコミ	1
設計者等	1
先生から	1
一般の職人から	1
専門家	1
他の工務店より	1
他の大工中間から	1
他社の施主	1
他設計事務所	1
大学教授	1
大工さんからの紹介	1
大工さんから直で。	1
大工の先輩	1
大工仲間	1
大工仲間から	2
断熱屋から	1
断熱施工店	1
知っている専門家から	1
知っている人など	1
知り合い	1
知り合いから	1
知り合いの会社から	1
知人	3
知人	1
知人(同業者)	1
知人から	1
知人からの案内	1
知人の紹介	1
知人の紹介で	1
地元の実業者等	1
中間内	1
仲間	1
仲間	1
仲間内から	1
同エリア工務店等	1
同業者	3
同業者	1
同業者から	1
同業者様から	1
同業他社	1
同業他社、トップランナー	1
同業他社からの情報	1
同業他社との協力	1
納入業者より案内を受けて	1
販売店	1
販下	1
福井コンピューター	1
民間検査機関、取引先工務店等	1
友だち	1
友人	1
友人から	1
友人のFB等	1
友人より	1
友達	1
その他講習会等	26
CADメーカー講習会	1
FCの講習会	1
グループでの勉強会	1
グループ企業との研修会	1
その他講習会	1
ポリテク	2
ポリテク	1
ポリテク高知	1
各研修会	1
学校	3
関連団体の講習会	1
訓練校	1
建築士会講習会	1
住宅あんしんの講習会にて	1
住宅展示会	1
審査機関の講習会	1
団体(協会)による技術講習会	1
展示会	1
展示会、イベント会場	1
同業の研究会で	1
評価機関講習会	1
勉強会	1
野池塾、他外部勉強会	1
ハウスメーカー	9
ハウスメーカー	4
ハウスメーカーの知り合い	1
住宅メーカー	2
住宅メーカー	1

情報入手先「その他」記述内容	数
(ハウスメーカーつづき)	
住宅メーカー下請	1
現場	22
下請工事で学んだ	1
現場	6
現場	4
現場から	1
現場で覚えた	1
現場で考えて	1
現場業者	1
現場指示	1
現場施工にて	1
現場施工見学	1
現場設計指示など	1
実質の現場を参照	1
他現場	1
他社施工現場(ピンダウ)	1
海外情報	1
独自調査・海外研修	1
自分で調べる	14
考えればわかる事	1
自己学習	1
自己流	1
自主	1
自習	1
自身の研究に依る。	1
自分	1
自分で考えて	1
自分で考える(●●●)	1
独学	2
独自	1
独自収集	1
省エネ団体	10
バツパハウスジャパン	1
バツパ技術研究会	1
新住協	7
野池学校、バツパデザイン	1
協議会	1
未分類	54
?	1
CADメーカー	1
DMIによるチラシで	1
FAS工法	1
MUJI HOUSE	1
あまりない	1
イノス	1
いろいろ	1
インターネット・メーカーカタログ	1
インターネット・メーカー担当者	1
インターネット検索、師匠から	1
インターネット検索、問合せ等	1
グリーン化	1
グリーン化事業	1
していない	1
ソフトメーカー	2
なし	1
なし	6
フレッセ	1
フレッセ等	1
まちづくり	1
メーカー資料を参考に自社	1
で開発	1
メール	1
メルマガ	1
よく分からない	1
学会	1
慣例	1
経験から	1
現場、ネット・寒冷地の	1
大工に聞く	1
公的機関	1
今日この講習会で	1
雑誌～広告	1
住宅センター	1
住宅金融支援機構	1
住宅保証会社	1
商社	3
審査機関	1
新潟県建築住宅センター、	1
構造塾	1
新聞	1
設計図	1
設計図面から	1
特になし	1
日建学院	1
販売店(資材)	1
本講習	1
不明	4
KNN	1
NPO法人	1
等1種換気システムを導入	1
している為、気密検査をする為	1
確認調整。	1
北海道の施工チームが自主開発	1

断熱・施工方法に関する情報の主な入手先「その他」記述内容

質問 1 2 最適な断熱住宅を普及・建設していくにはどの分野の意識啓発が必要と思いますか。

- 最適な断熱住宅を普及・建設していくにはどの分野の意識啓発が必要かについては「現場施工者」が最も多く 54.6%、「設計従事者」が 47.0%、「施工管理者」が 49.2%、「建築主」が 22.6%であった。

《職種別》

- 「施工」と「現場管理」は、それぞれ 59.9%、64.3%で「現場施工者」が最多であった。「設計」は、「設計従事者」が最も多く 64.4%であった。

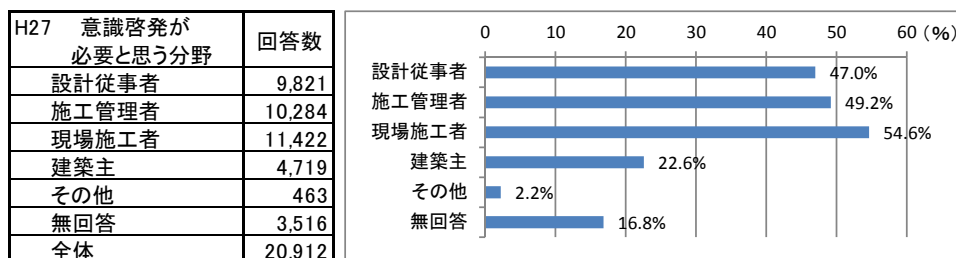


図 5-8a 最適な断熱住宅を普及・建設していくにはどの分野の意識啓発が必要か

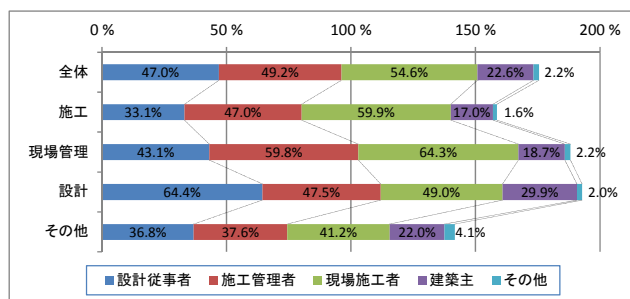


図 5-8b 職種別の最適な断熱住宅を普及・建設していくにはどの分野の意識啓発が必要か

意識啓発が必要「その他」	回答数	%
設計従事者	2	0.0%
施工管理者	0	0.0%
現場施工者	39	0.2%
建築主	21	0.1%
設備施工者	8	0.0%
工務店、建設会社	10	0.0%
元請	4	0.0%
経営者	37	0.2%
営業	46	0.2%
会社全体	3	0.0%
建材メーカー	19	0.1%
建材販売	11	0.1%
ハウスメーカー	2	0.0%
不動産業者	6	0.0%
検査機関	3	0.0%
公的機関	0	0.0%
行政、政治家	45	0.2%
マスコミ	8	0.0%
関係する全ての人、複数指摘	71	0.3%
国民、一般の人々	8	0.0%
その他	31	0.1%
不明	39	0.2%
その他記入有り合計	413	2.0%
その他全体	463	2.2%
全体	20,912	100.0%

図 5-8c 最適な断熱住宅を普及・建設していくにはどの分野の意識啓発が必要か「その他」記述

どの分野の意識啓発が必要か[その他]内容	数
設計従事者	2
監理者	1
工事監理者(設計者)	1
現場施工者	39
セルロース施工店	1
各下請業者	1
建築業許可を持たない施工業者	1
建築大工	1
現場での各職人さん	1
作り手職人	1
施工に関わるすべての方	1
施工者	1
施工従事者	1
施工職人のレベル	1
職人(大工)	3
職長(大工)	3
職長(大工)	3
職長(大工)	3
職方	1
職方(大工、電工、設備工、管工)	1
大工	5
大工	4
大工、電気、設備に関わる職人	1
大工さん	2
大工さん	1
大工以外の業者も講習を受けるべき	1
大工等職人	1
担当する職人	1
団体に所属しない大工の人達	1
電気、設備、基礎工事の職人	1
電工、設備工、大工	1
木造大工	1
建築主	21
エンドユーザー	1
お客様	1
お施主	1
クライアント	1
一般施主	1
施主	6
施主	4
施主、手間がかかる分の坪単価の上昇	1
施主に対して、今の基準では断熱設備等の仕様においてコストアップ(分かりやすく坪単価もアップする)という意識付けが、建てる側の健全な業務へとつながるのではないかと考えます。	1
施主様	1
施主様	1
住まい手	1
断熱工法とすると、坪単価も上がる為、施主にも理解が必要と思われる。	1
設備施工者	8
設備業者	2
設備施工者も	1
設備電気	1
電気、ガス、給排水設備、消防等各業種への	1
電気、設備施工者	1
電気屋・水道屋・設備屋	1
電気工事業者	1
工務店、建設会社	10
建設会社	2
建設会社本社(上層部)の学習	1
工務店	3
工務店	2
工務店(主として大工)	1
地場ビルダー	1
元請	4
元請工務店	1
元請負者(施主等からの)	1
請負業者	1
請負者が、施工者に、安くばかりでは、悪い断熱工事は出来ない	1
経営者	37
会社・経営者	1
会社の上の立場の人(社長とか)	1
会社経営者	1
会社経営者	1
会社経営者	1
会社役員たち	1
格工務店オーナー	1
関連企業経営者	1
経営者	8
経営者	5
建設会社の経営者	1
建築士でない 工務店経営者	1
建築請負業者の代表	1
工務店社長(安くする事しか頭にない)	1
施工会社の経営者や役員の方	1
施工会社の社長	1
事業主	3
事業主	2
社長	2
社長、経営者	1
上層部(社内)	1
請負経営者	1
代表者	1
営業	46
営業	17
営業	11
営業のプレゼン	1
営業マン	1
営業従事者	2
営業職	1
営業職	1
営業職(設計者・施工者だけわかっていても意味がない)	1
営業担当	1
営業担当者	2
営業担当者	1
営業担当者	1
建材屋	1
建設会社の営業	1
住宅営業	1
住宅営業マン	2
不動産販売営業マン	1
会社全体	3
会社	1
会社全体	1
会社全体的に意識しなければ	1
建材メーカー	19
メーカー	1
メーカー	3

どの分野の意識啓発が必要か[その他]内容	数
(建材メーカーにつき)	
メーカー	3
メーカー(コストアップにならない断熱対応商品の供給)	1
メーカー・コストが問題	1
メーカーなど	1
各メーカー	1
建材・設備メーカー	2
材料メーカー(安価な対応商品の開発)	1
資材メーカー	1
住材メーカー	1
設備のメーカー	1
断熱材メーカー	1
断熱材製造メーカー	1
建材販売	11
プレカット業者も兼ねる建材代理店(実質的にビルダーとの結びつきが強く影響力が大きい)	1
建材問屋、代理店	1
建材流通店	1
建築材料の問屋	1
販売者	1
販売店	3
問屋	1
流通	1
流通店だと思います。	1
ハウスメーカー	2
住宅メーカー	1
住宅会社	1
不動産業者	6
住宅及び不動産販売者	1
不動産屋	1
不動産会社	3
不動産業者	1
検査機関	3
確認検査機関	1
検査	1
検査機関	1
行政、政治家	45
官公庁	1
官公庁	1
官庁	1
官庁・政策発業者	1
公共機関	1
公共団体(間ではない)	1
公共団体(国・自治体・団体)	1
行政	6
行政	2
行政全般	1
行政担当	1
行政庁	1
国	7
国	1
国(補助金の支払者)	1
国、県	1
国、地方自治体	1
国、資金面で、	1
国・県	1
国・市	1
国のえらい人たち	1
国交省	1
国土交通省	1
国土交通省及び補助金	1
政府、防火地区等への対応が課題かと	1
政府・行政	1
代表者、行政！！	1
日本国	1
役所	2
役所の指導	1
役所関係者	1
マスコミ	8
マスコミ、特番など…?	1
マスコミ・メディア	1
マスコミ	1
マスコミ等での情報提供で一般論としての標準にはないが早く広く普及してほしいと思う。	1
メディア	2
メディア	1
政府による情報発信→メディアによる発信が建築主に伝わる。	1
関係する全ての人、複数指摘	71
1~4番の意識が大切だと思います	1
(3)→(1)→(2)→(4)	1
すべて	2
すべて	1
すべてが意識を変える	1
ハウスメーカー、工務店	1
マスメディア、社団、財団法人、政府、県議、市議	1
みんな	1
メーカー、メディア	1
メーカー、資材販売会社	1
一人一人	1
営業、会社経営者	1
営業、販売責任者、会社代表者	1
営業、お客様とかかわるすべての人	1
営業担当者、工務店、ビルダーの経営層	1
皆でつくる	1
各メーカー、各建築団体	1
関係者全員である	1
業界全ての意識改革が必要	1
携わる人全員	1
建築に係るすべての分野	1
建築主を含め工事関係者全体	1
元請施工業者、管理者	1
行政、メーカー	1
行政、教育	1
行政、建築士	1
行政とメーカー	1
国・医師団	1
作業に関するすべての人	1
三者とも必要だと思う。コストの問題は特に。	1
三者の思いが通じること	1
仕事に係るもの全部	1
施工する全員、全ての	1
施工者と設計者と施工管理者の3人で打合せ	1
施工図面がしっかりと、管理者が技術チェックを徹底して、職人が丁寧に施工することが大事である	1
施主、メーカー、建材問屋、販売店	1
社長又は役員者及び営業	1

どの分野の意識啓発が必要か[その他]内容	数
(関係する全ての人の、複数指摘につき)	
住宅にかかわる全ての人の	1
住宅に関わる全ての人の	1
商品開発者、メーカー、取扱店	1
上記すべて	1
水道電気その他関わる全ての業者	1
製造メーカー、流通店、不動産業	1
全て	5
全て	2
全て1~4	1
全てにおいて必要だと思う。	1
全ての関係者	1
全ての業者だと思います！	1
全ての建設関係者	1
全ての人間、特に施工者	1
全ての分野で	1
全ての分野でバランスよく意識を持ってもらうのが大切だと思う。	1
全て必要です	1
全員	2
全員	1
全員が必要、建築主も知識として持ち合わせるのが良いこと。	1
全員で広めていくべき	1
全関係者	1
全部	2
全分野	1
電気工事店、住宅に関わる電力会社	1
融資期間を含め、「家造り」に関わるすべての人がレベルを上げる事。	1
国民、一般の人々	8
一般の人	1
一般向けのPR活動がもっと必要では…	1
一般市民	1
一般人	1
社会全体	2
社会全体	1
世間一般	1
その他	31
お金を出す人	1
しっかりした指導のできる機関が必要	1
デベロッパー	1
デベロッパー	1
ない	1
ない	1
医学生、学会等	1
学校でのカリキュラムに必要	1
学生を含む「有識者」	1
学生	1
学生、これから建築に関わろうとする人	1
企業、TOPダウンで末端まで徹底指導を要す。	1
業者	1
金額を決めている者、安いと安い、	1
建築主と接触する人、説明する人	1
建築主予備軍の方。	1
見積りを作成する人	1
材料開発者	1
子供の頃から教えてく方がよいと思う	1
一子供一親一社会、意識は変わると思う	1
資格関連の人々にも、建築士試験等。	1
建築主には特に説明も要したいと思います。	1
実際に見積書を作成する人	1
住宅販売業者	1
住宅販売業者、デベロッパー	1
将来家をつくる子供たち	1
小中学生の授業で教える	1
制度開発者	1
断熱住宅の研究者、断熱材の開発者	1
中小企業	1
特になし	1
売主	1
不動産デベロッパーが一番供給量が多いのに、一番無責任なところがある(設計は設計事務所、施工は施工業者、それぞれに責任を押し付けている所がある)売主だから売りっぱなし	1
不明	39
(政府 規制の優遇)住宅工数を維持する対策	1
大変勉強になったが、質問時間があれば良いと思う。	1
FC2マニュアル	1
あまり必要を感じていない	1
ありがたうございました。	1
このしかたで合っているのか?	1
できれば時間通りに進めてもらいたいです。	1
ネット	1
フリーカット、断熱材施工、カット	1
夏にすずしい家にしたい。	1
義務化する以外なし	1
教材種目はどうなの?	1
金	1
決め事をちゃんと行い徹底する。	1
建築主がコストをかけられる社会経済状況	1
見積り	1
工務店仕様	1
講師、講習主催者、こんなわかりやすい講習では普及しないと思います。	1
国のTVCMを入れる	1
国の基準の変更	1
国の最初目指す方向性はいいものの、次第に緩和されていってしまうことが普及しない大きな問題だと思います。また、もっと大幅な補助金があったらいいのでは…。(広く浅くではなく)最適だとは思わない	1
施工金額	1
施工費用をちゃんと見る様な方向へ	1
社会的な仕組み	1
手間に費用を肩代	1
住宅会社の商品構成	1
省エネ基準へ早期義務化	1
人工ひょう	1
政府政策による誘導措置	1
早期の義務化	1
準備アップ	1
断熱住宅とは何か?基本を再考すべき	1
定期的技術講習	1
販売価格の低下	1
法的義務化等(公共機関)	1
予算	2
予算との関係	1

最適断熱住宅を普及・建設していくにはどの分野の意識啓発が必要か「その他」記述内容

質問 1 3 【施工技術者講習】テキスト、DVD、カットモデルについてお伺いします。

質問 1 3 ① 施工技術者講習のテキスト

- 施工技術者講習のテキストは、「大変わかりやすかった」が 24.9%、「わかりやすかった」が 51.5%、合計で 76.4%、「普通」の 19.5%も含めると 95.9%であった。
- 「わかりにくかった」「大変わかりにくかった」は合わせて 1.4%であった。

《職種別》

- 「施工」は全体と比較して、「大変わかりやすかった」が 0.6 ポイント、「わかりやすかった」が 2.1 ポイント、合わせて 2.7 ポイント低かった。

テキスト	回答数
大変わかりやすかった	2,886
わかりやすかった	5,977
普通	2,259
わかりにくかった	152
大変わかりにくかった	14
無回答	324
全体	11,612

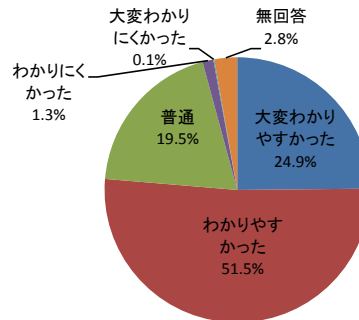
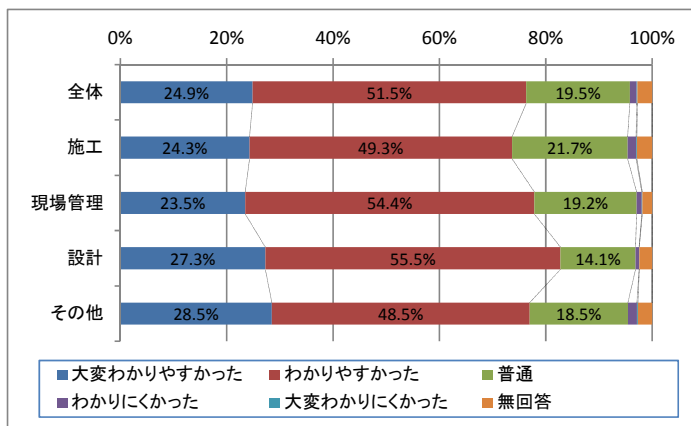


図 6-1-1a テキストのわかりやすさ



	合計 (回答数)	テキスト (%)					
		大変 わかりや すかった	わかりや すかった	普 通	わかりに くかった	大変 わかりに くかった	無回答
H27施工							
全体	11,612	24.9	51.5	19.5	1.3	0.1	2.8
施工	4,392	24.3	49.3	21.7	1.6	0.1	2.9
(全体との差)		-0.6	-2.1	+2.3	+0.3	+0.0	-
現場管理	4,124	23.5	54.4	19.2	1.0	0.1	1.8
(全体との差)		-1.4	+2.9	-0.2	-0.3	-0.0	-
設計	1,376	27.3	55.5	14.1	0.7	0.1	2.4
(全体との差)		+2.4	+4.1	-5.4	-0.7	-0.0	-
その他	1,528	28.5	48.5	18.5	1.7	0.2	2.7
(全体との差)		+3.6	-3.0	-1.0	+0.4	+0.1	-

図 6-1-1b 職種別でのテキストのわかりやすさ

質問 1 3 【施工技術者講習】テキスト、DVD、カットモデルについてお伺いします。

質問 1 3 ② 施工技術者講習のDVD

- 施工技術者講習のDVDは、「大変わかりやすかった」が 29.3%、「わかりやすかった」が 49.2%、合計で 78.5%、「普通」の 15.0%も含めると 93.5%であった。
- 「わかりにくかった」「大変わかりにくかった」と感じた割合は合わせて 0.6%であった。

《職種別》

- 「施工」は全体と比較して、「わかりやすかった」が 1.3 ポイント低かった。

DVD	回答数
大変わかりやすかった	3,408
わかりやすかった	5,708
普通	1,742
わかりにくかった	53
大変わかりにくかった	13
無回答	688
全体	11,612

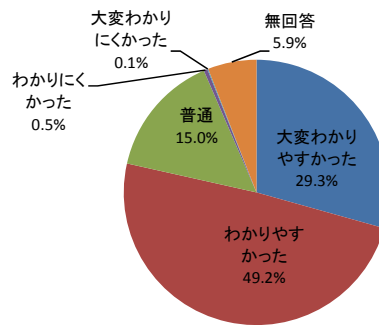
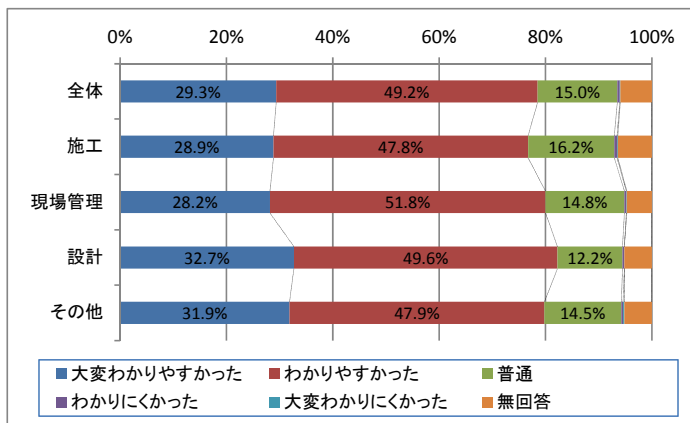


図 6-1-2a DVDのわかりやすさ



H27施工	合計 (回答数)	DVD (%)					
		大変 わかりや すかった	わかりや すかった	普 通	わかりに くかった	大変 わかりに くかった	無回答
全体	11,612	29.3	49.2	15.0	0.5	0.1	5.9
施工	4,392	28.9	47.8	16.2	0.5	0.1	6.4
(全体との差)		-0.5	-1.3	+1.2	+0.1	+0.0	-
現場管理	4,124	28.2	51.8	14.8	0.4	0.1	4.7
(全体との差)		-1.1	+2.6	-0.2	-0.1	-0.0	-
設計	1,376	32.7	49.6	12.2	0.4	0.0	5.2
(全体との差)		+3.4	+0.4	-2.8	-0.1	-0.1	-
その他	1,528	31.9	47.9	14.5	0.3	0.3	5.2
(全体との差)		+2.5	-1.3	-0.5	-0.1	+0.1	-

図 6-1-2b 職種別でのDVDのわかりやすさ

質問 1 3 【施工技術者講習】テキスト、DVD、カットモデルについてお伺いします。

質問 1 3 ③ 施工技術者講習のカットモデル

- 施工技術者講習のカットモデルは、「大変わかりやすかった」が 16.9%、「わかりやすかった」42.7%、合計で 59.6%、「普通」の 21.7%も含めると 81.3%であった。
- 「わかりにくかった」「大変わかりにくかった」は合わせて 3.4%であった。
- 尚、北海道地域の講習及び半日講習ではカットモデルを使用していない。

《職種別》

- 「設計」は全体と比較して、「大変わかりやすかった」が 1.7 ポイント、「わかりやすかった」が 2.4 ポイント、合わせて 4.1 ポイント低かった。

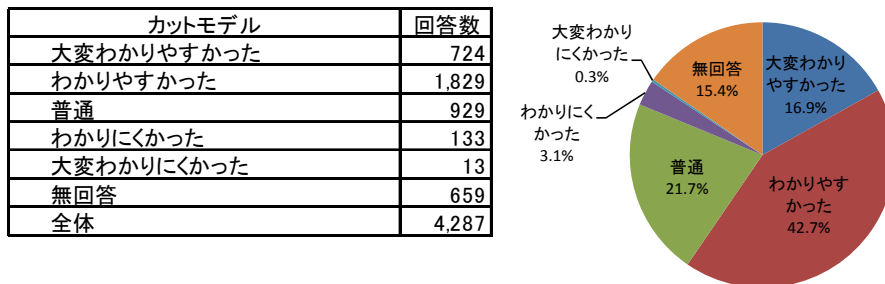
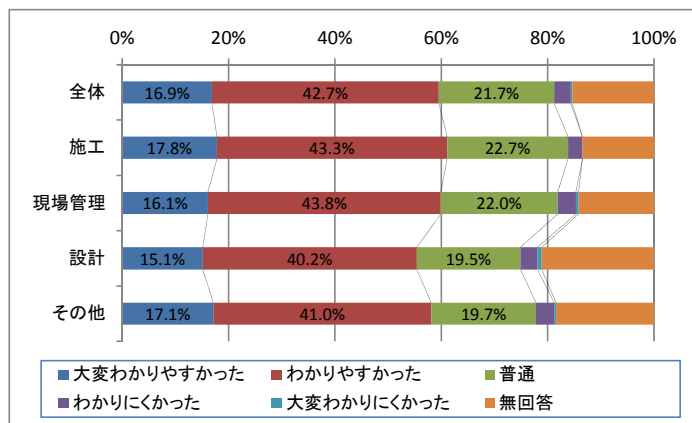


図 6-1-3a カットモデルのわかりやすさ



	合計 (回答数)	カットモデル (%)					
		大變 わかりや すかった	わかりや すかった	普 通	わかりに くかった	大變 わかりに くかった	無回答
全体	4,287	16.9	42.7	21.7	3.1	0.3	15.4
施工	1,733	17.8	43.3	22.7	2.7	0.0	13.4
(全体との差)		+0.9	+0.7	+1.1	-0.4	-0.3	-
現場管理	1,451	16.1	43.8	22.0	3.4	0.5	14.2
(全体との差)		-0.8	+1.1	+0.3	+0.3	+0.2	-
設計	502	15.1	40.2	19.5	3.2	0.8	21.1
(全体との差)		-1.7	-2.4	-2.1	+0.1	+0.5	-
その他	554	17.1	41.0	19.7	3.4	0.4	18.4
(全体との差)		+0.3	-1.7	-2.0	+0.3	+0.1	-

図 6-1-3b 職種別でのカットモデルのわかりやすさ

質問 1 4 【施工技術者講習】講義内容についてお伺いします。

質問 1 4 ① 1) 基本編「第 1 章 これからの住まい」について

- 施工技術者講習における基本編テキスト「第 1 章 これからの住まい」の講義は、「難しいとは思わない」が 74.3%、「易しい」が 10.4%、「合わせて 84.7%であった。「難しかった」は 9.3%であった。

《職種別》

- 「施工」は「難しかった」が 4.2 ポイント、「現場管理」は「難しいとは思わない」が 4.8 ポイント、「設計」は「易しい」が 6.6 ポイント、全体より高かった。

《地域別》

- 北海道は、「難しいとは思わない」が全体より 7.1 ポイント高かった。

これからの住まい について (基本編・第 1 章)	回答数
難しかった	1,078
難しいとは思わない	8,629
易しい	1,207
無回答	698
全体	11,612

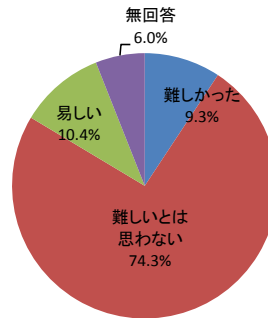


図 6-1-4a 基本編「第 1 章 これからの住まい」について

職種	合計 (回答数)	これからの住まい について (基本編・第 1 章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
H27施工					
全体	11,612	9.3	74.3	10.4	6.0
施工	4,392	13.4	71.0	7.3	8.3
(全体との差)		+4.2	-3.3	-3.1	-
現場管理	4,124	6.0	79.1	11.1	3.8
(全体との差)		-3.3	+4.8	+0.7	-
設計	1,376	3.5	77.0	17.0	2.5
(全体との差)		-5.8	+2.7	+6.6	-
その他	1,528	10.5	72.8	11.5	5.2
(全体との差)		+1.3	-1.5	+1.1	-

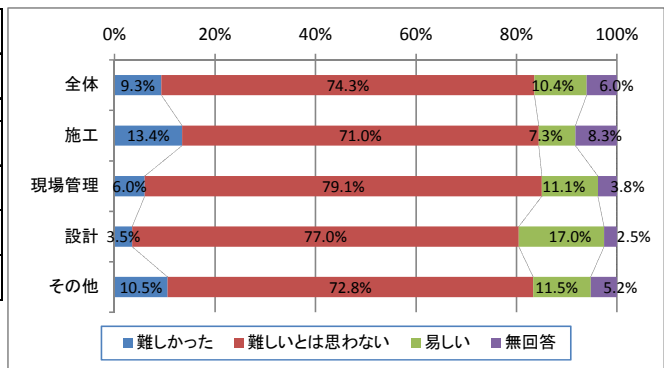


図 6-1-4b 職種別の基本編「第 1 章 これからの住まい」について

地域	合計 (回答数)	これからの住まい について (基本編・第 1 章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
H27施工					
全体	11,612	9.3	74.3	10.4	6.0
北海道	172	6.4	81.4	7.6	4.7
(全体との差)		-2.9	+7.1	-2.8	-
東北	1,748	9.0	73.4	11.0	6.6
(全体との差)		-0.2	-0.9	+0.6	-
関東	2,514	9.6	73.3	10.5	6.6
(全体との差)		+0.3	-1.0	+0.1	-
北陸	648	8.0	77.3	9.9	4.8
(全体との差)		-1.3	+3.0	-0.5	-
中部	1,858	8.8	75.0	11.5	4.7
(全体との差)		-0.5	+0.7	+1.1	-
近畿	1,478	8.2	75.1	11.5	5.2
(全体との差)		-1.1	+0.8	+1.1	-
中国	942	10.8	75.6	9.0	4.6
(全体との差)		+1.5	+1.3	-1.4	-
四国	812	9.7	73.6	9.7	6.9
(全体との差)		+0.4	-0.7	-0.7	-
九州・沖縄	1,440	10.3	72.8	8.8	8.1
(全体との差)		+1.1	-1.5	-1.6	-

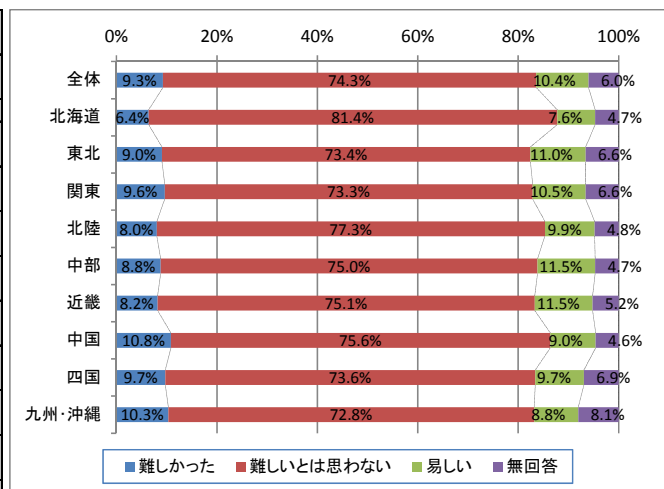


図 6-1-4c 地域別の基本編「第 1 章 これからの住まい」について

質問 1 4 【施工技術者講習】講義内容についてお伺いします。

質問 1 4 ① 2) 基本編「第 2 章 建築による省エネ化」「第 3 章 設備による省エネ化」について

- 施工技術者講習における基本編テキスト「第 2 章 建築による省エネ化」、「第 3 章 設備による省エネ化」の講義は、「難しいとは思わない」が 73.9%、「易しい」が 9.7%、合わせて 83.6%であった。「難しかった」は 10.2%であった。

《職種別》

- 「施工」は「難しかった」が 4.2 ポイント、「現場管理」は「難しいとは思わない」が 4.8 ポイント、「設計」は「易しい」が 6.6 ポイント、全体より高かった。

《地域別》

- 北海道は、「難しいとは思わない」が全体より 5.7 ポイント高かった。

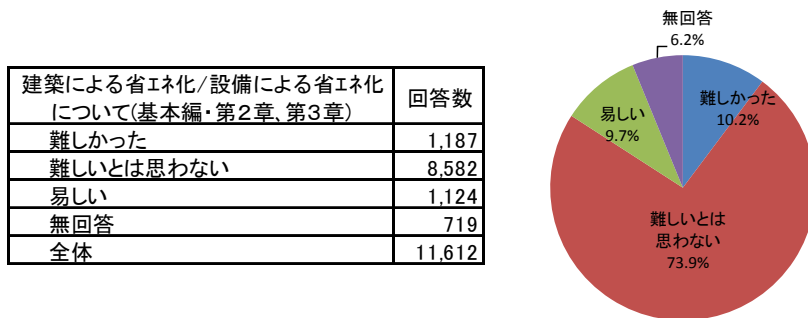


図 6-1-5a 基本編「第 2 章 建築による省エネ化」「第 3 章 設備による省エネ化」について

職種	合計 (回答数)	建築による省エネ化/設備による省エネ化について(基本編・第2章、第3章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
H27施工					
全体	11,612	10.2	73.9	9.7	6.2
施工	4,392	14.5	70.1	6.8	8.6
(全体との差)		+4.2	-3.8	-2.8	-
現場管理	4,124	7.0	78.7	10.5	3.8
(全体との差)		-3.2	+4.8	+0.8	-
設計	1,376	4.7	76.3	16.3	2.8
(全体との差)		-5.6	+2.4	+6.6	-
その他	1,528	11.1	73.7	9.9	5.3
(全体との差)		+0.9	-0.2	+0.2	-

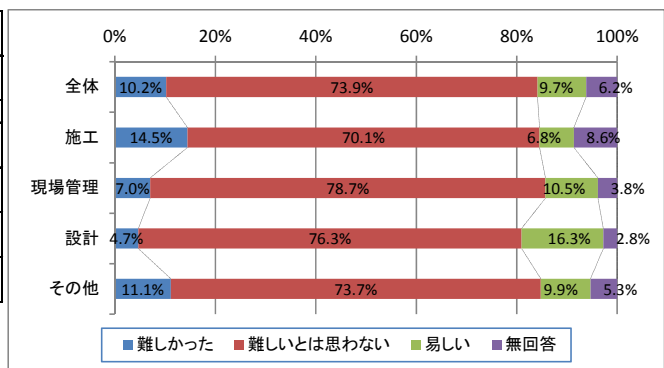


図 6-1-5b 職種別の基本編「第 2 章 建築による省エネ化」「第 3 章 設備による省エネ化」について

地域	合計 (回答数)	建築による省エネ化/設備による省エネ化について(基本編・第2章、第3章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
H27施工					
全体	11,612	10.2	73.9	9.7	6.2
北海道	172	7.0	79.7	8.1	5.2
(全体との差)		-3.2	+5.7	-1.5	-
東北	1,748	9.8	73.0	10.2	7.0
(全体との差)		-0.4	-0.9	+0.5	-
関東	2,514	10.7	73.0	9.7	6.6
(全体との差)		+0.5	-1.0	+0.0	-
北陸	648	9.3	76.5	9.4	4.8
(全体との差)		-1.0	+2.6	-0.3	-
中部	1,858	9.7	75.2	10.4	4.6
(全体との差)		-0.5	+1.3	+0.8	-
近畿	1,478	9.4	74.6	10.8	5.2
(全体との差)		-0.8	+0.7	+1.1	-
中国	942	10.6	75.3	9.0	5.1
(全体との差)		+0.4	+1.4	-0.7	-
四国	812	11.0	72.9	9.0	7.1
(全体との差)		+0.7	-1.0	-0.7	-
九州・沖縄	1,440	11.5	72.1	8.0	8.4
(全体との差)		+1.3	-1.8	-1.7	-

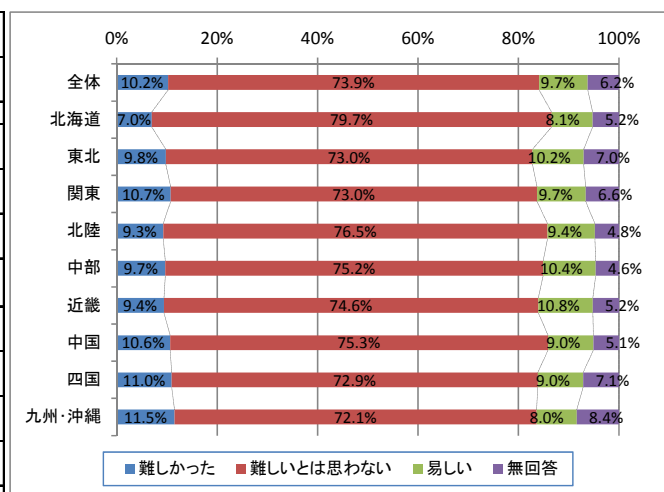


図 6-1-5c 地域別の基本編「第 2 章 建築による省エネ化」「第 3 章 設備による省エネ化」について

質問 1 4 【施工技術者講習】講義内容についてお伺いします。

質問 1 4 ① 3) 基本編「第 4 章 断熱設計」「第 5 章 開口部設計」について

- 施工技術者講習における基本編テキスト「第 4 章 断熱設計」、「第 5 章 開口部設計」の講義は、「難しいとは思わない」が 72.6%、「易しい」が 9.0%、合わせて 81.6%であった。「難しかった」は 12.0%であった。

《職種別》

- 「施工」は「難しかった」が 3.6 ポイント、「現場管理」は「難しいとは思わない」が 4.6 ポイント、「設計」は「易しい」が 5.2 ポイント、全体より高かった。

《地域別》

- 北海道は、「難しいとは思わない」が全体より 8.3 ポイント高かった。

断熱設計/開口部設計 について (基本編・第4章、第5章)	回答数
難しかった	1,397
難しいとは思わない	8,425
易しい	1,046
無回答	744
全体	11,612

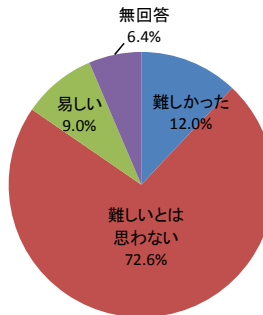


図 6-1-6a 基本編「第4章 断熱設計」「第5章 開口部設計」について

H27施工	合計 (回答数)	断熱設計/開口部設計 について (基本編・第4章、第5章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	11,612	12.0	72.6	9.0	6.4
施工 (全体との差)	4,392	15.6 +3.6	68.2 -4.3	7.1 -1.9	9.1 -
現場管理 (全体との差)	4,124	9.2 -2.8	77.2 +4.6	9.7 +0.7	3.9 -
設計 (全体との差)	1,376	5.5 -6.6	77.7 +5.1	14.2 +5.2	2.7 -
その他 (全体との差)	1,528	14.6 +2.6	71.8 -0.8	8.0 -1.0	5.6 -

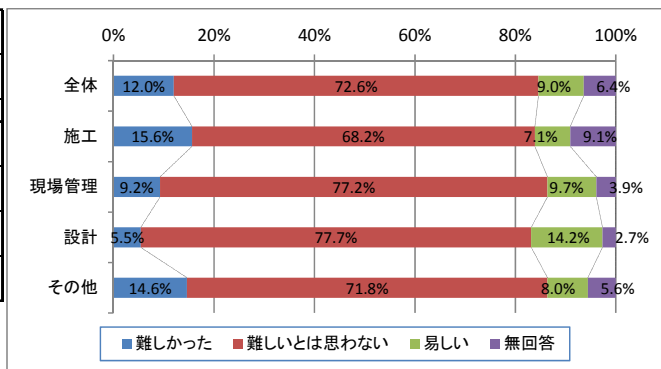


図 6-1-6b 職種別の基本編「第4章 断熱設計」「第5章 開口部設計」について

H27施工	合計 (回答数)	断熱設計/開口部設計 について (基本編・第4章、第5章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	11,612	12.0	72.6	9.0	6.4
北海道 (全体との差)	172	5.8 -6.2	80.8 +8.3	8.1 -0.9	5.2 -
東北 (全体との差)	1,748	10.6 -1.4	72.3 -0.2	9.7 +0.7	7.4 -
関東 (全体との差)	2,514	12.8 +0.8	71.6 -1.0	8.8 -0.3	6.8 -
北陸 (全体との差)	648	11.7 -0.3	74.4 +1.8	9.0 -0.1	4.9 -
中部 (全体との差)	1,858	10.5 -1.5	75.1 +2.5	9.6 +0.6	4.8 -
近畿 (全体との差)	1,478	11.4 -0.6	73.6 +1.1	10.1 +1.1	4.9 -
中国 (全体との差)	942	12.2 +0.2	74.2 +1.6	8.2 -0.8	5.4 -
四国 (全体との差)	812	13.9 +1.9	69.5 -3.1	9.0 -0.0	7.6 -
九州・沖縄 (全体との差)	1,440	14.5 +2.5	69.1 -3.5	7.5 -1.5	8.9 -

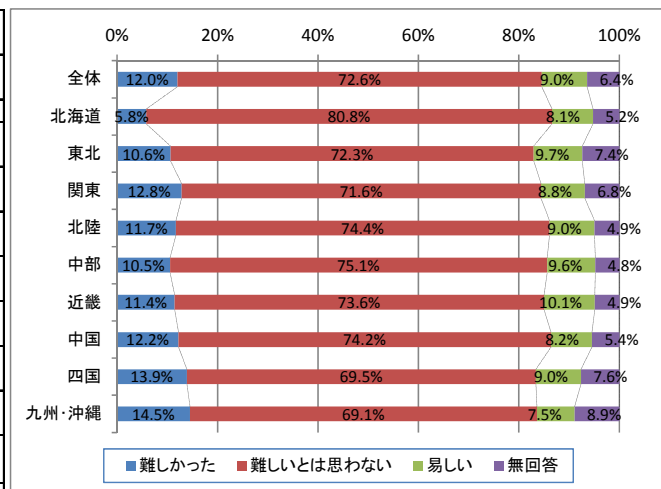


図 6-1-6c 地域別の基本編「第4章 断熱設計」「第5章 開口部設計」について

質問 1 4 【施工技術者講習】講義内容についてお伺いします。

質問 1 4 ① 4) 基本編「第 8 章 省エネルギー基準」「第 9 章 関連基準と制度」について

- 施工技術者講習における基本編テキスト「第 8 章 省エネルギー基準」、「第 9 章 関連基準と制度」の講義は、「難しいとは思わない」が 68.8%、「易しい」が 8.0%、合わせて 76.8%であった。「難しかった」は 16.3%であった。

《職種別》

- 「施工」は「難しかった」が 3.9 ポイント、「現場管理」「設計」は「難しいとは思わない」がそれぞれ 4.5 ポイント、5.5 ポイント、全体より高かった。

《地域別》

- 北海道は「難しいとは思わない」が全体より 6.8 ポイント高かった。

省エネルギー基準/関連基準と制度 について(基本編・第8章、第9章)	回答数
難しかった	1,889
難しいとは思わない	7,991
易しい	930
無回答	802
全体	11,612

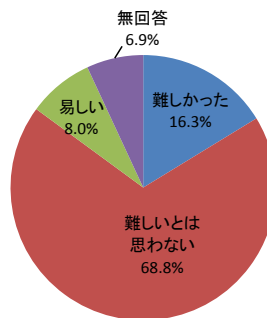


図 6-1-7a 基本編「第 8 章 省エネルギー基準」「第 9 章 関連基準と制度」について

H27施工	合計 (回答数)	省エネルギー基準/関連基準と制度 について(基本編・第8章、第9章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	11,612	16.3	68.8	8.0	6.9
施工 (全体との差)	4,392	20.1 +3.9	64.4 -4.4	5.9 -2.1	9.5
現場管理 (全体との差)	4,124	13.9 -2.3	73.3 +4.5	8.7 +0.6	4.1
設計 (全体との差)	1,376	8.6 -7.6	74.3 +5.5	13.3 +5.3	3.8
その他 (全体との差)	1,528	18.2 +1.9	68.1 -0.8	7.5 -0.5	6.3

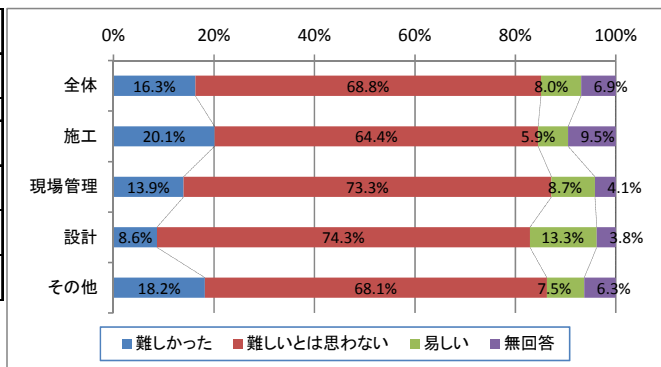


図 6-1-7b 職種別の基本編「第 8 章 省エネルギー基準」「第 9 章 関連基準と制度」について

H27施工	合計 (回答数)	省エネルギー基準/関連基準と制度 について(基本編・第8章、第9章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	11,612	16.3	68.8	8.0	6.9
北海道 (全体との差)	172	12.8 -3.5	75.6 +6.8	6.4 -1.6	5.2
東北 (全体との差)	1,748	14.5 -1.8	69.5 +0.7	8.6 +0.6	7.4
関東 (全体との差)	2,514	17.1 +0.8	68.0 -0.8	7.4 -0.6	7.5
北陸 (全体との差)	648	17.7 +1.5	68.1 -0.8	8.0 +0.0	6.2
中部 (全体との差)	1,858	14.9 -1.4	71.4 +2.6	8.8 +0.8	5.0
近畿 (全体との差)	1,478	16.1 -0.2	68.8 -0.0	9.4 +1.4	5.7
中国 (全体との差)	942	15.9 -0.3	70.8 +2.0	7.4 -0.6	5.8
四国 (全体との差)	812	16.1 -0.1	68.1 -0.7	8.0 -0.0	7.8
九州・沖縄 (全体との差)	1,440	19.0 +2.7	64.8 -4.0	6.5 -1.5	9.7

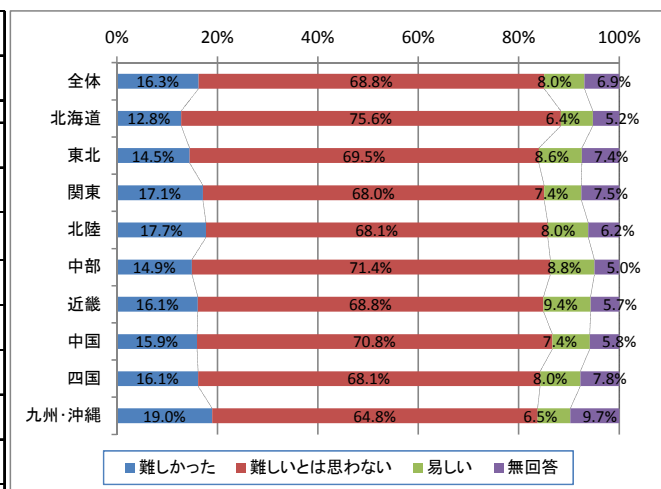


図 6-1-7c 地域別の基本編「第 8 章 省エネルギー基準」「第 9 章 関連基準と制度」について

質問 1 4 【施工技術者講習】講義内容についてお伺いします。

質問 1 4 ② 施工編テキストについて

- 施工技術者講習における施工編テキストの講義は、「難しいとは思わない」が 69.8%、「易しい」が 8.5%、合わせて 78.3%であった。「難しかった」は 11.1%であった。

《職種別》

- 「施工」は「難しかった」が 3.5 ポイント、「現場管理」は「難しいとは思わない」が 5.2 ポイント、「設計」は「易しい」が 5.1 ポイント、全体より高かった。

《地域別》

- 北海道は「難しいとは思わない」が全体より 4.0 ポイント高かった。

施工編テキストについて	回答数
難しかった	1,293
難しいとは思わない	8,105
易しい	982
無回答	1,232
全体	11,612

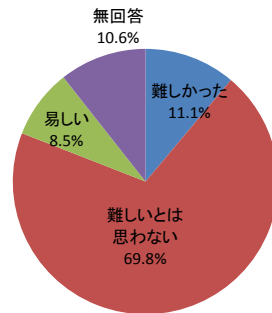


図 6-1-8a 施工編テキストについて

H27施工	合計 (回答数)	施工編テキストについて (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	11,612	11.1	69.8	8.5	10.6
施工 (全体との差)	4,392	14.6 +3.5	65.6 -4.2	6.6 -1.9	13.3
現場管理 (全体との差)	4,124	7.8 -3.3	75.0 +5.2	9.3 +0.9	7.9
設計 (全体との差)	1,376	5.6 -5.5	72.8 +3.0	13.5 +5.1	8.1
その他 (全体との差)	1,528	14.5 +3.4	69.0 -0.8	7.2 -1.3	9.2

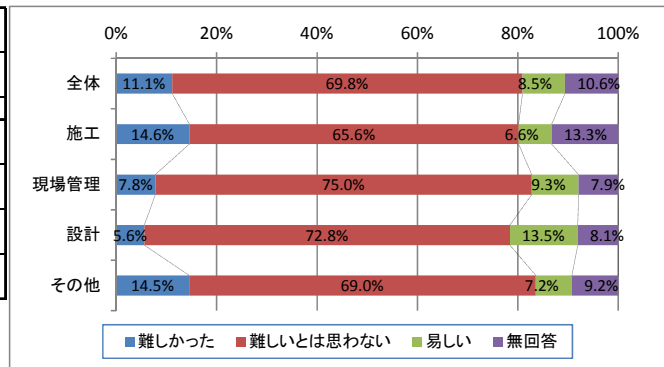


図 6-1-8b 職種別の施工編テキストについて

H27施工	合計 (回答数)	施工編テキストについて (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	11,612	11.1	69.8	8.5	10.6
北海道 (全体との差)	172	5.2 -5.9	73.8 +4.0	7.0 -1.5	14.0
東北 (全体との差)	1,748	9.8 -1.4	70.7 +0.9	9.0 +0.6	10.5
関東 (全体との差)	2,514	12.1 +1.0	68.7 -1.1	8.2 -0.2	10.9
北陸 (全体との差)	648	10.8 -0.3	70.2 +0.4	8.2 -0.3	10.8
中部 (全体との差)	1,858	10.0 -1.1	71.9 +2.1	9.0 +0.6	9.0
近畿 (全体との差)	1,478	10.6 -0.5	70.5 +0.7	10.0 +1.6	8.9
中国 (全体との差)	942	11.8 +0.6	70.9 +1.1	7.6 -0.8	9.7
四国 (全体との差)	812	12.4 +1.3	69.2 -0.6	8.4 -0.1	10.0
九州・沖縄 (全体との差)	1,440	12.8 +1.6	66.0 -3.8	6.7 -1.8	14.5

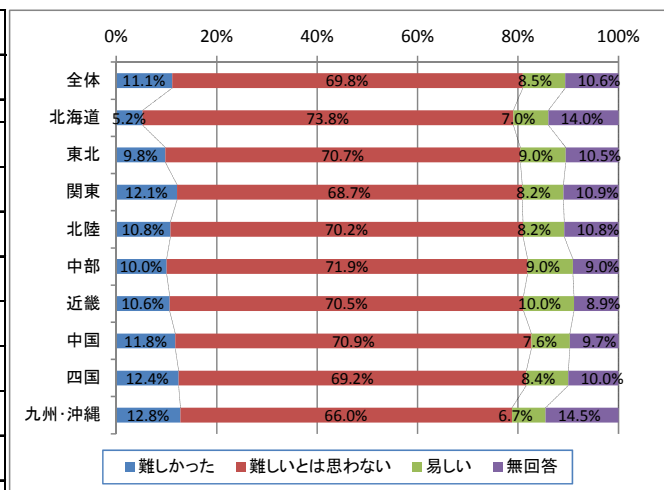


図 6-1-8c 地域別の施工編テキストについて

質問 15 【設計者講習】テキストについてお伺いします。

- 設計者講習のテキストは、「大変わかりやすかった」が 17.9%、「わかりやすかった」43.6%、合計で 61.5%、「普通」の 27.0%も含めると 88.5%であった。
- 「わかりにくかった」「大変わかりにくかった」は合わせて 7.5%であった。

《職種別》

- 「施工」は全体と比較して、「大変わかりやすかった」が 2.7 ポイント、「わかりやすかった」が 7.3 ポイント、合わせて 10.0 ポイント低かった。
- 「現場管理」は全体と比較して、「大変わかりやすかった」が 2.9 ポイント低かった。

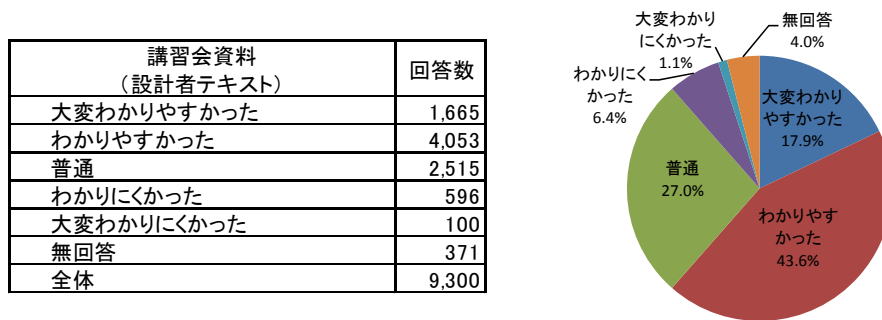
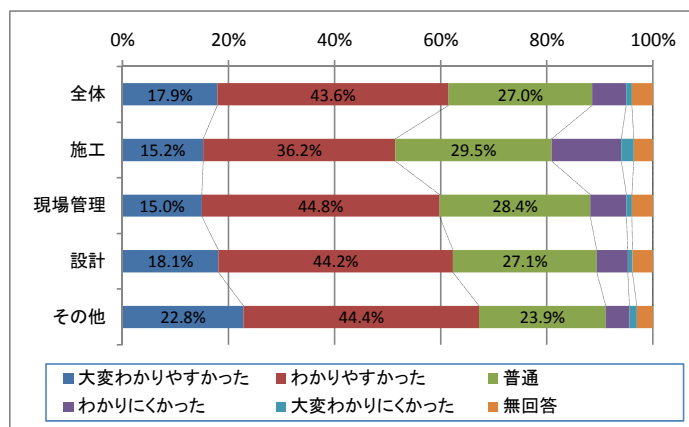


図 6-2-1a テキストのわかりやすさ



	合計 (回答数)	講習会資料(設計者テキスト)					
		大変 わかりや すかった	わかりや すかった	普 通	わかりに くかった	大変 わかりに くかった	無回答
全体	9,300	17.9	43.6	27.0	6.4	1.1	4.0
施工	723	15.2	36.2	29.5	13.1	2.4	3.6
(全体との差)		-2.7	-7.3	+2.4	+6.7	+1.3	-
現場管理	1,517	15.0	44.8	28.4	6.8	1.1	4.0
(全体との差)		-2.9	+1.2	+1.4	+0.4	-0.0	-
設計	5,816	18.1	44.2	27.1	5.8	0.9	3.9
(全体との差)		+0.2	+0.6	+0.1	-0.6	-0.2	-
その他	1,157	22.8	44.4	23.9	4.5	1.4	3.0
(全体との差)		+4.9	+0.8	-3.2	-1.9	+0.3	-

図 6-2-1b 職種別でのテキストのわかりやすさ

質問 1 6 【設計者講習】講義内容についてお伺いします。
 質問 1 6 ① 1) 基本編「第 1 章 これからの住まい」について

●設計者講習における基本編テキスト「第 1 章 これからの住まい」の講義は、「難しいとは思わない」が 70.0%、「易しい」が 15.6%、合わせて 85.6%であった。「難しかった」は 11.8%であった。

《職種別》

●「施工」は「難しかった」が 11.6 ポイント、全体より高かった。

《地域別》

●北海道は「易しい」が 4.6 ポイント、四国、九州・沖縄は「難しかった」がそれぞれ 7.5 ポイント、4.6 ポイント全体より高かった。

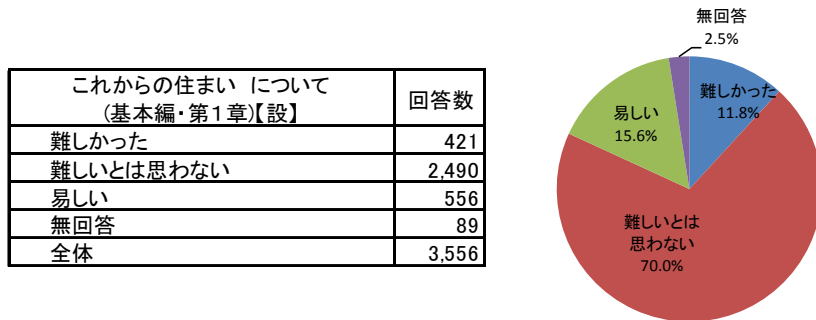


図 6-2-2a 基本編「第 1 章 これからの住まい」について

H27設計	合計 (回答数)	これからの住まい について (基本編・第 1 章)【設】(%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	3,556	11.8	70.0	15.6	2.5
施工 (全体との差)	264	23.5 +11.6	62.9 -7.1	10.6 -5.0	3.0
現場管理 (全体との差)	523	13.0 +1.2	70.9 +0.9	12.4 -3.2	3.6
設計 (全体との差)	2,281	9.5 -2.3	71.2 +1.2	17.1 +1.5	2.1
その他 (全体との差)	464	14.7 +2.8	67.5 -2.6	15.1 -0.5	2.8

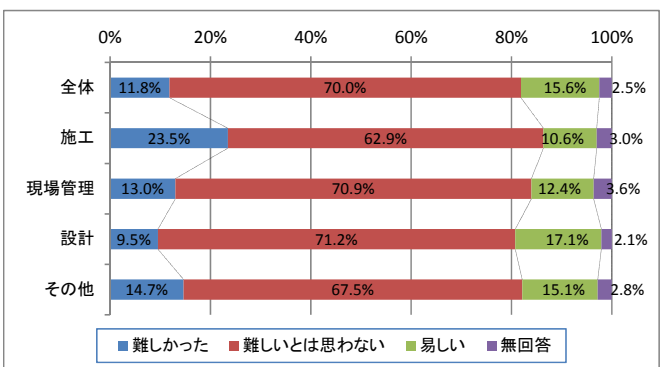


図 6-2-2b 職種別の基本編「第 1 章 これからの住まい」について

H27設計	合計 (回答数)	これからの住まい について (基本編・第 1 章)【設】(%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	3,556	11.8	70.0	15.6	2.5
北海道 (全体との差)	242	8.7 -3.2	69.8 -0.2	20.2 +4.6	1.2
東北 (全体との差)	222	13.5 +1.7	66.2 -3.8	16.7 +1.0	3.6
関東 (全体との差)	525	9.9 -1.9	71.4 +1.4	15.4 -0.2	3.2
北陸 (全体との差)	272	10.7 -1.2	69.5 -0.5	18.0 +2.4	1.8
中部 (全体との差)	519	10.2 -1.6	77.1 +7.0	10.2 -5.4	2.5
近畿 (全体との差)	947	10.1 -1.7	70.0 -0.0	18.1 +2.4	1.8
中国 (全体との差)	111	14.4 +2.6	69.4 -0.7	15.3 -0.3	0.9
四国 (全体との差)	196	19.4 +7.5	61.2 -8.8	16.3 +0.7	3.1
九州・沖縄 (全体との差)	522	16.5 +4.6	67.0 -3.0	12.8 -2.8	3.6

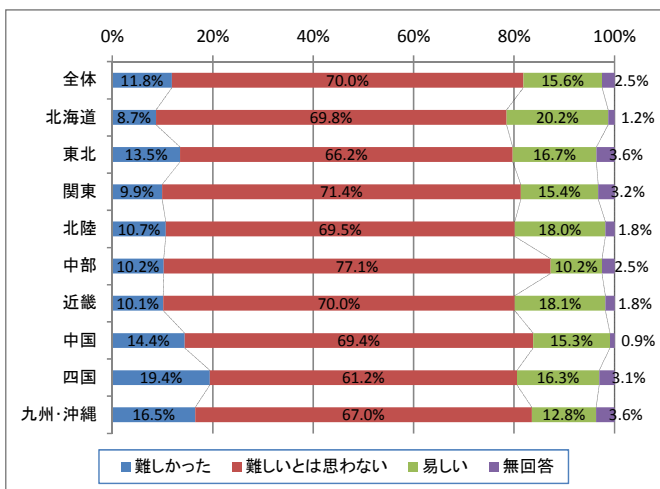


図 6-2-2c 地域別の基本編「第 1 章 これからの住まい」について

質問 1 6 【設計者講習】講義内容についてお伺いします。

質問 1 6 ① 2) 基本編「第 2 章 建築による省エネ化」「第 3 章 設備による省エネ化」について

- 設計者講習における基本編テキスト「第 2 章建築による省エネ化」、「第 3 章設備による省エネ化」の講義は、「難しいとは思わない」が 69.9%、「易しい」が 13.0%、合わせて 82.9%であった。「難しかった」は 14.3%であった。

《職種別》

- 「施工」は「難しかった」が 11.8 ポイント、全体より高かった。

《地域別》

- 北海道、北陸は「易しい」がそれぞれ 5.2 ポイント、3.9 ポイント、四国、九州・沖縄が「難しかった」がそれぞれ 7.1 ポイント、5.0 ポイント、全体より高かった。

建築による省エネ化/設備による省エネ化について(基本編・第2章、第3章)【設】	回答数
難しかった	509
難しいとは思わない	2,486
易しい	461
無回答	100
全体	3,556

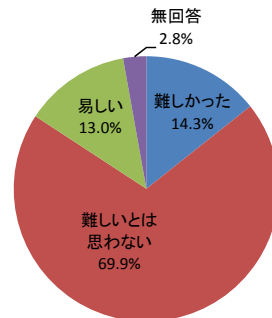


図 6-2-3a 基本編「第 2 章 建築による省エネ化」「第 3 章 設備による省エネ化」について

H27設計	合計 (回答数)	建築による省エネ化/設備による省エネ化について(基本編・第2章、第3章)【設】(%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	3,556	14.3	69.9	13.0	2.8
施工	264	26.1	62.1	8.3	3.4
(全体との差)		+11.8	-7.8	-4.6	-
現場管理	523	14.7	70.6	10.7	4.0
(全体との差)		+0.4	+0.6	-2.3	-
設計	2,281	11.9	71.5	14.2	2.5
(全体との差)		-2.4	+1.5	+1.2	-
その他	464	18.5	66.4	12.3	2.8
(全体との差)		+4.2	-3.5	-0.7	-

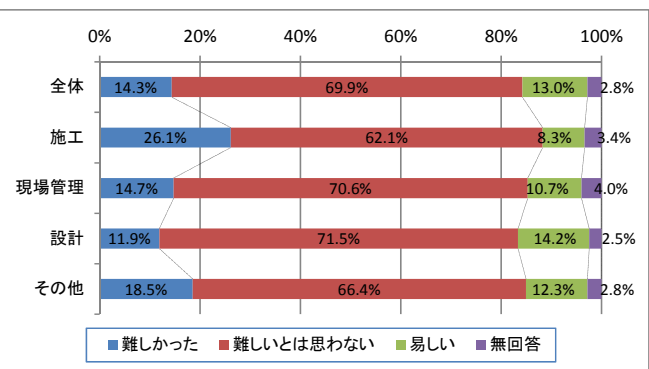


図 6-2-3b 職種別の基本編「第 2 章 建築による省エネ化」「第 3 章 設備による省エネ化」について

H27設計	合計 (回答数)	建築による省エネ化/設備による省エネ化について(基本編・第2章、第3章)【設】(%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	3,556	14.3	69.9	13.0	2.8
北海道	242	9.9	69.8	18.2	2.1
(全体との差)		-4.4	-0.1	+5.2	-
東北	222	15.3	66.7	14.0	4.1
(全体との差)		+1.0	-3.2	+1.0	-
関東	525	11.8	71.2	13.5	3.4
(全体との差)		-2.5	+1.3	+0.6	-
北陸	272	12.1	69.1	16.9	1.8
(全体との差)		-2.2	-0.8	+3.9	-
中部	519	14.5	75.1	7.9	2.5
(全体との差)		+0.1	+5.2	-5.1	-
近畿	947	12.7	71.1	14.1	2.1
(全体との差)		-1.6	+1.2	+1.2	-
中国	111	16.2	70.3	12.6	0.9
(全体との差)		+1.9	+0.4	-0.4	-
四国	196	21.4	61.2	14.3	3.1
(全体との差)		+7.1	-8.7	+1.3	-
九州・沖縄	522	19.3	66.3	10.0	4.4
(全体との差)		+5.0	-3.6	-3.0	-

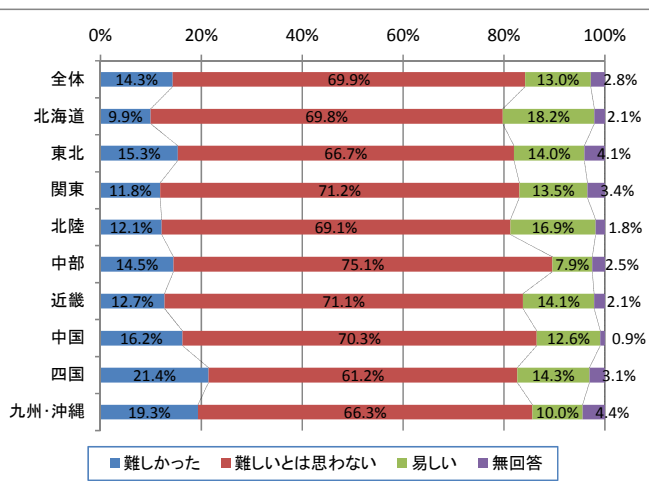


図 6-2-3c 地域別の基本編「第 2 章 建築による省エネ化」「第 3 章 設備による省エネ化」について

質問 1 6 【設計者講習】講義内容についてお伺いします。

質問 1 6 ① 3) 基本編「第 4 章 断熱設計」「第 5 章 開口部設計」について

- 設計者講習における基本編テキスト「第 4 章 断熱設計」、「第 5 章 開口部設計」の講義は、「難しいとは思わない」が 67.5%、「易しい」が 9.9%、合わせて 77.4%であった。「難しかった」は 19.9%であった。

《職種別》

- 「施工」は「難しかった」が 14.2 ポイント、全体より高かった。

《地域別》

- 北海道は「易しい」が 5.0 ポイント、四国、九州・沖縄は「難しかった」がそれぞれ 8.7 ポイント、6.3 ポイント、全体より高かった。

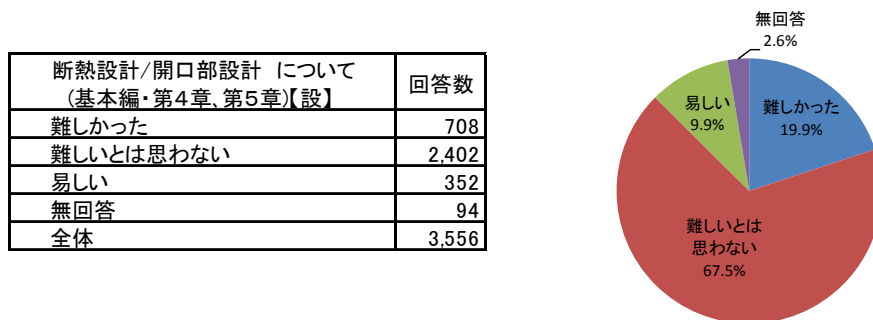


図 6-2-4a 基本編「第 4 章 断熱設計」「第 5 章 開口部設計」について

H27設計	合計 (回答数)	断熱設計/開口部設計 について (基本編・第4章、第5章)【設】(%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	3,556	19.9	67.5	9.9	2.6
施工	264	34.1	56.1	6.8	3.0
(全体との差)		+14.2	-11.5	-3.1	-
現場管理	523	21.6	67.1	7.6	3.6
(全体との差)		+1.7	-0.4	-2.3	-
設計	2,281	16.7	69.9	11.0	2.4
(全体との差)		-3.2	+2.4	+1.1	-
その他	464	24.8	63.6	9.1	2.6
(全体との差)		+4.9	-4.0	-0.8	-

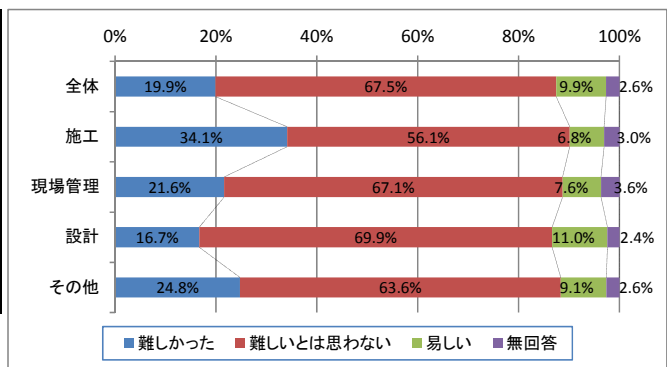


図 6-2-4b 職種別の基本編「第 4 章 断熱設計」「第 5 章 開口部設計」について

H27設計	合計 (回答数)	断熱設計/開口部設計 について (基本編・第4章、第5章)【設】(%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	3,556	19.9	67.5	9.9	2.6
北海道	242	14.9	68.6	14.9	1.7
(全体との差)		-5.0	+1.0	+5.0	-
東北	222	20.3	64.0	12.2	3.6
(全体との差)		+0.4	-3.6	+2.3	-
関東	525	17.3	68.8	11.0	2.9
(全体との差)		-2.6	+1.2	+1.1	-
北陸	272	16.2	69.5	12.5	1.8
(全体との差)		-3.7	+1.9	+2.6	-
中部	519	21.0	69.6	6.6	2.9
(全体との差)		+1.1	+2.0	-3.3	-
近畿	947	17.3	70.6	10.1	1.9
(全体との差)		-2.6	+3.1	+0.2	-
中国	111	23.4	66.7	9.0	0.9
(全体との差)		+3.5	-0.9	-0.9	-
四国	196	28.6	57.1	11.2	3.1
(全体との差)		+8.7	-10.4	+1.3	-
九州・沖縄	522	26.2	62.8	6.7	4.2
(全体との差)		+6.3	-4.7	-3.2	-

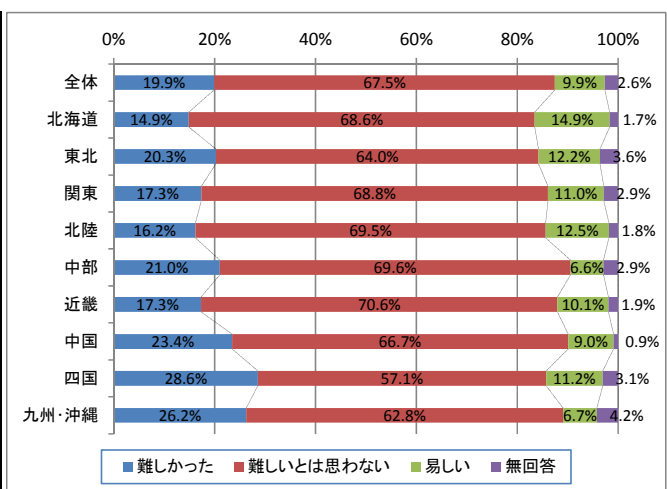


図 6-2-4c 地域別の基本編「第 4 章 断熱設計」「第 5 章 開口部設計」について

質問 16 【設計者講習】講義内容についてお伺いします。

質問 16 ④ 基本編「第8章 省エネルギー基準」「第9章 関連基準と制度」について

- 設計者講習における基本編テキスト「第8章 省エネルギー基準」、「第9章 関連基準と制度」の講義は、「難しいとは思わない」が 67.9%、「易しい」が 9.3%、合わせて 77.2%であった。「難しかった」は 19.1%であった。

《職種別》

- 「施工」は「難しかった」が 14.2 ポイント、全体より高かった。

《地域別》

- 北海道は「易しい」が 4.4 ポイント、四国、九州・沖縄は「難しかった」がそれぞれ 7.9 ポイント、8.7 ポイント、全体より高かった。

省エネルギー基準/関連基準と制度 について(基本編・第8章、第9章【設】)	回答数
難しかった	680
難しいとは思わない	2,416
易しい	329
無回答	131
全体	3,556

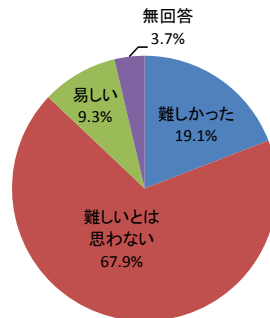


図 6-2-5a 基本編「第8章 省エネルギー基準」「第9章 関連基準と制度」について

H27設計	合計 (回答数)	省エネルギー基準/関連基準と制度 について(基本編・第8章、第9章【設】)(%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	3,556	19.1	67.9	9.3	3.7
施工 (全体との差)	264	33.3 +14.2	56.8 -11.1	5.7 -3.6	4.2
現場管理 (全体との差)	523	20.7 +1.5	67.5 -0.4	7.5 -1.8	4.4
設計 (全体との差)	2,281	16.1 -3.0	70.3 +2.4	10.2 +1.0	3.3
その他 (全体との差)	464	23.5 +4.4	63.4 -4.6	8.8 -0.4	4.3

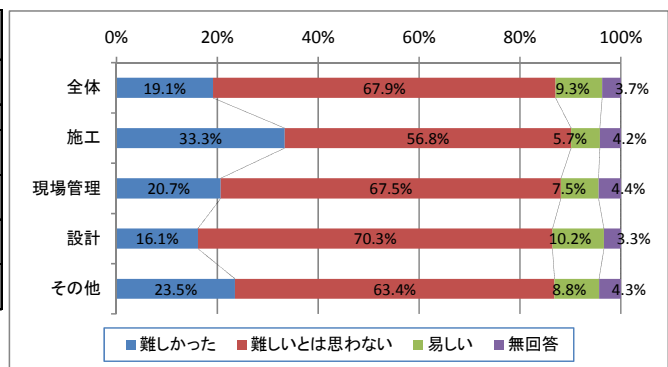


図 6-2-5b 職種別の基本編「第8章 省エネルギー基準」「第9章 関連基準と制度」について

H27設計	合計 (回答数)	省エネルギー基準/関連基準と制度 について(基本編・第8章、第9章【設】)(%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	3,556	19.1	67.9	9.3	3.7
北海道 (全体との差)	242	14.5 -4.7	69.8 +1.9	13.6 +4.4	2.1
東北 (全体との差)	222	20.7 +1.6	62.6 -5.3	10.8 +1.6	5.9
関東 (全体との差)	525	16.0 -3.1	69.9 +2.0	9.7 +0.5	4.4
北陸 (全体との差)	272	16.5 -2.6	69.1 +1.2	11.8 +2.5	2.6
中部 (全体との差)	519	17.7 -1.4	71.7 +3.7	6.4 -2.9	4.2
近畿 (全体との差)	947	16.7 -2.4	71.2 +3.2	9.6 +0.4	2.5
中国 (全体との差)	111	19.8 +0.7	69.4 +1.4	9.0 -0.2	1.8
四国 (全体との差)	196	27.0 +7.9	59.2 -8.8	10.2 +1.0	3.6
九州・沖縄 (全体との差)	522	27.8 +8.7	60.2 -7.8	6.7 -2.5	5.4

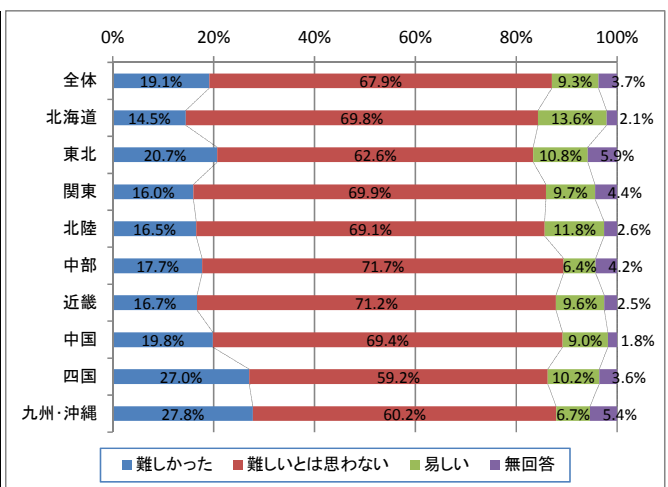


図 6-2-5c 地域別の基本編「第8章 省エネルギー基準」「第9章 関連基準と制度」について

質問 16 【設計者講習】講義内容についてお伺いします。

質問 16②1) 設計編「第2章 外皮性能の計算」について

- 設計者講習における設計編テキスト「第2章 外皮性能の計算」の講義は、「難しいとは思わない」が41.7%、「易しい」が2.9%、合わせて44.6%であった。「難しかった」は35.7%であった。

《職種別》

- 「施工」は「難しかった」が12.9ポイント、「現場管理」も同3.7ポイント、全体より高かった。

《地域別》

- 「難しいとは思わない」は、北海道が11.6ポイント、近畿が7.6ポイント、全体より高かった。
- 「難しかった」は、九州・沖縄が5.5ポイント、全体より高かった。

外皮性能の計算 について (設計編・第2章)	回答数
難しかった	3,324
難しいとは思わない	3,881
易しい	269
無回答	1,826
全体	9,300

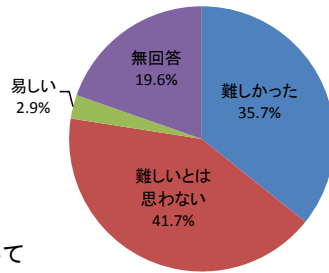


図 6-2-6a 設計編「第2章 外皮性能の計算」について

H27設計	合計 (回答数)	外皮性能の計算 について (設計編・第2章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	35.7	41.7	2.9	19.6
施工 (全体との差)	723	48.7 +12.9	26.0 -15.7	1.2 -1.6	24.1
現場管理 (全体との差)	1,517	39.5 +3.7	35.9 -5.8	2.0 -0.9	22.6
設計 (全体との差)	5,816	32.9 -2.8	46.0 +4.2	3.2 +0.3	17.9
その他 (全体との差)	1,157	37.8 +2.0	39.0 -2.8	3.5 +0.6	19.8

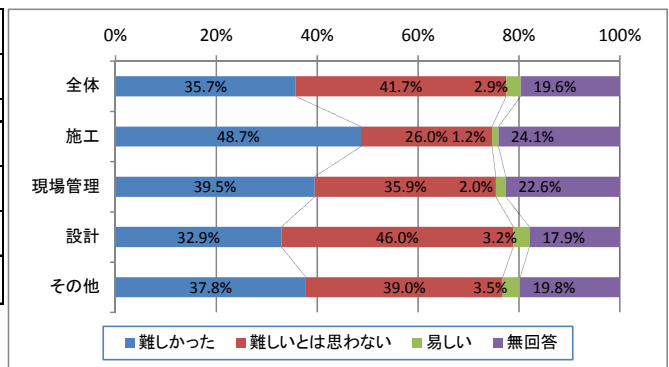


図 6-2-6b 職種別の設計編「第2章 外皮性能の計算」について

H27設計	合計 (回答数)	外皮性能の計算 について (設計編・第2章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	35.7	41.7	2.9	19.6
北海道 (全体との差)	242	39.7 +3.9	53.3 +11.6	6.2 +3.3	0.8
東北 (全体との差)	1,109	32.7 -3.0	38.6 -3.1	2.8 -0.1	25.9
関東 (全体との差)	1,803	33.7 -2.1	43.0 +1.3	3.2 +0.3	20.1
北陸 (全体との差)	663	37.3 +1.5	40.0 -1.8	3.3 +0.4	19.5
中部 (全体との差)	1,562	34.4 -1.4	43.7 +1.9	2.8 -0.1	19.2
近畿 (全体との差)	1,275	37.5 +1.7	49.3 +7.6	3.1 +0.2	10.1
中国 (全体との差)	801	31.8 -3.9	40.0 -1.8	1.9 -1.0	26.3
四国 (全体との差)	511	37.4 +1.6	38.6 -3.2	3.7 +0.8	20.4
九州・沖縄 (全体との差)	1,334	41.2 +5.5	34.1 -7.6	2.0 -0.9	22.6

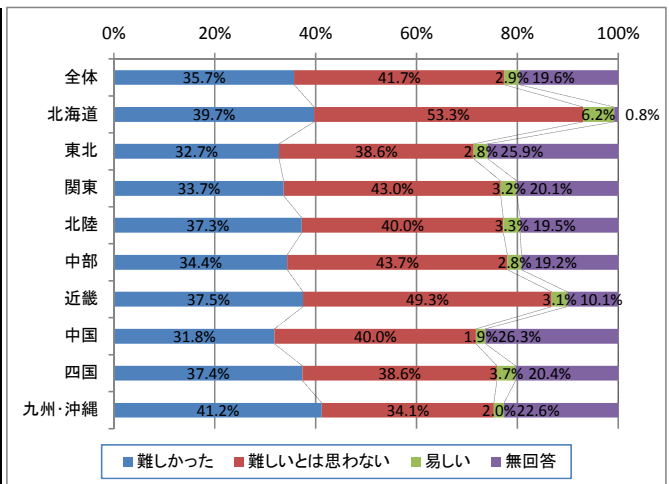


図 6-2-6c 地域別の設計編「第2章 外皮性能の計算」について

質問 1 6 【設計者講習】講義内容についてお伺いします。

質問 1 6 ② 2) 設計編「第 3 章 一次エネルギー消費量の計算」について

- 設計者講習における設計編テキスト「第 3 章 一次エネルギー消費量の計算」の講義は、「難しいとは思わない」が 42.6%、「易しい」が 3.4%、合わせて 46.0%であった。「難しかった」は 34.2%であった。

《職種別》

- 「施工」は「難しかった」が 12.1 ポイント、「現場管理」も同 3.8 ポイント、「設計」は「難しいとは思わない」が 5.1 ポイント、全体より高かった。

《地域別》

- 「難しいとは思わない」は、北海道が 8.2 ポイント、近畿が 7.9 ポイント、全体より高かった。
- 「難しかった」は、北海道が 7.5 ポイント、九州・沖縄が 5.8 ポイント、全体より高かった。

一次エネルギー消費量の計算 について(設計編・第3章)	回答数
難しかった	3,182
難しいとは思わない	3,966
易しい	314
無回答	1,838
全体	9,300

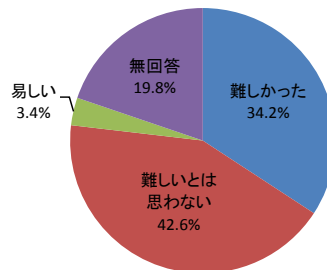


図 6-2-7a 設計編「第3章 一次エネルギー消費量の計算」について

H27設計	合計 (回答数)	一次エネルギー消費量の計算 について(設計編・第3章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	34.2	42.6	3.4	19.8
施工	723	46.3	28.1	1.2	24.3
(全体との差)		+12.1	-14.6	-2.1	-
現場管理	1,517	38.0	36.8	2.6	22.6
(全体との差)		+3.8	-5.9	-0.8	-
設計	5,816	31.3	46.8	3.8	18.0
(全体との差)		-4.4	+5.1	+0.9	-
その他	1,157	36.9	39.5	3.5	20.1
(全体との差)		+2.7	-3.1	+0.2	-

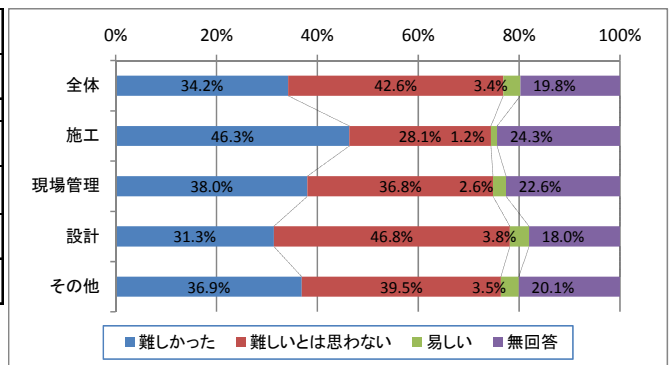


図 6-2-7b 職種別の設計編「第3章 一次エネルギー消費量の計算」について

H27設計	合計 (回答数)	一次エネルギー消費量の計算 について(設計編・第3章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	34.2	42.6	3.4	19.8
北海道	242	41.7	50.8	6.2	1.2
(全体との差)		+7.5	+8.2	+2.8	-
東北	1,109	31.7	39.0	3.3	26.0
(全体との差)		-2.6	-3.6	-0.0	+6.6
関東	1,803	30.7	44.8	4.0	20.5
(全体との差)		-3.5	+2.1	+0.7	-0.7
北陸	663	35.4	42.5	2.9	19.2
(全体との差)		+1.2	-0.1	-0.5	-0.6
中部	1,562	33.4	43.9	3.4	19.3
(全体との差)		-0.8	+1.3	+0.0	-0.5
近畿	1,275	35.7	50.6	3.6	10.1
(全体との差)		+1.5	+7.9	+0.2	-9.7
中国	801	31.2	40.6	2.0	26.2
(全体との差)		-3.0	-2.1	-1.4	+6.4
四国	511	35.4	39.1	4.5	20.9
(全体との差)		+1.2	-3.5	+1.1	+1.1
九州・沖縄	1,334	40.0	34.9	2.4	22.7
(全体との差)		+5.8	-7.8	-1.0	+2.9

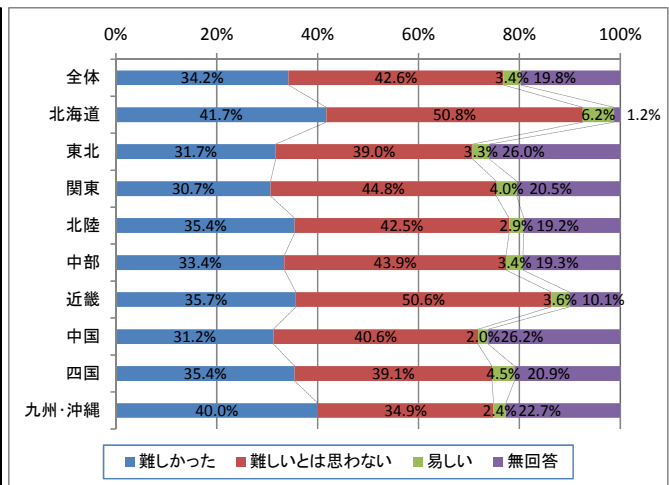


図 6-2-7c 地域別の設計編「第3章 一次エネルギー消費量の計算」について

質問 1 6 【設計者講習】講義内容についてお伺いします。

質問 1 6 ② 3) 設計編「第 4 章 仕様基準による基準判定方法」について

- 設計者講習における設計編テキスト「第 4 章 仕様基準による基準判定方法」の講義は、「難しいとは思わない」が 45.7%、「易しい」が 3.4%、合わせて 49.1%であった。「難しかった」は 30.7%であった。

《職種別》

- 「施工」は「難しかった」が 12.4 ポイント、「現場管理」も同 3.5 ポイント、全体より高かった。

《地域別》

- 「難しいとは思わない」は、北海道が 11.7 ポイント、近畿が 9.4 ポイント、全体より高かった。
- 「難しかった」は、北海道が 4.0 ポイント、九州・沖縄が 5.6 ポイント、全体より高かった。

仕様基準による基準判定方法 について(設計編・第4章)	回答数
難しかった	2,857
難しいとは思わない	4,253
易しい	314
無回答	1,876
全体	9,300

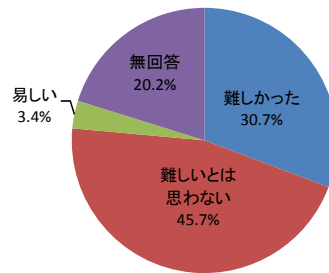


図 6-2-8a 設計編「第 4 章 仕様基準による基準判定方法」について

H27設計	合計 (回答数)	仕様基準による基準判定方法 について(設計編・第4章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	30.7	45.7	3.4	20.2
施工	723	43.2	30.6	1.4	24.9
(全体との差)		+12.4	-15.2	-2.0	-
現場管理	1,517	34.2	40.5	2.0	23.2
(全体との差)		+3.5	-5.2	-1.3	-
設計	5,816	27.8	49.8	4.0	18.4
(全体との差)		-2.9	+4.0	+0.6	-
その他	1,157	33.4	43.0	3.5	20.1
(全体との差)		+2.7	-2.7	+0.1	-

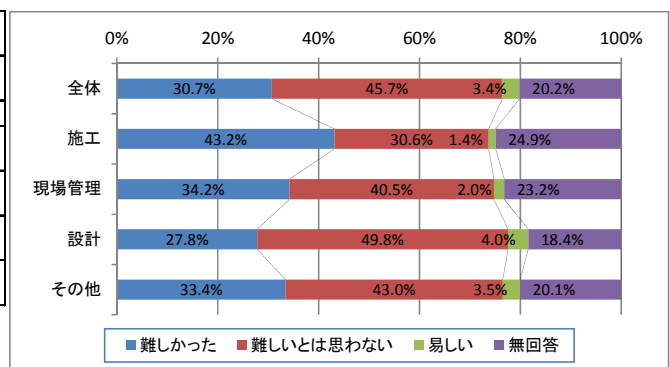


図 6-2-8b 職種別の設計編「第 4 章 仕様基準による基準判定方法」について

H27設計	合計 (回答数)	仕様基準による基準判定方法 について(設計編・第4章) (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	30.7	45.7	3.4	20.2
北海道	242	34.7	57.4	6.6	1.2
(全体との差)		+4.0	+11.7	+3.2	-
東北	1,109	29.4	40.8	3.7	26.1
(全体との差)		-1.3	-5.0	+0.3	-
関東	1,803	28.1	47.4	3.6	21.0
(全体との差)		-2.7	+1.6	+0.2	-
北陸	663	32.4	44.6	3.3	19.6
(全体との差)		+1.7	-1.1	-0.1	-
中部	1,562	30.2	47.1	2.9	19.8
(全体との差)		-0.6	+1.4	-0.4	-
近畿	1,275	30.5	55.1	3.8	10.6
(全体との差)		-0.2	+9.4	+0.4	-
中国	801	27.3	43.2	2.7	26.7
(全体との差)		-3.4	-2.5	-0.6	-
四国	511	31.7	42.9	4.1	21.3
(全体との差)		+1.0	-2.9	+0.7	-
九州・沖縄	1,334	36.4	38.1	2.5	23.1
(全体との差)		+5.6	-7.7	-0.9	-

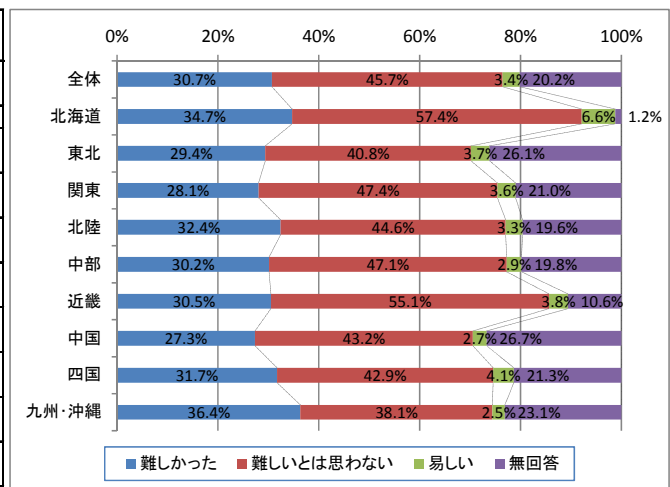


図 6-2-8c 地域別の設計編「第 4 章 仕様基準による基準判定方法」について

質問 17 【設計者講習】演習について

- 設計者講習における演習は、「難しいとは思わない」が 55.0%、「易しい」が 9.2%、合わせて 64.2%であった。「難しかった」は 28.7%であった。

《職種別》

- 「施工」は「難しかった」が 15.6 ポイント、「現場管理」も同 6.6 ポイント、全体より高かった。

《地域別》

- 「難しいとは思わない」は、関東が 3.4 ポイント、全体より高かった。
- 「難しかった」は、北海道が 3.5 ポイント、北陸が 3.0 ポイント、九州・沖縄が 6.5 ポイント、全体より高かった。

演習 【設計者講習】		回答数
難しかった		2,668
難しいとは思わない		5,116
易しい		853
無回答		663
全体		9,300

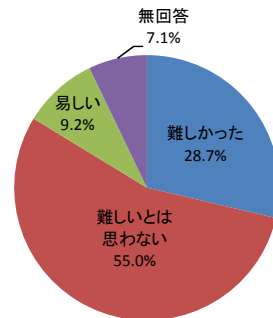


図 6-2-9a 【設計者講習】演習について

H27設計	合計 (回答数)	演習 【設計者講習】 (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	28.7	55.0	9.2	7.1
施工	723	44.3	42.9	3.2	9.7
(全体との差)		+15.6	-12.1	-6.0	-
現場管理	1,517	35.3	50.3	6.2	8.2
(全体との差)		+6.6	-4.7	-3.0	-
設計	5,816	25.0	58.6	10.4	6.0
(全体との差)		-3.7	+3.6	+1.2	-
その他	1,157	29.1	52.1	10.9	7.9
(全体との差)		+0.4	-2.9	+1.7	-

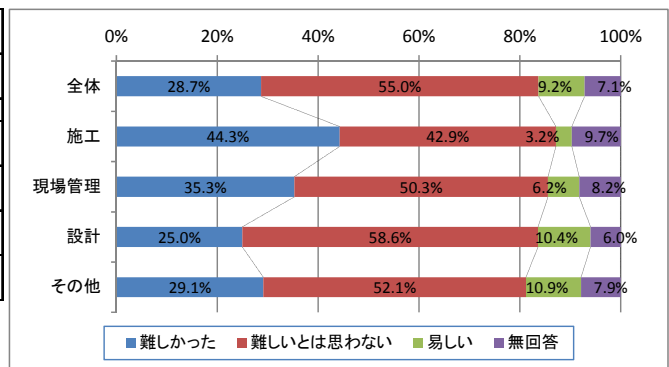


図 6-2-9b 【設計者講習】職種別の演習について

H27設計	合計 (回答数)	演習 【設計者講習】 (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	28.7	55.0	9.2	7.1
北海道	242	32.2	52.1	11.2	4.5
(全体との差)		+3.5	-2.9	+2.0	-
東北	1,109	29.9	51.9	8.5	9.6
(全体との差)		+1.2	-3.1	-0.7	-
関東	1,803	24.9	58.4	10.8	5.9
(全体との差)		-3.8	+3.4	+1.6	-
北陸	663	31.7	52.3	9.0	6.9
(全体との差)		+3.0	-2.7	-0.1	-
中部	1,562	25.3	57.5	9.5	7.7
(全体との差)		-3.4	+2.5	+0.3	-
近畿	1,275	27.6	57.1	9.4	5.9
(全体との差)		-1.1	+2.1	+0.2	-
中国	801	30.0	54.2	8.9	7.0
(全体との差)		+1.3	-0.8	-0.3	-
四国	511	28.0	54.8	8.8	8.4
(全体との差)		-0.7	-0.2	-0.4	-
九州・沖縄	1,334	35.2	50.5	7.0	7.3
(全体との差)		+6.5	-4.5	-2.2	-

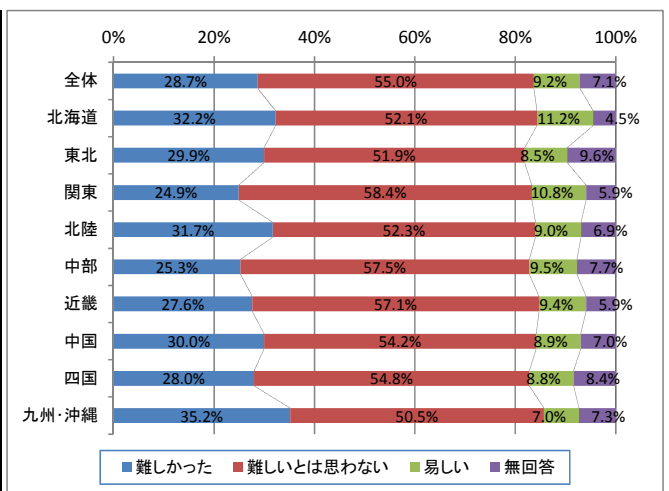


図 6-2-9c 【設計者講習】地域別の演習について

質問 18 ① 【施工技術者講習】修了考査についてお聞きします。

●施工技術者講習の修了考査は、「難しいとは思わない」が 60.5%、「易しい」が 11.9%、合わせて 72.4%であった。「難しかった」は 12.2%であった。

《職種別》

●「施工」は「難しかった」が 3.6 ポイント、「設計」は「易しい」が 5.7 ポイント、全体より高かった。

《地域別》

●北陸は「難しいとは思わない」が 4.7 ポイント、近畿は「易しい」が 4.0 ポイント、全体より高かった。

修了考査 【施工技術者講習】	回答数
難しかった	1,422
難しいとは思わない	7,021
易しい	1,378
無回答	1,791
全体	11,612

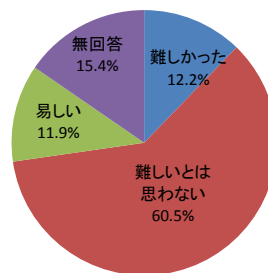


図 6-1-9a 【施工技術者講習】修了考査について

H27施工	合計 (回答数)	修了考査 【施工技術者講習】 (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	11,612	12.2	60.5	11.9	15.4
施工	4,392	15.9	58.6	8.3	17.2
(全体との差)		+3.6	-1.8	-3.6	-
現場管理	4,124	9.3	63.8	13.9	13.0
(全体との差)		-3.0	+3.4	+2.0	-
設計	1,376	5.9	61.5	17.6	15.0
(全体との差)		-6.4	+1.0	+5.7	-
その他	1,528	15.1	58.4	11.8	14.6
(全体との差)		+2.9	-2.0	-0.0	-

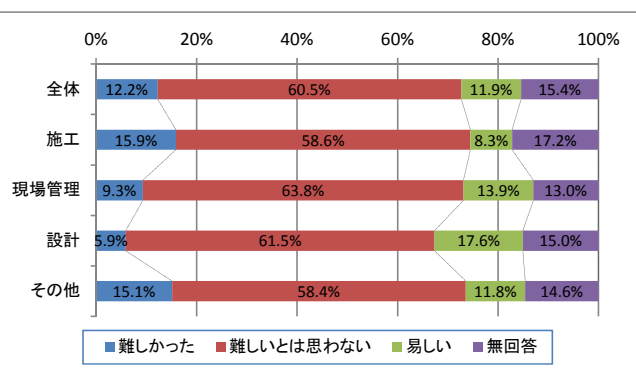


図 6-1-9b 【施工技術者講習】職種別の修了考査について

H27施工	合計 (回答数)	修了考査 【施工技術者講習】 (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	11,612	12.2	60.5	11.9	15.4
北海道	172	12.2	57.6	7.0	23.3
(全体との差)		-0.0	-2.9	-4.9	-
東北	1,748	11.4	60.6	11.0	16.9
(全体との差)		-0.8	+0.2	-0.8	-
関東	2,514	14.4	58.2	10.9	16.4
(全体との差)		+2.2	-2.3	-0.9	-
北陸	648	10.6	65.1	10.3	13.9
(全体との差)		-1.6	+4.7	-1.5	-
中部	1,858	11.0	61.1	12.8	15.1
(全体との差)		-1.2	+0.6	+0.9	-
近畿	1,478	9.9	60.1	15.8	14.1
(全体との差)		-2.3	-0.4	+4.0	-
中国	942	11.1	61.6	13.1	14.2
(全体との差)		-1.1	+1.1	+1.2	-
四国	812	13.8	60.7	12.2	13.3
(全体との差)		+1.5	+0.3	+0.3	-
九州・沖縄	1,440	13.9	61.2	9.5	15.4
(全体との差)		+1.6	+0.7	-2.4	-

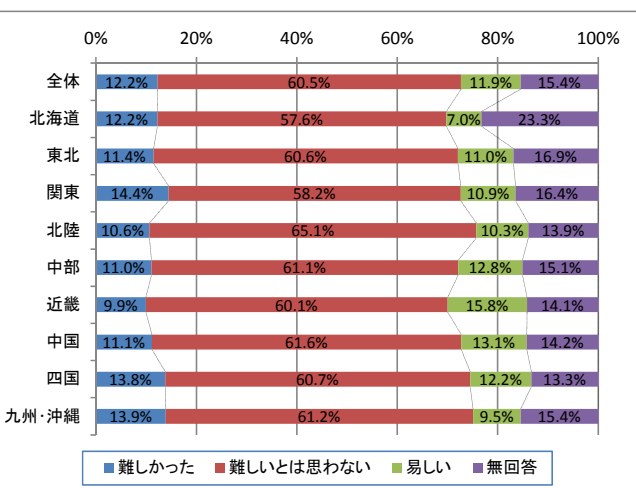


図 6-1-9c 【施工技術者講習】地域別の修了考査について

質問 18 ② 【設計者講習】修了考査についてお聞きします。

- 設計者講習の修了考査は、「難しいとは思わない」が 56.5%、「易しい」が 10.9%、合わせて 67.4%であった。「難しかった」は 22.6%であった。

《職種別》

- 「施工」は「難しかった」が 15.4 ポイント、「現場管理」は同 4.8 ポイント、全体より高かった。

《地域別》

- 関東は「難しいとは思わない」が 3.6 ポイント、九州・沖縄は「難しかった」が 5.7 ポイント、全体より高かった。

修了考査 【設計者講習】	回答数
難しかった	2,101
難しいとは思わない	5,259
易しい	1,011
無回答	929
全体	9,300

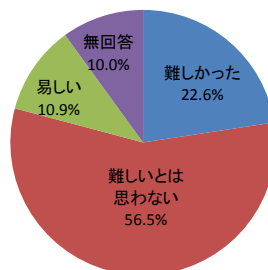


図 6-2-10a 【設計者講習】修了考査について

H27設計	合計 (回答数)	修了考査 【設計者講習】 (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	22.6	56.5	10.9	10.0
施工	723	38.0	45.4	5.1	11.5
(全体との差)		+15.4	-11.2	-5.8	-
現場管理	1,517	27.4	54.7	7.8	10.1
(全体との差)		+4.8	-1.8	-3.0	-
設計	5,816	19.7	58.9	12.2	9.2
(全体との差)		-2.9	+2.4	+1.3	-
その他	1,157	21.4	55.1	12.4	11.1
(全体との差)		-1.2	-1.4	+1.5	-

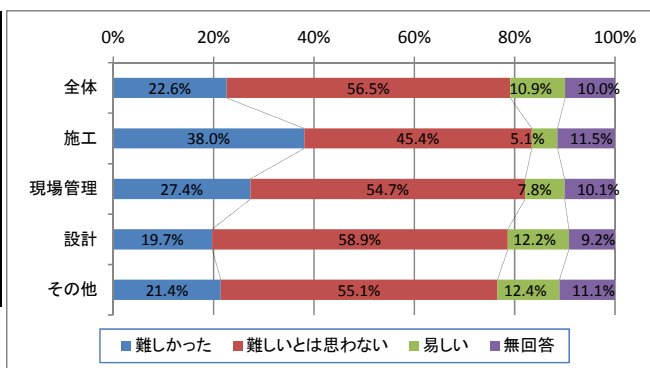


図 6-2-10b 【設計者講習】職種別の修了考査について

H27設計	合計 (回答数)	修了考査 【設計者講習】 (%)			
		難しかった	難しいとは思わない	易しい	無回答
全体	9,300	22.6	56.5	10.9	10.0
北海道	242	23.6	52.1	13.6	10.7
(全体との差)		+1.0	-4.5	+2.8	-
東北	1,109	24.5	53.2	9.6	12.6
(全体との差)		+1.9	-3.3	-1.2	-
関東	1,803	18.7	60.2	12.1	9.0
(全体との差)		-3.9	+3.6	+1.3	-
北陸	663	25.5	54.9	9.4	10.3
(全体との差)		+2.9	-1.6	-1.5	-
中部	1,562	21.7	56.4	10.1	11.8
(全体との差)		-0.9	-0.1	-0.8	-
近畿	1,275	19.9	59.2	12.9	7.9
(全体との差)		-2.7	+2.7	+2.1	-
中国	801	21.2	57.4	11.2	10.1
(全体との差)		-1.4	+0.9	+0.4	-
四国	511	24.7	55.8	10.6	9.0
(全体との差)		+2.1	-0.8	-0.3	-
九州・沖縄	1,334	28.3	53.4	9.2	9.1
(全体との差)		+5.7	-3.1	-1.7	-

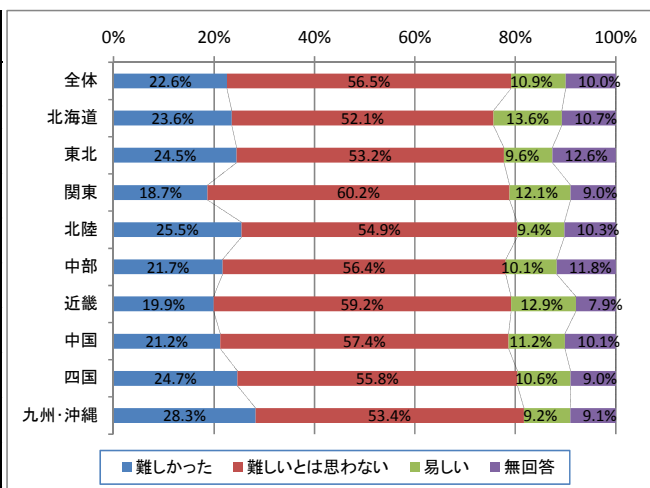


図 6-2-10c 【設計者講習】地域別の修了考査について

質問 19 講師の説明についてお聞きします。

《施工技術者講習》

- 施工技術者講習の講師の説明は、「大変わかりやすかった」が 17.5%、「わかりやすかった」が 44.4%、合計で 61.9%、「普通」の 29.4%も含めると 91.3%であった。
- 「わかりにくかった」「大変わかりにくかった」は合わせて 3.8%であった。

《設計者講習》

- 設計者講習の講師の説明は、「大変わかりやすかった」が 12.6%、「わかりやすかった」が 38.9%、合計で 51.5%、「普通」の 31.6%も含めると 83.1%であった。
- 「わかりにくかった」「大変わかりにくかった」は合わせて 10.8%であった。

講師の説明 【施工技術者講習】	回答数
大変わかりやすかった	2,035
わかりやすかった	5,152
普通	3,409
わかりにくかった	377
大変わかりにくかった	67
無回答	572
全体	11,612

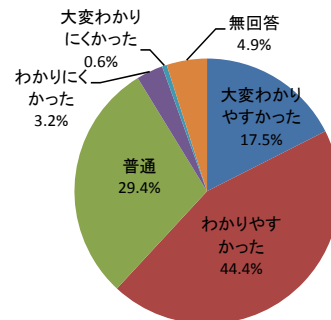


図 6-1-10 【施工技術者講習】講師の説明について

講師の説明 【設計者講習】	回答数
大変わかりやすかった	1,173
わかりやすかった	3,615
普通	2,938
わかりにくかった	837
大変わかりにくかった	171
無回答	566
全体	9,300

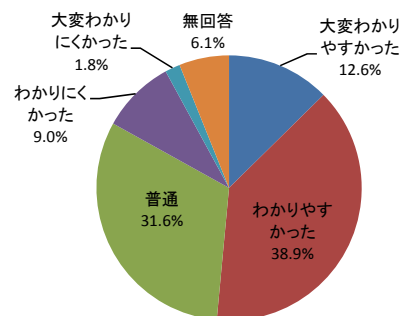


図 6-2-11 【設計者講習】講師の説明について

質問 20 本講習会を何でお知りになりましたか。(複数回答)

- 「会員になっている業界団体から配付されたリーフレットをみて」が 36.5%、「所属業界団体(会社等)からの情報、依頼」が 41.2%、「その他」が 12.6%であった。
- 「各都道府県の地域協議会からの情報」は 9.4%であった。
- 「その他」の内容で主なものは、「インターネットから」が 2.0%、「クチコミ」が 2.2%、「行政関係から」が 0.1%、「公共・公益」が 1.1%、「所属団体から」が 2.8%、「新聞、業界紙等から」が 0.2%であった。
- 「所属業界団体(会社等)からの情報、依頼」については「その他」の中で回答されたものを加えると 44.0%であった。

《職種別》

- 職種別では、「施工」、「現場管理」は、「所属業界団体(会社等)からの情報、依頼」からの認知経路が最も多く、「設計」は、「会員になっている業界団体から配付されたリーフレットをみて」からの認知経路が最も多かった。

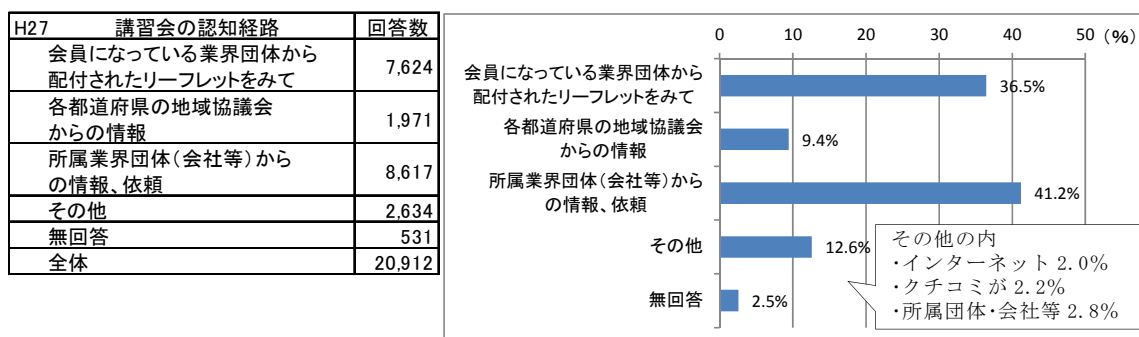


図 8-1a 講習会開催の認知経路

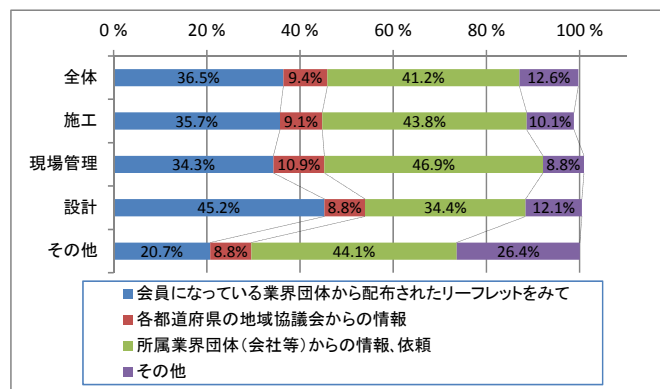


図 8-1b 職種別の講習会開催の認知経路

H27 講習会の認知経路「その他」	回答数	%	内訳	
			施工講習	設計講習
インターネット	427	2.0%	130	297
クチコミ	461	2.2%	292	169
行政関係	28	0.1%	12	16
公共、公益	221	1.1%	147	74
所属団体、会社等	582	2.8%	328	254
新聞、業界紙等	41	0.2%	19	22
他所イベント	45	0.2%	18	27
施工又は設計の省エネ講習にて	34	0.2%	17	17
未分類	175	0.8%	89	86
その他記入有り合計	2,014	9.6%	1,052	962
その他全体	2,634	12.6%	1,381	1,253
全体	20,912	100.0%	11,612	9,300

認知経路「その他」記述

質問 2 1 本講習会に参加された理由・目的は何ですか。(複数回答)

- 「これからの業務に必要なまたは参考にできると思ったから」が最も多く 81.9%、「所属業界団体または会社等から受講を指示されたから」が 19.4%であった。

《職種別》

- 「これからの業務に必要なまたは参考にできると思ったから」が、「設計」のみ全体より高い割合であった。

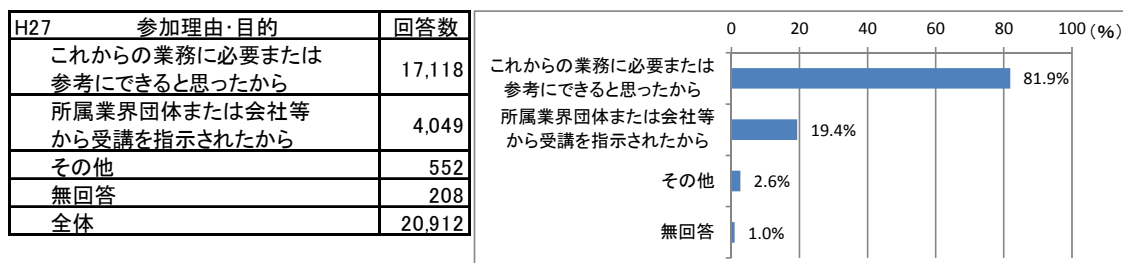


図 8-2a 講習会への参加動機

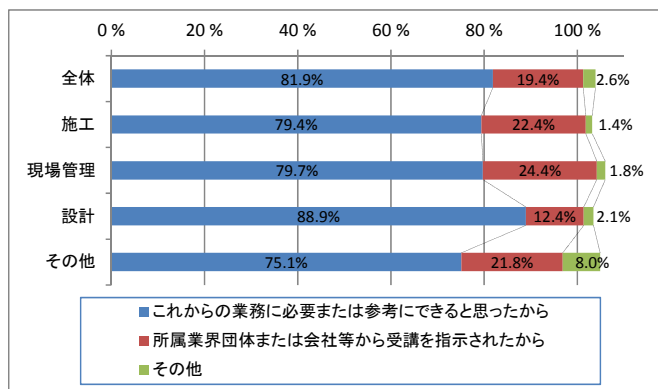


図 8-2b 職種別の参加動機

H27 講習会受講動機「その他」	回答数	%	内訳	
			施工講習	設計講習
必要	47	0.2%	44	3
指示	21	0.1%	8	13
環境志向	1	0.0%	0	1
興味あり	3	0.0%	1	2
時代に対応	5	0.0%	2	3
指導のため	2	0.0%	2	0
紹介	16	0.1%	12	4
資格のため	25	0.1%	11	14
勉強、再確認、参考のため	52	0.2%	12	40
スキルアップ	2	0.0%	0	2
グリーン化事業等の申請のため	126	0.6%	67	59
未分類	98	0.5%	65	33
その他記入有り合計	398	1.9%	224	174
その他全体	552	2.6%	321	231
全体	20,912	100.0%	11,612	9,300

参加動機「その他」記述

質問 2 2 今回の講習時間についてお聞きします。

- 「ちょうどよい」が最も多く 67.8%、「長い」が 21.2%、「短い」が 7.5%であった。
- 前年度と比較して「長い」が減少し、「ちょうどよい」が増加している。

《講習別》

- 施工技術者講習では、「ちょうどよい」が最も多く 69.3%、「長い」が 23.1%、「短い」が 4.2%であった。設計者講習では、「ちょうどよい」が最も多く 65.8%、「長い」が 19.0%、「短い」が 11.6%であった。全体と同様、施工技術者講習、設計者講習とも、前年度と比較して「長い」が減少し、「ちょうどよい」が増加している。
- 1日講習では、「ちょうどよい」が最も多く 57.7%、「長い」が 33.8%、「短い」が 5.2%であった。半日講習では、「ちょうどよい」が最も多く 74.2%、「長い」が 13.7%、「短い」が 8.9%であった。半日講習で特に「長い」が少なく、「ちょうどよい」が多い。

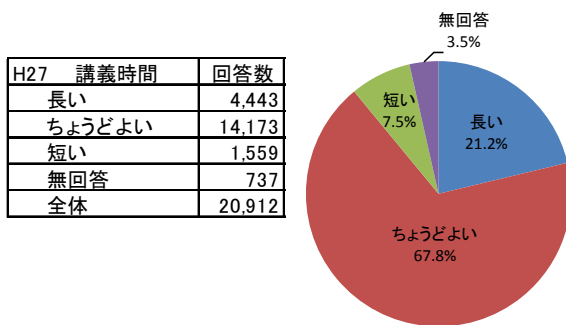


図 8-3a 講習時間の長さの感じ方 全体

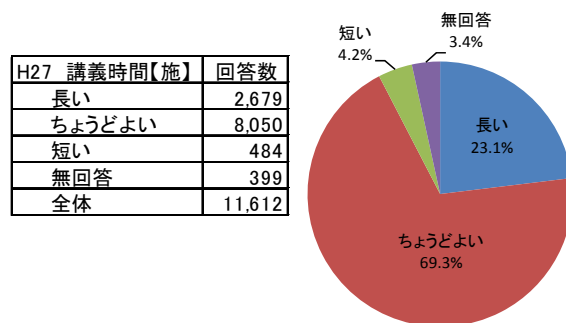


図 8-3b 講習時間の長さの感じ方 施工技術者講習

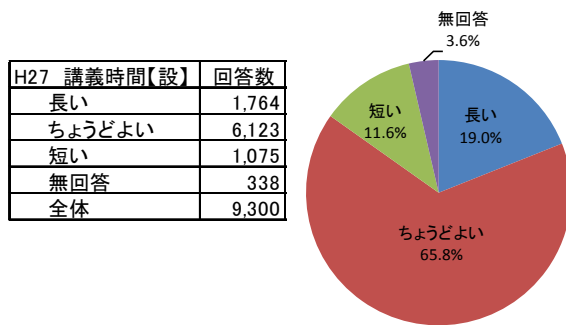
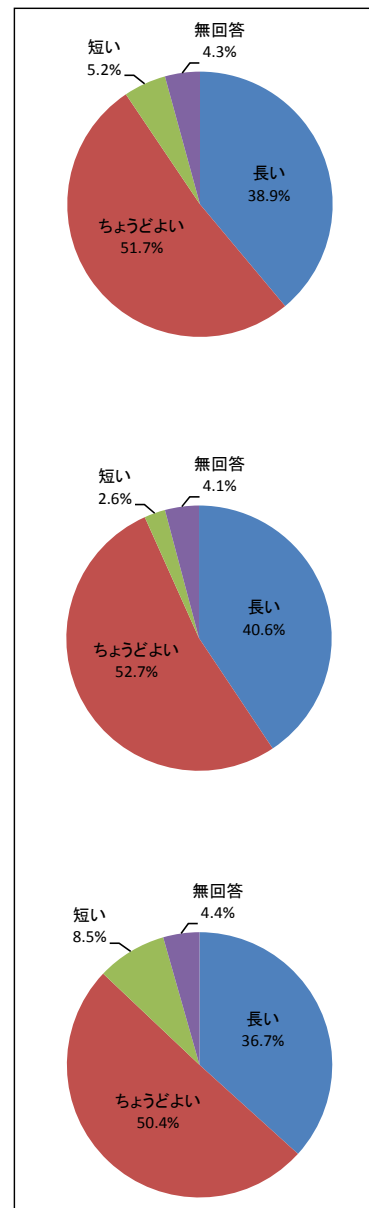


図 8-3c 講習時間の長さの感じ方 設計者講習



(H26回答)

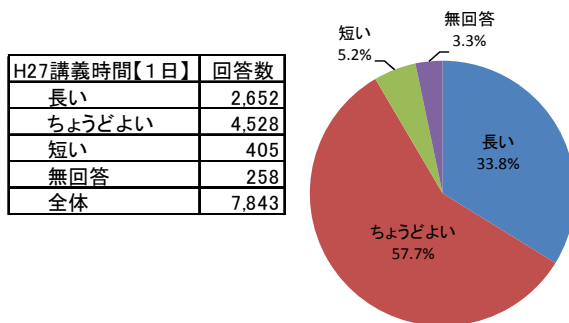


図 8-3d 講習時間の長さの感じ方 1日講習会

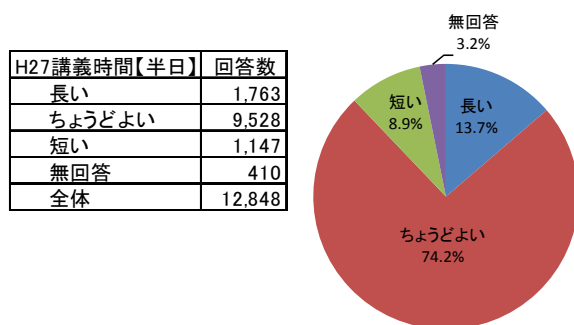


図 8-3e 講習時間の長さの感じ方 半日講習会

質問 2 3 講習会の内容等について、ご意見、ご質問があればご記入下さい。

① 施工技術者講習

●自由記述によって回答された講習会の内容等についての意見、質問を以下の項目に基づいて整理した。また地域と職種が判別できるかたちで記述を一覧表に整理した。

施工技術者講習 講習会の内容等についての意見、質問	回答数	自由記述 有り %	回答 全体 %	(つづき)			
質疑・指摘	116	9.4%	1.0%	●講習会運営に関することについて	38	3.1%	0.3%
○テキストの該当ページが分かるもの	17			○広報・開催案内・内容案内・持参物案内	3		
○DVD、模型	6			○開催時期・曜日	1		
○修了考査	4			○受講料・修了証発行手数料	1		
○省エネ全般	4			○合格者の公開	2		
○工法	1			○講習会場 開催地要望	1		
○防湿・気密・結露	22			○講習会場 駐車場不備	1		
○外壁通気	3			○講習会場 屋食不便	2		
○気流止め	1			○講習会場 狭い	1		
○基礎断熱・床断熱	6			○講習会場 空調できてない	6		
○壁・開口部まわり	11			○講習会場 マイク無し、不調	8		
○天井断熱・屋根断熱	3			○講習会場 案内不備	2		
○その他	38			○講習会場 その他不評	8		
施工手間増・コスト増について	30	2.4%	0.3%	○講習会運営 その他	2		
これまでの施工方法について	31	2.5%	0.3%	●講師について	43	3.5%	0.4%
○施工できていなかった	18			○講師の話し方 不評	18		
○施工できている	6			○講師としての質 不評	9		
○その他	7			○講師の進行 不評	3		
要望・意見など	499	40.4%	4.3%	○講師 好評	13		
●教材、修了考査	70	5.7%	0.6%	●受講中の態度・マナーについて	4	0.3%	0.0%
○資料全般	10			○態度・マナー スタッフ	2		
○テキスト	14			○態度・マナー 受講者	2		
○DVD	21			●省エネ施工への理解を求めたい対象について	35	2.8%	0.3%
○模型	12			○いろいろな人	3		
○修了考査	5			○大工、職人、施工者、現場管理者	20		
○他の資料・説明の要望	8			○設備工、下職	6		
●講習の内容、形態について	219	17.7%	1.9%	○設計者、監理者	1		
○内容重複 不評	16			○建主	3		
○読み上げ講習 不評	39			○その他の分野	2		
○要望 ポイントを絞った説明	7			●要制度、特定の工法・材料について	19	1.5%	0.2%
○要望 説明箇所が分かるように	1			○省エネ施策への批判的意見	6		
○要望 DVD・パワーポイント等映像活用	4			○高気密・高断熱	5		
○要望 具体例・実例による説明	13			○伝統工法	1		
○要望 実習・実演のある講習	9			○特定の工法・材料	6		
○要望 新基準、関連制度の詳しい説明	6			○リフォーム	1		
○要望 質疑応答の時間確保	7			受講後の感想など	417	33.8%	3.6%
○要望 受講者の相談窓口	2			○(再)確認ができた	18		
○要望 講習資料の事前配付	2			○大事だとわかった	7		
○要望 習得レベルに合わせた講習会	1			○参考・勉強・為になった、役立つ、良かった	195		
○要望 講習会の次の開催、多数開催	14			○継続的に学ぶ、また参加したい	12		
○要望 該当地域向け講習	3			○難しかった、わかりにくかった	10		
○要望 設備、建材等他業種向け講習会	1			○わかりやすかった	51		
○要望 リフォーム向け講習	3			○感謝	47		
○要望 講習内容以外の説明	8			○その他	77		
○講習内容等 その他要望	31			特になし	142	11.5%	1.2%
○講習内容等 不評	17			自由記述有り 全体	1,235	100.0%	10.6%
○講習内容等 好評	26			回答全体	11,612	-	100.0%
○講習内容等 その他	9						
●講習時間、時間割について	71	5.7%	0.6%				
○講習時間が不足、説明速い	46						
○講習時間が長い	8						
○時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	17						

講習会の内容等についての意見、質問 施工技術者講習

施工 質疑・指摘—テキストの該当ページが分かるもの					
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
東北	半日講習	現場管理	質疑・指摘 テキストp042	基本編のテキストP042最下行「あられる」→「あらわれる」ではないでしょうか？	質疑・指摘 テキストの 該当ページ が分かる もの
関東	1日講習	現場管理	質疑・指摘 テキストp063	テキストはわかり易く良くできていたが、講義の時間が少し足りないようだ。LOWE複層ガラスの日射取得型と日射遮蔽型の定義が現状と違っているようなので、次回には改訂した方がよい。P63(基本編)	
関東	1日講習	その他	質疑・指摘 テキストp048	外壁に構造用合板を貼り、繊維系断熱材を充填する場合、断熱材付属の防湿フィルムだけで壁内への防湿は良いのでしょうか。別貼りのフィルムはいらさないのでしょうか。基本編P48下図「グラスウールが著しく大きい」場合の方が「大きい場合」より値が大きくなるように思いますがどうでしょう。	
中部	半日講習	その他	質疑・指摘 テキストp048	テキスト基本編P48の(2)の表の「両端を押し込みすぎた状態」が46m/m相当にしかその性能が発揮されていないことに驚きましたが、その上にある84m/m相当との違いが良くわかりません。	
近畿	半日講習	その他	質疑・指摘 テキストp035, 施p006	基本編P35、2)外張断熱のイラストで、基礎にあるL字の緑線は水平部分は施工編P6でいう断熱補強450mmを意味しているのか？	
近畿	半日講習	その他	質疑・指摘 テキストp035, 施p006	基本編P35 2)外張断熱のイラストで、基礎にあるL字の緑線は、水平部分は、施工編P6でいう断熱補強450mmを意味しているのか？	
東北	1日講習	現場管理	質疑・指摘 テキストp022	＜施工編＞2,3(P22)外気に接する床①軒天換気の必要性について、防湿シートを不必要としている所は、どうしても理解できません。通気天井材を入れる事もわかりません。	
東北	半日講習	現場管理	質疑・指摘 テキストp038	P38下の図の①～④の④の透過防水シートの差し込みは最初ではダメなのか。④→①→②→③	
関東	半日講習	施工	質疑・指摘 テキストp052	○施工編P52下屋が天井断熱・1階外壁の断熱材は、木材で押さえるのは不可？○開口部まわりの防水テープが両面ではなく、片面の場合はどうしたら良いですか？	
関東	半日講習	現場管理	質疑・指摘 テキストp052	施工編テキストP52の一番下の写真は、一部防湿層が逆になっているのでは？	
中部	半日講習	施工	質疑・指摘 テキストp036	気密や断熱についての重要性は大いに理解できたが、施工編のP36のアンカーボルトの断熱補強については構造的な問題はないのか疑問だった。又、P37のサッシ廻りのスキ間について5m/m以下でも充填は必要なのか。数値的に見解があればおしえてほしい。5m/m以下の場合、何をすればよいのか？	
中部	半日講習	現場管理	質疑・指摘 テキストp040	①天井の断熱(施工P40)2)乾燥剤による方法、乾燥剤の寸法指定は？この部分を気密テープでは不可？②壁に別張り防湿フィルム場合は断熱材についている「防湿フィルム」がついていないタイプでも問題はなし？	
中部	半日講習	設計	質疑・指摘 テキストp011,012	○ダブルプレスWB工法を取り入れている為、気流止めと防湿フィルムには納得できませんでした。○施工編のP11にUBには床下に断熱材は入られていて、その下は外部空間と考えるとありますので、P12もそのように考えようと思います。今後、高断熱のユニットバスを使うのはまれにあると思いますので、テキストの追記をお願いします。○A種フェノールフォーム保温板1種2号ネオフォームを屋根垂木下、外壁内に重点する方法としていますが、A種フェノールフォーム保温板3種2号に該当するものは通常使いますか？	
近畿	1日講習	その他	質疑・指摘 テキストp088	施工編のP88の縦断面図で下に防水テープをいっしょにしよう、もし水がはいった時に水のげみちがないんじゃないですか？	
中国	半日講習	施工	質疑・指摘 テキストp032	横間線に防湿フィルムの施工でフィルムカット→中身をツラに引き出す→貼り合わせ→つなぎ木材でラップを全て押さえる、は、実際に全数可能でしょうか？1部屋に何日かかるやら。(施工テキストP32)	
中国	1日講習	現場管理	質疑・指摘 テキストp006	ウレタンホームA種3以外とありますが(P6)そもそもA種3の意味が分からないのと、それ以外の種類が分かりません。材料のパンフレットが欲しい！	
近畿	半日講習	設計	質疑・指摘 テキストp40	筋違への断熱材の入れ方が他にあるDVDで伝えていたが、その方法を同じように映像で見たかった。大阪市内は、準防火地域3F建てが大変多いと思いますので、準防仕様での(ファイヤーストップがある場合)取め方を教えて欲しい。実用的なことが、施工者対象の今回の講習には必要ではなかったか？と思います(施工P40)	

施工 質疑・指摘—DVD、模型について					
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
中部	半日講習	設計	質疑・指摘 DVD	DVDの中で、壁の充填をする映像がありました。外面材が構造用合板でした。穴をあけるなどの措置は見受けられなかったため、壁内結露する恐れがあり、映像を替えた方がよいのでは？	質疑・指摘 DVD
九州・沖縄	半日講習	施工	質疑・指摘 DVD	鹿児島県の基準では455mm以内となっているがビデオを見た限りでは間柱間に横桟が入っていないが、どの様に施工したらいいのか、わからない。	
関東	半日講習	現場管理	質疑・指摘 カットモデル	カットモデルの保管状態が悪くはないのか？かなり劣化しているようです。プロジェクターの性能が悪く、画像がこま切れとなっており見づらいです。講師の方へ、大変丁寧な説明おつかれ様でした。読み方が違うヶ所が有りましたのでご確認下さい。給湯、腐朽。	質疑・指摘 模型
近畿	1日講習	施工	質疑・指摘 カットモデル	①模型がわかりにくい。	
近畿	1日講習	施工	質疑・指摘 カットモデル	窓の先張りシートの施工が間違っていると思う(模型)	
中国	1日講習	現場管理	質疑・指摘 カットモデル	カットモデルが設置の都合上、2段になっていたが丁度1階天井部分で分かれており、分かれている所で防湿層断熱層が切れている。これで良いのだと誤解を招く。本当は桁まで切れ目なく施工する事を説明する必要があったと思います。	

施工 質疑・指摘—修了考査について					
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
東北	半日講習	設計	質疑・指摘 修了考査	終了考査問題9下地合板端部。橋部はここなので気密テープを端部と書いてはどしらともれます。(図あり)	質疑・指摘 修了考査
関東	半日講習	施工	質疑・指摘 修了考査	問題の10番が少し大きめに切断と書いてあるが、とりかたによっては、穴を大きくあけるとの考えです。開口部より大きなか小さくなるかを文頭にくわえておいたほうが良いのでは？私は穴を大きくと理解しました。…間違いになりました。今回の充填断熱仕様について…昔北海道で内部結露による「ナミダタケ事件」の失敗事例があった事は、この業界が長い人ならず周知の事実のはず。ではなぜ再び本テキストにより同じ間違いの道をたどるのか？特に関東以西の冷房地域の逆転結露の責任を、施工者に取らせようというのか？極めて大きな疑問である。このテキスト通りに施工すると、腐る住宅が続出するのは確実となる。大変な事になる恐れ(大)この工法では季節や天候の傾向によりオーバーヒートの可能性(大)合板を気密層になるというが透湿性能に劣る事から、気密層とみなす事には長期耐久性住宅の根拠としては、はなはだ疑問がある。問題点は他にも多くあるが、紙面の都合でこれにて終了させて頂く。それからもうひとつ、なぜ重要な「気密テスト」が義務化されないのか？気密は断熱に優先されなければならない必須条件だからである。身体で感じる冷暖房効果は、断熱材の厚みよりも超高気密性能により発揮されるからだ。この点をわかっていただきたい。私の長い高气密、高断熱経験によると、考査上の解答は、とりえずテキスト通りとしましたが、そのいくつかの点は正解ではないものがありました。小野誠	
近畿	半日講習	現場管理	質疑・指摘 修了考査	講習時間も短い為、質疑の時間が無いのが残念でした。考査問いで床30m/mが無いのがおかしい	

施工 質疑・指摘—テキスト・講習内容について					
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
関東	半日講習	現場管理	質疑・指摘 省エネ全般	義務化された場合、行政の検査などが発生するの？	質疑・指摘 省エネ全般
中部	1日講習	現場管理	質疑・指摘 省エネ全般	1.今後のリフォーム関係工事の省エネ性の指針は？2.施工の説明はポイントを「ゆっくり」お願いしたい。	
九州・沖縄	半日講習	施工	質疑・指摘 省エネ全般	完璧な断熱にはかなり予算がかかると思う。その差はどのくらいあるのだろうか？完全に断熱・気密された家は人や家に本当にやさしいのだろうか？	
九州・沖縄	半日講習	その他	質疑・指摘 省エネ全般	リフォームでも使える？	
中部	1日講習	設計	質疑・指摘 工法	・伝統木造建築への対応は、同様の考え方で行うのか・木造軸組工法が、だんだんと2×4に似てくるのか	質疑・指摘 工法
東北	半日講習	施工	質疑・指摘 防湿・気密・結露	気密を高める→空気が働かない→結露の原因(する)となる→換気する→気密が取れない？どうする？	質疑・指摘 防湿・気密・結露
関東	半日講習	現場管理	質疑・指摘 防湿・気密・結露	外周面に筋かいがある場合は上から押さえつけるだけでいいか？疑問でした。(図あり)	
関東	1日講習	現場管理	質疑・指摘 防湿・気密・結露	室内の防湿層が連続していればボードと断熱材の間に隙間があっても問題がないのでしょうか？(施工編059の断熱材の施工が先行する場合の時、配線とボードの所に隙間ができる)防湿層の押さえはボードと乾燥木材の代わりに気密テープは代用してはいけないのか？	
関東	1日講習	現場管理	質疑・指摘 防湿・気密・結露	○透過防湿フィルムや気密テープがどの程度劣化しないのか？断熱材の経年変化による問題は出ないのか、もろさが発生してこないのか疑問に思う。○施工者といくらだと、設備屋の人が研修に参加しない。実際は設備屋の考え方が変わらないと欠損がふえるため、水道、電気、ガス施工者にもその団体等の研修が必要では？	
関東	1日講習	現場管理	質疑・指摘 防湿・気密・結露	断熱材の30m/mの防湿フィルムの耳作りだが、自社の大工も講習を受けた当初は、きちんと施工していたが、工期や賃金の為か、最近おろそかになりがちである。何か良い方法は無いのだろうか？大工が簡単に施工できる方法等。	
中部	1日講習	施工	質疑・指摘 防湿・気密・結露	外壁のたて板ばり(よこ鋼線)の場合、形成される通気層はきちんと機能させられるのだろうか。床下地に合板を使用しない場合の現実的な気密の取り方。(テープやフィルムにたよるのですか)	

中部	半日講習	施工	質疑・指摘 防湿・気密・結露	ウール系の断熱材を使用していますが、室内の防湿の仕方がわからないので教えて欲しい。	
中部	半日講習	現場管理	質疑・指摘 防湿・気密・結露	基礎断熱内側アンカーボルトの断熱補強の事は理解できましたが、同様の理由で外部に接するボルト等の金物も結露すると思うのですが、断熱補強は必要なのですか？	
中部	半日講習	現場管理	質疑・指摘 防湿・気密・結露	住宅省エネルギー住宅は、気密住宅の作り方と同じと思いますが、中から出るしっけは、どこに行きますか？石油ストーブでゆをわかすことができない家を作ると言う事でしょうか？薪ストーブなども？	
中部	半日講習	現場管理	質疑・指摘 防湿・気密・結露	天井面に貼る防湿フィルムについて断熱材防湿部分でダメなのかな？	
中部	半日講習	現場管理	質疑・指摘 防湿・気密・結露	断熱材の施工が先行する場合は、配線の防湿フィルムの貫通部は気密テープを貼らなくてもよいのか？	
中部	1日講習	設計	質疑・指摘 防湿・気密・結露	講習の時間を午前か午後でまとめてある方が助かります。外壁の断熱(繊維系施工)のところで、外壁側の面材を「合板等」と説明されましたが、合板では透湿性が低くまづくないですか？！	
中部	半日講習	設計	質疑・指摘 防湿・気密・結露	内張り気密シートは夏型の結露はしませんか？	
近畿	1日講習	施工	質疑・指摘 防湿・気密・結露	気密シートによりボンド接着施工がむずかしくなるのでは？化粧梁、柱等の施工	
近畿	半日講習	設計	質疑・指摘 防湿・気密・結露	・正しい施工をやらないと本来の性能が確保できない。施工者の意識が大切。・天井断熱(グラスウール)はフィルムが必ず必要か？	
近畿	1日講習	設計	質疑・指摘 防湿・気密・結露	現場で講習のような気密が正しく取れるとは考えづらい。特に気密シート付き断熱材での気密の確保に無理を感じています。	
中国	1日講習	施工	質疑・指摘 防湿・気密・結露	天井施工について野縁間に留めつける工法の場合も防湿フィルム施工が必要か？(下地工法)	
中国	1日講習	現場管理	質疑・指摘 防湿・気密・結露	断熱材(気密シート)で、柱、間柱をかんぜんに蓋をしてしまうが、木材にとって影響はないのか？	
四国	半日講習	施工	質疑・指摘 防湿・気密・結露	床に3cmフィルムを張るとこの部分のボンドがきかない。入隅部分のフィルムがふくらんでPBを張りにくい。	
四国	半日講習	施工	質疑・指摘 防湿・気密・結露	気密層と防湿層のつかいわけを説明していただきかった。	
四国	半日講習	現場管理	質疑・指摘 防湿・気密・結露	壁断熱充填断熱の面材を使う場合、グラスウール等の湿気が通気層まで抜けるものでしょうか？	
四国	半日講習	設計	質疑・指摘 防湿・気密・結露	モデルにタイベック(透湿防水シート)の重ね張りしろが記入されていた。大工工事なので断熱材テキストにはなかったが、周辺情報なのであってもOKだと思ふ。	
中国	半日講習	現場管理	質疑・指摘 外壁通気	軸組工法にてモルタル壁にて通気層設ける場合。基準法では義務付けるのですが設置の方法今後どの様になりますか。質疑・指摘 外壁通気	
中国	半日講習	設計	質疑・指摘 外壁通気	外壁がモルタルの場合の通気層のとり方。横同線の場合の通気のスムーズなとりかた。	
四国	半日講習	現場管理	質疑・指摘 外壁通気	2×4(枠組工法)の構造用合板の外部に通気層を設ける意味は、少ないのではないのか？合板そのものに役割がほとんどないと感じています。	
近畿	半日講習	施工	質疑・指摘 気流止め	吹付け断熱がほとんどのため、充填断熱工法の施工と異なる。吹付の場合、気流止めがあるのか、防湿フィルムがあるのか分からない。野縁も銅製野縁を使うため、格子組野縁にできないため、つぎ手に鉄板を使うと別張り防湿フィルムは必要ではないのか分からない。	質疑・指摘 気流止め
関東	1日講習	施工	質疑・指摘 基礎断熱・床断熱	基礎まわりの防蟻の必要性和対策をもっと知りたい。心配...	質疑・指摘 基礎断熱・床断熱
北陸	1日講習	施工	質疑・指摘 基礎断熱・床断熱	基礎断熱の場合、玄関土間は断熱処理するが地下の土間は、断熱処理の必要はないのか？	
北陸	1日講習	施工	質疑・指摘 基礎断熱・床断熱	基礎断熱を行う上で、防蟻対策についての説明をした方がよい。	
中部	半日講習	現場管理	質疑・指摘 基礎断熱・床断熱	床下断熱材において、根太を使用した場合、材料はボード状はあまり使用されないのか質問したい。	
近畿	1日講習	設計	質疑・指摘 基礎断熱・床断熱	基下断熱(外側、内側共)において、床下土間面からの熱損失は考えなくてもよいのでしょうか。室内空間と同等としても、冬期はかき冷える気がします。実験等で実証されているなら、データを教えてください。	
九州・沖縄	半日講習	設計	質疑・指摘 基礎断熱・床断熱	畳の下はどうするべきか。	
北海道	1日講習	施工	質疑・指摘 壁・開口部まわり	金物部分の処理の方法をテキストに記載するか、説明するべき。	質疑・指摘 壁・開口部まわり
関東	1日講習	設計	質疑・指摘 壁・開口部まわり	充填断熱材において、断熱材を連続させるといいますが、木材(柱、間柱、筋カイ)間に入れる断熱材施工で連続しているというのは、正しくないのではないのか？断熱材と木材の断熱性能は違う。	
関東	1日講習	その他	質疑・指摘 壁・開口部まわり	○ダクト配管貫通部の処理はどちらが優先。○外部通気層部分のダクト貫通部に断熱処理を検討する必要があるか。	
北陸	半日講習	現場管理	質疑・指摘 壁・開口部まわり	木材の熱貫流率は断熱材よりかなり大きい、充填断熱工法で熱橋にならないとされる木、間柱、桁などのサイズに基準はあるのだろうか。	
北陸	1日講習	現場管理	質疑・指摘 壁・開口部まわり	筋交部の断熱施工について、ロックウール100ミリを常に現場で使用するのは、筋交すきま(柱105ミリ・筋交45ミリ)60ミリしかないが、100ミリロックウールを押し込んでも良いのでしょうか？また、筋交がダブルになる箇所も同じように押し込むのでしょうか？あまり押し込むと外壁側に膨らみ、外部の通気層が狭くなる時もあるかと思いますが、細川建設 杉本	
近畿	1日講習	現場管理	質疑・指摘 壁・開口部まわり	グラスウール等の充填断熱施工で、ホールダウン金物、壁内水道配管がある場合も、筋違いの時と同じく、防湿フィルムをめぐってそれなりに断熱材を詰めて、後からフィルムを設置した方がいいですよね？	
近畿	半日講習	設計	質疑・指摘 壁・開口部まわり	リフォームの場合で、土壁が耐力上落とせず、ふかし枠を設置して充填断熱をした場合、壁の断熱はふかし枠までの断熱でいいのでしょうか？(図アリ)	
中国	1日講習	施工	質疑・指摘 壁・開口部まわり	筋かい部分の施工には無理がある時にグラスウールとかは？	
中国	1日講習	現場管理	質疑・指摘 壁・開口部まわり	サッシの水切り部材とサッシのフィン、気密テープの関係が不明でした。	
中国	1日講習	設計	質疑・指摘 壁・開口部まわり	外壁側へカウンターを柱に差し固定する場合の断熱材の施工は？	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	質疑・指摘 壁・開口部まわり	Q1玄関ドア、勝手口ドアは無視ですか	
中部	1日講習	現場管理	質疑・指摘 天井断熱・屋根断熱	施工図では非現実的でない所があり、理解に苦しむ(屋根断熱で2重の場合、タル木留め方法)	質疑・指摘 天井断熱・屋根断熱
中部	半日講習	その他	質疑・指摘 天井断熱・屋根断熱	屋根の二層断熱の時、一層目、二層目を直交方向に設置するのに理由はありますか？	
九州・沖縄	半日講習	設計	質疑・指摘 天井断熱・屋根断熱	天窗を作り天井断熱の一部を明り取りとする場合の施工方法がよくわからない。	
東北	半日講習	施工	質疑・指摘 その他	浴室リフォーム工事の場合について、40年代工事はブロックを基礎より1m位積んであります。解体しないでユニットバスを設置するのが一般と思いますが、ブロック部分についての断熱方法を至急教えてください。	質疑・指摘 その他
関東	半日講習	現場管理	質疑・指摘 その他	テキストに、施工の仕方で写真のせてくれたので大変分かりやすかった。ただ一部は文のみの説明で写真はないページもあったので、少し残念に感じる所もあった。	
関東	半日講習	施工	質疑・指摘 その他	施工の講習会テキストにも熱貫流抵抗値の資料を付けるべきだと思います。	
関東	1日講習	施工	質疑・指摘 その他	施工方法で厳密に断熱工法するには、施工費がかなりかかるが、だれが負担すればよいのですか？	
関東	1日講習	施工	質疑・指摘 その他	構造金物等の位置などで断熱材の入る手間がだいぶかわると思うのですが？	
関東	半日講習	施工	質疑・指摘 その他	基礎断熱をした場合床の断熱材は入れなくて良いのでしょうか？	
関東	半日講習	施工	質疑・指摘 その他	仕様工具の種類を教えてください。見積りにどう反映させるのか。施主は見えていないので写真を撮り説明したい。	
関東	半日講習	現場管理	質疑・指摘 その他	本講習の設計と施工が分かれている理由は？両方の講習を受けた方がいいメリットはあるのか？長期優良住宅を請け負う(施工)するのに講習修了の証明は必要なのか？	
関東	1日講習	設計	質疑・指摘 その他	防蟻処理のある発泡プラスチック系断熱材は耐候性もあり、自然焼の無い建材メーカーは少ないと考えていますが、実際はどうなのでしょう？もしそのようなメーカーがあればおしえて欲しいです。赤沼国勝	
関東	1日講習	その他	質疑・指摘 その他	補助断熱(基礎断熱内側)を必要とする区分はいつ頃から教えて欲しい。	
北陸	半日講習	施工	質疑・指摘 その他	壁掛けエアコン等の施工法？	
北陸	1日講習	施工	質疑・指摘 その他	発泡プラスチック系断熱材は、壁、天井、床では、厚さの基準は有るのでしょうか？	
北陸	1日講習	施工	質疑・指摘 その他	ゼロエネの完了報告時必要であると聞きました。チェック内容などの様な事をするかなど教えてもらいたいです。	
北陸	半日講習	現場管理	質疑・指摘 その他	H28年度の講習はあるのでしょうか？(都合で設計を受けられなかったので)	
中部	半日講習	施工	質疑・指摘 その他	CPDとは何ですか？	
中部	半日講習	現場管理	質疑・指摘 その他	・筋交がダブルで入る場合のロックウールの施工。・玄関の基礎立上断熱の高さ(幅木をフカシたくない為)	
中部	半日講習	現場管理	質疑・指摘 その他	施工が適合義務になるということは「大工」という職種の人は講習会の受講義務が生じるのでしょうか？	

中部	半日講習	現場管理	質疑・指摘 その他	この講習は何の補助金対象になるのか？制度が多すぎてよくわからない。制度の明確化と単純化を目指してほしい。零細企業では対応しきれない。
中部	半日講習	現場管理	質疑・指摘 その他	どこまでが義務なのかわからない。
中部	半日講習	設計	質疑・指摘 その他	〇万が一壁内に水分が侵入した場合、抜けないのではないのでしょうか。濡れ〇はあり得ないと思います。〇防湿層だけでは、気密層となりにくい。胴付仕様でタテのつぎ目にも胴付を入れるとプラスターボードは気密層とならないように感じた。〇押さえの面材厚さは規定であるか。〇天井地下(別防湿フィルム)と断熱材とはすき間があり気密となるか？
中部	半日講習	設計	質疑・指摘 その他	既存リフォームにおいて、土壁を活かした断熱リフォームを計画中です。(図アリ)アドバイスいただきたいです。miura@kk-kouken.com
中部	半日講習	設計	質疑・指摘 その他	基本編9章の内容について、常に更新されていく補助金等、P92のようにまとまってわかるサイト等あれば、知りたいと思います。施工編の例は標準仕様書に全てでているのですか。設計図書に断熱材の施工は今日のテキストによる…とか書いていいですか？設計で書いても現場で図面を見ていないし、このテキストがわかりやすい。
中部	1日講習	その他	質疑・指摘 その他	・施工テキストの断熱工法(充填、外張)と断熱法との一覧表(ページ数入り)を掲載してほしい。・基礎編(110ページ60分)と施工編(74ページ80分)はアンバランスである。
近畿	1日講習	施工	質疑・指摘 その他	空気の触れない所の木材はどうなるのか
近畿	1日講習	施工	質疑・指摘 その他	大変よく分かりましたが、気密性が高く木材の人間の生活には良いのですか？！
近畿	半日講習	施工	質疑・指摘 その他	実際、何年後かにギムつけされるということですが、けんさとかあるのでしょうか。
近畿	1日講習	施工	質疑・指摘 その他	現場発泡ウレタン(新築時、大リフォーム)を施工しています。現場発泡ウレタンのデメリットはどこですか？
近畿	半日講習	現場管理	質疑・指摘 その他	2020年の時点での不適合住宅の改修費用はどのようになるのか。現時点で建築主が理解していなかったら、ただ施工費が高いというイメージにつながってしまう。
近畿	1日講習	設計	質疑・指摘 その他	長期優良やフラット35等、性能表示等ありますが、このテキストの内容はどの仕様を満たすものか。ここまではこの基準、さらに上はとか建築基準法を満足するだけはどうとか、そういう説明がほしいです。
近畿	半日講習	その他	質疑・指摘 その他	もっとやりやすい方法でどの程度変わるのか知りたい。調湿は出来なくなるのでは。土壁はどうするの。
近畿	半日講習	無回答	質疑・指摘 その他	◎ダウンライトを施工する方法が難しくなっています。◎各都道府県のQ&AをHPに載せて欲しい。
中国	半日講習	現場管理	質疑・指摘 その他	わかりやすかったです。この施工法は必ず行わないといけないのか？
九州・沖縄	半日講習	施工	質疑・指摘 その他	ダンロは？
九州・沖縄	半日講習	施工	質疑・指摘 その他	70～80点程度の断熱施工を行うと、90～100点のそれと比べて具体的にどの程度の温度差や結露等の影響があるか知りたい。
九州・沖縄	半日講習	施工	質疑・指摘 その他	小規模住宅への省エネ施工申請が義務化された場合、第三者への書類作成の依頼を行った場合、費用がどれくらいかかるのか？
九州・沖縄	1日講習	現場管理	質疑・指摘 その他	・現場発泡についてほとんど説明がない。なぜ？ ・DVDと講義が同じ内容。どちらかいい。DVDの方がわかりやすいのでDVDだけでいい。 ・与えられた時間内で講義できる様に予習しておくこと。・DVDとセットモデルに時間を多く使った方がいい。
九州・沖縄	1日講習	現場管理	質疑・指摘 その他	すき間によるエネルギー低下でのデータ？
九州・沖縄	半日講習	現場管理	質疑・指摘 その他	建築基準法での24時間換気との対応の方法関連について知りたい。

施工				施工手間増・コスト増について	項目
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
東北	半日講習	施工	施工手間増・コスト増	手間があればやりたい。	施工手間増・コスト増
関東	半日講習	施工	施工手間増・コスト増	この断熱材の施工方法だと手間がかかりすぎてかせげない。	施工手間増・コスト増
関東	1日講習	施工	施工手間増・コスト増	定められた時間内で行っているのだから仕方ないとも思うが、テンポが早すぎる。DVD放映と講習内容がほぼ同じに感じ、両方取り入れている意味が感じられない。講習ではテキストで出る重要点を加えてほしい。現場施工をする者の一人として、かなり手間のかかる施工が多かった。(現場とマニュアルの格差？)	施工手間増・コスト増
関東	1日講習	施工	施工手間増・コスト増	全てを確実にやっていくには、かなりの人工がかかると思う。大手のハウスメーカーなどの大工への施工の手間をもう少し上げ、見合った手間を払うよう、検討するべき。	施工手間増・コスト増
関東	1日講習	施工	施工手間増・コスト増	断熱材の入れ方には、今までよりかなりの手間がかかるのは事実なので、大変だと正直なところ思いました。	施工手間増・コスト増
関東	1日講習	施工	施工手間増・コスト増	設備の現場施工をしていますが、どこかの現場も断熱材にすき間があったり、気密テープ等を使用しているところを見たこともありませんでした。今回の講習のような断熱工事をするとなると、かなり手間がかかる事と思います。	施工手間増・コスト増
関東	半日講習	施工	施工手間増・コスト増	手間賃が上がらないとやらないよ、こんなの。	施工手間増・コスト増
関東	半日講習	施工	施工手間増・コスト増	フィルム張りに時間がかりすぎる。	施工手間増・コスト増
関東	1日講習	施工	施工手間増・コスト増	大変勉強になりました。ありがとうございました。しかし、この施工をすると、実コストが上がります。メーカー、ビルダー等、低コスト住宅の坪単価を含め、実際の坪単価とは大きくかけ離れているので、行政による坪単価の明確化を望みます。	施工手間増・コスト増
関東	1日講習	現場管理	施工手間増・コスト増	リフォーム業者の為、施工はしないが古い建物などで断熱、断湿をしていない壁をこわしてスタイロフォーム工事をして内装をした経験があり、今回の講習は大変勉強になりました。大変な手間な為、費用もそううだと思った。	施工手間増・コスト増
北陸	1日講習	施工	施工手間増・コスト増	現場と理想が違い過ぎると思う。手間が増えるのにその分の利益が伴っていない。	施工手間増・コスト増
北陸	1日講習	現場管理	施工手間増・コスト増	以前からあるお話ですが、この施工を行うにあたり、コスト、工期、施工性を考えると吹付け断熱で施工した方が確実のような気がします…でも勉強になりました。	施工手間増・コスト増
中部	半日講習	施工	施工手間増・コスト増	施工人工、資材の増加に伴い、工事費の増加が心配。また今後、検査が必要となる場合に不安が増す。	施工手間増・コスト増
中部	半日講習	施工	施工手間増・コスト増	正しく施工するには手間がかかるが大事。	施工手間増・コスト増
中部	半日講習	現場管理	施工手間増・コスト増	施工手間が増えてしまう。それと施工主に納得してもらって価格に反映できるかが問題。このようにやるのがいいのは理解できるが、それでどこまで効果(差)がでるのか？特に気流止めを押さえるなど。	施工手間増・コスト増
中部	半日講習	設計	施工手間増・コスト増	筋か内部の施工に関し、フィルムをはがして施工するには、もっと簡単にはかせないと、施工者(大工)の意識がとて簡単にはいかない。見た目も良くない。フィルムにグラスウールがついてきてしまい、1棟全てをやるには、手間がかかりすぎる。	施工手間増・コスト増
中部	半日講習	無回答	施工手間増・コスト増	これだけ大変な断熱施工をすれば、価格は高くなる。基準だけ上げても価格アップが実際施工する人に渡っているかが問題。金額が上がらなければ、手間を除くことを考えるのは人の性だと思う。	施工手間増・コスト増
近畿	半日講習	施工	施工手間増・コスト増	11-5に記して、繊維系断熱材は現在使用していませんが、実際にテキスト通りに施工するのはかなり難しく、慣れでも坪1.5～2人は手間が増加すると思われる。	施工手間増・コスト増
近畿	1日講習	施工	施工手間増・コスト増	配線配管部分の断熱処理は誰がするのか施工手間出ないのに大工に負担を強いる業界の体質があり、実質配線配管が無ければまだまし。	施工手間増・コスト増
近畿	1日講習	現場管理	施工手間増・コスト増	コストとの関連に伴う、工期及び全体の請負金額増加を施工主の負担が多くなる事が気になる。	施工手間増・コスト増
近畿	1日講習	その他	施工手間増・コスト増	・建築費用が上がるのは間違いない。・施工チェックほどのような方法ですか？	施工手間増・コスト増
中国	半日講習	施工	施工手間増・コスト増	省エネ施工によって建築費の増額は必至です。補助で賄えるのか？建築主に負担して頂くのか？工務店が負担するわけにはいらないので、施工予算の捻出のアドバイスも講習してほしい。現実問題として、坪単価の上昇は大問題です。	施工手間増・コスト増
中国	半日講習	施工	施工手間増・コスト増	言うのはかんたん。それだけの単価、工期があれば問題ない。	施工手間増・コスト増
九州・沖縄	半日講習	現場管理	施工手間増・コスト増	施工時間が増える事、断熱金額等検討する部分があり、実現が難しい気がする。	施工手間増・コスト増
関東	半日講習	施工	施工手間 その他	理想と現実を考えて！手間が少ないのに工事のうまささうざり。これからもこのような工事は職人さん達にはしないと思う。	施工手間 その他
中部	半日講習	現場管理	施工手間 その他	これからはじめてやってみます。人工はどのくらいかかるかわかりませんがやってみます。	施工手間 その他
中部	半日講習	現場管理	施工手間 その他	グラスウール、ロックウールでの施工には限界があると思います。施工者の知識と意識、設計者の納まりの理解が必要で、それが無ければ、現場対応はほぼ無理だと思います。それなりの手間代を見てやったら、施工主は喜ぶのだろうか？(支払うのは施工主)もう少し考えていただきたいです。	施工手間 その他
近畿	1日講習	施工	施工手間 その他	もう少し簡単に施工出来る方法があればいいと思います。一件を一人で施工する場合、かなりの時間と気力が要ります。夏場は特にきついです。	施工手間 その他
近畿	半日講習	現場管理	施工手間 その他	不可能	施工手間 その他
九州・沖縄	半日講習	現場管理	施工手間 その他	自分自身で分かっている事もありましたが、やはり金額・施工時間・施工期間がかぎられてくるので、正直、難しいと思いました。これから基準ができてくるのであれば、事前の準備・意識が必要だと思いました。	施工手間 その他

施工				これまでの施工方法について	項目
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
東北	1日講習	現場管理	施工できていなかった	・施工の面で少々間違っていたところがあり、改良することが出来ました。・断熱工事を完備化することで単価は上がっても、一生ものと思えば安い物かな…！	施工できていなかった
関東	1日講習	施工	施工できていなかった	講習時間が短く感じた。もう少し時間をかけて聞きたかった。普段施工している作業が間違っていたので、正しい施工方法がわかってとても勉強になった。	施工できていなかった

関東	1日講習	施工	施工できていなかった	今までの断熱工事が正しく出来ていなかった事が、痛いほどわかった。今後は講義内容、テキストを参考に正しい断熱工事をしていきたいと思う。	
関東	1日講習	その他	施工できていなかった	今まで知らないで施工していた部分が多かったです。講習会を受け大変参考になりました。	
北陸	1日講習	設計	施工できていなかった	今まで、気流止めなしに現場を進めてきた…壁内結露が起きているかもと思うと恐ろしい。大工さんや施工業者さんに断熱を理解してもらって、丁寧な施工をしてもらうのが一番重要で、とにかく一番難しい！！大工さん面倒がるし…電気屋さんも設備屋さんも断熱を気にしない…イヤがる業者さんは使いたくないけど…施工がとにかく怖い。	
中部	半日講習	施工	施工できていなかった	購買単価が安すぎて、こんなにいい施工ができていないのが現実。ユニットバスまわりの断熱方法については、工務店によってバラバラなので、今後このテキストをみんなに見せて、確実な施工をしたいと思っています。	
中部	半日講習	設計	施工できていなかった	実務にて、是正すべき所がはつきりました。自社の仕様決めの参考になりました。	
中部	半日講習	設計	施工できていなかった	気流止めの詳細など、いままですりこみで施工してこなかった箇所が改めて、確認できました。	
近畿	1日講習	施工	施工できていなかった	今迄行っていた断熱方法に誤りが多く、今回の講義が非常にためになった。	
近畿	半日講習	現場管理	施工できていなかった	当社現場では発泡プラスチック系断熱材を採用していますが、受け金具に強度がないので、施工後床下をのぞくと、下地合板との間に隙間が生じていたり、滑落している事を良く見受けまますので、施工面において、そういった部分の注意も必要です。また受け金具の強度も少し厚めが強くしてほしい。	
近畿	半日講習	現場管理	施工できていなかった	普段から断熱材の施工には気を配っていたつもりですが、これまでの方法が十分ではなかったことが分かりました。本日学習した内容を現場に持ち帰り、少しでも断熱性能の高い、お客さんが快適に住める家を提供したいと思っています。本日はありがとうございました。	
近畿	半日講習	現場管理	施工できていなかった	吹付ウレタンA種3に防湿層が必須と知らなかったのが為になりました。	
中国	半日講習	施工	施工できていなかった	断熱材施工の正しい入れ方が理解できました。これからの在来行法にいかせます。	
中国	半日講習	現場管理	施工できていなかった	ちゃんと理解しないまま施工していたことが多く、正しく施工できていなかったことが分かりました。講習はとても分かりやすかったです。実際に施工する方が多く受講できるように講習会を増やしてほしいです。	
四国	半日講習	現場管理	施工できていなかった	この内容を現場で直接働いている職人さんに理解してもらいたいです。断熱材の施工はまだまだだと思っています。(意識が薄い用です)	
四国	半日講習	現場管理	施工できていなかった	意外と出来てなかった事が分かって、今後に生かしていきたいと思う。	
九州・沖縄	1日講習	現場管理	施工できていなかった	当たり前になっていたことが間違えだらけだった。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	施工できていなかった	いつもセルロースファイバーを使用していますが、グラスウールの仕様になった際、当たり前の施工だと思っていたものが、全く間違っていたことが分かった。自分(現場管理)もですが、大工も、正しい施工法を理解していません。今回、本当に講習を受けて良かったです。	
東北	1日講習	施工	施工できている	普段新築工事でやっている事なので、特にわからない事はなかった。これからは、リフォームの方が色々問題が出てくると思う。	施工できている
東北	半日講習	現場管理	施工できている	当社での施工内容がまぼ合っていたのでまちがいでなかった事がわかり安心しました。施工者にも確実に伝わる様に指導していきます。	
東北	半日講習	現場管理	施工できている	普通当たり前に行っている事だったので、再認識できてよかった。	
関東	半日講習	その他	施工できている	H25省エネ基準に達した施工、断熱、気密(全測定)しているの、あまり参考にならなかった。講師は声がかもった話し方をされるので一部聞き取りにくかった。	
関東	1日講習	現場管理	施工できている	ごく普通に行っている内容でした。工務店にとっては当たり前の内容でしたが、現場管理をしていると、設備屋の施工不良が目につきます。設備関係の方々には現場でしっかりと作業を心掛けていただきたいと思います。	
北陸	半日講習	現場管理	施工できている	新築の場合は今までの施工で正しかったと思われるので特に問題なし。これからはリノベーション、住宅リフォームの施工技術、管理が大事であろう。知識の有無が明暗を分けると思われる(フレーム等)	
関東	1日講習	施工	これまでの施工方法 その他	断熱材施工が大変だと理解した。施工する大工さんに教えるのも大変だと思うが一つ一つじっくり教えて行きたい。	これまでの施工方法 その他
関東	1日講習	現場管理	これまでの施工方法 その他	自分の会社の仕事正しい施工をしているかが分からない。今日学んだ内容の視点で確認しようと思う。社内共有をして、チェックリストを生かしたいと思う。	
関東	1日講習	設計	これまでの施工方法 その他	大変わかりやすかった。これを知ってしまえば、もう戻れない気がするが、正しく施工するのは大変むづかしいと感じた。	
北陸	1日講習	施工	これまでの施工方法 その他	理想の断熱施工と現場、契約内容による大工の現実と悩んでいます。住宅の事を考えればどんなことでも追及したいのですが、そこまでのこだわりを持ってない大工の今の現状にジレンマを日々感じています。	
北陸	1日講習	現場管理	これまでの施工方法 その他	施工方法が難しく感じました。この講習を会社の大工にも受けてもらい当社なりの施工方法を考えたいと思います。	
九州・沖縄	半日講習	施工	これまでの施工方法 その他	断熱材施工方法が難しくなります。	
九州・沖縄	未回答	現場管理	これまでの施工方法 その他	ビデオ通りに本当に施工できるであろうか。	

施工		要望・意見などー資料全般について			項目
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
東北	半日講習	現場管理	資料全般 好評	わかりやすい図や写真で、解説のついたテキストによる丁寧な講師の講義で有効な講習会でした。	資料全般 好評
関東	半日講習	現場管理	資料全般 好評	半日の長い講習でしたが、テキスト、講義、DVD共に充実した内容で勉強になりました。現場施工に活かしていきたいです。ありがとうございました。	
関東	1日講習	設計	資料全般 好評	施工テキストのイラストがとても分かりやすかったです。またDVDでは実際の施工手順も動画で見たので、これも分かりやすかったです。	
関東	1日講習	その他	資料全般 好評	大事な所を赤線をひくことがわかりやすかったです。DVDの配布がわかりやすかったです。	
関東	1日講習	その他	資料全般 好評	テキストも図や絵が多く、イメージしやすだけでなく、実物の写真や実物模型がとても理解の助けになった。DVDは繰り返し感があり、もう少し短くまとめてもらいたかった。できればもう少し数値的な比較(施工前と後のエネルギーなど)があると良かったと思う。	
関東	1日講習	その他	資料全般 好評	ZEHという言葉がイメージとしてわかっていたが、DVD等を見て、こういうこととわかった。ありがたい。もしいつでも大変良く、講師の方々も説明が上手く、良い講習だった。	
九州・沖縄	1日講習	現場管理	資料全般 好評	テキスト、DVDが分かりやすくていいと思います。リノベーションにおける注意点等の内容が多く盛り込まれると今後、いいと思います。	
九州・沖縄	1日講習	現場管理	資料全般 好評	本日はありがとうございました。若干ペースが速いと思う所もありましたが、DVDなど分かりやすかったです。コスト面での程度増加するか、検討したいと思います。	
九州・沖縄	1日講習	その他	資料全般 好評	解りやすかったです。DVDも講義(テキスト)もカットモデルも…。広く浅く、重要な範囲を詳しく講義して頂きたいと少し思いました…。ありがとうございました！！	
九州・沖縄	1日講習	その他	資料全般 好評	5年ほど前、建設会館で行われた講習よりわかりやすかった。(前回は不満でした)テキスト、DVDともに実践的で◎。参加してよかったと思う。(半日講習と迷った)現場施工者との勉強会を行いたいと思。ありがとうございました。(設計の先生のお話聞いて幸いです)	

施工		要望・意見などーテキストについて			項目
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
近畿	半日講習	現場管理	テキスト 要望	熱地地区分も参考であると判り易いと感じました。	テキスト 要望
北陸	半日講習	現場管理	テキスト 不評	内容をこなそうとして、数値等の説明が少ないテキストになっている。例)地区指定等	テキスト 不評
中部	半日講習	現場管理	テキスト 不評	目がチカチカするのでこの紙の色はやめてほしい。	
東北	1日講習	設計	テキスト 好評	講習テキストが分かりやすかった。	テキスト 好評
東北	1日講習	設計	テキスト 好評	テキストがカラーで見やすかった。施工には携わっていないので、施工の部分は難しく感じた。	テキスト 好評
関東	1日講習	設計	テキスト 好評	施工編のテキストは大変わかりやすいです。	
関東	1日講習	現場管理	テキスト 好評	時間が少ない中、よく説明いただきありがとうございました。テキストも解りやすいです。	
関東	1日講習	現場管理	テキスト 好評	断熱施工におけるチェック項目がよく分かった。建築主に対して、補助金の利用の仕方のアピールについての講義が欲しかった。	
中部	半日講習	設計	テキスト 好評	テキストの内容は専門の内容にかかわらず、お客様に対する説明のヒントになりそうな良いものだと思います。	
中部	半日講習	設計	テキスト 好評	テキストに使用されているイラストが非常にわかりやすい。	
中部	半日講習	その他	テキスト 好評	今回初めてでしたが、わかりやすいテキストでとても役立ちました。ありがとうございました。これから機会があれば、施工にも関わってみたいと思います。	
中部	半日講習	その他	テキスト 好評	グラフとかは少し理解できない所もありましたが、テキストは全体的に図などで説明してあり、とてもわかりやすかったです。	
四国	半日講習	設計	テキスト 好評	わかりやすいテキストなので今後活用したい。	
九州・沖縄	半日講習	設計	テキスト 好評	施工について分かりやすいテキストで講習が聞いて良い機会でした。仕事に役立てていきたいです。	

施工		要望・意見などーDVDについて			項目
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
北海道	1日講習	施工	DVD 要望	DVDの内容が簡素化できると思う。特に空気、給排水…編(30分)内容は15分でまとめられると思う。	DVD 要望
北海道	1日講習	その他	DVD 要望	施工DVDの設備編についても寒冷地盤として編集して欲しいです。おそらく全国共通だと思いますが、少々気密加工の仕方が変わってくると思います(細かいですが)	
関東	半日講習	その他	DVD 要望	基礎断熱のDVDも観たかった	

九州・沖縄	1日講習	現場管理	DVD	要望	DVD、イラスト等があればより良かったと思います。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	DVD	要望	DVDで判りやすかったです。ホームページ等で見れると、仕事で忙しい大工さんも家庭で見れると思います。	
中国	1日講習	現場管理	DVD	不評	DVDは半分は初歩的であった。	DVD 不評
北海道	半日講習	現場管理	DVD	好評	DVDを大工、でんき、設備の職人さん達と見る事にします。	DVD 好評
北海道	1日講習	現場管理	DVD	好評	施工管理の業務をしているが、普段見る事ができない作業をDVDを通して理解することが出来た。	
北海道	1日講習	設計	DVD	好評	DVDで実際施工している様子があったのでわかりやすかった。テキストも挿絵ではなく、写真の方がわかりやすい。省エネ住宅の実際の住宅の計算方法、施工例があると取り組みやすいと思います。	
北海道	1日講習	その他	DVD	好評	DVDでの説明がわかりやすいので今後このような講習会があればDVDを多く活用してほしい。	
東北	半日講習	現場管理	DVD	好評	DVDでの動画を見ながらの解説がわかりやすくて良かったです。	
東北	1日講習	その他	DVD	好評	現場に新規入場の際には、一度DVDを見る様に義務付けたいと思った。(全ての業者に)	
北陸	1日講習	現場管理	DVD	好評	会社にて、品質施工協議会を開催しており、その時の「断熱標準施工」DVDを活用し、仕事の慣れ等や、若手の指導に使わせて頂く予定です。大変、基礎、今後の断熱施工の大切さを確認できた講義でした。	
中部	半日講習	現場管理	DVD	好評	DVDがわかりやすかったです。基本編が時間の都合で早すぎたと思う。マイク等設備準備をしっかりとった方がよいと思う。	
中部	半日講習	その他	DVD	好評	興味深い。DVDはわかりやすかった。	
中部	半日講習	その他	DVD	好評	DVDをもっと活用して頂きたい。分かり易い。	
近畿	1日講習	施工	DVD	好評	断熱材の施工方法についてよくわかりました。(ビデオでよくわかりました)	
近畿	1日講習	現場管理	DVD	好評	DVDが付いているのはよい。帰って会社の仲間に見てもらえる。	
中国	半日講習	設計	DVD	好評	わかりやすくて、写真DVDが良かった。	
四国	半日講習	現場管理	DVD	好評	DVDは分かりやすかったです。	
九州・沖縄	半日講習	設計	DVD	好評	ビデオがわかりやすかったです。テンポもよく、説明が易しかったので、普段グラスウール等を使わない方も、勉強になると思います。もっとビデオの時間が長くてよいと思います。(他の内容も含めて)	

施工 要望・意見などー模型について

地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
関東	1日講習	施工	模型 要望	カットモデルがもう少し大きいと見やすくて良いと思う。	模型 要望
関東	1日講習	設計	模型 要望	ありがとうございます。カットモデルに筋違もあるとより分かりやすいと思いました。	
中部	半日講習	その他	模型 要望	実物のモデル等の見える教材も欲しかった。	
近畿	1日講習	現場管理	模型 要望	模型解説は分かりやすいと思います。各部所の施工解説と合わせてして頂ける様に模型の製作をしてもらえればと感じました。	
関東	1日講習	その他	模型 不評	模型解説は意味ない、受講人数が多すぎて見えないし、模型も間違っ作られているしロボロボだし、時間の無駄。	模型 不評
中国	1日講習	施工	模型 不評	模型の出来が、いまいちだった。	模型 不評
関東	1日講習	施工	模型 好評	カットモデルはとてわかりやすくて良かった。	模型 好評
関東	1日講習	現場管理	模型 好評	模型の解説は解りやすかったと思います。	
関東	1日講習	その他	模型 好評	模型を見ながら説明をしていただいた点が、前半の解説のすべてのまとめとなり、とてもよかったです。	
関東	1日講習	その他	模型 好評	カットモデルがとて見やすくて、分かりやすかったです。先生も教え方が上手で分かりやすかったです。	
関東	1日講習	その他	模型 好評	カットモデル内にあるスタイルフォーム等の断熱材を生で見る事が出来、とても分かりやすかった。	
中国	半日講習	設計	模型 好評	模型が参考になりました。	

施工 要望・意見などー修了考査について

地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
中国	半日講習	その他	修了考査 要望	講習修了考査の問題が易しすぎる。もっときびしくして、不合格者には再度受講させる方がよい。	修了考査 要望
東北	半日講習	設計	修了考査 不評	また、テスト修了証の解説はもらえない。	
東北	半日講習	設計	修了考査 不評	修了考査の問題はテキストのコピーであるため、一部不適切な問題がある。講習会側も適切に対応している。	修了考査 不評
北陸	半日講習	現場管理	修了考査 不評	テキストや考査に誤字がある。テキストの写真や図の画質が粗く、見づらいものがある。	
近畿	半日講習	設計	修了考査 不評	考査問題合格の基準と問題のレベルが低すぎる。講義中寝ていても合格してしまいます。	
近畿	半日講習	その他	修了考査 不評	考査の時間が長すぎる。15分でも長くくらい、やはり実物を見たかった。	

施工 要望・意見などー他の資料・説明の要望

地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
中国	半日講習	設計	他の資料・説明の要望	現場で実際に施工する職人さん大工さんに解りやすいマニュアルの様なものがあれば良いと思う。	他の資料・ 説明の要望
東北	半日講習	現場管理	他の資料・説明の要望	写真、図で簡単に理解できるもの。	
東北	半日講習	現場管理	他の資料・説明の要望	断熱材メーカーに同じような標準仕様があると多くの人にも理解してもらえるのでは？ネットによって調べることが多いので、まずメーカー仕様を見る。ホームページで見られるようにしたら良いのではないかと。	
東北	半日講習	現場管理	他の資料・説明の要望	①外部の気密シートの貼りが理解出来、すごく良かったです。②間仕切壁の通気止を電線が貫通する場合の処理を施工例として御指導いただき良かったです。とても解り易く良い勉強になりました。	
関東	1日講習	現場管理	他の資料・説明の要望	不良施工や正しい施工をした現場のサマー画像があると分かりやすいと思います。(夏、冬それぞれ)	
中部	1日講習	設計	他の資料・説明の要望	様々な工法に対応した資料がほしいです。	
近畿	1日講習	施工	他の資料・説明の要望	試験、ネットで受けられるようにしてもらえれば助かります。	
近畿	半日講習	設計	他の資料・説明の要望	今日の内容が実際の現場で厳しい検査があればいいのですが。	
九州・沖縄	半日講習	施工	他の資料・説明の要望	各断熱施工方法のメリットや注意点が比較できる様なまとめがあるとよりわかりやすいインターネットで配信などあれば、便利だと思います。	

施工 要望・意見などー講習の内容、形態について

地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
東北	半日講習	現場管理	内容重複 不評	DVDと講習内容が重複しすぎて、聞くのがだるい。時間が足りないなら、どっちかにすればいいのでは？	内容重複 不評
東北	半日講習	現場管理	内容重複 不評	DVDの施工内容が、同じ作業を何度も流している。せっかくなら複数の作業内容を見せてほしい。	
東北	半日講習	設計	内容重複 不評	DVD放映と施工編の内容が重複しているので、DVDにテキストを絡めたDVD講習でも良いと思った。	
東北	未回答	無回答	内容重複 不評	一番近い講習会場が盛岡だと参加が難しいので、DVD講習で良いので各地で開催してほしい。	
東北	未回答	無回答	内容重複 不評	お昼を挟むので半日感が無い。DVDと午後の講義内容が重複しているのでどちらかを短縮すれば午後開始の完全半日にできるのでは。	
関東	1日講習	現場管理	内容重複 不評	DVDと午後の講習は類似する部分が多く、午前とのバランスが悪く感じた。模型解説で十分だと感じました。8,9章をくわしく聞きたかったです。	
関東	1日講習	現場管理	内容重複 不評	講師の方の説明とDVDが重複している部分が多いのもっと講師の方の説明は基本より現場の現実寄りだと良いと思います。	
関東	1日講習	設計	内容重複 不評	DVDを観た後に同じ内容をまた聞くのは二重に話を聞く事。どちらか省いた方がよい。模型を使った説明がより現実的で頭に入った。	
北陸	1日講習	設計	内容重複 不評	DVD放映とその後の施工編と内容が被るので少し講習の時間を減らす事は出来ないのでしょうか？	
中部	半日講習	現場管理	内容重複 不評	ビデオとテキストの重複があつて長く感じました。	
中部	半日講習	設計	内容重複 不評	テキスト説明とDVDが重複してムダに感じました。	
中部	1日講習	その他	内容重複 不評	講師の説明とDVDの内容がダブっている所が多かったので、省略してもらえれば、時間短縮出来たのではないかと感じました。	
近畿	1日講習	現場管理	内容重複 不評	DVD講義の際重複する箇所があったのでばれてしまかった。	
近畿	1日講習	その他	内容重複 不評	施工編テキスト解説についてはDVD放映で十分。1時間40分も時間をとってテキストを解説しなくても、DVDの補足として要点を30分程度にまとめてくれた方が絶対に良いと思う。	
中国	1日講習	施工	内容重複 不評	DVDで見た後に本でまた同じことを読むのは、あまり意味がないと思う。集中力が持たない。短く、内容を濃くした方がよいのでは？	
九州・沖縄	半日講習	施工	内容重複 不評	同じ内容の繰り返しが多かった。	
九州・沖縄	半日講習	施工	内容重複 不評	施工の方の講習自時は100分は長い。半分の時間で済むと思います。ほとんど基本的なテキストとDVDで見たものでした。同じ事を2回も3回もは幸いです。	
東北	半日講習	施工	読み上げ講習 不評	テキスト読むだけの講習ではおもしろくない。もう少し何か実体験のお話とかあれば注目できるのですが…。	読み上げ 講習 不評
東北	半日講習	現場管理	読み上げ講習 不評	施工編のテキストはとてまとまっており読みやすかったが、講義が完全にテキストの読み上げになってしまい、集中できない受講者が多く見受けられた。	
東北	1日講習	現場管理	読み上げ講習 不評	テキストを読むだけでなく、必要なかったように思う。説明が非常に分かりにくかった。DVDの方が的確で、分かりやすかった。講習会講師の再検討、内容の再検討をお願いします。	
東北	1日講習	現場管理	読み上げ講習 不評	講習会というもののなので、ただテキストを読み上げだけではあまり意味が無いように思います。	
東北	半日講習	現場管理	読み上げ講習 不評	テキストを全部よまなくてもよかったです。	
東北	1日講習	現場管理	読み上げ講習 不評	テキストをただ読むだけで、いまいち内容が頭に入らなかった。	
東北	半日講習	現場管理	読み上げ講習 不評	ただテキストを読み上げる講師説明はつまらない。全てのカリキュラムを現場映像等を用いたDVD講義(放映)に変えた方がよい。	
東北	半日講習	現場管理	読み上げ講習 不評	教本を読むだけでなく、講習でなくても良いと思う。	
東北	1日講習	設計	読み上げ講習 不評	テキストの内容をそのまま講義している感じだったので、もう少し言い方を変えたり、分かりやすく説明してほしい。	

東北	半日講習	設計	読み上げ講習	不評	テキストを読み上げるだけの講習だったら、要らないのではないかな、テキストだけで大変参考になった。	
東北	半日講習	その他	読み上げ講習	不評	テキストの内容は分かりやすいと思うのですが、その説明と内容と内容を読んでいるだけの感じなので、分かりやすかったかと聞かれると？となる。私自身全くの素人なのでこれから勉強致します。	
東北	半日講習	その他	読み上げ講習	不評	テキストを読み上げるだけの講習の方は必要だったのか？とは思いました。	
関東	半日講習	施工	読み上げ講習	不評	テキストをただ読むだけでは眠くなるだけ(特に眠っている部分をそのまま読んでいて、講師も理解できているのか疑問)もう少し工夫してほしい	
関東	半日講習	施工	読み上げ講習	不評	テキスト、DVDはよくできていると思う。講義は単調で、テキストを読み進めるだけで、疑問質問を受ける時間をとらない。質疑応答しないのなら、公人でテキストを読んでも同じ。講習とはいえない。もったいない。	
関東	半日講習	現場管理	読み上げ講習	不評	テキストをただ読んでいるだけで、補足が少なかつた。	
関東	1日講習	現場管理	読み上げ講習	不評	先日設計編を受けての施工編なので期待していましたが、テキストの読み上げだけであまり1日の講習の意味を感じませんでした。設計編のほうが、メリットが伝わるような講習でしたので、あたりまえのことだらけの講習で残念です。より監理者にそくした内容だとより良いと思います。	
関東	1日講習	設計	読み上げ講習	不評	省エネ設計者講習と重複する部分が多い。設計を受講した人のための半日講習があるよと思う。	
関東	半日講習	その他	読み上げ講習	不評	本の棒読みならDVDの講師でも良いかも。聞きやすいので、まあ…しょうがないんでしょうね。。	
関東	1日講習	施工	読み上げ講習	不評	同じ内容を繰り返す必要はないと思います。	
関東	1日講習	現場管理	読み上げ講習	不評	テキストをそのまま読むのをくふうしていただきたい。単調で集中力がもたない。	
北陸	1日講習	施工	読み上げ講習	不評	基本編は良いが、基本編はただ本読んでもいい。あと長い	
中部	1日講習	現場管理	読み上げ講習	不評	施工・設計と2回受けて、基本編は同じ話を聞かなくていいから、時間を遅く集合とかにしてくれればいいと思いました。講師がテキストを読むだけでなく2回も聞く意味がない、プラスαの情報等をもっと欲しかった。テキストのPDF版などあれば、DVDと合わせて下請業者に指導できるかなと思いました。	
中部	半日講習	設計	読み上げ講習	不評	講師がテキストを読むだけでなくビデオの方がわかりやすい。何を言っているか聞き取りづらい。大工さんの為の講習をもっと行って意識を変えさせるべき。	
中部	1日講習	その他	読み上げ講習	不評	テキストの棒読みなら誰でもできます	
近畿	半日講習	現場管理	読み上げ講習	不評	講義が棒読みの説明のみであったことが残念でした。	
近畿	半日講習	現場管理	読み上げ講習	不評	講師はテキストを読んでいるだけで、退屈な講習でした。会場は暖かく、午後の講習としては眠くなる環境でした。施工例や、勘違いしやすいポイントを説明するなど、メリハリのある講習を望みます。	
近畿	1日講習	現場管理	読み上げ講習	不評	基本編と施工編で重複が多くある為、必要な事を見直して頂きたい。費用の点で、合格賞状が基本(2000円)で、オプションで+1000円でカード型にするべき!	
近畿	1日講習	設計	読み上げ講習	不評	基本編は、ただテキストを読むだけではなく、もう少し講師の方の言葉があればもっと分かりやすかつたかなと思いました。	
近畿	半日講習	その他	読み上げ講習	不評	テキストを読むだけでなく講師とは言わない。DVDを充実させて講義はなしにした方がよい。	
中国	1日講習	現場管理	読み上げ講習	不評	教科書を読むだけなので、各自で読めばいいだけなのでは?	
中国	半日講習	現場管理	読み上げ講習	不評	基礎編は特にカタログを読んでいるだけなので、もう少し具体例があればまづながら話をした方が聞いている例も興味を持つと思う。施工編はミニチュアの工体があるのなら、休憩時間ではなく使用しながら説明した方がよいと思う。	
四国	半日講習	施工	読み上げ講習	不評	本を読むだけでは少しわかりにくいところがあった。	
四国	1日講習	施工	読み上げ講習	不評	同じ事の繰り返しが多かつた。	
四国	1日講習	現場管理	読み上げ講習	不評	テキスト読み上げでなく、施工例等を不適、適等で説明してほしい。	
四国	半日講習	設計	読み上げ講習	不評	講師がテキストをただとどく読むだけでしたね。	
九州・沖縄	半日講習	施工	読み上げ講習	不評	時間の制約もあつてか、テキストの説明が半端な箇所があつた。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	読み上げ講習	不評	説明もほとんど読み上げているだけだったので、単調だった。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	読み上げ講習	不評	講師の方の読み聞かせならテキスト見ればわかります。もう少し抜粋して時間短縮し、別の事ができるかと思ひます。DVD等の方がわかりやすいと思ひます。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	読み上げ講習	不評	解説がテキストを読み上げるだけなので、メリハリが感じない。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	読み上げ講習	不評	DVDによる動画解説がイメージしやすいので、分かりやすかつた。テキストを読むだけより、DVDの時間を多く取つた方がよいと感じた。	
関東	1日講習	現場管理	要望 ポイントを絞った説明		施工するにあたり、事例に近い内容であつたので、分かりやすくて良かつた。重要な所を強めて話してもらえると更に良かつたかと思ひます。	要望 ポイント を絞った説明
関東	1日講習	施工	要望 ポイントを絞った説明		進む速度が速く感じたが、繰り返して説明されるので、最終的には理解できた。もう少し要約して繰り返しが少ないと尚良いと感じた。	
関東	半日講習	現場管理	要望 ポイントを絞った説明		施工用DVDがあれば講習(施工)いらぬ。	
関東	半日講習	その他	要望 ポイントを絞った説明		基本編においてテキストの文書を全部読むよりも、時間の関係もあるため抜粋した方がよいと思ひました。施工編を担当された方と同じような感じがよいと思ひます。	
中部	未回答	設計	要望 ポイントを絞った説明		特に気を付ける部分について、説明を重点的にしてほしい。	
近畿	半日講習	設計	要望 ポイントを絞った説明		テキストに沿つた説明にこだわらず、断熱施工の原則的な考え方や注意点を説明してほしい。	
中国	1日講習	施工	要望 ポイントを絞った説明		ポイントをもっと絞ればよいかな。	
関東	半日講習	施工	要望 説明箇所が分かるように		講師の講義がページ数を言つてすぐに説明するため、場所(説明してる箇所)がわかりにくかつた。行数を言う時もあつたがどこを言っているのかわかりにくい。	要望 説明箇所 が分かる ように
関東	1日講習	その他	要望 DVD・パワーポイント等映像活用		DVDの内容の方が頭に入るのでもDVDの内容を増やして欲しい。	要望 DVD・ パワー ポイント 等映像 活用
関東	半日講習	施工	要望 DVD・パワーポイント等映像活用		説明をパワーポイントを使って進めていただきたい。どの図の説明をしているのか?後方からだと見えない。	
中部	半日講習	現場管理	要望 DVD・パワーポイント等映像活用		パワーポイント等を利用してビジュアル的に講義してもらつた方が頭に入りやすいです。	
九州・沖縄	1日講習	現場管理	要望 DVD・パワーポイント等映像活用		講義はテキストを読み上げるだけでは要点が分かりにくく感じるので、写真などを用いて具体的な施工例を交えながらお話ししていただければ分かりやすかつたと思ひます。カットモデルは非常に分かりやすかつた。	
東北	半日講習	施工	要望 具体例・事例による説明		テキストを読むだけでなく、事例を交えた説明がよかつた。成功や失敗例なども!	要望 具体例・ 事例に よる説明
関東	1日講習	施工	要望 具体例・事例による説明		不適切な例がもつと多いと意識が向う上と思ひます。開催ありがとうございます。	
関東	1日講習	現場管理	要望 具体例・事例による説明		事例を多くして欲しい(細かい事例 正誤) 誤→正しい版 両方	
関東	半日講習	設計	要望 具体例・事例による説明		優良施工の工夫例や、逆に、不具合例など、具体的な事例での解説を増やして欲しいです。	
関東	1日講習	その他	要望 具体例・事例による説明		実際の現場で良く見られる失敗例をもう少し知りたい。(その工務店の現場などあまりお目にかかる機会が無いので)	
北陸	1日講習	現場管理	要望 具体例・事例による説明		基本編が分かりにくい。もつと具体的な話を盛り込むと良い。	
中部	1日講習	その他	要望 具体例・事例による説明		テキスト読むだけでなく、事例やポイントをおさえながら、説明して頂きたかつた。※基本編の先生…。	
中国	1日講習	現場管理	要望 具体例・事例による説明		テキスト通りの進行だけでなく、講師の方の体験や、最新の事例などあれば、もつと有意義な時間になると感じました。	
中国	1日講習	設計	要望 具体例・事例による説明		こう施工しないとこんなになつてしまふ事例を交えての講義が望ましいです。ちゃんとしないとクレームの元。断熱施工は常識であり、訴えられる事もあるよと言つた事例の発表があるのもつと身が入るかも…。	
四国	1日講習	設計	要望 具体例・事例による説明		よくあるいけない事例。それによりひどい状態になつた等の具体的な事例も聞きたかつた。	
九州・沖縄	半日講習	施工	要望 具体例・事例による説明		具体的に良くわかつた。できれば不具合な施工例を添付してもらつともつとわかりやすいと思ひます。	
九州・沖縄	1日講習	その他	要望 具体例・事例による説明		具体的、実務的な内容が多く、参考になつた。失敗例、不可の施工事例の資料もあつた方がよいと思ひます。	
九州・沖縄	半日講習	その他	要望 具体例・事例による説明		実際の施工例を出し、どのくらい効果があるのか実際に知りたい。	
東北	半日講習	現場管理	要望 実習・実演のある講習		今回は施工者用との事なので、実際に断熱充填や気密テープ貼り方等の実習があつてもよいのでは?	要望 実習・実 演の ある 講習
東北	半日講習	その他	要望 実習・実演のある講習		もつと具体的にたとえば現場実習があつた方がよい(施工者設計)	
関東	1日講習	現場管理	要望 実習・実演のある講習		座学だけではなく、実習等、実際にやらせて頂くような機会があつてもいいのかなと感じる。良質な住宅の供給のために、今後とも、色々な情報を提供して頂きたい。	
関東	1日講習	施工	要望 実習・実演のある講習		現場講習があれば参加したいです。	
北陸	1日講習	その他	要望 実習・実演のある講習		技術者の実際に断熱材を入れる実演があつた方がよいのでは。(全部は難しいと思うので例えば筋かまわりの施工とか)実演があつた方がわかりやすいと思ひます。	
中部	1日講習	施工	要望 実習・実演のある講習		基本的な事はわかつているので講習内容については特にありません。実技等あれば眠たくなりたいと思ひます。	
中国	1日講習	現場管理	要望 実習・実演のある講習		グラスウールの敷き込みなどの実技があればよかつたと思ひます。	
四国	1日講習	施工	要望 実習・実演のある講習		読み流しでなく、もつと掘り下げて話が聞きたかつた。実際に施工してほしい。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	要望 実習・実演のある講習		実技の時間(モックアップや模型を用いての実際の作業)があれば尚よかつたと思ひます。	

中部	半日講習	施工	要望 新基準、関連制度の詳しい説明	2020年の基準が分かりませんでした。	要望 新基準、関連制度の詳しい説明
近畿	1日講習	施工	要望 新基準、関連制度の詳しい説明	新制度等の説明をちゃんと欲しい。	
四国	半日講習	施工	要望 新基準、関連制度の詳しい説明	地域型グリーン化及びネットゼロ・エネ等のメリット等を分かりやすく解説してほしい。	
四国	半日講習	設計	要望 新基準、関連制度の詳しい説明	省エネの将来性を詳しく聞きたかった。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	要望 新基準、関連制度の詳しい説明	省エネ住宅に関するこれからの流れの話より詳しく聞きたかった。(サッシの事など)	要望 質疑応答の時間確保
九州・沖縄	1日講習	設計	要望 新基準、関連制度の詳しい説明	今後義務化される改正省エネ基準や低炭素2Hを駆け足で進んだ所がやや不満。他で知識の取得はしているが、おさらいの意味で行ってほしい。その他の部分はほぼ満足しています。	
東北	1日講習	施工	要望 質疑応答の時間確保	受講者からの質問に対してのやりとりや、意見交換の時間があっても良かった様に思いました。	
東北	1日講習	現場管理	要望 質疑応答の時間確保	質疑応答の時間を作ってください。また時間がなさすぎる様な気がします。充填断熱の施工方法は10年くらい前からそのように施工しています。施工方法はもっとメーカーなどの指導が必要だと思います。施工方法に時間を取過ぎだと思います。	
関東	半日講習	現場管理	要望 質疑応答の時間確保	時間が少ないので、かけ足で進出し、じっくり考える時間が少なかった。講師の先生との質疑応答の時間があるとつと理解できるのではないかと思います。	
関東	半日講習	その他	要望 質疑応答の時間確保	分からないこともあったので、その部分での質問の仕方がどうしたら良いのかわからなかった。まあ時間が足りなかったのだと思います。	
近畿	半日講習	現場管理	要望 質疑応答の時間確保	質疑時間がほしいです。	
近畿	1日講習	設計	要望 質疑応答の時間確保	質疑応答の時間が欲しい。充填断熱、グラスウールでスキマの無い施工が可能なのかな？職人の技術差で大きな差がある。	
中国	半日講習	設計	要望 質疑応答の時間確保	疑問を持つ事項について質疑応答の時間が欲しかった。化石エネルギー枯渇対策の割に、使用材は化石エネルギー製品オンパレードではないかと思った。木造架構が断熱材や気密テープなどを留め付ける下地のように感じた。省エネは大変だが、この内容でこの方法で果たして良いのか？はなはだ疑問である。	
関東	1日講習	その他	要望 受講者の相談窓口	今後実務において発生する不明点や疑問についての問い合わせ相談先があるとのことですが。	
中部	半日講習	施工	要望 受講者の相談窓口	講習後の実務中に、設計・施工、共、相談になる窓口がほしい。(断熱メーカーではない所)特に木造住宅の設計と施工を関連付けて話ができるとうかがう。	要望 受講者の相談窓口
関東	未回答	現場管理	要望 講習資料の事前配布	講義が早い為、あらかじめテキストを頂けると良い。	要望 講習資料の事前配布
関東	1日講習	その他	要望 講習資料の事前配布	講習の前に事前テキストを目を通してあげてほしい。断熱、防湿、気密などの基本的な定義のおさらいから話が良かったが、なぜこのような施工を要するのかなど根本から理解して聞けるのではないかと思いました。	要望 講習内容等
東北	半日講習	施工	講習内容等その他要望	せんい系断熱材の施工方法が多く、それ以外の断熱材についても説明がほしい。	要望
東北	半日講習	施工	講習内容等その他要望	講習を受けた人が、他の人、職人さんなどに伝えやすいような方法も教えてほしいと思いました。	
東北	1日講習	現場管理	講習内容等その他要望	基本編でもっと図やグラフの内容を説明してほしい。	
東北	半日講習	設計	講習内容等その他要望	ごころろまででした。高気密高断熱住宅における換気設備の基本的な考え方と具体的な施工についての講習が必要と思われま。	
東北	半日講習	設計	講習内容等その他要望	1日講習の方が良い。	
東北	半日講習	その他	講習内容等その他要望	大変良くわかりました。大雪に対しての省エネ施工技術も知りたかった。	
東北	半日講習	その他	講習内容等その他要望	とても分かりやすかったです。受講者参加型の話にすると、皆考えながら聞くかな？	
関東	半日講習	現場管理	講習内容等その他要望	実際に施工している人の話を聞きたい。	
関東	1日講習	施工	講習内容等その他要望	新しい製品の説明してほしい。気密断熱材その他。	
関東	半日講習	現場管理	講習内容等その他要望	ご説明を長時間して下さりありがとうございます。ホワイトボード等使ったり、質疑応答が少しでもあつたら、よりわかりやすかったかなと思おう。	
関東	1日講習	現場管理	講習内容等その他要望	充填の内容が多く、その他の工法も知りたい。	
関東	1日講習	設計	講習内容等その他要望	パートを区切って、2hr程度で詳細を説明する講習会があると嬉しいです。例えば、法律、基準の内容、吹付断熱について、etc	
北陸	半日講習	現場管理	講習内容等その他要望	充填断熱はよくわかったが、ウレタン吹付の件もよくわかった。	
北陸	半日講習	設計	講習内容等その他要望	実際の現場にそくしたものと掘り下げた内容にしてほしい。(テキストを読み上げるだけでなく)	
北陸	半日講習	その他	講習内容等その他要望	現場水発泡の現状と将来的にどの位で変化(劣化)の可能性が分かるか知りたい。	
中部	1日講習	施工	講習内容等その他要望	ラインを引く所をもう少し教えてほしい。	
中部	半日講習	施工	講習内容等その他要望	リフォームでの断熱化も今後大変重要かと思いますが、それに特化した講習や基準、問題点、リフォームをしてない他室からの気流等、学べる機会があると嬉しい。	
中部	半日講習	現場管理	講習内容等その他要望	硬質ウレタンフォーム等の工法をもっと正式に知りたいと思う。グラスウールの工法は実際少ないと思います。	
中部	半日講習	現場管理	講習内容等その他要望	10kg品のグラスウールの説明ばかりなので、長期優良等の高性能グラスウール等の他の断熱材での説明も欲しかった。終了考査であった間柱等の横という表現に納得しなかった。	
中部	半日講習	現場管理	講習内容等その他要望	修了考査時は静かにしていただきたい。	
中部	半日講習	設計	講習内容等その他要望	色々、断熱工法があるのことが解ったが、それぞれに対しての断熱効果やコストをふまえ、最適な工法がわかれば良かった。	
近畿	半日講習	現場管理	講習内容等その他要望	優良住宅を増やす事で国内のエネルギー消費を改善する事は必要だとは思いますが、義務化は建築士の裁量を奪い、メーカーを肥やす悪法だと思います。それと、外断熱のサイディング縦張時の通気横断縁施工方法は難しいので説明が欲しい。	
近畿	1日講習	現場管理	講習内容等その他要望	吹付断熱の講習をしてほしい。	
近畿	半日講習	設計	講習内容等その他要望	気密シート利用についての施工方法を学びたい。	
近畿	半日講習	設計	講習内容等その他要望	気密シート利用についての施工方法を学びたい。	
四国	半日講習	現場管理	講習内容等その他要望	新しい工法、仕様が出来たら教えてほしい。	
九州・沖縄	半日講習	施工	講習内容等その他要望	次世代基準の施工よりも、CO2により省工事の目的が主だと思うが、施工よりも外皮とか炭素等の改算基準が厳しくなる理由を明確にして、誰でもわかりやすい計算基準の解説を！	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習内容等その他要望	良く理解して施工していきたいので試験に関しては、40~50分程度頂ければ、もっとじっくり考えられると思いました。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習内容等その他要望	もう少し詳しくかかっていたです。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習内容等その他要望	今回、グラスウールのみ施工講習だったので、現場吹付他等の施工講習も行った方がいい。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習内容等その他要望	換気設備についての説明がもう少し欲しかった。基礎断熱など…気密が上げれば換気も数字として出てくるはず。かな…？	
東北	半日講習	施工	要望 習得レベルに合わせた講習会	段階的、ステップアップ式の講習会も良いのではないですか。	要望 習得レベルに合わせた講習会
東北	半日講習	施工	要望 該当地域向け講習	ある程度、地域にあったものが望ましい気がします。	要望 該当地域向け講習
東北	1日講習	現場管理	要望 該当地域向け講習	省エネ地域区分に応じた講習内容にしてもらいたい。やらなければいけないのか、やらなくても良いのか、紛らわしい。	
四国	半日講習	施工	要望 該当地域向け講習	日本全域に渡っての解説であるので、地元の部分のみ解説になればもっと省略して考えられる。	
東北	1日講習	施工	要望 講習会の次の開催、多数開催	2~3年に一度はこのような講習会を定期的に実施していただきたいのです！	要望 講習会の次の開催、多数開催
東北	半日講習	現場管理	要望 講習会の次の開催、多数開催	今回の講習時間は最適でありましたので、内容とかも含めて年に何回かで開催しても良いかと。設計者、施工者と分けて行う必要があるのか、分けた講習会が良いと思いますが。	
関東	半日講習	その他	要望 講習会の次の開催、多数開催	半日2日間程に分けてやりたかったです。	
関東	半日講習	現場管理	要望 講習会の次の開催、多数開催	断熱工法をもっと理解し施工につなげたい。講習会で内容をくわしく知りたいので、もっと開催してほしい。	
関東	1日講習	現場管理	要望 講習会の次の開催、多数開催	1日での講習として内容は充実していたが、知識、施工力、意識、全てを向上させる為に3日くらいかけてじっくり取り組む必要があると思う。	
関東	半日講習	現場管理	要望 講習会の次の開催、多数開催	開催日程を増やして頂きたいです。	
北陸	1日講習	現場管理	要望 講習会の次の開催、多数開催	ぜひ、もう少し多くやってほしい	
北陸	1日講習	現場管理	要望 講習会の次の開催、多数開催	定期的3~4年毎の講習を行う事が良い！	
中部	1日講習	現場管理	要望 講習会の次の開催、多数開催	1日講習より2日間講習が良い。	
中部	半日講習	設計	要望 講習会の次の開催、多数開催	・定期講習等、実際の現場での問題点や対策等の情報を知りたい。・施工店の選びやすさ(実績をもとにしたもの)	
近畿	1日講習	施工	要望 講習会の次の開催、多数開催	何年かに1回はやってほしい。	
近畿	半日講習	現場管理	要望 講習会の次の開催、多数開催	断熱施工に対する意識はまだ大阪辺りでは低いと思うので、どんどん開催してほしい。建設業の全体のスキルアップにつながり、欠陥住宅の減少につながってほしいと思います。	
近畿	半日講習	設計	要望 講習会の次の開催、多数開催	今後も講習は行ってほしいが、具体的な建材の紹介も頂けるとありがたいです。	

九州・沖縄	半日講習	現場管理	要望 講習会の次の開催、多数開催	講習会を年に1回必ず開いてほしい。	
関東	1日講習	その他	要望 設備、建材等他業種向け講習会	設備の講習があれば良いです。	要望 設備、建材等他業種向け講習会
北海道	1日講習	設計	要望 リフォーム向け講習	断熱改修についてもっと時間をかけて欲しい。	要望 リフォーム向け講習
関東	1日講習	施工	要望 リフォーム向け講習	・省エネリフォーム(断熱リフォーム)の内容がもっとあっても良い。 ・以前の施工との差があり、周知徹底が必要と思う。	
関東	1日講習	設計	要望 リフォーム向け講習	断熱リフォームについての情報を多くほしい。	
東北	半日講習	施工	要望 講習内容以外の説明	建築基準法上の施工注意点の講習が必要と思う？	要望 講習内容以外の説明
関東	1日講習	施工	要望 講習内容以外の説明	屋上の防水断熱も追加してほしい。	
関東	1日講習	現場管理	要望 講習内容以外の説明	RC工法についての講習も是非行ってもらいたい。	
関東	1日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	戸建だけではなく、共同住宅(例、鉄骨ALCとかRC)の住戸についての講習もして頂きたい。又、本も欲しい。	
北陸	1日講習	施工	要望 講習内容以外の説明	大工の必要な様々な免許等の講習会を1年を通して複数回開いてほしい。	
中国	半日講習	施工	要望 講習内容以外の説明	この講習会以外にも今後進めてほしい。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	要望 講習内容以外の説明	熱効率の講習もお願いしたいと思います。	
九州・沖縄	1日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	他の制度の講習会もあつたら良いと思います。品確法、長期、低炭素	
東北	1日講習	設計	講習内容等 不評	講習に合わせて正誤表の説明があつたほうがよいと思いました。	講習内容等 不評
関東	半日講習	施工	講習内容等 不評	一方通行の講習会では…	
関東	半日講習	施工	講習内容等 不評	旧講習の方が良かったかもしれない？	
関東	半日講習	設計	講習内容等 不評	基本編の説明をもう少し、して頂きたかった。	
関東	半日講習	施工	講習内容等 不評	具体的な事が全くない(現実的な)断熱やり方だけ、それが住宅省エネルギーなのか、無駄な時間とお金を使ってしまった。残念です。	
関東	1日講習	現場管理	講習内容等 不評	GW中心の講習会が気になる(旭化成？)	
関東	1日講習	設計	講習内容等 不評	基本編は良かったが、施工編の解説は、もう少し、受講者の事を考えて頂けると頭に入る講習になったと思う。	
北陸	1日講習	施工	講習内容等 不評	基本編の講習が分かりにくい所があった。	
近畿	半日講習	施工	講習内容等 不評	熟練の措置、羽子板等はふれないんですね。アンカーボルト類はあつたけど。	
近畿	半日講習	設計	講習内容等 不評	模型を使って説明した方が良い	
近畿	半日講習	その他	講習内容等 不評	断熱材の説明でフェノールフォームの透湿性について説明していたが、●●●●の商品がないので強調する必要はないのではないかと？	
中国	半日講習	施工	講習内容等 不評	修了審査の際、受講者番号が必要だと最初に説明があつても良かったのでは？と感じた。遠方から来ている人に配慮してもう少し時間の調整しても良いのではないかと考えた。	
中国	半日講習	施工	講習内容等 不評	試験の様子がフランクすぎる。	
中国	半日講習	現場管理	講習内容等 不評	テキスト説明をしっかりと行ってほしかった。内容が伝わりにくかった。	
中国	半日講習	設計	講習内容等 不評	テキストの内容全てに触れようとしているので時間がなく、ページの紹介の様になっていたので、講習に来る意味がない。	
四国	半日講習	現場管理	講習内容等 不評	「省エネ」と銘打っているのに、極端に断熱に特化しているのは何故ですか？テキストでも「建築」と「設備」の2つの手法があると解説しているのに、建築の中の更に断熱だけとは…？もっと広く浅くよいのでは？省エネ≠断熱では？	
九州・沖縄	半日講習	施工	講習内容等 不評	断熱材のメーカーが教えるままに指導していないか？	講習内容等 好評
関東	半日講習	施工	講習内容等 好評	講習内容もわかりやすくテキストもわかりやすいと思います。	
関東	半日講習	施工	講習内容等 好評	こういった講習はハウスメーカー等ではあたりまえに行われているかもしれないが、小さな工務店クラスではなかなか受講する機械がないので、とても助かります。	
関東	1日講習	施工	講習内容等 好評	イラスト、写真が多いので理解し易い教材、講習会でした。	
関東	1日講習	施工	講習内容等 好評	眠くらならないように工夫されていて良い。	
関東	1日講習	現場管理	講習内容等 好評	定期的な講習は大切だと思いました。	
関東	1日講習	現場管理	講習内容等 好評	映像とテキストの両方での説明がとても良く、また講師の方の説明も良かった。	
関東	半日講習	現場管理	講習内容等 好評	施工の際の注意点の説明がわかりやすくて良かった。現場にすぐはんえいしたいと思う。	
関東	1日講習	設計	講習内容等 好評	大切な点を繰り返し講義して下さった点がとてもよかったです。中長期での断熱、防露、気密がどう劣化していくのかと、そのメンテナンスまで知りたくなりました。	
関東	1日講習	その他	講習内容等 好評	終了審査用の講話という感じで全体を飛ばして進めた感じだったので、全てをやらなくても良いので、要所のみに絞って実例などの話が中心の方が受講しがいがあるかと思えます。模型解説時は講師の方や受講生の生の声が聞けて勉強になりました。	
関東	未回答	その他	講習内容等 好評	細かい場所の具体的な施工のやり方が知れたので、実際に施工する際にも迷うことがなくなると思う。	
関東	1日講習	その他	講習内容等 好評	素晴らしい講習会だと思います。よりよい住環境をめざし、啓発して頂きたいです。	
中部	半日講習	現場管理	講習内容等 好評	十分な内容だと思いました。	
中部	1日講習	設計	講習内容等 好評	講義+実物の説明がわかりやすかった。(写真も含めて)	
中部	半日講習	その他	講習内容等 好評	要点をおさえていて聞きやすかった。	
中部	1日講習	その他	講習内容等 好評	計算業務にたずさわっているため、現場や実例の施工がよく分かりました。	
中部	半日講習	その他	講習内容等 好評	短時間での講習でしたが、ポイントはすき間なくよく分かりました。	
中部	半日講習	その他	講習内容等 好評	テキストやビデオを使っている、とてもわかりやすくて、テストも難しかったのですが、テキストのおかげで解くことができたので、良かったと思います。	
近畿	半日講習	現場管理	講習内容等 好評	審査後の解説いいと思いました。	
近畿	半日講習	設計	講習内容等 好評	大変わかりやすく興味深い内容でした。設計編も受講してみたいと思います。DVDで実際の施工手順も確認できた事も良かったです。ありがとうございました。理事長、自ら講習して下さい、説得力もあり、実際の現場での出来事も知る事ができ良かったです。	
近畿	半日講習	その他	講習内容等 好評	今までなかったのが不思議。意味ある講習でした。	
近畿	1日講習	無回答	講習内容等 好評	テキストでの説明からDVDでの現場で繰り返し模型での確認に到る迄、充実した講習であったと思います。早速木活協やサステナブル協会のサイトも拝見したりソフトも活用できる様努めます。本日は講習有難うございました。	
中国	半日講習	設計	講習内容等 好評	テキストがわかりやすくまとめてある。講師の説明がどちらも大変わかりやすかった。DVDも模型もあるので、現場で役に立つ。セミナーの構成も良く、テストの回答までであるのが親切であった。	
四国	半日講習	現場管理	講習内容等 好評	細かく丁寧に講習してくれました。わかりやすかったです。今後に生かします。	
九州・沖縄	半日講習	施工	講習内容等 好評	適切な内容にて講習内容がまとめてあり、わかりやすかった。	
九州・沖縄	1日講習	現場管理	講習内容等 好評	構造や断熱材の種類、それぞれに対して処理の仕方や問題点が文章や図で分かりやすく説明して頂き、今まで出来ていなかったことが改善できることにより住宅の省エネルギー化につながると感じました。	
九州・沖縄	半日講習	設計	講習内容等 好評	1回の講習でくり返し学習が出来たので、理解しやすかったです。	
東北	1日講習	施工	講習内容等 その他	10年ちょっと前に、住宅断熱施工者技術講習を受けました。その後も、省エネ基準が変わる度々、講習は受けております。似たような講習を1日かけて何度も受けるのは無駄に思えます。1回受けている人は、車の講習と同じく、30分講習、1時間講習とか変更部分のみの講習になりませんか？	講習内容等 その他
東北	半日講習	施工	講習内容等 その他	リフォームにも応用可能な内容もありますが、テキスト的に新築が対象だと感じられる。今後の流れを考えればリフォーム系工務店、大工を巻き込むテキスト類が不可欠と考えます。メンテナンス制度ではありませんが、建設、築関連の統合したHP等があれば、多くの人が受講すると思います。	
東北	半日講習	その他	講習内容等 その他	筋い部等の厚さの違う部分の効率的な断熱施工工法の技術講習があれば良い	
関東	1日講習	施工	講習内容等 その他	審査内容が復習の意味合いが強い、比較的高度なものだったと思う。	
中部	1日講習	施工	講習内容等 その他	現在ほとんどの現場でネダレス工法になっていると思われる為、根太工法の紹介ウエイトを少なくして良いのでは、と思いました。同様に外断熱工法についてもあまり主流でないと思われる為、充填断熱法と同様に紹介されているのが、少し余分な感じがしました。	
中部	半日講習	設計	講習内容等 その他	今回の講習で標準と悪い例はよくわかった。より上等な施工・最高品質の現場施工例(施工法)があるなら聞いてみたい。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習内容等 その他	断熱性能の話がなかった	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習内容等 その他	事業主単位で、講習会ができるような出張講習会があるとよいと思います。(各企業に訪問して講習会)	
九州・沖縄	1日講習	設計	講習内容等 その他	設計講習とダブルで受講したが、基本編の冊子が2冊になるので持参すれば良かったなと思います。(エロじゃないですよ)	

施工		要望・意見などー講習時間、時間割について			
東北	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	かけ足すぎる。かつづつが聞きとりにくい。よくようがないのでねむい。	講習時間が不足、説明速い
東北	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	半日ではなく、1日以上じっくり講習会があれば…	
東北	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	施工技術者講習テキスト(基本編)は時間が60分の割にテキストの中身が多くもう少し時間あっても良いと思う。	

東北	1日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	カットモデルを説明してくれる時間はなかった。あるのも、終了際で分かった。	
東北	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	講習会の時間が少なく、テキストの棒読みだった。	
東北	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	かけ足で進行していて時間が足りないと思いました。	
関東	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	進行が早くて理解していない間に次に進んでしまいます。あとでテキストを読み直します。今まで適当に行っていたことが、間違いが多いことに気づいた。	
関東	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	基本編をもう少し時間をかけて説明してほしい。	
関東	1日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	説明が早すぎて、問題をやるのだけが一番の目的みたいに思える。	
関東	半日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	早くてよくわからない	
関東	1日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	初めての研修の為、説明が早く感じ、なかなか理解できなかった。	
関東	1日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	※特に時間が無い為、説明が短すぎる為、自分で講習テキストを良く読みます。	
関東	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	内容等はとても良いのですが、時間の都合でかなりかけ足だったので、忙しかった。	
関東	1日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	少し進むのが早かったです。	
関東	1日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	基本編の説明が早すぎて分かりづらかった。もっと充填ポイントはゆっくり説明した方がいい。	
関東	1日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	さすがに急ぎ過ぎなので、少し理解しづらい箇所があった。模型はもう少しポイントを絞った方がいい。あれこれ詰め込みすぎ。	
関東	未回答	その他	講習時間が不足、説明速い	とても良かった。もう少し時間があれば。	
北陸	半日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	講義の内容はとばしすぎ。1日講習の方がよい。	
北陸	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	基本編はかけ足すぎると思う。施工編はわかりやすかった。	
北陸	1日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	一部講話が早くなり理解しにくかった所があった。もう少し時間の余裕が欲しかった。	
北陸	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	1日を半日講習になったので仕方ないと思いますが、テキストをもう少し詳しく開きたかった。あとは、自分で読みたいと思います。	
中部	半日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	早すぎです	
中部	1日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	もう少しゆっくり講習してほしい。早すぎてゆっくりかき出さない。	
中部	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	重要な内容だと思うので、時間をもっと取って説明してほしい。各種計算等の練習問題とか、施工の実際のやり方とかあると良かった。今回はありがとうございました。	
中部	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	もう少し時間をかけゆっくりと勉強したかった。	
中部	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	話のペースが早いのでその場で把握できない部分もありました。	
中部	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	時間が少ない。もう少し詳しく説明があってもよいのでは？	
中部	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	ペースが早すぎる。今の内容を1日でできるようにして下さい。	
中部	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	スピードが早すぎて付いていけない所がありました。省エネルギー基準、関連基準と制度についても、もう少し説明の時間が欲しかったです。	
中部	1日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	解説が早すぎる。時間いっぱいまで少しゆとりを持って説明してほしい。一方的で急ぎすぎている気がする。	
近畿	1日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	講義が早すぎる。特に基本部。	
近畿	1日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	基本編の講義スピードが早すぎる。若干取り残される感を受ける。特に年配者には…と考えます。施工編はDVD鑑賞後というもあってわかりやすかった。	
近畿	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	基礎編の講習のペースが早すぎてついていけなかった。	
近畿	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	時間が短いのはわかるけど進め方が早過ぎる。	
近畿	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	もう少し時間をかけてもいいと思います。	
近畿	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	話が少し早すぎるのでは？	
中国	1日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	もっと時間があれば良い	
中国	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	時間の都合のせいか、早口な部分があり、分かりづらい箇所があった。もう少し、ゆっくり説明されたら良かった	
四国	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	全体に講習時間が短い様に思います。特に施工については、時間をかけて欲しいと感じました。	
四国	1日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	もう少し時間的余裕が欲しい。	
四国	1日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	ちょっとスピードが早く感じて、対応できるまでには少し手間だった。	
九州・沖縄	半日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	講習時間が足りなかったと思いますが、主要部が理解できた。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	もう少し時間を伸ばしてもいいかと、説明が早くて講習の意味がない。改めて見直さないといけないので。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	今回の講習早すぎて理解する時間がなかった。	
九州・沖縄	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	ゆっくり講習を受けたいと思う。	
九州・沖縄	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	半日の講習会のせいか、テキスト説明も急ぎ足で大変でした。DVDはわかりやすかったと思います。	
北海道	1日講習	設計	講習時間が長い	時間を短くしてほしい	講習時間が長い
関東	半日講習	設計	講習時間が長い	半日の講習でちょうど良いと思います。一日では体力がもちません。	
関東	1日講習	その他	講習時間が長い	若干でも時間が短くなると有難いです。DVDは有効です。	
北陸	1日講習	現場管理	講習時間が長い	時間が長い、3時くらいでおわってほしい	
北陸	半日講習	その他	講習時間が長い	半日でよかった。	
中部	半日講習	施工	講習時間が長い	長い	
中国	1日講習	施工	講習時間が長い	もう少し受講時間を短くしてほしい。	
中国	半日講習	施工	講習時間が長い	もっと短く出来ると思う(時間)	
北海道	1日講習	現場管理	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間	難しいところや、知りたい所が早送りになってしまった気がします。資料はおさまりが記されていて今後活用できるものでしょう。	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間
東北	半日講習	施工	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間	午前も午後も中に1回トイレ休憩を入れて欲しい。集中力持続の問題と、仕事の連絡等もあり	
東北	半日講習	現場管理	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間	休憩時間をとって下さい、講義の時間が長すぎると思います。	
関東	半日講習	施工	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間	休憩回数を減らして、もう少し講習の時間を増やした方がいいと思う。合計の時間は今回の4時間～5時間くらいでちょうどいい。講習内容は施行者の自分に必要な所を重点的にしてくれていいと思う。	
関東	半日講習	現場管理	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間	休憩は50～60分に1度5分は入れてもいいのでは？	
関東	半日講習	その他	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間	テキストの解説時間が少ないと感じた	
北陸	1日講習	施工	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間	模型解説の時間を増やし、施工方法の解説をもっとしてほしい。	
北陸	1日講習	設計	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間	基本編をもう少しじっくりお聞きしたかったです	
中部	半日講習	施工	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間	休憩が短い	
中部	1日講習	設計	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間	考査の解説は不要、時間短縮願います。	
近畿	半日講習	施工	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間	考査抜きゆとりのある講習を改めて受講したいと思います。	
近畿	半日講習	現場管理	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間	施工編の講習にもっと時間をかけて欲しい。テキスト類を持って帰りやすい様、封筒も配布してほしい。	
近畿	半日講習	現場管理	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間	こまめに休けいを入れてほしい。ねむ気が増します。	

中国	1日講習	施工	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間	テキストが分かりやすく良い。DVDが先の方が良い。昼すぎはねむい上に同じ内容。
九州・沖縄	半日講習	施工	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間	もう少し休みを入れてほしい。ねむくなる。
九州・沖縄	半日講習	現場管理	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間	予定外で休憩が1コマ増えたが、半日であれば、2回は休憩があつてよいと思う。
九州・沖縄	半日講習	現場管理	時間配分、カメラ、時間割、休憩時間	休み時間が少ない。電話対応が困難。

施工 要望・意見などー講習会運営に関する事について

東北	半日講習	設計	広報・開催案内・内容案内・持参物案内	設計講習があることをもう少し早い段階で周知していただけたらと思います。	広報・開催案内・内容案内・持参物案内
中部	半日講習	その他	広報・開催案内・内容案内・持参物案内	今後ZEHという内容を取り組むため新築に関わる本講習を受講させて頂いたが、普段は全く違う商材(太陽光関係)を扱っているため、建築断熱材の内容である本講習は非常に難しく感じた。申込時にここまで難しいと思わなかったので、HP等で情報をもう少し知ればよいと思った。	
九州・沖縄	1日講習	その他	広報・開催案内・内容案内・持参物案内	使用テキストは「施工編」と思っていた。設計と同じ「沖縄版」利用なら前もって告知して頂きたかった。	
関東	1日講習	その他	開催時期・曜日	実際の設計、施工には携っていませんが、とても勉強になりました。土、日に実施されている講習会が他の都道府県でなかなかなかったので、参加できて良かったです。(土、日に設計講習を実施して頂けると嬉しいです。)ありがとうございます。	開催時期・曜日
中部	1日講習	現場管理	受講料・修了証発行手数料	安い費用でためになった。コスパすばらしいです。	受講料・修了証発行手数料
中部	半日講習	現場管理	合格者の公開	本講習会修了者の社会的責任を請けるが価値が付加すると良いのですが、講習修了者の公開で、「半日」と記載するのは一般への公開として逆にマイナスではないか。テキストが同じ審査も同じなら、配慮すべきかと。	合格者の公開
中部	半日講習	その他	合格者の公開	特にないが、講習会を開催する地域(場所)・回数等を増やして頂きたい。遠方の会場へ出向くのは仕事状況を調整するのが大変である。	講習会場開催地要望
東北	半日講習	現場管理	講習会場開催地要望	講習会場開催地要望	講習会場開催地要望
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習会場開催地要望	駐車場の停め場がなく困った。	講習会場開催地要望
関東	1日講習	現場管理	講習会場開催地要望	DVD上映するプロジェクターの音声が聞きにくい。会場付近の昼食場所がないので困った。教科書をただ読んでるだけの講師の授業はムダな感じがします。読むだけなら誰でもできます。(特に午後の施工編)講義時間が長過ぎ。半日にして欲しい。	講習会場開催地要望
九州・沖縄	1日講習	現場管理	講習会場開催地要望	有料でも昼食があつたら皆さん喜ぶと思います。	講習会場開催地要望
中国	半日講習	現場管理	講習会場 狭い	会場が少しせまい。	講習会場 狭い
東北	半日講習	施工	講習会場 空調できていない	講習会場の部屋が寒かったです。	講習会場 空調できていない
東北	半日講習	その他	講習会場 空調できていない	会場が寒いです。ビデオは判りやすかったが、テキストの絵は少し判り難いと思いました。	講習会場 空調できていない
北陸	半日講習	現場管理	講習会場 空調できていない	暖房がきいていて眠くなった。	講習会場 空調できていない
中部	半日講習	現場管理	講習会場 空調できていない	断熱の話なのに会場がさむい。	講習会場 空調できていない
中部	半日講習	設計	講習会場 空調できていない	寒い	講習会場 空調できていない
中国	1日講習	施工	講習会場 空調できていない	室内が暑かった。	講習会場 空調できていない
関東	半日講習	現場管理	講習会場 マイク無し、不調	音響環境が悪く、講師の言葉がよく聞き取れないので改善してほしいです。	講習会場 マイク無し、不調
関東	半日講習	現場管理	講習会場 マイク無し、不調	マイク音がとなりと重なり聞き取りづらかった。	講習会場 マイク無し、不調
関東	半日講習	施工	講習会場 マイク無し、不調	声がマイクでしたが、少し聞きとりにくかったです。	講習会場 マイク無し、不調
関東	1日講習	現場管理	講習会場 マイク無し、不調	マイクで声がどうも何言ってるか分からない点があった。	講習会場 マイク無し、不調
九州・沖縄	1日講習	施工	講習会場 マイク無し、不調	午前中の講義であいさつの時マイクを使わず普通に聞き取れましたが、マイクを使うと聞きづらかった。昼からは良く聞こえた(男性は)女性は聞きづらかった。	講習会場 マイク無し、不調
九州・沖縄	1日講習	施工	講習会場 マイク無し、不調	マイクが聞きにくい(エコーかな)女性の時	講習会場 マイク無し、不調
九州・沖縄	1日講習	現場管理	講習会場 マイク無し、不調	会場のマイクからの声が聞きとりにくかったです。講習のスピードが早く、勉強というより…ついて行くのに必死でした。	講習会場 マイク無し、不調
九州・沖縄	1日講習	現場管理	講習会場 マイク無し、不調	講師の方によるが、拡声器の音が、音質が良くないので聞き取れない時もある。もう少し金をかけて下さい。1日講習分としては、もう少し内容を絞った方が良いのでは、あれこれやり過ぎだと思います。	講習会場 マイク無し、不調
関東	1日講習	現場管理	講習会場 案内図不備	受験票に会場場所を入れて欲しい。駐車場案内(参考)を入れて欲しい。	講習会場 案内図不備
関東	1日講習	現場管理	講習会場 案内図不備	講習会の会場がわかりにくかった。はっきりした地図が欲しい。講師の先生は施工編は早口の為、ついていきづらかった。	講習会場 案内図不備
関東	1日講習	現場管理	講習会場 その他不評	DVDが見づらい。途中メモを取る箇所がありましたが、プリントorコピーしたものを欲しいです。聞き間違いをしているかも知れません。良い先生たちでした。ありがとうございます。	講習会場 その他不評
関東	半日講習	現場管理	講習会場 その他不評	となりの会場のイベントがうるさかった。	講習会場 その他不評
関東	1日講習	現場管理	講習会場 その他不評	DVDが見えませんでした。映し場所を変えた方がよいと思います。	講習会場 その他不評
関東	1日講習	現場管理	講習会場 その他不評	特にありません。しいて言えば、喫煙所が欲しい。	講習会場 その他不評
近畿	1日講習	現場管理	講習会場 その他不評	DVDを観る時は前に座っている人達でまったく見えなかった。	講習会場 その他不評
近畿	半日講習	設計	講習会場 その他不評	後ろの時計は前にして下さい。(もしくは時間をあわせて)	講習会場 その他不評
中国	1日講習	施工	講習会場 その他不評	・講習会場の環境が非常に悪い。・工事の騒音はあらかじめ分かった事なのに、対応していない。・部屋の温度管理も悪い。そのせいで集中しにくい。もっと改善した方がよいと思う。	講習会場 その他不評
中国	1日講習	その他	講習会場 その他不評	講習に申し込んでから全く案内はない、他県と違い過ぎ。当日の駐車場等の案内がない。色々セミナー等参加したがここまで不親切なのは初めてでした。	講習会場 その他不評
関東	半日講習	現場管理	講習会運営 その他	冬場は帰宅時寒いので、始まりを講習開始時間を早めにするべきと感じます。	講習会運営 その他
関東	1日講習	設計	講習会運営 その他	カード発行に時間がかかりすぎです。	講習会運営 その他

施工 要望・意見などー講師について

東北	半日講習	施工	講師の話し方 不評	ねむくなる口調だった	講師の話し方 不評
東北	半日講習	施工	講師の話し方 不評	しゃべりが早口だと思います。どこのページかわからなくなりました。	講師の話し方 不評
関東	半日講習	施工	講師の話し方 不評	言葉が聞きとりづらかった。	講師の話し方 不評
関東	半日講習	施工	講師の話し方 不評	講師の説明等が非常に聞きとりづらい。腹がたまりました。	講師の話し方 不評
関東	半日講習	現場管理	講師の話し方 不評	講師のマイクでの声が小さくて聞こえない。早口で聞き取れないのでゆっくり、はっきり話してほしい。	講師の話し方 不評
関東	半日講習	その他	講師の話し方 不評	施工編の講師の音が聞き取りにくかった。(何を言っているのか分からないほど!!)	講師の話し方 不評
関東	半日講習	その他	講師の話し方 不評	スピードが早いと思った。早口!!	講師の話し方 不評
関東	1日講習	現場管理	講師の話し方 不評	講師の音がもう少し大きければ良かった。	講師の話し方 不評
北陸	半日講習	現場管理	講師の話し方 不評	基本編は何を言っているかわからなかった。施工編はとてわかりやすかった。(松浦氏は良い)	講師の話し方 不評
近畿	半日講習	設計	講師の話し方 不評	講師、司会者の滑舌が悪く、言葉が聞き取りにくい。正確な用語で説明して欲しい。誰にでもわかるように基本的な所からきっちり説明して欲しい。審査のための講義では何も残らない。大半が防湿層の施工についてであったが、透湿抵抗の大きい断熱材なら必要なのでその辺もきっちり解説して欲しい。土壁等、保湿性能が非常に高い場合の施工方法も解説して下さい。	講師の話し方 不評
中国	半日講習	施工	講師の話し方 不評	講師の滑舌が悪い。	講師の話し方 不評
中国	1日講習	施工	講師の話し方 不評	声が小さいので聞こえない。もっとはっきり話してほしい。	講師の話し方 不評
中国	1日講習	現場管理	講師の話し方 不評	講師の話が聞きとれない(話し方、マイク)	講師の話し方 不評
中国	半日講習	現場管理	講師の話し方 不評	マイクの使い方が悪い(施工)	講師の話し方 不評
九州・沖縄	半日講習	施工	講師の話し方 不評	基本編講師声が小さすぎ進行が重要箇所がわからない。	講師の話し方 不評
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講師の話し方 不評	講師が何をしゃべっているかわからない。もう少し改善してほしい。	講師の話し方 不評
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講師の話し方 不評	前半の基本編を講義された方は、非常に分かりやすかったが、後半の施工編を講義された方は、どこを説明しているのか分かりづらく、また、「えー」などのつなぎ言葉や「等々」という言葉遣いがとても気になった。	講師の話し方 不評
九州・沖縄	1日講習	設計	講師の話し方 不評	講師の音が少し小さく聞きとりやすかった。ありがとうございます!!	講師の話し方 不評
関東	1日講習	現場管理	講師としての質 不評	講師の説明能力を高めて下さい	講師としての質 不評

関東	半日講習	施工	講師としての質	不評	講師のテキスト読み間違えが多い。時間配分はOK。事務局、日本語を勉強しなさい。「資料になってございます」×、「資料になっております」○ 「ございます」の多用はバカな役人の丁寧語の勘違い。だけど「食べれる、見れる」ら抜き言葉は平気で使う…?	しての質 不評
関東	1日講習	現場管理	講師としての質	不評	松本講師は分かりにくい。	
中部	半日講習	設計	講師としての質	不評	講師最悪	
中部	半日講習	その他	講師としての質	不評	講師のかたの説明がわかりにくかったです。テキストのどのページを説明しているのかがとくにわかりにくかったです。	
近畿	1日講習	施工	講師としての質	不評	講師の選択	
近畿	半日講習	設計	講師としての質	不評	漢字読めてない。ききづらい。	
中国	1日講習	その他	講師としての質	不評	講師に問題あり!! (昼からの人)アクリル系樹脂の断熱について聴きたかった	
四国	半日講習	現場管理	講師としての質	不評	施工者自らの学習を続けていく必要を感じました。講師の方についてですが、(他の講習会でも感じますが)講習の教え方に工夫がましいです。語尾がはっきりしない、要点がまとまらない話では伝わりにくいと思います。本をなぞるなら誰でもできます。一般建築士だから?講師をやるというのではなく、それなりの準備をして講習にのぞんでほしいです。その方の経験に基づいた話なども役に立つと思います。	
東北	半日講習	設計	講師の進行	不評	基礎編の方が、ペースが早すぎるように感じた。	講師の進行 不評
北陸	1日講習	現場管理	講師の進行	不評	タイムスケジュール通りにはほしい、時間割がルーズ。講師早口で付いていけない。	
中部	半日講習	現場管理	講師の進行	不評	カリキュラム時間通り進めて欲しい。	
東北	半日講習	現場管理	講師	好評	講習時間が短めであったので、早めの説明だったが、講師の方の話し等工夫されており、飽きずに受けられました。	講師 好評
東北	半日講習	現場管理	講師	好評	施工編講師の方の説明が分かりやすかった!	
関東	1日講習	現場管理	講師	好評	実務を行っている方が講師をされているので、現実的で分かりやすい内容でした。	
関東	1日講習	現場管理	講師	好評	八谷講師のお話しが分かり易く、大変になりました。	
関東	1日講習	現場管理	講師	好評	実際に現場に入っている人が講師だと判り易い。	
関東	1日講習	その他	講師	好評	先生の講習はとても分かりやすく、省エネへの興味がわきました。今後も省エネは建築ではかかせないものだと思いますので、学んでいきたいと思つています。	
関東	1日講習	その他	講師	好評	講師の方の説明が分かりやすかったです。	
関東	1日講習	その他	講師	好評	とてもわかりやすい先生でした。	
関東	1日講習	その他	講師	好評	とてもわかりやすい先生でした。	
中部	半日講習	施工	講師	好評	進行の方、先生ともわかりやすかったです。	
中部	半日講習	設計	講師	好評	分かりやすい講師の方でした。又テキストの解説も分かりやすく理解できました。	
中部	半日講習	設計	講師	好評	2名の講師において自分の経験等も含み、テキストの権威みでなかったのが聞きやすかったです。	
中部	半日講習	設計	講師	好評	講師の方の説明が大変聞き取りやすく、わかりやすいものでした。	

施工		要望・意見などー受講中の態度・マナーについて				
中国	1日講習	設計	態度・マナー	スタッフ	講義の時は良いのですが審査中の受付女性の私語がうるさいですね!毎度そんな気がします	態度・マナー スタッフ
四国	1日講習	その他	態度・マナー	スタッフ	受講をさまたげる受講元には退席していただきたい。	
関東	1日講習	施工	態度・マナー	受講者	室内と隣の会話が気になり、講師の方の話がききとれずらかった。集中できません。こんな会場は初めてです。	態度・マナー 受講者
関東	1日講習	その他	態度・マナー	受講者	おしゃべりはやめさせて欲しい。うるさい	

施工		要望・意見などー省エネ施工についての理解を求めたい対象について				
北陸	半日講習	現場管理	いろんな人		全国民に対しての省エネ対策の大切さをアピール不足。政府の重要性が乏しい。地球温暖化(国としての考え方)グローバル化、多様化、情報化。	いろんな人
近畿	1日講習	施工	いろんな人		もっと大々的に2020年省エネ基準を言った方がいいと思う。工務店に建築主も含めて!	
近畿	半日講習	設計	いろんな人		11-6の回答について。設計者と熱心な施工管理者は、ほぼ知っている内容だと思うが、現場の大工職設備屋は無関心で、ただグラスウールを入れてくれるだけの人が多い。又、コストUPにたいする施工側の理解は皆無だと思う。	
北海道	1日講習	施工	大工、職人、施工者、現場管理者		現場施工者の意識を高める様な講習会が必要。年々断熱材の性能が良くなっているが、施工方法によって100%発揮できるかが重要だと思うので、施工管理者が現場で指導する機会を多くする。	大工、職人、 施工者、 現場管理者
東北	半日講習	施工	大工、職人、施工者、現場管理者		管理者もそうですが、現場施工者の施工のしなさを出来るように講習会をした方がいいと思います。	
東北	1日講習	現場管理	大工、職人、施工者、現場管理者		施工者への講習会義務化が必要と思われる。(大工)(電気)他	
関東	1日講習	施工	大工、職人、施工者、現場管理者		2020年、省エネ住宅義務付けに対し、工務店への啓もうが急がれる。内容にある講義ビデオ、テキストであった。省エネ住宅は楽を会議ですすめられる。(中山建材共)	
関東	1日講習	現場管理	大工、職人、施工者、現場管理者		研修に来られている方は熱心な人が多いですが、現場で働いている方は勉強をあまりしないので、伝える事が一番難しいです。	
関東	1日講習	現場管理	大工、職人、施工者、現場管理者		現場施工者は長年の経験のなかで培った施工方法を良いと思って施工しているの、それが間違いであるという事を認識してもらう必要があると思った。講習テキストの断熱施工チェックリストを活用して是正していきたい。	
関東	1日講習	現場管理	大工、職人、施工者、現場管理者		断熱工事はむずかしい、今回の講習で判った事が多々あり、現場で施工する方が、一番知らないといけないと思う。	
北陸	半日講習	設計	大工、職人、施工者、現場管理者		実際に施工する職人さんが全員受講してほしいと思う。	
中部	半日講習	現場管理	大工、職人、施工者、現場管理者		施行者への周知が大切だと思う。	
中部	1日講習	現場管理	大工、職人、施工者、現場管理者		大工等、施工者にも受講をすすめます。	
中部	半日講習	現場管理	大工、職人、施工者、現場管理者		現在の現場施工者、管理者がこのことについてどこまで知っているか不安になった。もっとこの様な資料が出回っていないといけないと思う。メーカーがもっと施工方法を周知させるべき。	
中部	半日講習	現場管理	大工、職人、施工者、現場管理者		大工さんにも要請して頂く必要がある。改めて受講し、現場から離れたため、社員に対して再教育が必要だと感じた。	
中部	半日講習	設計	大工、職人、施工者、現場管理者		正しい知識・施工方法をさらに普及させていくために広く、講習会の情報を流してほしい。	
近畿	半日講習	現場管理	大工、職人、施工者、現場管理者		まだ受けていない従事者が多くいる様に思います。	
近畿	半日講習	現場管理	大工、職人、施工者、現場管理者		今回の講習にて、大工・現場の施工管理者の理解が必要だと思いました。設備業者などに対しての正しい知識にて、現場を進めていきたいと思つています。ありがとうございます。	
中国	1日講習	現場管理	大工、職人、施工者、現場管理者		もっと多くの職人さんに教えて頂きたい。	
中国	半日講習	設計	大工、職人、施工者、現場管理者		職人に正しい知識が必要。ずっと監視できるわけではないので。	
四国	未回答	現場管理	大工、職人、施工者、現場管理者		大工も講習会へ参加させたい。	
九州・沖縄	半日講習	施工	大工、職人、施工者、現場管理者		職人や業者の社長達に施工する前に講習を受けるよう義務付けないといけないのでは?	
九州・沖縄	半日講習	設計	大工、職人、施工者、現場管理者		もっと大工さん達にも受講してもらうようになれば普及が早くなるのではないかとと思う。	
九州・沖縄	半日講習	設計	大工、職人、施工者、現場管理者		実際の職人を集まらせての講習会を行わなければならないと思った。	
東北	半日講習	現場管理	設備工、下職		今後、断熱義務化に向けて、正しい施工方法を行うためには、工務店、建設会社はもちろん、電気、水道、ガス業者にも講習を拡げ、お互い知識を共有し、確認しあひながら工事を進める体制づくりが大切だと感じました。	設備工、 下職
関東	半日講習	その他	設備工、下職		やはり、電設工事、(水道)設備工事などの協力が必要。大工工事はかなり大変になります。	
北陸	1日講習	設計	設備工、下職		建築工事業者以外の、電機・機械設備業者に教育する制度を作してほしい。	
中部	半日講習	施工	設備工、下職		電気工事関係者の参加が少ない。	
中部	半日講習	現場管理	設備工、下職		電気、水道、ガスなど色んな人知ってもらわなければならない内容だった。	
中国	1日講習	現場管理	設備工、下職		電気・設備業者	
関東	1日講習	施工	設計者、監理者		施工例は設計図書通りに仕事をしなければならぬので、設計が込み入った納まりの設計をすれば、現場は手間がかわかり、仕事が雑になりがち!設計側のスキルをあげることが重要に思っています。現場はいつも丁寧な仕事をするだけです。	設計者、 監理者
中部	1日講習	現場管理	建主		建築主がこれからの住まいについての理解を深め、住宅の省エネ化の必要性とそれに対する、コストの増加を受容できるような広報活動を公共放送や様々な媒体を使用して行ってください。松島講師の指摘の通り、設備業者と一緒に講習を受けられるような呼びかけ、体制を作してほしいです。	建主
近畿	半日講習	現場管理	建主		施工主の理解が少なすぎる。また誤解をして、認識されている方が多いと感じる。施工側と施工主側のバランスをより考えるべきではないか。	
九州・沖縄	半日講習	設計	建主		良い仕事には時間と手間がかかるので、そこを施工主にも理解してもらいたい。	
関東	1日講習	現場管理	その他の分野		家を売る不動産業者があまりにも住宅を知らなすぎる。住宅を売買する方にも講習の義務を。建築主様は年々細かい知識を持っている。	その他 の分野
関東	半日講習	現場管理	その他の分野		建物の中間時検査(暇担担保やプラント35など)での現場チェックも行政の意識啓発を行ってほしい、業者、業界の底上げになると思う。	

施工		要望・意見などー制度、特定の工法・材料について				
関東	半日講習	施工	省エネ施策		H11年以前の低水準の断熱性能は問題があるが、過度に性能を規制することは、お客様の選択の自由をうばうことになり、施工側とお客様が性能に関して相互に理解できているのであれば、気密、断熱が程々の家を作ることは基本的人権で守られていると思います。又、住宅の快適さは必ずしも、気密、断熱性能だけで決まるものではない。	省エネ施策 への批判的 意見

関東	半日講習	施工	省エネ施策	性能基準UA値が厳しすぎる。選択の自由が奪われるため、義務化するべきではない。建築設計の自由度が制限される。設計・施工・材料費が増加し、建築主の負担も増加する。	
中部	半日講習	設計	省エネ施策	断熱基準がH11基準と同じとします。世界から遅れをとってしまうと危機感を感じました。HEAT2のG2以上を標準にして、それを啓発する講習を望みます。	
近畿	半日講習	現場管理	省エネ施策	優良住宅を増やす事で、国内のエネルギー消費を改善することは必要だとは思いますが、義務化は建築士の裁量を奪い、メーカーを肥やす悪法と思います。それと外張断熱のサイディング縦張時の通気横断線施工方法は難しいので説明がほしい。	
中国	1日講習	施工	省エネ施策	補助金制度は止めてほしい。(書類の山確認もふくめて)	
四国	半日講習	施工	省エネ施策	省エネルギー住宅で逆の健康被害が起きそうであり施工主様に勧めたくないと思った。(しいい面もあります)	
東北	半日講習	設計	高気密・高断熱	袋入りGワールでは気密性は完全に施工できない	高気密・高断熱
関東	1日講習	現場管理	高気密・高断熱	高断熱、高気密住宅では機械的な環境維持が必要と考えられるが自然エネルギー、空気の流動を利用した住環境の方策も必要ではないか	
中部	半日講習	現場管理	高気密・高断熱	高気密は「人」のためには決して良くはないと思います。日本は湿度の高い梅雨時などは木材(構造材)にも負担がかかると思います。寒い時は多く着込む。暑い時は脱ぐことを忘れてはいけない。	
中部	半日講習	その他	高気密・高断熱	まるで宇宙船か、潜水艦なみの気密性の住宅に対して、多少の違和感をかんじるもの、これも時代ですか。一般的な住宅が全て高気密化してしまう方向に住宅内の環境を評価する方法も必要ではと思う。	
近畿	半日講習	現場管理	高気密・高断熱	住宅の性能=高気密・高断熱?	
近畿	半日講習	現場管理	伝統工法	講習会の内容については、今後省エネ基準に伴う為の内容だとは思いますが、そもそも省エネ基準がどうなのか?疑問に思うことがあります。高気密、高断熱の住宅で、停電が元で結露を起こした住宅の話など聞くので、昔ながらの日本の風土に合った家が良いと思います。	伝統工法
関東	半日講習	施工	特定の工法・材料	柱、梁、桁、全てが化粧で見えてくる場合施工方法はどうなるのかよく分からない。大壁だけじゃなく真壁の具体的な方法を知りたい。	特定の工法・材料
中部	半日講習	設計	特定の工法・材料	真壁の場合の例がもっと必要だと思う。	
中部	半日講習	現場管理	特定の工法・材料	土壁(荒壁)への施工方法	
関東	1日講習	施工	特定の工法・材料	外張断熱工法は気密をとるために多くの部材・手間が必要となる気がします。	
関東	半日講習	現場管理	特定の工法・材料	11-6については、現場施工者(大工)の投量の差があり、ガラスウールの施工では高気密・高断熱は難しいと思う。現在LIXILのSWに加盟しており、その場合は、気密測定を個別に行っているため、今後、予算の取れる施主に対してはSWで進めていきたい。気密測定及び検査を行う事で大工の意識も数値で見える事で変わるのではと思う。	
四国	半日講習	施工	特定の工法・材料	木材には、風・空気ができるだけあたると家は長持ちするとわたしは思います。	
関東	半日講習	現場管理	リフォーム	リフォーム工事での断熱工事の場合、状況に合わせた材料、方法を判断しないと満足いく断熱工法は出来ない。とても難しいと思った。新築工事の場合は少し手間が増える程度だろうと思った。	リフォーム

施工		受講後の感想など			
東北	半日講習	現場管理	(再)確認ができた	省エネ施工に関して、再度研修する事で理解度が深まりました。ありがとうございます。	(再)確認ができた
関東	1日講習	施工	(再)確認ができた	色々見直すことができました。ありがとうございます。	
関東	1日講習	現場管理	(再)確認ができた	施工方法の見直しや注意する部分の再確認ができ、とてもよかったです。	
関東	1日講習	現場管理	(再)確認ができた	何点か、再認識、確認することがあって良かったです。	
関東	1日講習	現場管理	(再)確認ができた	断熱材を入れておけば良いという状況からだいぶ良くなっていると思ったが、今回の講習で細かい部分まで再認識できて良かったと思う。	
関東	1日講習	施工	(再)確認ができた	復習の意味では参考になりました。断熱に関しては現状正しく施工しているか否かは自社の判断で実質上、野放しであります。正しく施工しているかの検査の制度を早急に作ればと感じています。	
関東	半日講習	施工	(再)確認ができた	省エネ住宅の復習が出来ました。	
関東	半日講習	現場管理	(再)確認ができた	注意するポイントが良く理解できた。いままでもあまい点も解決した。	
関東	1日講習	現場管理	(再)確認ができた	※今日はありがとうございました。必然的に高気圧住宅になってしまうことが確認できました。	
関東	半日講習	現場管理	(再)確認ができた	管理する側の立場で、あらためてチェックする場所が良くなって良かったと思います。施工する側の人間にも、チェックポイントを良く伝えたいと思いました。施工に関する所は、興味深かったし、おもしろかったです。	
関東	1日講習	設計	(再)確認ができた	細かい所を再確認できました。	
北陸	1日講習	施工	(再)確認ができた	今までの施工方法を再確認する事が出来ました。大変、分かりやすい講習内容でした。ありがとうございます。	
近畿	半日講習	施工	(再)確認ができた	断熱材の施工技術基準で施工方法を再確認するよい機会になりました。	
近畿	半日講習	現場管理	(再)確認ができた	改めて施工に関する確認が出来たので良かった。設計の方も講義を受ける予定です。(9月)	
近畿	半日講習	現場管理	(再)確認ができた	忘れていた事その他について再度考えることが出来ました。	
四国	半日講習	現場管理	(再)確認ができた	施工上の明確な知識を持っていない部分の確認ができて良かった。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	(再)確認ができた	断熱の大切さを改めて実感しました。ありがとうございます。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	(再)確認ができた	断熱工法は全て経験があり、施工方法が本日明確になりました。ありがとうございます。	
関東	半日講習	現場管理	大事だとわかった	省エネルギー技術施工にあたり、断熱材の施工方法が重要である事が改めて感じた。今までの施工方法を改めて基準に沿った方法で現場施工者に周知させ、私も厳しく管理していきたい。	大事だとわかった
関東	1日講習	その他	大事だとわかった	これからの世界において省エネルギーが必要だということばかり、もう少し深く知るべきかなと思いました。	
中部	1日講習	現場管理	大事だとわかった	断熱は大事ということ。気密も同様。	
中部	半日講習	現場管理	大事だとわかった	これからの省エネ基準住宅を施工するに当たり、改めて正しい断熱施工の重要性を再確認できました。	
中部	半日講習	その他	大事だとわかった	断熱の工法は色々ありますが、全てきちんと施工されなければ意味のない事だとあらためて実感しました。	
四国	半日講習	施工	大事だとわかった	これからきびしくなる住宅業界にとってとても必要な講習会だと思います。私達作り手が施主にきちんと正しい説明等ができないといけない時代になったと思います。	
九州・沖縄	1日講習	その他	大事だとわかった	自分達の建築の行為が施主のためになる事に加え、社会に貢献できる事に意義を感じました。自信を持って今後も勉強して良い建築業ができるようにしていきたいです。	
東北	半日講習	施工	その他	時代に合った工法を紹介してほしい。	その他
東北	半日講習	現場管理	その他	住宅業界がもっと講習会、省エネに向けてがんばってほしい	
東北	半日講習	現場管理	その他	加齢臭がひどい	
東北	半日講習	現場管理	その他	探るのがむずかかった。	
東北	1日講習	現場管理	その他	施工方法が多様化しているため、検査員の個人的な見解で現場を左右する事なく、もっと柔軟な考えで見てほしい。	
東北	半日講習	現場管理	その他	これまで同様、省エネ住宅造を続けていきたいです。	
東北	半日講習	設計	その他	楽しい講習でした	
東北	1日講習	設計	その他	今回は施工者向けであった為、設計の範囲の講習がどんな内容なのか、又、設計講習を受講しないと完結出来ないと思われた。	
東北	半日講習	その他	その他	普段、断熱材を販売しているが、施工方法までは知らなかったのでもっといい経験になりました。	
東北	半日講習	その他	その他	気密性能の確保と計画換気の重要さも必要と思われる。断熱・気密・計画換気・冷暖房のパランスが必要である。防露性能は適切な気密・断熱・換気により、防ぐことが可能である。	
関東	1日講習	施工	その他	住宅履歴書を活用したい。これからは、家主自身が(自宅を)管理する時代と思う。そうしないと日本の住文化が発展しない。	
関東	1日講習	施工	その他	大手の会社にも必要な講習会だと思う。	
関東	半日講習	施工	その他	高断熱、高気密とシックハウスによる24h換気、この2つ相反するものと思われませんが、たしかに資源の少ない日本においては省エネも必要かと思うけれど、本当にここまでの気密、断熱が必要なかわたしはうれしいです。メーカー側の利権等はないのでしょうかね?顧客の負担増です。	
関東	半日講習	現場管理	その他	講習会は大変な機会だと思う。	
関東	半日講習	設計	その他	講師の方も言われていましたが、設計者向け、施工者向けとできれば、両方受講し、全体としての理解をしておいた方が良いと感じました。	
関東	半日講習	その他	その他	終わる時間が気になって最後あまり集中できなかった。	
関東	1日講習	施工	その他	大工工事でないため、省エネ施工をしていないので、質問11回答できません。	
関東	1日講習	施工	その他	もっと省エネ住宅の必要性が感じられるといい。(あまり必要性、事の重要性を感じられない)	
関東	1日講習	現場管理	その他	施工主様から高気密、高断熱施工をもとめられるわけですが、予算のみある金額で受注できればと思う。	
関東	1日講習	現場管理	その他	施工も管理も人間がやる事なので失算がありうと思います。	
関東	1日講習	現場管理	その他	失損欠損がない方法または製品をご提案頂ければと思います。	
関東	1日講習	現場管理	その他	※今現在W造の経験がない為11-11~11-5までは無回答としております。	
関東	半日講習	現場管理	その他	住宅に関わるテーマでもっとこのような講習会を増やしてほしい。とても勉強になりました。	
関東	半日講習	設計	その他	省エネ住宅ポイントなど、申請する際にも講習を義務化すべきだと思います。(普及のため)	
関東	半日講習	その他	その他	資材問屋のグループ会の事務局として出席させていただきました。	
関東	1日講習	その他	その他	普段、施工現場を見る事もなく、実物件の設計にも携わっていないので実際の現場でどのような苦労があるのか知る事が出来ました。快適な住宅を作るためには、どうしたら快適か、その為に住宅施工するか、どうしたら意識高くキッチリと施工してもらえるかも視野に入れて企画する事が大切だと分かりました。	
関東	1日講習	その他	その他	省エネ住宅と一言で言っても、施工が誤ってはい意味がないので、これから大工等に施工方法を周知して正しい施工を出来る様にしたいです。	
関東	1日講習	その他	その他	これから、省エネが必要だと思います。	
関東	1日講習	その他	その他	断熱材がふわふわでした。	
関東	1日講習	その他	その他	講習会をDMで知りました。今回の講習内の現場施工人の資質、何工、適材選択のアドバイスがあればと思いました。	
関東	1日講習	無回答	その他	左官の為無回答	

関東	1日講習	無回答	その他	日本の住宅、建築において、エネルギー問題を考えると、省エネの知識が必要と思われる。
北陸	1日講習	施工	その他	今までよりも意識を高くして、シビアに施工して行こうと改めて思いました。また、職人育成にフィードバックします。
北陸	1日講習	施工	その他	建材、設備メーカーの方の講習も聞きたい。
北陸	1日講習	施工	その他	普通
北陸	1日講習	現場管理	その他	内断熱工法が、外部からの熱不可には優れていると教えられましたが…(学校にて)
北陸	1日講習	現場管理	その他	いろいろな施工方法で、住宅の省エネルギー化を図る事が出来るということが分かり、意義深い講習でした。
北陸	半日講習	現場管理	その他	もっと早い段階で聞くべき話でした。基本の基本なので、新人研修にいいのでは。
北陸	1日講習	現場管理	その他	適正な断熱気密がなされているかを評価する制度期間を制定しない限り、施工不備や手抜き工事を防ぐことは難しいと思います。一生に一度のような買い物で生活の快適さに直結する部分はずっと厳しくチェックしていくべきです。
中部	半日講習	施工	その他	大変でした。が、今後の為頑張りました。
中部	半日講習	施工	その他	以前より高断熱、高气密住宅に取り組んでいたのほとんど理解しました。
中部	1日講習	施工	その他	施工負担が少なくすむ様、安価な断熱材の改良を望みます。
中部	1日講習	現場管理	その他	質問10で解答テキスト自分で読めば理解できる
中部	1日講習	現場管理	その他	全てを連続して施工をする事の難しさを改めて感じました。良い物をお客様に提供できるように知識を高めなくてはならないと感じました。
中部	半日講習	現場管理	その他	様々な形での講習会の開かれる事を希望します。ぜひ参加したいと思います。
中部	半日講習	現場管理	その他	グラスウールの断熱は課題が多い。
中部	半日講習	設計	その他	これだけの論理と資料を作成して、頭ではある程度理解できたが、現状断熱材の施工は木工がわかってやっているとは考えにくい。断熱材の施工には、技術の取得が必要と思われる。もう少し業者任せにしないように考えたいのだが、理解と技術とお金の問題。杭と同様、社会問題、命には関係ないが、
中部	半日講習	その他	その他	どうすれば省エネに取り組む企業がふえるか。
中部	半日講習	その他	その他	もっとキツイ言い方をしても受けてもらうようにして下さい。
中部	半日講習	その他	その他	断熱を販売している立場なのでアンケートが書きにくい。
中部	半日講習	その他	その他	手抜きによる熱橋発生がいろいろ欠陥問題になってくると思う。
近畿	1日講習	施工	その他	今後この用な啓発が望ましい。
近畿	1日講習	施工	その他	具体的にメーカー・建材等の方にも営業でなく、商品性能証明があると良いかと。
近畿	1日講習	現場管理	その他	メリット・デメリット方向性が見透かしが立たないのに受講性の不安。
近畿	1日講習	現場管理	その他	家電メーカーにもっと働きかけて国策として省エネを促すべきだと思います。
近畿	1日講習	現場管理	その他	予想より興味深く聞けました。ありがとうございました。全大工への共有と職人間の連携がスムーズにいく様に今年中に改善したいと思います。
近畿	1日講習	設計	その他	全般に
近畿	1日講習	その他	その他	地震などの揺れに対し、断熱材がズレたり、防湿シートが破れたりしないか心配。壁内(内側の柱内)で気流させても風がぬければ良いのではないかと思う。建物一体じゃなく、部屋間断熱でも良いのではないかと思う時がある。
近畿	未回答	無回答	その他	大変な事と思います。
中国	1日講習	施工	その他	今後新規事業として立ち上げる分野ですので解答できない点が多々あります。
中国	半日講習	現場管理	その他	体系的に知識が整理できた。弱点が分かった。(施工のポイントなど)
中国	半日講習	設計	その他	入社してまだ間もないので裏面のアンケートに解答できません。
中国	半日講習	その他	その他	施行実務者ではないので質問11は無回答です。
中国	1日講習	その他	その他	19:20、〇×逆に書いてしまった！本当は全部正解だった！
四国	半日講習	その他	その他	日常の業務では、直接、設計・施工に携わっていませんが、本講習で省エネ住宅基準についての概要を学ぶことができ、広い視野を持つことができました。今後も新しい情報にアンテナを張り、住宅設計に総合的に取り組んでゆきたいと思えます。ありがとうございました。
四国	1日講習	その他	その他	次世代省エネ基準で十分なのか？既にそれを上まわっているのでは、世界基準から考えると？？？
四国	1日講習	その他	その他	よくわからない。
九州・沖縄	1日講習	施工	その他	キャスビーとり方？場所、天神駅ふきんor博多駅ふきんがいい。駅からほぼ3分以内
九州・沖縄	半日講習	施工	その他	良かったです。ただ具体的に(建築分野全体)建築物その物がむずかしくなっていくと思います。地球的視野で考えないといけないでしょうけど…。昭和30年代がなつかしいです。
九州・沖縄	半日講習	施工	その他	これからますます省エネルギー住宅を推進していきたいです。
九州・沖縄	半日講習	施工	その他	直接工事を行うことではない為、(防蟻土)今後の施工において取組みたいと思いました。
九州・沖縄	半日講習	現場管理	その他	するのならば、完全な義務化、及び周知
九州・沖縄	半日講習	現場管理	その他	断熱と結露の関係を知りたい。
九州・沖縄	1日講習	設計	その他	今後も、新しい工法が出てきたら講習会を開催して頂きたい
九州・沖縄	1日講習	設計	その他	気密については、法律はないけれど、断熱性能を十分に発揮するにはとても重要。なのに、法律がないので、会社毎に施工がまちまちで、壁にかぶれるので、ひどい施工もあるらしい。気密の重要性をもっと一般にアピールした方が良いでしょう。
九州・沖縄	半日講習	設計	その他	軽発泡ウレタンの施工について
九州・沖縄	半日講習	設計	その他	設計・施工という立場で、住宅を提供しているため、本質を極めたいそのない品質を求めていきたい。
九州・沖縄	1日講習	その他	その他	組合費を安くして欲しい。関係ない事をすみません。

質問 2 3 講習会の内容等について、ご意見、ご質問があればご記入下さい。

②設計者講習

●自由記述によって回答された講習会の内容等についての意見、質問を以下の項目に基づいて整理した。また地域と職種が判別できるかたちで記述を一覧表に整理した。

設計者講習 講習会の内容等についての意見、質問	回答数	自由記述有り %	回答全体 %	(つづき)			
●質疑・指摘	70	4.7%	0.8%	●講習会運営に関する事について	66	4.4%	0.7%
○テキスト(該当ページが分かるもの)	10			○広報・開催案内・内容案内・持参物案内	11		
○修了考査	11			○開催時期・曜日	3		
○演習	2			○受講料・修了証発行手数料	5		
○外皮性能基準	14			○講習会場 交通の便悪い	1		
○一次エネルギー消費量基準	6			○講習会場 昼食不便	1		
○申請、図書など	6			○講習会場 狭い	3		
○その他	21			○講習会場 空調できてない	18		
●手間・コストについて	7	0.5%	0.1%	○講習会場 マイク無し、不調	9		
○設計手間増・コスト増	2			○講習会場 暗い	1		
○その他	5			○講習会場 受付・進行段取り悪い	1		
●要望・意見など	864	57.9%	9.3%	○講習会場 案内図不備	1		
●教材、演習、修了考査、アンケート	99	6.6%	1.1%	○講習会場 その他不評	5		
○テキスト	67			○講習会場 好評	2		
○修了考査	5			○講習会運営その他	5		
○演習	11			●講師について	70	4.7%	0.8%
○他の資料・説明の要望	14			○講師の話し方 不評	41		
○テキスト以外の配付資料	1			○講師としての質 不評	11		
○アンケート	1			○講師の進行 不評	6		
●講習の内容、形態について	330	22.1%	3.5%	○講師 好評	12		
○内容重複 不評	1			●受講中の態度・マナーについて	5	0.3%	0.1%
○読み上げ講習 不評	25			○態度・マナー 講師	3		
○要望 ポイントを絞った説明	12			○態度・マナー スタッフ	2		
○要望 説明箇所が分かるように	10			●省エネ施工への理解を求めたい対象について	17	1.1%	0.2%
○要望 DVD・パワーポイント等映像活用	19			○いろいろな人	1		
○要望 具体例・実例による説明	4			○大工、職人、施工者、現場管理者	6		
○要望 実習・実演のある講習	59			○建主	8		
○要望 新基準、関連制度の詳しい説明	4			○その他の分野	2		
○要望 質疑応答の時間確保	8			●制度、特定の工法・材料について	31	2.1%	0.3%
○要望 受講者の相談窓口	4			○省エネ施策への批判的意見	26		
○要望 講習資料の事前配布	4			○高気密・高断熱	1		
○要望 習得レベルに合わせた講習会	4			○特定の工法・材料	1		
○要望 該当地域向け講習	2			○リフォーム	2		
○要望 講習会の次の開催、多数開催	19			○設備	1		
○要望 リフォーム向け講習	1			●受講後の感想など	421	28.2%	4.5%
○社内教育、情報共有	2			○(再)確認ができた	5		
○要望 講習内容以外の説明	23			○今後が心配	3		
○講習内容等 その他要望	93			○参考・勉強・為になった、役立つ、良かった	169		
○講習内容等 不評	19			○継続的に学ぶ、また参加したい	8		
○講習内容等 好評	14			○難しかった、わかりにくかった	47		
○講習内容等 その他	3			○わかりやすかった	50		
●講習時間、時間割について	246	16.5%	2.6%	○感謝	63		
○講習時間が不足、説明速い	167			○その他	76		
○講習時間はちょうど良い	2			●特になし	130	8.7%	1.4%
○講習時間が長い	3			自由記述有り 全体	1,492	100.0%	16.0%
○時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	74			回答全体	9,300	—	100.0%

講習会の内容等についての意見、質問 設計者講習

設計 質疑・指摘－テキストの該当ページが分かるもの					
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
中部	1日講習	その他	質疑・指摘 テキストp101	基本編P101の[贈与税]について、省エネルギー対策等級4は使えません。また要件についても少し変更があったと思います。テキストのモデル住宅の妻側の開口部には各々庇がついていますが、庇がなく軒で考慮する場合、高さはどうとればよいですか?冷房期と暖房期で水上側と水下側の寸法をとらないといけませんか。	質疑・指摘 テキストの 該当ページ が分かる もの
近畿	1日講習	設計	質疑・指摘 テキストp041	施工技術者テキストP41P、吹付硬質ウレタンフォームは連続気泡タイプしかないが、独立気泡タイプは、H25年基準では使用できないのか?	
北海道	1日講習	設計	質疑・指摘 テキストp085	テキストの文字が小さすぎる部分がある。085P他(設計者テキスト)	
関東	半日講習	設計	質疑・指摘 テキストp100	P100(3) 通風、(換気回数5回/h)が24時間換気0.5回/hと同等だという話がありました、本当でしょうか?	
中部	1日講習	設計	質疑・指摘 テキストp066,068,069	設計者講習テキストP66、68、69他イラストはおかしい。講習時間が足りない(この内容では)	
中部	1日講習	設計	質疑・指摘 テキストp160	P160モデルプランの洗面所の床は土間でしょうか?	
中部	半日講習	設計	質疑・指摘 テキストp064	◎P64「直射日光の当たらない床は対象外」とありますが、日光の当たる床は日射取得ありと思いますが? (由香の蓄熱は考えない)◎基礎について、コンクリートの断熱性能には期待しないということですか? ◎外壁の面積から開口部の面積は除かないのですか?使用によって面積は分けて捨、とありますが顔後面積の面積は関係ない?◎第2章と第6章の説明は同じ内容?◎各地域区分ごとに求められている性能値がどこかにまとめられている?探せない◎冷房期じゃなく暖房期でやってほしいかった。(暖房期は無視する?) ◎P46表 天井と屋根が同一となっている場合(小屋裏がない)表面熱抵抗は0.04でOK?	
近畿	1日講習	設計	質疑・指摘 テキストp106,107	設計者講習テキストP.106～107暖房設備のルームエアコンで、なぜ冷房エネルギー消費効率が採用されるのですか? (カタログ表示には暖房能力・消費電力も載っているのに。冷房設備として冷房の値を使うのは理解できるのですが…)引用ページがたくさんあって追いつけない人が出るのは仕方ないですが、知人と同席されている方が私語されるのは集中できず控えてほしい。	
近畿	1日講習	設計	質疑・指摘 テキストp038,164	設計者テキスト、P038外壁外皮計算において床仕上からとなっているが、P164床のUA計算は合板からであり、仕上材が含まれていません。それならP038の外壁計算は床仕上材ではなく合板天からするべきでは。外皮計算基準点根拠とUA値計算の整合性について。	
近畿	1日講習	その他	質疑・指摘 テキストp114	講習中テキストの正誤について話があったが、正誤表が配られているので不要(時間の無駄)と思う。(設計者用テキスト)P114、長さ1m以上のダクト→「ダクト方式」1m以上接続しない→「壁付方式」→1mの場合はどちらになるのか?女性講師の方へ:照れかたしのためか、またおかしくないのに突っ込んで(ごまかすように)話をされるのは非常に不快である。もっと自信を持って説明して欲しい。	

設計 質疑・指摘－修了審査について					
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
東北	半日講習	設計	質疑・指摘 修了審査	④の答え、16.1と16.14と有るのでは?	質疑・指摘 修了審査
関東	半日講習	設計	質疑・指摘 修了審査	審査問題(計算)の④の解答ですが、qを合計していくと16.80ではなく16.84でないと合わないのですが? どうなのでしょう?	
関東	1日講習	設計	質疑・指摘 修了審査	審査のうち計算問題が易すぎるのでは? ⑥から①に向かって逆算すると、考えなくても答(数値)が導き出せる。	
関東	半日講習	設計	質疑・指摘 修了審査	審査問題2の②木材の厚さdの解説として、テキスト53ページの「密閉空気層として扱う」ことふれてほしいかもです。	
関東	半日講習	設計	質疑・指摘 修了審査	審査問題の②の木材の厚さが0.1ではなく0.085になるのか教えてほしい	
関東	半日講習	設計	質疑・指摘 修了審査	審査の6は、基礎断熱と書いてあるので、外気に接する基礎のみを捨てる事になり、正解は「○」であると思いますが、どうでしょうか	
関東	半日講習	その他	質疑・指摘 修了審査	休憩時間が短すぎる。演習問題に入らず休みたかった。テキストをほぼ読んでいただけだったので説明の際にも演習問題以外の数値の記入をしたかった。問題も考えずに逆算すれば答えが出るので列全部調べないで答えが出ないようにした方がいいのでは。	
中部	1日講習	設計	質疑・指摘 修了審査	審査問題等が逆算出来てしまう。空欄の場所を考えた方がいいのでは…。	
中部	半日講習	設計	質疑・指摘 修了審査	・半日でこなすには内容が多いように感じました。講師の方が大変そうでした。/修了審査文章題6は表現が紛らわしいように感じました。「床断熱」と書かれておらず、建物全体が「基礎断熱」であると判断できるので、解答は○になるのでは。/また、説明で洗面所は浴室と同じ扱いとなっていました(なぜでしょうか?)	
中部	1日講習	その他	質疑・指摘 修了審査	審査7の「少なく算出される」は低く算出ともよめるので、わかりやすい問題文として頂きたいです。	
四国	1日講習	設計	質疑・指摘 修了審査	とても分かりやすく、休憩もあり、とても良かったです。ただ修了審査の問題の言い回し、書き方が微妙な所があり悩みました。(○×問題の5.5mの単位がスモールKでした。元々×なので良かったですが…) (同じ○×問題の8もGL+400の後がテキストは場合、問は部位、解釈で正しいが少し悩みました。	

設計 質疑・指摘－演習について					
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
近畿	1日講習	その他	質疑・指摘 演習	演習の木材の厚みの件ですが、テキストP.53を参考にするとう厚みの表記に誤りがあるとは思えないのですが。	
九州・沖縄	半日講習	設計	質疑・指摘 演習	演習問題等、コピーの色が薄く見づらかった(字も小さいので)	

設計 質疑・指摘－外皮性能基準について					
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
関東	半日講習	現場管理	質疑・指摘 外皮性能基準	・外に通気をとらず、押出法ポリスチレンフォーム断熱材とし、内部にグラスウールとした場合はU値に算入できるかどうか? ・一次エネルギーを計算する時、薪ストーブはどのような項目になるのでしょうか? ・UBの床が断熱してある場合、浴室廻り壁に断熱をすれば、床下の断熱は不要かどうか(浴室全体が断熱してある場合)	質疑・指摘 外皮性能 基準
関東	半日講習	設計	質疑・指摘 外皮性能基準	グラスウール断熱材で外壁充填断熱をする場合、右こうボードで全面内側から閉じる必要性はないのか? 閉じない場合、右こうボード分だけひけばよいのか?	
北陸	半日講習	現場管理	質疑・指摘 外皮性能基準	外壁内部側に木下地がある時は空気層と考えてよいのでしょうか	
中部	1日講習	施工	質疑・指摘 外皮性能基準	伝統的な工法(土壁等)の考え方はどのようなになるのか? 今後の行方が知りたい。	
中部	1日講習	設計	質疑・指摘 外皮性能基準	土壁を使用する際の注意点等ありますか? 壁の中の気流止めと内部結露について、「水蒸気の侵入を抑えるとともに滞留させない」とあるが、もし水蒸気が入ってしまった場合の出口となる例を教えてください。	
中部	半日講習	設計	質疑・指摘 外皮性能基準	透湿比抵抗から防湿層不要とした場合(結露計算した場合)気密テープ等は施工しなくてもいいのですか?	
中部	半日講習	設計	質疑・指摘 外皮性能基準	在来軸組み工法の建築物で、スジカキも「熟橋部」になるかと思いますが、面積比率をどの程度に見たらよいのでしょうか?	
近畿	1日講習	設計	質疑・指摘 外皮性能基準	外壁サイディングを縦張りする場合の外張断熱の下部胴ブチの施工方法について説明がある方がよいと思う。(通気路確保が難しいので。)室内スケルトンの時は特に気になる。	
近畿	1日講習	設計	質疑・指摘 外皮性能基準	①外壁と開口部の方位が東西南北にきちんと当てはまらない場合の対応方法は?例えば北西側に面している場合。②木造住宅の場合に接合金物の熟橋についての考察は無くてもよいのか?	
近畿	1日講習	設計	質疑・指摘 外皮性能基準	真壁時の熟橋部の厚さは断熱材の厚さと同じで計算しなければいけないのでしょうか?	
近畿	1日講習	その他	質疑・指摘 外皮性能基準	GL+400mmまでの基礎の扱いについて、一部深基礎となっている場合はどのように扱うのか?	
近畿	半日講習	その他	質疑・指摘 外皮性能基準	壁面熱貫流率Uの計算の際、下地板+石膏ボード12.5貼の場合、下地板は空気層として計算できるか?	
近畿	1日講習	その他	質疑・指摘 外皮性能基準	性能基準(外皮)の開口部、シャッター、無断熱ドア、窓、の熱貫流率等不明時の対応。例、ドア:店舗用自動ドアや現作の木製ドア(枠とも木製)である場合等。開口部の仕様別熱貫流率の建具等の組合せに該当しない使用の場合開口部の緩和は、仕様規定のみ?	
九州・沖縄	1日講習	設計	質疑・指摘 外皮性能基準	真壁の場合の対処方法、太陽熱利用の暖房の場合 伝統工法の場合 のとらえ方。(土壁のとき断熱がとりにくいがトレードオフは可能か) 熱容量は計算に入るのでしょうか。	

設計 質疑・指摘－一次E消費量基準について					
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目

関東	半日講習	設計	質疑・指摘 一次E消費量基準	一次エネルギー消費量の床面積積算において、リビングイン階段等で小屋根収納まで空間がつながっている場合、小屋根収納は参入しないとするが、どこまで主たる居室として捉えるのか。また、間取りにより変わるが、フラット35S金利Aプランにおける一次エネルギー消費量等級5で太陽光発電とエコキュートなしでも対応できるか？	質疑・指摘 一次エネルギー消費量基準
北陸	1日講習	現場管理	質疑・指摘 一次E消費量基準	主たる居室の定義について、「リビング」「ダイニング」とあるが、リビング階段、吹き抜け等によって2階の空間とつながっている場合は、2階のホール等は主たる居室に含まなくて良かったのか。	
北陸	半日講習	設計	質疑・指摘 一次E消費量基準	設計時にエアコンが決まっていなかったことによる星の数の変動も考えられるということですか？完成後、星3つになるようなエアコンをつけても設計時に2の場合はもう変わりませんか？	
中部	半日講習	設計	質疑・指摘 一次E消費量基準	ベレットストーブ、薪ストーブ、薪ボイラーなどの扱いほどのようにすれればいいのでしょうか？パイオマス、カーボニュートラルへの配慮が欠けていませんか？	
近畿	1日講習	その他	質疑・指摘 一次E消費量基準	一次エネルギー消費量の計算の際、居室に附属したクローゼットは「その他の居室」に含まれますが、寝室に附属したWICLDは「非居室」に含んでいます。その違いの判断はどのようにすれば良いですか？	
中国	半日講習	設計	質疑・指摘 一次E消費量基準	床下空調方式は冷暖房設備方式ではどれを選択するのですか？	

設計 質疑・指摘—申請、図書などについて					
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
関東	1日講習	設計	質疑・指摘 申請、図書など	施行者向け講習も受講したが、内容の違いにおどろいた。確かに施行者に詳細な熱貫流計算までは不要かもしれないが、少なくとも設計者は施行者向け講習も受講すべきと思う。また、建築基準法との関連性、建築確認申請への影響について見通しても良いので知りたい。	質疑・指摘 申請、図書など
中部	半日講習	設計	質疑・指摘 申請、図書など	今日の講習会を聞いて技術講習修了証がいただければ、ゼロ・エネルギー住宅の補助金申請ができますか？ゼロ・エネルギー住宅の25年基準は今日の講習内容をクリアすれば条件に合いますか？ネット・ゼロ・エネルギーはまだ実現性がありますが、ゼロ・エネルギー住宅の制度が教えて頂きたいです。	
中部	半日講習	設計	質疑・指摘 申請、図書など	終了証等が、今後申請時に必要ですか？	
中部	半日講習	その他	質疑・指摘 申請、図書など	義務化に向けてどのようなチェック(施工チェック、図面チェック)がいつ行われるか(どのような方法で→図面だけでよい)この講習は公的なものか、国交省から指導を受けたものか。	
中国	半日講習	現場管理	質疑・指摘 申請、図書など	確認申請図書に本日の帳票を添付する義務が発生するのはいつからですか？	
中国	半日講習	設計	質疑・指摘 申請、図書など	なぜ修了証を発行するのでしょか。将来的に修了証が確認申請を受ける時の4号特例の設計者の条件になったりする動きがあるのでしょうか？	

設計 質疑・指摘—その他					
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
北海道	1日講習	施工	質疑・指摘 その他	もう少し時間が欲しい。実際にパソコンを使ってみたい。(講習で) BISとの絡みはどのようなか？	質疑・指摘 その他
北海道	1日講習	設計	質疑・指摘 その他	北海道内では、暖炉、薪ストーブで暖房したいというオーナーの希望がある場合が結構あります。どのように考えたらよいでしょうか。	
関東	半日講習	設計	質疑・指摘 その他	外皮性能として劣るかわりに、炭素固定量もその期間も長く、比較的一次エネルギー消費量の少ない農家住宅のような「スタイル」の家は、この先社会的に不良な建築モデルとなるのでしょうか…。いったい「日本」の木を活かすという立場はどういった方向にむかうのだろうか…。非常に不安になりました。発泡プラスチック系断熱材を製造する際に必要な一次エネルギーは？これもオフセットする分だけ省エネ可能なのだろうか？	
関東	半日講習	設計	質疑・指摘 その他	省エネルギー講習とフラット35で言う等級がわかりません。等級別の使用などが理解できる講習会を望む。	
関東	1日講習	設計	質疑・指摘 その他	結露に関して、湿り空気線図などがあれば分かりやすいのではと思います。	
関東	半日講習	設計	質疑・指摘 その他	施工講習、設計講習とも、C・P・Dの件、カウンターでしっかり発言してもらいたい。C・P・Dに対する記入はなかったが、自動的にC・P・Dへ数値が入りますか？	
関東	半日講習	設計	質疑・指摘 その他	通風に関する項目はなくなりましたか？	
北陸	1日講習	現場管理	質疑・指摘 その他	良いテキストだと思う。こういう見本が欲しかった。説明も分かりやすかった。質問、基本編であった機密、防湿についてはいろいろな工法があるが、この計算についてはテキスト上の仕様に限るのでしょうか。気密、防湿は必ず施工するということ？	
中部	半日講習	設計	質疑・指摘 その他	UA, η Aの計算においてExcel等のフォーマットを入手する方法はありますか？	
中部	半日講習	設計	質疑・指摘 その他	造る側に意識がないと、断熱工事もしつかりできないと思う。施行者講習も以前受けたけど、一度受けられないものでしょうか？省エネ講習の初期受講だったのも、変わってきたことがないのでしょうか？	
中部	半日講習	設計	質疑・指摘 その他	RC造の場合、参考になるHP等はありませんか？	
中部	半日講習	その他	質疑・指摘 その他	ダブル(内・外両方)断熱の場合の計算例を教えてください。	
中部	1日講習	その他	質疑・指摘 その他	学ぶべきことがたくさんありました。外皮計算用の分かりやすいソフトを知りたいです。	
近畿	1日講習	設計	質疑・指摘 その他	質疑応答の時間があつた方がいいのでは。・本テキストにて使用している外皮計算のエクセルデータはどこから利用できますか？・浴室の床下の断熱材の考え方がわからなかった。	
近畿	1日講習	設計	質疑・指摘 その他	住宅全体ではなく、部分的な部屋の改修したい場合の考え方はどのようにしたら良いのでしょうか？	
近畿	1日講習	設計	質疑・指摘 その他	①性能基準の計算シート(エクセルなど)がダウンロードできるwebページも載せてほしい。 ②省エネ基準(今回の講習会)の内容は断熱等性能等級(フラット35Sなど)との違いはあるのでしょうか(全く同じか、違うところはどこかについて)	
近畿	1日講習	設計	質疑・指摘 その他	Ro, Riの定数も資料編に入れてほしい。同じ物性値なのに記載される場所が異なると探すのが手間	
近畿	1日講習	設計	質疑・指摘 その他	建設地、東京について、UA基準値0.87とテキストに明記ある。	
近畿	1日講習	設計	質疑・指摘 その他	建設地の地域区分と標準値を確認するための資料はテキストのどのページをみたら良いのでしょうか？	
近畿	1日講習	設計	質疑・指摘 その他	・RC造住宅の場合、硬質ウレタンフォームA種-3の防湿層は必要か？・カーテンの有無はUAに反映されないのか？・CASBEE基準との違いについて？(複雑、多様な基準は普及、理解に良くないのでは) 非常に有意義なLectureでした。ありがとうございました。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	質疑・指摘 その他	断熱性能の向上で住まいは大幅良くなっていると思いますが、H25年の目標だけでなく、明確な地域での将来の数値目標が知りたいです。	

設計 手間・コストについて					
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
東北	1日講習	設計	設計手間増・コスト増	省エネ基準の設計費は平均どのくらいみているのかわかりたいです。	設計手間増・コスト増
関東	半日講習	設計	設計手間増・コスト増	現状、設計者が届け出をする位置にいますが、結構な時間を取られ、本業の業務に支障をきたしています。届け出書の作成をもっと簡単にしてほしい。	
東北	半日講習	設計	手間・コスト その他	いづれコストアップにつながる	手間・コスト その他
関東	半日講習	施工	手間・コスト その他	だんだん設計関連の法律も増え、施工材料費も増え、お客さんからは安くしろと言われて、板挟みになる事が増えてきますね～	
近畿	1日講習	現場管理	手間・コスト その他	実際の断熱施工(特にグラスウール)は説明通りに施工するのは難しいと感じる。(施工時間が圧倒的に足りない)この点をもう少ししっかりと対策をしたほうが良い。のちに建築業界の問題になると感じている。	
近畿	1日講習	設計	手間・コスト その他	コストダウンには手間がかかることがよくわかりました。	
九州・沖縄	半日講習	設計	手間・コスト その他	私個人として、まだ全体の概要がつかんでない。省エネは重要だが、現実のコストは？	

設計 要望・意見など—テキスト各章について					
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
関東	半日講習	設計	設計編・第3章 一次エネルギー消費量の計算	およそ日の一次消費エネルギーの講義が非常に分かりにくかった。	設計編 第3章 一次エネルギー消費量の計算
中部	1日講習	設計	設計編・第3章 一次エネルギー消費量の計算	ソフトの説明が分かりにくい！	
九州・沖縄	1日講習	その他	設計編・第3章 一次エネルギー消費量の計算	一次エネルギー消費量の計算手法の説明が非常に分かりやすく、事例や削減効果を教えていただき勉強になりました。グリーン化事業の話も大変参考になりました。	

東北	半日講習	設計	設計編第4章 仕様基準による基準判定方法	省エネ基準編第4章仕様基準による基準判定方法から、特に難しかったです	設計編第4章仕様基準による基準判定方法
----	------	----	----------------------	------------------------------------	---------------------

設計						要望・意見などテキストについてその他
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容		項目
北海道	1日講習	設計	テキスト 要望	講師の方の話は良かったです。テキストの内容が重複も多いのでもう少しシンプルだと分かりやすくなるように思いました。		テキスト 要望
東北	半日講習	設計	テキスト 要望	テキスト記載部分を区分するためインデックス等を持参すれば良かった。関連ページの整理的な書式があると良い。		
関東	1日講習	設計	テキスト 要望	テキストの文字が小さくて読めないところ、反転文字で読めないところがある。読めるようお願いしたい。		
関東	半日講習	設計	テキスト 要望	表が本分と巻末に散らばっているの、出来れば巻末に再掲も含めて、全部まとまっていると嬉しい(別冊でも可)		
関東	1日講習	設計	テキスト 要望	テキストはPDF等でHP上にUPしていただけると有難い。		
関東	半日講習	その他	テキスト 要望	テキストについて、インデックスがあって、単語から該当ページを探せるようになっていて良い。あと、時間に対して内容が濃い為、説明ががけ足になり、理解しにくい部分もあった。また、脳のリフレッシュのため適度な休憩も必要と思います。		
北陸	半日講習	設計	テキスト 要望	もっと全体的にひととり計算してみるような演習を試みたかった。どれくらいじかんがかかるのか、など。		
中部	1日講習	設計	テキスト 要望	テキストに単語の索引があると、今後調べる時に便利かなと思いました。又はもう少し目次を細分化されてもよいかと思います。※今でも十分だとは思いますが、より効率的に行うために…		
中部	半日講習	設計	テキスト 要望	テキストに索引があるとより良いと思います。		
近畿	1日講習	設計	テキスト 要望	参照するページや関連するページをもう少し記入していただけたら、さがすのにまよわない(理解しやすい)と思います。		
近畿	1日講習	設計	テキスト 要望	テキストに索引が欲しい。それぞれの数値の算出方法は分かりやすい。しかし、それらがどういったものなのか定性的な説明が欲しい。		
近畿	1日講習	その他	テキスト 要望	テキストに建具の図解も欲しいです。一重構造、二重構造		
四国	1日講習	設計	テキスト 要望	防露計算や透湿抵抗値の表をつけてほしい		
九州・沖縄	1日講習	現場管理	テキスト 要望	教材等の内容の文書の簡素化(専門用語)の理解(別紙)添付等考慮してもらいたい。		
九州・沖縄	半日講習	設計	テキスト 要望	『一次エネルギー消費量』の本の目次の順番、『一次エネルギー消費量の計算』は最後の章が良いのでは?と思いました。		テキスト 不詳
関東	半日講習	設計	テキスト 不詳	テキストがもう少しわかりやすい方がいいと思います。		
中部	半日講習	その他	テキスト 不詳	大変わかりやすく、有意義な講習でした。テキストの誤りが多いのがやや気になりました。		
近畿	1日講習	現場管理	テキスト 不詳	テキストをもっとわかりやすく出来ると思う。		
近畿	1日講習	現場管理	テキスト 不詳	テキストの図において一部文字が分かりづらい絵が数か所あった		
近畿	1日講習	設計	テキスト 不詳	マスクが濃すぎてよく読めない、テキストが		
中国	1日講習	現場管理	テキスト 不詳	イラストの文字が読みにくい		
東北	半日講習	現場管理	テキスト 誤植多い・まちがいが多い	テキストの正誤が多くおまつ		テキスト 誤植多い・まちがいが多い
東北	半日講習	設計	テキスト 誤植多い・まちがいが多い	テキストの正誤があります。		
関東	1日講習	現場管理	テキスト 誤植多い・まちがいが多い	テキスト正誤表はカラーじゃないと見づらいです。午前の先生、話し方が眠くなる。午後の先生、熱伝導率ラムダをずつとニューと言っていた。どっちの先生も表面抵抗R _o をアールゼロと言っていた。アールオーですか? Ro-out Ri-in じゃないですか?		
関東	半日講習	設計	テキスト 誤植多い・まちがいが多い	テキストに誤表記が多すぎる。有料なのにこの完成度はいかでしょうか。また、前半の講師はただテキストを読んでいただけ。これならテキストと演習問題を渡してくれば良いだけです。半日は不要と思う。		
関東	半日講習	設計	テキスト 誤植多い・まちがいが多い	テキストの訂正箇所が多すぎる。しっかりチェックしているのですか?講師の方、テキストを精読みでは…もう少し工夫すべきかと。		
関東	半日講習	設計	テキスト 誤植多い・まちがいが多い	テキストも分かりやすく、個人的には保存版だ! !と思いましたが。ただ誤字が少し多すぎるのでは?訂正ばかりの印象をうけます。半日コースだった為、ペースが早かったとは思いますが、追い付けないほどではなかったです。今後の設計に生かしたいと思います。		
関東	半日講習	設計	テキスト 誤植多い・まちがいが多い	時間配分がたいへんなのは理解できるが、テキストの正誤数が多すぎる。		
関東	半日講習	設計	テキスト 誤植多い・まちがいが多い	若干早かったですが、内容は充実していると思います。テキストの誤記が多いのが残念でした。		
北陸	1日講習	現場管理	テキスト 誤植多い・まちがいが多い	間違いだらけのテキストを替えてもらいたい(有料可)		
近畿	1日講習	設計	テキスト 誤植多い・まちがいが多い	テキストの正誤表の項目が多すぎな気がします。このアンケートも…		
近畿	1日講習	設計	テキスト 誤植多い・まちがいが多い	テキストの間違いが多すぎると思う。		
近畿	1日講習	設計	テキスト 誤植多い・まちがいが多い	テキストの誤記が多すぎる。各種・質問ができる時間が欲しい。		
近畿	1日講習	設計	テキスト 誤植多い・まちがいが多い	テキストに訂正箇所が多すぎるからか、受講者のストレスが高まったと思うので残念でした。		
近畿	1日講習	設計	テキスト 誤植多い・まちがいが多い	午前中の講習内容は大変理解しやすかったが、午後の講習はあまり理解できなかった。訂正事項が多すぎます。(正誤表はできる限り少なくするべきでは?)		
四国	半日講習	設計	テキスト 誤植多い・まちがいが多い	テキストのページ表示が間違っていて混乱しました。		
四国	1日講習	設計	テキスト 誤植多い・まちがいが多い	テキストの正誤表の項目が多すぎる。もっと完成度を高めてほしい。		
四国	半日講習	設計	テキスト 誤植多い・まちがいが多い	説明は非常に分かりやすく良かった。もう少し時間があれば、頭の中で整理しながら進められたかもしれません。テキストの参考ページの記載の誤りはなくしてほしい。(正誤表があれば…)		
近畿	1日講習	設計	テキスト 表など探づらい	eやμ、窓等の数値が、テキストのどの部分を見ればよいか分かりにくかった。テキストの最後に資料としてまとまっているなら、その中に表などもまとめてほしいと思う。午前中と午後の講習の進め方が違いすぎて、よくわからなかった。終了証のために最後までいられた。講習の時間は長いと思うが、1日ですの内内容は多いとも思いました。1日、ありがとうございました。		テキスト 表など探づらい
北海道	1日講習	設計	テキスト 好評	テキストが非常に見やすいので、申請の時役立ちそうです。いろいろ他の所で資料をもらってはいるが、その中でも特に見やすいです。		テキスト 好評
北海道	1日講習	設計	テキスト 好評	テキストが分かりやすくてまとまっていた。		
東北	半日講習	設計	テキスト 好評	一次消費エネルギーのほか、断熱等級にふれる内容の説明もあり、大変良いテキストをいただきました。受講する側もある程度のレベルを必要とする講習の進め方と感じます。		
関東	1日講習	設計	テキスト 好評	時間の限定されている中で、多くの情報をまとめていただいた講師の方に感謝いたします。計算例などがまとまっていて、計算練習がとて分かりやすいテキストだと思います。ありがとうございました。		
関東	半日講習	設計	テキスト 好評	テキストが非常に良い。1000円の受講料でこのクオリティは大変ありがたいです。		
関東	半日講習	設計	テキスト 好評	実際に計算する手順がわからなくて参加。演習もあり良かったです。		
関東	半日講習	設計	テキスト 好評	大変わかりやすいテキストでした。		
関東	1日講習	設計	テキスト 好評	とてもわかりやすいテキストと、適した時間なので見付きやすく感じました。今後も省エネ義務化にむけ、能力を高めていける講義、対策等ございましたら、また参加したいです。		
関東	半日講習	設計	テキスト 好評	テキストがとても親切な良い物であった。説明も簡潔で分かりやすかった。		
関東	1日講習	その他	テキスト 好評	テキストがとてもわかりやすかったです。建築主の意識を高めるための説明が難しかったですが、こちらを参考にさせていただきま。		
中部	半日講習	現場管理	テキスト 好評	テキストがいろいろとわかりやすかった。		
中部	1日講習	設計	テキスト 好評	熱伝導率等の係数が記載してある資料をただでよかったです。(今までは、メーカーのカタログ等を申請に添付していたため、探すのが手間だった)今後は、この資料の係数を使って申請業務を行いたい。		
中部	1日講習	設計	テキスト 好評	テキストがわかりやすくてなっています。		
近畿	半日講習	設計	テキスト 好評	テキストの内容がわかりやすかった。U _a 当たりの計算の流れを説明していただけたので、どのような計算が必要か、どの表を参照したらよいかを把握することができた。		
近畿	1日講習	設計	テキスト 好評	テキストは良く出来ているかと思えます。施工者講習と設計者講習を分けているので、両方受講しなるとより具体的なイメージがしづらいかと思います。		
中国	半日講習	現場管理	テキスト 好評	省エネルギーに関する一定の知識は持っていると思いましたが、講習で使用されたテキストは非常に分かりやすく、資料等も実務で活用できるレベルだと思います。内容の充実した講習で良かったです。1日講習も受講してみたいと思いました。		
中国	1日講習	設計	テキスト 好評	テキストがわかりやすく作ってあるのが助かりました。ありがとうございました。		
四国	1日講習	設計	テキスト 好評	住宅省エネルギー技術、設計者講習テキストは全てこの一冊でOK、すばらしいですね。		
四国	半日講習	設計	テキスト 好評	外皮計算、一次エネルギーは何度も講習を受けたのですが、後日見返した時にテキストがわかりにくいものが多いです。今回のテキストは、後日計算する時に参考にしながら使えるものだと思いました。		
四国	1日講習	設計	テキスト 好評	テキストが良いです		
九州・沖縄	半日講習	現場管理	テキスト 好評	テキストがわかりやすく記載されている内容的に満足でした。		
九州・沖縄	1日講習	設計	テキスト 好評	H25年基準を基的な考え方から解説され、テキストもとても分かりやすくてまとめられていて、良かったです。		
九州・沖縄	1日講習	設計	テキスト 好評	沖縄版のテキストがあって、わかりやすかったです。		
九州・沖縄	1日講習	その他	テキスト 好評	本テキストは届出内容を精査するうえで非常に有用だと思います。ありがとうございました。		

設計					要望・意見などー修了審査	
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目	
中部	半日講習	設計	修了審査 要望	修了者をHP上に載せる事やお金を払い修了証を発行してもらうことは、住宅の省エネ化をより向上させるためや、消費者保護のためならば、修了審査をもう少し厳格に管理すべきかと思いました。カンニングしないとかわからない設計士等に、住宅を設計される消費者が信頼できる指標となるのか疑問に感じました。	修了審査 要望	
中部	半日講習	設計	修了審査 要望	審査の解答欄の見出し(1と2)を、問題用紙の方にも書いてもらった方がわかりやすいと思いました。		
関東	半日講習	その他	修了審査 不評	修了審査を難しくしていないのは、合格者を増やすため？ 不要な配慮だと思えます。適正なペナルに上げた方が資格自体の品位を上げると思います。	修了審査 不評	
関東	半日講習	設計	修了審査 不評	早くで考える時間がない中の終了審査は難しく、経験者でないに回答するのは大変ではないかと思います。		
近畿	1日講習	施工	修了審査 不評	修了審査が有ると聞いて、計算方法のみに注意が向いてしまった。審査は必要ないと思います。		

設計					要望・意見などー演習	
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目	
中部	半日講習	設計	演習 要望	演習問題は答えを探して埋めるのではなく、自身で全て記載する方がよいと思う。ほんの一部の穴埋め問題では、理解しているかの判断ができないのではないか。また、RC造やS造、共同住宅に関しても講習をして欲しい。共用部の1次Eや住戸部の熱橋の考え方が分かりにくい。	演習 要望	
四国	半日講習	設計	演習 要望	はしょられた(基礎部分)の演習も出来ればよかったです。おまけがうれしいです。		
関東	半日講習	現場管理	演習 不評	演習の回答が速くて理解するのが大変だった。もっとわくわく丁寧に解説してほしい。	演習 不評	
近畿	1日講習	設計	演習 不評	ページを提示して受講者が書き入れる時間が短かった。		
東北	半日講習	設計	演習 好評	インターネットや冊子の情報だけではわかりにくかったので、実際に学べることでよかった。演習問題が特に今後の実務へ即応できると思いました。実務へつなげる即戦力はとても大切だと思っているので、今後も学ぶ機会(講習会等)を多く設けていただきたいと思います。ありがとうございました。	演習 好評	
関東	1日講習	設計	演習 好評	計算などは難しかったし、単位も初めて聞いたものばかりで戸惑ったが、演習問題は記入されている部分が多く、わかりやすかった。実際はもっと難しいと思うので、自分なりに勉強する必要があると思った。		
関東	半日講習	設計	演習 好評	演習問題で的を得た一実践的で大変良いと思えます。		
四国	半日講習	設計	演習 好評	具体的な計算方法がわかり、演習もあつたので実務に近い講習内容でとても参考になりました。		
四国	1日講習	その他	演習 好評	プリント演習後の解答と解説は分かりやすかった。行政の話は勉強になるし、興味を持った。		
九州・沖縄	1日講習	設計	演習 好評	演習によって理解が深まりました。		
九州・沖縄	1日講習	設計	演習 好評	午後は早かったけど、演習があつたので分かりやすかったです。		

設計					要望・意見などー他の資料・説明の要望、アンケート	
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目	
関東	1日講習	設計	計算プログラム・ソフト	もう少し簡略化するようなシステム・ソフトを開発して、設計者の負担を減らしてほしい。面積ひろいの簡略化などができるソフトができないと、やる気が起きないと思った。努力義務なら計算したくないなあと思った。	計算プログラム・ソフト	
関東	半日講習	設計	計算プログラム・ソフト	テキスト本だけではなく、エクセルでCDなどが計算式のソフトみたいなものがあれば付属でついているとなお良いと思った。		
北陸	半日講習	施工	計算プログラム・ソフト	計算ソフト等、配布したらどうか。QPEXみたいなものを無料か、安価に		
中部	1日講習	設計	計算プログラム・ソフト	Excel等の表計算に入力できる資料、プログラムなどが欲しいです。		
中国	半日講習	設計	計算プログラム・ソフト	省エネ専用の一貫したプログラムが必要だと思う。		
東北	半日講習	設計	その他	簡略計算方法-1の表の組立方の例があると計算をチェックする側にとってのモデルができるので、監理しやすいのではと思った。	その他	
関東	半日講習	設計	その他	・コスト比較があると良い。・電気代がどれくらい安くなるかお話ししたい。・実例集の充実を図っていただきたい。		
関東	半日講習	設計	その他	床断熱工法の場合の、玄関、浴室まわりの簡潔な取り。パリエーション。		
北陸	1日講習	施工	その他	より実践に役立つ情報として重要な点で展開してほしい		
中部	半日講習	設計	その他	予習プリントがあれば、理解が深まると思う。		
中部	半日講習	設計	その他	最近仕事でやっていたので理解はスムーズにできたが、実務でわからない部分が多すぎるので質問が多い項目が先にテキストに入っていると嬉しい。実務でわからない時に役に立つと思う。または修了者がうけるような勉強会も主催してほしい。		
中部	半日講習	設計	その他	短時間で取めようとしてくださるのは有難く、またテキストに細かくページまでのついていて解くことはできるのですが、全体がイマイチ理解しづらかったです。また全体をまとめたページにその詳細がどこにあるか書いてあるとより使いやすいいと思います。		
近畿	1日講習	設計	その他	計算演習をもっとしてほしい。講習時間内では難しいと思うので演習問題(自習用)を作って頂くとありがたいです。		
近畿	1日講習	設計	その他	外皮計算及び一次エネルギー計算を実際にソフトに入力するDVDもあれば分かりやすい(もちろ分)		
九州・沖縄	半日講習	設計	その他	半日ではきびしいですが、表(参考表)を一覧がまとめてあれば、またわかりやすいと思えます。必要ページ以外にほしいという事です。		
関東	半日講習	設計	テキスト以外の配付資料 好評	※開始時間を30分早めて頂けると助かります。 ※参照するページが分かりやすかったと思えます。又A3のフローチャートも分かりやすかったです。 ※2020年低炭素住宅基準との関係はどのようになるのかは別冊で確認した方が良いでしょうか？	テキスト以外の配付資料 好評	
九州・沖縄	1日講習	設計	アンケート	12-1,12-2アンケートはRC造が主体の設計者にも考慮して下さい	アンケート	

設計					要望・意見などー講習の内容、形態について	
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目	
九州・沖縄	1日講習	その他	内容重複 不評	基本編と施工編で内容がダブっているものがある。基本編の関連制度をもう少し詳しく聞きたかった。	内容重複 不評	
東北	半日講習	現場管理	読み上げ講習 不評	ただテキストを流して読んでるだけで、このような講習はただ時間の無駄だった。この内容なり、テキストを買っただけでいい。	読み上げ講習 不評	
東北	半日講習	現場管理	読み上げ講習 不評	ただ読んでるだけで、受講する側は分かりにくい。一方的に聞くだけ。		
東北	半日講習	現場管理	読み上げ講習 不評	テキスト内容を読んでいるだけでは...		
東北	半日講習	設計	読み上げ講習 不評	講師の説明がテキストを読むだけの内容だったのでとても残念でした。一番実務で知りたかった寸法の押さえ方などをまったく説明がない。テキストをもう少しだけよかった。		
東北	半日講習	その他	読み上げ講習 不評	テキストに書いてあることは認めはわかります。ただ読み上げてもうらただけでなく大事なポイントを教えてほしいです。なんだか時間の無駄に感じてしまう時もあります。よろしくお願ひします。		
関東	1日講習	施工	読み上げ講習 不評	演習の説明がよくわからない。ただ読みあげているだけでなっとくできない!		
関東	半日講習	設計	読み上げ講習 不評	1~2章解説がテキストを読み上げるだけで、全く頭に入らなかった。講師採用を考えてほしい。		
関東	半日講習	設計	読み上げ講習 不評	テキストを読んでいるだけなら読めばわかる。講師ならではのプレゼンが欲しかった。よりおもしろくなる。		
関東	半日講習	設計	読み上げ講習 不評	講習前半はテキストの棒読みだったので、別紙で重要箇所をまとめてもらって勉強させてもらおうほうが良かったです。		
北陸	半日講習	設計	読み上げ講習 不評	話を聞くことが主な講習会だったので、どこまで理解できたか正直わからない。		
中部	半日講習	設計	読み上げ講習 不評	テキストにそって口頭だけの説明では伝わらないと思う。もっと住宅センターの講習会や、その他の機会をもうけてほしい。		
中部	1日講習	設計	読み上げ講習 不評	テキストを読むだけの講習は不要だと思う。考え方や実務上有効な情報、算定の仕方などに時間を割いてほしい。		
中部	半日講習	その他	読み上げ講習 不評	走って説明もちゃんとわかりやすく話してください。呼んでいるだけなら誰でもできます。		
中部	半日講習	その他	読み上げ講習 不評	口答だけでと分りにくく感じました。		
近畿	1日講習	設計	読み上げ講習 不評	テキスト読み上げのみの講習はもったいないと思えます。		
近畿	半日講習	設計	読み上げ講習 不評	前半(外皮)は実務に即した説明でわかりやすい講習だった。後半(一次)はその点でテキストの読みあげに終始した感じで時間も短いこともあり、わかりにくいものだった。		
近畿	1日講習	設計	読み上げ講習 不評	講習会はいつでも早く「テキストを読みなさい」という内容となる事が多い。時間が無駄な講習が多い。今回は料金が高くないのでOKだが、講習代が高いときは腹が立つ事がある。		
中国	1日講習	その他	読み上げ講習 不評	テキストをただ読まれるような講習はやめてほしい。		
中国	1日講習	現場管理	読み上げ講習 不評	全部読み上げてポイント絞れず		
中国	1日講習	現場管理	読み上げ講習 不評	テキスト読み上げるだけの講習会はどうなんだろう		
四国	半日講習	その他	読み上げ講習 不評	後半はテキストを読むのみだったような...		
九州・沖縄	1日講習	設計	読み上げ講習 不評	内容を朗読するだけの人がいたので、それでは自習と変わらない。		
九州・沖縄	半日講習	設計	読み上げ講習 不評	テキストを読まれているだけ。(テキストを頂ければ問題ないと思う)スリハリがない。		
九州・沖縄	1日講習	その他	読み上げ講習 不評	テキストの音読だけの時間が多かった先生もいらしたかったのでそれはもったいなかった(時間が)。読むだけなら会社でもできるので、それよりも大事なところや読んでわかりにくいところなど教えていただきたかったです。		
北海道	1日講習	その他	要望 ポイントを絞った説明	大切な所はゆっくり話して頂きたい。	要望 ポイントを	

東北	半日講習	現場管理	要望 ポイントを絞った説明	要所だけ教えてください。	絞った説明
東北	半日講習	現場管理	要望 ポイントを絞った説明	時間的都合でしようがない点もありますが、流れの中でポイントとなる箇所の解説などあれば分かりやすかったと思います。	
関東	半日講習	設計	要望 ポイントを絞った説明	テキストを読み上げるスピードが早い。何をj知るために、何を学ぶかなど、全体から部分に至る説明がほしい。順に説明聞いていると全体像がわからなくなる。	
関東	半日講習	設計	要望 ポイントを絞った説明	概要と詳細の説明の仕方の区切りや重要度の高い部分と低い部分のメリハリをつける。	
中部	半日講習	設計	要望 ポイントを絞った説明	講師が早口すぎる。時間配分の問題か？必要な部分のみの講義で良いのではないかな？	
近畿	1日講習	設計	要望 ポイントを絞った説明	省エネ性能の判定Webプログラムについての説明は、PCが目の前にないので、テキストを見ながら説明する必要性は低いと思います。要点や注意点だけテキストに書いてあれば、口頭で説明する時間はいららないと思いました。	
中国	半日講習	施工	要望 ポイントを絞った説明	もっと時間を短く、要点を説明してほしい。	
九州・沖縄	1日講習	現場管理	要望 ポイントを絞った説明	講師の方がテキストを読みあげているだけで、講習を受けている感じがしなかった。(講師①の方)要点をまとめていただけると短時間で集中できたと思います。	
九州・沖縄	1日講習	設計	要望 ポイントを絞った説明	テキストに沿って重要なポイントを話してほしい。(設計講師の方)話や余談が多く感じました。重要、重要と何度も言うがテンポがよく重要な事だけを話してほしい。マーカーをする所とか。	
九州・沖縄	半日講習	設計	要望 ポイントを絞った説明	・テキストをただ読んでいるだけの時間があったくない。大事なところだけでいい。喋るスピードが早い。計算方法の解説がわかりにくい。もっとピンポイントで簡単に教えられたいと思います。	
九州・沖縄	半日講習	その他	要望 ポイントを絞った説明	必要な事と重点的に。	
関東	半日講習	設計	要望 説明箇所が分かるように	短時間で大変かと思いますが、講師の方には、次ページのどの行を説明されるのか、先に伝えて頂けると分かりやすいと思います。	要望 説明箇所が分かるように
関東	半日講習	設計	要望 説明箇所が分かるように	途中で説明が飛びすぎて、どの部の説明をしているのか分からなかった。	
関東	1日講習	設計	要望 説明箇所が分かるように	テキストの前後ページ移動が多くなりづらい部分がありました。資料編は別冊が良いと思います。	
中部	半日講習	設計	要望 説明箇所が分かるように	講義中は表や数値の理解より、どの資料がどこに載っているかが追いつくのが目一杯だった。具体的に手を使って計算し、数値を出してみることで理解が深まった。講義については易しいとは思わなかったが、演習でもっと易しいと感じた。(実際はもっと計算をすることになるのだが)	
中部	半日講習	その他	要望 説明箇所が分かるように	説明の際、〇〇ページとごうてくださるのがあるがたかたかですが、早すぎて内容はどこを読んでいるのかとさっさと判断できず、できましたら“真ん中あたり”“下のほう”よりも少し具体的に“上から〇〇行目”とか“〇〇項目の中の〇〇行目”などご指示くださると、目で追いつくと思います。	
近畿	1日講習	設計	要望 説明箇所が分かるように	後半の説明がわかりにくかった。ページを追えなかった。	
近畿	1日講習	設計	要望 説明箇所が分かるように	ページ数を繰り返して欲しい。	
近畿	1日講習	その他	要望 説明箇所が分かるように	講師の方も一生懸命に説明していただいているかとは思いますが、意見を書かせていただきます。数名の受講者が声を上げていた理由もわかる気がします。まず説明の前に言われるテキストページの言い間違いにより、混乱しました。また受講者にとって今日初めて見るテキストなので、パワーポイントなどないと言われているテキストの場所がわからなかったため、多々聞き逃すことが多かった。時間が限られている中で伝えたいことをまとめるのは大変だと思いますが、かなり多忙な業務の中でなんとか講習に行かせてもらったので、申し訳ないですが、厳しく書かせていただきました。	
近畿	1日講習	その他	要望 説明箇所が分かるように	テキストの正確さ先にもや、講習に入ればよかったと思います(スムーズに進行)。あっち見ろ、こっち見ろと数多く参照することがあり、とてもわかりにくいと思います。	
中国	半日講習	設計	要望 説明箇所が分かるように	今まで何回か省エネ講習に出席しましたが、わかりやすかったです。前半が線を引いているとき次の内容に進むので、時々何ページかわからなくなる時がありました。線を引くときは何の何行目と再度言ってほしいのと、次にいくタイミングを少し考えてくれたらうれしかったです。	
近畿	1日講習	設計	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	内容の情報量が多いので、講師の方がどの程度知識、理解が深くないと短時間では伝わりにくいと感じました。レベルを統一という意味ではDVDによる講習の方がよいかもれません。	要望 DVD・パワーポイント等映像活用
中国	半日講習	設計	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	会場にも問題があるのだろうか声が聞き取りにくかった。最近、よくある講習会での画面(TV)を通しての講習の方が講師の良し悪しで理解度が変わる事はない様、考えたらどうか？	
東北	半日講習	その他	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	パワーポイント等で重点を伝えた方が良いと思います。解説というより朗読に思えたので。	
近畿	1日講習	設計	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	読んでいただけなのでわかりにくい。パワーポイントを使用してほしい。	
近畿	1日講習	設計	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	パワーポイントを使用してほしかった。	
中国	半日講習	設計	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	power point等と連動して説明があればもっとわかりやすいと思う	
中国	半日講習	設計	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	パワーポイントなど、映像でわかりやすくしてほしい。口頭での説明であれば、DVDでよいのでは？	
東北	半日講習	設計	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	プロジェクターにうつって、実践しながら講習会をひらいて頂きたい。	
北陸	1日講習	設計	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	プロジェクターetcを使って説明した方が分かりやすい	
北陸	半日講習	その他	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	講師の方がただテキストを読みあげている印象が強かった。プロジェクターなどを用いて、受講者にどの部分が重要なポイントであるかを視覚的に伝える要素が必要なのではと感じた。	
近畿	1日講習	設計	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	プロジェクターでの説明希望します。	
関東	半日講習	設計	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	ホワイトボードまたは黒板形式	
関東	半日講習	設計	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	講習時間が短い為、講義のペースが早い。映像講義もあれば分かりやすいと思う。	
近畿	1日講習	施工	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	話だけではわかりにくいので、スライドや映像で映しながらしたらどうか？	
近畿	1日講習	現場管理	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	計算例演習は、ホワイトボード又はスクリーンで講習して欲しい。	
近畿	1日講習	設計	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	画面を使って説明してほしい。	
近畿	1日講習	設計	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	講師の手元を映してくれるものがあれば良いと思う(テキストのページのどこを指しているのかなど)	
近畿	1日講習	設計	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	前方でビジュアルで説明していただきたい	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	要望 DVD・パワーポイント等映像活用	後半の部分はPCがないと意味のない講習なので、違う形で行った方が良いと思います。せめて実際に画面で見せるなどの工夫が欲しいと思いました。	
東北	半日講習	現場管理	要望 具体例・実例による説明	実際の施工例などがあるとわかりやすい。説明の段階で問題を解けば、さらに理解できると思う。	要望 具体例・実例による説明
関東	半日講習	設計	要望 具体例・実例による説明	特殊な事例(設計)を含めて頂ければなおOKかと	
中部	半日講習	設計	要望 具体例・実例による説明	かなりの語込講習でした。演習において実施設計で起きる例をまじえると理解が深まると思います。	
九州・沖縄	1日講習	設計	要望 具体例・実例による説明	できれば冊子を読んできかせるだけでなく、具体的な話を交えて説明して欲しい。あと、修了検査中の講師の方々の問題に関する私語はやめて欲しい。	
北海道	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	長くてもよいので、一貫した演習(計算時間)を多くした方がよい。	要望 実習・実演のある講習
東北	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	実際の図面にそれぞれ演習をし、不明な点等質疑応答する方法など。	
関東	1日講習	施工	要望 実習・実演のある講習	具体的な計算演習をたくさんやりたい	
関東	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	ほとんどがテキストの内容を読み上げているだけだったので、補足等の説明が欲しかったし、個人的にはもっと実践(計算)形式でやってほしかった。『講習会の目的』ももっと具体的に内容を書いてほしい。	
関東	1日講習	現場管理	要望 実習・実演のある講習	実務向けシミュレーション講習を段階的にしてほしい。	
関東	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	他の講習ではもっとざっくりしていたので、私には良いレベルでしたが、初挑戦の人には計算から入った方がわかりやすかったかも。	
関東	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	省エネ基準編の方は、実際にやりながらでなければ、ただ聞くだけではわからないと思った。やり方は見る分には難しくなさそうであるが・・・	
北陸	半日講習	施工	要望 実習・実演のある講習	計算問題を主体にやっても良かった方がわかりやすいです。	
中部	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	一次エネルギーの計算についても、何らかの形で演習ができれば良かったかも、とは思いました。	
中部	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	もっと計算の講習会をしてほしい。実務として！！	

近畿	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	もっと演習問題に時間を割く内容の講習会があれば参加したいです。	
九州・沖縄	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	一次エネルギー消費量の計算については実演して頂けると分かりやすいと思う。(半日講習では時間が厳しいので難しいと思う)	
九州・沖縄	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	講師による説明は、聞いていて意味は分かるが、ピンと来ない状況であった。難しいと思うが、演習を解きながら、その部分の説明をすれば分かりやすいと思う。	
九州・沖縄	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	10月の講習会で受講できず、気になっていたのですが、案内をいただき受講することができました。次は図面を基に手計算をしてみるような講習があれば、もっと良く理解できると思います。近々、外費計算を必要とする案件がありますので、トライしてみます。	
九州・沖縄	半日講習	その他	要望 実習・実演のある講習	単純なモデル(1年のみ)で、実際に計算するなどした方が良いかと思えます。テキストは後で読めるので、わざわざ講師の方が読んで聞かせる必要はないと思います。	
北海道	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	テキストを読むだけの講習ではダサ。DVDでも国が作成して、標準化しWEB上でソフトを利用する様子を見せて講習する方が良いでしょう。	
北海道	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	UA値と一次エネルギー消費量の計算は、それぞれのプログラムを動かしながら作業の説明があると良いのですが…時間があれば。	
東北	1日講習	現場管理	要望 実習・実演のある講習	webプログラムの実例をオーバーライダー等で見せてほしかった事。又、パソコン対応でのオフィスの対応範囲、windows8、7、vistaでもOKなのか。いつの時期でオフィス対応がどうなっていくかを説明してほしい。	
東北	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	webプログラムをプロジェクター等に映して実際に入力して見せてくれるともっとわかりやすいと思う。	
東北	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	計算の原理と実際webでの計算の両方が講習のメインだと思いますが、web上での計算の仕方に沿って説明した方が効率が良いように思える。	
東北	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	基本ソフトやネットのシステムを使用しているのは、やり方は分かる。テキストを読むだけよりはPCやプロジェクターを利用した実習もあると、知らない人は分かりやすいかも	
東北	半日講習	その他	要望 実習・実演のある講習	実際にPCで入力する所も見せてほしい。(省エネルギー性能のプログラムです)	
関東	半日講習	現場管理	要望 実習・実演のある講習	web入力の説明は実際にソフトに触れてやったほうが良いので説明はあまり要らないのではないかな?	
関東	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	もう少し実務的にしてほしい。PC持ち込みにした方が良いでしょう。	
関東	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	パソコンにて実戦で打ち込みながら計算を見る事が出来ると分かりやすいと思う。	
関東	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	実例を基に判定プログラムを使って講習をしてほしいです	
関東	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	もっと実践に対応できる計算メインの講習もやってほしい。やっているならばその情報がほしい。	
関東	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	プログラム計算はPC等で実際に入力しながらの方が覚えやすいかと思えます。ありがとうございます。	
関東	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	時間に対してボリュームのある講習について行けない感あり。テキストでの説明ではWebソフトの操作はとも分りにくい。	
関東	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	やはりパソコン研修もほしい!	
関東	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	webプログラムの説明については、実際にデモでweb上に入力してもらった方が理解しやすいと思います。	
関東	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	本来、PCソフトを使ってやると思えます。実務的にはPCで講習をやった方がいいです。	
関東	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	実際のプログラムを用いて行った方がより分かりやすく感じそう。(一次エネ消費基準)	
関東	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	性能の判定プログラムの説明はプロジェクターにHPを表示してはいいかな?	
関東	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	PC持ち込みで同時に実習をできるようにした方がよい。	
関東	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	PCを使った入力方法もあった方が、導入するのに良いと思う。一度入力すると使い方が理解出来るはず。	
関東	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	プログラムの使い方は、PC、スマホを使えば良いのでは?	
関東	半日講習	その他	要望 実習・実演のある講習	実際に計算ソフトを使用して行うと理解度が増すと思えます。	
関東	半日講習	その他	要望 実習・実演のある講習	Webプログラムを使用してみたい	
北陸	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	ノートパソコン持参でプロジェクター説明を受けて実践できるのが良い(机上論だけでは解りづらい)	
北陸	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	パソコン入力を含めた、計算のみの研修があっても良いと思う。	
北陸	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	大変参考になりました。しかし持ち込みでパソコンを用意してweb programのほうの演習も行いたかったです。	
中部	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	HPを参照するようなのはパソコン使用でなければ講習会は不要。	
中部	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	実践で活かせる内容がいくつかあったので勉強になった。一次エネルギー計算については実際のPC画面で説明を受けたかった。	
中部	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	PC持ち込みにて実際に入力しながら覚えていける内容があっても良かったと思えます。テキストは今後の業務の中でも参考になりそうな良い資料だと感じました。	
近畿	1日講習	施工	要望 実習・実演のある講習	PC画面を利用した講習会にしてほしい。	
近畿	1日講習	現場管理	要望 実習・実演のある講習	一次エネルギー計算の説明では、実際のPC画面をプロジェクターで投影して見せて頂く方が、入力の動きを含めて理解できると思えます。	
近畿	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	知りたい内容の説明は短く、そうでない内容説明は長かった。PC作業はPCがないとどうにもならないので、もっと計算について説明してほしい。そこを目当てに来てたので残念でした。	
近畿	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	タブレットやモニター等を使用してWebプログラムの実際の計算方法等についての講習があればなおよい。	
近畿	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	当方事務所では既に取り入れている計算だった(案内をよく読めばよかったら)。講義としてはもっとビジュアルで、H25基準が案外大変だとうことがわかり、かつ市販のアプリケーションで比較的簡単にシミュレーションができることを見せてもらった方が印象に残った。	
近畿	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	一次エネルギーの消費量の計算のページは聞いている方もだんだんしんどくなっていくので可能であればデモンストレーションなどで操作方法の説明が良かった。	
近畿	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	判定プログラムの説明は実際にパソコンを使用しながら演習をしていける様子を含えて説明頂きたかったです。※テキスト持ち帰り用の袋をご用意いただけると助かります。	
近畿	1日講習	その他	要望 実習・実演のある講習	Web上で実際に判定プログラムに値を入力しながら研修を行ってほしい。PC、プロジェクター、Net環境があればできる。	
四国	半日講習	施工	要望 実習・実演のある講習	webプログラムについてはわざわざ講習しなくても良い感じだった。webに触ってできるのなら別。	
九州・沖縄	1日講習	現場管理	要望 実習・実演のある講習	ウェブプログラムの説明の部分、仕方ないかもしれませんが、パソコンの画面を表示するとか…。	
九州・沖縄	1日講習	現場管理	要望 実習・実演のある講習	時間、設備の問題等ありますが、一次エネルギー消費計算に関して実際にPCを使用できれば良かったと思えます。全体通してスピードが早すぎたと思えます。(スケジュールから1時間ほど早く終了)	
九州・沖縄	1日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	webプログラムの説明は実際にパソコンを使用しながら演習して学べれば、より効果的な講習になったと思えます。省エネの申請にかかる書類の作成等も指導して頂けると尚良かったと思えます。	
九州・沖縄	半日講習	設計	要望 実習・実演のある講習	計算プログラムに慣れるための訓練が必要であり、テキスト、説明だけでは理解は難しい。制度として講習受講者に証明書を発行するというのではなく、具体的な一軒の例題で同じ評価が得られるかの確認をパソコンを使用して行うようなものが普及するのではないかなと思う。	
中部	半日講習	施工	要望 実習・実演のある講習	実践的な講習にしてほしかったです。	
関東	半日講習	設計	要望 新基準、関連制度の詳しい説明	法改正等、講習会があると大変助かります。	要望 新基準、関連制度の詳しい説明
関東	半日講習	その他	要望 新基準、関連制度の詳しい説明	今後の法改正の流れなども、もう少し背景として教えていただけると良いと思いました。	
関東	半日講習	設計	要望 新基準、関連制度の詳しい説明	全般的に分かりやすく良かったと思えます。出来れば、4/1以降の開口部比率上限撤廃について、また建築物省エネ法についても、口頭で構わないので情報なりお聞きしたかったです。本日はありがとうございます。	
中部	半日講習	設計	要望 新基準、関連制度の詳しい説明	今後共、法改正等の場合は随時講習開催をお願いします。	
東北	半日講習	設計	要望 質疑応答の時間確保	2日間(半日)などもっと詳しく聞きたい。質疑応答も設けて欲しい。	要望 質疑応答の時間確保
関東	半日講習	設計	要望 質疑応答の時間確保	もっといい説明と質問コーナーがあると良い。	

関東	1日講習	設計	要望 質疑応答の時間確保	(講師の方や運営スタッフの方にはないのですが)いくら勉強熱心とはいえ、休憩時間まで講師の方を捕まえて質問攻めにするのってどう？講師の方も人間なんだよ。休みたいし次の講義の準備だってあるじゃないですか…。(見ていて見苦しかったです。4列目の中央、グレーのシャツの年配の男性の受講生さん)そういう方を出さない為に質疑応答の機会を！	
関東	半日講習	設計	要望 質疑応答の時間確保	一次エネルギー消費量の基準と設計の定義が定まらず、講義中、スッキリませんでした。全体的に分かりやすかったのですが審査の前に、質問を付けてもらえる良かったと思います。	
関東	半日講習	設計	要望 質疑応答の時間確保	質問時間または質問用紙が欲しい	
北陸	1日講習	現場管理	要望 質疑応答の時間確保	質疑応答を設けてほしい	
中部	半日講習	設計	要望 質疑応答の時間確保	スピードが速すぎる。質問の時間が無い。	
中部	1日講習	設計	要望 質疑応答の時間確保	講習会の内容について質問する時間が欲しかった。	
北海道	1日講習	設計	要望 受講者の相談窓口	実際に計算する場合にちよっとした“教えてほしい事”が出てきます。相談できる窓口等があれば教えてほしい。(なければ作ってほしい) 省エネ住宅について分かっている方に対応して頂けるので、FAXやメールでやり取りできるような。(プログラムの操作でなく、外皮計算の細かい納まりについての考え方等を)各種認定をもらう際、評価機関によって違う判断がされるのですが、そのたびに相談できる所が欲しい。	要望 受講者の相談窓口
関東	1日講習	その他	要望 受講者の相談窓口	今後、仕様や制度内容などを質問できる連絡先を載せて(教えてほしい。国ならば〇〇課とか、団体なら〇〇とか、いろいろありすぎてわからないため。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	要望 受講者の相談窓口	実務になると難しそう感じました。気軽にできる相談先があると助かります。ありがとうございます。	
九州・沖縄	1日講習	設計	要望 受講者の相談窓口	今後、実務の時に質問が出来る窓口を作って下さい。	
北海道	1日講習	設計	要望 講習資料の事前配布	流れが速く、メモを取ったりしている間にどこを読んでいるのかわからなくなった。テキストを事前にもらえば下読みできるのでうれしい。	要望 講習資料の事前配布
関東	半日講習	設計	要望 講習資料の事前配布	テキストは事前に配布すべき	
関東	1日講習	設計	要望 講習資料の事前配布	講習会テキストの事前配布が良いと思います	
関東	1日講習	設計	要望 講習資料の事前配布	スピードが早すぎるので、受講者にはあらかじめテキストを送付してほしい。	
北海道	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	評価方法はわかりましたが、もう少し基本的なところを説明して欲しいと思いました。	講習内容等 要望
北海道	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	演習問題、回答は配布可能なパターンでお願いします。後々参考になりそうなので、	
東北	1日講習	施工	講習内容等 其他要望	もう少し演習問題など具体的な講義があった方が良いと思います。	
東北	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	内容が基本とはいへ簡単すぎる。もう少し内容が濃い事を期待していました。	
東北	未回答	設計	講習内容等 其他要望	試験はなしにして下さい。	
東北	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	もう少し詳しく説明してほしい。	
東北	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	分かりやすい内容のテキストだが、半日講習という短い時間では、なかなか分かりにくい所も多々あると思います。今後、有料(もつと受講料を増やしても)での、実務的な内容の勉強会などが開催されるといいと思いました。	
東北	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	省エネのログックについて、もう少し解りやすく説明するべきかと思った。設計の手法についての検討がしづらいと思われる。	
東北	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	毎年最新の情報や工法で講習が聞きたい。	
東北	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	講習内容のわりには時間が短いと思いました。もう少し講義の時間を取って、内容を説明してもらえると、用語や単位などを頭の中で整理できるのではないかと思います。	
東北	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	事例の書類の説明があると分かりやすいと思った。(この書類を出す、や、実際の図面集など)	
東北	半日講習	その他	講習内容等 其他要望	要望です。当社でもそうですが、技術者講習に大工等施工の方が参加しなればと思えるような仕組みを作ってほしいです。よろしくお願いします。	
関東	1日講習	施工	講習内容等 其他要望	もつと試験らしくても良いと思う。	
関東	半日講習	現場管理	講習内容等 其他要望	詳しい話が聞きたいと思いました	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	例をあげて計算方法を集中して教えてほしかった	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	多量の内容があるので無理ないが、法規から始まり流れをもつとしてもらいたい。たとえば仕様基準と性能基準のもつと詳細な説明など。設備は省いてもよいのでは？	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	本日はありがとうございます。今日はやはり性能適合のための解説がメインでひたが、設計の検討可能性を拡げる意味でも、仕様基準に関する規定の話をもつと詳しく聞ける機会があるとうれしいです。また、集合住宅に関する省エネ基準の解説も聞きたいです。	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	もう少し詳しく説明してもらいたい	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	省エネにする全体的な流れや目標をもう少し知りたかったです。周知させるにはその説明を広めることから始まると思います。	
関東	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	修了審査のための説明の様な印象を受けました。もう少し根本的な詳細説明が聞きたかった。	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	1日で設計と施工同時開催していただけますと有難いです。	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	省エネ申請の具体的な申請書、計算式の事例と、担当者の協議ポイントが知りたい。	
関東	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	今回のような基本編と、もつと施工部分、設計部分にふみこんだ応用編の講習会があてほしい。	
関東	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	講習本+αの講義があると良かった。演習問題は良かった。(ソフトで解いているだけでなく、実際に手を動かして)他のパターンがいくつかあつても良かった。	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	もう少し掘り下げた解説が欲しかった。ただ読みあがっているだけでは眠くなる。	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	外皮性能、説明をもつとわかりやすく。	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	施行者別内容になっていますが、設計者も施工方法等が分かっていないと性能を担保する事が出来ないため、せめてDVDを見るだけでも施工方法にふれて頂ければと思います。	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	時間の都合で飛ばしたところがあったが、もつと詳しく聞きたい所もあった	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	ネット上、計算サイトの説明はいいのかな？と思いました。(要望あつての事とは思いますが)	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	講習テキストの内容については理解しやすい。時間の制約もあつてか、テキストの内容にもつと突っ込んだ講習説明があれば、なお良かったと思う。	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	半日講習では速すぎて分かりにくい感じがした。AC等設計に含まれない場合の対応方法について解説が欲しかった。女性の講師の方の話し方が切迫していて、聞いているこちら側も切迫してきた	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	分かりやすかつたですが、少し早かつたです。計算も大切ですが、設計する段階での考え方(どういう工法はどういうメリット、デメリットがあるなど…)も知りたいと思いました。	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	nA値の算出の際に庇や軒の出、屋根げらばの出をどのように評価するかを具体的にお聞きしたかつたです。	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	面積の広い方をもう少し詳しく解説してほしいかつた	
関東	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	省エネの本質的な事、もう少し絞つた方が良くと思う	
関東	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	演習問題の計算前には多少の説明がほしい	
関東	1日講習	その他	講習内容等 其他要望	UA・NA等の第2章までが非常に分かりにくい。演算をしながら説明を受けた方が非常に分かりやすい。以前受講した説明会もそうだった。	
関東	半日講習	その他	講習内容等 其他要望	計算の流れが確認できて良かった。設計図書にどのような様式で記載されるべきなのかも見てみたかつた。	
北陸	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	基礎断熱の計算方法について詳しく知りたかつた。	
北陸	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	省エネの計算方法の講習だけだったのが残念。もつと断熱設計に関する新しい情報も欲しかった。	
北陸	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	住宅省エネルギーの基本的な講習であればちょうど良い時間長さだと思いますが、もう少し詳細(たとえば実務において判断に迷う基礎などの部分や下屋とおさまり部分などについて)な講習があればなお良いと思います。	
北陸	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	テキストにとらわれなくても良いと思う	
北陸	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	全ての判定シートを解説するの、良いが混乱するので簡易なものを集中的に解説する方が良いのでは？	
北陸	半日講習	その他	講習内容等 其他要望	基礎編だけでなく応用編の説明が欲しい	
北陸	半日講習	その他	講習内容等 其他要望	一次エネルギー消費量のみを講習を具体例を用いてやってほしい。	
中部	半日講習	現場管理	講習内容等 其他要望	映像だけでもいいかも	
中部	半日講習	現場管理	講習内容等 其他要望	事前学習の必要性(時間が足りないので理解するのに忙しい)と講習会以後、自分の修得(使えるように)が大事かと思えます。この短時間では無理かと感じました。結局は自分でやらなければならぬ事なので、世界基準も含めた必要性を話してもらつたらもつと良いと思います。(意識改革の部分として)プロモーションする時間、予算の事もあつて難しいでしょうか。	
中部	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	申請にそつてやって欲しい。申請図書や図面内容を知りたい。	
中部	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	終了時の解答合わせは必要ではない。	
中部	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	マーカーをしておく箇所を指示してもらえると、実務でテキストを確認するときにも見つけやすくなるので、ありがたいです。	
中部	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	設計者講習テキストを、もつと時間をかけて丁寧に講習して頂けると、より理解が深まつた良かったかと思つた。	
中部	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	演習を集中的にやる講習会があつた。	
中部	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	具体的に1件の建物について順序立てて説明して欲しい。テストまでがカリキュラムに入っているから全体を走る必要があるのか？	
中部	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	演習問題数の増加及び、基礎の外気に接する、床下のあたりを詳細に説明、バルコニー廻りの考え方、納まり図等があるとより良いと思いました。又、webプログラムも実際の想定されるモデルケースで、入力する演習があると問題点となる所がはっきりして良かったのではないかと。	
中部	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	演習問題を通して全体が把握できた。講習及びテキストの全体構成を最初に説明して欲しい。	

中部	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	もっと実際の外皮計算書の作り方、種類での計算例などを教えてもらいたかった。(役所への申請書類一式の実例等)目的取得率についての具体的な話がなかった。一般的な話が多かった。
中部	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	申請ペースでもう少し実践的に教えてほしかった
中部	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	講習会の時間帯が中途半端。「午前だけ(13:00過ぎてても良い)や「午後だけ」のほうが一日を有効に使える
中部	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	勾配天井の天井断熱、外壁断熱、2階床のオーバークラウド 建物形状が複雑なケースなど特殊な事例の計算方法が知りたい。
中部	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	内容的にボリュームがあるのを、希望としては1章ずつの説明がもう少し時間をいただけたらいいなと思いました。
中部	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	テキストを読むだけでなく、より内容を深くした形で説明してほしい。内容のわりに説明時間が短い。
中部	半日講習	その他	講習内容等 其他要望	午前中午後も、自次の説明をもっと詳しく(おおまかな説明)。ディテールの説明はそのあとで
中部	1日講習	その他	講習内容等 其他要望	内容がざっくりで、もう少し詳しく説明してほしい。
近畿	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	・どのようなプランにすれば基準をクリアしやすいのかを教えてください。階数、吹抜の有無など。・吹抜のあるプランで一次エネルギー計算まで教えてください。
近畿	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	外皮計算をするソフト・デモソフト、省エネルギー計算するソフト・デモソフト等、設計する上で、どちらを選択するのか等、教えて欲しいです。施工店、販売店等の講習参加も多かったと思うので…
近畿	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	少し内容を少なくした方がよいと思います。
近畿	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	そもそも論として、「一次エネルギー」とは何なのか?という説明も必要では? (特にこれからZEHへの対応も考えます)二次エネルギーとの違いや光熱費との関係も明確にしないと施主への説明も出来ないのでは? (今まで知らなかった方々)は給湯の配管方式について、ヘッダー方式が省エネルギー効果が評価されるに至ったデータ等詳しく情報が欲しい。午後の講師について、笑みながらの話方に抵抗がありました。
近畿	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	日本の基準だけでなく、欧米などの基準との比較などがあれば良かったと思う。
近畿	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	もう少し実務的なことが聞きたかった(申請等)
近畿	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	設備の説明は省いてほしいと思います
近畿	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	もう少し細部の説明が聞きたかった。
近畿	1日講習	その他	講習内容等 其他要望	計算機は携帯でもいいと思います。
中国	半日講習	施工	講習内容等 其他要望	詳しい講習をお願いします
中国	半日講習	現場管理	講習内容等 其他要望	物の理屈を説明してあげないと「何ページの数字を入れてこの数字で割る」みたいな問題を解決するための説明したって、わからない人には全くわからないと思う。目的は住宅を省エネ化するためのものなのに、これでは本末転倒で、皆全く無駄な時間を過ぎてしまっている。
中国	半日講習	現場管理	講習内容等 其他要望	どんどん進化した最新のものを講義してほしい
中国	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	計算手法の説明が、いきなり詳細すぎてうんざりする。概念・概要説明→簡易な方法(安全率・高)→詳細な方法(安全率・低)の方が良いのでは。
中国	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	テキストの棒読みを減らし、内容を補完しながら説明する時間を増やすべきだと思います。
四国	1日講習	現場管理	講習内容等 其他要望	講師の方については本をなぞるだけでなく、経験にもとづいた話もしてほしい。普段から計算等をしていない者(自分)にとっては少々内容をつめこみすぎ(時間が短い)と思いました。
四国	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	短い講習会を数回に分けて例題も多く実用的にしてください
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習内容等 其他要望	テストで、グループでさせてほしい。→名刺交換したい
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習内容等 其他要望	優れたテキストで、参考になった。もうひとつ踏み込んだ演習が出来ればよかった。
九州・沖縄	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	短かった。特に計算方法、表の見方など詳しくしてほしい
九州・沖縄	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	2部の説明でもう少し実務のポイントを教えてくださいと良かったです。
九州・沖縄	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	内容が薄いので、各条件や(拾い方やJIS等)により適合できる場合は今回の講習では無理と考える。実施的な設計演習の機会を増やした方がわかりやすいと思う。H25.1月の講習(1回)の方が密であったと思う。テキストはカラフルで見やすく分かりやすい。
九州・沖縄	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	外皮計算のみでじっくりと講習会を開いてほしい。(今回の講習では計算の部分が早足すぎたと思いました。)
九州・沖縄	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	計算の講習はちゃんと確認しながら進めたほうが良いと思う。講師が1人で進めていく感じでついていけない。演習問題に解説がついていたのでまだ良かった。
九州・沖縄	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	もう少し詳しく、専門的な解説をお願いしたいです。マニュアルに書いてあることのみ印象でした。
九州・沖縄	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	もう少し時間をとっていただき、実務のデータの作成手順を教えてくださいと、勉強になりますので、機会を設けてくださると幸いです。
九州・沖縄	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	今回の講習の基となる法的な今後の流れ、方針についてのガイダンスが聞きたかった
九州・沖縄	半日講習	設計	講習内容等 其他要望	もう少し具体的な仕上と断熱性能の比較も知りたかった
九州・沖縄	1日講習	設計	講習内容等 其他要望	時間が限られているので大まかだったが、もう少し詳しく説明してほしい
九州・沖縄	1日講習	その他	講習内容等 其他要望	「設計」講習会に参加したため、「施工」技術者講習テキストの説明は不要だと感じた。「施工」の方はテキスト配布だけで良いと思う。
関東	半日講習	設計	要望 習得レベルに合わせた講習会	今回初めてこのような講習に参加させて頂きました。できればもっと初期段階の人間向けのももあると大変助かります。(すでに知っているのかもしれませんが)
近畿	1日講習	設計	要望 習得レベルに合わせた講習会	設計技術者講習も初級、中級、上級の様により深く学べるシステムとしてほしい
中国	半日講習	設計	要望 習得レベルに合わせた講習会	実務に対応した応用編等の講習(数時間程度)があっても良いように思います。
四国	1日講習	その他	要望 習得レベルに合わせた講習会	受講者が学生と実務者として構成されていたので、講師の方もご苦労されたかと思います。学生向けに、用語(例えば、一次エネルギーとは?熱橋とは?熱伝導・熱伝達・熱貫率とは?絶対湿度・相対湿度とは?)など環境工学の基礎的なもの)の概念から詳細に解説する講習も有用だと思います。
北海道	1日講習	設計	要望 該当地域向け講習	北海道の実状に合わせた部品による計算方式の充実を例に講習を受けた。例:基礎断熱(スカート工法)、付加断熱(外側ボード断熱+充填断熱)等。
北海道	1日講習	設計	要望 該当地域向け講習	・地域区分毎に分けた講習をしてほしい。・低炭素やゼロエネ講習会を地方でも開催を増やして欲しい
北海道	1日講習	現場管理	要望 講習会の次の開催、多数開催	2日間くらいに分けて理解する内容がかなりきつい。
北海道	1日講習	設計	要望 講習会の次の開催、多数開催	早口で進まないことなせいで講習なら、複数日に分ける等の工夫をしないと理解は深まらないように思う。長時間拘束ならば、もっと理解しやすいものになるよう改善を求めます。
東北	半日講習	現場管理	要望 講習会の次の開催、多数開催	講習会を増やしてもっと勉強したいです。(学びたい)
関東	半日講習	現場管理	要望 講習会の次の開催、多数開催	今後も定期的な開催を希望します。
関東	1日講習	設計	要望 講習会の次の開催、多数開催	内容に対して講習時間が少なく感じます。2日間くらいでもっと具体的なパターン別演習が多い方が、知識が身につくと思います。あと、テキストの拾い出しの数値のページが飛び飛びなので、計算しやすいように一覧で見れる表形式の計算書もしくは別冊があった方が良いと思います。(もっと実際の計算の順に即したものの)
関東	1日講習	設計	要望 講習会の次の開催、多数開催	1日講習と学ぶ範囲のかわりが大きすぎるため、(むずかしいと思いますが)2日に分ける必要があるかなと思います。
関東	半日講習	設計	要望 講習会の次の開催、多数開催	省エネルギーについて定期的に講習を行ってほしい
北陸	1日講習	施工	要望 講習会の次の開催、多数開催	時間をかけて2日間くらいで。女性の話が聞き取りづらかった。
中部	1日講習	設計	要望 講習会の次の開催、多数開催	1日の講習では理解できない。複数回に分けて講習会をしてもらいたい。
中部	半日講習	設計	要望 講習会の次の開催、多数開催	またこういった講習会を開いてもらいたい。(基準が変わる度)
中部	半日講習	その他	要望 講習会の次の開催、多数開催	良いテキストでわかりやすいですが、何か継続的な講義に用いてじっくり進めていけると理解が深まり、定着すると思います。(難しいかもしれませんが…)
中部	半日講習	その他	要望 講習会の次の開催、多数開催	定期的に開いて頂きたい。
近畿	1日講習	施工	要望 講習会の次の開催、多数開催	省エネ関係の講習を引き続き計画してほしい
近畿	1日講習	施工	要望 講習会の次の開催、多数開催	2日ぐらい期間を設けて、ゆっくり基礎の部分も説明してほしい
近畿	1日講習	設計	要望 講習会の次の開催、多数開催	こういう講習会をもっと増やしてほしい
近畿	1日講習	設計	要望 講習会の次の開催、多数開催	今後も複数回開催して下さい。他スタッフも参加させます。
中国	半日講習	設計	要望 講習会の次の開催、多数開催	もっと回数を増やしてほしい
九州・沖縄	半日講習	現場管理	要望 講習会の次の開催、多数開催	今後も同じような講習会があれば良いと思いました。
九州・沖縄	1日講習	設計	要望 講習会の次の開催、多数開催	計算については別日で設けてほしい。
関東	1日講習	設計	要望 リフォーム向け講習	新築・リフォーム別の詳細講習を希望いたします。
関東	半日講習	現場管理	社内教育、情報共有	施工から受けたのがよかった。社内内容で共有したいと思う。設計は外注などの方法もあるため、ギリギリ変化に対応できると思うが、施工は監視が大変。設計的に戸建住宅くらいだと設計者が受注できる訳でもない。省エネ技術の向上として、今回のテキストをwebで公開して頂きたいです。(社内教育用として)
中部	1日講習	設計	社内教育、情報共有	

東北	半日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	RCによる集合住宅についても講習してほしい。	要望 講習内容以外の説明
東北	半日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	戸建住宅以外、例えば長屋、共同住宅、寄宿舎の分類と計算法や、複合建築物の講習会を是非行ってほしい。戸建て住宅はCADソフトも充実してきているので。	
関東	1日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	木造以外で共同住宅等についても講習をやしてほしい。	
関東	半日講習	その他	要望 講習内容以外の説明	共同住宅についての研修があると大変ありがたいです	
関東	半日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	今後は木造に限らず、RC造の講習も行ってほしい。また計算の流れのほか、部材面に面積を拾い出す手法等も解説してほしい。	
関東	半日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	住宅(一戸建て)以外の建物(共同住宅含む)の講習会も行ってほしい。講習時間は長くとも、もう少し詳しく話をしてほしい。	
関東	半日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	木造新築ではなく、改修やRC造等の講習があれば参加したいです。実際、基準はどんどん高性能になりますが、改修に当てはめる事が難しいので、その部分を講習で勉強できると助かります。	
関東	半日講習	その他	要望 講習内容以外の説明	省エネ法の届け出対象となる木造建築の多くが長屋住宅となると考えております。木造長屋に特化した講習会もぜひ行ってほしいです。	
中部	1日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	鉄骨、RCも行ってほしい。	
中部	半日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	RC構造共同住宅の講習を名古屋でも実施して欲しい。基礎等の複雑な所の説明をして欲しい。	
中部	半日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	RC、共同住宅についての講習もできれば開催してほしいです。	
中部	半日講習	その他	要望 講習内容以外の説明	鉄骨造の計算法も教えてほしいかったです	
近畿	1日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	共同住宅に関する講習会も是非開催して欲しい。	
近畿	1日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	鉄骨、RC造も講習会開催して欲しいです。	
近畿	1日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	少しでも木造以外の解説もあればうれしかったです。	
近畿	1日講習	その他	要望 講習内容以外の説明	住宅以外の事務所ビル等を対象にした講習会をやしてほしい。	
近畿	1日講習	その他	要望 講習内容以外の説明	共同住宅についても講習があればありがたいです。No12-1、12-2は近年経験がないため未回答とさせていただきます。ありがとうございました。	
近畿	1日講習	その他	要望 講習内容以外の説明	建築物省エネ法についても講習の案内をして頂きたい	
中国	半日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	木造だけでなくRC造の住宅省エネ講習を開きたいです。	
中国	半日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	この取り組みが今後どうなっていくのか、計算による検討をどのように実務に反映できるのかももう少し具体的な話が聞けたらなお良かった。	
中国	半日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	木造だけでなくRC造やS造についても聞きたかったです。あと、集合住宅についても。	
九州・沖縄	1日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	RC造、S造についても軽く説明して欲しい。	
九州・沖縄	1日講習	設計	要望 講習内容以外の説明	法改正が入っていませんし、非住宅は行わなかったのはなぜかと思いました。非住宅も少しは入れて欲しいかったです。	
北海道	1日講習	現場管理	講習内容等 不評	受講者へ教える姿勢がない。初めに意見書的な説明があり、おかしいと思う。ただこなしているだけ!! ひどい!! 設計者講習向けテキストの基本編について、何も触れられなかったが、もし講習に不要であれば配布しない方がよい。費用の無駄遣いとも思われる。	講習内容等 不評
東北	半日講習	現場管理	講習内容等 不評	もう少し詳しい内容に省エネをじっくり学びたい。	
東北	半日講習	設計	講習内容等 不評	半日講習で計算できればよいというのではなく、一日講習で省エネ基準の根拠、意義と合わせて知る必要があると感じた。なぜこうなっているのか、いまいちと納得できない。	
関東	半日講習	設計	講習内容等 不評	一次エネルギー計算のところにサイトの使い方の●でリアリティに欠けた。	
関東	1日講習	設計	講習内容等 不評	説明が単調なので眠い	
関東	半日講習	設計	講習内容等 不評	短時間に飛ばしすぎなうえ、早口で文字も追えません。(特に午前)そのため講習会での理解度が悪すぎます。もっと構成の改善を求めます。こんな端折った講習で終了証交付など間違っています。	
関東	1日講習	設計	講習内容等 不評	根拠的な説明がなく、何のためのものなのか、何の申請届け出に必要なかが不明であり、内容も頭に入っていない。	
関東	半日講習	その他	講習内容等 不評	実務で外皮計算や一次エネルギー計算を行っている中で、特に難しくはなかった。講師の方がごころごころ言葉を間違えているのが気になった。知人かもしれないみんなが見ているところで雑談するのはどうかと思う。7月時点の情報なのは分かるが、最新情報で話をするべき。	
北陸	1日講習	その他	講習内容等 不評	内容ですがHPの所の解説が不要な感じがしました	
中部	半日講習	現場管理	講習内容等 不評	今さら感が強い。これだけならテキストを配るだけで良い。	
中部	半日講習	現場管理	講習内容等 不評	マイクの音が反響して聞きづらかったです。ワークシート形式が良いです。言葉だけだと分かりづらいです。	
中部	1日講習	設計	講習内容等 不評	省エネの全体像がわかりにくい。例で断熱材の性能の良いのが省エネとか、エアコンは使用しないのが省エネとか、開口部は無いのが省エネとか、一般的な住宅よりこうした方が数値的に良くなる(0.9→0.75になったとか)、例がほしい。	
中部	半日講習	設計	講習内容等 不評	3~5章の説明がわかりづらかった。内容に対し講習時間が短すぎる。寒い!! 暑い!!	
近畿	1日講習	設計	講習内容等 不評	UAの基準値について説明されなかった。	
中国	半日講習	設計	講習内容等 不評	講義が大変聞き取りにくかったです。	
中国	1日講習	現場管理	講習内容等 不評	ちょっと詰め込み過ぎな気がします。	
九州・沖縄	半日講習	施工	講習内容等 好評	特にありませんが、演習問題だけでも十分内容はわかるような気がしました。	
九州・沖縄	半日講習	設計	講習内容等 好評	少々大まかすぎかと思えます	
北海道	1日講習	設計	講習内容等 好評	計算があつて良かった。	講習内容等 好評
東北	半日講習	設計	講習内容等 好評	演習問題の時間があつたのが良かった	
関東	半日講習	施工	講習内容等 好評	こういった講習会は必要だと思う。	
関東	未回答	施工	講習内容等 好評	短時間でまとまった量の内容だったため、復習に励みたいと思います。有意義な講義とテキストありがとうございました。部位別仕様表と、仕様基準による基準判定が混同してしまいました。	
中部	1日講習	現場管理	講習内容等 好評	講師の話方が上手で分かりやすく、テキストも見やすく理解しやすかった。絵の多いテキストで良いと思う。設計者・施工管理者・作業員の全員が省エネ住宅の意味や目的を把握していないと、いくら図面にかいても、実際につめる人が雑に詰めたら意味がない。作業員へも、施工管理者から指導が必要かな。	
中部	半日講習	現場管理	講習内容等 好評	狙いどころが明確なのありがたい	
中部	1日講習	設計	講習内容等 好評	考査の答えの解説が良かった。	
中部	半日講習	設計	講習内容等 好評	開始時間もあまり早くなく、終了も良い時間で終了するので良いと思う	
中部	半日講習	設計	講習内容等 好評	考査のあと解説があるのは有難いです。(建築士関連の講習だと正解が分からないままなので)	
近畿	半日講習	設計	講習内容等 好評	時間の割に丁寧な指導でした。	
近畿	1日講習	設計	講習内容等 好評	テストも講師の説明も明瞭で分かりやすかったです。会場の白熱色照明が年配の目には暗かったのですが、空調などの他の環境は快適でした。	
近畿	1日講習	設計	講習内容等 好評	講師の説明により、難解な省エネの内容も一通り学ぶことができました	
九州・沖縄	半日講習	設計	講習内容等 好評	演習、考査があるのが、理解が深まって良いと思います。	
九州・沖縄	半日講習	設計	講習内容等 好評	やはり演習問題や修了問題があると頭に入ります。単調じゃなく良かったと思います。予想以上の内容でした。ありがとうございました。	
東北	半日講習	設計	講習内容等 その他	思ったほど受講者がいないのは必要性を感じていないのかわあるいは知らないのかわ? この講習では実際の図面を見て計算はできないと感じました。ですが、知らなかった人が聞くには1度良い講習ではないかと思えます。今後は是非RC造、S造の計算の仕方の講習を開催して欲しいと思います。特にRC造の熱橋を教えてください。	講習内容等 その他
九州・沖縄	1日講習	設計	講習内容等 その他	講習と別に、実際の会社がPLANしている物件を基にして設計段階での相談会のようなものを行ってほしい	

設計		要望・意見などー講習時間、時間割について			
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
北海道	1日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	講習会が短すぎる	講習時間が不足、説明速い
北海道	1日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	外皮性能+一次エネルギー計算の講習時間は1日必要ではないか。	
北海道	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	内容のわりに時間が短い。	
北海道	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	これで受講の皆さんが理解していると思えます。短すぎる。	
北海道	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	少し速くてついていけない。演習の解答を返却するが早すぎて見切れなかった。	

北海道	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	もう少しゆっくりと。
北海道	1日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	難しい内容ではないが、進行が早く、理解しにくい内容になっているのが残念である。(午前中の講師は本を読んでいるだけで、それなら私もできるといった)なんのために？誰に向けた？セミナーなのか、原点に戻って内容の進め方、日程等を練り直した方がよいのではないだろうか。←1日で詰め込む内容なのか？という意味です。
東北	1日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	もう少しゆっくり講習をお願いします
東北	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	テキストのページ数に対し、講師のスピードが早く感じた。演習問題をやってみて、理解が深まったと思う。
東北	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	これだけの内容を一日でするのはなかなか難しいものがあると思う。しかし、2020年の標準対応となるととても重要な事なので講習会は重要だと感じた。
東北	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	1日で内容を伝えるには、もともと無理であり、性能表示制度失敗の二の舞となる。
東北	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	時間が短いと思う
東北	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	半日コースのためか、だいぶ速い説明で飲み込むまで大変だった
東北	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	講師の説明のスピードが早かった。そのため質問11も4を選びました。
東北	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	理解がなかなかできません。内容のわりに、時間が短いと考える。
東北	1日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	説明が速い。何が重要か分からない。
東北	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	時間が全く足りない。
東北	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	話が早くついて行けなかった。
東北	半日講習	無回答	講習時間が不足、説明速い	説明時間が短かった。
関東	半日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	もっとゆっくり
関東	1日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	講習内容と時間数があっていない気がする。講師がページのどの部分を講んでいるのかたびたび分からない時があった。
関東	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	内容が分かりにくい時間が短いのではない。
関東	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	有意義な講習であるが、中身が濃い時間がちと短い
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	とにかくたくさん短い時間内に詰め込む感じで忙しかったですが、これから必要な事なので、やってみようと思います。
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	計算をもっとゆっくり解説してほしい。やっぱり1日が良いです。
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	半日講習は少し無理があるように思う。半日講習の場合、計算例をもとに並行して講習をすればより解りやすいと思う。常に思う事は、完全理解がないままに法律が変わるといことだ。やはり法を変えたり仕様を変える場合、事前に各セクションに理解させることだと思う。
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	時間の割には講習内容のボリュームが多く、かけ足の講義でわかりにくかった。
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	説明内容がうんぬんより、説明が少なすぎて、よく理解できなかった。もっと、長時間になったとしても、細かくやってもらいたかった。
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	スピードが速すぎると思いました
関東	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	地元での講習会なのでもう少し時間をかけて説明していただけると良かった。特に計算などは時間をかけて実際に1棟かんたん住宅でも最初最後までやってみないとなかなか理解しづらいかもしれない...
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	もう少し時をかけた説明が欲しい
関東	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	進むのが早く大変な感じがした。
関東	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	半日では厳しい内容でした。短い中でもわかりやすく、先生に感謝します。
関東	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	時間の関係上だとおもいますが、少し説明が早い。
関東	半日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	今年から半日講習とのことですが、理解するには時間が短かすぎると思っています。受講しやすくすることも大切かもしれませんが、大事なことは理解することだと思います。(以前受講した建材メーカーの同様の講習会は4日間かけてました)今後、さらに実務に役立つための講習会の開催を望みます。
関東	1日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	進行が早くわからない所があった。
関東	半日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	もっと長い時間勉強したい。審査もゆっくりやりたい
関東	1日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	あまりにも早いのでついていくのが大変。講習内容は北海道仕様のみ参考程度としている。関東では冬よりも負荷の大きい夏の時期の5～10月期の方をむしろ対応すべきである。このことは、気密・断熱をしっかりやればやるほど分かってくる。
関東	1日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	時間が少ないため、理解しにくかった。(計算式)
関東	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	スピードが早かったので、少し整理する時間が欲しかったです。次回は施工の方に出席しますので、またよろしくお願ひ致します。
関東	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	内容のわりに時間が短く、かけ足であった。初めて聞いた人(は少ないかもしれないが)では、理解できないだろうと感じた。テキストは良く出来ている。
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	ハイペースで大変でした...
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	少しスピードが速い
関東	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	1日の時間では理解が難しい。
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	講習のスピードが少し速い!!
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	時間内でボリュームのある内容を確認できたが、ボリュームがあるがゆえに速く対応せざるを得なかった。
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	説明が早すぎた。もう少しゆっくり聞きたかった。
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	時間が短くなり、駆け足でついてゆくの厳しく感じました
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	時間が短いので、講師の説明が理解できなそう。
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	前半が早くてわからなかった所がありました。後半で大枠から説明して下さったので、少し入り易くなりました
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	スピードが早く、驚きました。
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	説明が少し早いです！
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	時間が短い。1日かけても良いのでは。もう1回受けたいが
関東	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	時間が短いので説明が飛ばしすぎ、分からないのでは？講習は半日で良いが、事前課題(演習問題)でもあれば勉強して参加すると思うが。
関東	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	限られた時間で広範囲は大変ですが、理解しにくい基礎まわりについては、もう少し説明していただきたかったです。
関東	1日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	省エネ関連の講習会が初めての人は説明が不測過ぎて分からないと思います。(1回では厳しい)ですがテキストは非常に分かりやすいです。テキスト間違いない直した方がよいです。
関東	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	半日ということで時間的縛りが少なく済むのは良かったが、知識向上のためにはもう半日分あって、中身も濃い方が個人的には良かったと思う。
関東	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	テキスト、内容に適した講習時間でなかったと思います。(もう少し長い時間の方が良い)。一次エネルギー消費量については、もっと詳しい説明を聞きたかった。今回の講習は初級向けとは思いますが、中級者向けもあるとありがたいです。
関東	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	外皮性能計算の部分を勉強したいと思いましたが、説明スピードが速すぎて、充分理解する事が出来なかった。テキストは、分かりやすいので再度復習します。
北陸	1日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	講習の進みが速すぎてわかりずらかった

北陸	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	ゆっくりとベースと行を言って説明してほしかった。
北陸	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	時間が半日分しかなかったから説明がわかりにくかったです。1日コースのみのほうがいいのかと思いました。
北陸	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	時間が短いため急いでの説明が分かりにくいです。
北陸	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	もう少し、長く、ていねいに1日が良い。
北陸	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	速くてついていくのに大変
北陸	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	テキストをざっと読むだけでスピードも速く理解できませんでした
北陸	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	もう少しじっくりと勉強したかった。
中部	半日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	早かった。ついていくのが大変でした。
中部	1日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	そもそもこれだけのボリュームを1日で組むのはかなり無理があると思います。知っている人には基礎的すぎて、知らない人には、ハイペースで概略のみでわからないのではないのでしょうか。
中部	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	時間が短すぎてつまみこみすぎ
中部	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	時間が足りない
中部	1日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	以前の講習と比べて、時間が短くなったということで、話のスピードが速かったり、テキストにおいても説明しない部分も多かったりで、内容についていくのが少し大変でした。
中部	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	もう少し時間をかけてほしい
中部	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	時間が少し短い。
中部	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	もう少し時間をかけて説明してほしい
中部	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	もう少し時間があると良いと思います。また何度も受講することが大事だと思います。
中部	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	もう少し時間をかけて。
中部	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	スピードはやい
中部	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	以前にこの講習会に参加した人からテキストを見せてもらい、テキストが欲しくて参加したが、時間が短すぎて、未経験者にはほとんどよく分からないと思う。逆に経験者には内容が簡単すぎる。修了審査にしても可否をつけるならせめて本は見ずじやらすべきたと思う。テキストだけもらってすぐに帰るべきだった。
中部	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	説明が早く飛んでしまうので、もう少し時間をとったほうが良いと思う。(時間的な問題で講師の方も大変だと思います。)
中部	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	講師の先生に限られた講習時間内でスピード速く授業についていけない。
中部	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	時間が短いため早口となってしまふ。→旧講習でもいいのでは
中部	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	一度受けたことがあり、疑問点や不明点が明確だったので、ついていけたが、時間が短いため何の予備知識のない人には付いていけないと思われる。
中部	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	この内容に対して、設定時間が少し不足なのではないでしょうか？
中部	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	時間が短く感じた。
中部	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	午前部の説明が早すぎた。1日でも良いので時間の配分を考慮してほしい。午前部ももう少し詳細にしていただきたかった。
中部	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	内容の割には講習時間が短い。データ入力のところは必要か？
中部	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	時間的に無理があるので説明が速すぎた。複雑なところは少し丁寧にしないと、理解するしないの前に、耳と目で追うのが一杯で頭まで行かない。
中部	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	説明が少し速くて何々所か聞きそびれた
中部	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	半日では不十分であった
中部	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	スピードはやすぎ。
中部	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	もっとゆっくりていねいに！ついていけない。
中部	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	時間が短すぎる
中部	1日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	内容が難しすぎて1日ではすべて覚えられない。
中部	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	講習わかりやすかったですが、やはり時間がとてもタイトであると感じました。
中部	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	時間が長くなっても良いのもう少し丁寧な説明をしてほしい
中部	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	講習のスピードが速くてついていくのが大変だった
中部	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	大変早足での講習だったのでもっと時間をかけて学べたら良いなと思いました。要点をおさえることはできましたが身につくかどうか分からないと思いました。
中部	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	時間にゆとりを持った解説がしていただきたい
中部	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	質問12は記入できない方がありましたので、記入していません。午後からの講習が進みが早くなかなかついて行けなかった。
中部	1日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	講師の説明は早かったが、内容は分かった。
中部	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	内容が濃いので半日では時間は短くと思うのと、休憩1回は厳しかったので、もう1回は欲しかった
近畿	半日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	計算のある講習では、半日は短いと思います。
近畿	1日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	時間が少ないので早すぎた(説明が)
近畿	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	半日や1日で消化できる内容ではない。事前にテキストを配布し、webなどで自主学習した跡で講習会に参加したほうが良いと思います。
近畿	1日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	少し速くて分かりにくい所があった
近畿	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	半日では少し忙しいです。
近畿	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	設計についてかなり急いでいるように感じたのもう少し時間をかけて講義されたほうが良いのでは。
近畿	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	計算の仕方の説明が中心で、時間も短い関係で説明が早すぎて分かりにくかった。もう少し時間をかけて基本的なことも教えて欲しい。(一日講習希望)
近畿	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	話すペースが早く理解しにくかった。
近畿	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	説明が早すぎる！もう少しゆっくりお願いしたい。
近畿	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	内容が難しかったが、説明が良かったのでテキストはなんとかわかった。しかしもう少し時間がほしい(講習時間のことです)。
近畿	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	講習のスピードが早い為、理解がついて行きませんでした
近畿	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	早すぎて、よく分からない
近畿	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	一通りの説明を網羅しようとするのは分かるが、走りすぎて頭に残らない。実施設計に生かすことを目的にするのであれば、計算研修をもっと時間かけてやるべきではないか。
近畿	1日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	・説明が速かった ・テキストはわかりやすい
近畿	1日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	説明が早く、聞きとりやすいところがあったが、時間と内容を考えると仕方ないのかもしいない。
中国	半日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	ペースが早いので理解しにくかった。

中国	半日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	半日の講習では講義が飛ばしすぎてよくわからない。	
中国	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	テキストを理解する間もなく進行するのでなかなか頭に入らなかった	
中国	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	とても内容の濃い講習会でした。ありがとうございます。1日かけてじっくり講習してもらいたいです。	
中国	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	ハイペースな講習でした。	
中国	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	ペースが速すぎて理解できない	
中国	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	早すぎる。音がひびきすぎる。(スピーカー)	
中国	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	半日講習ということもあり、かなりタイトな内容だったので、理解するのは難しかった。しかし内容としては比較的易しかったのでもう少し時間があればと思ったので1日講習がちょうどいいのかなと感じました。	
中国	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	時間が内容に対し短い。講師の方が大変だと思った。テキストが良い。	
中国	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	短い時間に一度に詰め込んだので…再度自分なりにまとめなければと思いました。しかし、難しい。	
中国	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	説明のスピードが速くわかりにくかった。もう少しゆっくりが良かったです。	
中国	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	もう少し時間をかけてもらいたい	
中国	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	内容はわかりやすかったのです。計算は穴埋めなので難易度は低かったですがあわただしかったです。	
中国	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	少し時間が長く感じられましたが、計算の内容を完全に理解するには、時間が足りない感じました。	
中国	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	説明が早口でテキストが見れない	
中国	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	内容に対して、時間が少ないと感じた。	
中国	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	内容に対しての講習時間が短いように感じる	
中国	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	すごく早く、充分に理解できなかった。	
中国	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	やはり1日講習にして、もう少し内容を丁寧に説明してほしい。テキストだけを見て講義を聴くのはつらいので、PPT等に要点をまとめていただきたい。	
中国	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	少し早すぎてついていくのがやつとでした。細かい条件が多くあり、覚えていくのは大変だと思った	
四国	1日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	時間が短くて内容が十分理解できなかった。	
四国	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	進むのが早い。つかれた。	
四国	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	進行が早かった	
四国	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	もう少しゆっくりしてほしい	
四国	1日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	講習会の時間が短くて、テキストを読みとばしているだけになっている。ついていけない。もっと時間をとってゆっくり説明してほしい。	
四国	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	もう少し時間をかけて説明した方がいいと思います	
四国	1日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	建築士に対して講義する様な内容でスピードも速く、素人にはなかなか理解できない。	
九州・沖縄	半日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	半日講習で何が何か解らない。	
九州・沖縄	半日講習	施工	講習時間が不足、説明速い	スピードが速すぎた	
九州・沖縄	1日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	早くついていけなかったので、テキストを見て勉強します。一次エネルギーの計算は難しそう…。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	省エネルギー技術の基本をわかっていない私には、ほとんど理解できなかった。(講義が早すぎて)早すぎるにもほどがある。もっと図解で説明していただけたらと思います。(更新の講習なので理解していない私が悪いのですが…)	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	時間が限られていたためしょうがないですが、説明が早すぎて分かりにくかった気がします。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	講習のスピードが速くてわからない点が多い	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	半日講習は、時間的に助かりますが、やはりその分急ぎの感じが有り作業的な感じでした。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	時間をかけて説明してもらいたい	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習時間が不足、説明速い	施工講習を以前受けたことがあります。設計は、半日だと少し進み方が早く、テキストは読みながらでしたが、理解するという面では時間が短いのではないかと思います。	
九州・沖縄	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	講習のスピード速すぎ! テキスト丸読みするよりも重要項目のみを掘り下げて、説明する方がよいと思う。	
九州・沖縄	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	もう少し時間が欲しかったです。ありがとうございます。	
九州・沖縄	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	外皮をある程度理解していたのでまだ良かったが、説明が速すぎたので、全く初めての方はどうだっただろうと思います。	
九州・沖縄	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	半日で聞くには内容がこゆい1日ほしい感じがありました。テキストがわかりやすいので持ち帰って実際の仕事で役に立ちそうです。	
九州・沖縄	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	スピードが早い。	
九州・沖縄	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	速くてわかりにくい	
九州・沖縄	1日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	時間がもう少し欲しかった(あと1時間でも)	
九州・沖縄	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	時間がたりない。	
九州・沖縄	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	今日の講習内容は、基礎知識がないと進み方がとても早くついていけなかった	
九州・沖縄	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	若干聞きとりにくかった。この内容を半日では難しい	
九州・沖縄	半日講習	設計	講習時間が不足、説明速い	内容が多い割に時間が短かったです	
九州・沖縄	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	速すぎ	
九州・沖縄	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	時間が短かったように思える	
九州・沖縄	半日講習	その他	講習時間が不足、説明速い	講義は分かりやすかったが、スピードがかなり早かったと思う。考査は逆算すると探さなくても答えが出るのが良くないと思う。	
中部	半日講習	設計	講習時間はちょうど良い	半日講習で十分良いと思う。	講習時間はちょうど良い
九州・沖縄	1日講習	その他	講習時間はちょうど良い	時間は長時間だったものの、長いと全く感じませんでした。	
関東	半日講習	設計	講習時間が長い	講習会の時間が長い。	講習時間が長い
関東	半日講習	その他	講習時間が長い	講習時間の短縮	
関東	1日講習	現場管理	講習時間が長い	時間を短くしてほしい。	
北海道	1日講習	現場管理	時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	外気性能など計算には実際に実習に時間をかけるように。説明だけではわからない。	時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間
北海道	1日講習	その他	時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	休み時間が少なく感じた。トイレ休み5分は短い。	
東北	半日講習	現場管理	時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	webプログラムのやり方はいらないと思う。計算例を詳しく聞きたかった。時間をもったいない。	
東北	半日講習	現場管理	時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	演習をもっと時間をかけて欲しいと思う。	
東北	半日講習	設計	時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	演習にもっと時間をかけて欲しいかった。	

東北	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	テキストを読む時間が長く感じました。演習時間をふやして実際の計算をぐわしく行うべきだと思います。テキストを読み上げるだけでは理解しにくいようですし、なによりあきてきます…。以前同じような内容のほかの講習会に参加したときは、PCを持ち込み実際に計算をしながら説明を受けました。非常にわかりやすかったと記憶しています(メーカーの省エネ設計のセ
東北	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	一次エネルギーの選定で事例を知りたかった。(選択に迷う場合があるので)
東北	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	もう少し演習が難しく、時間が長ければよかった
東北	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	細かく休憩時間を配分してほしい。(講義時間が長い)
東北	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	Webプログラムの入力についても講習が必要だと思います。
東北	半日講習	その他	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	webプログラムの利用の仕方までは講習内でする必要がない気がします。
関東	半日講習	現場管理	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	計算問題をもっとやってほしい。短い間でするので実践的な方がよい。
関東	半日講習	現場管理	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	内容はまとまっているが、講義の順番とテキストの順番が前後していて醜い。資料は別紙のほうがよかった。
関東	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	テキストの解説に半日は長いと思いました。
関東	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	時間の割に計算とかがあり、かけ足での説明では理解しずらかった。Webプログラムの説明はパソコンでの操作なので削除(講習から)しても良いのでは!
関東	1日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	計算などをもっとやってほしい
関東	1日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	計算等はもう少し時間を設けてほしかった
関東	1日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	計算問題がもう少し多い方がわかりやすかったと思います。
関東	半日講習	その他	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	休憩の回数が少ないと思います。
関東	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	一次エネルギーの操作方法をもう少し流利的にしてほしかった。
関東	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	施工編のテキストも受講なしでほしい。HPからDLできるのはわかるが冊子の状態でほしい。/計算例の説明時間が短い。考えている間がなく次の説明に移ってしまう。
関東	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	試験時間がやや長すぎる。60%で合格は甘すぎると思う。8~9割では。休憩時間はもう少しほしい。
関東	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	休憩が少ない。
関東	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	休憩をこまめにいただきたいです
関東	1日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	午前中の講義は不要なのでは?半日(午後)だけでも良いと思えます。(東京の場合日程はすべてそのようになっている様です…)
関東	半日講習	その他	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	面積の拾い出しについても演習問題で確認できたら良かったです。
関東	1日講習	その他	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	午前中の部はなくして、午後の内容を充実すべきだと思います。時間のムダだと強く感じました。
関東	半日講習	その他	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	一次エネルギーについてもう少し時間が(講習の)ほしかった
北陸	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	webプログラムの入力方法等もう少し詳しく説明が欲しい。
北陸	1日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	基本編についてはもう少し短く計算方法に時間をかけた方がもう少し分かり易いかと思いました。
北陸	1日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	外皮の計算の演習がもう少し時間を増やして欲しいです。
北陸	1日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	講習時間についてははよほど良かったが、内容を詰めすぎていたように感じたので、もう少し絞って解説してほしいです。
北陸	1日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	・施工編の講義は必要ないのでは。もう少し計算方法の説明が欲しかった。
北陸	1日講習	その他	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	講義としてもボリュームが多い中、丁寧に説明いただきありがとうございます。基本編より設計編で講義時間を確保して頂けると嬉しく思います。
中部	1日講習	施工	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	技術者とダブった内容ならば、技術受講者は半日免除など考えてほしい。
中部	半日講習	現場管理	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	もう少し時間をとって事例での演習問題を行ってほしかった。テキストはともわかりやすいもので良かったです。
中部	半日講習	現場管理	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	計算方法をもう少しゆっくりに説明してほしい
中部	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	昼をまたぐのではなく、PMのみでやってほしい
中部	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	午前中の部にあと15分プラスし、午後の部(審査も含めて)をマイナス15分でも良いのではないのでしょうか。審査時間はちょっと長すぎると思います。
中部	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	半日なら午後半日にしてほしい
中部	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	演習問題及計算例にもっと時間をかけてもらいたい。
中部	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	スケジュールは第1章~6章と進めて行かないと、下知識がないと理解が出来ないと思うが…。
中部	1日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	半分で充分。練習問題を多くして頂きたい。
近畿	半日講習	現場管理	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	時間がないかもしれないが、演習問題を増やして実技に近い計算がしたい。
近畿	1日講習	現場管理	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	計算方法のところをもっと時間を割いて詳しく丁寧にお願いします
近畿	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	初から演習問題を『やりながら説明したほうがより理解しやすかったのではないかと思います。
近畿	1日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	話よりもう少し演習適な内容を増やして欲しい。
近畿	1日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	もっと計算の部分の講習時間が長い方がよいと思います。
近畿	1日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	もう少し時間をかけて、特にメインの計算の所の解説。
近畿	1日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	時間が短い。演習を増やした方がよいと思います。(簡単な場合でなく、間違いやすいものを例として) 考査の計算問題が他の数値を計算するだけで回答できるのほどかかと思えます。
近畿	1日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	演習問題にもっと時間を取って、じっくりやってみてほしい。
近畿	1日講習	無回答	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	計算のところだけもう少し時間があるといいと思いました
中国	1日講習	現場管理	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	演習問題を複数やってみたかった
中国	1日講習	現場管理	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	外皮性能・一次エネルギー性能に関する計算についてもう少し詳しくできれば、もう少し時間をかけて解説をしていただけたらうれしいと思います。
中国	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	試験はもう少し短くても良いのではないのでしょうか
中国	1日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	外皮性能計算の講義時間が短いので、個人的にも勉強する必要があると感じた。
中国	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	長時間にわたる講習なので、できれば昼食をはさんで10:00~16:00ぐらいがありがたかった
中国	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	50分程度に一度休憩がほしい(集中力が続かない)
中国	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	計算例をもっと詳しく説明してほしい
中国	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	休憩が少ないです
四国	未回答	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	webプログラム関連の話は全部いらぬ。必要を感じない。その分計算関係の話をもっとしてほしい。穴開き問題だと理解度がわからないので全部抜いてほしい。
四国	半日講習	設計	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	テキストの説明からいきなり演習問題だったのでやり方に戸惑った。一度問題の解き方を解説して欲しかった。
九州・沖縄	半日講習	現場管理	時間配分、カキアム、 時間割、休憩時間	休憩をあと1回は入れてほしい。

九州・沖縄	半日講習	現場管理	時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	大変参考になりました。終了考査の時間が長すぎる。
九州・沖縄	半日講習	設計	時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	省エネ法の計算内容についてもう少し時間を取って説明できるとも理解できたと思う。基本編の断熱材の施工方法を筋かい部等もう少し細かい部分での説明がほしい。
九州・沖縄	半日講習	設計	時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	業務連絡等があるのでこまめに休憩等を入れてほしい。演習問題は少しわかりにくい。
九州・沖縄	半日講習	設計	時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	講習会は半日で充実した内容だったが、休憩が10分だけでは短いのではないかと思います。
九州・沖縄	半日講習	設計	時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	一次エネルギーのwebプログラムの操作解説について、もう少し詳しく知りたいです。
九州・沖縄	半日講習	設計	時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	計算方法の例をもう少し詳しくしてほしい
九州・沖縄	1日講習	設計	時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	計算問題はもっと時間をさいてもらいたい。
九州・沖縄	半日講習	設計	時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	昼食後ということで少々眠くなりました。
九州・沖縄	半日講習	設計	時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	事例に時間を取って欲しい。
九州・沖縄	1日講習	その他	時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	優遇策などにもっと時間を割いてもいいのでは(メリット面)
九州・沖縄	半日講習	その他	時間配分、カリキュラム、時間割、休憩時間	計算方法の詳細をもう少し時間をかけて説明が欲しい。施工例を挙げての説明もしてほしい。

設計 要望・意見などー講習会運営に関する事について

地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
関東	半日講習	現場管理	広報・開催案内・内容案内・持参物案内	修了証を申込まなかった人は講習を受けたことにならないのか?HPからでは分かりにくい。会場に来てでも終了に関してはよくわからなかった。又終了証を希望しないということは、考査を受けなくてもいいのか?修了証がなければ受講した事にならないなら、受講料と終了証料は強制徴収した方がいいのでは?	広報・開催案内・内容案内・持参物案内
関東	半日講習	設計	広報・開催案内・内容案内・持参物案内	半日講習だったので、かなり飛ばした説明でした。知ってる前提ってことを講習会の案内にきちんと書いてあった方が、いいと思いました。	
中部	1日講習	設計	広報・開催案内・内容案内・持参物案内	内容がとて多くて、頭がいていかなかった。青いボーダーが重要であると表示してあり有難かった。施工管理者向けも受けるのと良かったが、どこが違うか説明してもらえると良かった。今受けよう迷っているため。	
中部	未回答	設計	広報・開催案内・内容案内・持参物案内	持ち物に、付箋と書いておいていただいたほうが良いかと。	
中部	半日講習	その他	広報・開催案内・内容案内・持参物案内	少し忙しい講習だと感じた。持ち物に、フセン等と書いてもらっていると良かった。	
近畿	1日講習	設計	広報・開催案内・内容案内・持参物案内	今後の設計・施工に役立てたい。(質)「計算機必要」とメール返信に記載願いたい。書いてなかったと思う。受講料だけで終了証も発行お願いします。1000円は高いです。	
近畿	1日講習	その他	広報・開催案内・内容案内・持参物案内	持ち物に計算機が必要な件をアナウンスして頂ければありがたいです。大変参考になる講習会で、設計者向けのものをどんどん開催して頂けたらと思います。	
近畿	半日講習	その他	広報・開催案内・内容案内・持参物案内	講習会の案内が届いたのは講習会の直前でした。講習会の情報発信について工夫して頂きたい。山本講師の説明はわかりやすく良かった。本日はありがとうございました。	
中国	半日講習	現場管理	広報・開催案内・内容案内・持参物案内	計算が必要と書いてあったか?	
四国	半日講習	設計	広報・開催案内・内容案内・持参物案内	講習内容について。どれくらいのレベルか事前にわかればよい。土木設計がメインで、社員に役に立つものかと思った。どちらかというと監理技術者講習のような内容だったのでそのあたりが、パンフレットでハッキリ明示してほしい。	
九州・沖縄	半日講習	設計	広報・開催案内・内容案内・持参物案内	1日講習の存在を知らなかった。半日講習はスピードが速かった。実際に仕事で使う場面はしばらくはないと思う。実務で、すぐ使える知識があったとは思わないので、例題にいくつか取り組む必要がある。	
関東	半日講習	設計	開催時期・曜日	休日(土・日)のプログラムを増やしていただくと助かりました。	開催時期・曜日
中部	半日講習	その他	開催時期・曜日	土、日曜日の開催では工務店等の社員は参加しづらい。水、木曜日等の開催にしていただくと助かります。	
九州・沖縄	1日講習	設計	開催時期・曜日	できれば月曜日は避けてほしい。	
関東	半日講習	設計	受講料・修了証発行手数料	DVDなしの団体割引料金を設定してほしい 例えば2人目からは〇〇円引 テキストに索引をつけてほしい(実務で利用のため)	受講料・修了証発行手数料
近畿	1日講習	設計	受講料・修了証発行手数料	講習費が安くて受講しやすかった。計算については実務から離れていて難しかった。必要性を感じなかった。断熱材の種類・方法について詳しく知りたかった。	
近畿	1日講習	設計	受講料・修了証発行手数料	1,000円でこれだけ充実したテキストが手に入るの、素晴らしいと思う。	
中国	半日講習	設計	受講料・修了証発行手数料	ありがとうございました(安い料金で)	
中国	半日講習	設計	受講料・修了証発行手数料	受講料がリーズナブルなので行きやすく良かったです。	
関東	半日講習	設計	講習会場 交通の便悪い	開催場所が駅に近い方が有難いです。	講習会場 交通の便悪い
北陸	1日講習	設計	講習会場 昼食不便	お弁当を頼めるようにしてもらいたい。一日講習はいつもあったが今回はなかった。	講習会場 昼食不便
中部	1日講習	現場管理	講習会場 狭い	横のイスとのスペースがせまい。	講習会場 狭い
近畿	1日講習	設計	講習会場 狭い	一日受講なのに三人掛けのテーブルに押し込まれて気分が悪くなる。改善すべきです。	講習会場 狭い
近畿	1日講習	その他	講習会場 狭い	会場広いのにも机の間隔が狭い、後ろの人がイスを蹴ってきて不快だった。	講習会場 狭い
東北	1日講習	現場管理	講習会場 空調できない	会場が寒かったです。	講習会場 空調できない
東北	半日講習	設計	講習会場 空調できない	会場がとて寒くて前半大変でした。	
関東	半日講習	施工	講習会場 空調できない	寒い	
関東	半日講習	現場管理	講習会場 空調できない	講師の声が聞きとりにくかったので、マイクの位置など考慮してほしい。	
関東	1日講習	設計	講習会場 空調できない	会場は寒かった。エアコンはONだが床の冷気がすごかった。断熱材を語るにはある意味では適した場所だった(寒すぎ)。テキストはすごく見やすわかりやすい内容だと思います。	
関東	半日講習	その他	講習会場 空調できない	マイクが遠く声が聞きとれなかった。	
関東	半日講習	設計	講習会場 空調できない	暑かった。	
関東	半日講習	設計	講習会場 空調できない	若干、声が聞きとりづらかった。(マイク)	
関東	半日講習	設計	講習会場 空調できない	マイクの性能がもう少し聞きとれやすいと良いと思います。男性の声なので、ぼそぼそとしか聞かず残念でした。	
関東	半日講習	設計	講習会場 空調できない	講習か開始1時間くらいは空調がきいていなかったのか、非常に寒かったです。出来れば、もう少し早くエアコンをつけてほしいかったです。	
北陸	半日講習	現場管理	講習会場 空調できない	会場の温熱環境が悪いので、断熱空調の甲新の重要性が良くわかった。	
中部	半日講習	現場管理	講習会場 空調できない	会場が暑くてのぼせる。	
中部	半日講習	設計	講習会場 空調できない	寒すぎる。	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習会場 空調できない	暑かった~	
九州・沖縄	1日講習	現場管理	講習会場 空調できない	音声が少し悪く聞きづらい所があった	
九州・沖縄	半日講習	現場管理	講習会場 空調できない	スピーカーのためか聞き取りにくい所があった	
九州・沖縄	半日講習	設計	講習会場 空調できない	会場がとて暑かった。…省エネ(?)	
九州・沖縄	1日講習	設計	講習会場 空調できない	空調が暑かったです。頭がボーとしてしまいます。	
東北	1日講習	設計	講習会場 マイク無し、不調	講習会中のマイクの音量は少し大きめの方が良いと思います。眠気防止のためにも。響いて聞こえない感じを受けました。	講習会場 マイク無し、不調
東北	半日講習	設計	講習会場 マイク無し、不調	音響(スピーカー?)の調整が悪かったのか、後方だったが聞き取りづらかったです。	
関東	半日講習	現場管理	講習会場 マイク無し、不調	マイクの音がよく聞こえないため、わかりづらい。	
関東	半日講習	設計	講習会場 マイク無し、不調	講師の説明が分かりにくかったのは、マイクが聞きとりにくかったためです。演習問題を行ったからの考査で有難かったです。	

関東	半日講習	その他	講習会場 マイク無し、不調	マイクが遠いせい、後半が全く聞こえなかった。	
中部	半日講習	その他	講習会場 マイク無し、不調	講師の説明はよかったです、マイクが聞きとりやすく少し理解が出来にくかった。	
近畿	未回答	無回答	講習会場 マイク無し、不調	マイクの性能が絶対的に悪く非常に聞き取りにくい。研修にならない。特に前半。	
中国	半日講習	施工	講習会場 マイク無し、不調	マイクはピンマイク！少し聞きとりやすい	
四国	半日講習	設計	講習会場 マイク無し、不調	マイクの音が聞こえにくい時があった。	
関東	半日講習	設計	講習会場 暗い	照明が暗く、テキストが見つかった	講習会場 暗い
関東	半日講習	設計	講習会場 受付・ 進行 段取り悪い	司会の段取りが良くない。講師の方が大変そう。	講習会場 受付・進行 段取り悪い
九州・沖縄	半日講習	設計	講習会場 案内図不備	講習会の会場がナビではわからなかった、ホームページに案内図があると助かります。	講習会場 案内図不備
関東	半日講習	現場管理	講習会場 その他不評	会場での空調の音が大きく、講義が聞き取りにくかった。	講習会場 その他不評
関東	半日講習	設計	講習会場 その他不評	バッグ、コート等の置き場がない	講習会場 その他不評
関東	半日講習	設計	講習会場 その他不評	室内が暑かった。声(マイクの音量)が小さく聞きとりやすかった。一次エネルギー消費量算定プログラムの説明はいらないと思いました。	
近畿	半日講習	施工	講習会場 その他不評	時計が見当たりません。修了考査もあるのでホワイトボードの部分にでも時計をつけた方が良いでしょう。	
中国	半日講習	設計	講習会場 その他不評	当方女性です。本日は分かりやすくとても有意義な講習でした。ありがとうございました。会場に女子トイレがなく、また汚物入れもなく困りました。	
東北	半日講習	現場管理	講習会場 好評	きゅうぎゅう詰めではなく、席に余裕のある配置をしていただきましてありがとうございます。しっかり講習を受けられる環境でこれからもお願いします。	講習会場 好評
中国	半日講習	設計	講習会場 好評	大変いい講習会でした。開始時刻、終了時刻の設定も日常業務に最も影響しない時刻で、(午前中業務の区切り、交通渋滞)配慮がされてとても良いと思います。残りの日程が少なくなっていますが、他の同業者にも参加をすすめてみます。	
関東	半日講習	現場管理	講習会運営 その他	講習時間終了時を4:30にしていたと次の行動に移しやすいのですが	講習会運営 その他
北陸	半日講習	設計	講習会運営 その他	公開希望しません。	
北陸	1日講習	その他	講習会運営 その他	・講習会の修了証の発行に時間がかかっているようですが、発行時期はいつかをあらかじめ連絡してほしい(長くかかっても予定日はあるはず)・修了考査の可否も発効前にかかわらず事前に連絡してほしいです	
近畿	1日講習	設計	講習会運営 その他	開始時間を早くしてほしい。	
中国	半日講習	設計	講習会運営 その他	終了時間が遅いので、保育園の迎えに間に合う時間にしてほしい。	

設計			要望・意見などー講師について		
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目
東北	半日講習	設計	講師の話し方 不評	早口で聞き取れないところがある	講師の話し方 不評
東北	半日講習	設計	講師の話し方 不評	体調が良くないのか、セキが多くて聞きづらかったです。お大事にしてください。	
東北	半日講習	設計	講師の話し方 不評	一部、早口で聞き取りにくかった。会場が暑かった。(目が入るせい)	
関東	半日講習	現場管理	講師の話し方 不評	講師の方には言葉がとおるよう心がけて欲しい。こちらの責任ですが一回ではなかなか理解できない。きつかけを作ってくれたことに感謝いたします。演習問題は答えに導く過程を明確にして、具体的にでなく申し訳ありません。	
関東	半日講習	設計	講師の話し方 不評	講習が早口でテキストのページを探している間に話が始まっていて分かりづらい。	
関東	1日講習	設計	講師の話し方 不評	聞きとりやすい	
関東	1日講習	設計	講師の話し方 不評	講師の方の声が聞き取りやすかった。セキをされている方が気になった。	
関東	1日講習	設計	講師の話し方 不評	設備辺の講義が分かり辛い。(声が聞きとれなかった)	
関東	半日講習	その他	講師の話し方 不評	聞きづらかった。	
関東	1日講習	設計	講師の話し方 不評	午前中の講義は声が聞きとりやすく、通り一遍の説明で良くなかった。	
関東	1日講習	設計	講師の話し方 不評	講師の声が小さく聞きとりづらい部分があった。また、指示した頁と読んでいる頁が違う事が多々あった。	
関東	半日講習	設計	講師の話し方 不評	声が小さく聞きとりづらい。Webプログラムの説明(まじりませう)ももっと大事なことがあると思います。	
関東	半日講習	その他	講師の話し方 不評	基本編の講師の解説は棒読みで分かりにくい。重点を強調すべき。	
北陸	半日講習	設計	講師の話し方 不評	早口で少々分かりにくい。	
北陸	1日講習	設計	講師の話し方 不評	講師の話し方が聞き苦しい程悪かった。もう少し聞き取りやすいしゃべり方にしてください。	
中部	1日講習	現場管理	講師の話し方 不評	午前中の講習は講師の声が聞きとりやすく、何を言っているのかわかりやすかった。	
中部	半日講習	現場管理	講師の話し方 不評	質問11→聞き取りにくかった。	
中部	半日講習	現場管理	講師の話し方 不評	午前中の講師の方の声が聞きとりやすかった。	
中部	半日講習	現場管理	講師の話し方 不評	講師の話がとても早口でとても聞き取りやすかった	
中部	1日講習	設計	講師の話し方 不評	AMきとりにくい発声でした。	
中部	半日講習	設計	講師の話し方 不評	聞きとれない(スピードの問題ではなく滑音)	
中部	半日講習	設計	講師の話し方 不評	午前中の講義がとても早口でした。省エネ計算をやらせていない方は、ついていけないのではないのでしょうか。	
中部	半日講習	設計	講師の話し方 不評	前半に講習いただいた講師の説明が分かりやすかった。ただテキストを読んでいただけ、言葉の最後が聞こえにくく、聞きとれない。	
近畿	1日講習	現場管理	講師の話し方 不評	講師Bが何を言っているのかほとんどわからなかった	
近畿	半日講習	設計	講師の話し方 不評	井上氏の講習は読みまちがいが多く聞きづらかった。断熱ユニットパスの床断の熱貫流率等数値が知りたかった。	
近畿	1日講習	設計	講師の話し方 不評	講師が少々早口でした。もう少しゆっくりしゃべって欲しい。(午前中)	
近畿	1日講習	設計	講師の話し方 不評	男性…説明が早すぎ、もっと丁寧に説明して欲しい。 女性…説明の途中で笑いだすのはやめてほしい。(意味がわからない)	
近畿	1日講習	設計	講師の話し方 不評	講師の声が小さく聞き取りにくいので、もう少し大きな声でお願いしたい。	
近畿	1日講習	設計	講師の話し方 不評	もっとわかりやすい計算方法はないのでしょうか。マイクが割れるかのような大きな声で、また語尾部分は小さな声聞き取れなかった(講師B)。	
近畿	1日講習	設計	講師の話し方 不評	講師の滑音、早口、読み間違い等で非常にストレスのたまる講習でした	
近畿	1日講習	設計	講師の話し方 不評	午後の講師の方の話し方ですが、語尾を明確に発言されませんので聞き取れません。もう少しはっきり話してください。	
中国	半日講習	設計	講師の話し方 不評	講師の方は大変お疲れ様でしたが、本当に聞き苦しい何言っているのか半分しかわかりませんでした。	
中国	半日講習	設計	講師の話し方 不評	女性講師は聞き取りやすい	
中国	半日講習	その他	講師の話し方 不評	話が聞き取りにくい、はっきりしゃべってほしい。	
四国	半日講習	設計	講師の話し方 不評	聞き取りにくい箇所がありました。人によっては良く聞こえなかったのは？	
九州・沖縄	1日講習	施工	講師の話し方 不評	講師の方がぼそぼそと話していて、聞きとりやすかった。テキストをただ読んでる感じがして要点がどこか分かりにくかったし、テキストもネットにあるものをそのままテキストにしているのじゃないかと思えるくらい要点がどこか分からなかった。この講習がこれからの仕事にプラスになると実感は出来ませんでした。学びたいと思っていた分野だったので楽しみにしていました残念です。	
九州・沖縄	1日講習	設計	講師の話し方 不評	午前中の講師が、口調も発音も音量も聞き取りづらく、内容もテキストに書かれていないだけの内容で、午後後の充実した中身が乏しかった。業務時間であるので、	
九州・沖縄	1日講習	設計	講師の話し方 不評	a.mの講習会、声ばかり聞き取りづらかったです。	
九州・沖縄	1日講習	設計	講師の話し方 不評	私は耳が悪いので声を少し大きくお願いしたいと思います。	
九州・沖縄	半日講習	設計	講師の話し方 不評	※講師の声が聞こえなかった	
九州・沖縄	半日講習	その他	講師の話し方 不評	講師の声聞き取りにくい。不愉快。こっちは金払ってます。ちゃんとした講習会にして下さい。真面目に勉強に来ます。	
北海道	1日講習	その他	講師としての質 不評	未経験者がこの講習だけで即実務に活かせるとは思えない。テキストの読み合わせだけではなく、スクリーン投影、ホワイトボード等の工夫が必要。公的資格へもつけないと業界をあげた動きにならないのでは？言い間違い、指摘意見が散見された。	講師としての質 不評
関東	半日講習	設計	講師としての質 不評	説明は良く勉強してから講義してほしい	
中部	半日講習	設計	講師としての質 不評	講師の説明がわかりやすかった。最初に概要を説明してから、細かいところを説明していった方がわかりやすい。 注意)午後の先生は問題ありますね。窓のひさし計算は「やらなくて良い」とお話されていた。業務の合理化のためと補足されていたので先生の立場もあるのだと理解します。ただ初めて参加された生徒へ発言の趣旨がどう理解されるかまで考慮すべきだと思います。少々配慮を欠いたお話だと捉えます。(たぶん詳しくない)。なぜなら「ひさし補正」はMCM・MHIに大きく影響(必ず詳細計算必須)IHの計算時には一次エネルギー削減に大きく関与するからです。発言に責任をお持ちいただけたらと思います。換気扇の説明もNGです。もっと勉強してください。	
中部	1日講習	その他	講師としての質 不評	午前中の講習でd/入をd分の入と何回も講師の方が読みました。午後の講義も漢字の「読みがいくつか気になりました。	
近畿	半日講習	現場管理	講師としての質 不評	講義中、用語について「天端」は「てんば」と読まれたほうがいいと思います。余計なお世話かもしれませんが、	
近畿	1日講習	設計	講師としての質 不評	講師により説明の丁寧さが異なりました。	
近畿	1日講習	設計	講師としての質 不評	午後の講師が大変わかりにくい。予習をして講習していただかないと時間の無駄。又、語尾に「…だ思う」や「…の様気がする」はやめていただきたい。講師に習っている方からすれば断定的な話をしてほしい。テキストの進め方も前後に進んだり戻ったり分かりにくい。スムーズに進めてほしい。テキストも誤字が多すぎる。今日講習に参加した人以外がみると間違いを生む！！	

近畿	1日講習	設計	講師としての質	不評	誤記の訂正が講習のさまたげとなっていた。講師の方が「～のような気がする」という発言は不適切である。不快。きちんと明確に発言できるよう準備すべきである。講習とガイドラインはやはり必ず要ると感じた。	
近畿	1日講習	設計	講師としての質	不評	わかりにくかった。「こっちの」「あっちの」と言われてもどれを指しているのかわかりません。講師が下調べをした上で講習してほしい。時間もお金も使ってきたので残念です。厳しい意見かもしれませんが本気でどう思います。	
近畿	1日講習	その他	講師としての質	不評	講師の先生には、先生らしく、もっとしっかりしてほしいです。説明ミス、自身の担当ではない間の居眠りetc...	
中部	半日講習	設計	講師の進行	不評	早すぎです。午前15分も余るのならばもう少し丁寧に進めてほしかったです。	講師の進行 不評
中部	半日講習	設計	講師の進行	不評	進行が早くてわかりづらい、話が聞きづらい時があった。	
近畿	半日講習	設計	講師の進行	不評	15:35～15:55までの20分間、最初に戻ると一度聞いたところの説明が始まった。時間があまったら他のところの説明するか、早く終わった方がいい。	
近畿	1日講習	設計	講師の進行	不評	講習の時間配分を間違えるなんて、下準備を以下にしていけないか。もっと真剣に取り組んでほしい。	
中国	半日講習	設計	講師の進行	不評	時間が限られた講習会なので講師の方も時間配分、内容等を分かりやすくスピーディーに講習してほしいと思いました。2部は時間が全然足りてないし、1部は何を言っているのかわかりません。	
九州・沖縄	半日講習	設計	講師の進行	不評	17:00で講習会は終了するようお願いいたします。	
北海道	1日講習	設計	講師	好評	講師の方の話が分かりやすかった	講師 好評
東北	1日講習	設計	講師	好評	午前の講師の先生は分かりやすかった。説明がうまい。午後の先生は眠気をさそう口調でしたが、丁寧でした。良かったです。	
関東	1日講習	設計	講師	好評	講師の先生の説明がわかりやすく、良く理解できました。	
関東	半日講習	設計	講師	好評	今までいろんな講師の方の講習会に参加してきましたが、講師の先生の主観を入れずに説明して下さったので、一番分かりやすかったです。ありがとうございました。	
関東	1日講習	その他	講師	好評	いずれの講師の方もわかりやすい解説だと思いました。施工の方も受けたいと思います。	
北陸	半日講習	施工	講師	好評	講師の方の話し方がよく、内容は少しむづかしい所があったが、わかりやすく、集中できたのでよかったです。	
北陸	半日講習	設計	講師	好評	2人目の講師の方の説明がすごくわかりやすかったです	
中部	半日講習	設計	講師	好評	午前中の先生の説明はスムーズで分かりやすかった。	
中国	半日講習	設計	講師	好評	講師の説明がとても良かった。会場(室内)が少し暑かった。	
中国	半日講習	その他	講師	好評	タイムスケジュールがかなりタイトだったようですがとてもためになりました。講師の方がとても素晴らしいかと思います。	
九州・沖縄	1日講習	設計	講師	好評	講師の方に休み時間を使って質問出来たので良かったです。実際に実務をされている方でしたので、的がずれてなくて、ストレスなく話が聞けました。	
九州・沖縄	半日講習	その他	講師	好評	短い時間で若干時間不足でしたが、講師は良くまとまられていて、わかりやすかったです。	

設計		要望・意見などー受講中の態度・マナーについて				
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目	
関東	1日講習	現場管理	態度・マナー 講師	考査の時、講師の方の話し声が良いになった。テキストの訂正箇所が多い。講義中に訂正部について、全部とは言わないが、重要部について指示があると良い。	態度・マナー 講師	
関東	1日講習	その他	態度・マナー 講師	短時間で、詰め込みの為、戻り学習が必要である。※講師の方が、試験中ずつと話し声が聞こえ大変迷惑である。講師の資質に問題。今度、検討されたし！	態度・マナー 講師	
中国	半日講習	設計	態度・マナー 講師	テキスト中に講師の方がずつと私語をしていたのでやめてほしい。うるさい。		
関東	半日講習	設計	態度・マナー スタッフ	講習中、テキスト回収者のヒールの足音が気になった(スニーカーをはいてほしい)	態度・マナー スタッフ	
中部	半日講習	無回答	態度・マナー スタッフ	最初に挨拶をされた会長様(?)の話された内容が正直不愉快だった。あんな内容を話されるのであれば来てほしくない。受講者のやる気をなくすような言葉かけは遠慮願います。		

設計		要望・意見などー省エネ施工への理解を求めたい対象について				
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目	
九州・沖縄	半日講習	設計	いろんな人	現場の施工者、大工さんを始め職人さんたちの意識啓発が必要だと思います。および工務店や事務所の開設者。	いろんな人	
東北	半日講習	設計	大工、職人、施工者、現場管理者	実際、設計は良くても施工職人が施工方法を理解せずに、断熱性能を落としているのではないかと感じている。	大工、職人、施工者、現場管理者	
北陸	1日講習	現場管理	大工、職人、施工者、現場管理者	定期的に実際現場で施工する大工などにも周知願いたい。		
北陸	半日講習	設計	大工、職人、施工者、現場管理者	とにかく断熱に関しては適切な施工が重要である。施工技術者、特に実際に現場で敷設、充填施工を行う「大工」に対する啓蒙が最重要だと考える(現場代理人だけではダメ)		
中部	半日講習	施工	大工、職人、施工者、現場管理者	普段から設計等で関わっている人は分かる(内容)が、施工者とかが分からないと良い案が出来ないと思います。施行者講習を増やして義務化した方が良いと思う。		
近畿	1日講習	現場管理	大工、職人、施工者、現場管理者	実際の施工者の省エネ、断熱施工、気密施工に対して人によって意識レベルがバラバラ。特に個人の施工者は情報に触れる機会が無いので義務化しないと普及しないと思います。		
九州・沖縄	1日講習	設計	大工、職人、施工者、現場管理者	断熱材に隙間があっても平気な現場関係者がまだ多い。彼らへの意識を変えさせることは大変重要と実感しているので、こうした講習会への参加が求められる。		
東北	半日講習	その他	建主	エンドユーザーに対する理解を得る為の方法を考える必要があります。	建主	
関東	半日講習	設計	建主	省エネ工事をする場合建設費が上がっているか？建設主がそれらを分かっているか？それらを周知していくことが大切。又、AKなどを全戸に入れなくてはならないか？		
関東	半日講習	設計	建主	地球温暖化防止に一般の方の関心を高めたい		
関東	1日講習	施工	建主	建築主にも省エネ内容を告知してほしい(義務化のこと)		
関東	1日講習	現場管理	建主	結局は施主側の費用負担にかかるところが大きいので、利点をどう上手に伝えるかが、今後の普及にはとても大事だと思います。		
中部	1日講習	設計	建主	12-7、すべてにおいて重要だとは思いますが、1〜3は当然ですが、4.施主向けは長い目で見て必要です。施主の目、知識の向上には何よりも監理に適していますから。		
近畿	1日講習	設計	建主	12-7について、建築主(エンドユーザー)側の意識啓発の中に、必ず金額面の意識構築を盛り込むべきだと思う。(これは省エネの分野のみの話ではないが)		
九州・沖縄	半日講習	設計	建主	後半の講義がかなり早くて大変だった。・建築主にも省エネ基準等でコストアップになってゆくことを知ってほしい。		
東北	半日講習	その他	その他の分野	行政等の審査する側も、身近で受けられる講習がないため、行政も対象として欲しい。	その他の分野	
中国	1日講習	その他	その他の分野	普及、施工方面へ従事していないので内容が少し難しかったですが、大手ハウスメーカーの営業担当は当たり前のようにUA値やRA値をアピールします。もっと営業担当にも易しく、お客様へ伝えられれば普及していくのではないかと考えます。		

設計		要望・意見などー制度、特定の工法・材料について				
地域	1日・半日	職種	項目	記述内容	項目	
東北	半日講習	現場管理	省エネ施策	制度そのものに、将来性と先見性が無いと思われます。2020年以降の環境には対応できないと思われます。官僚の天下りと大手建材メーカーのための制度づくりでは、これからの若者はついてきません。今の中高年層のマスターベーションにならないよう、ご検討ください。これからは、世界はシンプルに向かいます。複雑を好むところから(2016年から)淘汰が始まります。シンプルを目指して下さい、お願いします。	省エネ施策への批判的意見	
関東	1日講習	設計	省エネ施策	省エネルギー法を行うのも良いですが、デザインのままにしない程度、あるいは緩和処置等も考慮して頂きたい。		
関東	半日講習	設計	省エネ施策	現状、外皮計算、一次エネルギーの計算を社内で行ってもフラット35、長期優良、低炭素の申請をしなくても外部のcheckができて、最低でも10万円/1棟位費用がかかっちゃう。それらの証明書を必要としないケースも多く、義務化に向けてリーズナブルな証明書の設定してほしいです。		
関東	1日講習	設計	省エネ施策	省エネ住宅は建築コストが上がりますが、国からの補助金が解りにくく、建築主が省エネを推進しない状況だと思います。補助金の充実を求めたいと思います。		
関東	半日講習	設計	省エネ施策	難しく、しつこく改正があるので、とても難解。これでは省エネは広まらないよ。		
関東	半日講習	設計	省エネ施策	省エネルギーの考えは理解できるが、マンション等、多種住戸が存在する場合の計算は時間の無駄である。結局コストupにつながるだけ。無意味		
関東	半日講習	設計	省エネ施策	施工についても聞いてみたいと思いました。行政、確認機関等による現場チェックが必要だと思います。算定プログラムの紹介と使い方を説明していただけたらより実践的だと思います。		
関東	半日講習	設計	省エネ施策	実務において外皮計算の社会的コストと省エネ効果に非常に疑問です。		
関東	半日講習	その他	省エネ施策	窓の多い家が建てられなくなる法律みたいなので反対したい。個人の家で窓の量まで限度を定めるべきじゃないと思う。生死にかかわるような問題じゃないので適合させる意味が理解できない！もっと大きなマンション等だけで充分じゃないのか？		
中部	1日講習	設計	省エネ施策	省エネ法の義務付けはやめてもらいたい。施主の選択で十分。地球温暖化の意味付けが嘘(日本の内容がおかしい)		
中部	半日講習	設計	省エネ施策	省エネ住宅に対して税務上のインセンティブがあると良い		
中部	半日講習	設計	省エネ施策	省エネルギーに関する計算がややこしい。もっと簡易に可能な方法を検討希望します。		
中部	半日講習	設計	省エネ施策	省エネは国策として必要なのでしょう。でも本当にCO2排出量を減らしたいのであれば、実質的に建築(新築、増築)を減らすことだと思う。その上で国や行政などに管理されるのではなく、建築主、建築士、工務店それぞれが本当に必要なもの、本当に質の良い建築を追求することが大事だと思う。国が管理して、今の産業構造や業界を変えず、安易な方法で雇用を守っていく考え方には賛成できない。本講習も比較的誰でもできる方法を取らせて、それで業界を運営していくことの一環でした。太陽光をすごく評価しているようですが、太陽光は使用しなくなった際、どのように廃棄するお考えですか？必ず明確な答えをお願いします。		
近畿	1日講習	施工	省エネ施策	計算が細かいすぎるのでは？		

近畿	1日講習	施工	省エネ施策	設計士は、手がかかると計算してくれません。自身で計算し、断熱材組み込んでます。下請の場合は管理者も一切建築主(施主様)へ省エネルギーを勧めないのが現状です。施工できる会社への補助金制度を設定しないと数社が努力しても現実難しいと思われます。努力されている会社へ(工務店レベル)認定制度や補助制度を設置していただきたいです。	
近畿	1日講習	設計	省エネ施策	何でこんな計算を提出せなあかんのかわからん。意味不明。こんな計算方法考えたのはよほどヒマな人間やろうな。	
近畿	1日講習	設計	省エネ施策	実務での判断は必要ですが、本当に有効手段となるのか、また、現場適合判断が、住宅において可能な範囲を超えていないかどうかで、設計が難しだけで終わるよう考えます。	
中国	未回答	設計	省エネ施策	無駄と思われる仕事が増えている。いろいろな制度をまとめる必要を感じています。	
中国	半日講習	設計	省エネ施策	何のための省エネか?が十分理解できないまま、業界が動いている感じが、本当に住宅に住む人にとって快適な暮らしができていくか疑問である。	
四国	半日講習	設計	省エネ施策	講習会については問題ないのですが、省エネルギーについてももう少し風通しとかを考えてもらいたいと思っております。	
四国	1日講習	その他	省エネ施策	次世代省エネ、25年基準では高性能と呼べないと思います。	
九州・沖縄	半日講習	施工	省エネ施策	机上論ばかりで現場との乖離はいまぬ気がする。	
九州・沖縄	半日講習	設計	省エネ施策	アメリカのLEEDに似ていますが、日本は海外より湿度が多いので断熱とともに、除湿ももっと考えていくべきではないでしょうか?	
九州・沖縄	半日講習	設計	省エネ施策	現実問題としてまだ外皮計算等やらないので制度化された時にならないとわからないが、現段階より取り組みないといけないと思った。でもどうしてこんなにもめんどろな制度をしないといけないのか理解にくるしむ。省エネに関してはあんなに近しい方が元気の様な気がします。	
九州・沖縄	半日講習	設計	省エネ施策	地域区分について「奄美」は沖縄地域としてほしい	
九州・沖縄	半日講習	設計	省エネ施策	H25年度基準がこの先義務化されるが、一律に規制してしまうのは過剰だと思う。施主のライフスタイルに合わせて基準に幅をもたせるべき。	
近畿	1日講習	設計	高気密・高断熱	高断熱・高気密ばかりを考えてもエアコンが必要な家しかできないと思う	高気密・高断熱
近畿	1日講習	設計	特定の工法・材料	新築で竹小舞士塗壁を行う場合、基準がなし。自治体の方もマニュアル通りで困っています(全国で)。特に京都では土塗壁多いかと...世界の日本の技術を守るためには京都独自でも動いていただきたいとします。木を活かす続ける為に!	特定の工法・材料
東北	半日講習	施工	リフォーム	リフォームに関しても、同様のスペックを持たせていくのであれば、金を払う建築主、それを請負者が理解していかねばいけないと思う。新築だけではなく、リフォームに関しても、補助金を出し続け、リフォームの改善支援策を考えた方がよいと思います。	リフォーム
東北	半日講習	現場管理	リフォーム	住宅の省エネルギー化には必要と思うが、新築と違って既存の建物の改修も進められないか、全体が省エネルギー住宅にならないかとも思います。但し機械類については、取替えがあるので可能であるかも。	
九州・沖縄	半日講習	設計	設備	一次エネルギーの計算において、薪ストーブやペレットストーブの有用性を考慮に入れてもらえたら...と思います。講習の内容とは関係ありませんが...	設備

設計			受講後の感想など		
地域	日・半日	職種	項目	記述内容	項目
北海道	1日講習	設計	(再)確認ができた	内容は易しかったが良い復習となりました。ありがとうございました。	(再)確認ができた
中部	1日講習	設計	(再)確認ができた	計算方法を再確認でき、注意点が整理することができた。	
中部	1日講習	設計	(再)確認ができた	基本を再確認できて良かったです。ありがとうございました。	
中国	半日講習	設計	(再)確認ができた	基本は勉強してはいたのですが何となくわかっていけたが、外皮計算については少しスピードが早くて焦った。細かいところが再確認できてよかった。	
四国	1日講習	設計	(再)確認ができた	普段はソフトによって自動計算されている部分もあります。ですので、再度断熱性能について確認する機会が持て、大変良かったです。ありがとうございました。	
北陸	1日講習	設計	今後が心配	講習内容はわかりやすかったが、実務には活かせるかは不安である	今後が心配
近畿	1日講習	設計	今後が心配	内容はすばらしいと思うが、設計者の業務量の増大に対する何らかのフォローがあるのか大変不安。	
近畿	1日講習	設計	今後が心配	資料にあがっている材料以外は大変使用しにくい状況になるのではないかと心配しています。	
北海道	1日講習	現場管理	その他	判定プログラムを活用していく必要があると感じました。	その他
北海道	1日講習	設計	その他	改めて学習し自分の知識として仕事に活かしていきたいと思いました。	
東北	半日講習	現場管理	その他	まだ基礎のみがしておらず、質問によりは答えられませんでした。すみません。	
東北	半日講習	設計	その他	H25基準の省エネ計算について予備知識があったので講義についていたように思います	
東北	半日講習	設計	その他	断熱住宅はさまざまな工法等がある為、特に寒冷地において、現場にたすさわものすべての意思統一が必要と思われるので、良い点だけの表示を「業者の信用」としないで、第三者の利用も含めて、考慮した住宅等を目指したい。	
東北	半日講習	設計	その他	省エネポイント(新築書類)の書類の際、この計算で行き詰まりました。もっと早く勉強すれば良かったと思いました。ありがとうございました。	
東北	半日講習	設計	その他	食いつくのに時間がかかりそうです。	
東北	半日講習	設計	その他	現在は、住宅性能評価において、省エネ関係の基準を取り決めることが多い一方、管理側への伝達が細かすぎて伝わらないことがある。申し少し分かりやすくなりませんかと思う。	
東北	半日講習	設計	その他	この講習会をマスターするには、事例を挙げ、じっくり取り組みたいと、私には理解するのは無理である。	
関東	半日講習	施工	その他	文章問題が苦手です	
関東	半日講習	設計	その他	計算プログラムがあつて良かったと思う	
関東	半日講習	設計	その他	建築士会などでもっと省エネに関する講習会を開催して欲しい	
関東	1日講習	設計	その他	本日はありがとうございました。今回の講習にて、改定される基準にすり合わせる要素が多々ありそうなので、今一度見直しをしたいと思えます。	
関東	半日講習	その他	その他	半日はかなりハードでした。ギリギリ理解できました。	
関東	1日講習	その他	その他	・質問については、設計自体は行っていないので記入していません。・テキストを見たら、大変わかりやすかったので省エネおよび断熱の基本的内容を勉強したいと思受講を申し込みました。	
関東	1日講習	その他	その他	何度か同じ内容に触れているうちに、だんだん理解できるようになってきました。もう一歩感じます。	
関東	1日講習	施工	その他	計算は難しかったが、試験ではあまり難しい問題はなかった。	
関東	1日講習	現場管理	その他	講習会は半日くらいが良いです。	
関東	半日講習	設計	その他	初めて聞く言葉ばかりなので面くらったが、再度テキストを読みかえしたい。	
関東	半日講習	設計	その他	テキストを販売してほしい。	
関東	半日講習	設計	その他	大変	
関東	半日講習	設計	その他	計算方法が不慣れに加え、知識があやふやなので、整理したい。自分のものとして今後活かしていければ、やり方として教えてくれるのでやりやすいのではと思った。	
関東	半日講習	設計	その他	断熱性能向上は省エネ効果もありますが、なんといっても健康に(特に冬場の室内環境による)大いに効果があると実感しています。特に住宅の確認が法定化されれば日本の住宅の大きな変革となると思います。	
関東	半日講習	設計	その他	良い事だと思います。	
関東	半日講習	その他	その他	建築会社によって省エネに対して温度差がある為情報を発信していきます。	
関東	半日講習	その他	その他	少しペースが早いと感じましたが、時間的にはこのぐらいが適当かとも思いました。	
関東	半日講習	その他	その他	建材メーカーの為、質問12-1~5は回答しておりません。ご了承ください。建材メーカーとしても、住宅の省エネ性能向上を啓蒙していきたいのですが、質問12-7のように、「カウンターノーマット」が見えない、もしくは多数いる、という状況です。啓蒙方法等についてのフィードバックなどがあればありがたいです。	
北陸	1日講習	現場管理	その他	この計算で得られるものと失うもの、時間等で比較するとバカバカしくなってしまうが、覚えていて損はないと思います	
北陸	1日講習	設計	その他	施工編も受講してみたい	
北陸	1日講習	設計	その他	難しくはないが少し面倒だと思った	
北陸	1日講習	設計	その他	気密シート・気流止め等、施工が難しい...とにかく断熱の施工精度を大工さんに望める気がしない...。もっと方法、工法ないのかと思います。	
北陸	半日講習	その他	その他	次は施工の研修も受講したい。	
中部	半日講習	施工	その他	・地球温暖化、CO2と温暖の関係が疑問視されている中今後の方針が気になります。・日本においては省エネルギー対策は必要だと思います。	
中部	1日講習	設計	その他	直近で届出があるのだが、なかなか難しく、しかも住宅ではなく非住宅(病院)のため、誰に教授をお願いしたらよいのかもわからないが...	
中部	半日講習	設計	その他	難題です。	
中部	半日講習	設計	その他	計算端数処理について、安全側(高性能側)切捨て、仕上げ、軒数を間違えた	
中部	1日講習	設計	その他	もう少し簡単な計算で	
中部	1日講習	設計	その他	断熱材メーカーが、自社の商品を売りたいがためにグラスウールを悪く言うケースが多い。それにふりまわされている工務店も多い。どの断熱材もしっかりと施工する事が前提。どうにかならないものか...?	
中部	半日講習	設計	その他	もっと早く受講すれば良かったです。独学で計算しておりました。	
中部	1日講習	設計	その他	裏面に関しては、まだ入社したばかりで本格的な設計に携わっていない為、分かりません。	
中部	半日講習	設計	その他	何回か受講しましたが、仕様規定など改訂もあり、使いやすさとは思いますが、計算する力をつけるのが大切かと思えます。	
近畿	1日講習	施工	その他	老いて、なまけていた事を悔る事しきり...	
近畿	1日講習	設計	その他	講習会については特にありません。ありがとうございました。誰が計算しても同じ答えになる様な仕組みをつくる事が必要だと思います。(建築主に迷惑がかわらない為)	
近畿	1日講習	設計	その他	①ZEHをみずえた内容が開きたかった。そのための外皮性能設定のポイント、一次エネルギー設定の留意点の解説を期待していました。②外皮性能計算プログラムは多くあるが、目的に応じた選定ができることを伝えて欲しい(例:省エネ性能を趣味レポートする場合、隣建物を入力し、実質的な日射取得率を検討できるプログラムがある等)	

近畿	1日講習	設計	その他	BIM
近畿	1日講習	設計	その他	ホームページの情報を最新にしてください。
近畿	1日講習	設計	その他	内部結露について問題対策が必要では…と思います。
近畿	1日講習	設計	その他	テキストに貼るインデックス・付箋を持ってくればよかった。
近畿	1日講習	設計	その他	50%が適合以外とすれば、繰り返し研修を行う事が必要だと思います。
近畿	1日講習	その他	その他	施工技術者講習も受けてみたい。
近畿	1日講習	その他	その他	今後も、法令等の改正に対する講習の開催を各種団体に望みます
中国	半日講習	施工	その他	一回ではなかなか理解しにくい。
中国	半日講習	設計	その他	数回省エネでフラット35をしたことがあったのである程度わかった。
中国	半日講習	設計	その他	今後もよろしくお願ひいたします。
中国	半日講習	設計	その他	予習をしていくべきでした。講師に問題はありませんが、私の注意力散漫でした。
中国	半日講習	設計	その他	会場係員の行動に
中国	半日講習	設計	その他	講習会について何もありませんが、H25の基準の話とだけ、「計算方法」という手法論よりもその断熱材(普及しているものを見直し)にメスを入れないと建物のスペックは底上げしない、グラスウール・アルミサッシなんて次世代基準においてはずで「化石」であることを広める側の方々に周知して欲しいと切に願います。
四国	半日講習	現場管理	その他	今後の仕事につなげていきたいと思ひます。ありがとうございました。
四国	半日講習	設計	その他	これからもっと勉強していかないと、時代の流れについていけないかなと感じました。いつまでも勉強が必要と感じました。ありがとうございました。
四国	半日講習	設計	その他	建物全体として、学んでおこうと思ったが、部位別で終わったとの印象がある。現在変更があったので、以前計算していたが外注している。この講習では、まだ外注の必要がある。
四国	半日講習	設計	その他	略算がよりすめがいいのでは。
四国	1日講習	設計	その他	仕様基準の計算は普通の業務では行わないので、あまりならなかった。(性能評価等で申請を出す場合は性能基準で計算している)
九州・沖縄	半日講習	設計	その他	2020年から省エネ基準が義務化になるのに必要。2030年にはゼロエネに対する基準が義務化になるから大変な時代になると思つてます。ますます家を建てる方が減るのでは?何か考えて頂きたい。エコはいいと思ひますが…
九州・沖縄	半日講習	設計	その他	受講について予備知識が必要と思われた。
九州・沖縄	半日講習	設計	その他	・開口部比率等で0.13未満であれば自由なデザイン設計が難しくなるのでは。省エネとデザイン、コスト等のバランスが必要であると感じました。／・施主との設備機器の打ち合わせが必要と思ひました。
九州・沖縄	1日講習	設計	その他	設計している建物の省エネ性能について施工者やオーナーに丁寧に説明することは、とても大切です。(なかなか分かってもらえませんが…)
九州・沖縄	1日講習	設計	その他	これから省エネ住宅については必要なことと思う。住宅設計にも今回のことを採用していきたい。
九州・沖縄	半日講習	設計	その他	テキストを自分で勉強しないとならないと思ひました
九州・沖縄	半日講習	設計	その他	一度自身で演習してから受講がいいですね
九州・沖縄	半日講習	設計	その他	どの程度のほうが標準になるのかな?とは思ひます。
九州・沖縄	半日講習	設計	その他	一項目毎はわかりやすかったのですが、全体の流れが今ひとつ理解できていないような気がします。設備は特に。
九州・沖縄	1日講習	設計	その他	講習を通じて設計者としての情報取得は必要だが、施工方法を正しく理解し実施する事が重要と感じた。通気止めなど、いまだに施工していない所も多いように思われる。
九州・沖縄	半日講習	その他	その他	行政としても省エネの必要性、取り組み方法等について業界に情報提供が必要と感じており、良い機会であると思ふ。
九州・沖縄	1日講習	その他	その他	施工者でないため断熱仕様について回答できませんでした。
九州・沖縄	1日講習	その他	その他	省エネについては重要性は認識しているものの、中々実務レベルの理解が国の制度等についていけない感じがするので、今回のような講習会を多数の方に受講していただくことが必要だと思ひました。昔ながらの木造の工法も継承していく必要があるのでは、それとの関係がどうなるのかが難しいと思ひます。
九州・沖縄	1日講習	その他	その他	講習会の内容がより現場に浸透すると良いなと思ひました。

平成27年度国土交通省補助事業 住宅市場整備推進等事業
住宅省エネ化推進体制強化事業
～省エネ設計・施工に関する実態調査～ 報告書

平成28年3月

一般社団法人 木を活かす建築推進協議会

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-2-19 アドレスビル 5F

TEL:03-3560-2882 FAX:03-3560-2878 URL: <http://www.kiwoikasu.or.jp>
